

荒神平・吹上遺跡

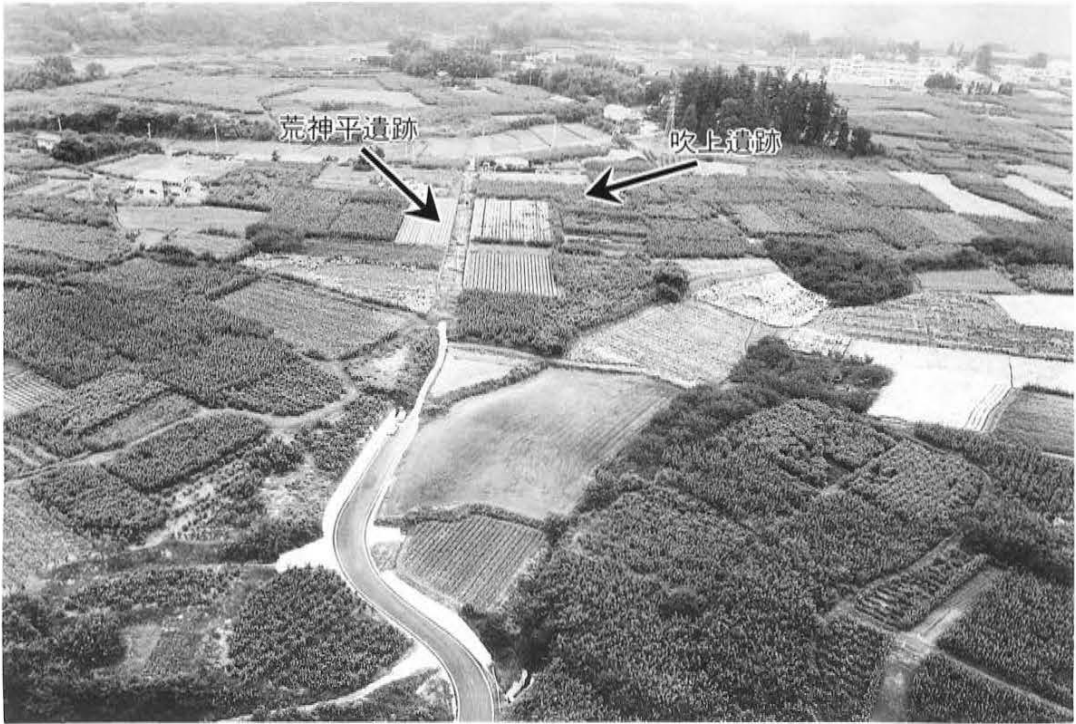
——市道東491号線建設事業・さざんかタウン鷺宮
住宅団地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書——

1995

群馬県安中市教育委員会

荒神平・吹上遺跡

——市道東491号線建設事業・さざんかタウン鷺宮
住宅団地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書——



荒神平・吹上遺跡 遠景



荒神平・吹上遺跡 全景

序

安中市は群馬県西毛地域のほぼ中心、浅間山、妙義山の裾野に位置する田園都市です。荒神平・吹上遺跡は市の南部鷺宮地区に位置します。鷺宮地区は安中市でも有数の遺跡集中地区である中野谷地区から東に延びる丘陵上にあり、中野谷地区同様遺跡密度の高い地区です。荒神平・吹上遺跡は、この鷺宮地区にある咲前神社の北の丘陵上に位置します。今回の発掘調査では、弥生時代の後期と古墳時代の前期の集落が中心的に確認され、多くの遺構、遺物が検出されこの時代の安中市を考える上でたいへん貴重な資料が得られました。また咲前神社に関係すると思われる遺構も検出され、貫前神社の前の宮と伝えられる咲前神社を考えていく上で重要な資料となることでしょう。

発掘調査は、このような遺跡の様子を後世の人々に伝えてゆくために記録保存の措置を講ずるものです。

こうした、埋蔵文化財はかけがえのない郷土の遺産であります。市民の皆様にも郷土の歴史を学習していただけるよう、社会教育、学校教育の場で広く活用を図り、文化財愛護の精神を広く普及するよう努めてゆく所存であります。

終わりに、発掘調査に御協力していただいた地元の皆様や、調査に従事していただいた大勢の方々にはこの場を借り厚く御礼を申し上げたいと存じます。

平成7年3月

安中市教育委員会

教育長 山 中 誠 次

例 言

- 1 本書は安中市土木課が実施した市道491号線拡幅事業に伴う荒神平遺跡（略称G-13）及び安中市土地開発公社の実施したさざんかタウン鷺宮住宅団地造成事業に伴う吹上遺跡（略称G-22）の埋蔵文化財発掘調査報告書である。事業主管課は違うが同一遺跡内の調査のため今回、荒神平・吹上遺跡として報告する。
- 2 発掘調査は荒神平遺跡が平成2年度、吹上遺跡が平成4年度に実施し、遺物整理は平成5年度・平成6年度に実施した。
- 3 発掘調査は荒神平遺跡が安中市教育委員会社会教育課文化財係主事大工原豊が、吹上遺跡は安中市教育委員会社会教育課文化財係主事千田茂雄が担当した。
- 4 遺物整理及び本書の編集、執筆は千田が行った。石材分析は磯貝基一（元県立高校教諭）に委託して行った。
- 5 遺構の写真撮影は荒神平遺跡を大工原、吹上遺跡を千田が行った。航空写真・遺構実測用写真は（有）青高館に委託して行った。また遺物の写真撮影・実測用写真撮影は、写真家小川忠博に委託して行った。
- 6 遺構平面図の整理作成・トレース版組は、千田、氏家芳子、古立真理子、稲葉恵美子、が行った。
遺物の実測・トレース版組は、千田、氏家芳子、古立真理子、稲葉恵美子、矢島恵美子、須藤明子、小川綾子、田中佳子、高林直美、斉藤説成、斉藤雅美、原田加代が行った。
写真図版の作成は須藤明子が行った。
- 7 調査区の国家座標取付及び、測量基準杭の設置は（株）大成測量に委託して実施した。
- 8 今回の調査における記録、出土遺物は安中市教育委員会が保管している。
- 9 調査及び遺物整理の期間中次の方々に有益な指導、助言、協力を行っていただいた。記して感謝の意を表したい。また発掘調査及び遺物整理に従事していただいた方々に厚くお礼申し上げます。（敬称略・50音順）

井上慎也 小野和之 神保侑史 津金沢茂吉 平野進一 右島和夫 若狭徹 和田正

※若狭徹氏には、弥生土器の整理にあたり多大なご協力をいただいた。厚くお礼申し上げます。

凡 例

- 1 荒神平遺跡全体図の縮尺は1/400である。

吹上遺跡全体図の縮尺は1/500である。

- 2 遺構実測図の縮尺は1/80である。

- 3 遺物実測図の縮尺は次のとおりである。

土器：1/4

小形石器：2/3、中形石器：1/3、大形石器：1/6

- 4 石器実測図中の記号は石材を示し、主な略号は以下のとおりである。

O b：黒曜石 C h：チャート S h：頁岩 H S h：硬質頁岩

S c h：輝緑凝灰岩 B A n：黒色安山岩 A n：安山岩 S S：砂岩

S c：結晶片岩 G r R：緑色岩類 T f：凝灰岩 B s h：黒色頁岩

- 5 石器実測図中の細密平行線は使用痕・研磨痕の範囲を示す。

磨石・凹石・石皿では基本的に使用部分を白抜きとし、現礫面は点描とした。ただし、一部使用部分を含め点描で表現したものもある。そして、凹石の場合、凹と磨面の切り合い関係を示すため、凹→磨では凹の範囲を波線で表現し、磨→凹では実線で表現した。

石棒等は点描により表現した。

- 6 土層説明中での記号、略称は次の通りである。

色調<：より明るい方向を示す（例1<2：1より2の方が明るい）

しまり、粘性 ◎：あり、○：ややあり、△：あまりない、×：なし

混入物 ◎：大量、○：多量、△：少量、*：若干、×：なし、

A s - A：浅間A軽石、A s - B：浅間B軽石、Y P：板鼻黄色軽石、

R B：ロームブロック、R P：ローム粒子、W P：白色粒子、

R e P：赤色粒子

- 7 荒神平遺跡の遺物分布図の略号は次の通りである。

●H（土師） ○Y（弥生） ▲S（石器） △S E（須恵） ★F e（鉄） ☆C（炭）

遺物の多いものはセクションポイントを中心とし線引きしその中に含まれる物のみをセクション図中に示した。

- 8 吹上遺跡の遺構平面中●のみは16分割の基準点を示す。

- 9 石器の分類は、大下原遺跡・吉田原遺跡1993の分類基準に基づく。

目 次

口 絵
序 言
凡 例
目 次

I 調査に至る経過	1
II 調査の方法と経過	1
III 遺跡の地理的・歴史的環境	3
IV 層序	8
V 荒神平遺跡の概要	10
VI 吹上遺跡の概要	84
VII まとめ	274
1 古墳時代～奈良・平安時代の土器群の変遷について	274
2 掘立柱建物址について	285

挿 図 目 次

第 1 図 荒神平・吹上遺跡と周辺遺跡	5	第 12 図 Y-2 号住居址実測図	15
第 2 図 遺跡位置図 (1:10,000)	6	第 13 図 Y-2 号住居址出土の遺物(1)	16
第 3 図 調査区設定図 (1:2,500)	7	第 14 図 Y-2 号住居址出土の遺物(2)	17
第 4 図 基本層序柱状図	8	第 15 図 Y-3 号住居址実測図	18
荒神平遺跡		第 16 図 Y-4 号住居址実測図	18
第 5 図 J-1 号住居址実測図	11	第 17 図 Y-5 号住居址実測図	19
第 6 図 J-1 号住居址出土の土器	11	第 18 図 Y-6 号住居址実測図	19
第 7 図 J-2 号住居址実測図	12	第 19 図 Y-7 号住居址実測図	20
第 8 図 J-2 号住居址出土の土器	12	第 20 図 Y-7 号住居址出土の遺物	20
第 9 図 荒神平遺跡出土の石器・石製品	13	第 21 図 Y-8 号住居址実測図	21
第 10 図 Y-1 号住居址実測図	14	第 22 図 Y-8 号住居址出土の遺物(1)	22
第 11 図 Y-1 号住居址出土の遺物	14	第 23 図 Y-8 号住居址出土の遺物(2)	23

第 24 図	Y-8号住居址出土の遺物(3) …24	第 54 図	H-18号住居址出土の遺物(2) …42
第 25 図	Y-8号住居址出土の遺物(4) …25	第 55 図	H-18号住居址出土の遺物(3) …43
第 26 図	Y-9号住居址実測図 ……………26	第 56 図	H-19号住居址実測図 ……………44
第 27 図	Y-10号住居址実測図 ……………27	第 57 図	H-19号住居址出土の遺物(1) …44
第 28 図	Y-10号住居址出土の遺物 ……27	第 58 図	H-19号住居址出土の遺物(2) …45
第 29 図	Y-11号住居址実測図 ……………28	第 59 図	H-20号住居址実測図 ……………45
第 30 図	Y-11号住居址出土の遺物 ……28	第 60 図	H-20号住居址出土の遺物 ……45
第 31 図	H-1号住居址実測図 ……………29	第 61 図	H-21号住居址実測図 ……………46
第 32 図	H-1号住居址出土の遺物 ……30	第 62 図	H-21号住居址出土の遺物 ……46
第 33 図	H-2号住居址出土の遺物 ……30	第 63 図	H-22号住居址実測図 ……………46
第 34 図	H-2号住居址実測図 ……………30	第 64 図	H-22号住居址出土の遺物 ……46
第 35 図	H-3号住居址実測図 ……………31	第 65 図	H-23号住居址実測図 ……………47
第 36 図	H-3号住居址出土の遺物 ……32	第 66 図	H-23号住居址出土の遺物 ……47
第 37 図	H-4・5号住居址実測図 ……33	第 67 図	H-24号住居址実測図 ……………47
第 38 図	H-4・5号住居址出土の遺物…33	第 68 図	H-25号住居址実測図 ……………48
第 39 図	H-6・7・8号住居址実測図 ……34	第 69 図	H-25号住居址出土の遺物 ……49
第 40 図	H-6号住居址出土の遺物 ……34	第 70 図	H-26号住居址実測図 ……………49
第 41 図	H-9号住居址実測図 ……………35	第 71 図	H-26号住居址出土の遺物 ……49
第 42 図	H-9号住居址出土の遺物 ……35	第 72 図	H-27号住居址実測図 ……………50
第 43 図	H-10・11号住居址実測図 ……36	第 73 図	H-27号住居址出土の遺物 ……50
第 44 図	H-11号住居址出土の遺物 ……36	第 74 図	H-28号住居址実測図 ……………51
第 45 図	H-12・13・14号住居址実測図 ……………37	第 75 図	H-28号住居址出土の遺物 ……51
第 46 図	H-12・13・14号住居址出土の遺物 ……………38	第 76 図	HT-1掘立柱建物址実測図 …52
第 47 図	H-15号住居址実測図 ……………39	第 77 図	土坑実測図(1) ……………53
第 48 図	H-15号住居址出土の遺物 ……39	第 78 図	土坑実測図(2) ……………54
第 49 図	H-16号住居址実測図 ……………40	第 79 図	土坑・その他の出土遺物(1) ……55
第 50 図	H-17号住居址出土の遺物 ……40	第 80 図	土坑・その他の出土遺物(2) ……56
第 51 図	H-17号住居址実測図 ……………40		吹上遺跡
第 52 図	H-18号住居址実測図 ……………41	第 81 図	J-1号住居址実測図 ……………85
第 53 図	H-18号住居址出土の遺物(1) …41	第 82 図	J-2号住居址実測図 ……………85
		第 83 図	J-3号住居址実測図 ……………86
		第 84 図	J-4号住居址実測図 ……………86

第85図	J-1号住居址出土の土器(1) …87	第116図	Y-6号住居址実測図……………108
第86図	J-1号住居址出土の土器(2) …88	第117図	Y-6号住居址出土の遺物……………108
第87図	J-1号住居址出土の土器(3) …89	第118図	Y-7号住居址実測図……………109
第88図	J-2号住居址出土の土器(1) …89	第119図	Y-7号住居址出土の遺物……………109
第89図	J-2号住居址出土の土器(2) …90	第120図	Y-8号住居址実測図……………110
第90図	J-3号住居址出土の土器(1) …90	第121図	Y-8号住居址出土の遺物……………110
第91図	J-3号住居址出土の土器(2) …91	第122図	Y-9号住居址実測図……………111
第92図	J-3号住居址出土の土器(3) …92	第123図	Y-9号住居址出土の遺物……………111
第93図	J-4号住居址出土の土器 ……92	第124図	Y-10号住居址実測図……………112
第94図	吹上遺跡出土の石製品・土製品 ……………93	第125図	Y-10号住居址出土の遺物……………113
第95図	J-1号住居址出土の石器(1) …94	第126図	Y-11号住居址実測図……………114
第96図	J-1号住居址出土の石器(2) …95	第127図	Y-11号住居址出土の遺物……………114
第97図	J-2号住居址出土の石器(1) …95	第128図	Y-12号住居址実測図……………115
第98図	J-2号住居址出土の石器(2) …96	第129図	Y-12号住居址出土の遺物(1)…115
第99図	J-3号住居址出土の石器 ……96	第130図	Y-12号住居址出土の遺物(2)…116
第100図	J-4号住居址出土の石器 ……97	第131図	Y-13号住居址実測図……………117
第101図	土坑出土の石器(1) ……………97	第132図	Y-13号住居址出土の遺物……………117
第102図	土坑出土の石器(2) ……………98	第133図	Y-14号住居址実測図……………118
第103図	グリッド出土の石器(1) ……………98	第134図	Y-14号住居址出土の遺物……………118
第104図	グリッド出土の石器(2) ……………99	第135図	Y-15号住居址実測図……………119
第105図	グリッド出土の石器(3)……………100	第136図	Y-15号住居址出土の遺物……………119
第106図	グリッド出土の石器(4)……………101	第137図	Y-16号住居址実測図……………120
第107図	グリッド出土の石器(5)……………102	第138図	Y-16号住居址出土の遺物(1)…120
第108図	Y-1・2号住居址実測図……………103	第139図	Y-16号住居址出土の遺物(2)…121
第109図	Y-3号住居址実測図……………104	第140図	Y-16号住居址出土の遺物(3)…122
第110図	Y-3号住居址出土の遺物(1)…104	第141図	Y-16号住居址出土の遺物(4)…123
第111図	Y-3号住居址出土の遺物(2)…105	第142図	Y-17号住居址実測図……………124
第112図	Y-4号住居址実測図……………106	第143図	Y-17号住居址出土の遺物(1)…124
第113図	Y-4号住居址出土の遺物……………106	第144図	Y-17号住居址出土の遺物(2)…125
第114図	Y-5号住居址実測図……………107	第145図	Y-17号住居址出土の遺物(3)…126
第115図	Y-5号住居址出土の遺物……………107	第146図	Y-20号住居址実測図……………127
		第147図	Y-20号住居址出土の遺物……………127

第148図	Y-18号住居址実測図……………127	第180図	H-16号住居址出土の遺物……144
第149図	Y-19号住居址実測図……………128	第181図	H-17号住居址実測図……………145
第150図	Y-19号住居址出土の遺物(1)…128	第182図	H-18号住居址実測図……………145
第151図	Y-19号住居址出土の遺物(2)…129	第183図	H-17号住居址出土の遺物……145
第152図	Y-21号住居址実測図……………130	第184図	H-19号住居址実測図……………146
第153図	Y-21号住居址出土の遺物……130	第185図	H-19号住居址出土の遺物……146
第154図	H-1号住居址実測図……………131	第186図	H-20号住居址実測図……………147
第155図	H-1号住居址出土の遺物(1)…131	第187図	H-20号住居址出土の遺物……147
第156図	H-1号住居址出土の遺物(2)…132	第188図	H-21・22号住居址実測図……148
第157図	H-2号住居址実測図……………133	第189図	H-21号住居址出土の遺物(1)…148
第158図	H-2号住居址出土の遺物……133	第190図	H-21号住居址出土の遺物(2)…149
第159図	H-3・4号住居址実測図……134	第191図	H-22号住居址出土の遺物……149
第160図	H-5号住居址実測図……………134	第192図	H-23号住居址実測図……………150
第161図	H-6号住居址実測図……………135	第193図	H-23号住居址出土の遺物……150
第162図	H-6号住居址出土の遺物……135	第194図	H-24号住居址実測図……………150
第163図	H-7号住居址実測図……………136	第195図	H-24号住居址出土の遺物……150
第164図	H-7号住居址出土の遺物……136	第196図	H-25号住居址実測図……………151
第165図	H-8号住居址実測図……………137	第197図	H-25号住居址出土の遺物……151
第166図	H-8号住居址出土の遺物……137	第198図	H-26号住居址実測図……………152
第167図	H-9号住居址実測図……………138	第199図	H-26号住居址出土の遺物(1)…152
第168図	H-9号住居址出土の遺物……138	第200図	H-26号住居址出土の遺物(2)…153
第169図	H-10号住居址実測図……………139	第201図	H-27・28号住居址実測図……153
第170図	H-11号住居址実測図……………139	第202図	H-27号住居址出土の遺物……153
第171図	H-11号住居址出土の遺物……140	第203図	H-29号住居址実測図……………154
第172図	H-12号住居址実測図……………140	第204図	H-29号住居址出土の遺物……154
第173図	H-13号住居址実測図……………140	第205図	H-30号住居址実測図……………155
第174図	H-13号住居址出土の遺物(1)…140	第206図	H-30号住居址出土の遺物……155
第175図	H-13号住居址出土の遺物(2)…141	第207図	H-31号住居址実測図……………156
第176図	H-14・15号住居址実測図……142	第208図	H-31号住居址出土の遺物……156
第177図	H-14号住居址出土の遺物……143	第209図	H-32号住居址実測図……………157
第178図	H-15号住居址出土の遺物……143	第210図	H-32号住居址出土の遺物……157
第179図	H-16号住居址実測図……………144	第211図	H-33号住居址実測図……………158

第212図	H-33号住居址出土の遺物……158	第242図	H-50号住居址出土の遺物……173
第213図	H-34・35・36号住居址実測図 ……………159	第243図	H-51号住居址実測図……………174
第214図	H-34・35号住居址出土の遺物 ……………160	第244図	H-51号住居址出土の遺物……174
第215図	H-35号住居址出土の遺物……161	第245図	H-52号住居址実測図……………174
第216図	H-36号住居址出土の遺物……161	第246図	H-52号住居址出土の遺物……174
第217図	H-37・38号住居址実測図……162	第247図	H-53号住居址実測図……………175
第218図	H-37号住居址出土の遺物……163	第248図	H-53号住居址出土の遺物……175
第219図	H-38号住居址出土の遺物……163	第249図	H-54号住居址実測図……………176
第220図	H-39号住居址実測図……………163	第250図	H-54号住居址出土の遺物(1)…176
第221図	H-39号住居址出土の遺物……163	第251図	H-54号住居址出土の遺物(2)…177
第222図	H-40号住居址実測図……………164	第252図	H-55号住居址出土の遺物……177
第223図	H-40号住居址出土の遺物(1)…164	第253図	H-55・56号住居址実測図……177
第224図	H-40号住居址出土の遺物(2)…165	第254図	H-56号住居址出土の遺物……177
第225図	H-40号住居址出土の遺物(3)…166	第255図	H-57号住居址実測図……………178
第226図	H-41・42号住居址実測図……166	第256図	H-57号住居址出土の遺物(1)…178
第227図	H-42号住居址出土の遺物……166	第257図	H-57号住居址出土の遺物(2)…179
第228図	H-43号住居址実測図……………167	第258図	H-58号住居址実測図……………180
第229図	H-43号住居址出土の遺物(1)…167	第259図	H-58号住居址出土の遺物……180
第230図	H-43号住居址出土の遺物(2)…168	第260図	H-59・60号住居址実測図……181
第231図	H-43号住居址出土の遺物(3)…169	第261図	H-59号住居址出土の遺物(1)…181
第232図	H-44号住居址実測図……………170	第262図	H-59号住居址出土の遺物(2)…182
第233図	H-44号住居址出土の遺物……170	第263図	H-60号住居址出土の遺物……182
第234図	H-45号住居址実測図……………171	第264図	H-61号住居址実測図……………183
第235図	H-45号住居址出土の遺物……171	第265図	H-61号住居址出土の遺物……183
第236図	H-46号住居址出土の遺物……171	第266図	H-62・63・67号住居址実測図 ……………184
第237図	H-46・47号住居址実測図……171	第267図	H-62号住居址出土の遺物……185
第238図	H-48号住居址実測図……………172	第268図	H-63号住居址出土の遺物(1)…185
第239図	H-49号住居址実測図……………172	第269図	H-63号住居址出土の遺物(2)…186
第240図	H-49号住居址出土の遺物……172	第270図	H-63号住居址出土の遺物(3)…187
第241図	H-50号住居址実測図……………173	第271図	H-64号住居址実測図……………188
		第272図	H-64号住居址出土の遺物……188

第273図	H-65号住居址実測図	189	第295図	グリッド出土の遺物(1)	202
第274図	H-65号住居址出土の遺物	189	第296図	グリッド出土の遺物(2)	203
第275図	H-66号住居址実測図	190	第297図	礫列実測図	204
第276図	H-66号住居址出土の遺物	190	第298図	遺構分割図	273
第277図	H-67号住居址実測図	191	まとめ		
第278図	H-67号住居址出土の遺物	191	第299図	荒神平・吹上遺跡出土土器変遷図(1)	278
第279図	H-68・69・70・71号住居址実測図	191	第300図	荒神平・吹上遺跡出土土器変遷図(2)	279
第280図	H-72号住居址実測図	191	第301図	荒神平・吹上遺跡出土土器変遷図(3)	280
第281図	S-1号配石墓実測図	192	第302図	荒神平・吹上遺跡時期別集落変遷図(1)	281
第282図	S-1号配石墓出土の遺物	192	第303図	荒神平・吹上遺跡時期別集落変遷図(2)	282
第283図	T-1号堀立柱建物址	193	第304図	荒神平・吹上遺跡時期別集落変遷図(3)	283
第284図	T-2号堀立柱建物址	193	第305図	荒神平・吹上遺跡時期別集落変遷図(4)	284
第285図	T-3号堀立柱建物址	193	第306図	堀立柱建物址平面図	287
第286図	埋設土器実測図	194	付図	荒神平遺跡全体図	
第287図	土坑実測図(1)	194	付図	吹上遺跡全体図	
第288図	土坑実測図(2)	195			
第289図	土坑実測図(3)	196			
第290図	埋設土器	197			
第291図	土坑出土の土器(1)	198			
第292図	土坑出土の土器(2)	199			
第293図	土坑出土の土器(3)	200			
第294図	土坑出土の遺物(4)	201			

表 目 次

第1表	周辺遺跡一覧表	4	荒神平遺跡遺物観察表	61
第2表	基本土層説明	8	荒神平遺跡出土の石器組成表	82
	荒神平遺跡		吹上遺跡	
	荒神平遺跡住居址観察表	57	吹上遺跡住居址観察表	205
	荒神平遺跡遺物観察表	59	吹上遺跡遺物観察表	209
	荒神平遺跡石器観察表	60	吹上遺跡石器観察表	213

吹上遺跡石器組成表217

吹上遺跡遺物觀察表220

図版目次

口 絵 荒神平・吹上遺跡遠景

荒神平・吹上遺跡全景

吹上遺跡

図版1 J-1・2・3、H14・15号住居址

J-1号住居址炉

J-1・3号住居址遺物出土状況

図版2 J-4、Y-2・3・4・5、H-25号住居址

Y-2号住居址掘り方

Y-3・4号住居址遺物出土状況

図版3 Y-6・7・9・10・11、H-2・9・43・55号住居址

H-43号住居址遺物出土状況

図版4 Y-13・14・15・16、H-44・45・58号住居址

Y-12・14・16号住居址遺物出土状況

図版5 Y-13・17・18・19、H-1・2・58号住居址

H-3・4号住居址掘り方

H-6号住居址遺物出土状況

図版6 Y-6、H-7・8・9・10・11・12・13・14・15号住居址

図版7 H-16・17・18・19・20・21・22・46・47号住居址

図版8 H-13・22・23・25・26・29・30・31・32・33・34・35・36号住居址

図版9 H-40・41・42・44・45号住居址

H-35・40号住居址竈

H-35号住居址遺物出土状況

図版10 H-44・45・46・47・48・49・50・51号住居址

図版11 H-40・52・53・54・55・56・57・58・59・60号住居址

図版12 H-39・59・60・62・63・64・67・72号住居址

S-1号配石墓

U-2・3

図版13 J-1・2号住居址、S-1号配石墓、D-92出土遺物

図版14 Y-3・4・5・6・7号住居址、グリッド出土遺物

図版15 Y-7・11・12・14・16号住居址出土遺物

図版16 Y-16・17号住居址出土遺物

図版17 Y-17・19、H-1号住居址出土遺物

図版18 H-1・2・6・7・8・54号住居址出土遺物

図版19 H-7・9・13・14・16・35号住居址出土遺物

図版20 H-17・21・23・25・26号住居址出土遺物

図版21 H-26・30・32・33・35号住居址出土遺物

図版22 H-35・38・39・40・42号住居址出土遺物

図版23 H-43号住居址、グリッド出土遺物

図版24 H-43・44・45・49・50号住居址出土遺物

図版25 H-51・53・57・58・59号住居址出土遺物

図版26 H-63・64・65・66号住居址、グリッド出土遺物

荒神平遺跡

図版27 J-2、Y-1・2・3・4・5、H-2・8・16号住居址

J-1、Y-2号住居址遺物出土状況

図版28 Y-6・8、H-1・3・4・9号住居址

Y-8、H-3号住居址遺物出土状況

図版29 Y-9、H-4・5・9・11・12・13・15号住居址

H-9号住居址竈

図版30 H-17・18・20・21・23・24・25・26・29号住居址

HT-1

トレンチ掘削状況

図版31 J-1、Y-1・2号住居址出土遺物

図版32 Y-7・8・10・11、H-1号住居址出土遺物

図版33 H-3・9・12号住居址出土遺物

図版34 H-18号住居址出土遺物

図版35 H-19・20・25・27・28号住居址出土遺物

I 調査に至る経過

○荒神平遺跡 平成2年市土木課より、市道東491号線の建設に係る埋蔵文化財の取扱いに関する協議を行いたいとの申し出が市教育委員会にあった。該当地域は、遺跡詳細分布調査による周知の遺跡地内のため、計画変更をも含め土木課と協議を行った。しかし、地元の要望も強く地域活性化のためぜひ実施したい事、計画変更にしても遺跡地内を回避することが難しいことなどから、埋蔵文化財に影響を受ける部分について発掘調査を実施し、記録保存の措置を講ずることになった。

○吹上遺跡 平成3年安中市土地開発公社より、住宅団地用地造成に係る埋蔵文化財の取扱いに関する協議を行いたいとの申し出が市教育委員会にあった。該当地域は、遺跡詳細分布調査による周知の遺跡地内であり、また平成2年度に該当地東の隣接地を発掘調査（荒神平遺跡）しており、遺跡が今回の造成計画地内にまで伸びていることは確実であったため、その旨土地開発公社に連絡をした。その後両者の間で計画の変更をも含め協議を行ったが、地元の要望や住宅団地としての適地が他にあまり見あたらないこと、多少の計画変更によっても遺跡地を回避することは難しいことなどから、埋蔵文化財に影響を受ける部分について発掘調査を実施し、記録保存の措置を講ずることになった。

II 調査の方法と経過

○荒神平遺跡 調査の効率化を計るため、計画された市道東491号線の道路中心線に沿うように調査区全体に4m×4mのグリッドを設定した。グリッドの呼称は北西隅を基点として北から南へアルファベットでA、B、C…Y、西から東へ算用数字で1、2、3…と4進法(m)で呼ぶことにした。そして、南北方向はアルファベットの先頭に1、2、3…と算用数字を付けて、100mでアルファベットが一巡するようにした。

発掘調査は、平成2年7月16日から9月10日までの間行われた。調査はまずバックホーによりIV層上面までを掘削し、その後人力により遺構、遺物の確認作業を実施した。また確認された遺構は順次精査を行った。確認された遺構は平板により実測を行い、遺物分布図、土層断面図を必要に応じ作成した。遺物の取り上げは各遺構ごとに行い、住居址については基本的に遺物分布図を作成して取り上げた。

この他遺構以外の部分については、グリッドごとに取り上げた。また、必要に応じて遺構、遺物の写真撮影を行った。

遺物整理は、発掘調査終了後断続的に実施した。作業は、遺物の水洗・注記→実測・拓本→トレース・写真撮影の順で行い、並行して遺構図面の整理・素図作成、トレース、写真整理を行った。

○吹上遺跡 まず最初にグリッドの設定を行った。造成計画図によると、東西方向に並行して3本の道路が設定されていたため、調査の効率化を計るために道路と並行するように調査区全体の範囲に100m×100mの大グリッドと、4m×4mの小グリッドを併用して設定した。グリッドの呼称は北西隅を基点として北から南へアルファベットでA、B、C…Y、西から東へ算用数字で1、2、3…と4進法(m)で呼ぶことにした。そして、南北方向はアルファベットの先頭に1、2、3…と算用数字を付けて、100mでアルファベットが一巡するようにし、Aのラインを大グリッドのラインとした。また、東西方向は $25^n + 1$ ($n = 0, 1, 2, 3$)のラインを大グリッドのラインとした。そして、座標値は国家座標に取り付けた。D-2は $X = 33636.041$ 、 $Y = -85542.643$ 、M-2は $X = 33609.170$ 、 $Y = -85518.673$ である。

発掘調査は、平成4年12月1日から平成5年2月28日までの間行われた。調査はまずバックホーによりIV層上面までを掘削し、その後人力により遺構、遺物の確認作業を実施した。また確認された遺構は順次精査を行った。確認された遺構は気球により高度から写真撮影を行い、その写真を元に平面図を作成、必要部分のレベリングを行った。また必要に応じて透明なビニールへの直接の転写法により土層断面図を作成した。遺物の取り上げは基本的に各遺構ごとに行った。住居址については、確認された住居を16に分割し、各層ごとに分層して取り上げる16分割分層方式にておこなった。しかし今回の場合住居址の大半がかなり複雑な切り合い関係を持っていたため、平面的なプラン確認では各住居址の範囲がまったくと言っていいほどわからなかったため、そのような部分については一まとめとして2m×2m、1m×1mのグリッドに分割し、各層ごとに分層して取り上げた。

この他遺構以外の部分については、グリッドごとに取り上げた。また、必要に応じて遺構、遺物の写真撮影を行った。

遺物整理は、発掘調査終了後断続的に実施した。作業は、遺物の水洗・注記→実測・拓本→トレース・写真撮影の順で行い、並行して遺構図面の整理・素図作成、トレース、写真整理を行った。

III 遺跡の地理的・歴史的環境

安中市は、群馬県の南西部に位置する。碓氷峠付近に源を発する碓氷川と、松井田町の仙ヶ滝付近に源を発する九十九川が市の中央部を並行して東流し、市の東部で合流し流下していく。荒神平・吹上遺跡の存在する鷲宮地区は、安中市の中央南方部にあたる。この地区は、碓氷川によって形成された河岸段丘の上位段丘面に相当する。この段丘面は松井田町行田付近から安中市の中野谷地区・鷲宮地区・上間仁田地区・下間仁田地区に分布し、広範囲な台地を形成している。台地の北側には碓氷川と支流の柳瀬川により形成された下位段丘面が広がり、台地との境に段丘崖線が存在する。一方、台地の南側には鑓川の支流星川により侵食された急峻な狭谷が存在する。また、南西には高田川が流れ、この沖積低地との間にも急峻な段丘崖線が存在する。この台地は台地南部を猫沢川が東流し、これに注ぎ込む多くの小河川により侵食され、東西に長い舌状台地が連続して形成される地形を見せる。

荒神平・吹上遺跡は、この台地の中央東よりの碓氷川下位段丘面との境に接した東西方向の舌状台地上に存在する。遺跡北側には、下位段丘面との比高差約20m前後の急峻な段丘崖線が存在する。遺跡はこの段丘崖線から南に傾斜する斜面に存在している。遺跡の範囲はこの舌状台地の南斜面全体に広がるのが予想される。地元の古老の話では、遺跡の南の小谷地に沿って幾つもの湧水点があったとのことであり、現在もなお数カ所に湧水点が残っている。また遺跡詳細分布調査によっても、遺跡の範囲が台地の広範囲にわたることが推測されていることから、小谷地沿いの湧水点を取り囲み、広範囲に遺跡が広がっているものと考えられる。

次に、本遺跡の周辺の遺跡を概観してみたい。本遺跡の周辺は以前から弥生時代の後期に属する土器が採集され、この時期の集落が存在することは知られていた。昭和39年発行の安中市誌や遺跡台帳等にも記録され、畑の耕作時に樽期の土器が出土している諏訪遺跡、道路の拡張工事時に樽期の土器が出土している宮遺跡がある。諏訪遺跡は本遺跡のある舌状台地東端部に位置し、宮遺跡も本遺跡の舌状台地付け根の部分にあたる。これらはその立地から、本遺跡で確認された樽期に属する集落との関係で捉えることができるであろう。この他、下間仁田地区の天神森遺跡、西上磯部の勘五原遺跡からも樽式期の土器の出土が記録されている。

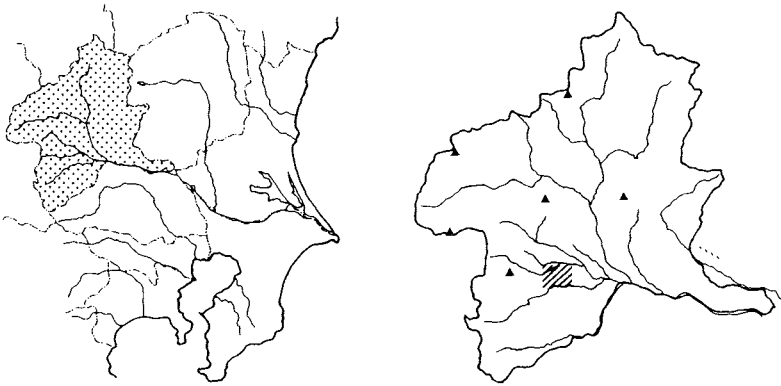
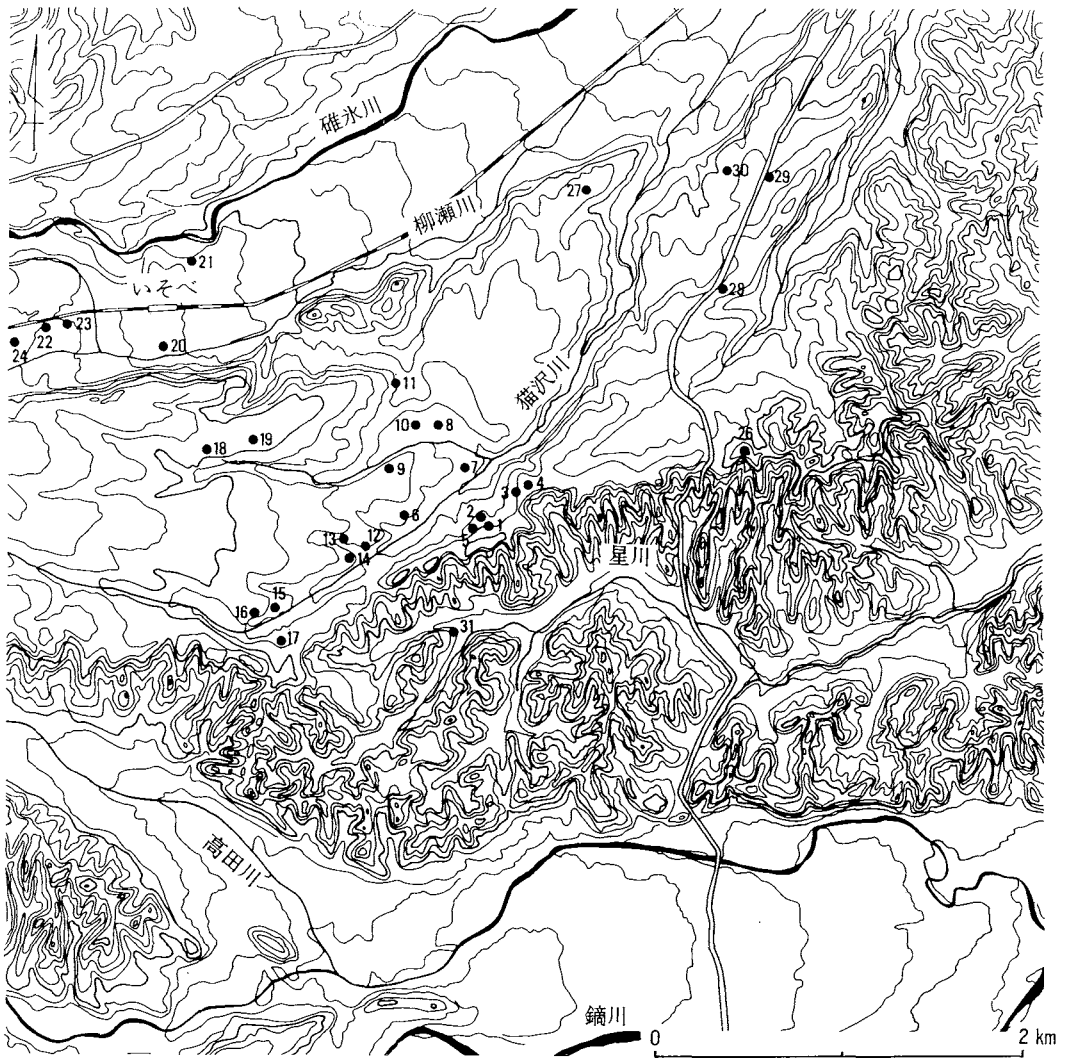
その他、本遺跡と関連する遺跡としては、本遺跡の東方約1キロにある、樽期の集落遺跡である諏訪の木遺跡、本遺跡の西、中野谷地区遺跡群中の樽式期の住居3軒が確認された大下原遺跡、樽期の遺物が確認された落合遺跡が存在する。

この他にも、本遺跡の存在する河岸段丘面上には数多くの遺跡が存在している。特に西寄りの地域は土地改良事業に伴い中野谷地区遺跡群として数多くの遺跡が調査されている。旧石器時代

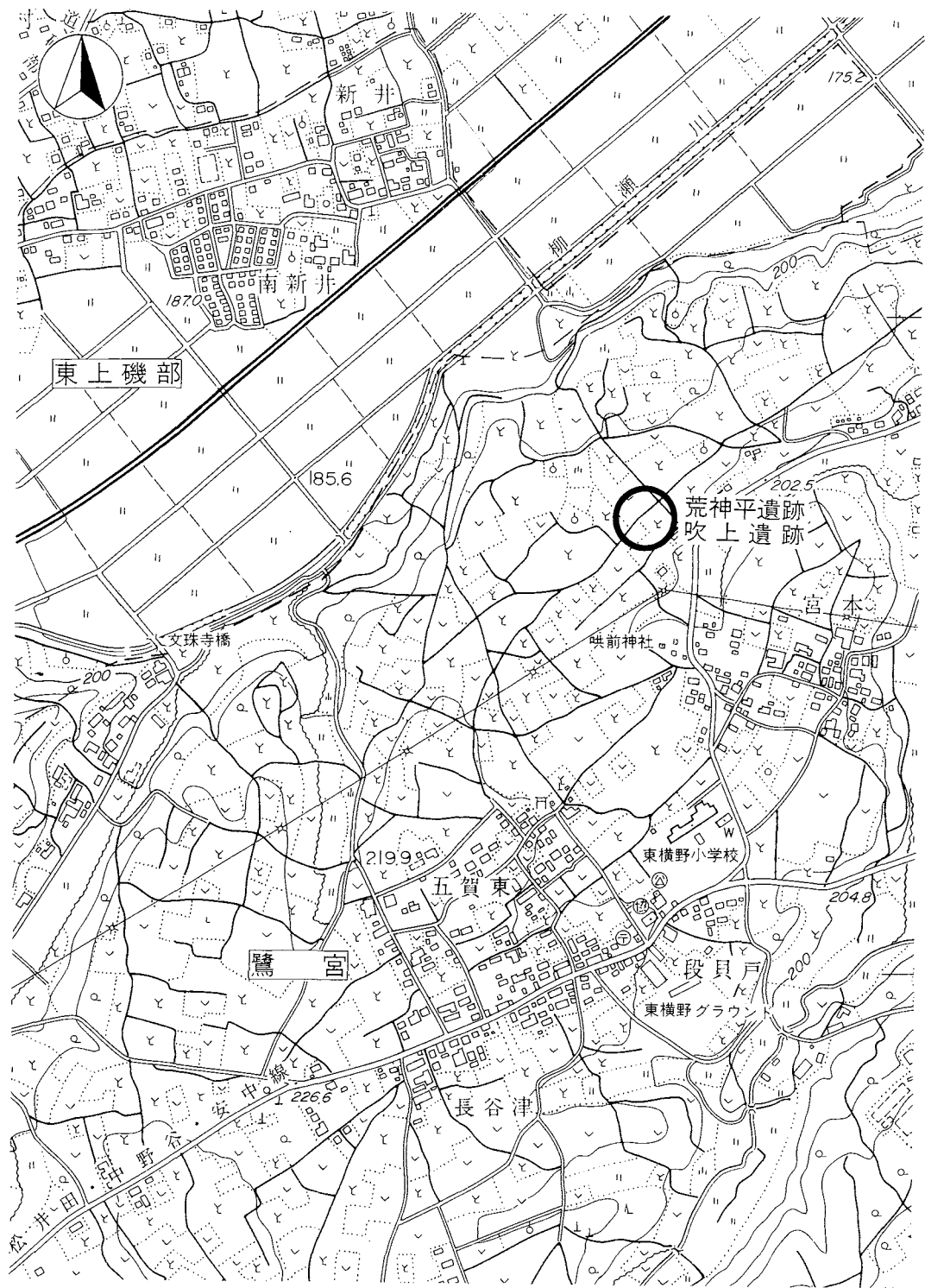
から近世に至るまで連続と続く人々の生活が確認できる。その中でも縄文時代前期の集落遺跡の多さ、奈良・平安時代の「牧」に関係すると考えられる遺跡が多い点に特徴がある。これら詳細については『中野谷地区遺跡群』1994を参照していただきたい。

	遺跡名	旧	縄 草	早 前	中	文 後	晩	弥 中	生 後	古 前	墳 中	後	奈良	平安
1	大下原			◎	△				○					△
2	吉田原			◎										
3	注連引原			◎				◎						
4	注連引原II	*		○	*	△		◎						△
5	下原							○						
6	中原		△	◎			*				?	◎		
7	落合原				△									
8	落合	*		*	*			*	*		△	◎	◎	◎
9	北下原			○								?	◎	◎
10	下塚			△	*						△	△	△	△
11	北東・堤下			◎	△						◎	○		
12	金井谷戸		◎	△										
13	東畑			◎	△									
14	下宿東	*		◎	△	○				◎		?	◎	◎
15	細田			◎	△					△	○	?	◎	◎
16	和久田			*	*					△		?	◎	◎
17	東向原			*	*							?	?	?
18	天神原			◎	◎	◎	◎			○		◎	◎	
19	松原	△	*	◎	◎	○					◎	?	?	?
20	田中田・久保田										◎			◎
21	塩ノ久保										◎			
22	西裏・西新井			△	△						◎	◎	◎	◎
23	諏訪辺													◎
24	松井田工業団地				*			○		○	◎	◎	◎	◎
25	上人見							◎						
26	経塚古墳									◎				
27	荒神平・吹上			*	◎	*		◎		◎	○	◎	○	○
28	道前久保			◎	◎	◎						◎	◎	◎
29	蔵畑										◎	◎		
30	諏訪ノ木							◎			◎			
31	上黒岩	◎												

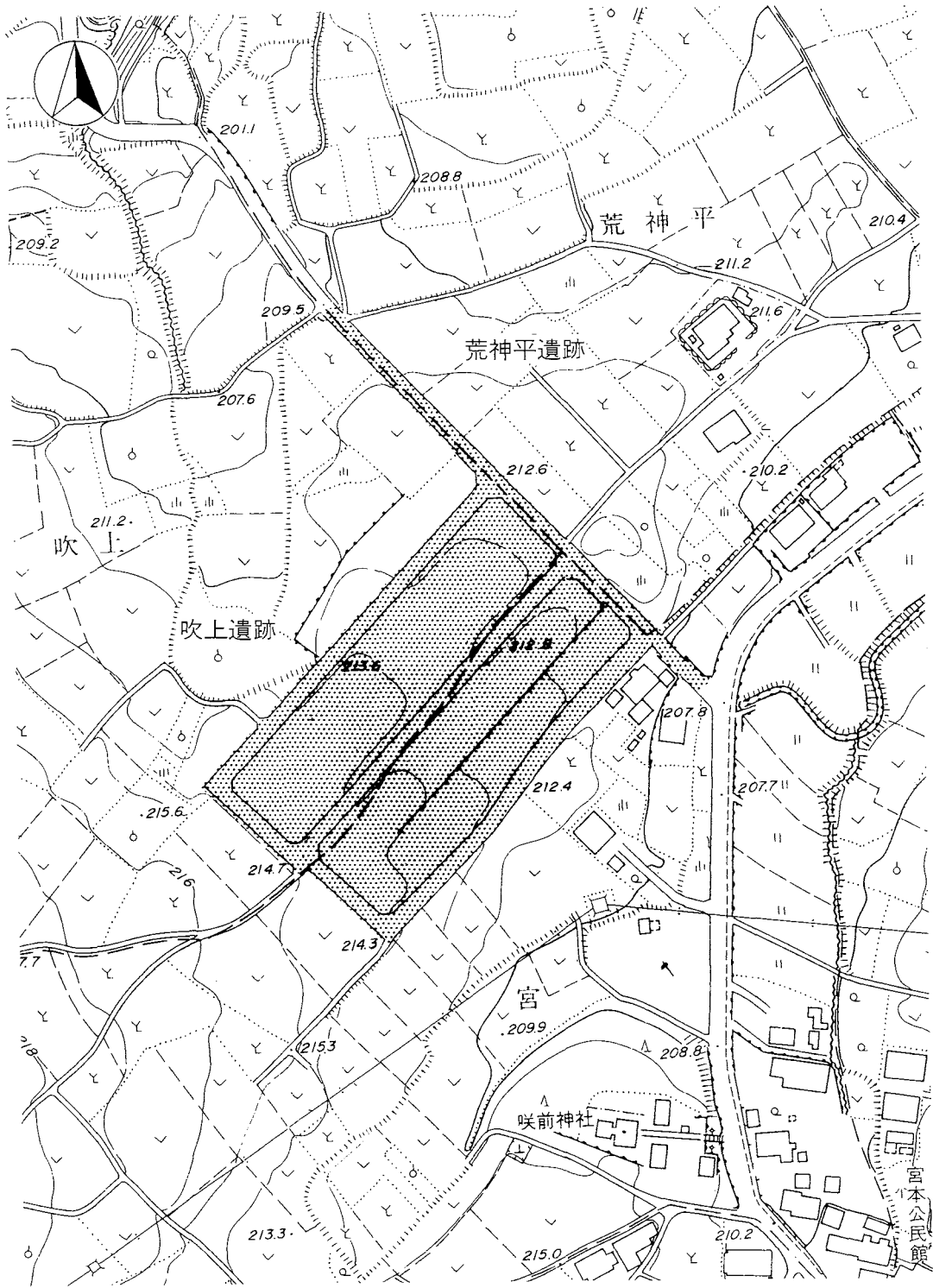
第1表 周辺遺跡一覧表



第1図 荒神平・吹上遺跡と周辺遺跡



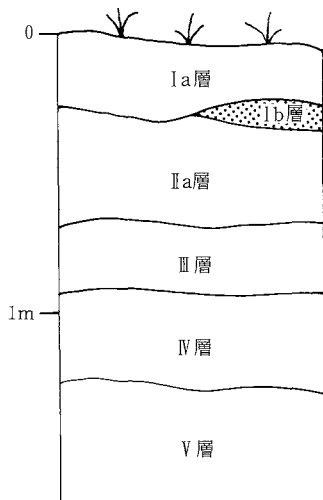
第2図 遺跡位置図 (1:10,000)



第3図 調査区設定図 (1 : 2,500)

IV 層 序

荒神平・吹上遺跡の基本層序は第4図のとおりであり、土層説明は第2表のとおりである。今回の調査区内は畑作によって攪乱されていて、浅間A軽石（As-A：1783年）が純層で堆積している場所は部分的であった。また浅間A軽石を耕作時に集めたものと考えられる場所も数カ所存在していた。そして、浅間B軽石（As-B：1108年）は純層で堆積していた場所はほとんど無く、そのほとんどは遺構覆土中での確認であった。



第4図 基本層序柱状図

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物			備考
					RP	RB	YP	
I a層	黒色土層		△	△			◎	
I b層	灰白色軽土層		×	×			◎	純層
II a層	黒色土層		△	△				◎
III層	黒褐色土層	II a < III	△	○				
IV層	暗褐色土層	III < IV	○	○	※		※	
V層	暗黄褐色土層	IV < V	◎		◎	○	※	

第2表 基本土層説明

荒神平遺跡

V 荒神平遺跡の概要

荒神平遺跡は縄文時代中期から平安時代にかけての集落遺跡である。以下、各時代ごとに概要を述べる。

縄文時代

中期に属する住居址2軒が確認された。しかしいずれの遺構も掘込みは浅く、J-2号住に関してはその範囲を確定することができない。遺物は中期の土器・石器を中心に少量出土した。特に注目される遺物としては、グリッド出土の小形磨製石斧(祭祀に使用か?)、J-2号住の床面下のローム土中から出土した縄文早期の可能性のある土器片(1cm程の小破片で図化不可能)がある。

弥生時代

後期に属する住居址11軒が確認された。その中でY-8号住は一片が10mを計る大型の住居で、遺物もかなり多量に出土した。遺物は弥生時代後期樽式土器の良好な資料が多数出土し、群馬県内では出土例の少ない石庖丁も検出された。

古墳時代

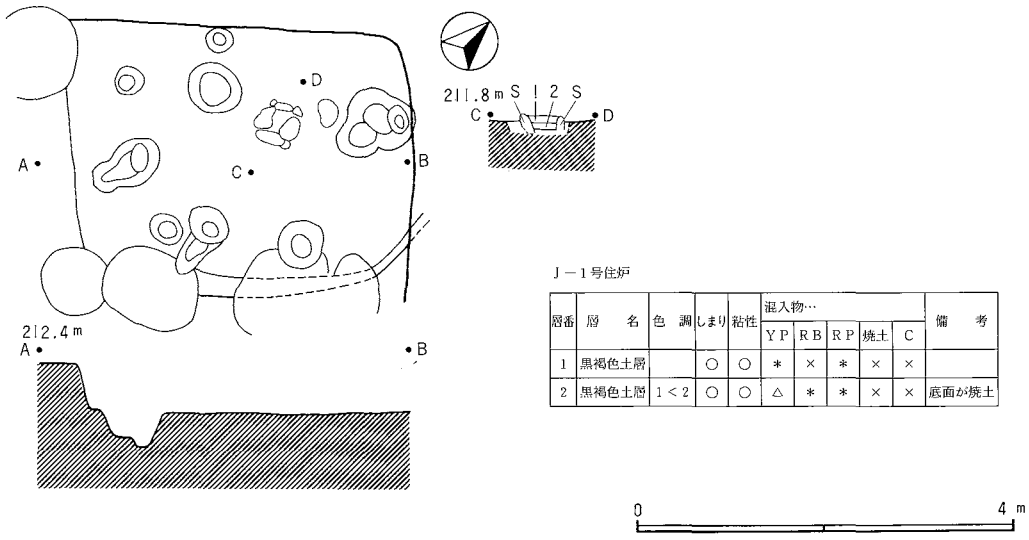
この時期の住居址は20軒確認され、そのうち前期に属する住居址が3軒検出されている。古墳時代の住居址はこの周辺地域全体にかなりの広がりを持つものと考えられる。

奈良・平安時代

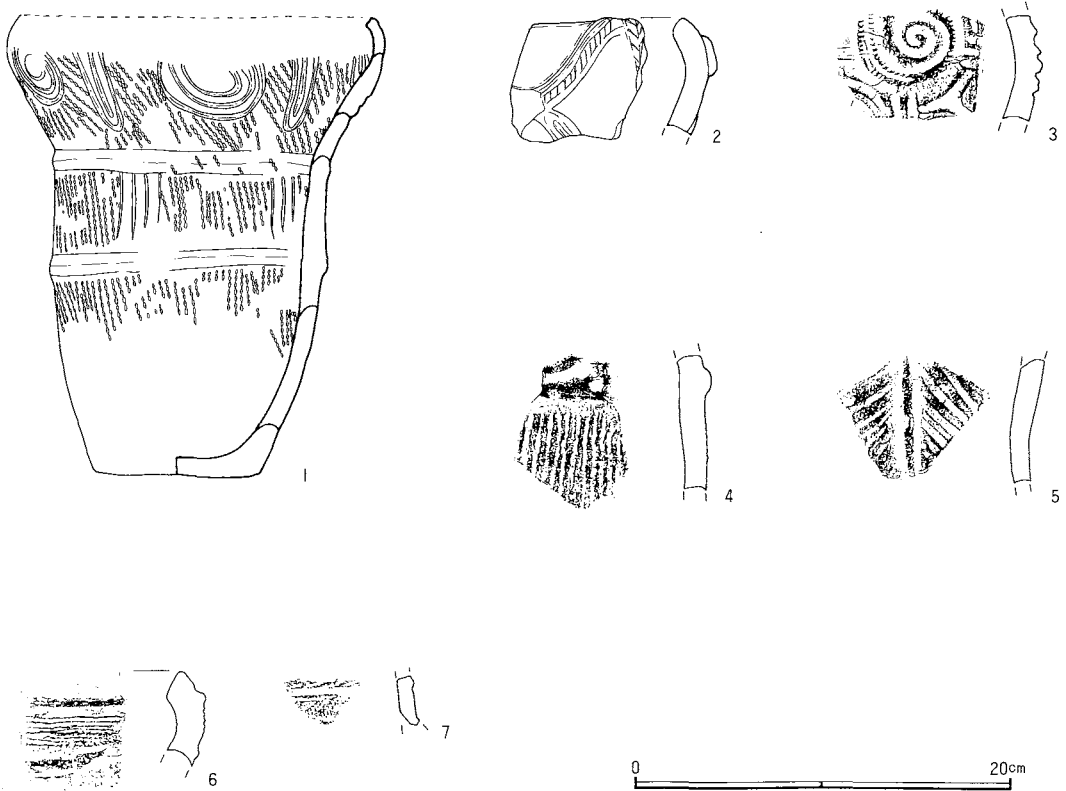
この時期の住居址は7軒確認されている。住居以外にも古墳時代終末から奈良時代にかけて3回の建て替えが行われている掘立柱建物址が検出された。規模は本調査区内においては2間×3間で、3回目の建て替え時に礎石を持つ構造になっている。

その他

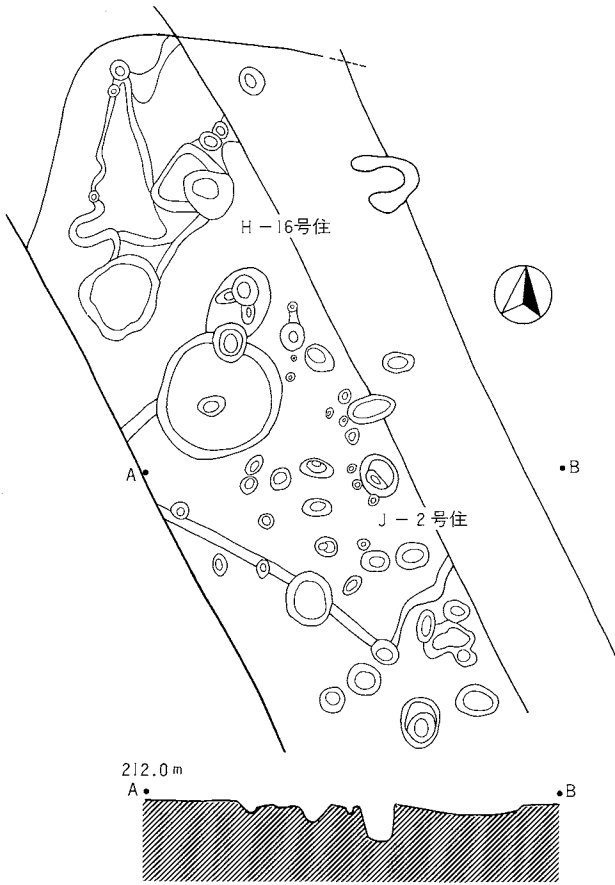
調査区内を南北に走る溝が検出された。年代は、浅間B軽石降下(1108年)以降のものである。この溝は、安中市の中野谷地区遺跡群において検出されている、「牧」に関する溝と類似している。しかし、中野谷地区遺跡群のものは9世紀頃のものであり、時代が大きく異なるため直ちにこれと結びつけることはできない。



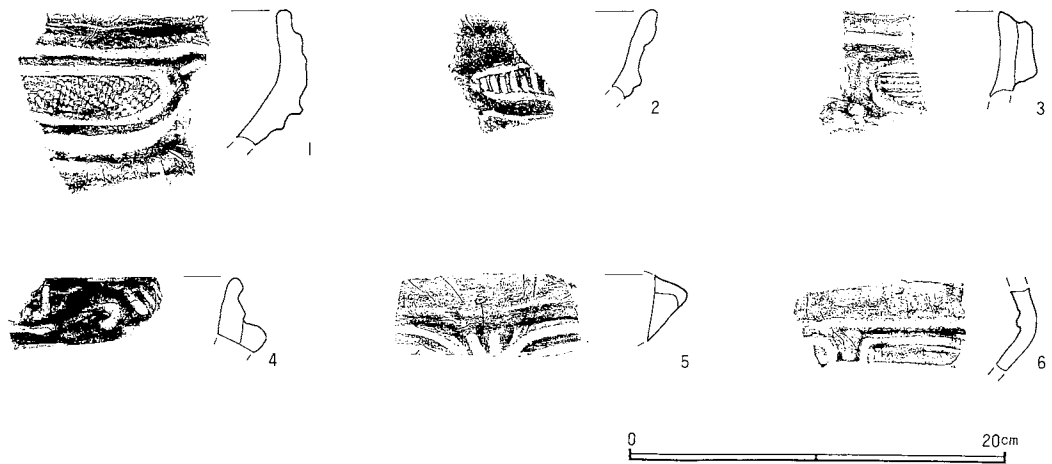
第5図 J-1号住居址実測図



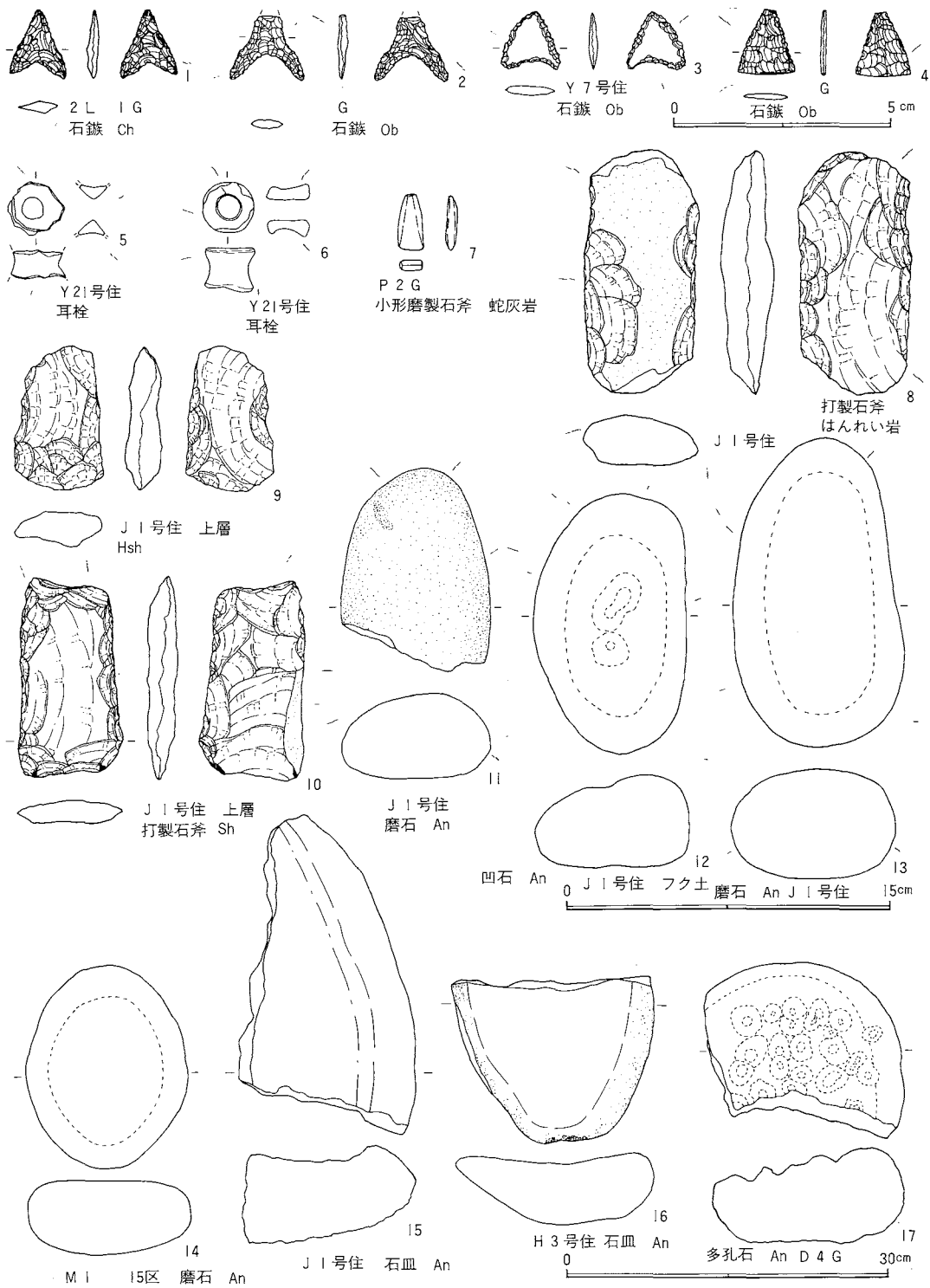
第6図 J-1号住居址出土の土器



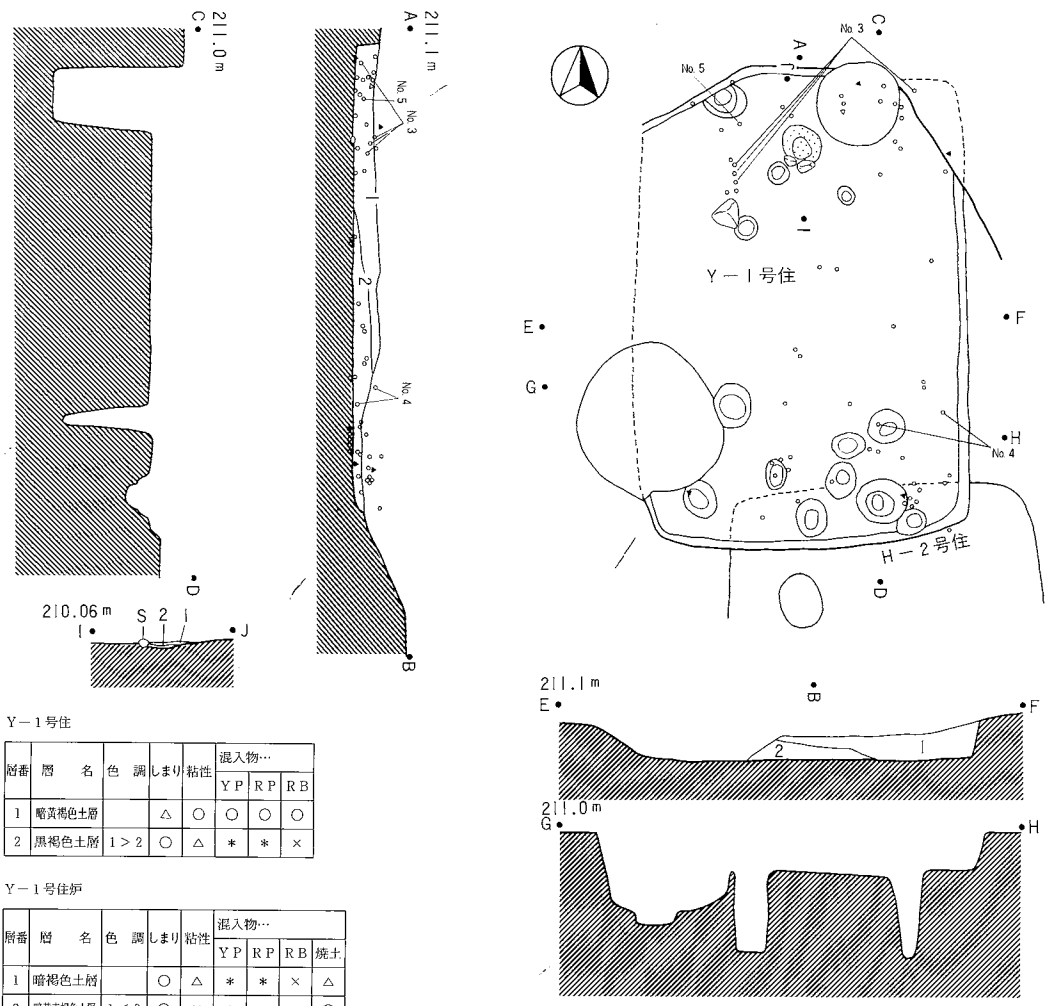
第7図 J-2号住居址実測図



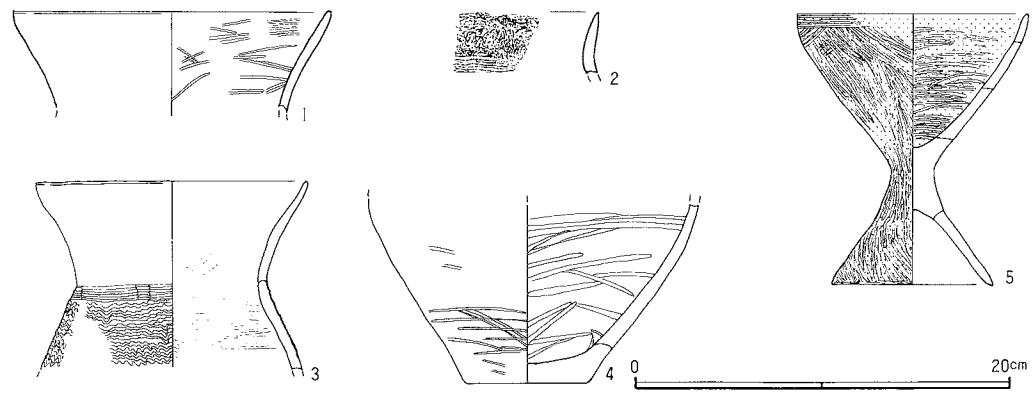
第8図 J-2号住居址出土の土器



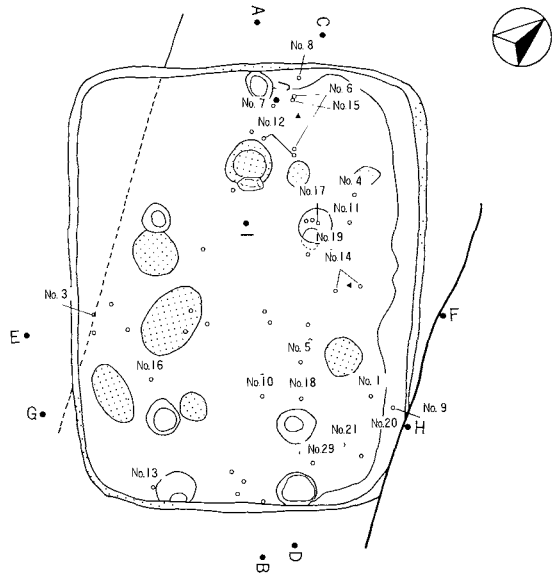
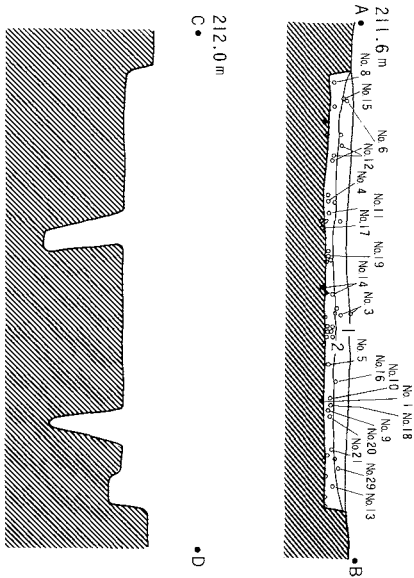
第9図 荒神平遺跡出土の石器・石製品



第10図 Y-1号住居址実測図

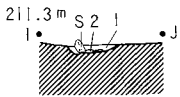
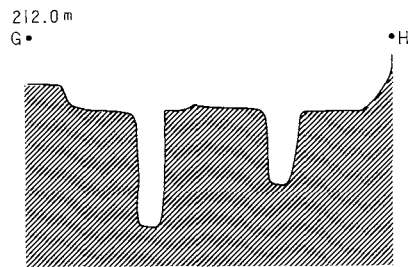
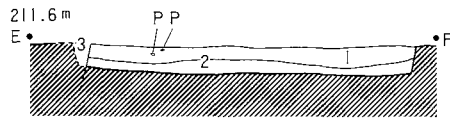


第11図 Y-1号住居址出土の遺物



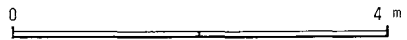
Y-2号住

階番	層名	色調	しまり	粘性	混入物...				
					YP	BP	RB	C	焼土
1	奇黄褐色土層		○	○	○	△	△	*	×
2	暗褐色土層	1>2	○	△	*	*	○	△	
3	黒褐色土層	2>3	○	△	*	*	×	×	×

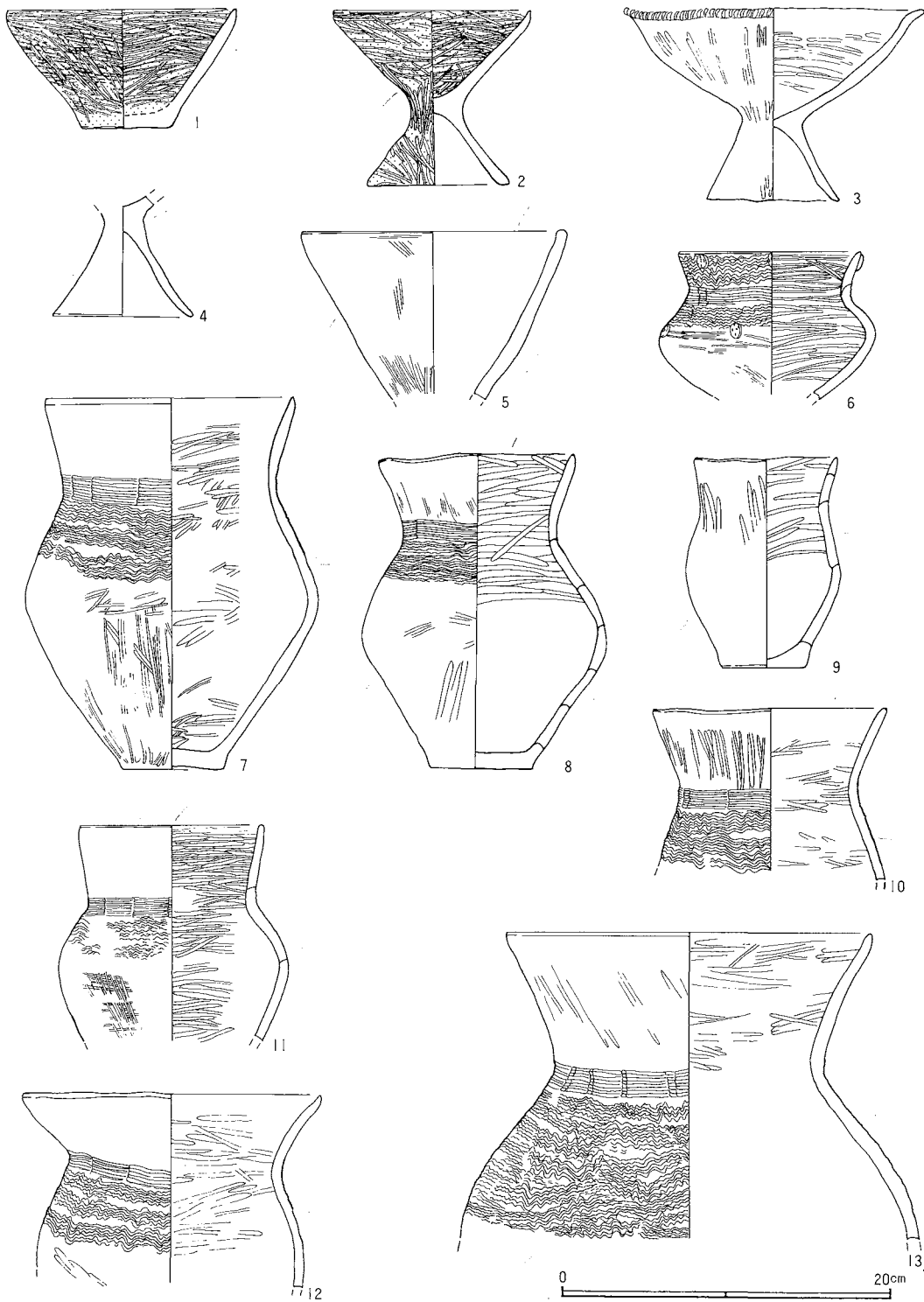


Y-2号住跡

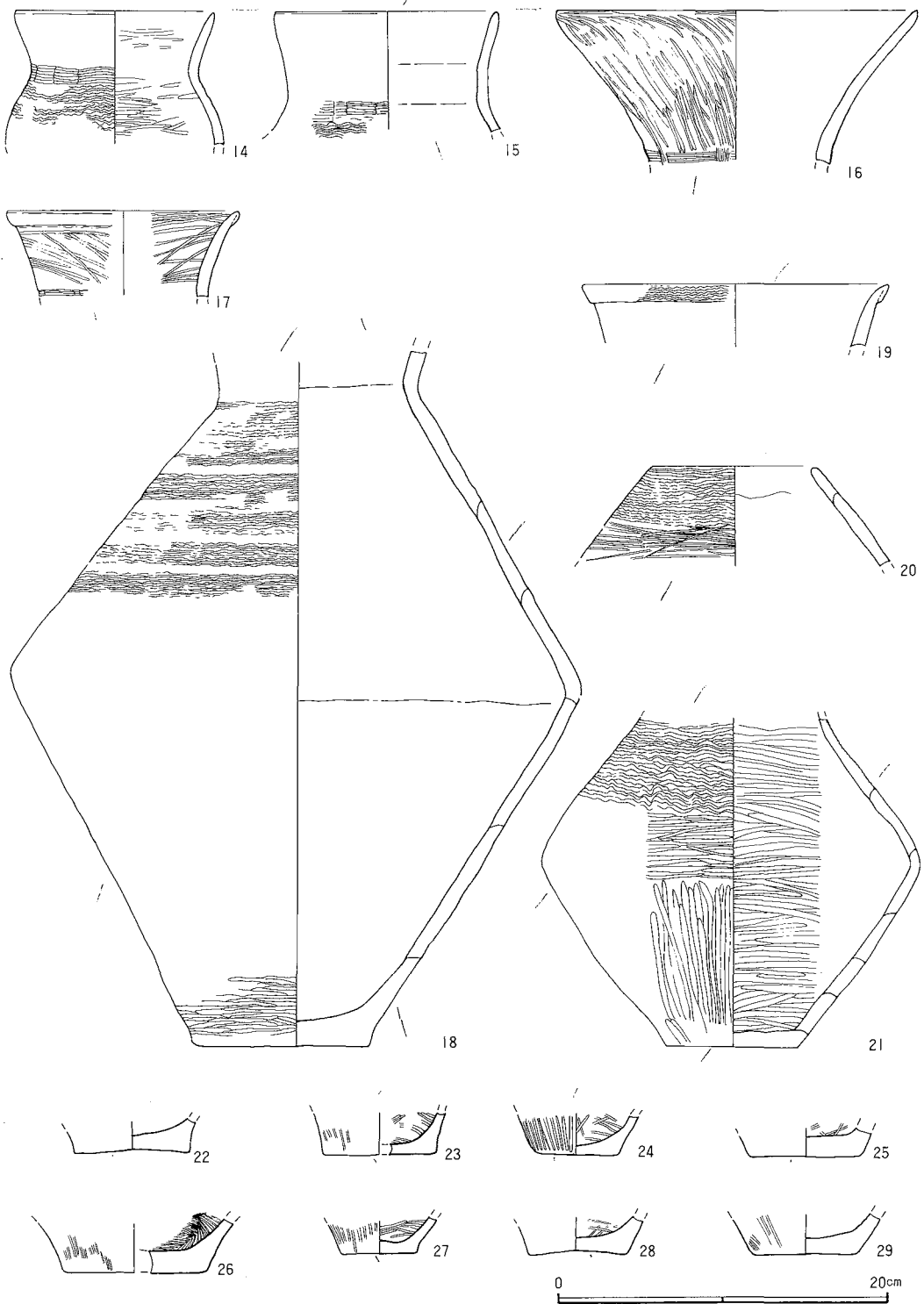
階番	層名	色調	しまり	粘性	混入物...				
					YP	RP	RB	C	焼土
1	赤褐色土層		○	×	×	×	×	*	○
2	暗褐色土層	1>2	○	△	*	△	×	×	×



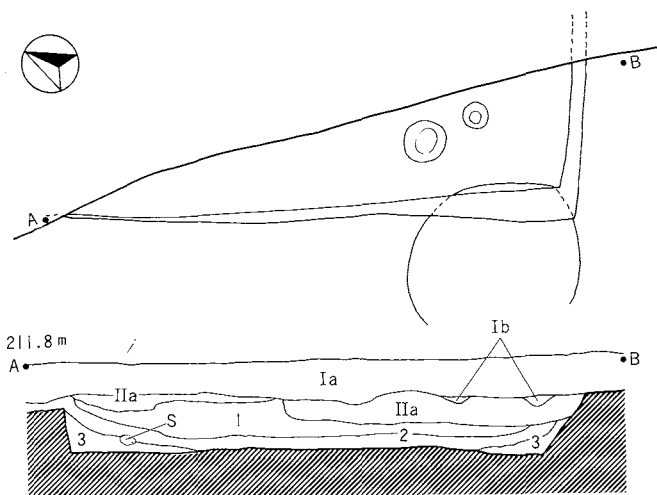
第12図 Y-2号住居址実測図



第13図 Y-2号住居址出土の遺物(1)



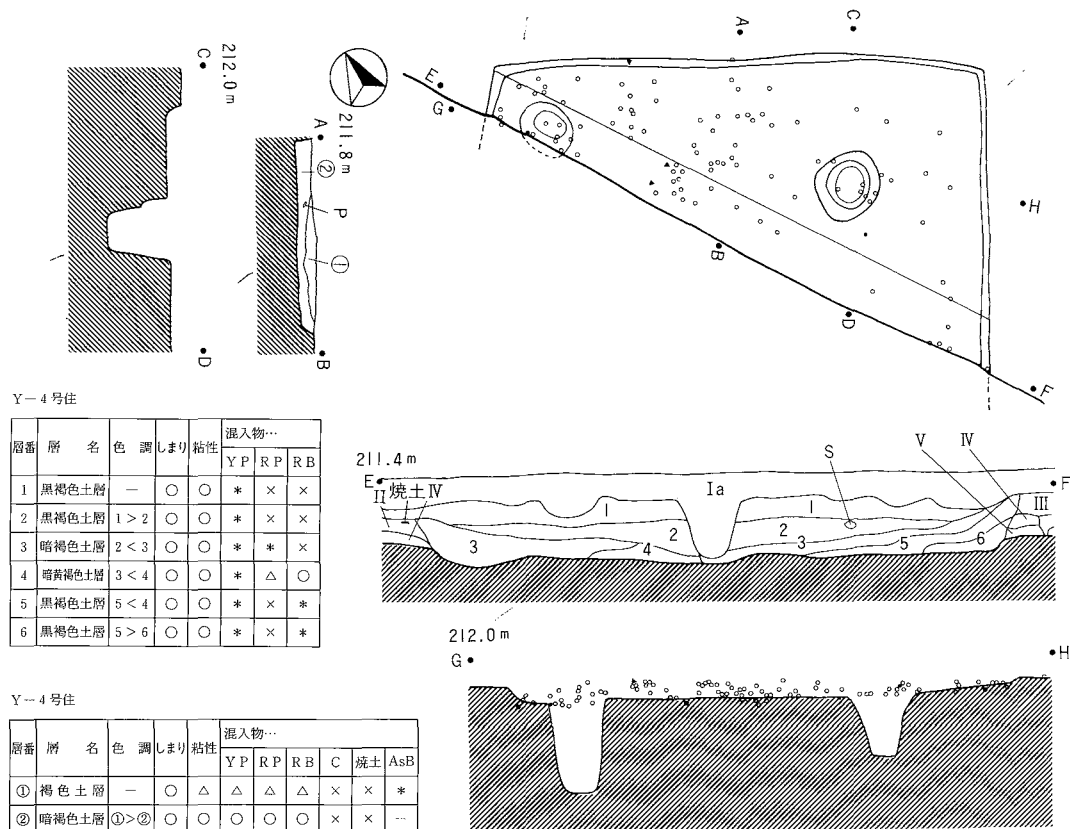
第14図 Y-2号住居址出土の遺物(2)



Y-3号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…		
					YP	RP	RB
1	弱黄褐色土層	—	○	○	○	△	△
2	暗褐色土層	2<1	○	○	△	*	*
3	暗黄褐色土層	2<3	○	○	○	△	△

第15図 Y-3号住居址実測図

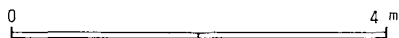


Y-4号住

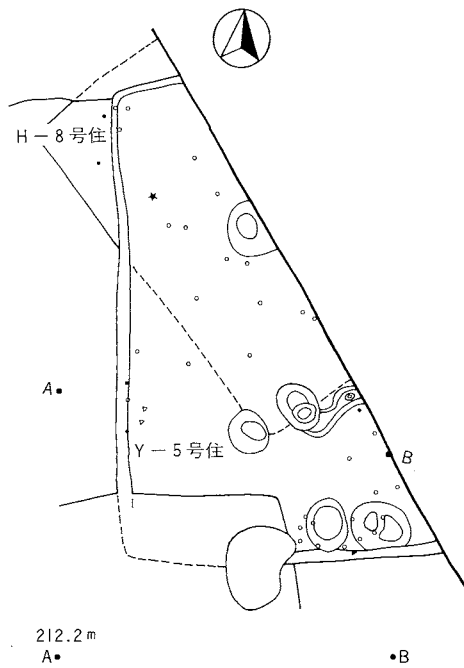
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…		
					YP	RP	RB
1	黒褐色土層	—	○	○	*	×	×
2	黒褐色土層	1>2	○	○	*	×	×
3	暗褐色土層	2<3	○	○	*	*	×
4	暗黄褐色土層	3<4	○	○	*	*	○
5	黒褐色土層	5<4	○	○	*	×	*
6	黒褐色土層	5>6	○	○	*	×	*

Y-4号住

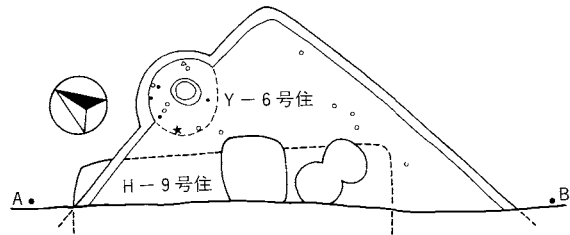
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					
					YP	RP	RB	C	灰土AsB	
①	褐色土層	—	○	△	△	△	△	×	×	*
②	暗褐色土層	①>②	○	○	○	○	○	×	×	—



第16図 Y-4号住居址実測図

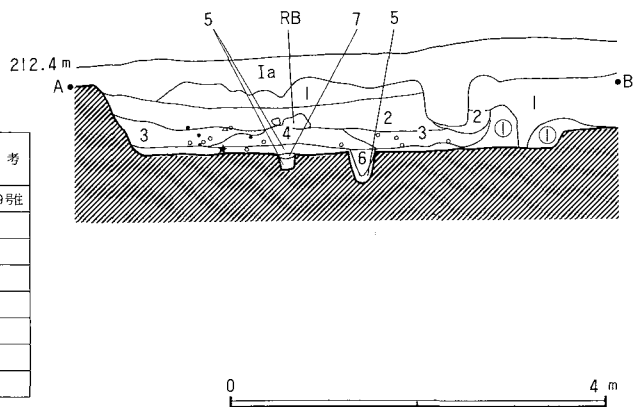


第17図 Y-5号住居址実測図

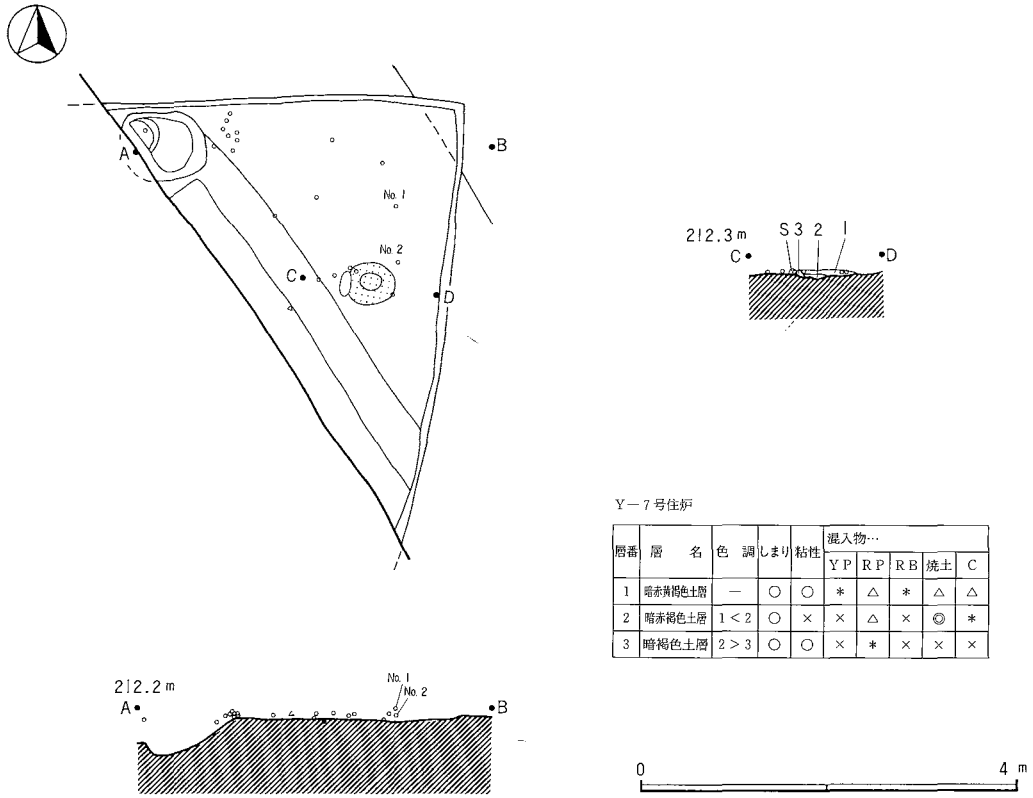


Y-6号住

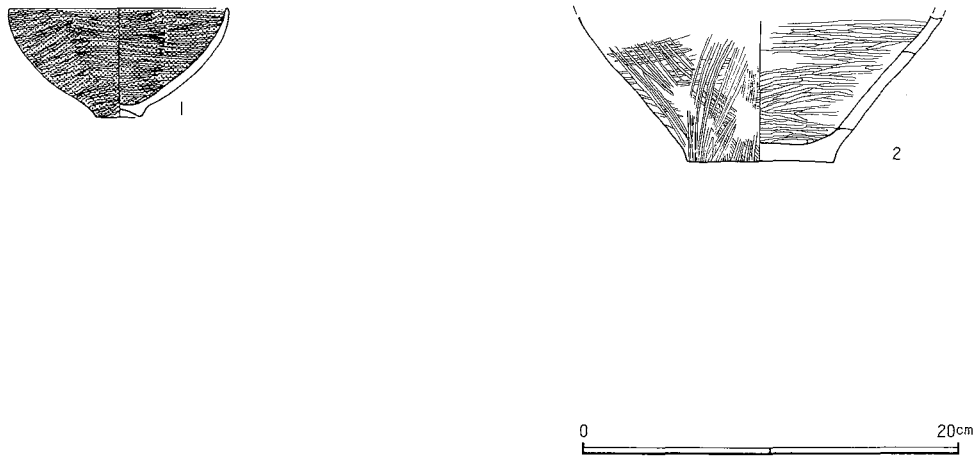
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					備考
					YP	RP	RB	焼土	C	
1	黒褐色土層	—	○	○	×	×	×	×	×	1~4層9号住
2	黒褐色土層	1≒2	○	○	*	×	×	×	×	
3	黒褐色土層	2<3	○	○	△	*	*	×	×	
4	暗赤褐色土層	3<4	○	○	*	*	*	△	×	
5	暗黄褐色土層	4<5	○	○	○	△	△	×	*	
6	暗黄褐色土層	5<6	○	○	△	△	△	×	*	
7	黒褐色土層	5>7	○	○	*	*	*	△	×	
①	暗褐色土層	1<①	○	○	△	△	*	×	*	



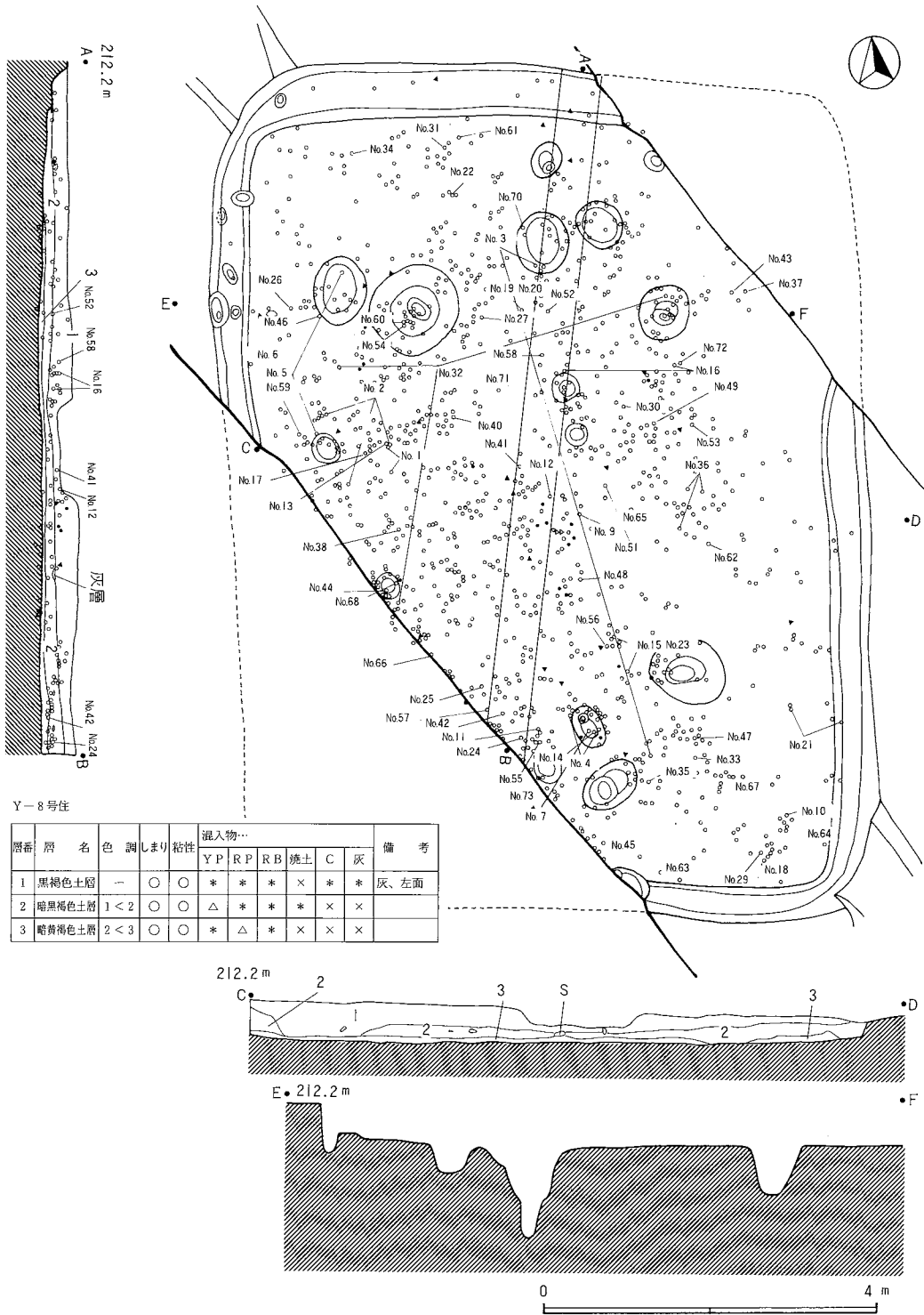
第18図 Y-6号住居址実測図



第19図 Y-7号住居址実測図



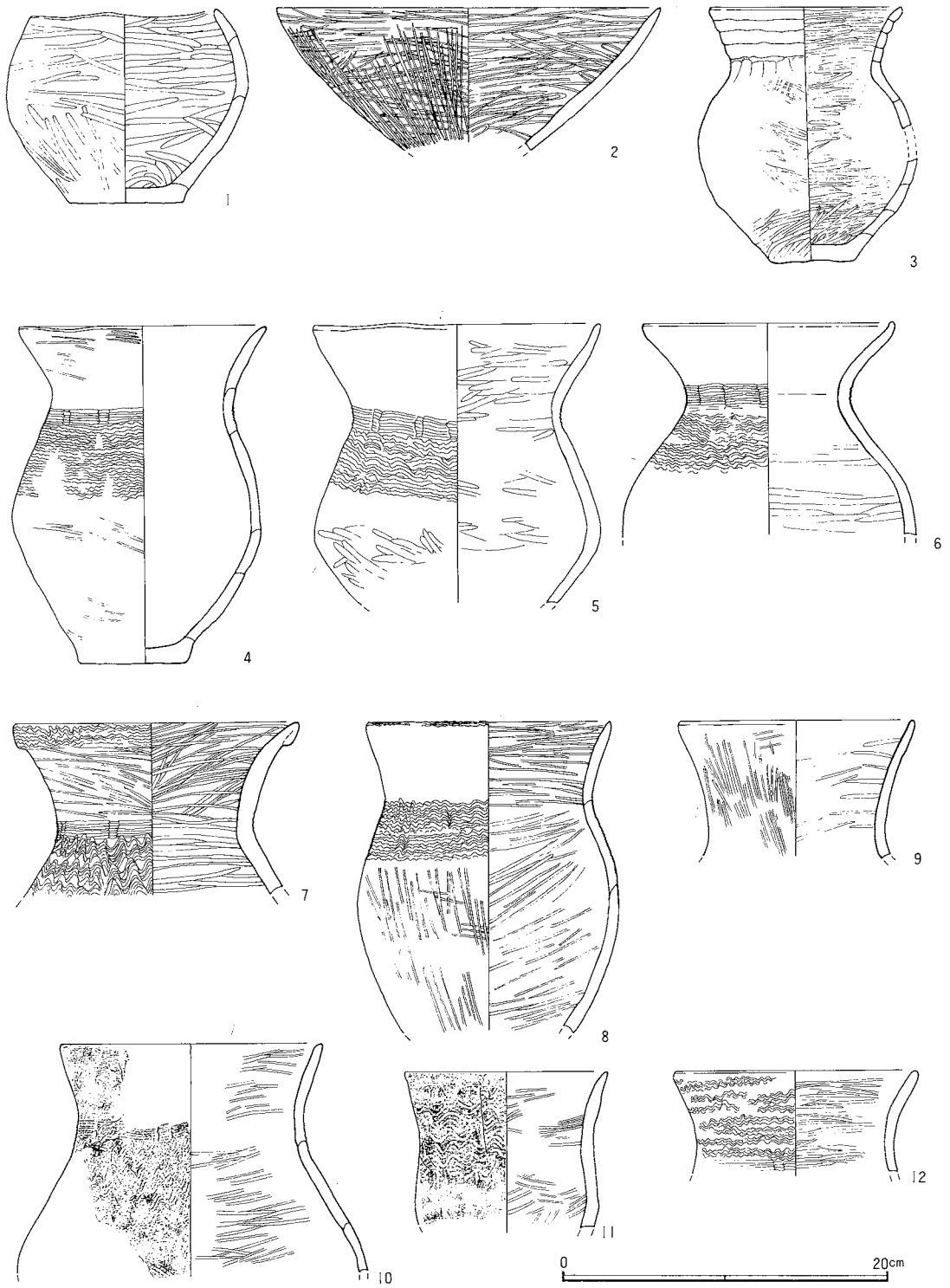
第20図 Y-7号住居址出土の遺物



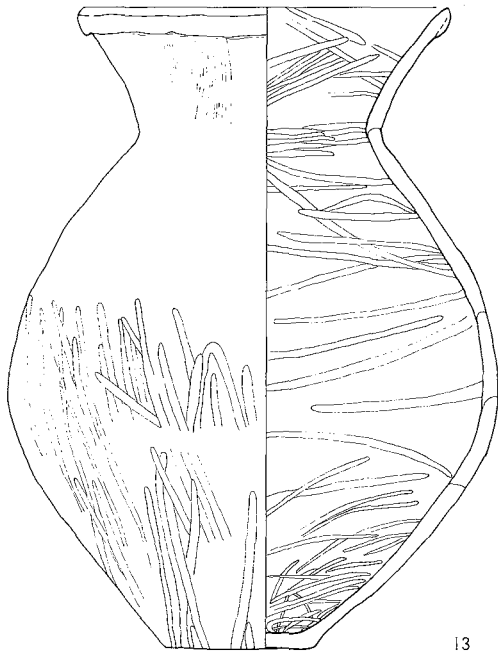
Y-8号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物						備考
					YP	RP	RB	焼土	C	灰	
1	黒褐色土層	—	○	○	*	*	*	×	*	*	灰、左面
2	暗黒褐色土層	1 < 2	○	○	△	*	*	*	×	×	
3	暗黄褐色土層	2 < 3	○	○	*	△	*	×	×	×	

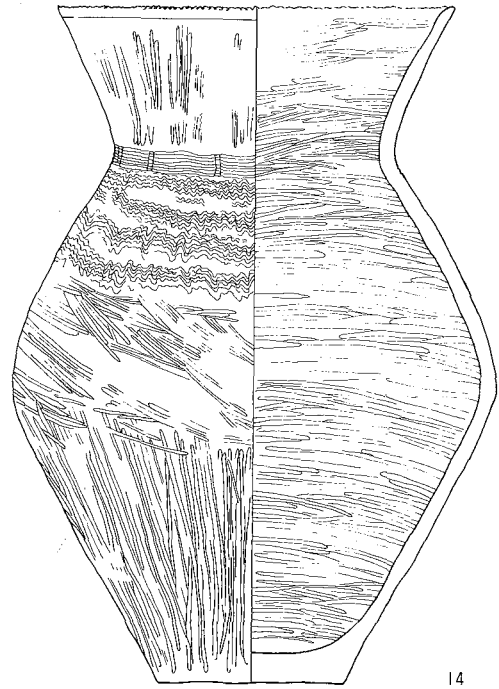
第21図 Y-8号住居址実測図



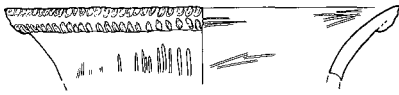
第22図 Y-8号住居址出土の遺物(1)



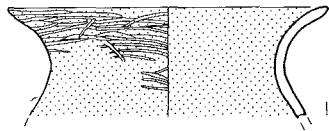
13



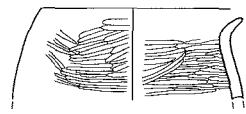
14



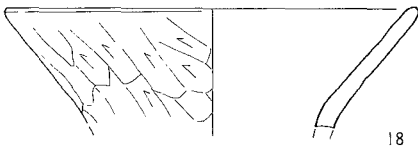
15



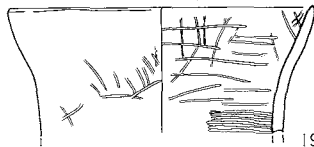
16



17



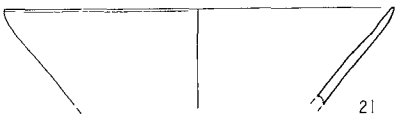
18



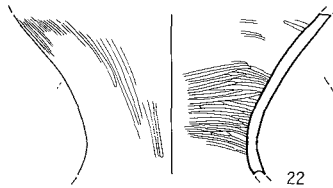
19



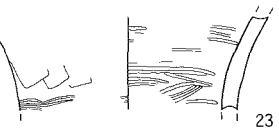
20



21



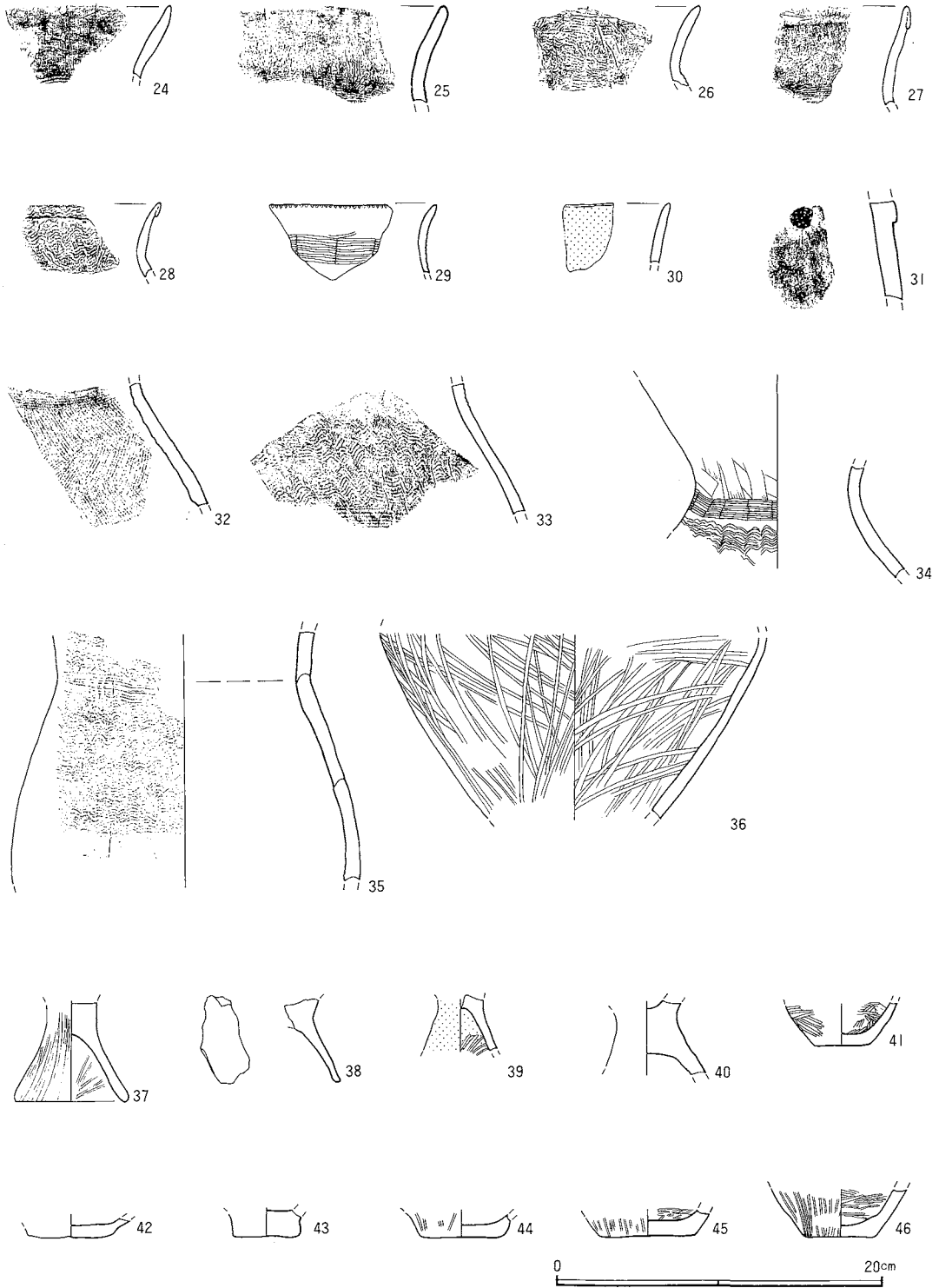
22



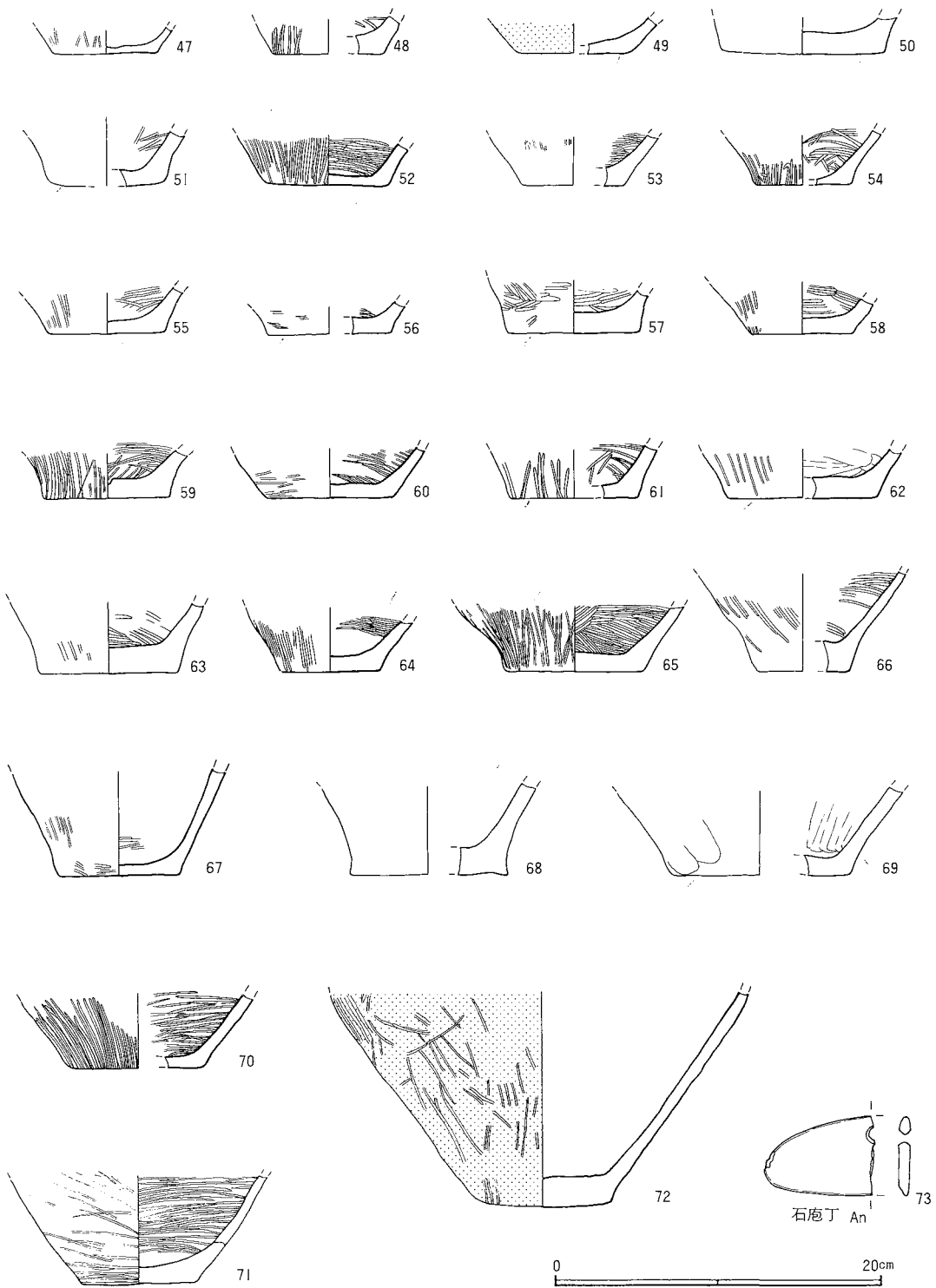
23

0 20cm

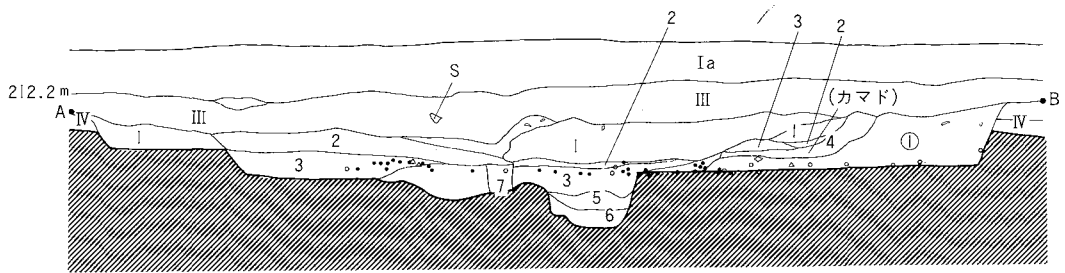
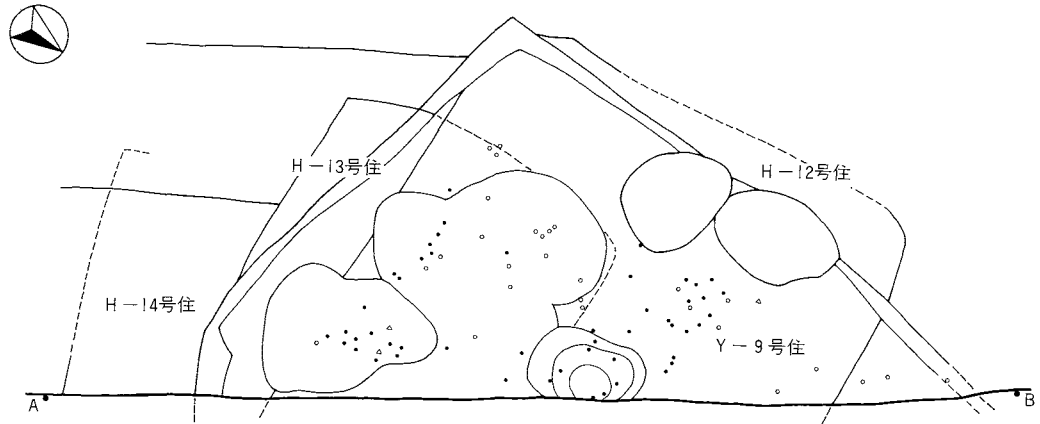
第23図 Y-8号住居址出土の遺物(2)



第24図 Y-8号住居址出土の遺物(3)



第25図 Y-8号住居址出土の遺物(4)

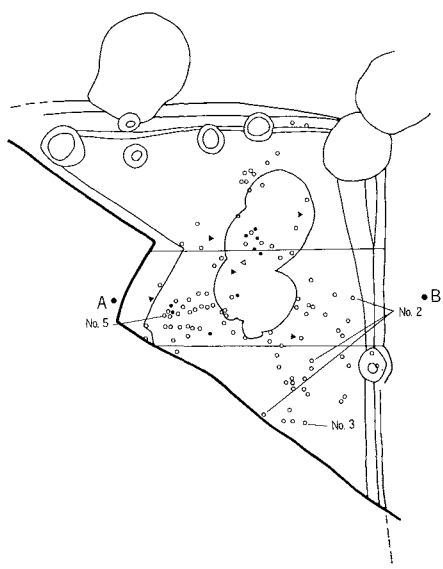


Y-9・H-12・13・14号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					
					Y	P	R	P	焼土	C
1	黒褐色土層	—	○	○	*	*	*	*	*	×
2	暗黄褐色土層	1<2	◎	◎	*	△	△	*	*	
3	暗黄褐色土層	2<3	○	○	◎	○	○	*	*	
4	暗黄褐色土層	3<4	○	○	△	△	*	×	×	
5	黒褐色土層	3>5	○	○	*	△	*	×	×	
6	暗黄褐色土層	5<6	○	○	△	△	△	×	×	
7	黒褐色土層	3>7	○	○	*	*	*	×	×	
①	黒褐色土層	—	○	○	*	*	*	*	×	

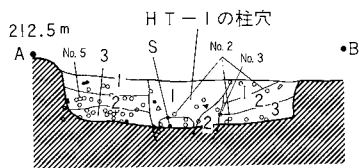


第26図 Y-9号住居址実測図

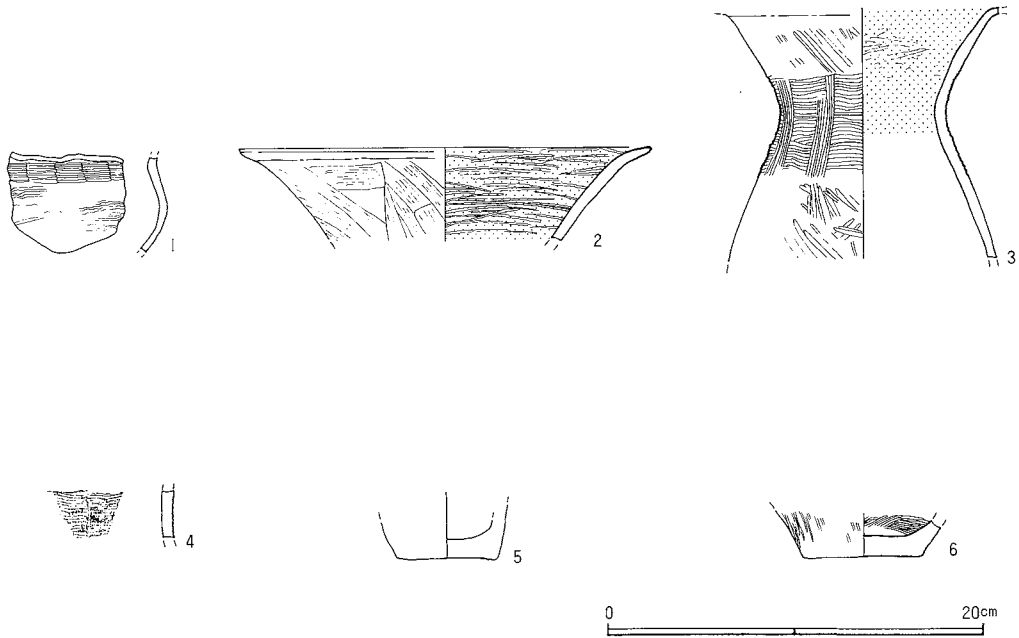


Y-10号住

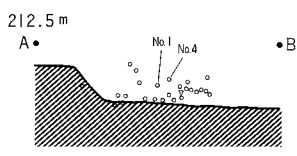
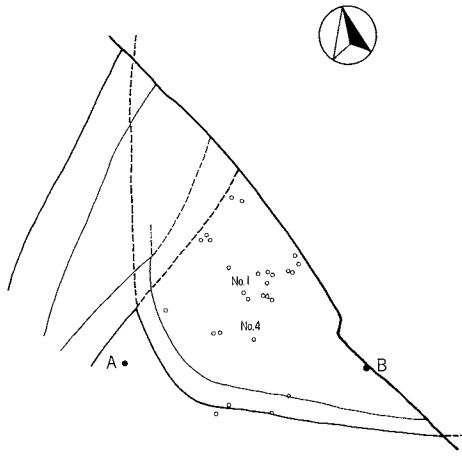
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…				
					YP	RP	RB	焼土	C
1	黒褐色土層	—	○	○	△	×	*	*	×
2	黒褐色土層	1 > 2	○	○	*	×	*	×	×
3	黒褐色土層	2 < 3	○	○	△	*	*	×	×



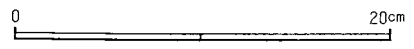
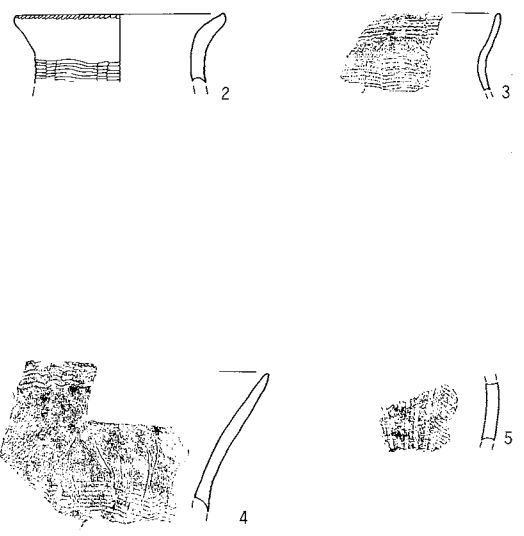
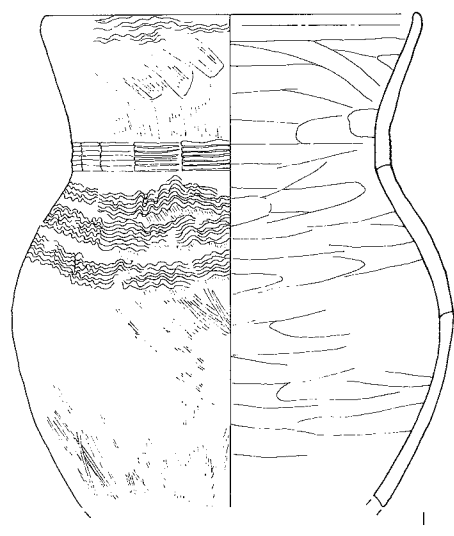
第27図 Y-10号住居址実測図



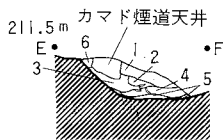
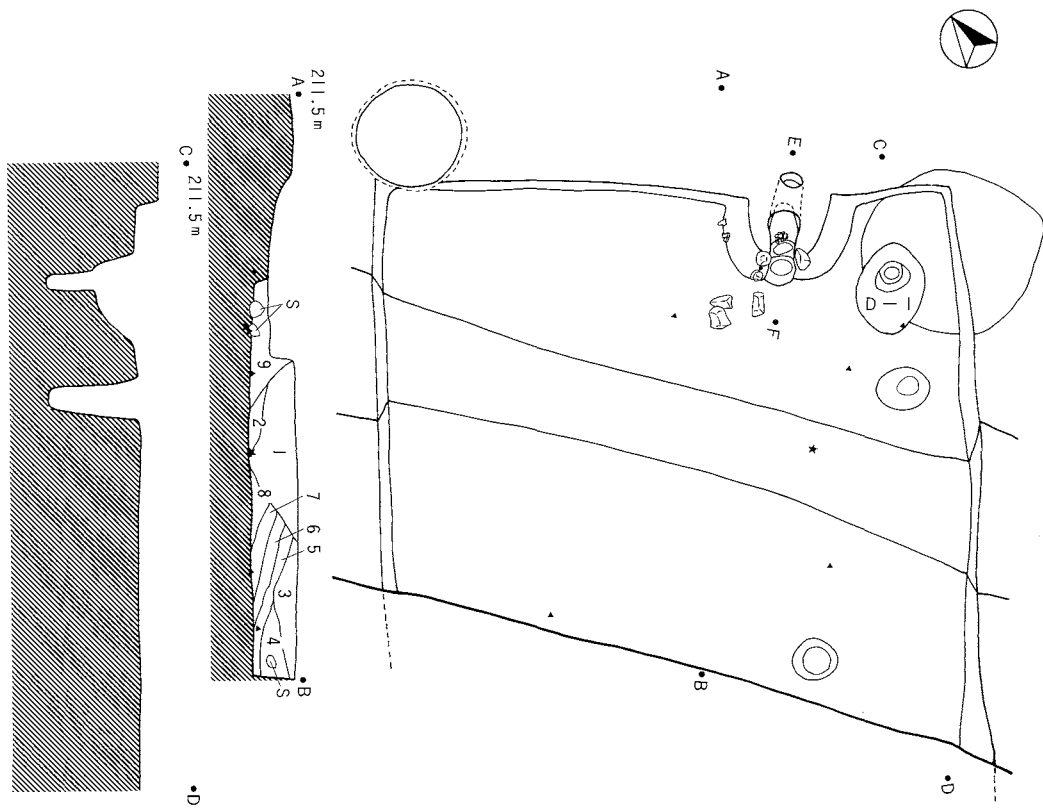
第28図 Y-10号住居址出土の遺物



第29図 Y-11号住居址実測図



第30図 Y-11号住居址出土の遺物



H-1号住カマド

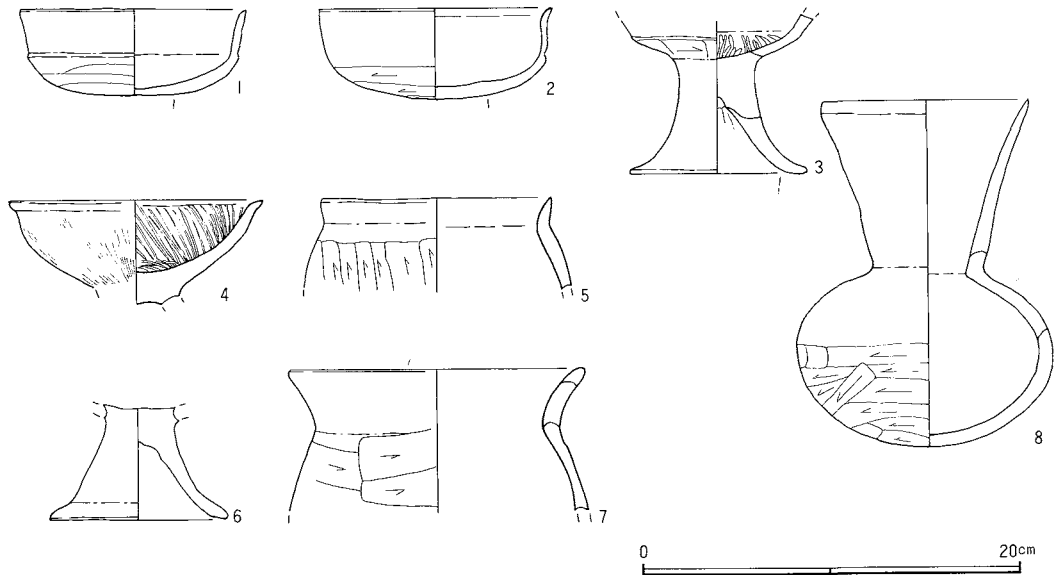
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…						
					YP	RP	RB	焼土	C	ASB	
1	暗褐色土層	—	○	○	*	△	△	△			△
2	暗赤褐色土層	1<2	○	○	*	△	△	△			
3	暗赤褐色土層	2>3	○	△	*	*	×	○	*		
4	暗赤褐色土層	3>4	○	○	*	△	△	△	*		
5	赤褐色土層	4<5	○	△	×	×	×	×	◎		
6	赤褐色土層	—	○	△	×	×	×	×	◎		

H-1号住

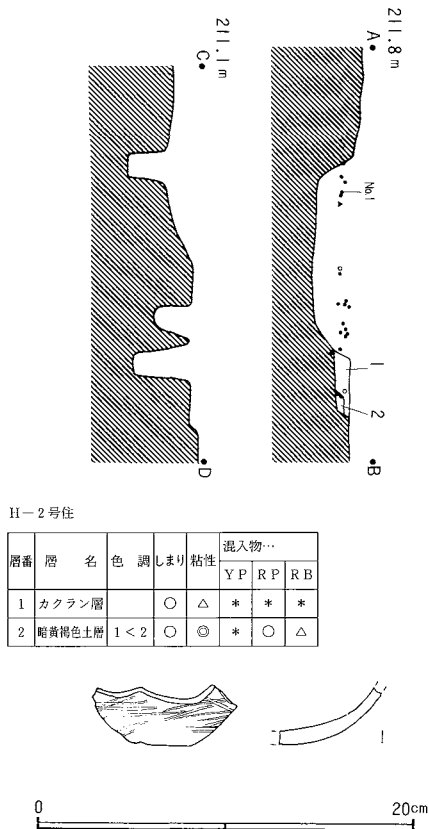
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…							
					YP	RP	RB	焼土	C	ASB		
1	黒褐色土層			△	△		*					△
2	暗褐色土層	1<2	○	○		*	*					
3	暗褐色土層	1<3	○	○	△	△	*					
4	暗褐色土層	3>4	△	△	*	△						
5	暗褐色土層	4<5	○	○	○	○	○					
6	暗褐色土層	5<6	○	○	*	△	○					
7	暗褐色土層	6<7	○	○	*	○	○					
8	暗褐色土層	7>8	○	○	*	*	*	*				
9	暗褐色土層	1<9	○	○	*	△	△	*	*			



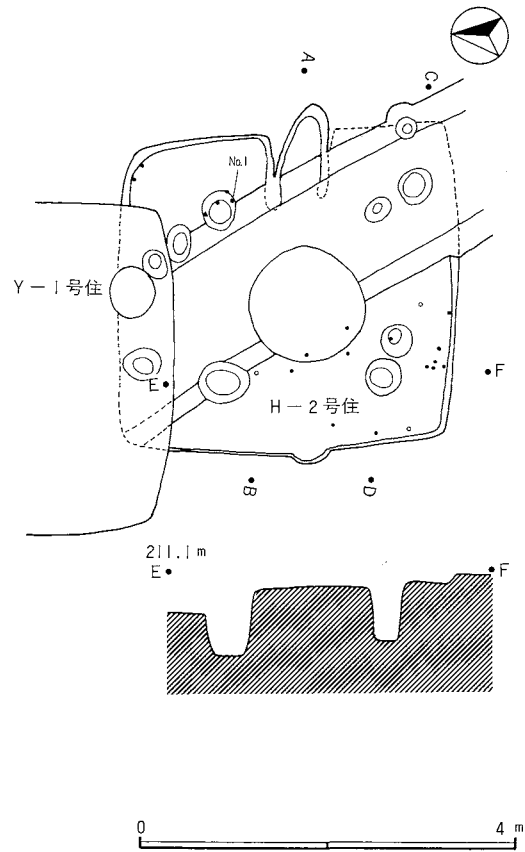
第31図 H-1号住居址実測図



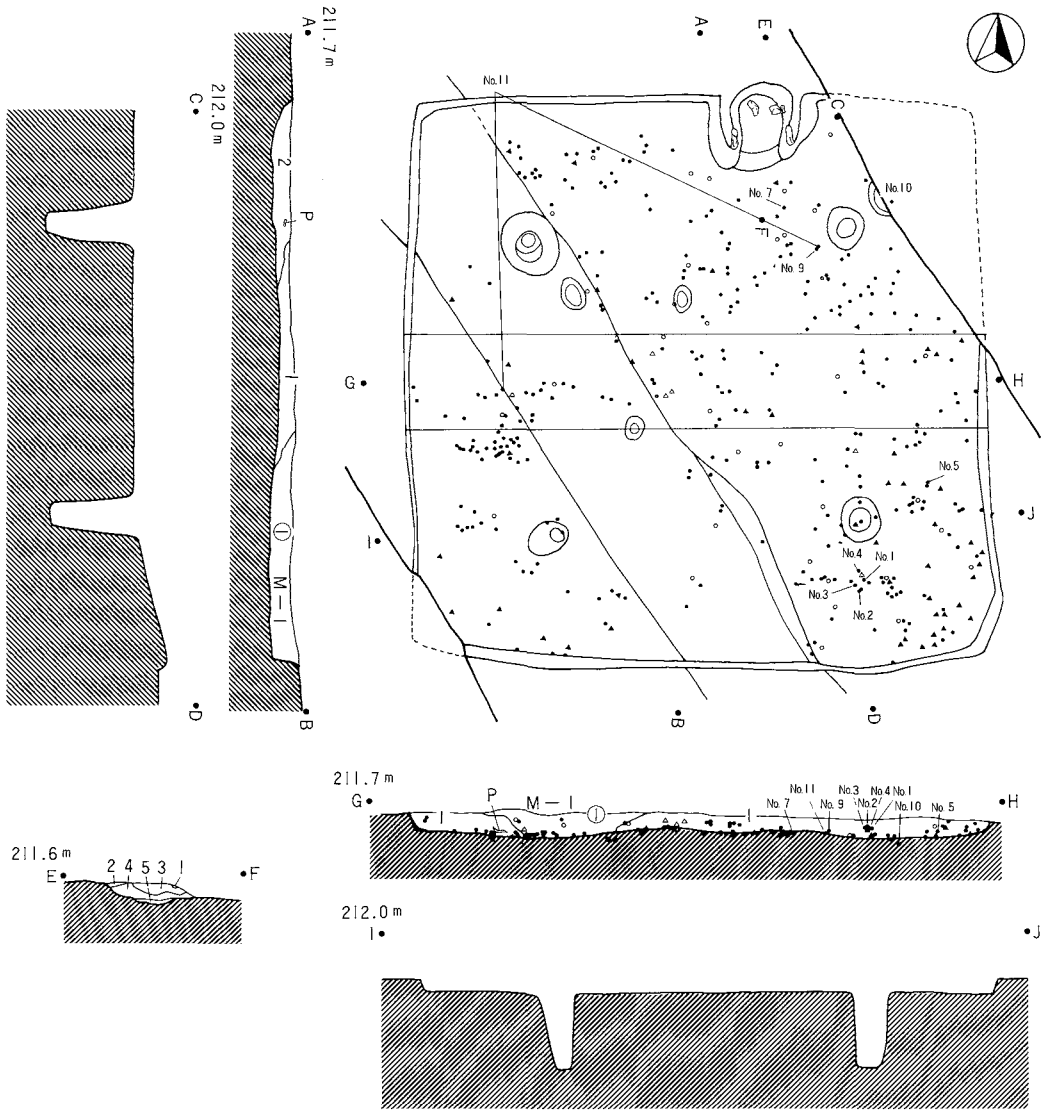
第32図 H-1号住居址出土の遺物



第33図 H-2号住居址出土の遺物



第34図 H-2号住居址実測図



H-3号住カマド

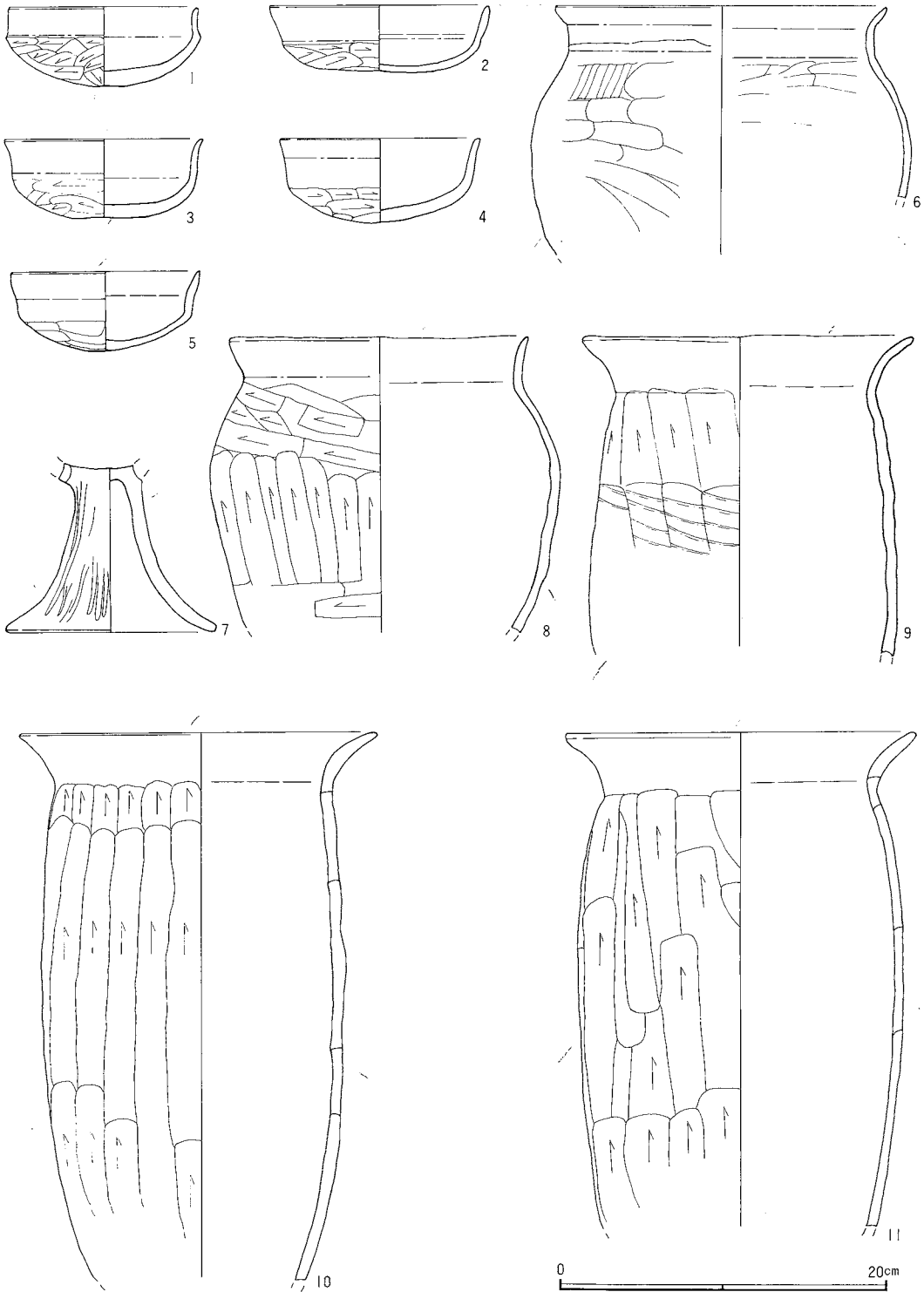
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物...				
					YP	RP	RB	C	焼土
1	赤褐色土層	1<3	○	×	×	*	×	×	○
2	赤褐色土層	2>4	○	×	*	*	×	×	○
3	赤黄褐色土層	3>4	○	*	*	△	×	×	△
4	褐色土層	—	△	△	△	△	×	×	*
5	赤褐色土層	5>4	△	×	×	×	×	×	◎

H-3号住

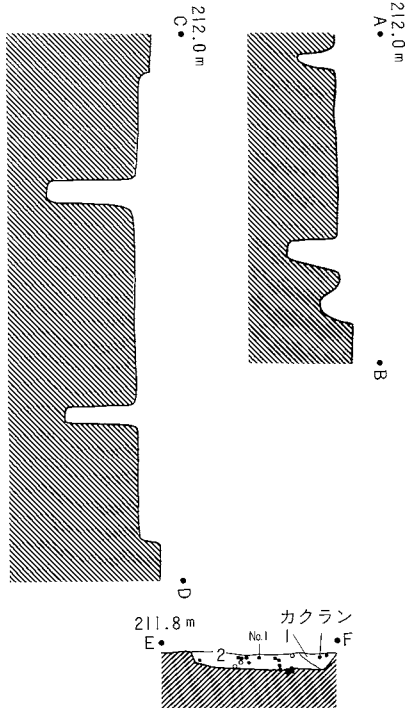
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物...				
					AsB	YP	RP	RB	焼土
①	黒褐色土層	—	○	△	○	△	×	*	×
1	黒褐色土層	①<1	○	○	×	△	*	*	×
2	暗黒褐色土層	1<2	○	△	×	*	△	○	*



第35図 H-3号住居址実測図



第36図 H-3号住居址出土の遺物



H-4号住-1

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					
					YP	RP	RB	C	焼土	AsB
1	黒褐色土層	—	○	△	×	×	×	×	×	*
2	黒褐色土層	1<2	○	○	*	*	*	×	×	×

H-4号住

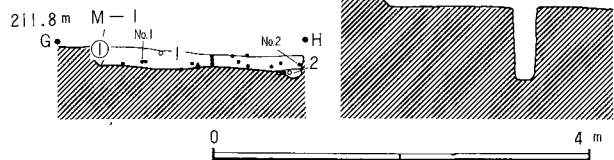
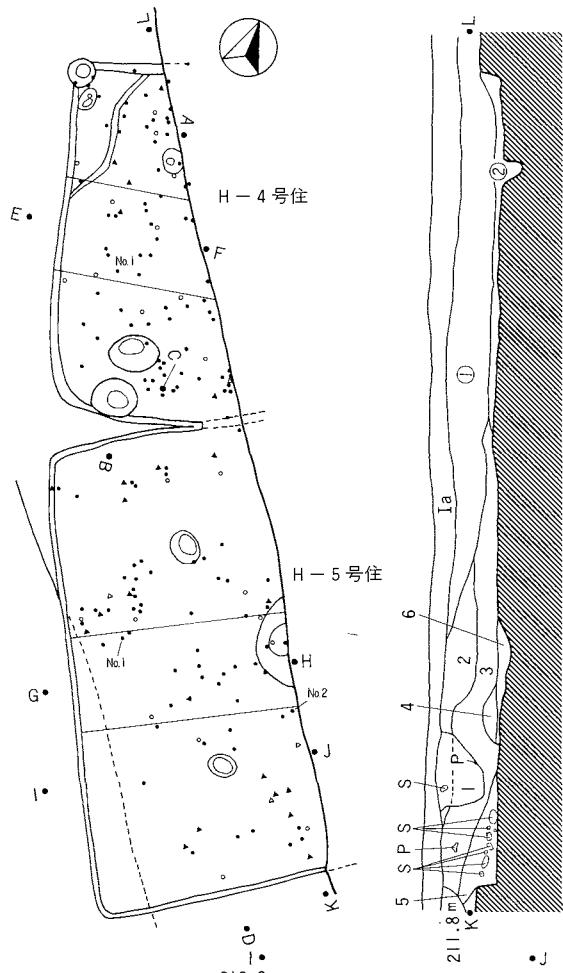
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…		
					AsB	RP	RB
①	黒褐色土層		○	△	○		
②	暗褐色土層	1<2	○	○	×	*	△

H-5号住-1

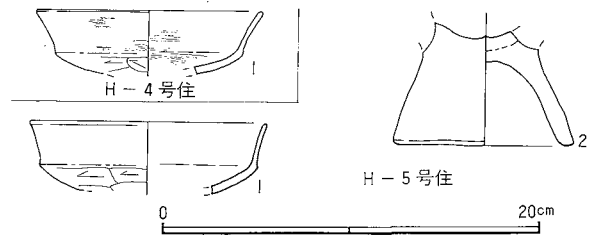
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…			
					AsB	RP	RB	YP
1	黒褐色土層		△	△	○	×		
2	黒褐色土層	1<2	○	○	△	△	×	*
3	暗褐色土層	2<3	○	○	△	△	△	△
4	暗褐色土層	3<4	○	◎	△	○	△	
5	黒褐色土層	3>5	○	○		*	*	*
6	黒褐色土層	3>6	△	○		×	*	*

H-5号住

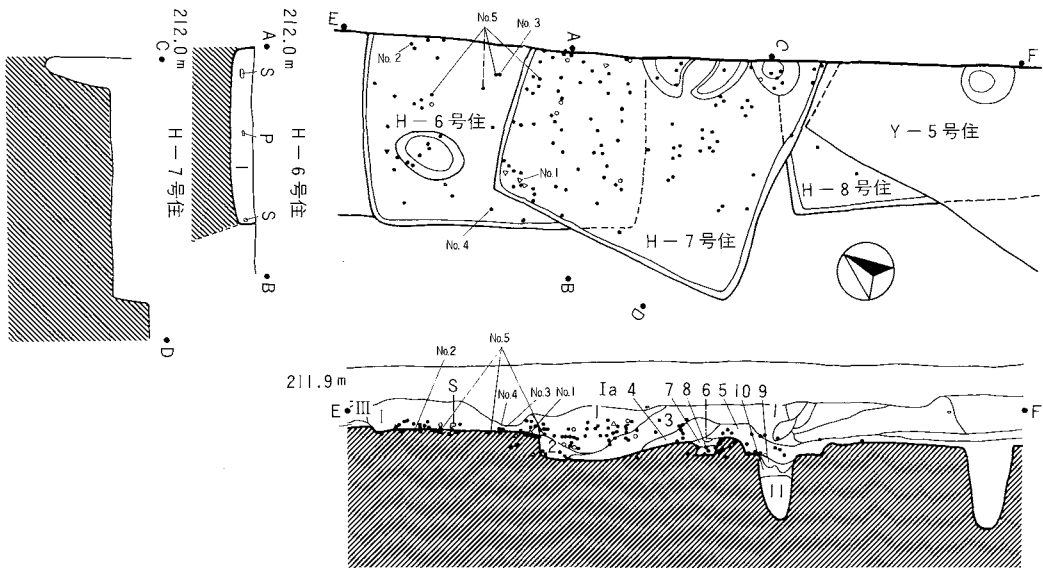
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					
					YP	RP	RB	C	焼土	AsB
1	黒褐色土層		○	△	*	*	*	×	×	×
2	黒褐色土層	1>2	○	△	*	*	×	×	×	×



第37図 H-4・5号住居址実測図



第38図 H-4・5号住居址出土の遺物



H-6号住

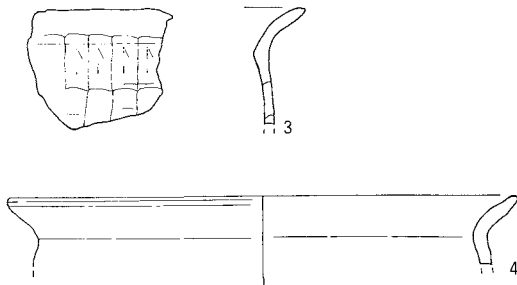
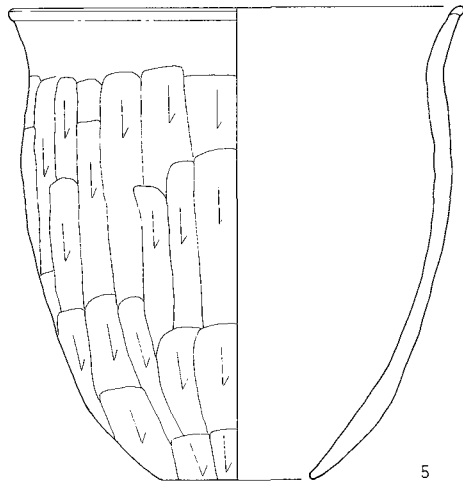
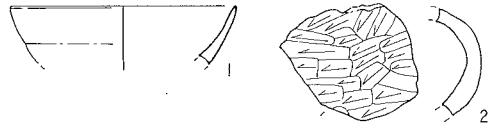
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					
					Y	P	R	P	R	B
1	黒褐色土層	—	○	○	△	△	*			



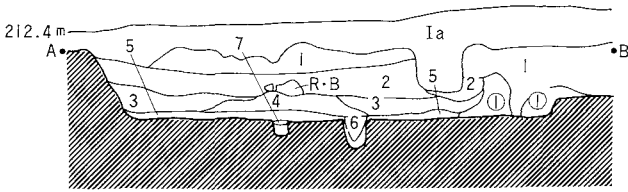
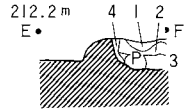
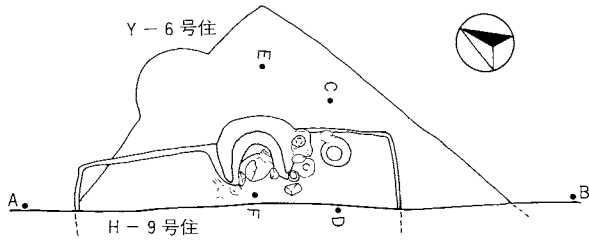
第39図 H-6・7・8号住居址実測図

H-7号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					
					Y	P	R	P	R	B
1	黒褐色土層		○	○	*	*	*			
2	黒褐色土層	1<2	○	○	×	*	*			
3	暗黒褐色土層	1<3	○	○	△	△	△			
4	暗赤褐色土層	3<4	○	○	*	○	○	*		
5	暗赤褐色土層	4<5	○	○	△	○	○	○		
6	黄赤褐色土層	5<6	○	◎	×			◎	△	
7	暗赤褐色土層	6>7	○	○	*	△	△	△	○	
8	暗赤褐色土層	7>8	○	○	*	△	*	*	○	
9	暗黄褐色土層	5<9	○	○	△	○	△			
10	黒褐色土層	9>10	○	○	△	△	*			
11	暗黄褐色土層	10<11	○	◎	*	○	○			

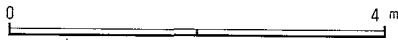
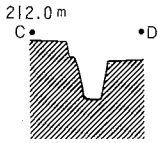


第40図 H-6号住居址出土の遺物



H-9号住カマド

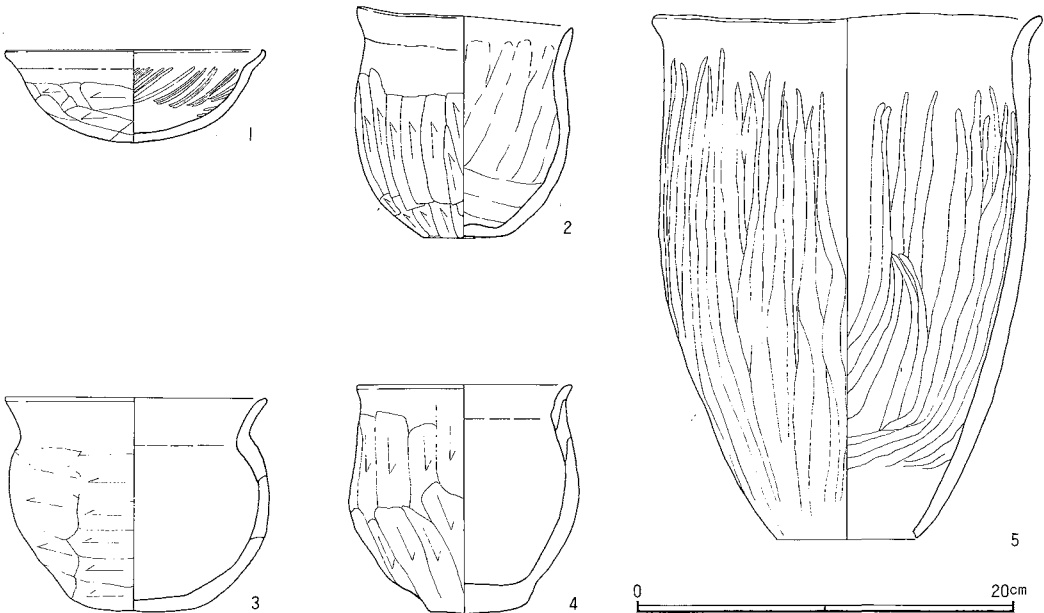
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…			
					RP	RB	C	焼土
1	黒褐色土層		○	○	△	×		
2	暗黄褐色土層	1 < 2	○	○	○	△	*	*
3	暗褐色土層	2 > 3	○	△	△	*	*	*
4	黄褐色土層	2 > 4	◎	◎		◎		



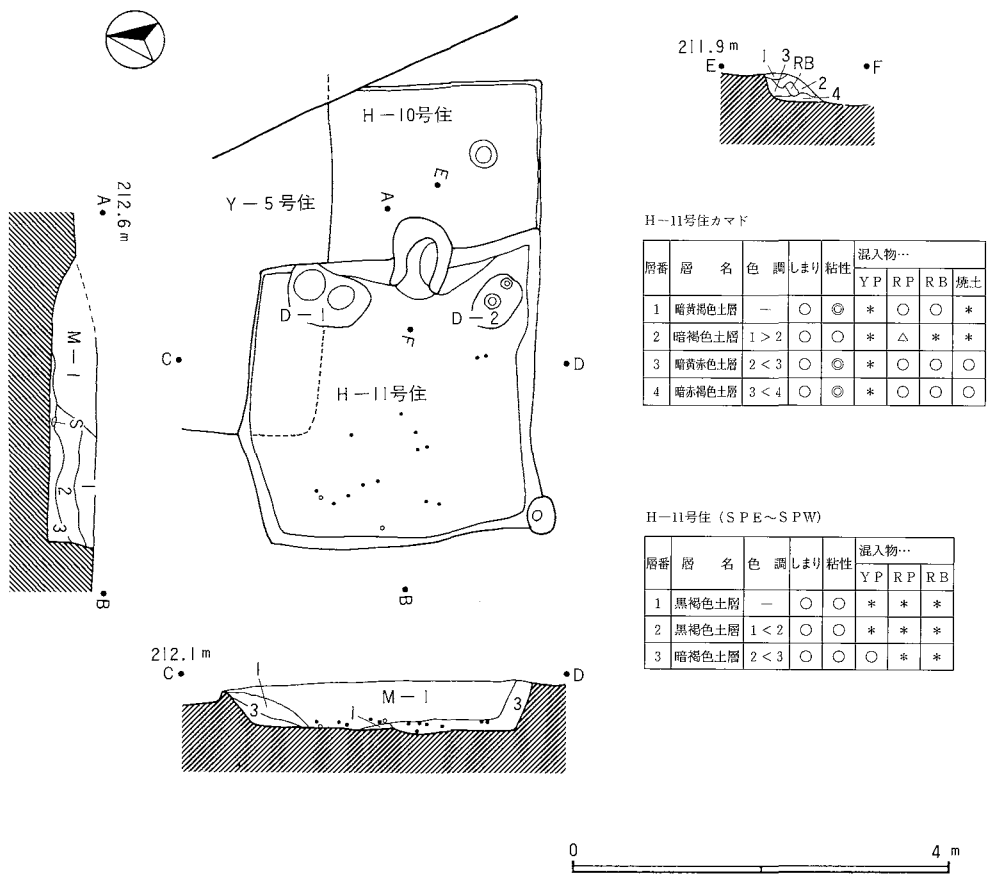
H-9号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					備考
					YP	RP	RB	焼土	C	
1	黒褐色土層	—	○	○	×	×	×	×	×	1~4層9号住
2	黒褐色土層	1 ≧ 2	○	○	*	×	×	×	×	
3	黒褐色土層	2 < 3	○	○	△	*	*	×	×	
4	暗赤褐色土層	3 < 4	○	○	*	*	*	△	×	
5	暗黄褐色土層	4 < 5	○	○	○	△	△	×	*	
6	暗黄褐色土層	5 < 6	○	○	△	△	△	×	×	
7	黒褐色土層	5 > 7	○	○	*	*	*	×	×	
①	暗褐色土層	1 < ①	○	○	△	△	*	×	*	

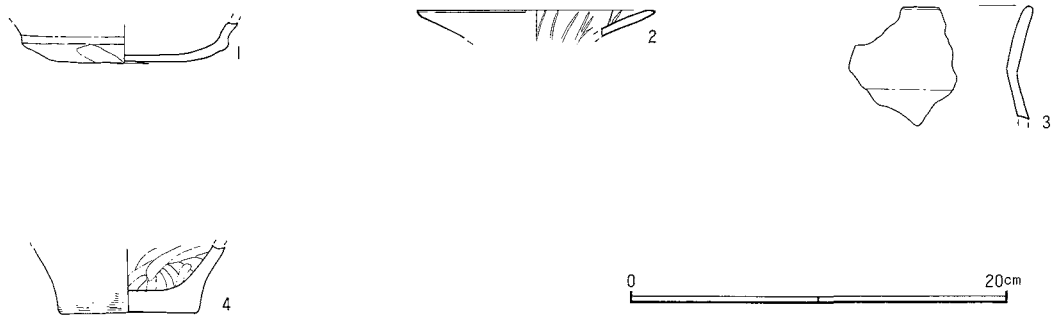
第41図 H-9号住居址実測図



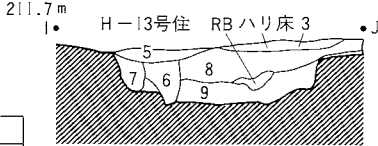
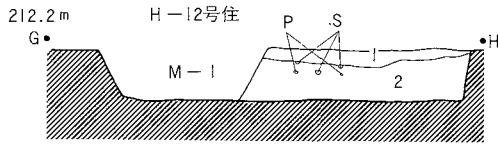
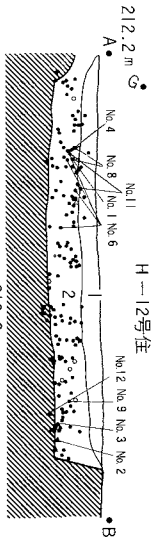
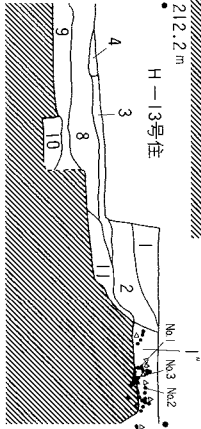
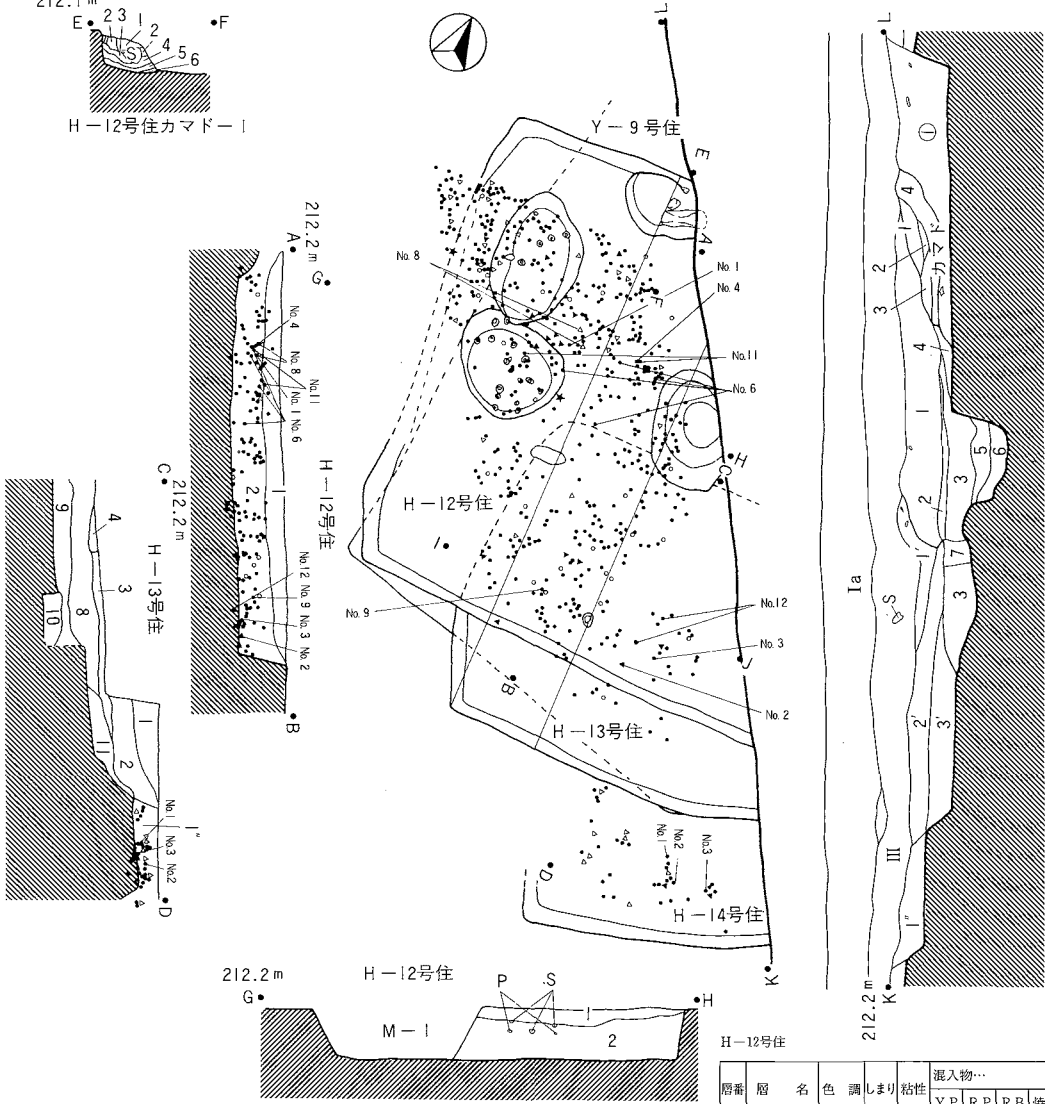
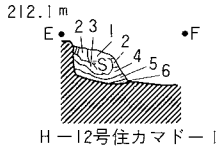
第42図 H-9号住居址出土の遺物



第43図 H-10・11号住居址実測図



第44図 H-11号住居址出土の遺物



H-12号住カドーI

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物...				
					YP	RP	RB	焼土	C
1	暗黄褐色土層	—	○	○	*	△	△	*	×
2	黄褐色土層	1 < 2	○	◎	*	◎	◎	*	×
3	暗黄赤褐色土層	2 > 3	○	○	×	○	△	○	×
4	暗赤褐色土層	3 > 4	○	○	×	△	△	○	×
5	赤褐色土層	4 < 5	○	○	×	△	△	◎	×
6	黒褐色土層	5 > 6	○	○	×	*	*	*	○

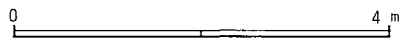
H-12号住-1

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物...				
					YP	RP	RB	C	
1	黒褐色土層		○	△	*	△	*		
2	暗褐色土層	1 < 2	○	○	*	△	△	*	

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物...				
					YP	RP	RB	焼土	C
1	黒褐色土層	—	○	○	*	*	*	*	×
2	暗黄褐色土層	1 < 2	◎	◎	*	△	△	*	*
3	暗黄褐色土層	2 < 3	○	○	◎	○	○	*	*
4	暗黄褐色土層	3 < 4	○	○	△	△	*	*	×
5	黒褐色土層	3 > 5	○	○	*	△	*	×	×
6	暗黄褐色土層	5 < 6	○	○	△	△	△	×	×
7	黒褐色土層	3 > 7	○	○	*	*	*	×	×

H-14号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物...				
					YP	RP	RB	焼土	C
1'	黒褐色土層	—	○	○	*	*	*	×	×



第45図 H-12・13・14号住居址実測図

H-13号住

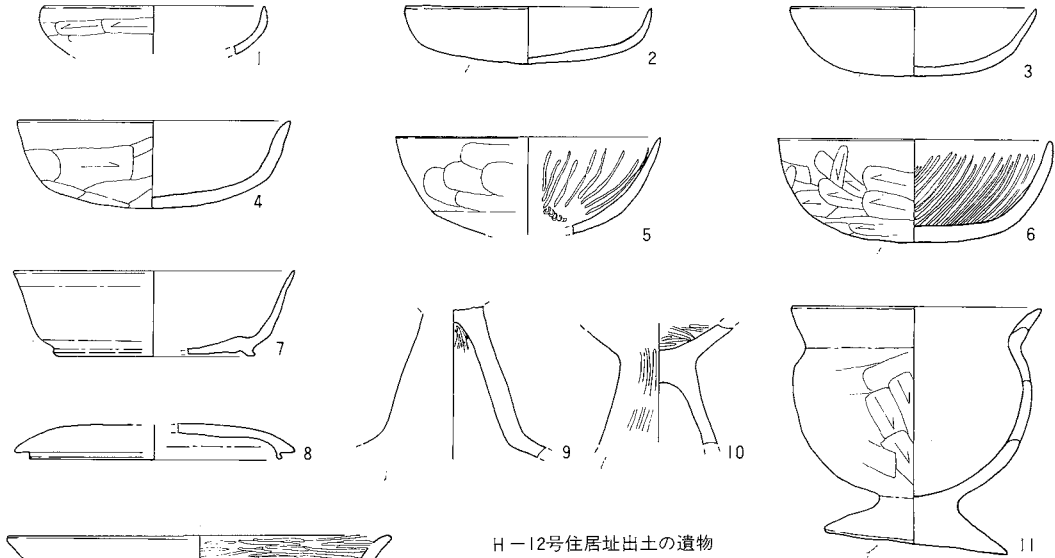
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…				
					YP	RP	RB	焼土	C
1	黒褐色土層	—	○	○	*	×	*	×	×
2	黒褐色土層	1>2	○	○	*	×	*	×	×
3	黄褐色土層	2<3	◎	◎	△	○	○	*	×
4	赤黄褐色土層	4>8	○	○	△	◎	×	○	*
5	暗褐色土層	5<6	○	○	△	△	*	*	×
6	暗褐色土層	6>7	○	○	○	△	*	*	×
7	暗褐色土層	5<7	○	○	○	△	*	*	×
8	暗黄褐色土層	3>8	○	○	◎	◎	○	*	×
9	暗黄褐色土層	8>9	○	○	◎	◎	△	×	×
10	黒褐色土層	9>10	○	○	△	*	△	×	×
11	黒褐色土層	2<11	○	○	*	△	*	×	×

H-12号住カマド

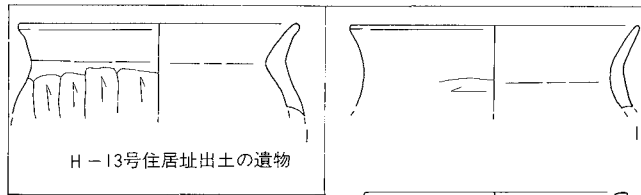
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…				
					YP	RP	RB	焼土	C
1	暗黄褐色土層	—	○	○	*	○	×	*	×
2	暗赤黄褐色土層	1<2	△	×	×	○	×	◎	×
3	暗褐色土層	1>3	○	○	*	*	*	×	×
4	暗赤黄褐色土層	1<4	△	×	△	○	×	◎	*

H-13号住-1

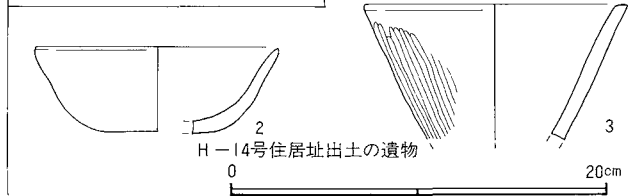
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…				
					YP	RP	RB	焼土	C
1'	暗黄褐色土層	—	○	○	*	△	*	*	*
2'	黒褐色土層	1>2	○	○	*	*	*	*	×
3'	暗黄褐色土層	2<3	○	○	△	△	△	*	*



H-12号住居址出土の遺物

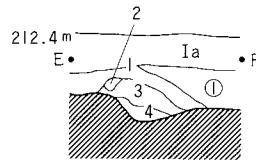
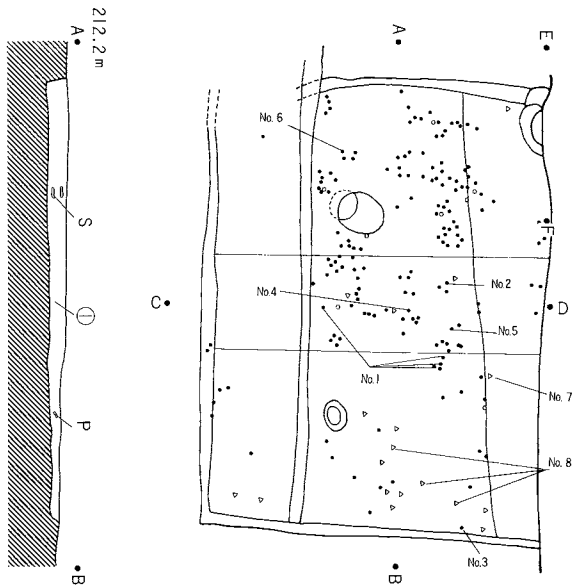


H-13号住居址出土の遺物



H-14号住居址出土の遺物

第46図 H-12・13・14号住居址出土の遺物

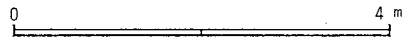
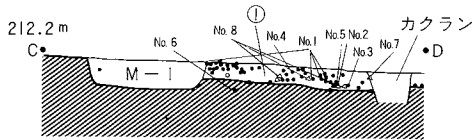


H-15号住カマド

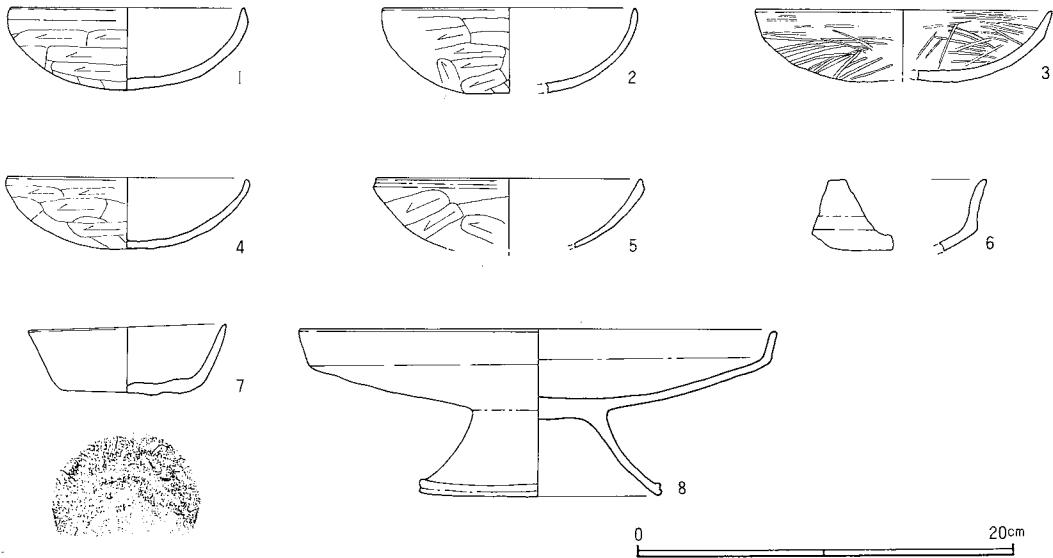
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…				
					YP	RP	RB	焼土	C
1	暗黄褐色土層	—	○	○	*	△	△	△	×
2	黒褐色土層	1 > 2	○	△	×	×	×	*	×
3	赤黄褐色土層	1 < 3	○	◎	△	○	○	○	×
4	暗赤黄褐色土層	3 > 4	○	○	*	△	×	△	*

H-15号住

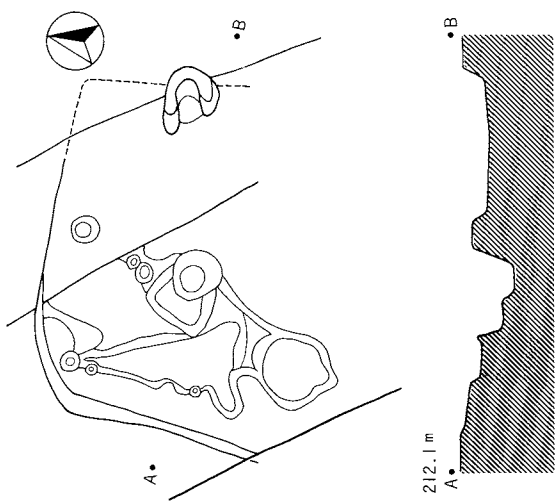
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…		
					YP	RP	RB
①	黒褐色土層	—	○	○	*	*	×



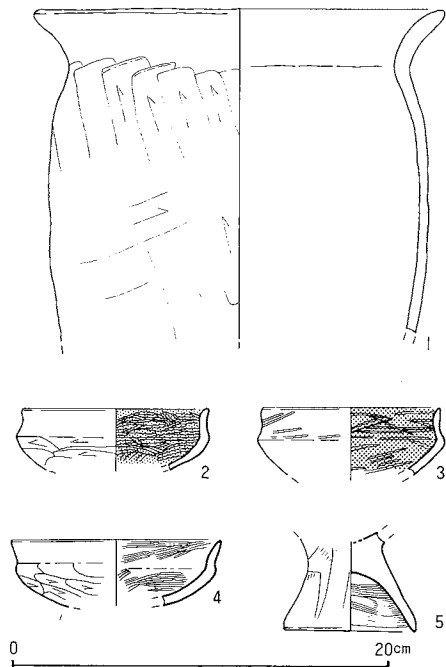
第47図 H-15号住居址実測図



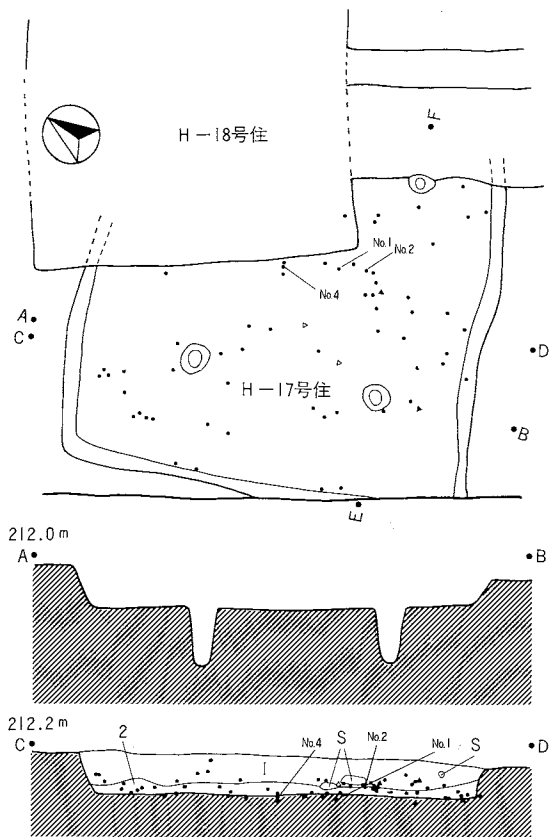
第48図 H-15号住居址出土の遺物



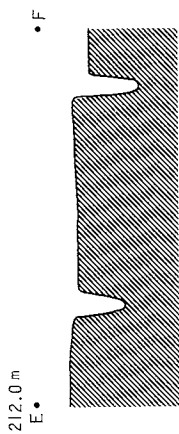
第49図 H-16号住居実測図



第50図 H-17号住居址出土の遺物



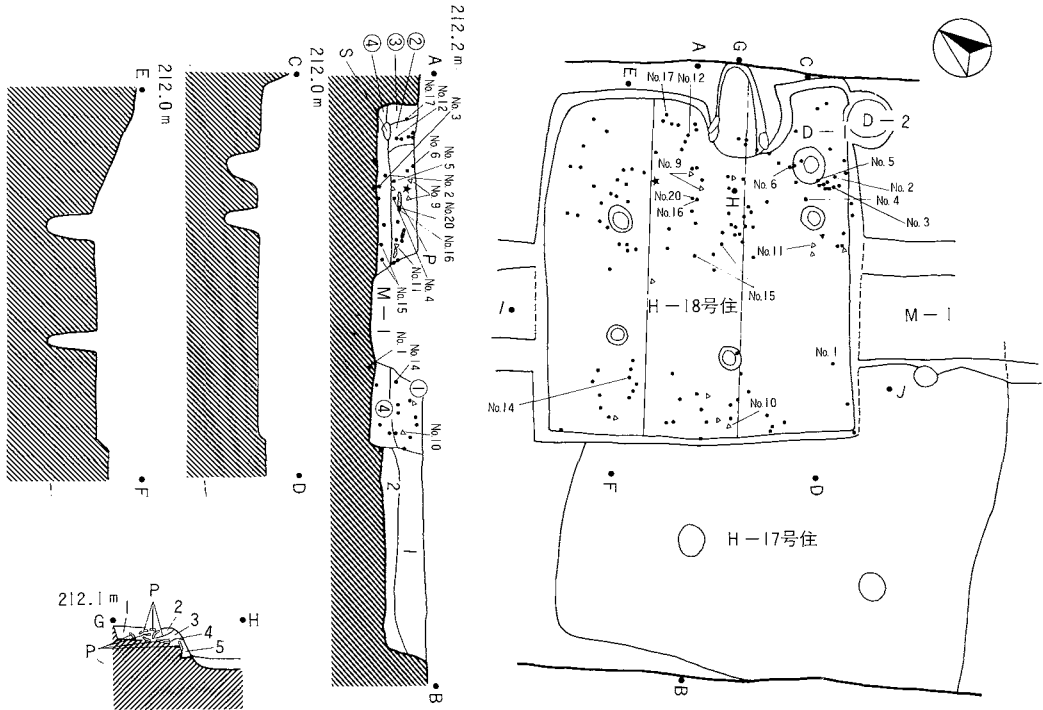
第51図 H-17号住居址実測図



H-17号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	埋入物…				
					YP	RP	RB	焼土	C
1	黒褐色土層	—	○	○	*	*	*	×	×
2	黒褐色土層	1 < 2	○	○	*	△	*	×	×



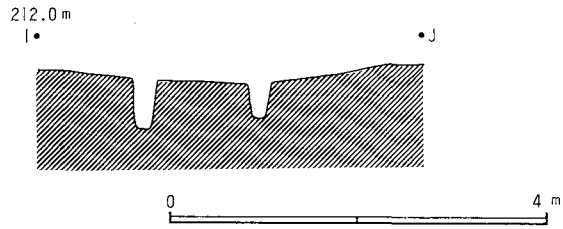


H-18号住カマド

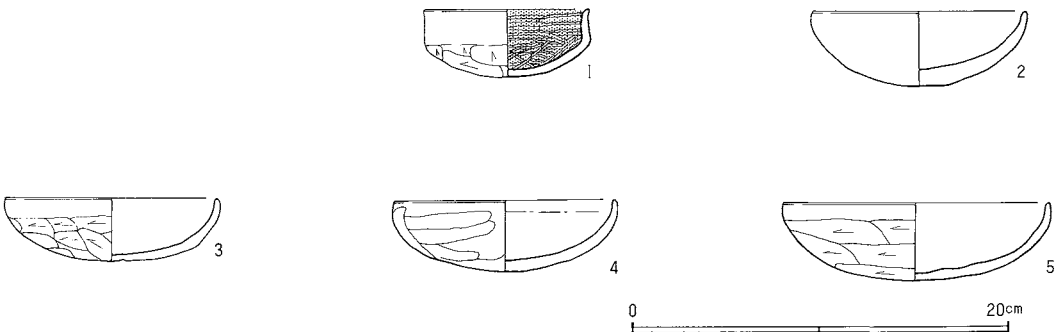
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					
					YP	RB	RP	焼土	C	
1	暗赤褐色土層		○	○	*	△	*	△	△	×
2	暗黄褐色土層	1 < 2	○	◎	*	○	*	△	△	×
3	暗褐色土層	2 > 3	○	○	*	△	△	*	*	
4	暗褐色土層	3 < 4	○	○	*	*	*	*	*	×
5	暗褐色土層	4 > 5	○	○	*	*	*	△	*	

H-18号住

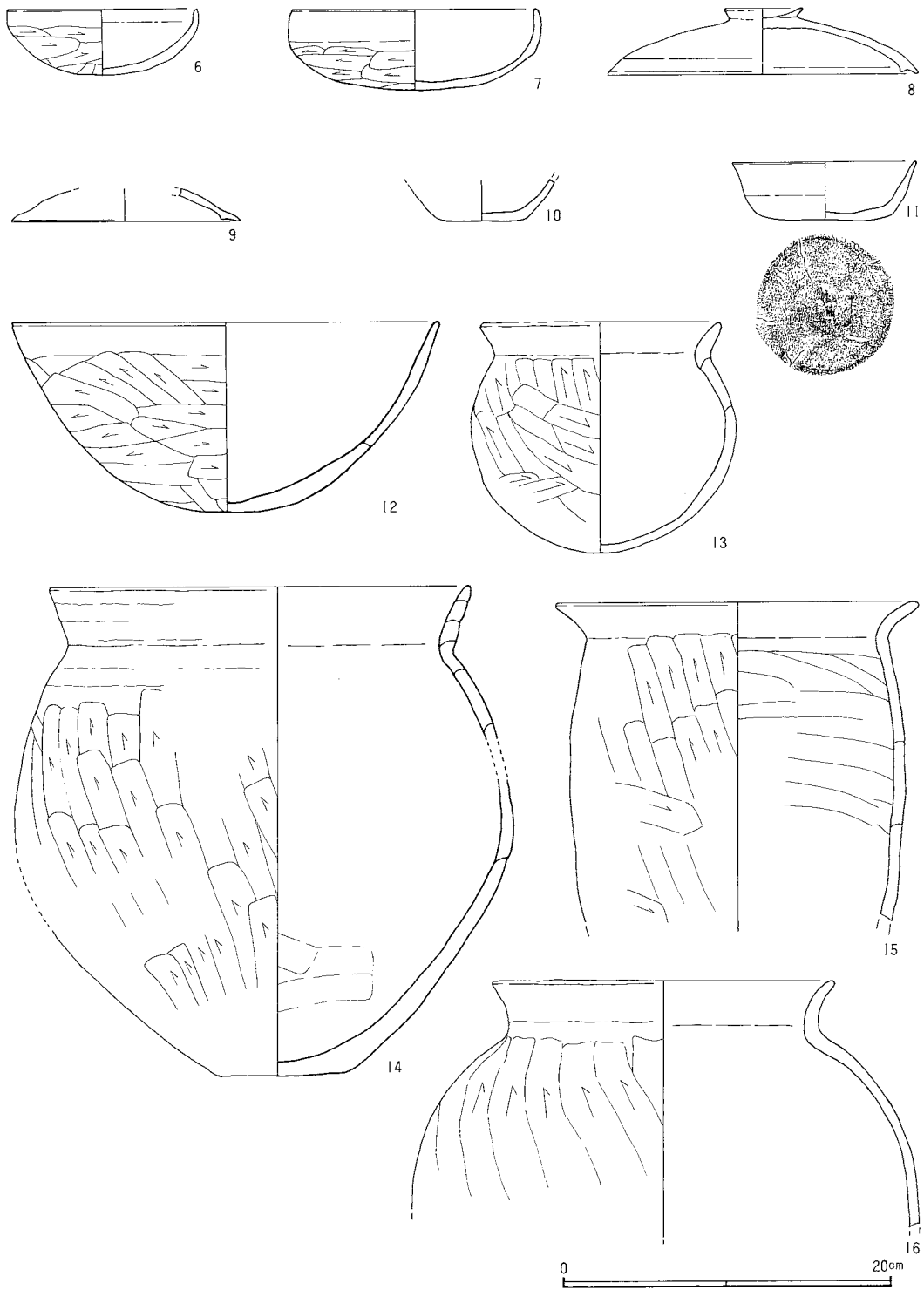
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…						備考
					YP	RP	RB	焼土	C		
①	黒褐色土層	—	○	○	△	*	*	*	×	焼土南側多	
②	暗黄褐色土層	1 < 2	○	△	*	△	*	*	*		
③	黄褐色土層	2 < 3	○	○	*	◎	*	*	×		
④	暗黄褐色土層	① < ④	◎	○	*	△	*	×	×		



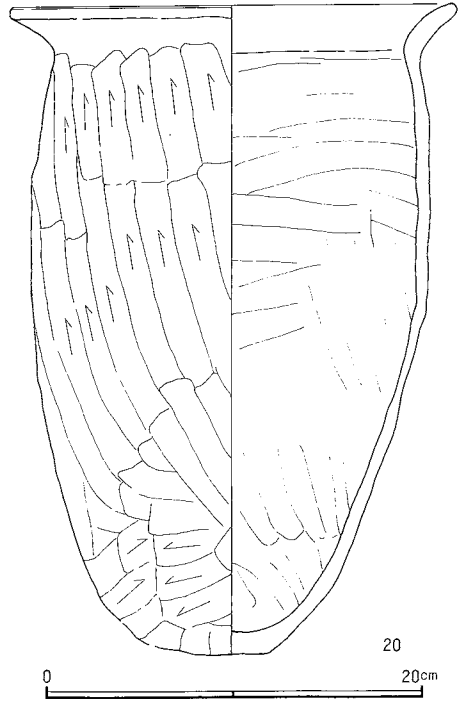
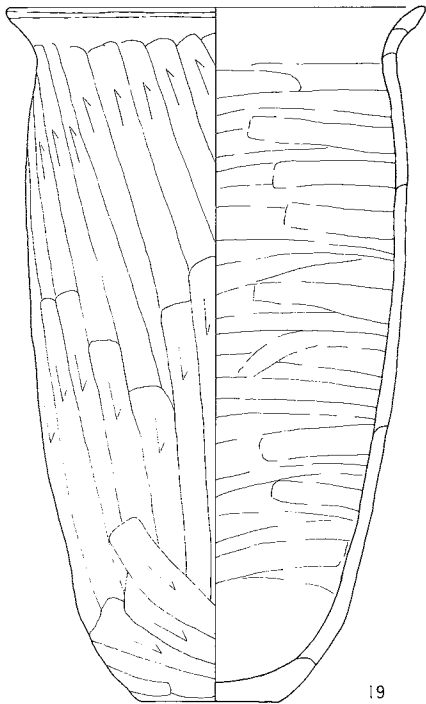
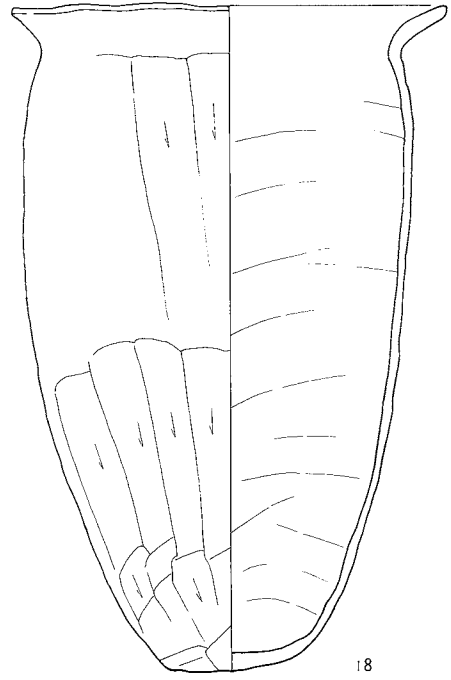
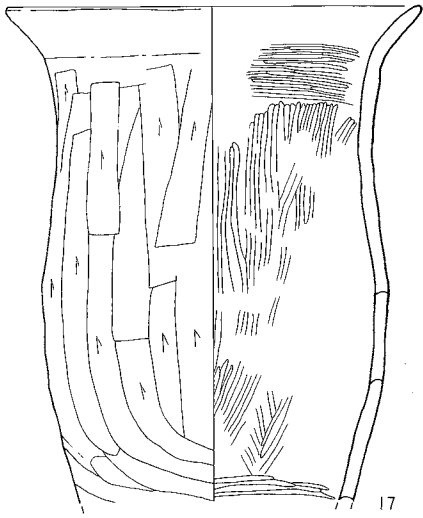
第52図 H-18号住居址実測図



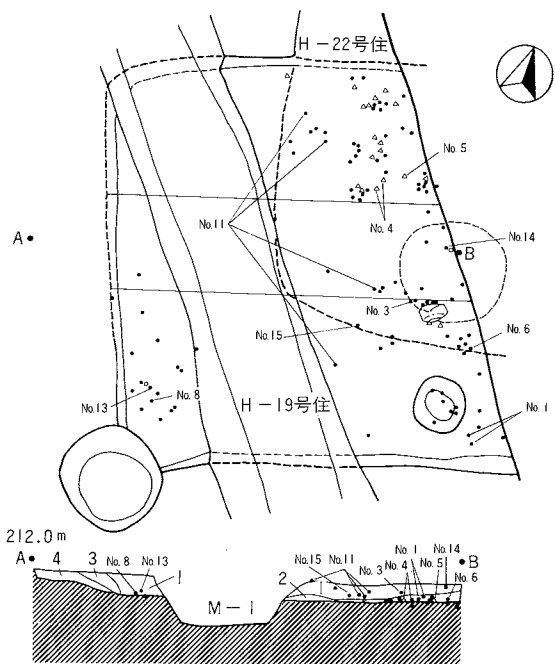
第53図 H-18号住居址出土の遺物(1)



第54図 H-18号住居址出土の遺物(2)



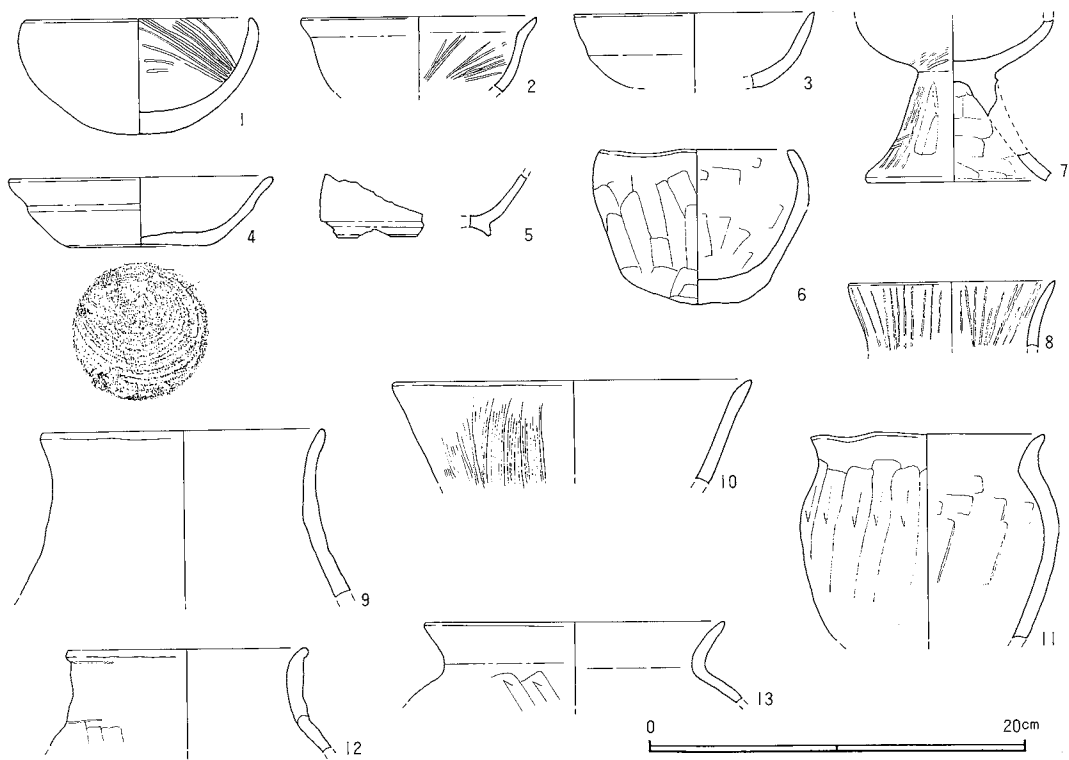
第55図 H-18号住居址出土の遺物(3)



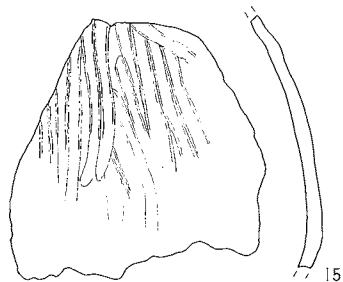
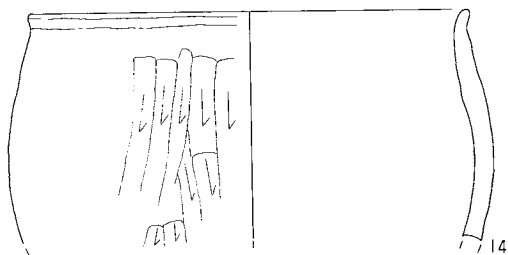
H-19号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物...					備考
					YP	RP	RB	焼土	C	
1	黒褐色土層	—	○	○	*	×	*	×	×	
2	黒褐色土層	1 < 2	○	○	*	△	*	*	×	焼土東側
3	黒褐色土層	1 > 3	○	○	*	×	*	×	×	
4	黒褐色土層	3 < 4	○	○	*	×	×	×	×	

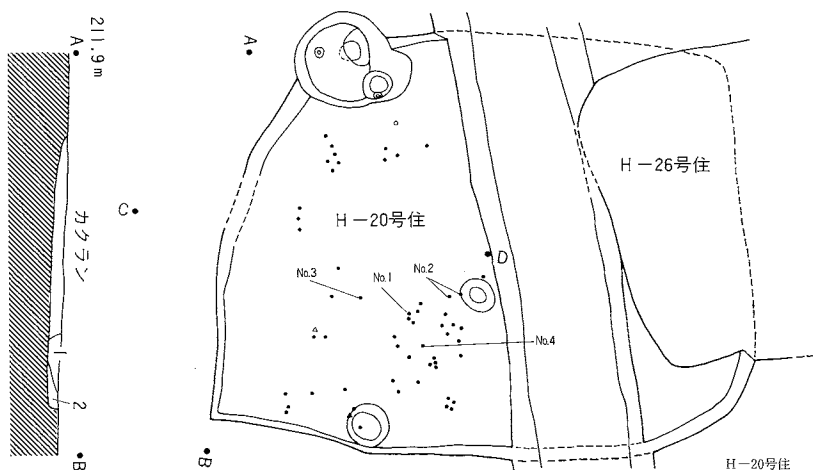
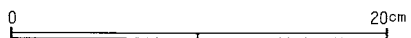
第56図 H-19号住居址実測図



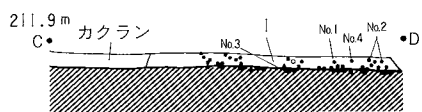
第57図 H-19号住居址出土の遺物(1)



第58図 H-19号住居址出土の遺物(2)

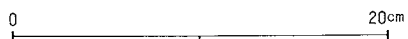
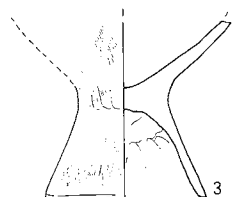
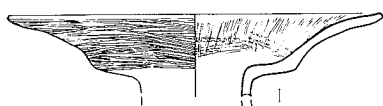


H-20号住

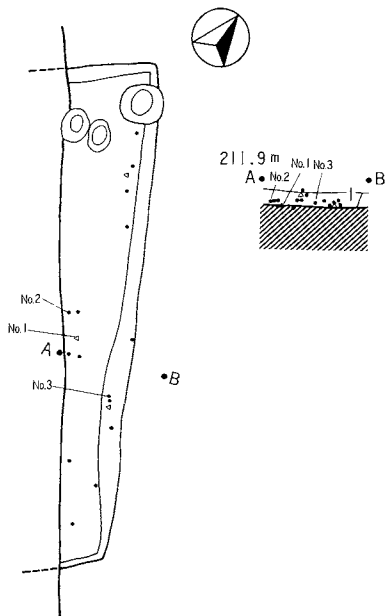


層番	層名	色	調しまり	粘性	混入物...		
					Y	P	RB
1	黒褐色土層		△	△	*	*	*
2	暗褐色土層		○	○	*	○	△

第59図 H-20号住居址実測図



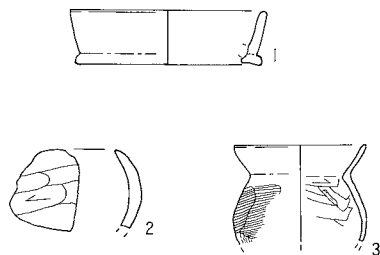
第60図 H-20号住居址出土の遺物



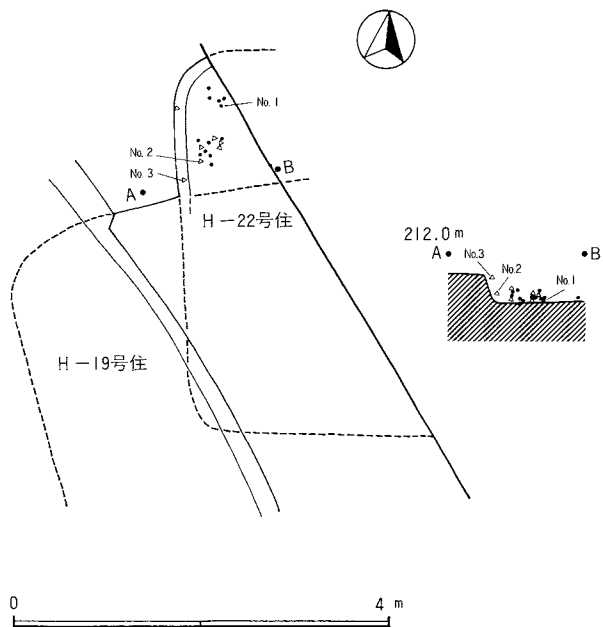
第61図 H-21号住居址実測図

H-21号住

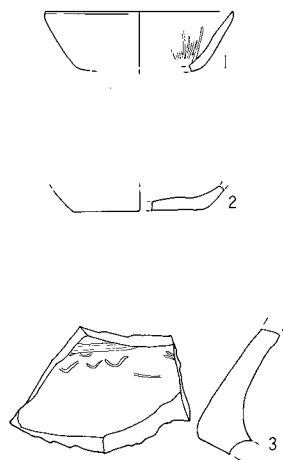
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…		
					YP	RP	RB
1	黒褐色土層		△	△	*	*	*



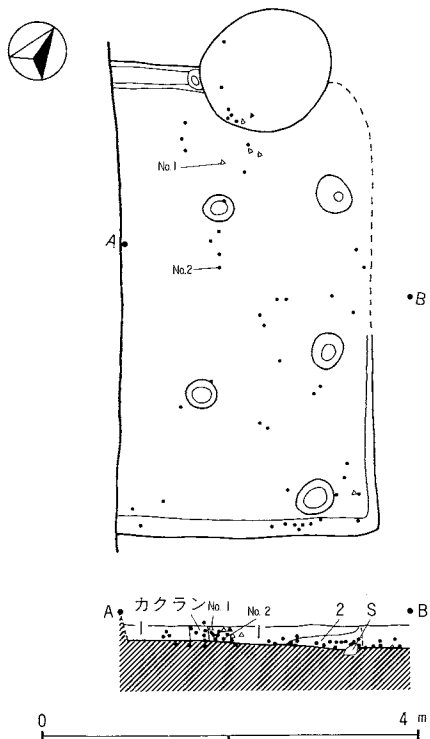
第62図 H-21号住居址出土の遺物



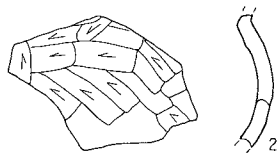
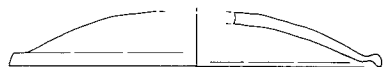
第63図 H-22号住居址実測図



第64図 H-22号住居址出土の遺物

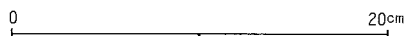


第65図 H-23号住居址実測図

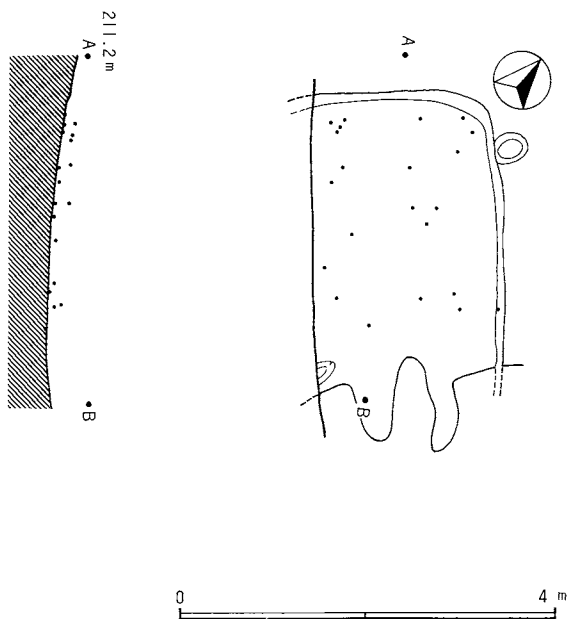


H-23号住

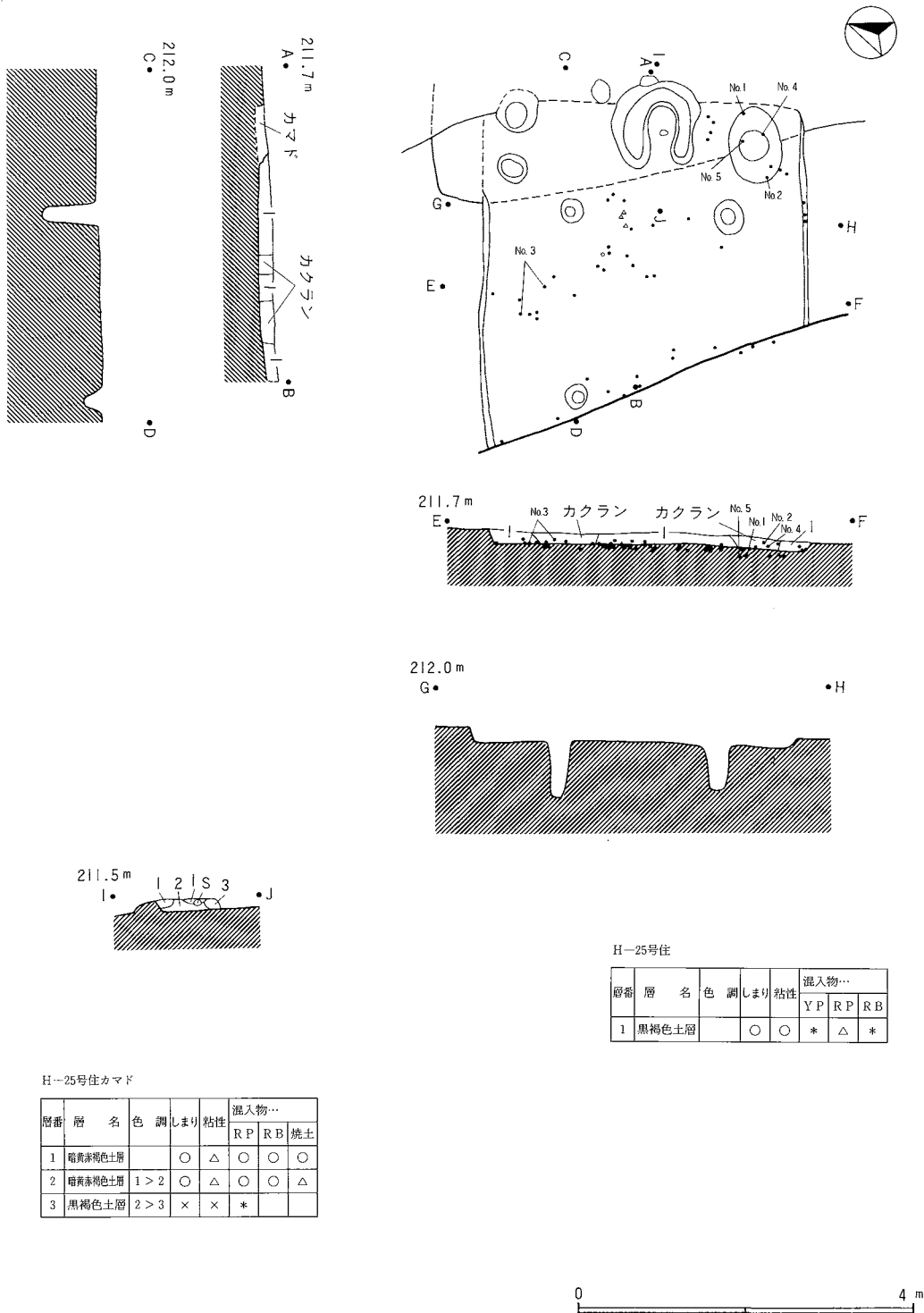
層番	層名	色	調しまり	粘性	混入物…		
					YP	RP	RB
1	黒褐色土層		○	○	*	*	△
2	暗褐色土層	1 < 2	○	○	*	△	△



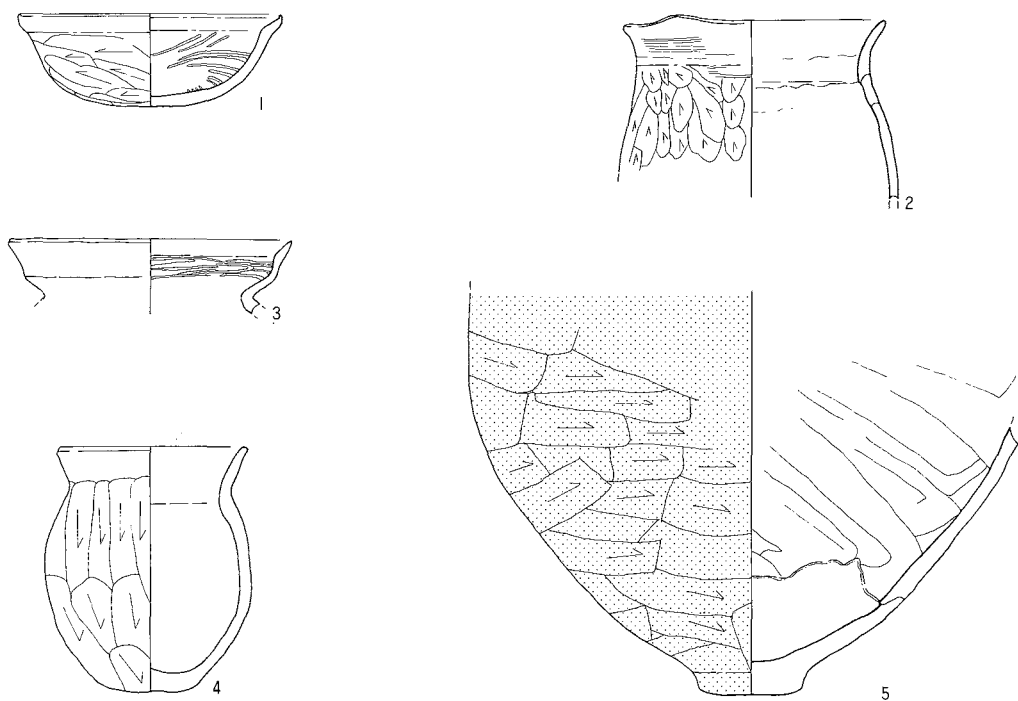
第66図 H-23号住居址出土の遺物



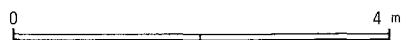
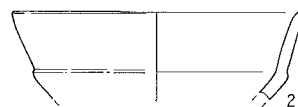
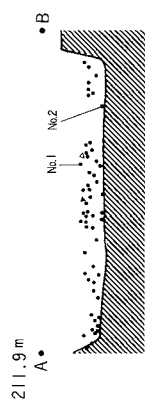
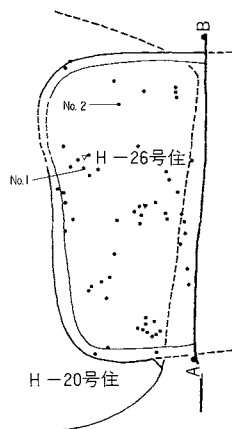
第67図 H-24号住居址実測図



第68図 H-25号住居址実測図



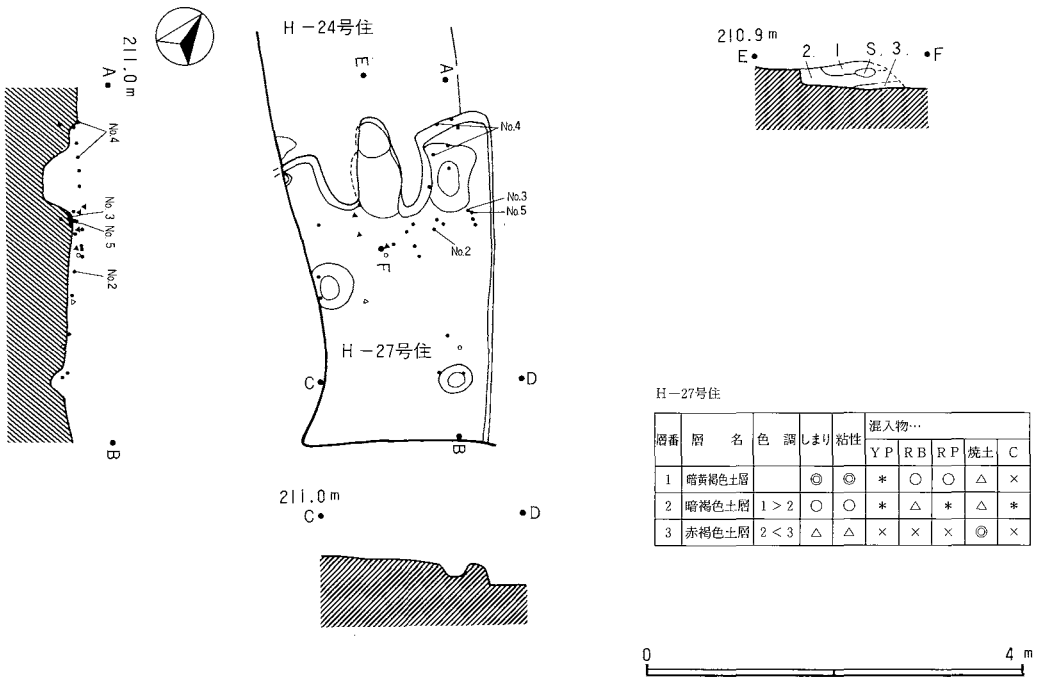
第69図 H-25号住居址出土の遺物



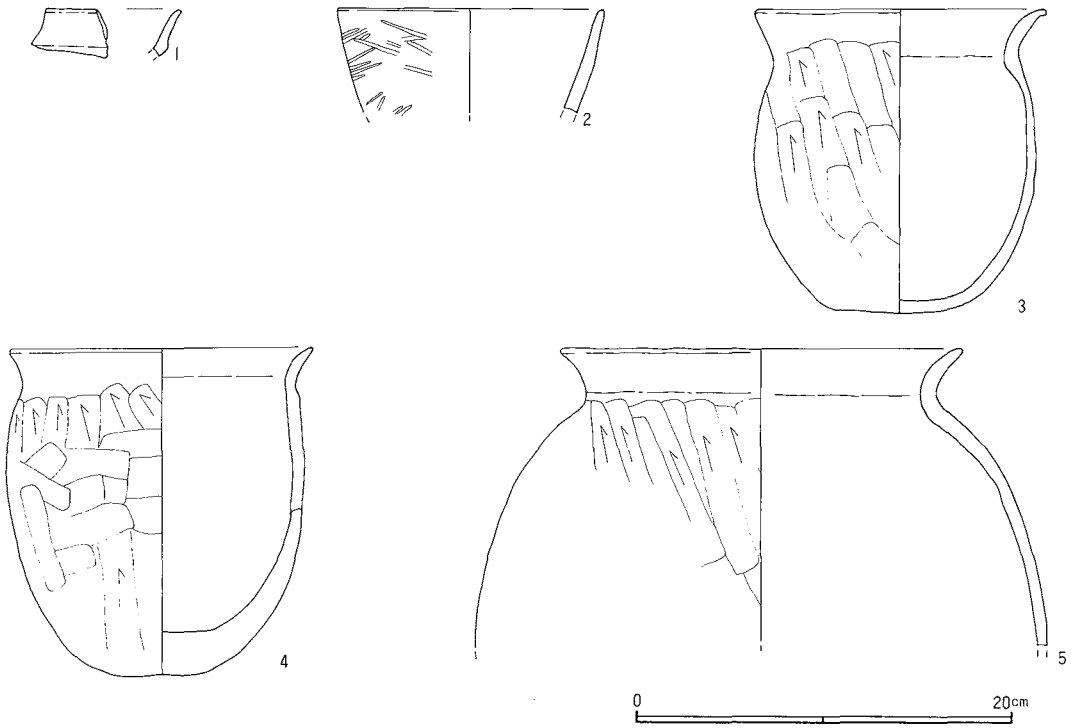
第70図 H-26号住居址実測図



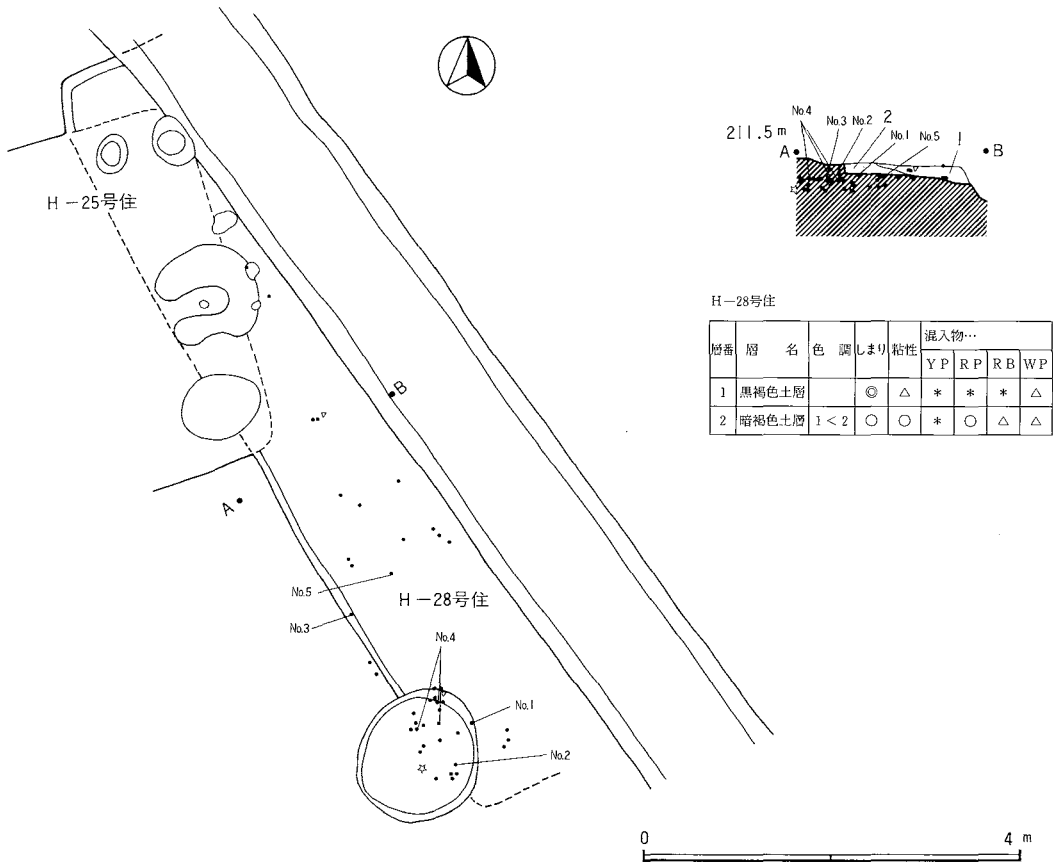
第71図 H-26号住居址出土の遺物



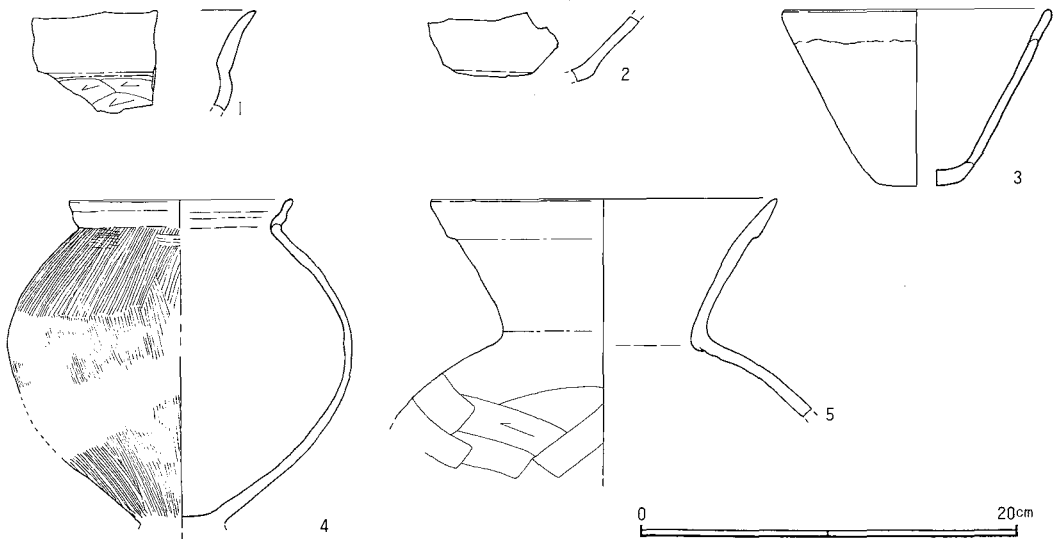
第72図 H-27号住居址実測図



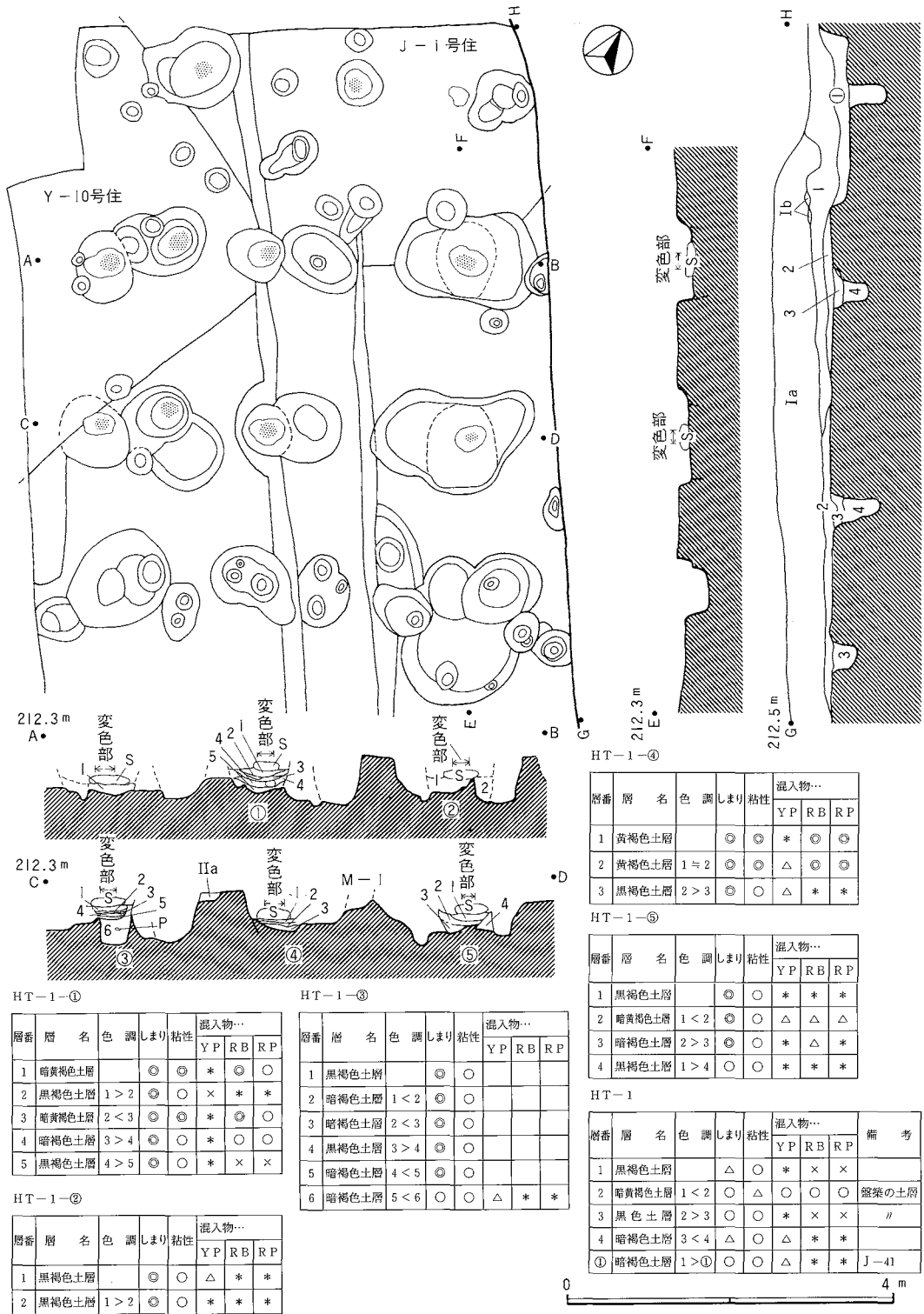
第73図 H-27号住居址出土の遺物



第74図 H-28号住居址実測図



第75図 H-28号住居址出土の遺物



212.3 m
A

212.3 m
C

HT-1-1

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…			
					YP	RB	RP	RP
1	暗黄褐色土層		◎	◎	*	◎	◎	○
2	黑褐色土層	1 > 2	◎	○	x	*	*	*
3	暗黄褐色土層	2 < 3	◎	◎	*	◎	○	
4	暗褐色土層	3 > 4	◎	○	*	○	○	
5	黑褐色土層	4 > 5	◎	○	*	x	x	

HT-1-2

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…			
					YP	RB	RP	RP
1	黑褐色土層		◎	○	△	*	*	
2	黑褐色土層	1 > 2	◎	○	*	*	*	

HT-1-3

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…			
					YP	RB	RP	RP
1	黑褐色土層		◎	○				
2	暗褐色土層	1 < 2	◎	○				
3	暗褐色土層	2 < 3	◎	○				
4	黑褐色土層	3 > 4	◎	○				
5	暗褐色土層	4 < 5	◎	○				
6	暗褐色土層	5 < 6	○	○	△	*	*	

HT-1-4

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…			
					YP	RB	RP	RP
1	黄褐色土層		◎	◎	*	◎	◎	
2	黄褐色土層	1 = 2	◎	◎	△	◎	◎	
3	黑褐色土層	2 > 3	◎	○	△	*	*	

HT-1-5

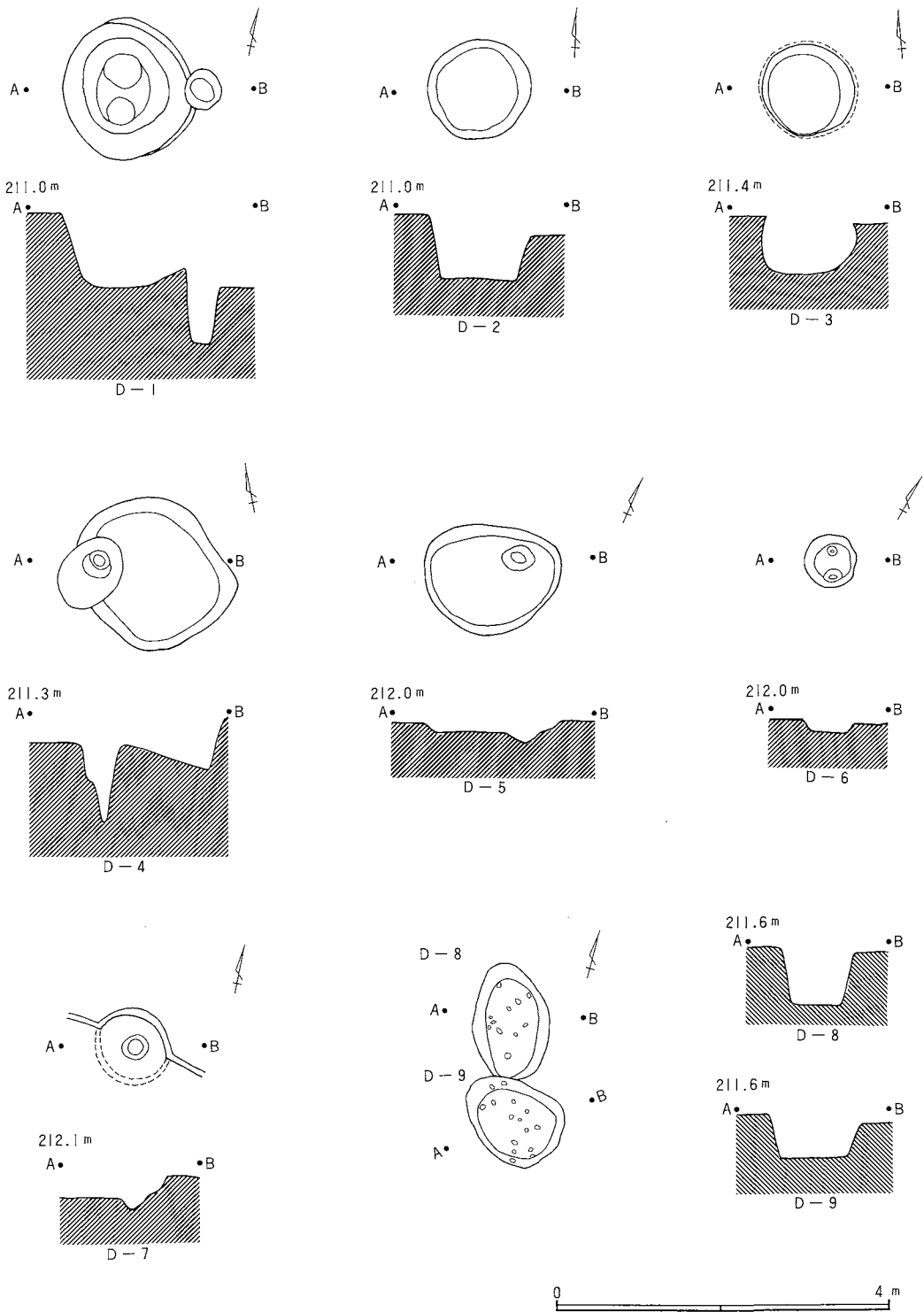
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…			
					YP	RB	RP	RP
1	黑褐色土層		◎	○	*	*	*	
2	暗黄褐色土層	1 < 2	◎	○	△	△	△	
3	暗褐色土層	2 > 3	◎	○	△	△	*	
4	黑褐色土層	1 > 4	○	○	*	*	*	

HT-1

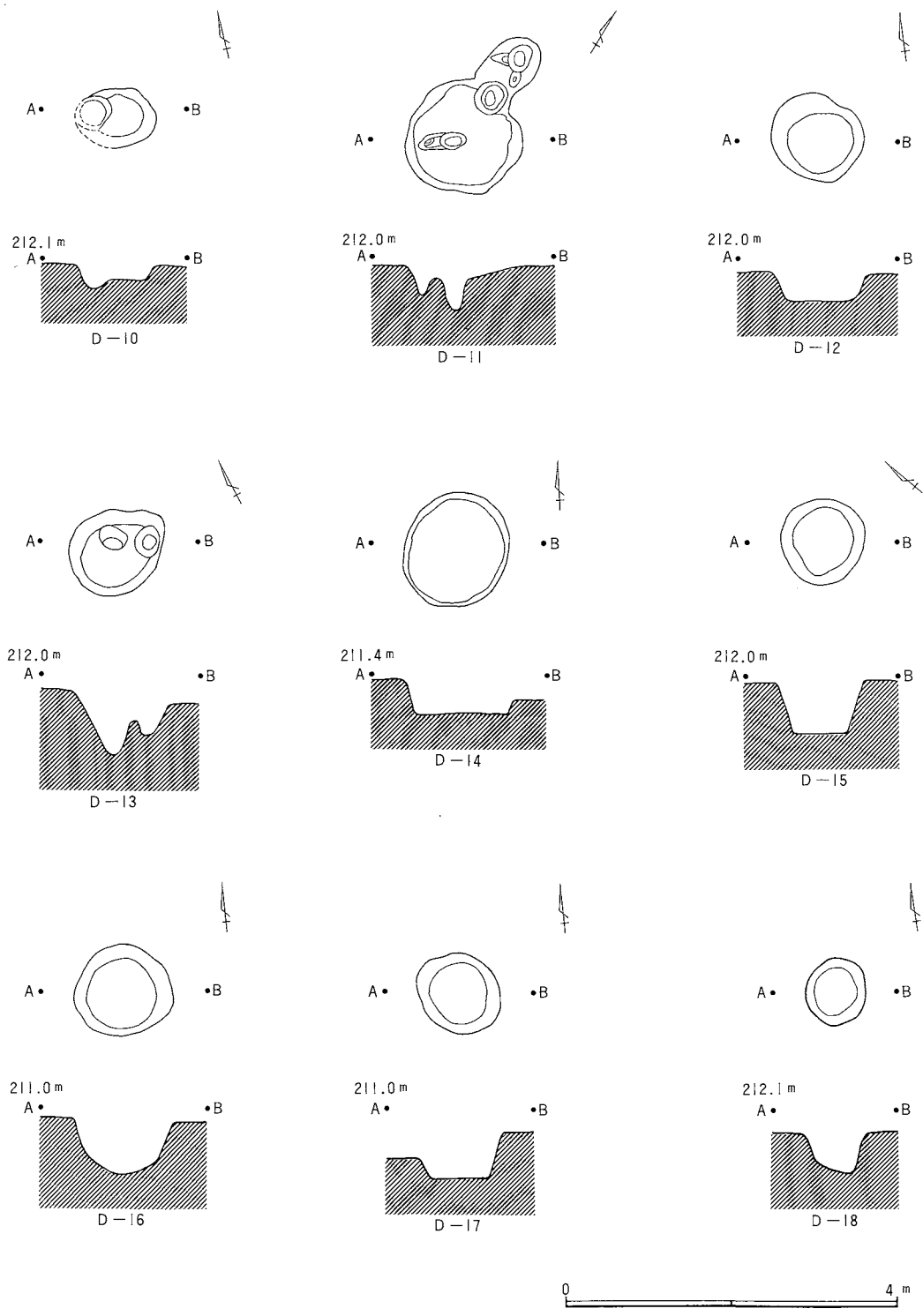
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…				備考
					YP	RB	RP	RP	
1	黑褐色土層		△	○	*	x	x		
2	暗黄褐色土層	1 < 2	○	△	○	○	○	築物の土層	
3	黒色土層	2 > 3	○	○	*	x	x	//	
4	暗褐色土層	3 < 4	△	○	△	*	*		
①	暗褐色土層	1 > ①	○	○	△	*	*	J-41	

0 4 m

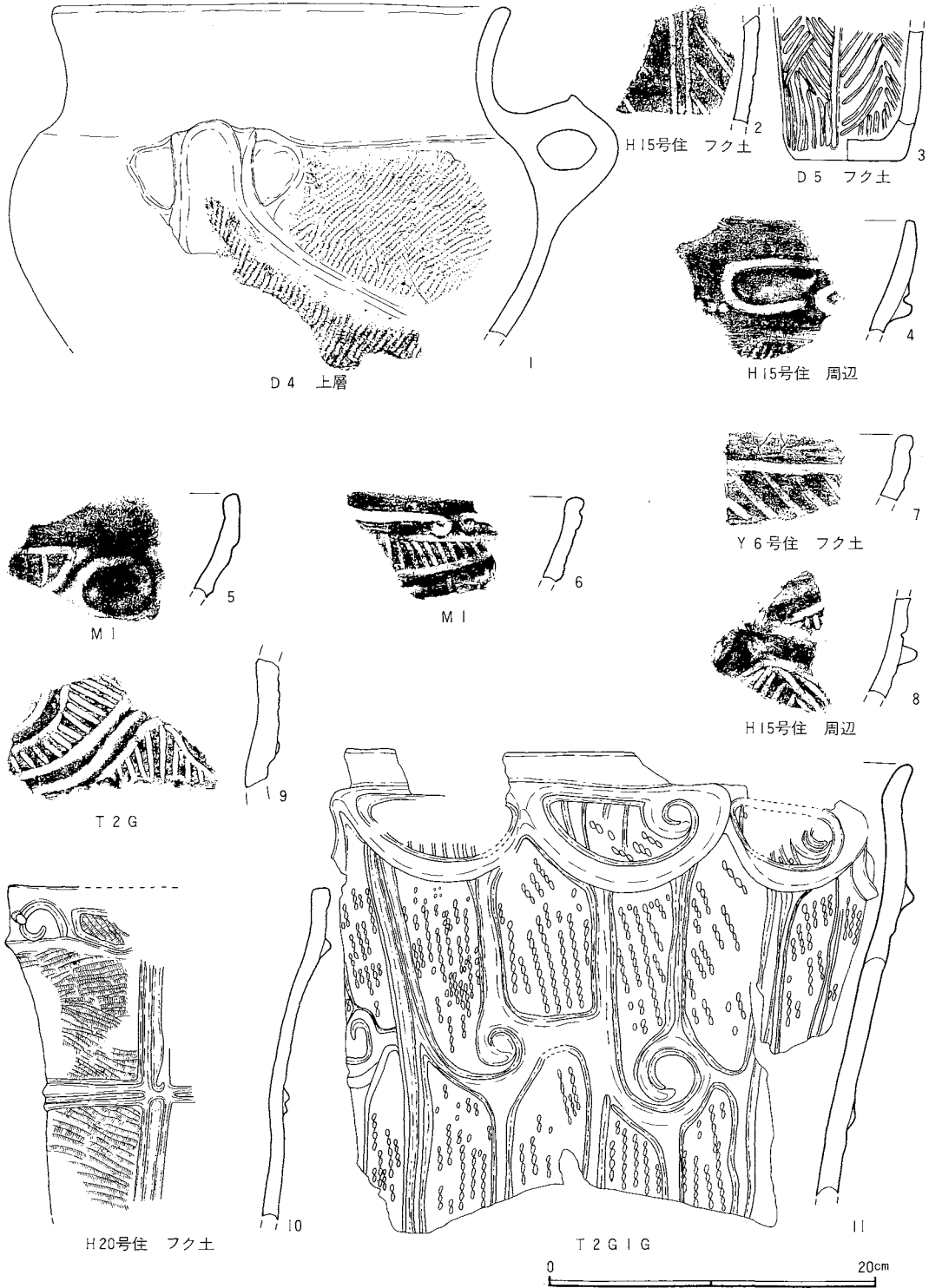
第76図 HT-1 掘立柱建物址実測図



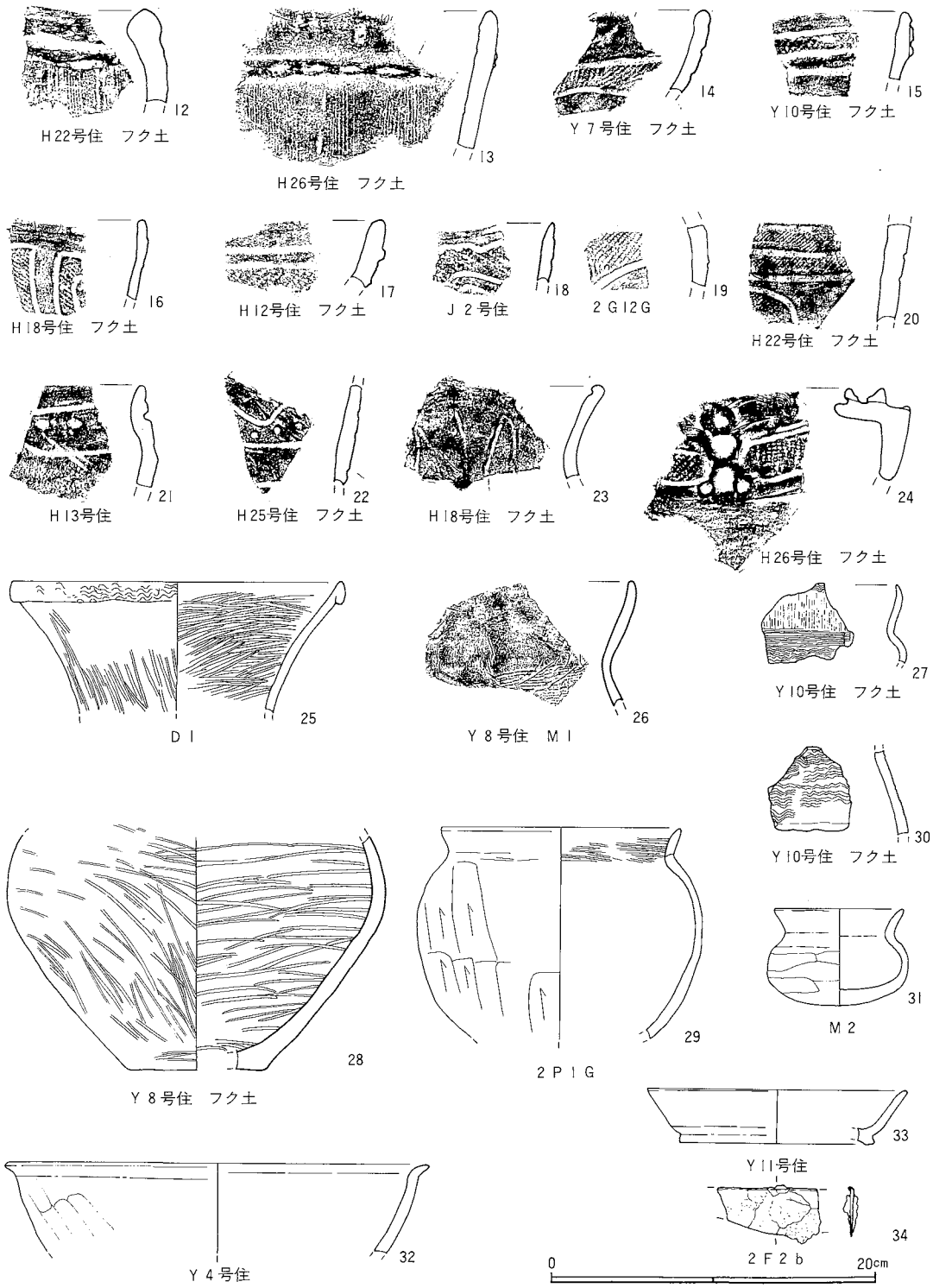
第77图 土坑实测图(1)



第78图 土坑实测图(2)



第79図 土坑・その他の出土遺物(1)



第80図 土坑・その他の出土遺物(2)

荒神平遺跡住居址観察表

住居址名 (荒神平)	平面形態	規 模		主 柱 穴	炉 址 形 態 (長×短×深さ)	主 軸	付 帯 施 設
		横×縦(m)	深さ(cm)				
J-1	円形(推)	—	46	壁際に円形に並ぶ	平板石大4個小3個の石材により構築。	—	
J-2	—	—	7	複数	—	—	
Y-1	長方形	3.5×5.1	45	3基(推4) 補助穴数基	北壁寄り中央に設けられ炉南に2個の棒状石材を配す。(50×40×6)	N-1°-W	
Y-2	長方形	3.8×4.7	28	4基	北壁寄り中央に設けられ炉南に棒状石材を配す。(50×50×10)	N-48°-W	周壁及び住居内焼が激しい
Y-3	—	—	54	—	—	—	
Y-4	—	5.3×—	20	2基	—	—	
Y-5	—	—×5.1	32	2基(推4)	—	—	
Y-6	—	—	19	—	—	—	
Y-7	—	—	8	—	東壁寄りに設けられ炉西側に棒状石材を配す。(50×40×15)	—	
Y-8	長方形	7.8×10	43	3基(推4) 補助穴数基	—	N-2°-E	壁際雑壇状
Y-9	長方形	4.2×—	33	—	—	N-3°-E	壁際一部雑段状
Y-10	—	—	53	壁際に数基	—	—	
Y-11	—	—	47	—	—	—	

住居址名 (荒神平)	平面形態	規 模		主 軸	主 柱 穴	電 構 造	付帯施設備考
		横×縦(m)	深さ(cm)				
H-1	—	6.4×—	24	N-37°-E	4基	東壁南寄りに設けられローム混じりの褐色土で構築。両袖に石材を使用。依存状態良好	竈南側に貯蔵穴
H-2	正方形	3.5×3.4	13	N-80°-E	4基	東壁中央に設けられている。南北に走る溝により依存状態は悪い	Y-1号住と1部重複
H-3	正方形	6.2×6.1	18	N-3°-W	4基	北壁東寄りに設けられ両袖に支脚石と見られる石材を検出褐色土で構築。	
H-4	—	—×3.8	14	—	2基(推4)	—	
H-5	—	—×5.0	23	—	2基(推4)	—	
H-6	—	—	24	—	—	—	H-7号住と重複
H-7	—	2.9×—	39	N-76°-E	—	東壁に設けられローム混じりの褐色土で構築。	H-6号住と重複
H-8	—	—	19	—	—	—	H-7、Y-5号住と重複
H-9	—	3.4×—	28	N-53°-E	—	東壁やや南寄りに設けられローム混じりの褐色土で構築。竈内及び竈周辺に遺物多数検出。依存状態良好。	Y-6号住と重複
H-10	—	—	15	—	—	—	H-11号住と重複
H-11	正方形	3.0×3.0	48	N-73°-E	—	東壁やや南寄りに設けられローム混じりの褐色土で構築。	H-10号住と重複
H-12	—	—×5	33	N-11°-W	3基(推4)	北壁に設けられローム混じりの褐色土で構築。袖石、板状の天井石を使用。依存状態良好	Y-9、H-13、14号住と重複
H-13	—	—	25	—	—	—	
H-14	—	—	14	—	—	—	
H-15	—	—×4.9	24	N-29°-W	2基(推4)	北壁に設けられローム混じりの褐色土で構築。	
H-16	長方形 (推)	—×3.6	14	N-91°-E	—	東壁に設けられており依存状態悪い	
H-17	正方形	4.4×—	48	N-61°-E	4基	—	—
H-18	正方形	3.5×3.8	48	N-49°-E	3基(推4)	北東壁の東寄りに設けられ両袖に石材を配しローム混じりの褐色土で構築。	竈東に貯蔵穴 竈内に多量の遺物 検出
H-19	—	—×4.3	20	N-66°-E	—	東壁に設けられている。	
H-20	—	5.7×4.5	14	—	—	—	
H-21	—	—×5.2	16	—	—	—	
H-22	—	—	36	—	—	—	
H-23	—	—×5	13	N-72°-E	5基	—	
H-24	—	—	20	—	—	—	
H-25	—	3.9×—	13	N-72°-E	3基(推4)	東壁ほぼ中央に設けられローム混じりの褐色土で構築。竈内に支脚石検出。	竈南に貯蔵穴
H-26	—	—×3.3	11	—	—	—	
H-27	—	—	15	N-40°-W	2基	北壁に設けられローム混じりの褐色土で構築。	竈東に貯蔵穴
H-28	—	—	21	—	—	—	

荒神平遺跡遺物観察表

J-1号住

No.	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
1	深鉢	口 19.0 底 9.0 高 24.0	口縁部から胴部中央にかけ単節斜縄文を施す 口縁部には隆帯による渦巻き状の施文を施す 胴部には隆帯を横位に施し、胴部を2区画に分割する	口縁部～底部
2	深鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部に隆帯により施文後、隆帯上に矢羽状の刻みを施す	破片 口縁部
3	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯及び竹管による沈線で文様を施す	破片
4	深鉢	口 — 底 — 高 —	より糸文を施す	破片
5	深鉢	口 — 底 — 高 —	垂下する隆帯を中心に竹管による沈線文を斜め方向に施す	破片
6	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯による区画内に櫛状工具によると思われる沈線文を施す	破片 口縁部
7	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯による区画内に単節斜縄文を施す	破片

J-2号住

No.	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
1	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯による区画内に単節斜縄文を施す	破片 口縁部
2	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯と沈線による区画内に縦位の沈線文を施す	破片 口縁部
3	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯と沈線による区画内に櫛状工具によると思われる横位の沈線文を施す	破片 口縁部
4	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯上に横位の沈線を施す	破片 口縁部
5	浅鉢	口 — 底 — 高 —	口唇部下に沈線による文様を施す	破片 口縁部
6	深鉢	口 — 底 — 高 —	沈線文により区画を施している	破片

荒神平遺跡石器観察表

No.	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
1	石鏃	黒曜石	1.5	1.4	0.5	0.9	
2	石鏃	黒曜石	1.5	1.7	0.2	0.8	
3	石鏃	黒曜石	1.4	1.4	0.2	0.6	
4	石鏃	黒曜石	1.5	1.3	0.1	0.6	
7	小形磨製石斧	蛇灰岩	2.7	1.2	0.5	2.0	
8	打製石斧	はんれい岩	11.4	5.4	2.3	175.0	
9	打製石斧	硅質頁岩	6.7	4.1	1.6	45.0	
10	打製石斧	頁岩	9.2	4.9	1.3	85.0	
11	磨石	安山岩	(8.6)	7.2	4.0	365.0	
12	凹石	安山岩	11.7	7.1	4.2	500.0	
13	磨石	安山岩	14.4	7.6	5.3	840.0	
14	磨石	安山岩	18.6	15.0	6.9	2940.0	
15	石皿	安山岩	(29.5)	(16.4)	8.0	4300.0	
16	石皿	安山岩	(15.0)	18.5	5.5	2460.0	
17	多孔石	安山岩	(14.0)	(17.7)	8.5	2770.0	

荒神平遺跡遺物観察表

Y-1号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	甕	口 16.8 底 — 高 5.5	外面：口縁部横ナデ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部の約1/6
2	甕	口 — 底 — 高 —	外面：口縁部波状紋、頸部簾状紋 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	破片
3	壺	口 14.4 底 — 高 10.0	外面：口辺部横ナデ、頸部二連止簾状紋、胴部波状紋 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 黄褐色 焼 良	口辺部～胴上部の1/3 *内外面スス付着
4	壺	口 9.5 底 6.5 高 —	外面：ヘラミガキ（磨滅） 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	胴下位～底部の1/2 *内外面スス付着
5	高坏	口 12.4 底 14.3 高 8.6	外面：口縁部横ヘラミガキ、坏部脚部斜ないし縦ヘラミガキ後赤色塗彩 内面：坏部内面横ヘラミガキ後赤色塗彩、脚部横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤 焼 良	9/10 *外面スス付着

Y-2号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	鉢	口 13.8 底 5.5 高 7.1	内外面共にヘラミガキ（不定方向） 内外面に赤色塗彩	胎 細砂粒を含む 色 赤 焼 良	9/10 一部スス付着
2	高坏	口 11.9 底 8.5 高 10.5	外面：不定方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ 内外面に赤色塗彩	胎 砂粒を少量含む 色 赤 焼 良	ほぼ完形 *内面スス付着
3	高坏	口 18.3 底 8.0 高 11.6	外面：口唇部は刻み目、口縁部は横ナデ、坏部～脚部にかけて縦方向ヘラミガキ 内面：口縁部横ナデ、坏部横ヘラミガキ、脚部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄褐色 焼 良	6/7 *一部スス付着
4	高坏	口 — 底 8.6 高 (7.2)	内外面共に磨滅著しい	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	脚部のみ4/5
5	高坏?	口 16.1 底 (10.1) 高 —	外面：口縁部横ヘラミガキ、体部斜及び縦ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	坏部ほぼ完形 *内外面にスス付着、磨滅著しい
6	小型甕	口 10.9 底 — 高 (9.0)	外面：口辺部波状紋、頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋、口辺部及胴上部に円形浮紋を付す（口辺部6個、胴上部6個） 胴下位ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	3/5 *内外面にスス付着
7	甕	口 15.1 底 6.1 高 24.0	外面：口辺部横ナデ、頸部簾状紋、胴上半部波状紋、胴中央～底部にかけてヘラミガキ 内面：口縁部横ナデ、頸部～体部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 *一部スス付着
8	甕	口 11.8 底 6.1 高 19.0	外面：口縁部横ナデ、口辺部ハケ目、頸部単止簾状紋、以下ヘラミガキ 内面：口縁部～胴上部横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	9/10 *内面スス付着

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
9	小型甕	口 8.5 底 5.2 高 12.8	外面：口縁部横ナデ、口辺～底部ヘラミガキ (磨滅) 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	9/10 *内外面スス付着
10	甕	口 14.3 底 — 高 (10.3)	外面：口縁部横ナデ、口辺部縦方向ヘラミガキ、頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋 内面：口縁部横ナデ、口辺～胴部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 黒褐色 焼 良	口縁～胴上部までの 5/6 *スス付着
11	小型甕	口 (11.2) 底 — 高 (13.0)	外面：磨滅著しい、頸部簾状紋、胴上部波状紋、胴中央ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	1/5 *内外面スス付着
12	甕	口 18.2 底 — 高 (11.7)	外面：口縁部横ナデ、頸部簾状紋、胴上部波状紋、中央部少しヘラミガキが見られる 内面：口縁部横ナデ、頸部、胴部横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい赤褐色 焼 良	口縁～胴中央部までの 4/5 *スス付着
13	甕	口 22.2 底 — 高 (18.5)	外面：口縁部横ナデ、口辺部ヘラミガキ、頸部二連止簾状紋、胴上半部波状紋 内面：口縁部横ナデ、口辺～頸部にかけてヘラミガキ、胴上半部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口縁～胴上半部のみ
14	甕	口 12.0 底 — 高 (8.0)	外面：口辺部横ナデ、頸部簾状紋、胴上部波状紋 内面：口縁部横ナデ、頸部～胴上部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 黒褐色 焼 やや不良	口縁～胴上部までの 3/4 *スス付着 内外面磨滅著しい
15	甕	口 (13.4) 底 — 高 (7.0)	内外面共磨滅著しい 頸部に簾状紋、波状紋	胎 砂粒を含む 色 淡い橙色 焼 良	口辺の1/3
16	壺	口 21.8 底 — 高 (9.2)	外面：口縁横ヘラミガキ、口辺部斜ヘラミガキ、頸部櫛描T字文 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口縁～頸部まで
17	甕	口 (14.0) 底 — 高 (5.2)	外面：折り返し口縁、口辺部ヘラミガキ、頸部簾状紋 内面：口辺部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口辺部の一部
18	壺	口 11.0 底 — 高 (41.5)	外面：頸部～胴上部波状紋、胴中央～下半部にかけて磨滅著しい 内面：磨滅	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	頸部～底部ほぼ完形 *一部スス付着
19	壺	口 (18.4) 底 — 高 3.7	外面：折り返し口縁、口縁部に波状紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口辺部の一部
20	甕	口 (10.0) 底 — 高 (6.0)	外面：胴上部に波状紋、ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 灰褐色 焼 良	口縁部～胴上半部 2/3
21	壺	口 (20.0) 底 — 高 (8.0)	外面：頸部簾状紋、胴上部波状紋 横方向ヘラミガキ、胴中～下縦方向ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	4/5 *内外面にスス付着
22	底部	口 — 底 6.9 高 (2.1)	内外面共に磨滅著しい	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	底部のみ *外面にスス付着

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
23	底部	口 — 底 6.8 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	底部の1/4 *内面にスス付着
24	底部	口 — 底 5.0 高 (2.4)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	底部のみ *外面にスス付着
25	底部	口 — 底 5.9 高 (2.4)	外面：磨滅 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	底部のみ *内外面スス付着
26	底部	口 — 底 8.4 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	底部の1/4 *内面にスス付着
27	底部	口 — 底 4.6 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	底部のみ *外面にスス付着
28	底部	口 — 底 6.7 高 (1.9)	外面：磨滅 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	底部のみ *内外面スス付着
29	底部	口 — 底 6.5 高 (26.0)	外面：ヘラナデ 内面：不定方向ヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	底部のみ *内外面スス付着

Y-7号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	鉢	口 (11.5) 底 3.0 高 5.8	内外面共にヘラミガキ 黒色処理	胎 細砂粒を含む 色 黒色 焼 良	9/10
2	壺	口 — 底 8.0 高 7.6	外面：不定方向ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	胴下半部～底部 $\frac{1}{2}$ *内外面にスス付着

Y-8号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	鉢	口 11.4 底 6.9 高 11.8	外面：胴上部横方向ヘラミガキ 胴下位縦方向ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	5/6 *外面スス付着
2	高坏	口 23.4 底 — 高 (8.7)	外面：ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい黄橙色 焼 良	3/5 *内外面スス付着
3	甕	口 11.7 底 15.5 高 5.1	外面：口辺部四連巻き上げ痕、頸部指圧痕、胴部ヘラミガキ 内面：口辺～胴中央部横ヘラミガキ、下部斜ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	2/3 *内外面スス付着
4	甕	口 (15.1) 底 6.9 高 20.5	外面：口辺部ヘラミガキ、頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋、胴下位ヘラミガキ、全体に磨滅 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	3/4 *外面にスス付着

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
5	甕	口 17.7 底 — 高 (17.0)	外面：口辺部横ナデ、頸部二連止簾状紋、波状紋、胴中央部ヘラミガキ 内面：口縁部横ナデ、体部横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい褐色 焼 良	1/2 *内外面スス付着
6	甕	口 (15.2) 底 — 高 (13.0)	外面：頸部簾状紋、胴上部波状紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 暗赤褐色 焼 良	口縁～胴中部にかけて3/4
7	甕	口 17.3 底 — 高 (10.5)	外面：折り返し口縁、口縁部波状紋、口辺部ヘラミガキ、頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～胴上部 *スス付着
8	甕	口 14.9 底 — 高 (19.0)	外面：口唇部キザミ及波状紋、胴上部に波状紋、胴ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	1/2 *内外面スス付着
9	甕	口 (14.4) 底 — 高 (8.3)	外面：縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口辺部1/4
10	甕	口 (16.0) 底 — 高 (14.0)	外面：頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 黄褐色 焼 良	口縁～胴上部の一部
11	甕	口 (12.4) 底 — 高 (9.5)	外面：口縁～胴上部波状紋 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	1/4
12	甕	口 (15.0) 底 — 高 (6.2)	外面：口辺部波状紋、頸部二連止簾状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口辺の1/3
13	甕	口 (19.5) 底 (7.7) 高 (33.8)	外面：口縁部折返し、口辺部ヘラケズリ、胴中部～下位縦方向ヘラミガキ 内面：斜ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい黄褐色 焼 良	9/10 *スス付着
14	甕	口 (21.3) 底 (10.0) 高 (35.5)	外面：口縁部横ナデ、口唇部は刻み目、口辺部縦方向ヘラミガキ、頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋、中央部横及び斜方向ヘラミガキ、胴下半部縦方向ヘラミガキ 内面：口縁部横ナデ、他横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい黄褐色 焼 良	口辺部の1/3欠けているのみほとんど完形 *スス付着
15	壺	口 (21.0) 底 — 高 (3.9)	外面：口縁部きざみ有り、口辺部縦方向ヘラミガキ 内面：口辺部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 淡橙色 焼 良	口辺部のみ
16	甕	口 (17.0) 底 — 高 (5.9)	外面：口辺部横ヘラミガキ 内面：磨減著しい 内外面共に赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	口辺部1/5
17	片口	口 (10.7) 底 — 高 (4.8)	外面：不定方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	口縁部～胴中央部にかけたの1/4 *外面スス付着
18	壺	口 21.8 底 — 高 (6.3)	外面：口縁部横ナデ、口辺部斜ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口辺の1/2

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
19	甗	口 (16.2) — 底 高 (7.1)	外面：口縁部横ナデ、頸部不定方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口辺部～頸部の約1/4
20	壺	口 (11.4) — 底 高 (4.8)	外面：ヘラミガキ（磨滅有り） 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部の1/4
21	壺	口 (20.8) — 底 高 (5.3)	内外面共にハケナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部の約1/4
22	壺	口 — 底 — 高 (8.6)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	破片 *外面にスス附着
23	甗	口 — 底 — 高 (5.0)	外面：口辺部ヘラナデ、頸部簾状紋 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	口辺部～頸部のみ 2/3
24	甗	口 — 底 — 高 (4.3)	外面：口辺部ヘラミガキ、頸部簾状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	破片
25	甗	口 — 底 — 高 (6.0)	外面：頸部簾状紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 におい橙色 焼 良	破片
26	甗	口 — 底 — 高 (5.0)	外面：口辺部波状紋、頸部二連止簾状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 細砂粒を含む 色 におい褐色 焼 良	破片
27	甗	口 — 底 — 高 (6.0)	外面：口縁部折り返し、頸部簾状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 細砂粒を含む 色 黄褐色 焼 良	破片
28	甗	口 — 底 — 高 (4.5)	外面：口縁部折り返し、口唇部きざみ、口辺部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	破片
29	甗	口 — 底 — 高 (4.5)	外面：口唇部きざみ、頸部簾状紋 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼	破片
30	甗	口 — 底 — 高 (4.0)	内外面共に磨滅著しく不明瞭 外面赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	口辺部破片
31	甗	口 — 底 — 高 (6.0)	外面：上部円形浮紋有り 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	破片 *外面スス附着
32	壺	口 — 底 — 高 (8.0)	外面：頸部簾状紋、胴上部櫛描紋 内面：磨滅著しい	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	破片
33	壺	口 — 底 — 高 (8.6)	外面：波状紋	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口辺部～頸部の1/4
34	壺	口 — 底 — 高 (12.0)	外面：頸部縦ないし斜ハケ目、単止簾状紋波状紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部～頸部の3/5

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
35	甕	口 — 底 — 高 (15.2)	外面：口辺部胴上部波状紋 頸部三連止簾状紋 内面：磨滅著しく不明瞭	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	胴の一部
36	甕	口 — 底 — 高 (15.2)	内外面に不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	胴下半部の1/4
37	高坏	口 — 底 — 高 (6.0)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	脚部のみ
38	脚部破片	口 — 底 — 高 (5.0)	外面：ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	破片 * 外面スス附着
39	脚部破片	口 (2.8) 底 — 高 (3.1)	外面：磨滅、赤色塗彩 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/2
40	高坏	口 — 底 — 高 (4.2)	外面：ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	破片
41	底部	口 — 底 3.4 高 (2.7)	外面：不定方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部全部
42	底部	口 — 底 5.2 高 (1.0)	外面：磨滅著しく不明瞭 内面：磨滅著しく不明瞭	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 やや不良	破片 * 外面スス附着
43	底部	口 — 底 4.0 高 (1.5)	外面：ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	破片 * 内外面共スス附着
44	底部	口 — 底 5.0 高 (1.5)	外面：ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	破片 * 外面スス附着
45	底部	口 — 底 5.8 高 (1.5)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部全部
46	底部	口 — 底 4.2 高 (3.0)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部全部
47	底部	口 — 底 6.4 高 (1.5)	外面：ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	破片 * 外面スス附着
48	底部	口 — 底 (6.8) 高 (2.2)	外面：縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部破片 * 内外面共にスス附着
49	底部	口 — 底 (7.0) 高 (2.4)	調整不明 外面赤色塗彩	胎 砂粒を多量に含 む 色 赤色 焼 良	底部破片

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
50	底部	口 — 底 10.0 高 (2.2)	外面：ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	破片 *外面にスス付着
51	底部	口 — 底 7.0 高 (3.0)	外面：ヘラケズリ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	破片 *内面にスス付着
52	底部	口 — 底 7.4 高 (3.0)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	底部の3/4 *内外面共にスス付着
53	底部	口 — 底 (6.1) 高 (6.0)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部の1/5 *内面にスス付着
54	底部	口 — 底 (5.4) 高 (3.3)	外面：縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部一部分のみ *内外面共にスス付着
55	底部	口 — 底 (7.2) 高 (2.5)	内外面ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 黄褐色 焼 良	破片 *内外面共スス付着
56	底部	口 — 底 (7.6) 高 (1.7)	内外面共にヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	底部1/3
57	底部	口 — 底 8.0 高 (3.4)	外面：不定方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	底部全部
58	底部	口 — 底 6.2 高 (3.2)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部のみ *内外面にスス付着
59	底部	口 — 底 (7.8) 高 (2.8)	外面：縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部破片 *外面一部スス付着
60	底部	口 — 底 7.6 高 3.0	外面：横方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい褐色 焼 良	底部のみ *外面スス付着
61	底部	口 — 底 (7.8) 高 (2.9)	外面：縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部のみ *外面底部スス付着
62	底部	口 — 底 9.2 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 灰褐色 焼 良	底部の1/3 *外面スス付着
63	底部	口 — 底 8.4 高 (4.5)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	底部のみ *内外面共にスス付着
64	底部	口 — 底 6.0 高 (4.0)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部のみ
65	底部	口 — 底 8.4 高 (4.0)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部のみ *外面スス付着

No.	器種	法 量(cm)	器形、技法等の特徴	胎土、色調、焼成	依存状態、備考
66	底部	口 — 底 5.6 高 (6.0)	外面：斜方向ヘラケズリ 内面：横方向ヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	底部の1/4 *外面スス付着
67	底部	口 — 底 7.6 高 (6.3)	外面：縦方向、横方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	底部のみ *外面スス付着
68	底部	口 — 底 (9.6) 高 (5.5)	外面：ヘラナデ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	底部一部 *内外面にスス付着
69	底部	口 — 底 (10.6) 高 (5.0)	内外面共にヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	底部の1/6 *外面にスス付着
70	底部	口 — 底 (8.0) 高 (4.5)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部破片 *内外面共にスス付着
71	甕	口 — 底 (7.0) 高 (6.5)	外面：ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	胴下位～底部の1/2 *内外面スス付着
72	壺	口 — 底 (8.5) 高 (12.9)	外面：不定方向ヘラミガキ、赤色塗彩 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	下半部2/3
73	石庖丁	長 6.7 厚 0.7 幅 4.8 重 40g			1/2

Y-10号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	甕	口 — 底 — 高 (5.0)	外面：頸部簾状紋(単止)、胴上部波状紋、胴中下位ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	頸部～胴中部の一部
2	壺	口 (21.9) 底 — 高 (5.0)	外面：口縁部横ナデ、口辺部ヘラケズリ 内面：横ヘラミガキ、赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	口辺部のみ1/3
3	壺	口 (14.5) 底 — 高 (13.2)	外面：口縁部横ナデ、頸部T字紋(櫛描・縦+横) 口辺と胴部はヘラミガキ(磨滅していて不明瞭) 内面：横ナデ、口縁～頸部にかけて横方向ヘラミガキ、赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 におい黄橙色 焼 良	口縁～胴中央部にかけての9/10 *スス付着
4	甕	口 — 底 — 高 (2.6)	外面：T字紋 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	破片
5	底部	口 — 底 5.4 高 (3.0)	外面：胴底部ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	破片 *内外面共にスス付着
6	底部	口 — 底 6.4 高 (2.6)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	底部のみ *外面にスス付着

Y-11号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	甕	口 (20.0) 底 — 高 (26.0)	外面：口縁部波状紋、頸部簾状紋胴上部波状紋、胴下半部斜および縦ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～胴部1/2 *内外面スス付着
2	小型甕	口 (11.0) 底 — 高 (3.8)	外面：口唇部キザミ、頸部二連止簾状紋 内面：磨減	胎 砂粒を含む 色 黄褐色 焼 良	口辺部の1/2
3	甕	口 — 底 — 高 (4.2)	外面：口縁部櫛描紋、頸部櫛描紋 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	破片 *内面スス付着
4	甕	口 — 底 — 高 (7.4)	外面：櫛描紋 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 不良	破片
5	甕	口 — 底 — 高 (3.0)	不明瞭	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	破片

H-1号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (12.0) 底 — 高 4.5	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 黄褐色 焼 良	1/2 *内外面スス付着
2	土師器 坏	口 (12.3) 底 — 高 4.8	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	2/3 *外面スス付着
3	土師器 高坏	口 — 底 9.3 高 (8.0)	外面：坏部横ヘラケズリ、脚部縦及横ナデ 内面：坏底部縦ヘラミガキ、脚部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/2
4	土師器 高坏	口 (13.4) 底 — 高 (5.0)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	3/4
5	土師器 甕	口 (12.0) 底 — 高 (5.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口辺部～胴上部1/3
6	土師器 高坏	口 (9.5) 底 — 高 (6.0)	外面：横ナデ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	4/5 (脚部のみ) *内外面スス付着
7	土師器 甕	口 (15.4) 底 — 高 (7.5)	外面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部～胴上部1/3
8	土師器 埴	口 (11.0) 底 — 高 18.2	外面：口縁部～胴上部横ナデ 胴中位～下位ヘラケズリ 内面：口縁部～頸部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	4/5 *外面スス付着

H-2号住

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 — 底 — 高 3.2	外面：不定方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を多量に含 む 色 橙色 焼 良	*内外面にスス附着

H-3号住

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 11.5 底 — 高 4.8	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 *外面スス附着
2	土師器 坏	口 13.4 底 — 高 4.0	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	ほぼ完形
3	土師器 坏	口 12.1 底 — 高 4.8	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	完形 *スス附着
4	土師器 坏	口 12.2 底 — 高 5.1	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 *外面スス附着
5	土師器 坏	口 (11.5) 底 — 高 4.8	外面：口辺部横ナデ、体部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 やや不良	1/3
6	土師器 甕	口 (20.2) 底 — 高 (15.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部横ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴中央部 2/5 *内面スス附着
7	土師器 高坏	口 12.8 底 — 高 10.0	外面：脚部縦方向ヘラミガキ 内面：脚部横ナデ 坏底部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	脚部のみ *底部スス附着
8	土師器 甕	口 18.2 底 — 高 (17.9)	外面：口辺部横ナデ、胴部斜縦位ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	2/3
9	土師器 長胴甕	口 20.2 底 — 高 (19.4)	外面：口辺部横ナデ、胴上半部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂礫を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～胴上半部 2/3 *内外面スス附着
10	土師器 長胴甕	口 22.0 底 — 高 (33.2)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	2/3 *内外面スス附着
11	土師器 長胴甕	口 (21.4) 底 — 高 29.8	外面：口縁部横ナデ、体部縦方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂礫を含む 色 灰褐色 焼 良	1/4 *外面スス附着

H-4号住

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (12.0) 底 — 高 (3.8)	外面：口縁部ヘラミガキ 体底部ヘラケズリ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	破片

H-5号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 12.4 底 — 高 3.9	外面：口縁部横ナデ 体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/5
2	土師器 台付甕	口 9.5 底 — 高 (5.7)	外面：ヘラケズリ 内面：指ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	3/4 (脚部のみ) *外面スス附着

H-6号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	須恵器 坏	口 (12.0) 底 — 高 (3.0)	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	口辺部の一部
2	土師器 埴	口 — 底 — 高 (5.4)	外面：不定方向ヘラケズリ 内面：指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/4
3	土師器 甕	口 — 底 — 高 (6.3)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦方向ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	破片
4	土師器 甕	口 (27.2) 底 — 高 (3.6)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口縁部～胴上部の一部 *内外面にスス附着
5	土師器 甕	口 24.0 底 8.0 高 24.9	外面：口縁部横ナデ、体部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、体部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/2 *外面スス附着

H-9号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 13.9 底 — 高 4.9	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、体部放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 良	ほぼ完形 *内外面スス附着
2	土師器 小型甕	口 11.5 底 4.4 高 11.8	外面：口辺部～胴上部横ナデ 以下縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	9/10 *内外面スス附着
3	土師器 小型甕	口 13.8 底 7.0 高 11.3	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 淡褐色 焼 良	1/2 *内外面スス附着
4	土師器 小型甕	口 11.4 底 5.3 高 12.1	外面：口縁部横ナデ、体部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	完形 *内外面スス附着
5	土師器 甕	口 20.5 底 7.3 高 27.7	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラミガキ 内面：縦方向ヘラミガキ 内外面に赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	ほぼ完形 *内外面スス附着

H-11号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 — 底 — 高 (2.0)	外面：口辺部横ナデ、底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を多量含む 色 橙色 焼 良	1/6
2	土師器 壺	口 12.4 底 — 高 1.6	外面：ヘラナデ 内面：縦方向ミガキ有り	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部の1/6
3	土師器 甕	口 — 底 — 高 6.3	外面：磨滅 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	破片 * スス付着
4	土師器 甕	口 — 底 7.3 高 —	外面：横ナデ後一部ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部の2/3

H-12号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (11.8) 底 (2.5) 高 —	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/4 * 内外面スス付着
2	土師器 坏	口 (13.2) 底 — 高 3.0	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3
3	土師器 坏	口 (13.1) 底 — 高 3.6	外面：磨滅著しく調整不明 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 不良	1/3 * 内面スス付着
4	土師器 坏	口 (14.5) 底 — 高 4.6	外面：口辺部横ナデ、底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	3/4 * 内外面スス付着
5	土師器 坏	口 (14.0) 底 — 高 (5.2)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 におい橙色 焼 良	1/3
6	土師器 坏	口 (14.6) 底 — 高 (5.6)	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、体底部放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 * 内外面スス付着
7	須恵器 高台付坏	口 (15.0) 底 — 高 (4.5)	内外面共に回転横ナデ、底部回転ヘラ切り、 削り出し高台を付す	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	1/4
8	須恵器 蓋	口 (13.4) つまみ径 — 高 (1.8)	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	3/7 * 外面に自然灰釉付着
9	土師器 高坏	口 — 底 — 高 (8.0)	外面：磨滅 内面：つきおし	胎 細砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	脚部のみ4/5
10	土師器 高坏	口 — 底 — 高 (6.3)	外面：脚部縦方向ヘラケズリ 内面：坏部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	脚部のみ

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
11	土師器 台付甕	口 13.2 底 9.8 高 13.0	外面：口辺部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部横ナデ、磨滅している	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	2/3 *内外面スス付着
12	土師器 甕	口 20.5 底 — 高 (22.2)	外面：口辺部横ナデ、胴部斜ないし縦ヘラミガキ 内面：口辺部横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	2/3 *内外面スス付着

H-13号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 甕	口 (14.8) 底 — 高 (4.8)	外面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～胴上部1/6 *内外面スス付着

H-14号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 甕	口 (15.2) 底 — 高 (4.8)	外面：横ナデ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口縁部～胴上部 1/10
2	土師器 坏	口 (13.0) 底 — 高 (4.5)	内外面共に磨滅著しく調整不明	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/5
3	土師器 埴?	口 (14.0) 底 — 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/6 *外面スス付着

H-15号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 12.5 底 — 高 4.3	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 良	ほぼ完形 *内外面スス付着
2	土師器 坏	口 (13.4) 底 — 高 (4.5)	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3
3	土師器 坏	口 (15.8) 底 — 高 3.8	内外面共に不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 灰褐色 焼 良	1/3 *内外面スス付着
4	土師器 坏	口 (13.0) 底 — 高 (3.8)	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/5
5	土師器 坏	口 (14.2) 底 — 高 (3.7)	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/5
6	土師器 坏	口 — 底 — 高 3.6	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	1/10

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
7	須恵器 坏	口 10.6 底 — 高 3.1	内外面共に回転横ナデ、底部回転ヘラ切り	胎 砂粒を含む 色 暗灰色 焼 良	1/2
8	須恵器 高坏	口 (25.3) 底 (12.8) 高 8.9	外面：横ナデ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰白色 焼 良	1/7

H-17号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 長胴甕	口 (22.0) 底 — 高 (17.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰褐色 焼 良	1/4 *内外面にスス附着
2	土師器 坏	口 9.8 底 — 高 3.3	外面：口縁部ヘラナデ、体底部ヘラケズリ 内面：黒色処理、不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	1/4
3	土師器 坏	口 (10.0) 底 — 高 (4.0)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：ヘラミガキ、黒色処理	胎 砂粒を含む 色 黒褐色 焼 良	1/5 *外面にスス附着
4	土師器 坏	口 (11.2) 底 — 高 (3.5)	外面：口辺部横ナデ、体部斜ヘラケズリ 内面：横ないし斜ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/6
5	土師器 台付甕	口 7.0 底 — 高 (4.6)	外面：縦方向ヘラケズリ 内面：横方向ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	脚部ほぼ完形 *内外面共にスス付着

H-18号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 8.9 底 — 高 3.5	外面：口縁部ヘラナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：黒色処理、不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/5
2	土師器 坏	口 11.4 底 — 高 4.0	外面：磨滅著しく調整不明 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 やや不良	ほぼ完形 *内外面共にスス少量附着
3	土師器 坏	口 11.4 底 — 高 3.4	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	3/4 *内外面共にスス少量附着
4	土師器 坏	口 (11.8) 底 — 高 3.8	外面：ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	1/4 *外面にスス附着
5	土師器 坏	口 14.2 底 — 高 4.1	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	3/4 *内外面共にスス少量附着
6	土師器 坏	口 11.6 底 — 高 4.0	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	5/6
7	土師器 坏	口 14.9 底 — 高 4.8	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	1/2

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
8	須恵器 蓋	口 18.8 つまみ径 4.5 高 3.8	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	ほぼ完形
9	須恵器 蓋	口 14.9 つまみ径 — 高 4.8	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	1/6
10	須恵器 坏	口 — 底 — 高 2.5	外面：体部回転横ナデ、底部回転糸切り 内面：回転横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰白色 焼 良	底部～体部1/3
11	須恵器 坏	口 11.2 底 8.0 高 3.5	内外面共回転横ナデ、底部回転ヘラギリ	胎 砂粒を少量含む 色 灰白色 焼 良	ほぼ完形
12	土師器 鉢	口 26.0 底 — 高 11.5	外面：口縁部横ナデ、体底部斜ないし横ヘラ ケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	2/3 *外面一部スス付着
13	土師器 小型甕	口 14.8 底 — 高 14.0	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ（不定 方向） 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	ほぼ完形 *外面スス付着
14	土師器 甕	口 25.8 底 7.9 高 29.7	外面：口辺部横ナデ、輪積痕が残る、胴部斜 縦位ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を多量に 含む 色 におい橙色 焼 良	3/5 *外面スス付着
15	土師器 長胴甕	口 (22.0) 底 — 高 (19.4)	外面：口縁部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	1/4
16	土師器 球胴甕	口 21.0 底 — 高 15.0	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口辺部～胴上部の 1/2
17	土師器 長胴甕	口 21.9 底 — 高 27.0	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横方向ヘラミガキ、胴部縦方向 ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口辺部～胴部にかけ 1/4 *内外面共にスス付 着
18	土師器 長胴甕	口 23.1 底 7.0 高 35.0	外面：口辺部横ナデ、胴部及び底部ヘラケズ リ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂礫を含む 色 赤褐色 焼 良	2/3 *外面にスス付着
19	土師器 長胴甕	口 22.3 底 7.2 高 36.7	外面：口縁部横ナデ、胴部斜縦位ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	9/10 *外面にスス付着
20	土師器 長胴甕	口 23.6 底 — 高 34.1	外面：口縁部横ナデ、胴上中央部縦ヘラケズ リ、下半部斜ないし横ヘラケズリ 内面：横ないし縦ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	7/8 *外面にスス付着

H-19号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 12.0 底 — 高 6.0	外面：磨滅著しく調整不明 内面：体部放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	2/3 *内外面共にスス付 着

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
2	土師器 坏	口 (12.5) 底 — 高 (4.0)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、体底部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/8
3	土師器 坏	口 (12.8) 底 — 高 (3.9)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラナデ 内面：口辺部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/4
4	須恵器 坏	口 14.1 底 — 高 3.7	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	4/5
5	須恵器 高台付坏	口 — 底 — 高 (3.3)	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	破片
6	土師器 小型甕	口 (10.4) 底 — 高 8.2	外面：口縁部横ナデ、体部～底部にかけてヘラケズリ 内部：口縁部横ナデ、体部～底部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい赤褐色 焼 良	完形 *内外面共にスス付着
7	土師器 高坏	口 — 底 — 高 (8.5)	外面：磨滅、不定方向ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	2/3 *内外面共にスス付着
8	土師器 埴	口 11.0 底 — 高 (3.5)	内外面共にヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口辺部のみ
9	土師器 甕	口 (15.0) 底 — 高 (9.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 暗灰色 焼 やや不良	口縁部～胴上部の一部 *内外面にスス付着磨滅
10	土師器 甕?	口 (19.2) 底 — 高 (5.5)	外面：口縁部横ナデ、口辺部縦ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口辺部の一部
11	土師器 小型甕	口 (12.4) 底 — 高 (10.7)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/4 *内外面一部スス付着
12	土師器 甕	口 (12.7) 底 — 高 (5.5)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴上部の一部
13	土師器 甕	口 (16.0) 底 — 高 —	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口縁部～胴上部の一部
14	土師器 甕	口 (23.4) 底 — 高 (12.0)	外面：口縁部横ナデ、胴上部縦方向ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口縁部～胴中部の 1/6
15	土師器 甕	口 (13.4) 底 — 高 —	外面：縦方向ヘラケズリ 内面：横方向ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 黄褐色 焼 良	破片

H-20号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 パレス 壺	口 (19.8) 底 — 高 (4.5)	内外面共に細いヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口辺部のみの1/3 *内外面共にスス付着
2	土師器 甕	口 — 底 — 高 —	外面：ヘラナデ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	破片
3	土師器 台付甕	口 (8.6) 底 — 高 (9.3)	外面：ヘラケズリ、ハケ目 内面：坏部横ナデ、脚部指ナデ、裾部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 黄橙色 焼 良	1/5
4	土師器 甕	口 — 底 — 高 —	外面：ハケ目 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	破片 *内外面にスス付着
5	土師器 甕	口 — 底 — 高 —	外面：ハケ目 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 黄褐色 焼 良	破片

H-21号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	須恵器 坏	口 (10.6) 底 — 高 (2.9)	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	1/10
2	土師器 坏	口 — 底 — 高 —	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：斜ヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	破片
3	土師器 小型甕	口 (7.0) 底 — 高 (5.1)	外面：口辺部～頸部横ナデ、胴部ハケ目状の横ナデ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 淡い橙 焼 良	1/10

H-22号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (10.0) 底 — 高 (3.1)	外面：口縁部横ナデ、体部ヘラケズリ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 やや不良	破片 *内外面共に磨滅著しい
2	須恵器 坏	口 — 底 (6.9) 高 —	内外面共に回転横ナデ 底部回転糸切り	胎 細砂粒を含む 色 灰白色 焼 やや不良	破片 *外面スス付着
3	須恵器 甕	口 — 底 — 高 —	外面：横ナデ、タタキ目痕有り 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	口辺部の一部

H-23号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	須恵器 蓋	口 (19.8) つまみ径 — 高 (2.8)	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰褐色 焼 良	1/6
2	土師器 埴?	口 — 底 — 高 —	外面：ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	破片 *内面スス付着

H-25号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (14.0) 底 — 高 (4.9)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、体部放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	1/2
2	土師器 小型甕	口 13.8 底 — 高 (9.4)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：横ナデ 粗雑な仕上げ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	口縁部～胴中央部に かけて4/5 *内外面共スス付着
3	土師器 甕	口 (15.0) 底 — 高 (4.0)	外面：口辺部横ナデ 内面：口縁部横ナデ、口辺部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	甕の口のみ1/2
4	土師器 小型甕	口 9.6 底 5.0 高 12.8	外面：口縁部横ナデ、体部斜縦位ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	完形 *内外面スス付着
5	土師器 甕	口 (29.9) 底 5.4 高 (21.2)	外面：横方向ヘラケズリ、赤色塗彩 内面：斜方向ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい褐色 焼 良	胴中央部～底部にか けて1/3 *内外面共にスス付 着

H-26号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 破片	口 — 底 — 高 4.5	外面：折り返し口縁、口縁部横ナデ 内面：磨滅	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	破片
2	土師器 坏	口 15.2 底 — 高 4.6	外面：口縁部横ナデ 内面：磨滅	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	1/5

H-27号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 — 底 — 高 (2.4)	外面：口辺部横ナデ、体部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	破片
2	土師器 鉢?	口 (14.0) 底 — 高 (5.5)	外面：斜ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	破片 *内面スス付着
3	土師器 小型甕	口 15.6 底 — 高 16.0	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を多量含む 色 赤褐色 焼 良	1/4 *内面スス付着
4	土師器 小型甕	口 16.1 底 3.5 高 17.4	外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズ リ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/2 *内外面にスス付着
5	土師器 甕	口 21.4 底 — 高 (15.7)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部～胴上部1/4 *外面一部スス付着

H-28号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 — 底 — 高 (5.4)	外面：口辺部横ナデ、体部ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口縁部～体部の一部 *内外面にスス附着
2	土師器 坏	口 — 底 — 高 (3.5)	内外面共にヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	一部
3	土師器 有孔鉢	口 14.1 底 4.4 高 9.4	外面：口縁部横ナデ、体部縦方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	ほぼ完形 *内外面スス附着
4	土師器 S字台付 甕	口 12.0 底 — 高 (17.2)	外面：口辺部横ナデ、胴部ハケ目 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	3/5 *内外面スス附着
5	土師器 壺	口 (18.4) 底 — 高 (15.0)	外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ *内外面共に磨減著しい	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部～胴中央部に かけ1/3

荒神平遺跡

土坑・その他の出土遺物

No.	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
1		口 28 底 — 高 (22)	横位の隆帯により口縁部と胴部の境がされ、胴部に単節の斜縄文を施す 口縁部と胴部の境部分に取っ手を付す	口縁部～胴部
2	深 鉢	口 — 底 — 高 —	沈線により文様を施す	破片
3	深 鉢	口 — 底 7 高 —	縦位の沈線により区画され区画内に沈線を矢羽状に斜目に施す	胴下部～底部
4	深 鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部に沈線と隆帯により横位の区画を施す	破片 口縁部
5	深 鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部に沈線と隆帯により区画を施し区画内に縦位の沈線が施文される	破片 口縁部
6	深 鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部に沈線とにより区画を施し区画内に縦位の沈線が施文される	破片 口縁部
7	深 鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部に沈線とにより区画を施し区画内に縦位の沈線が施文される	破片 口縁部
8	深 鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯により上下が区画され沈線により文様が施される	破片

No.	器種	法量 (cm)	土 器 の 特 徴	依存状態・備考
9	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	太めの沈線により区画された中を縦位の沈線が施文される	破片
10	深 鉢	口 20 底 ー 高 (20)	胴部を口縁部から垂下する沈線と隆帯と胴中央部に横位に施された沈線と隆帯により大きく十字に区画され区画内に無節の斜縄文を施す	口縁～胴下部
11	深 鉢	口 35 底 ー 高 (29)	口唇部直下に隆帯による横位の区画を施しそこから垂下する隆帯と沈線により胴部を区画する 区画内に単節の斜縄文を施す	口縁～胴部
12	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	口唇部直下に横位の沈線を施す	破片 口縁部
13	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	口唇部下に横位の隆帯を回し隆帯上に刺突を施す	破片 口縁部
14	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	口縁部に沈線により横位の区画を施し区画内に単節の斜縄文を施文する	破片 口縁部
15	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	口縁部に沈線により横位の区画を施し区画内に単節の斜縄文を施文する	破片 口縁部
16	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	口縁部に沈線により区画を施し区画内に単節の斜縄文を施文する	破片 口縁部
17	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	口縁部に隆帯と沈線により横位の区画を施し区画内に単節の斜縄文を施文する	破片 口縁部
18	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	口縁部に沈線により文様を施す	破片 口縁部
19	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	沈線と単節の斜縄文を施す	破片
20	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	沈線により区画され区画内に単節の斜縄文を施す	破片
21	深 鉢	口 ー 底 ー 高 ー	口唇部下に沈線による横位の区画がされ区画内に刺突が施される	破片 口縁部
22	深 鉢	口 ー 底 ー 口 ー	沈線による横位の区画がされ区画内に刺突が施される	破片

No	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
23	深鉢	口 — 底 — 高 —	口唇部内側に1条の沈線が回る	破片 口縁部
24	浅鉢	口 — 底 — 高 —	口唇部の折り返し部分に沈線による横位の区画が施され区画内に単節の斜縄文を施す	破片 口縁部

No	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
25	弥生壺	口 24 底 — 高 —	外面：折り返し口縁、口縁部波状紋口辺部ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口縁部
26	弥生甕	口 — 底 — 高 —	外面：口辺部ヘラミガキ、頸部簾状紋	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	破片 口縁部
27	弥生甕	口 — 底 — 高 —	外面：頸部簾状紋（単止）、胴上部波状紋	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	破片 口縁部
28	弥生甕	口 — 底 8.4 高 —	内外面に不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む	胴下位～底部
29	土師器甕	口 15 底 — 高 (13)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色	口縁部～胴下部
30	弥生甕	口 — 底 — 高 —	外面：波状紋	胎 砂粒を含む	破片
31	土師器小型甕	口 8 底 4 高 6	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ	胎 細砂粒を含む	ほぼ完形
32	土師器高坏	口 26 底 — 高 —	外面：口縁部横ナデ、体底部斜ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色	口縁部～胴部
33	須恵器高台付坏	口 16 底 12 高 4	内外面共に回転横ナデ 高台断面台形	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	口縁部～底部破片
34	刀子	刀部 5 長さ 6.5	鉄製		

荒神平遺跡出土の石器組成表

	器 種	石 材	計		
A 類	石 小 鍬 計	ob			
		6	6		
		6	6		
B 類	打 製 石 斧 スクレイパー B その他 計	Sh	はんれい岩		
		2	1		
		Hsh			
		2			
		1	1		
5	3	1	9		
C 類	凹 磨 石 石 磨 石 皿 多 孔 石 計	An			
		1	1		
		6	6		
		2	2		
		1	1		
10	10				
E 類	小 形 磨 製 石 斧 小 計	蛇灰岩			
		1	1		
		1	1		
	合 計	22	3	1	26

吹上遺跡

VI 吹上遺跡の概要

吹上遺跡は縄文時代中期から弥生時代、古墳時代、奈良・平安時代にかけての集落遺跡である。以下各時代ごとに概要を述べる。

縄文時代

中期に属する住居址4軒、配石墓1基、埋甕5基、土坑が確認された。住居址は荒神平遺跡と比べ、堀込みはしっかりとしていた。荒神平遺跡を含めても縄文時代の遺構は少ない。荒神平・吹上遺跡周辺においては、縄文時代の集落はそれほどの広がりを持たないものと考えられる。

弥生時代

後期に属する住居址が21軒確認された。住居址は特にまとまりは持たず調査区全体から確認されていて、荒神平遺跡と考え併せても集落はかなり広範囲に広がりを持っているものと思われる。遺物は後期樽式土器を中心に多量に出土し、安中地区の弥生時代後期を考える上で貴重な編年資料を得ることができた。また、荒神平遺跡に続き石庖丁も検出された。

古墳時代

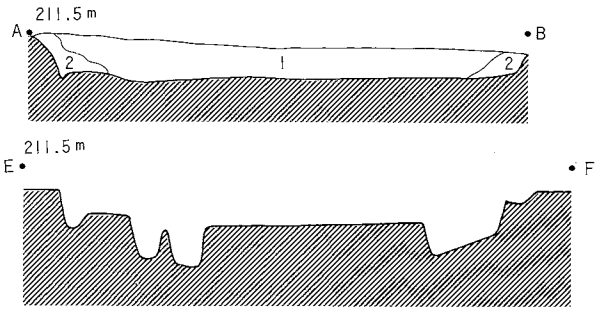
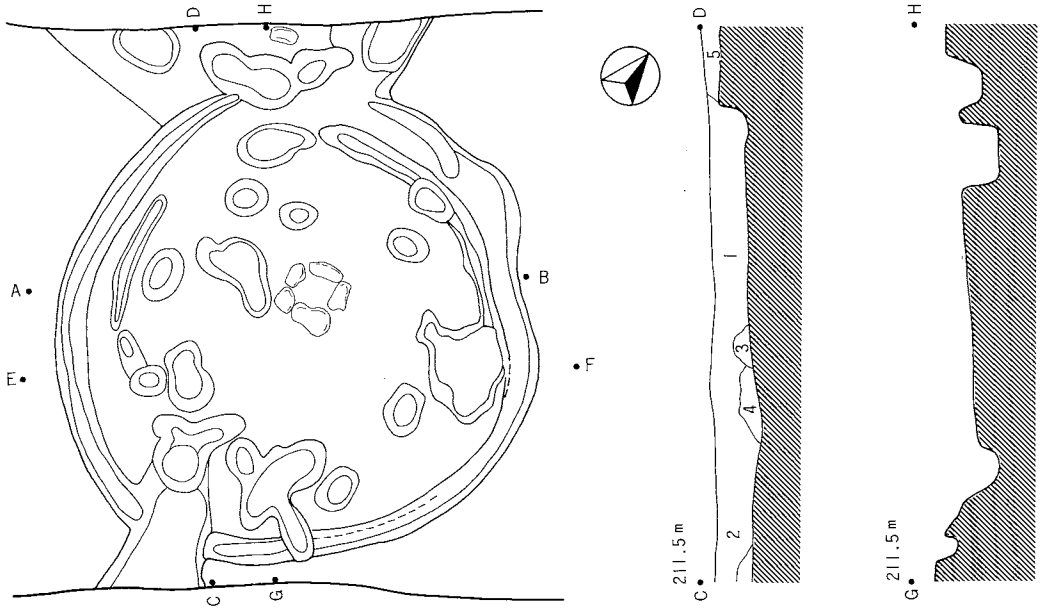
この時期の遺構は前期から後期まで住居址が確認され、確実に時期決定を行える住居でその数は48軒に上る。荒神平遺跡でも20軒の住居址が確認されており、古墳時代全般を通してかなり大規模な集落が営まれていたことがうかがえる。

奈良・平安時代

この時期の遺構は住居址10軒、堀立柱建物址3棟、土坑が確認されている。T-3号堀立柱建物址は、荒神平遺跡で確認されたものの続きであるが、礎石の確認はできなかった。

その他

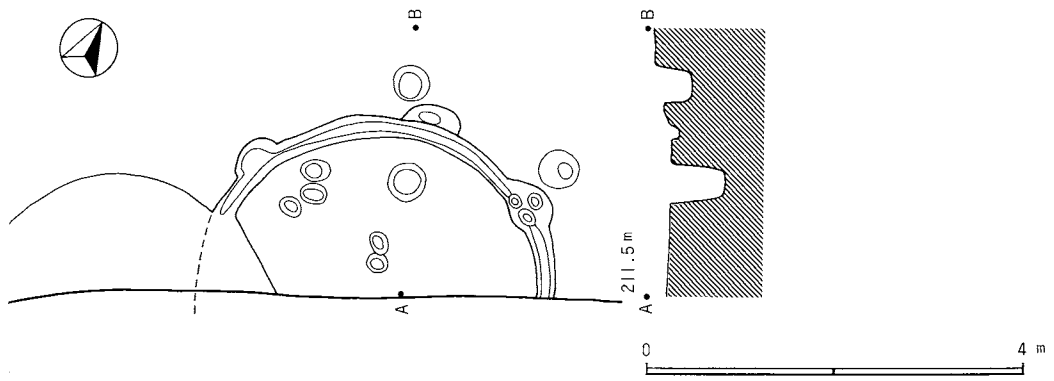
調査区内に板状の礫が1列に並ぶ部分が確認された。2カ所確認され、住居址の切り合い関係から見て古墳時代から奈良時代のものと考えられる。荒神平遺跡から続いて検出された堀立柱建物址との関係が注目される。



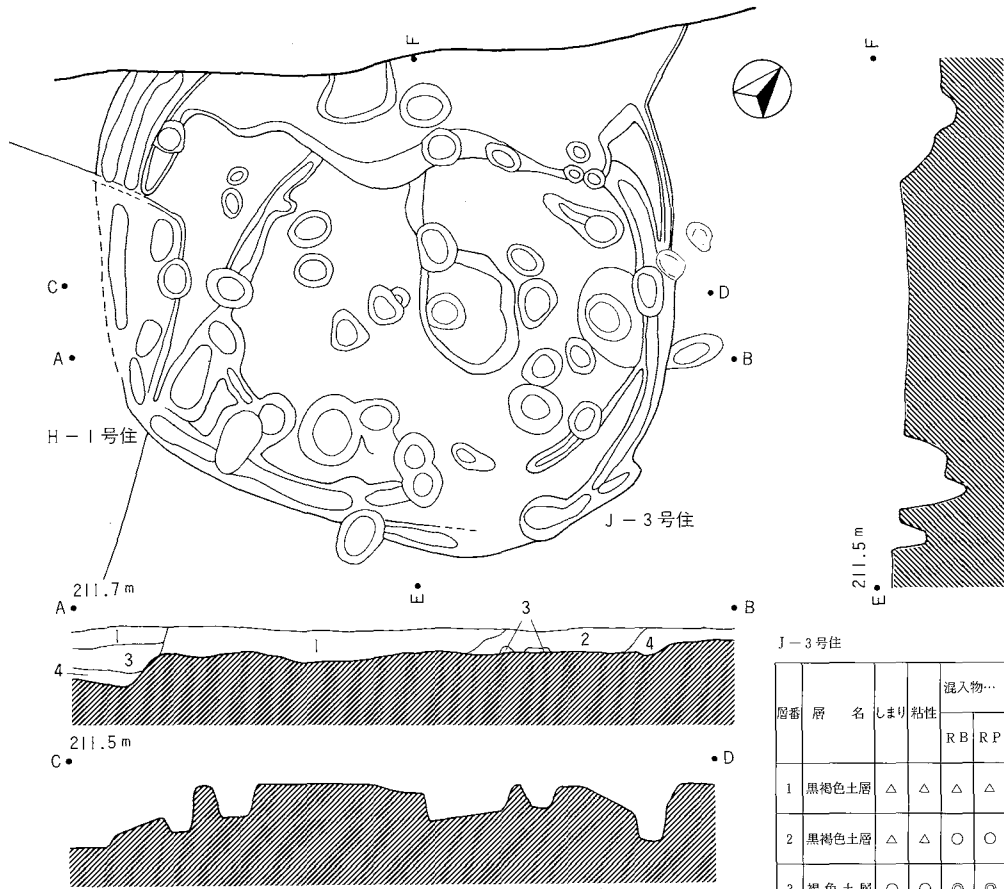
J-1号住

層番	層名	しまり	粘性	混人物…	
				R B	R P
1	暗褐色土層	△	△	○	○
2	褐色土層	○	○	◎	◎
3	茶褐色土層	△	△	◎	
4	茶褐色土層	△	△	○	○
5	黒褐色土層	△	△	△	

第81図 J-1号住居址実測図



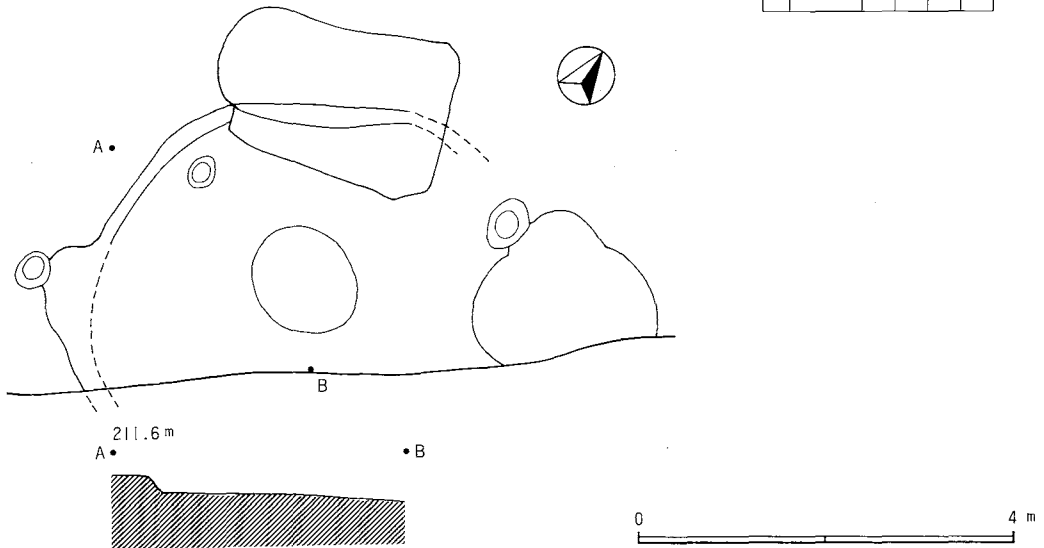
第82図 J-2号住居址実測図



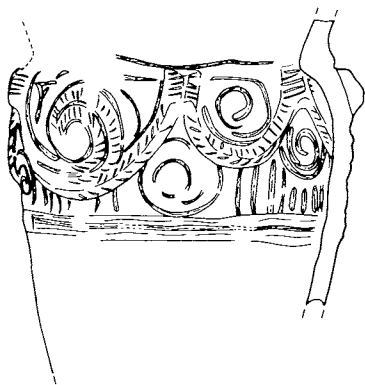
J-3号住

層番	層名	粘り		混入物…	
		し	ま	RB	RP
1	黒褐色土層	△	△	△	△
2	黒褐色土層	△	△	○	○
3	褐色土層	○	○	◎	◎
4	黒褐色土層	△	△	△	△

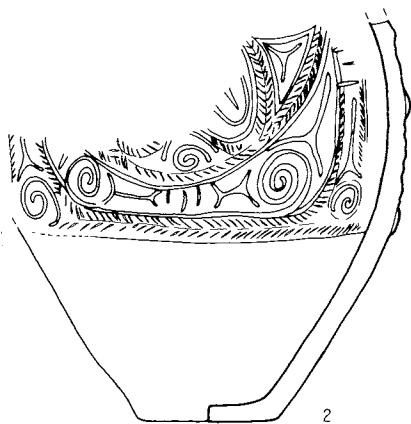
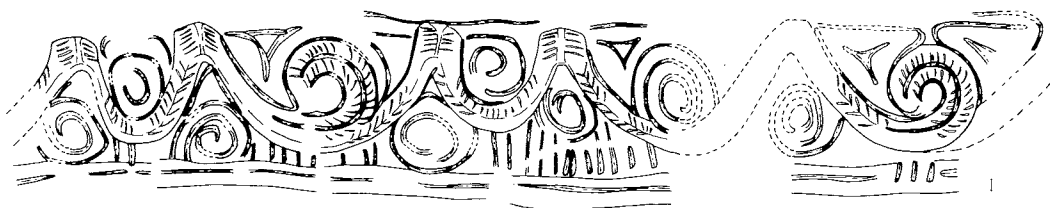
第83図 J-3号住居址実測図



第84図 J-4号住居址実測図



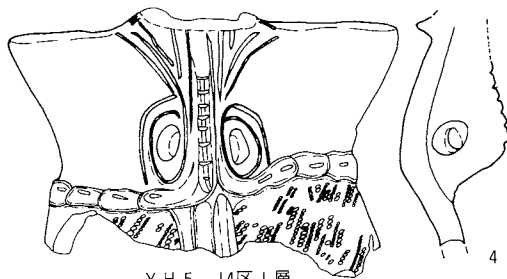
床直



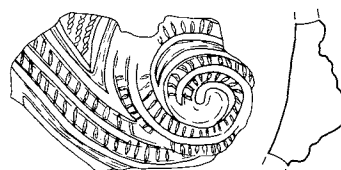
床直



YH 5 9区1層



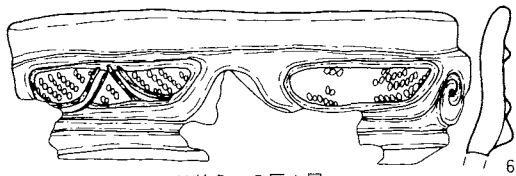
YH 5 14区1層



YH 5 一括

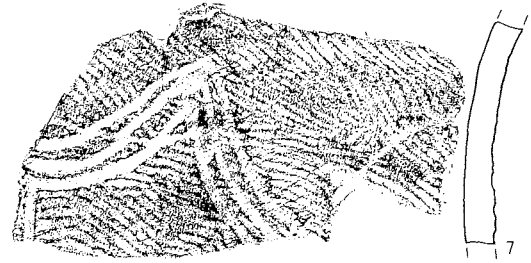


第85図 J-1号住居址出土の土器(1)



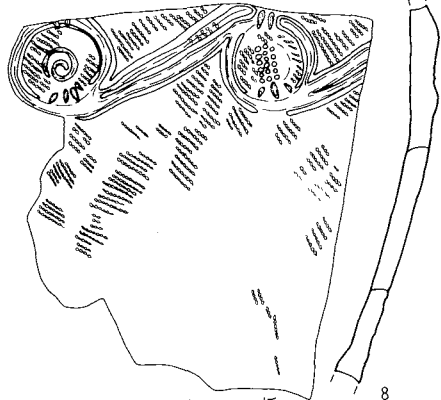
YH 5 5区1層

6



YH 5 一括

7



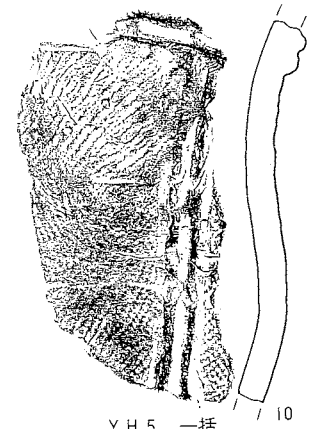
YH 5 一括

8



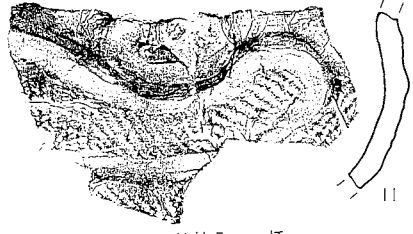
YH 5 15区1層

9



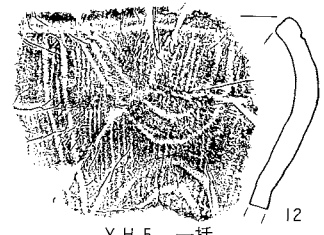
YH 5 一括

10



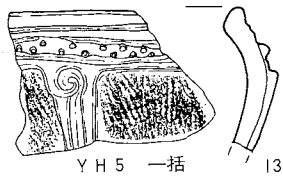
YH 5 一括

11



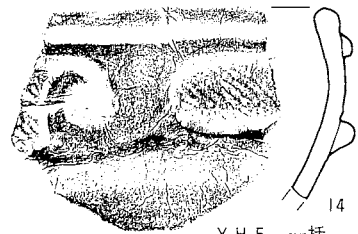
YH 5 一括

12



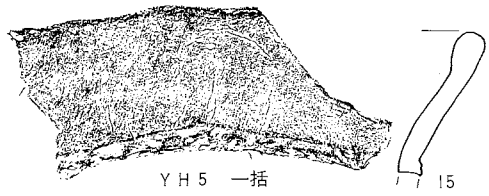
YH 5 一括

13



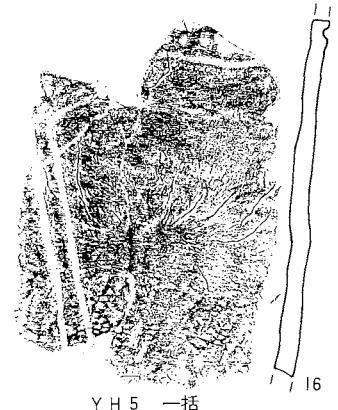
YH 5 一括

14



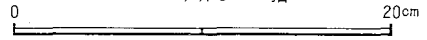
YH 5 一括

15

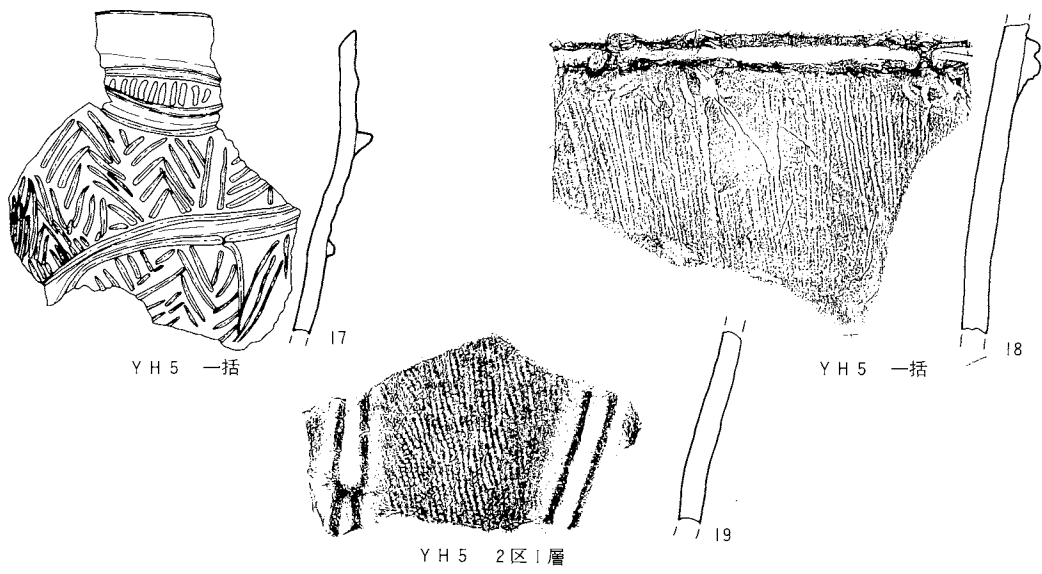


YH 5 一括

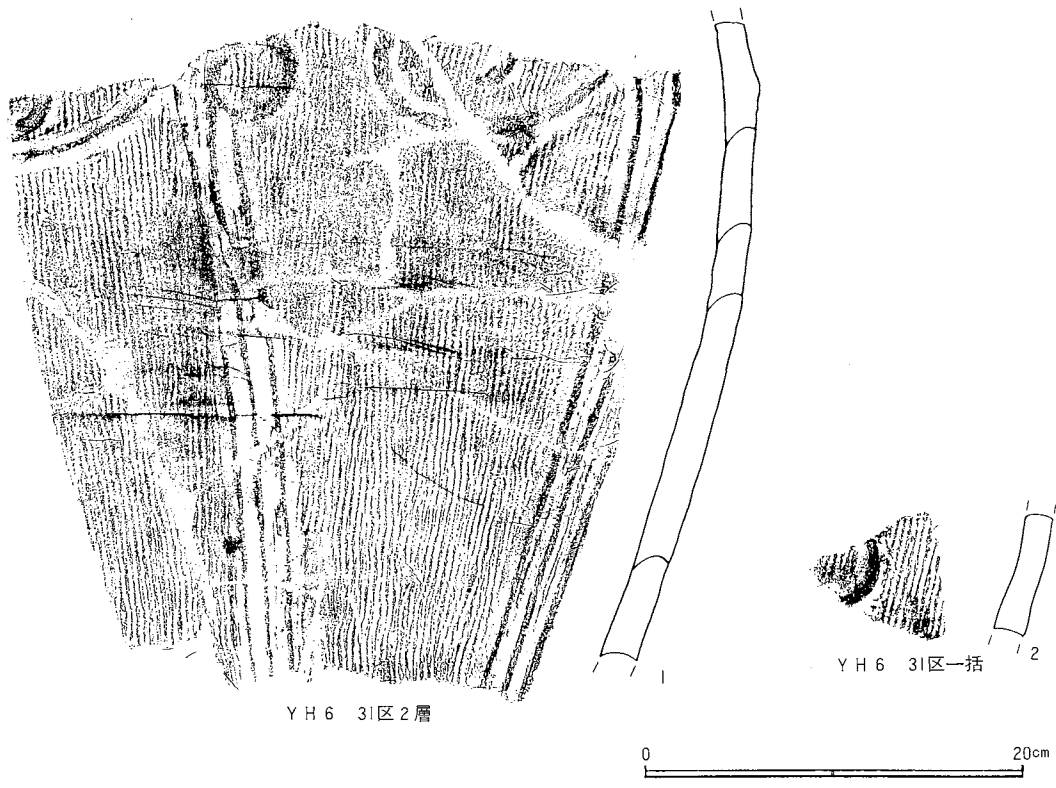
16



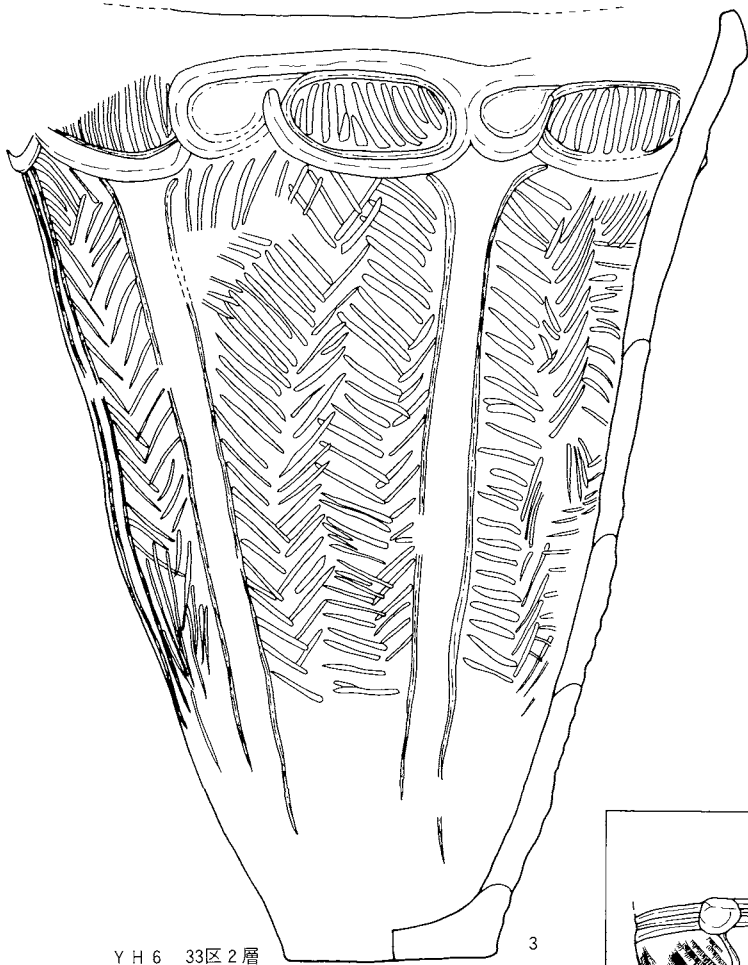
第86図 J-1号住居址出土の土器(2)



第87図 J-1号住居址出土の土器(3)

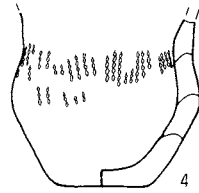


第88図 J-2号住居址出土の土器(1)

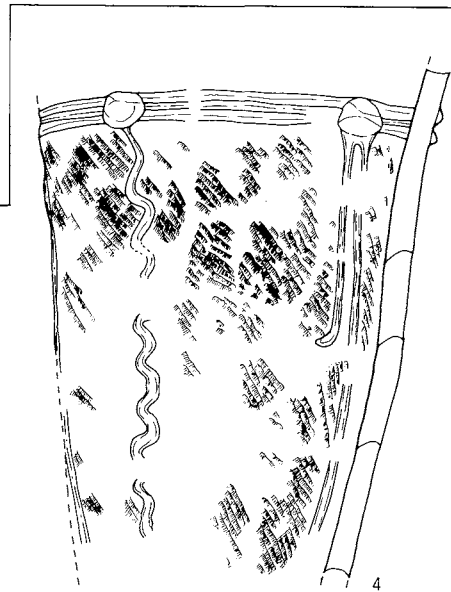


YH 6 33区2層

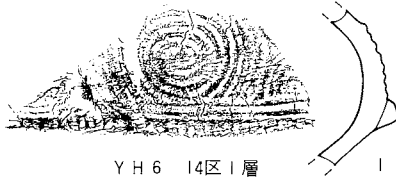
第89図 J-2号住居址出土の土器(2)



床直



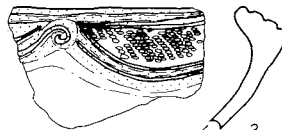
YH 6 1区1層



YH 6 14区1層



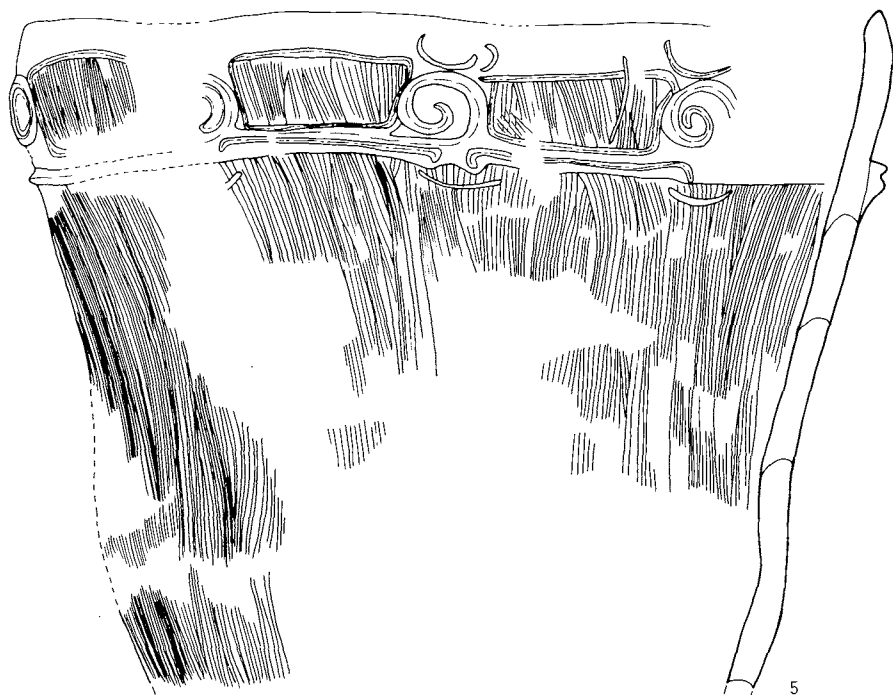
YH 6 10区一括



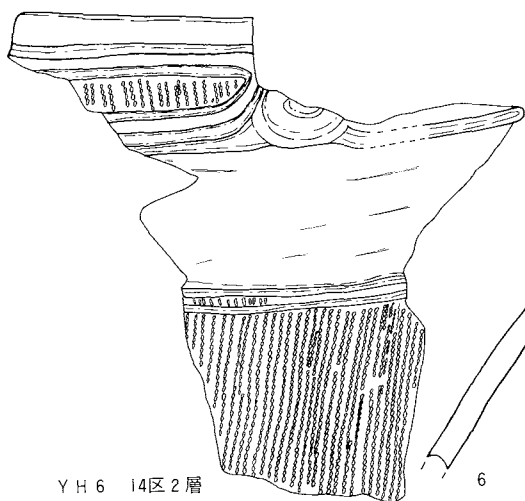
YH 6 10区3層

0 20cm

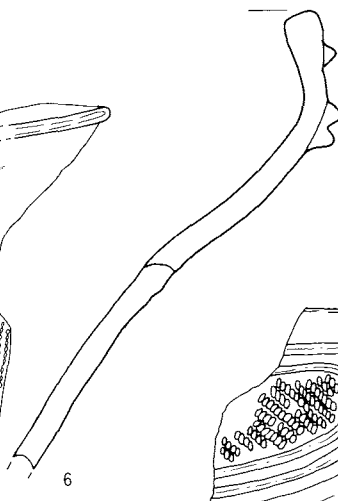
第90図 J-3号住居址出土の土器(1)



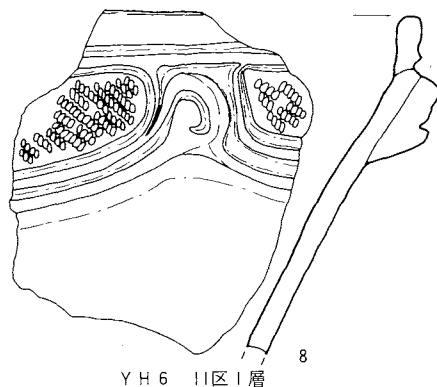
YH 6 6区1層



YH 6 14区2層

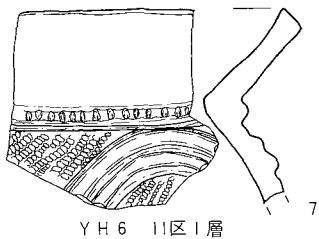


6



YH 6 11区1層

8

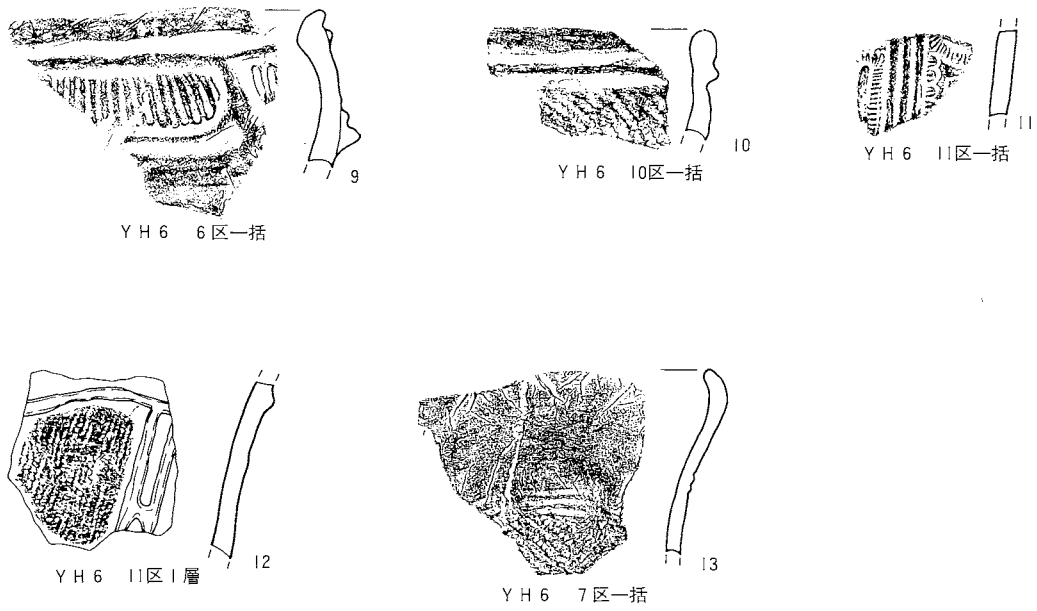


YH 6 11区1層

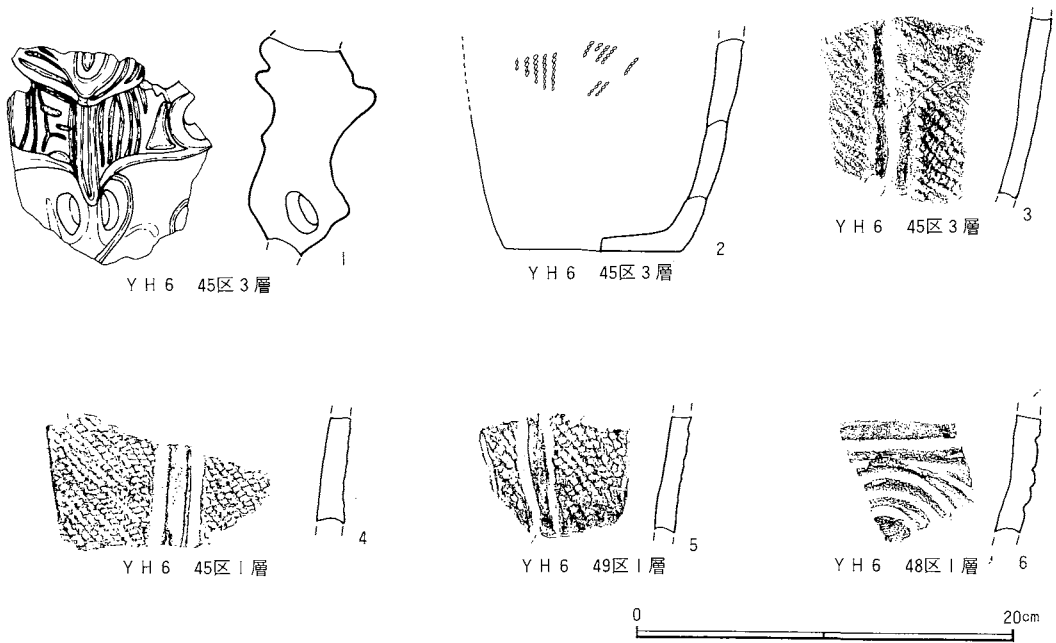
7



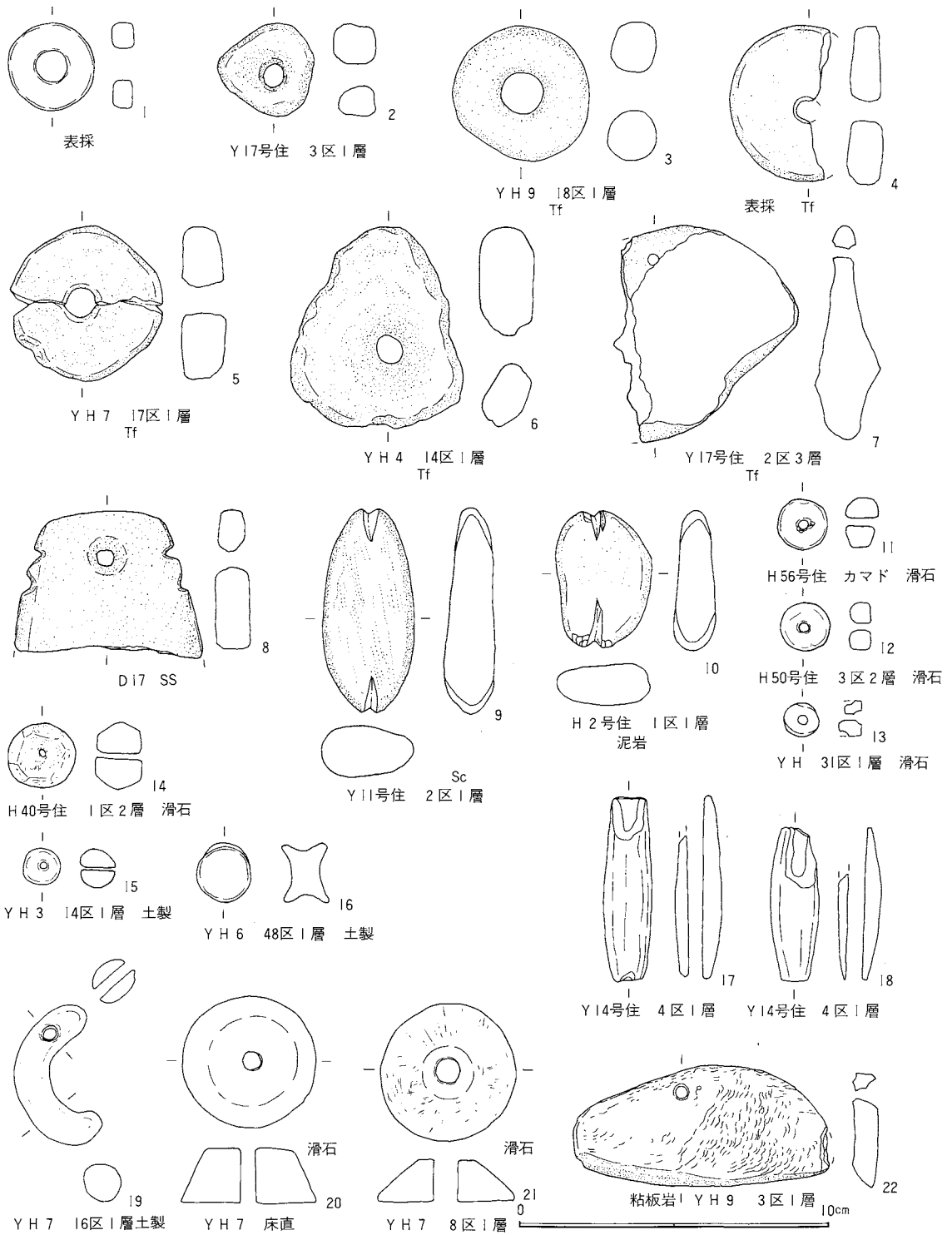
第91図 J-3号住居址出土の土器(2)



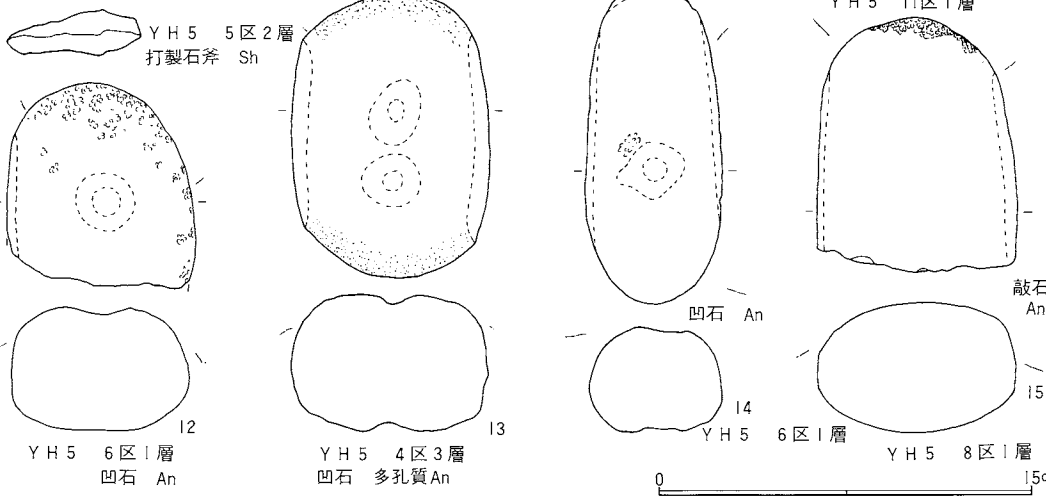
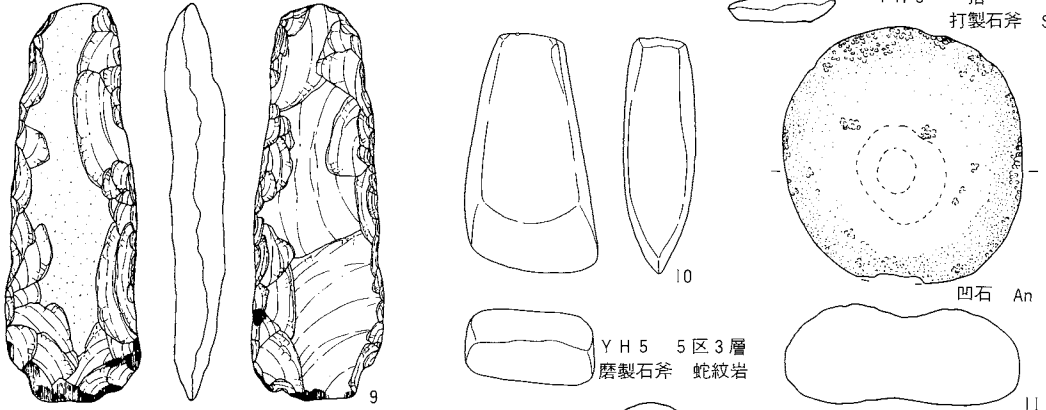
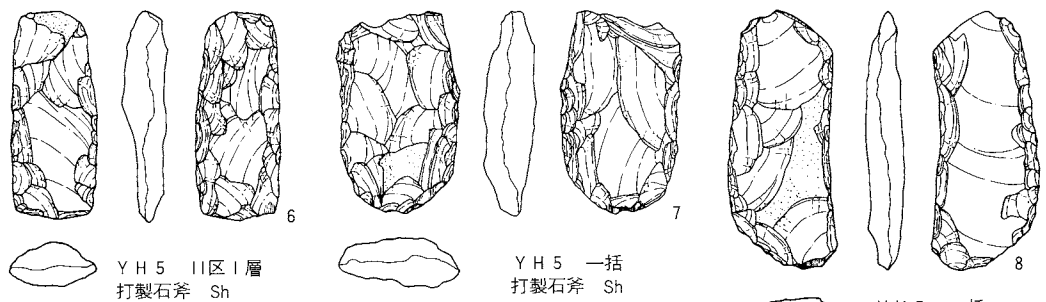
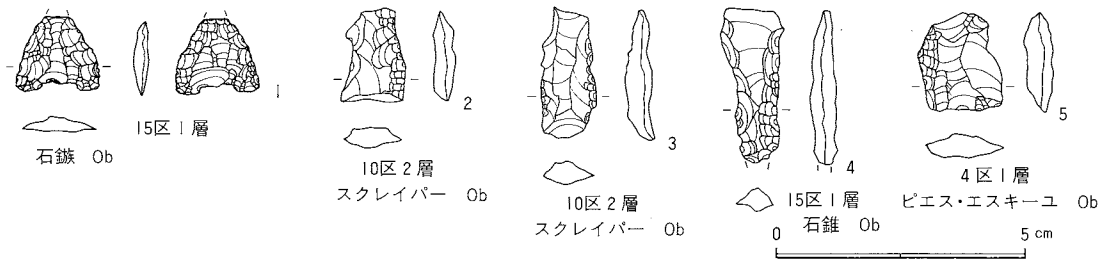
第92図 J-3号住居址出土の土器(3)



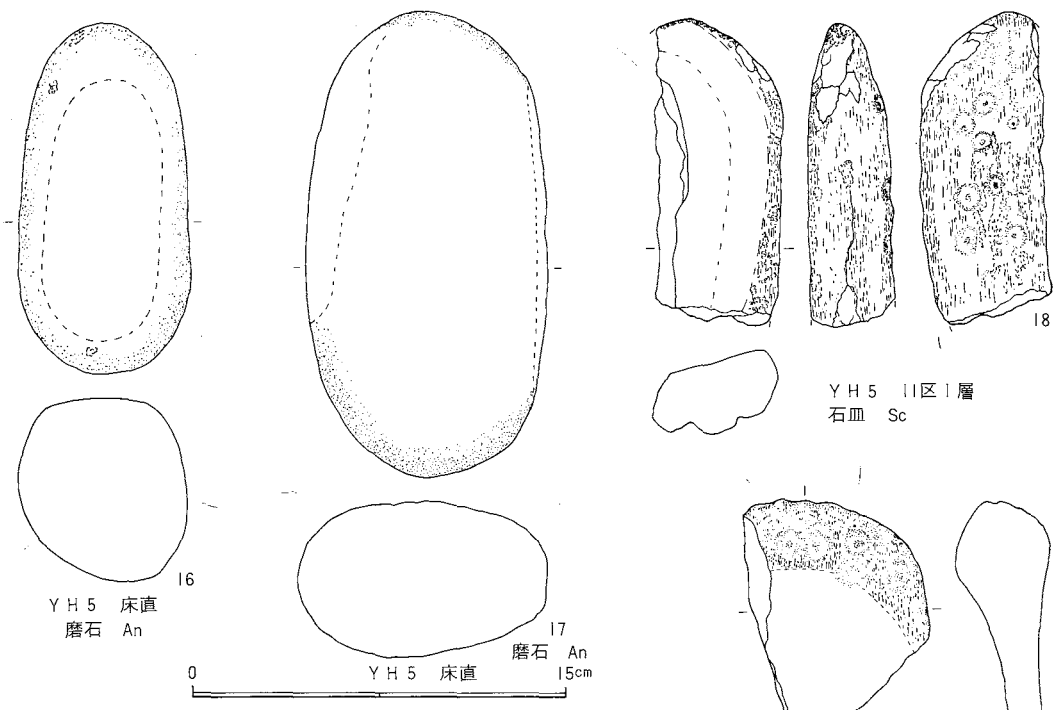
第93図 J-4号住居址出土の土器



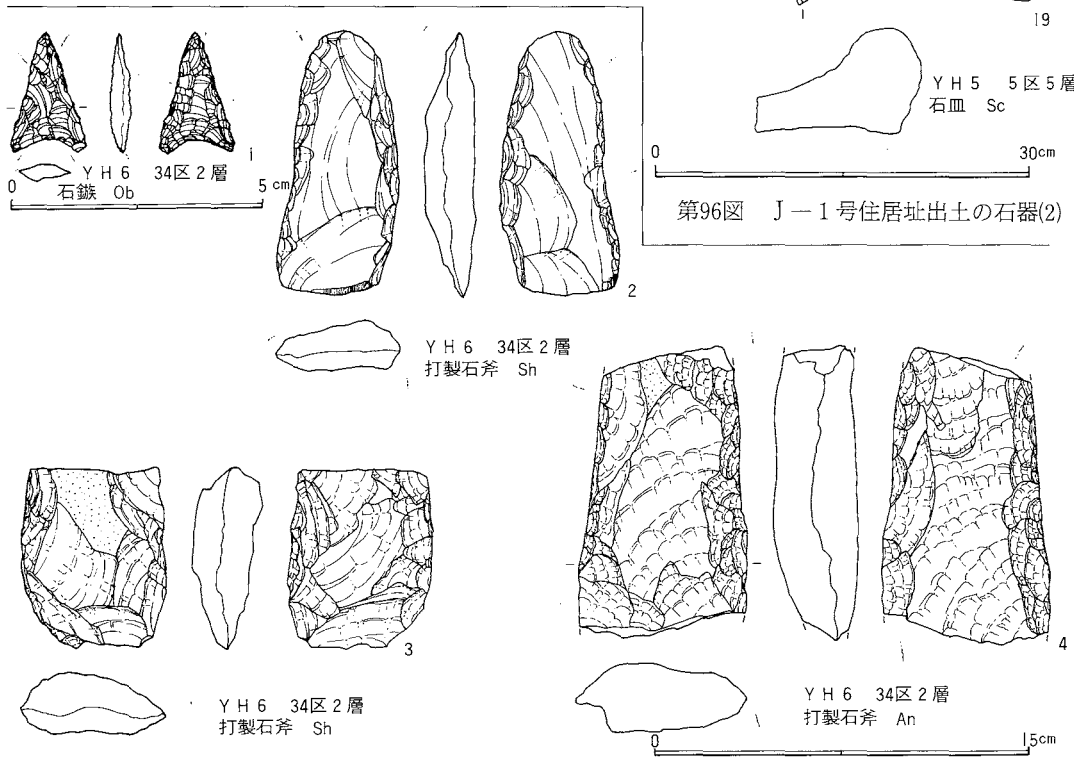
第94図 吹上遺跡出土の石製品・土製品



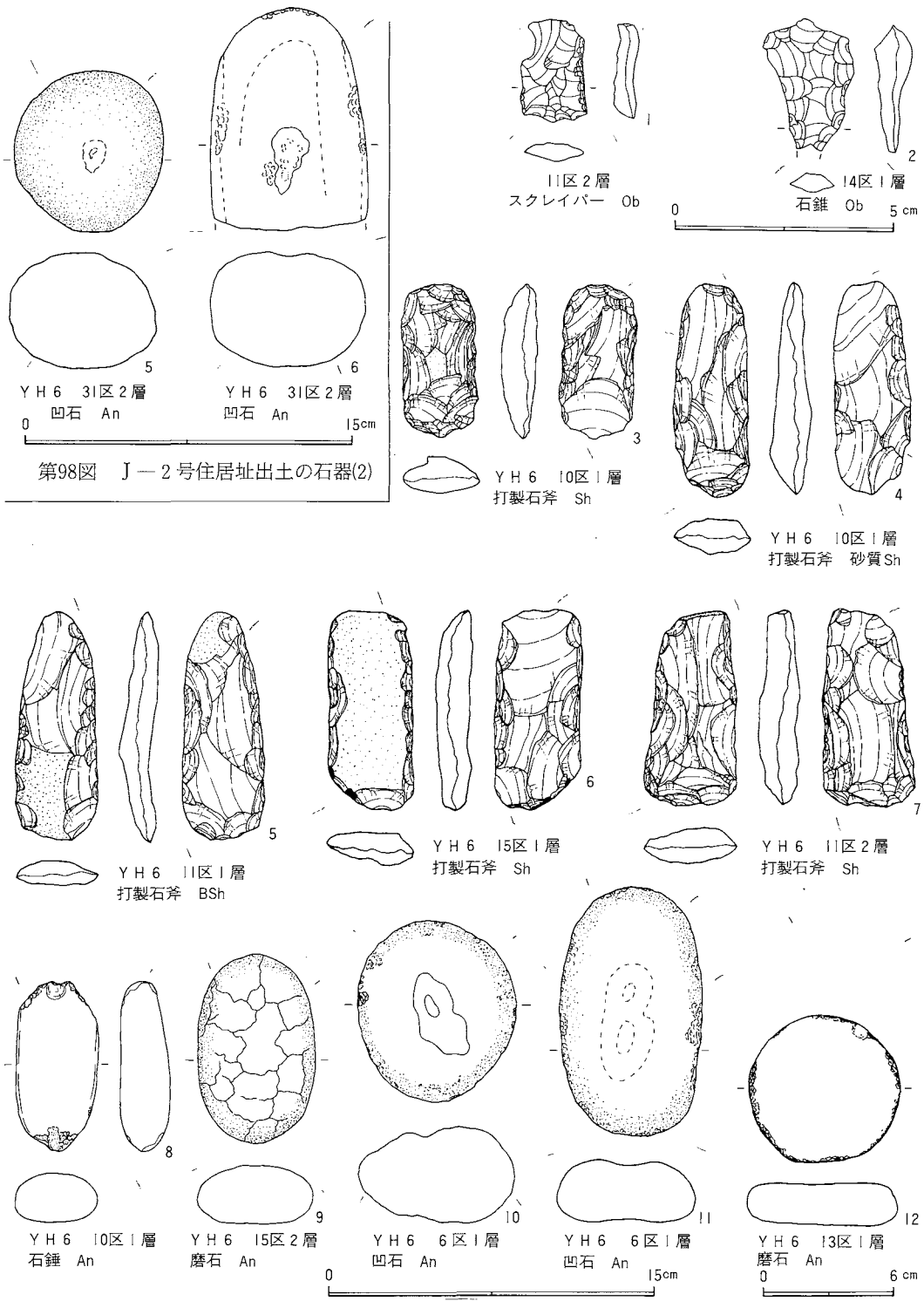
第95図 J-1号住居址出土の石器(1)



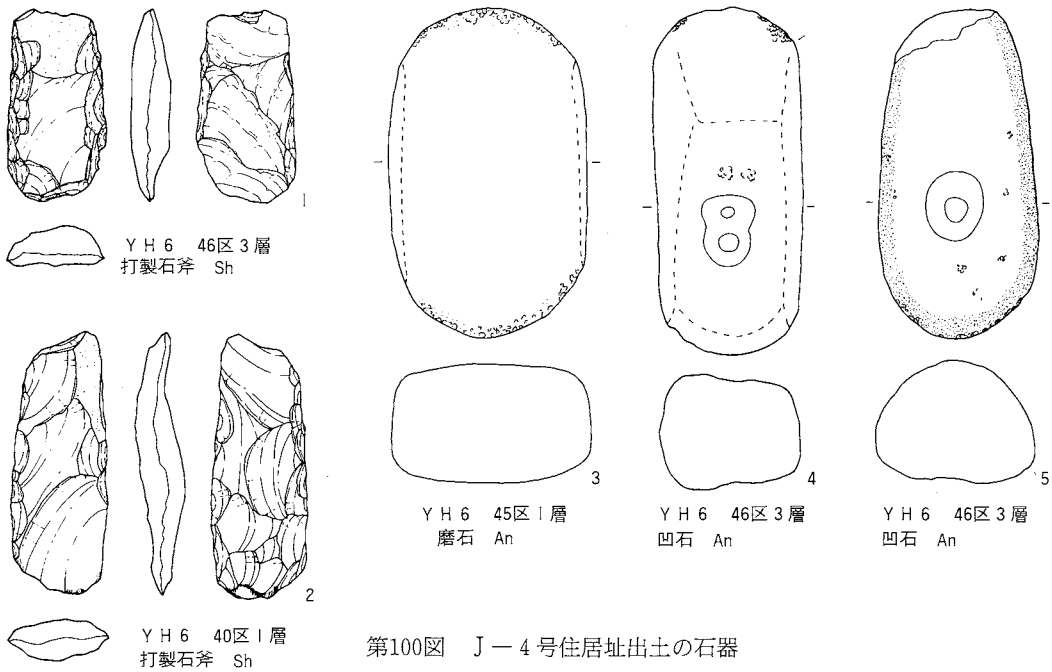
第96図 J-1号住居址出土の石器(2)



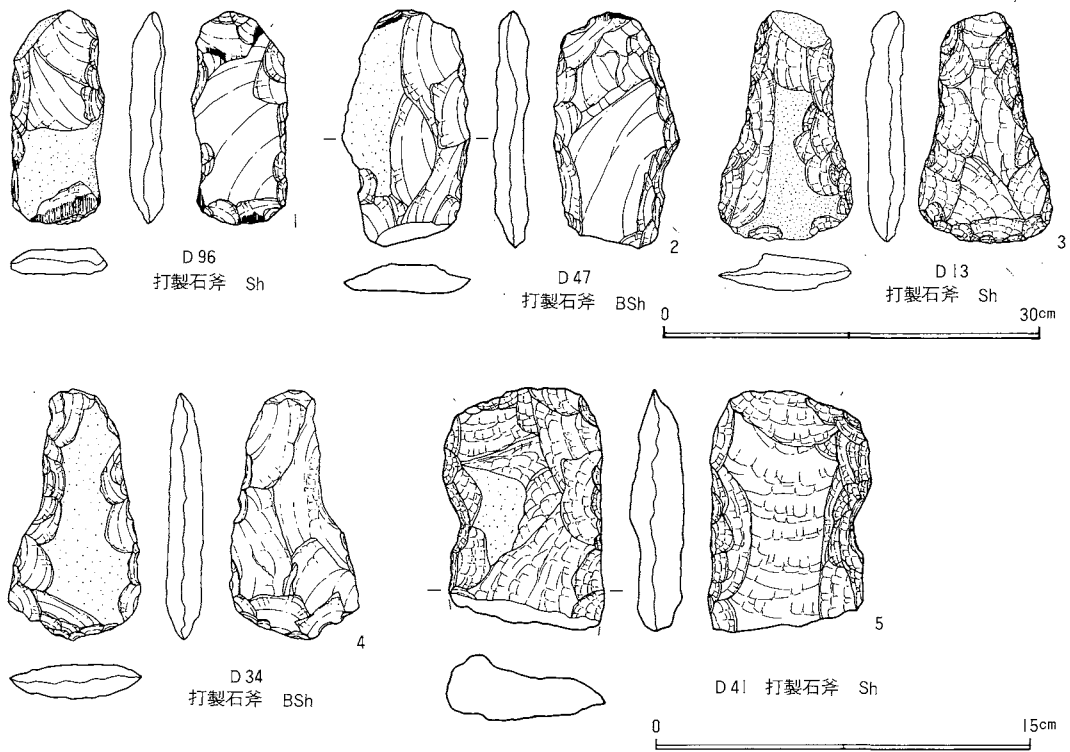
第97図 J-2号住居址出土の石器(1)



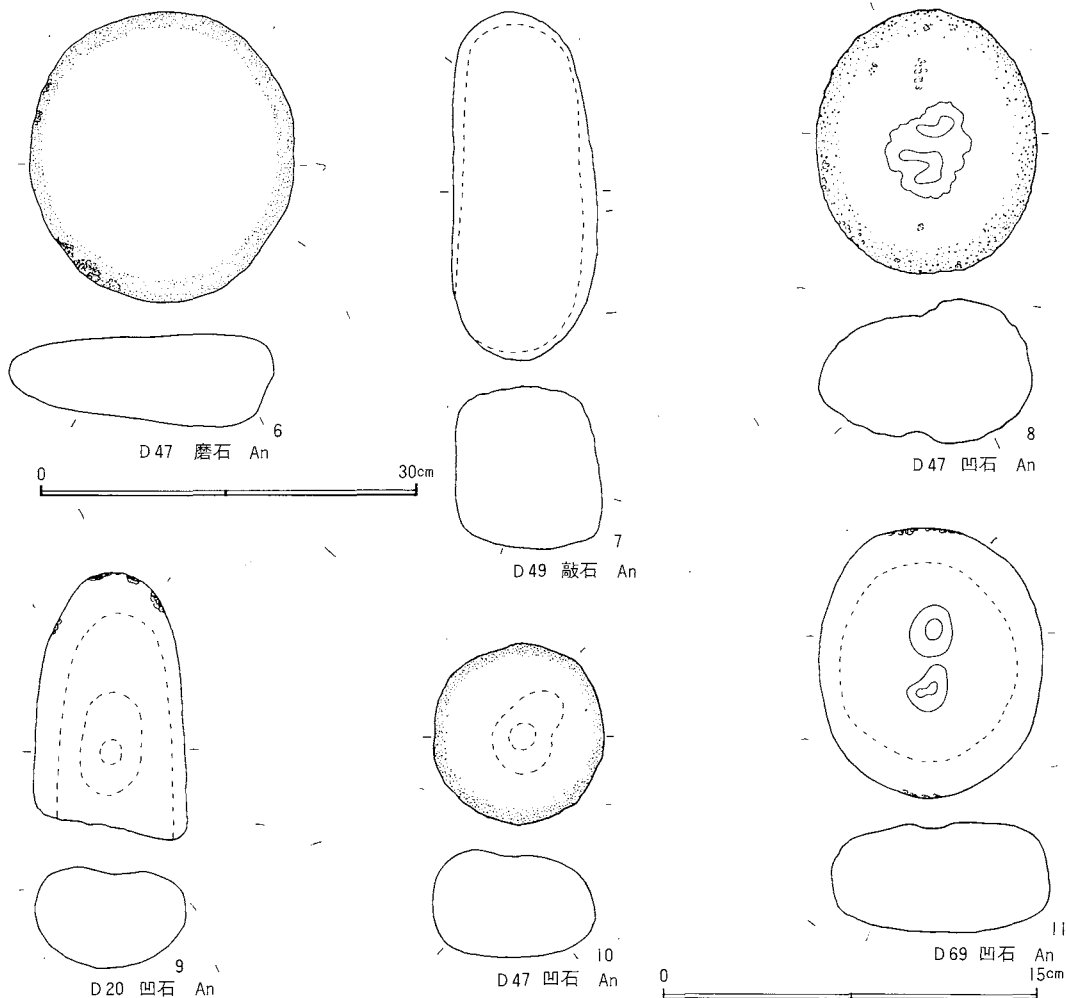
第99図 J-3号住居址出土の石器



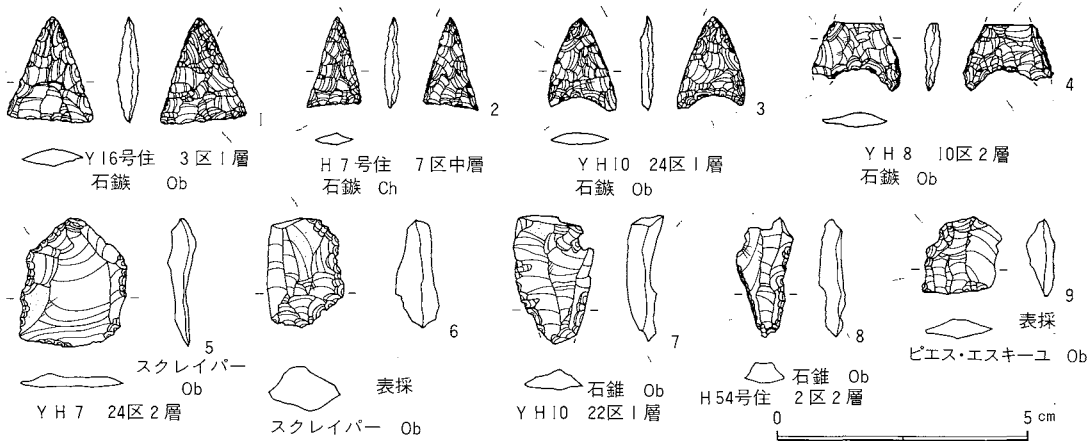
第100図 J-4号住居址出土の石器



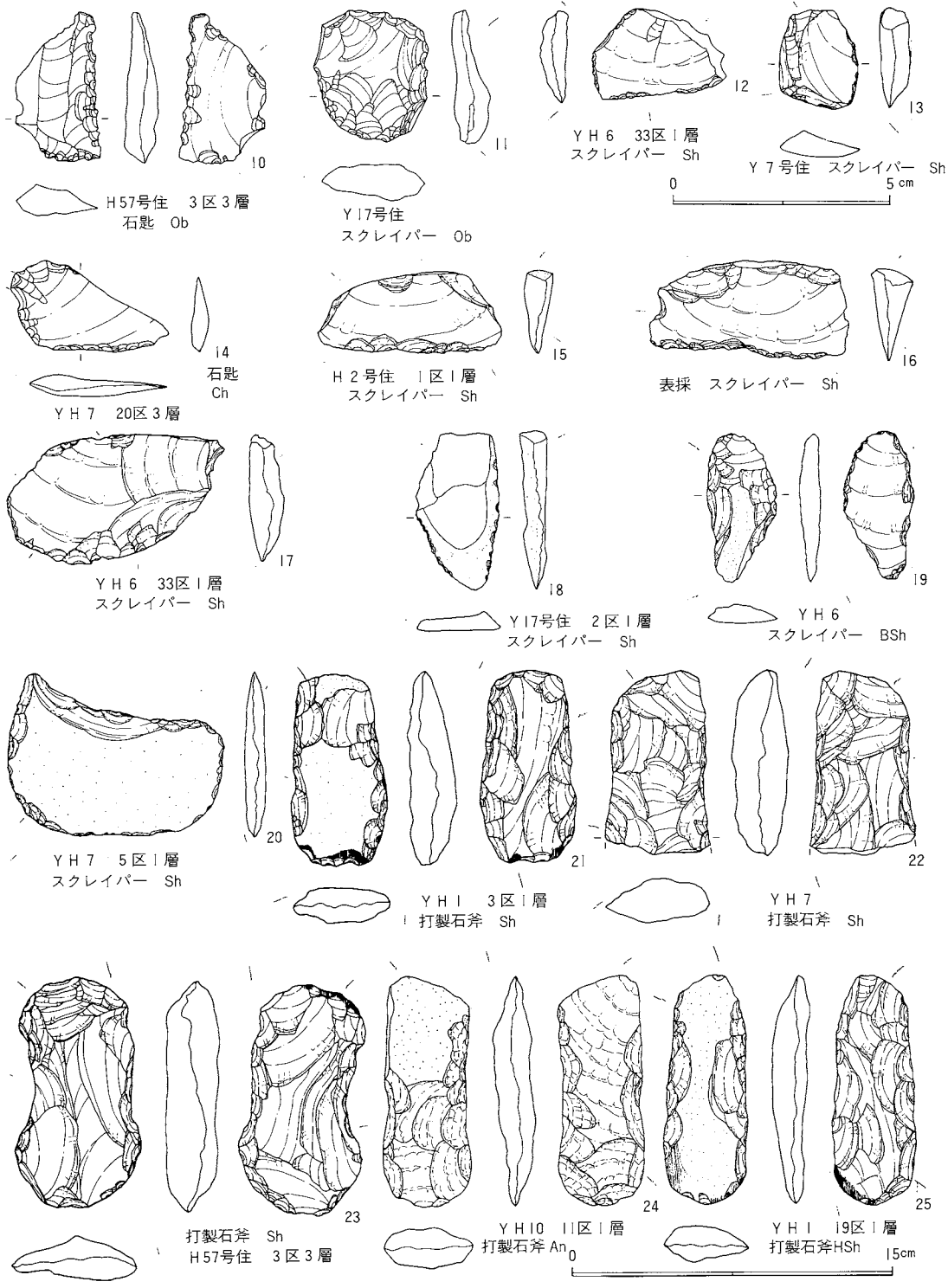
第101図 土坑出土の石器(1)



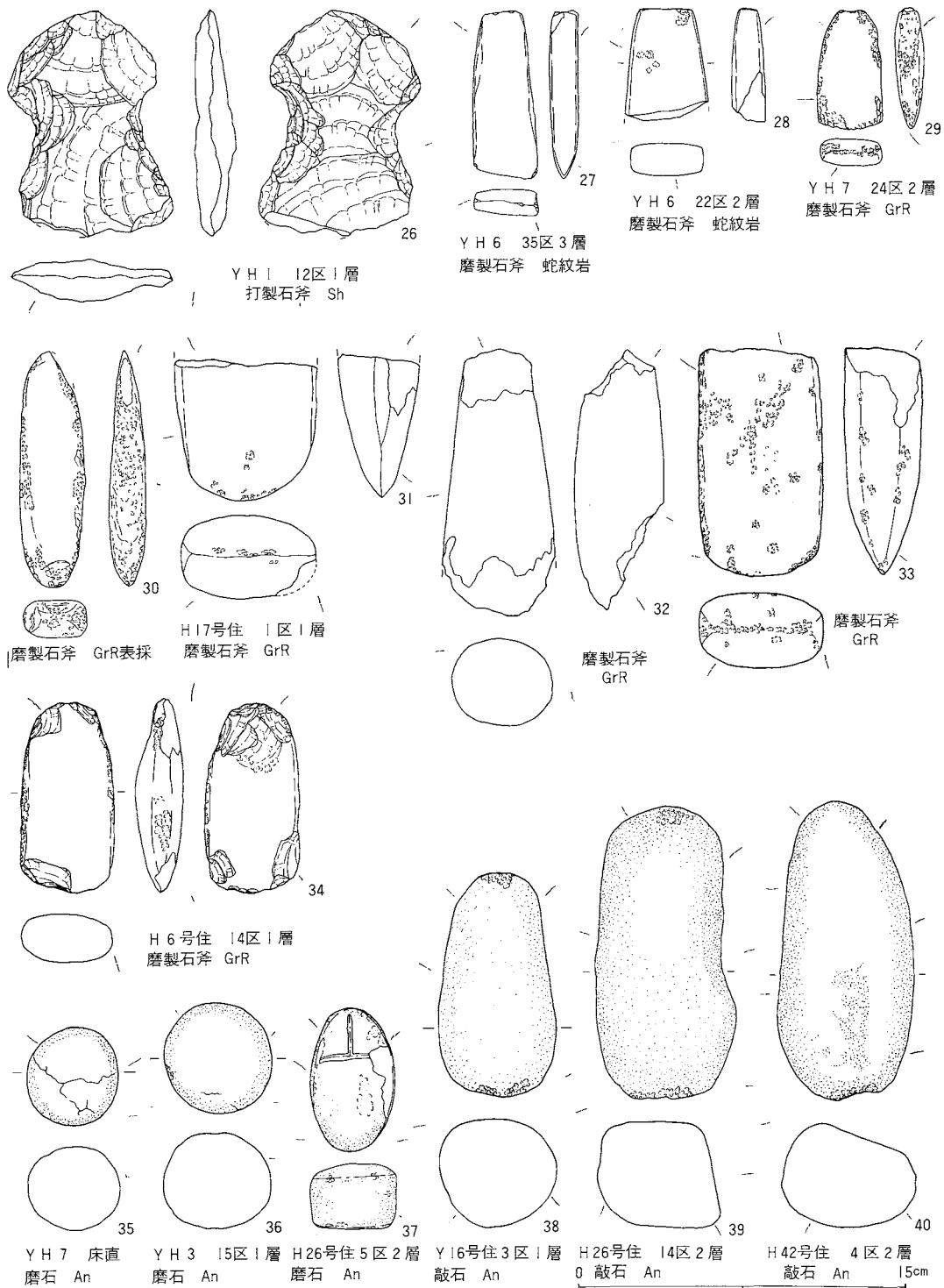
第102図 土坑出土の石器(2)



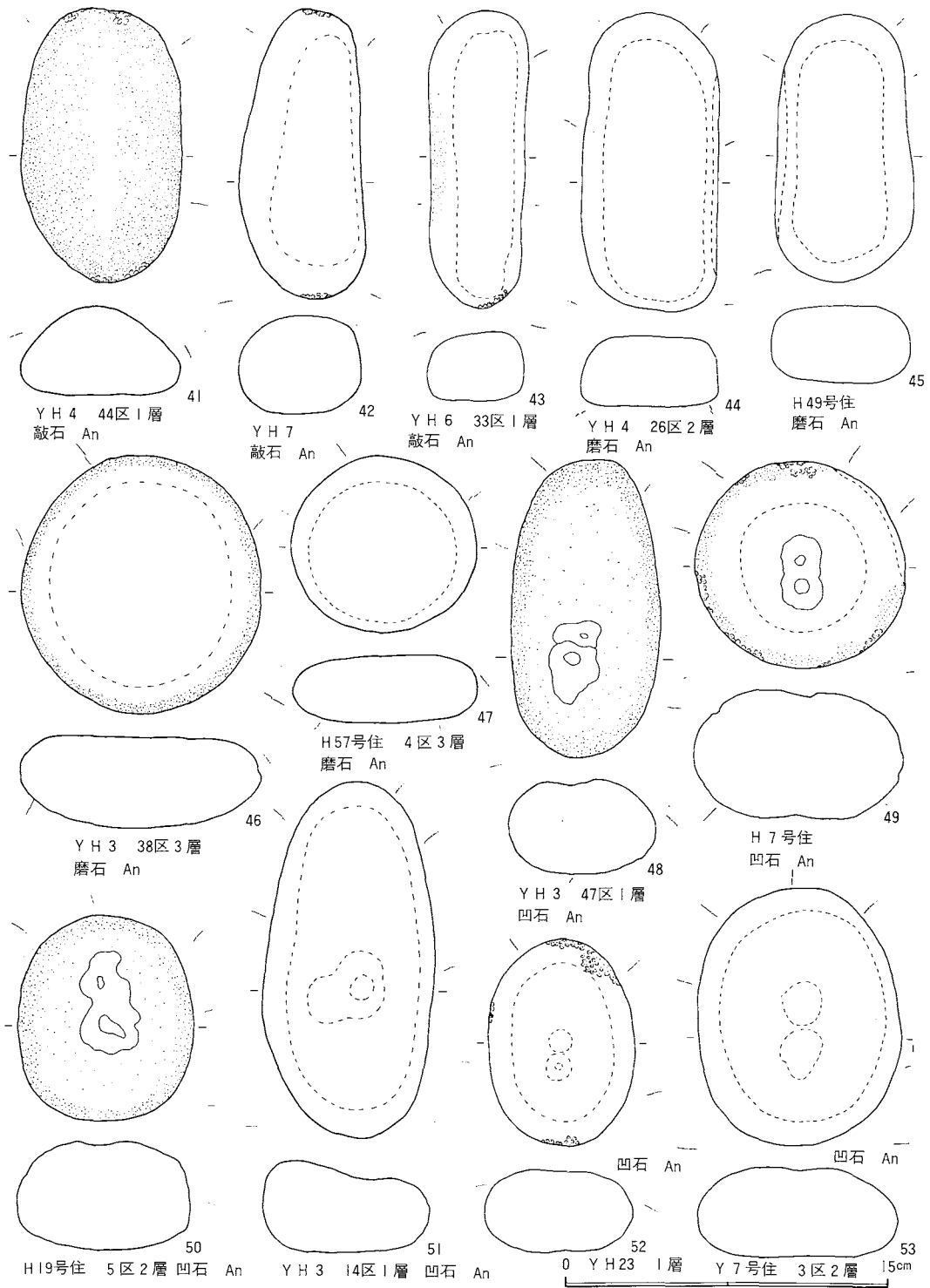
第103図 グリッド出土の石器(1)



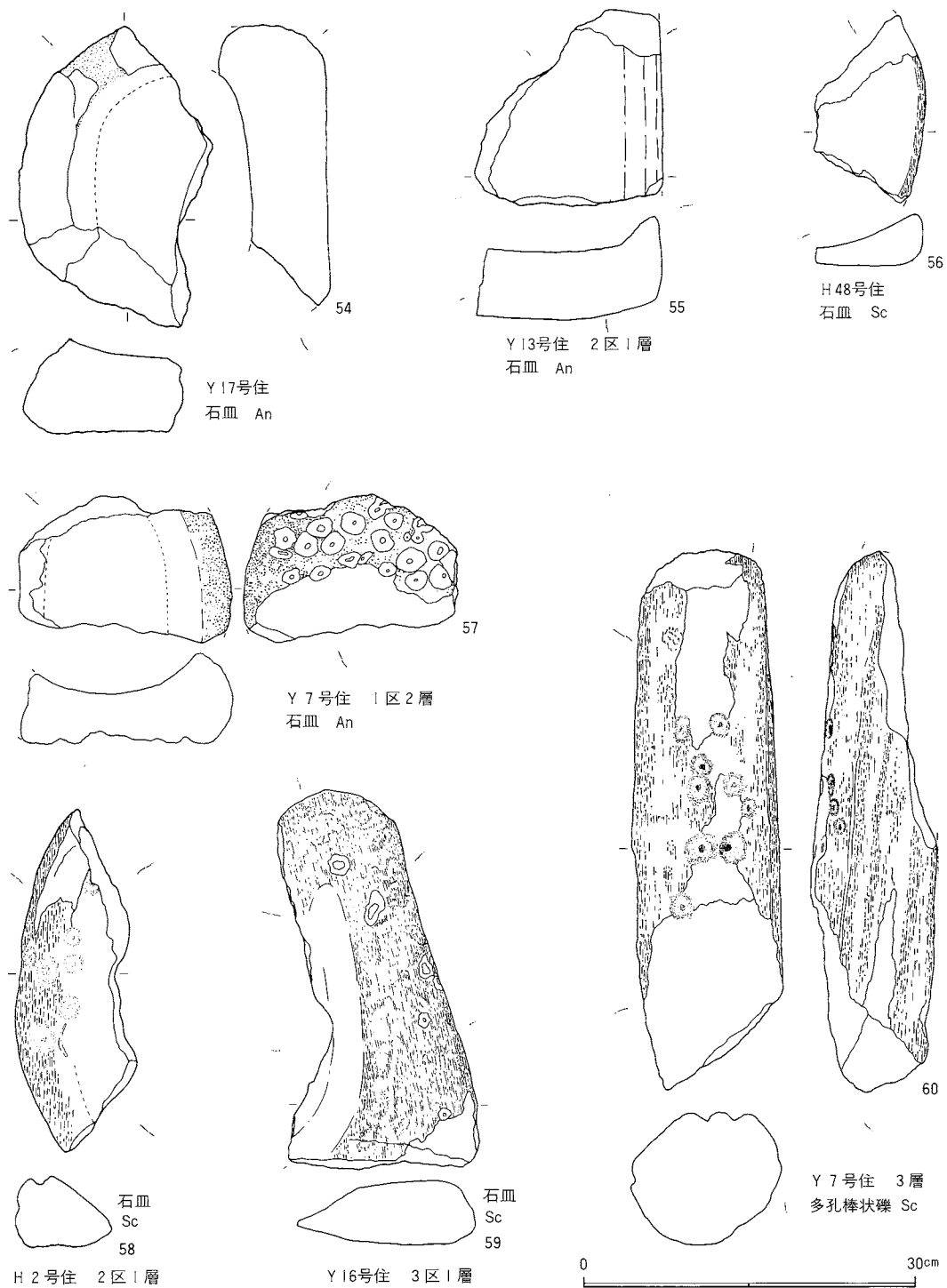
第104図 グリッド出土の石器(2)



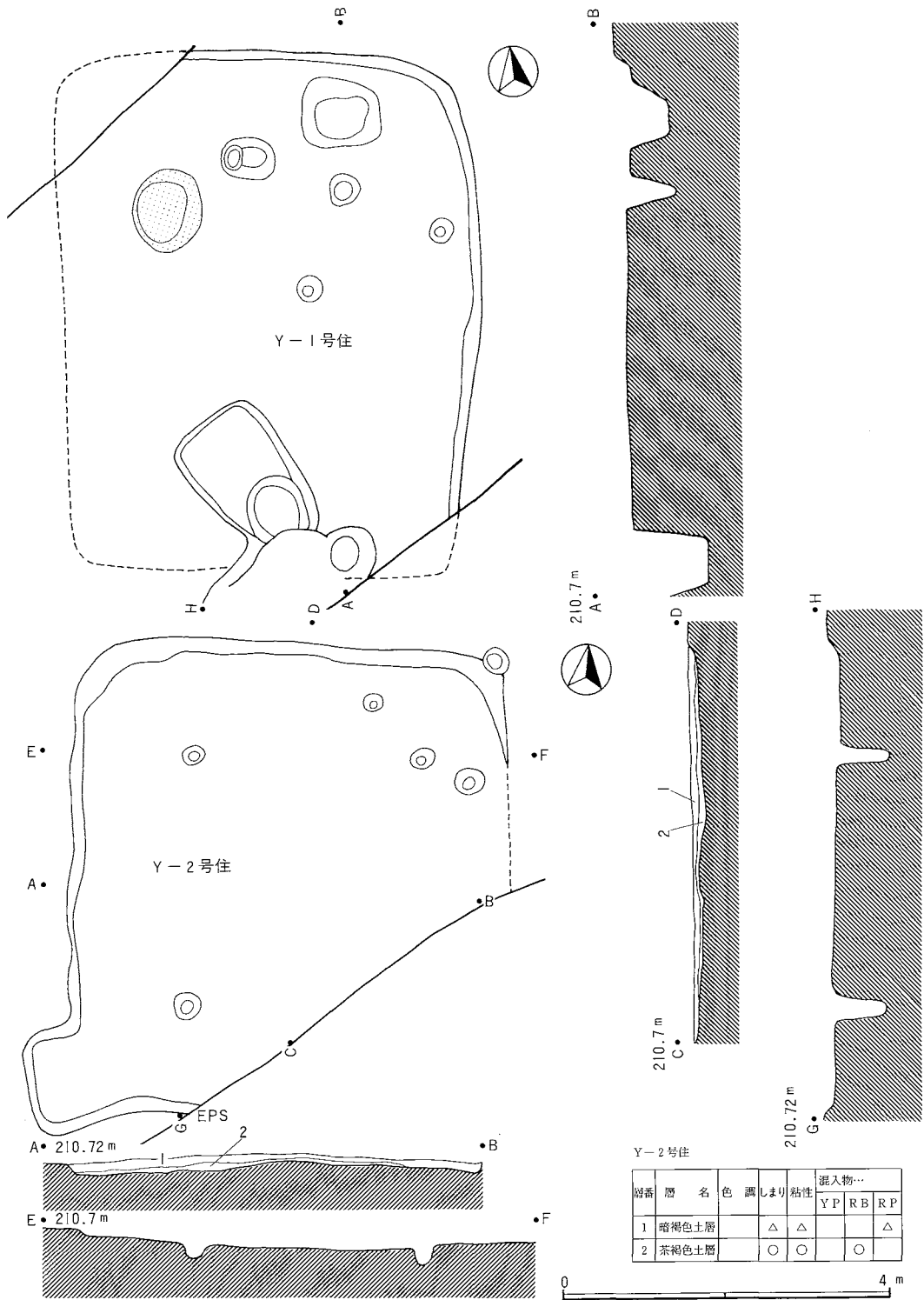
第105図 グリッド出土の石器(3)



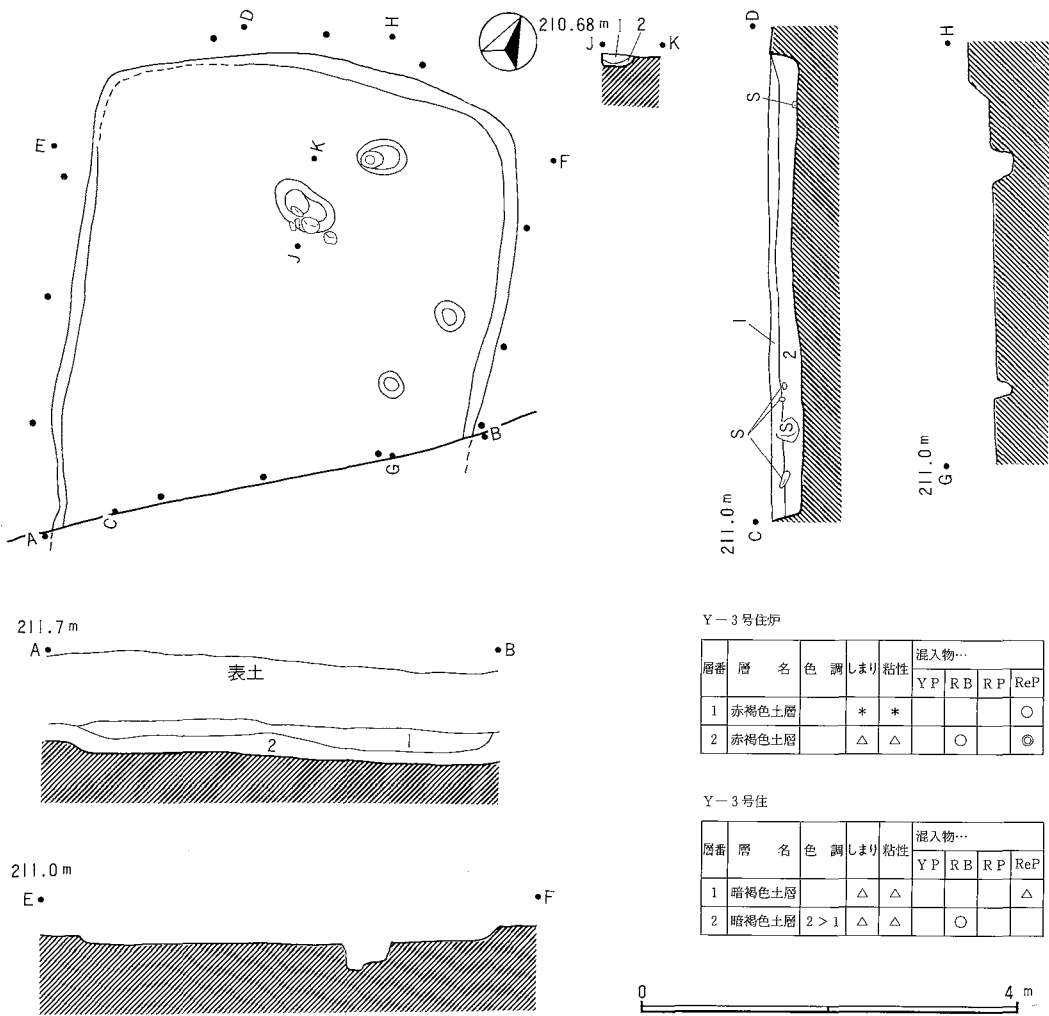
第106図 グリッド出土の石器(4)



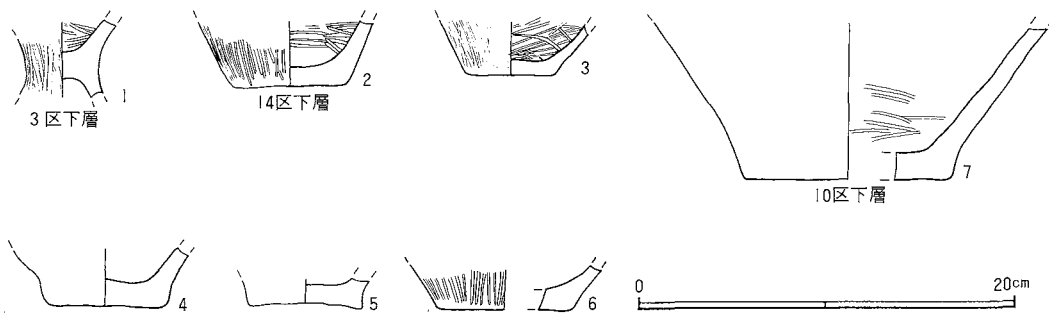
第107図 グリッド出土の石器(5)



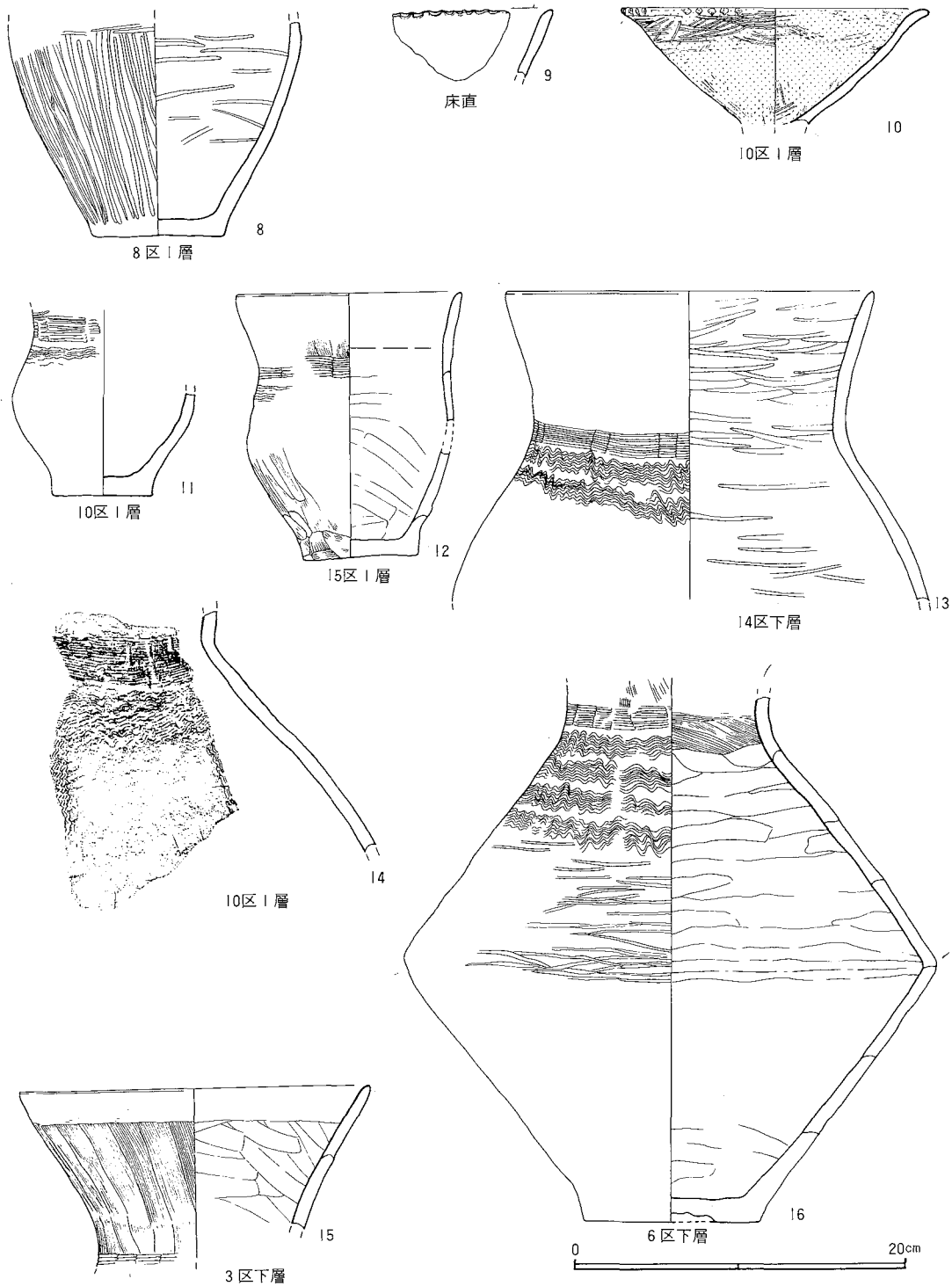
第108図 Y-1・2号住居址実測図



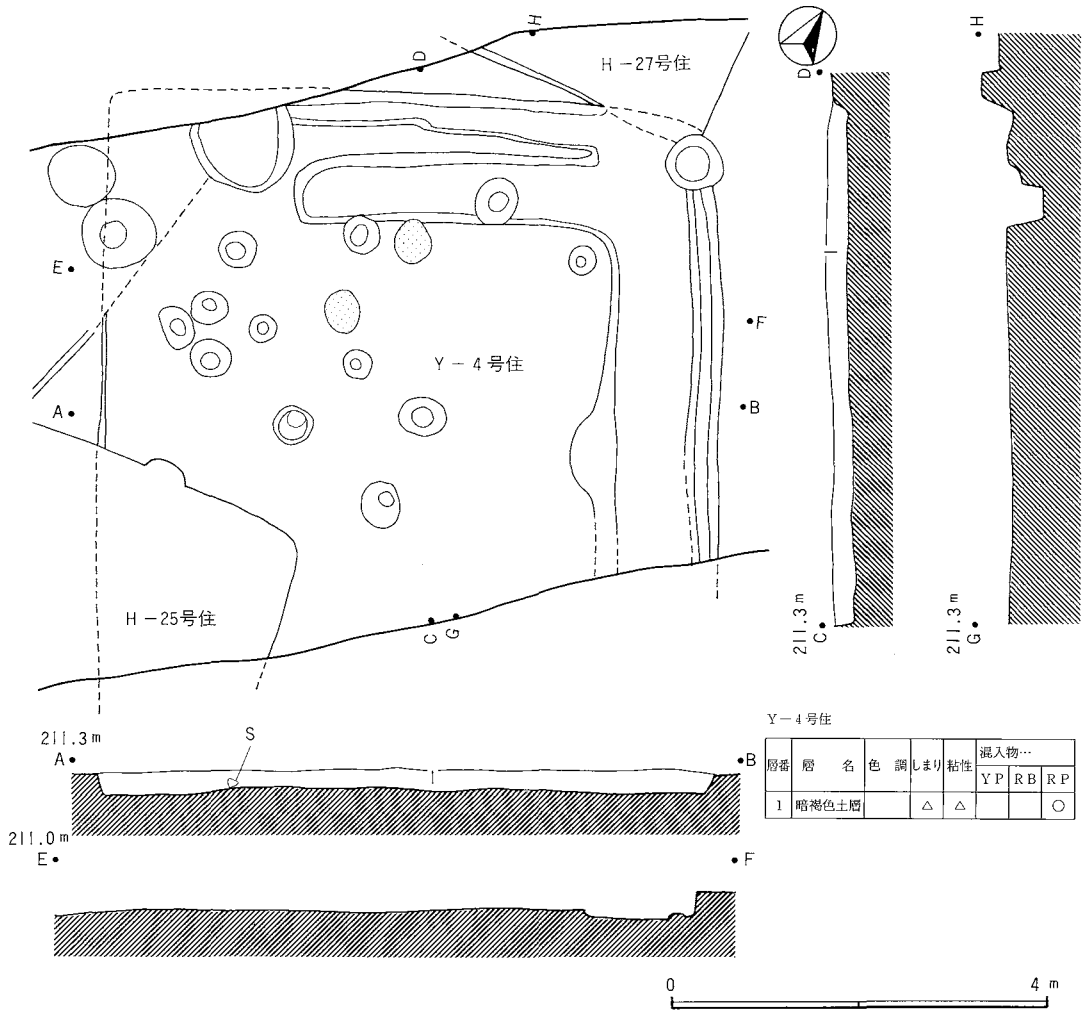
第109図 Y-3号住居址実測図



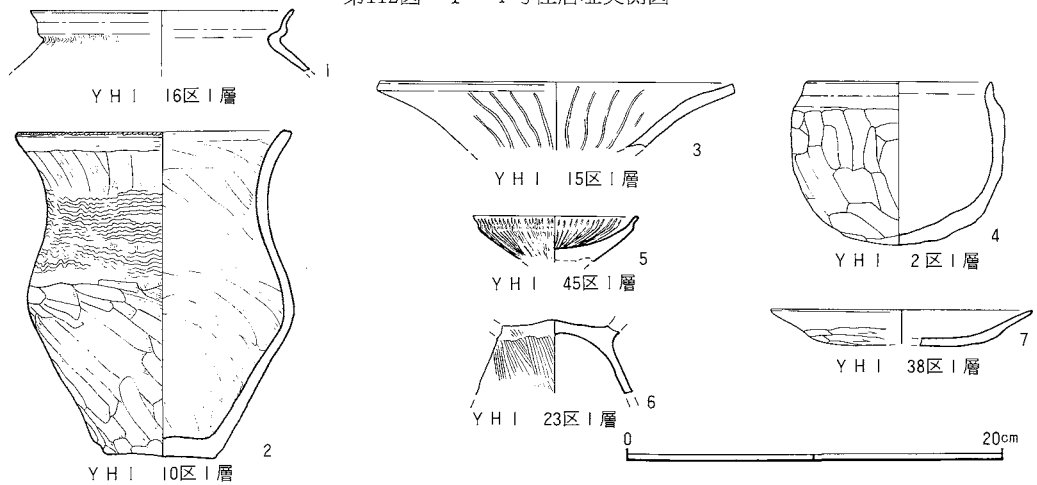
第110図 Y-3号住居址出土の遺物(1)



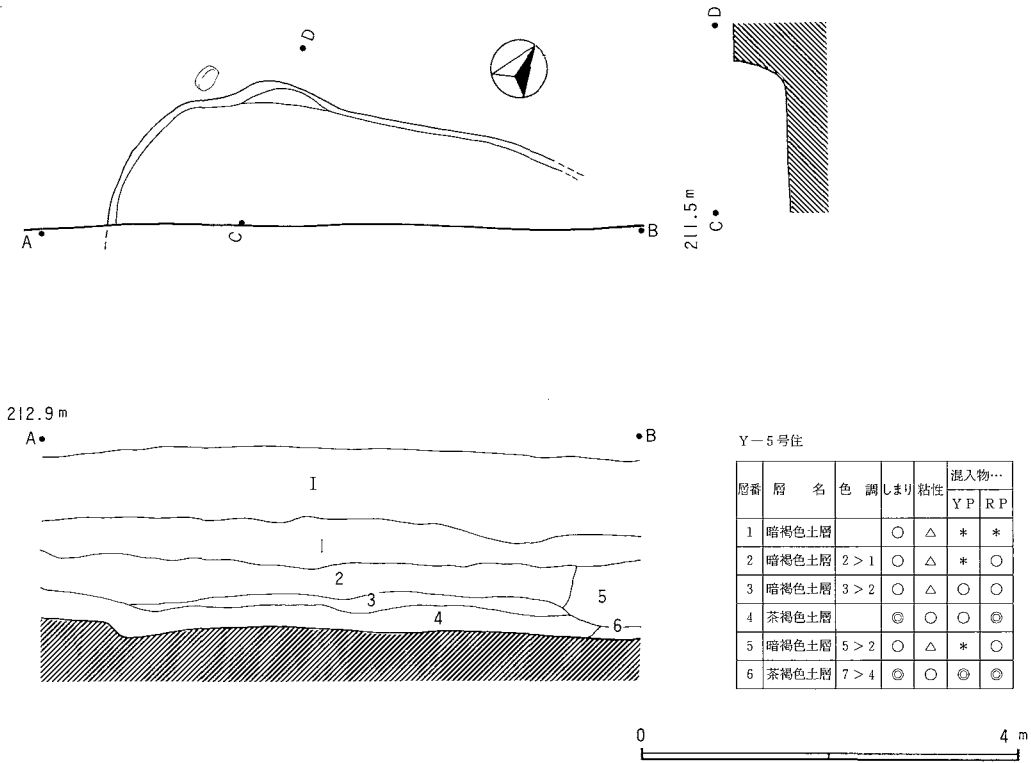
第111図 Y-3号住居址出土の遺物(2)



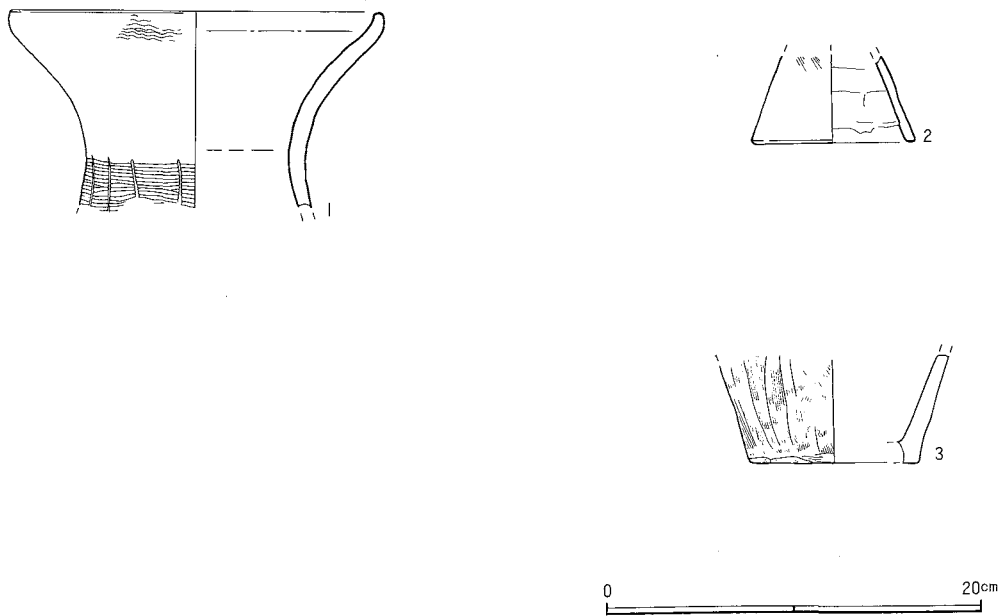
第112図 Y-4号住居址実測図



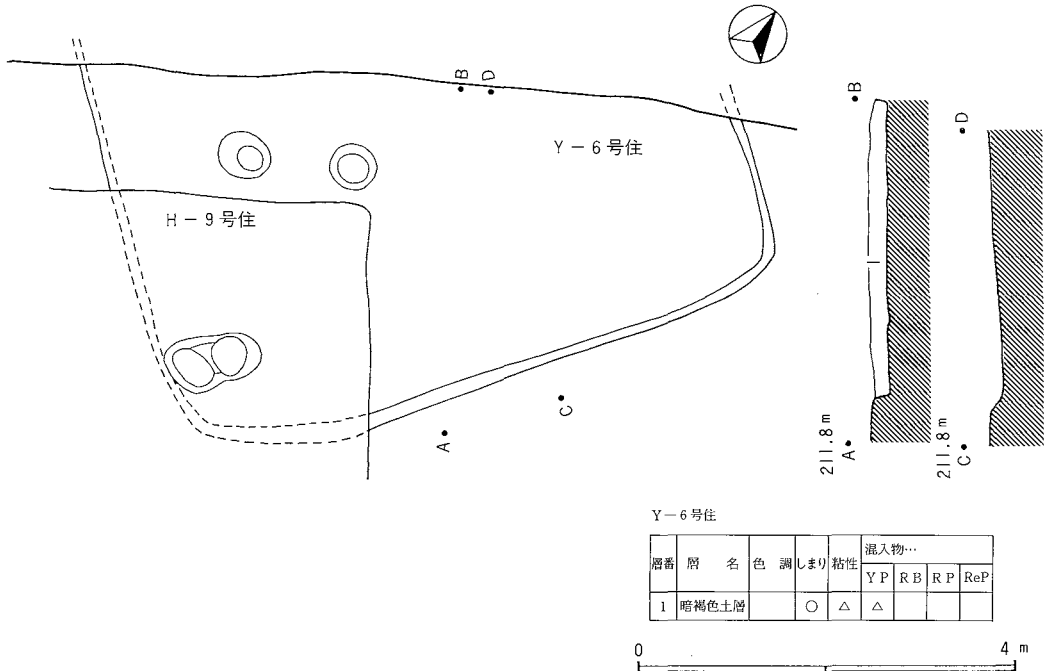
第113図 Y-4号住居址出土の遺物



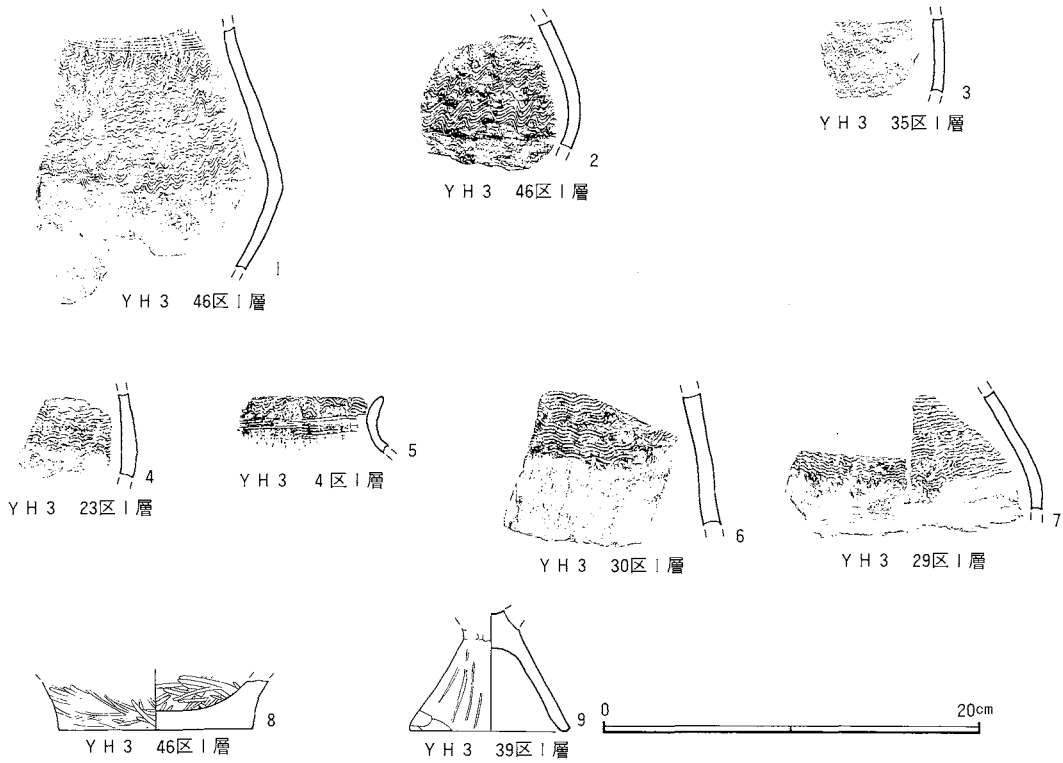
第114図 Y-5号住居址実測図



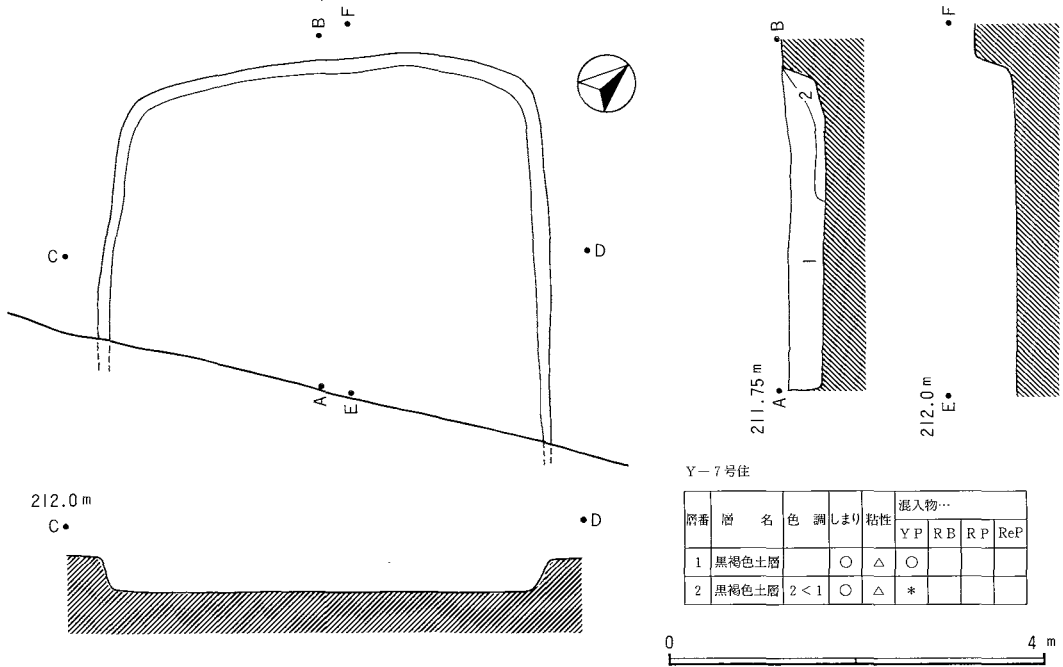
第115図 Y-5号住居址出土の遺物



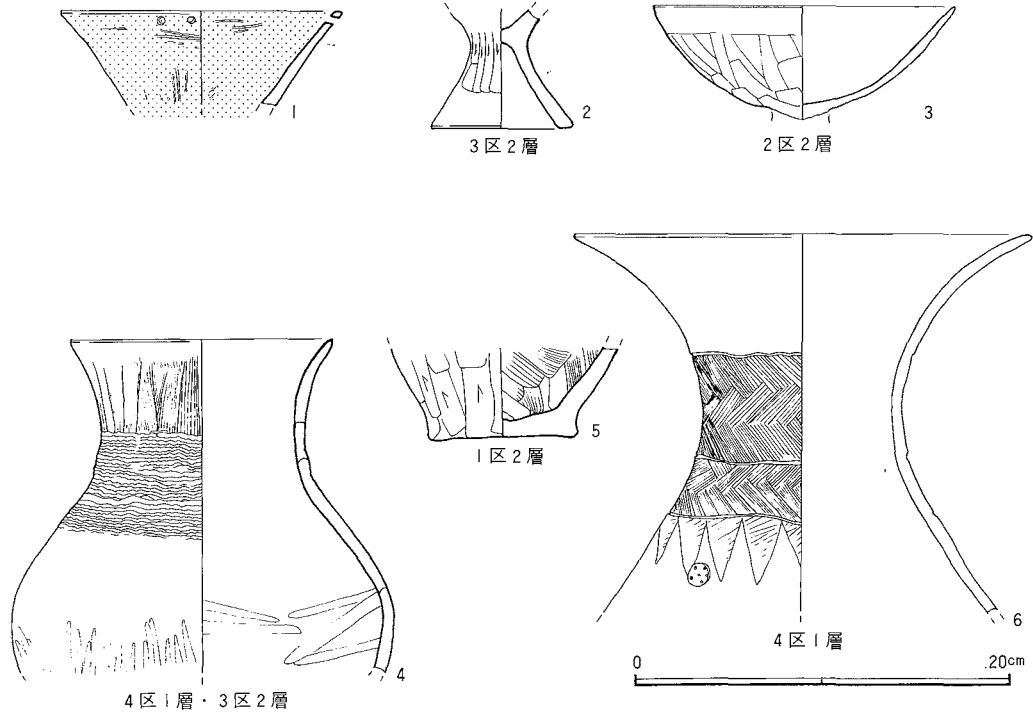
第116図 Y-6号住居址実測図



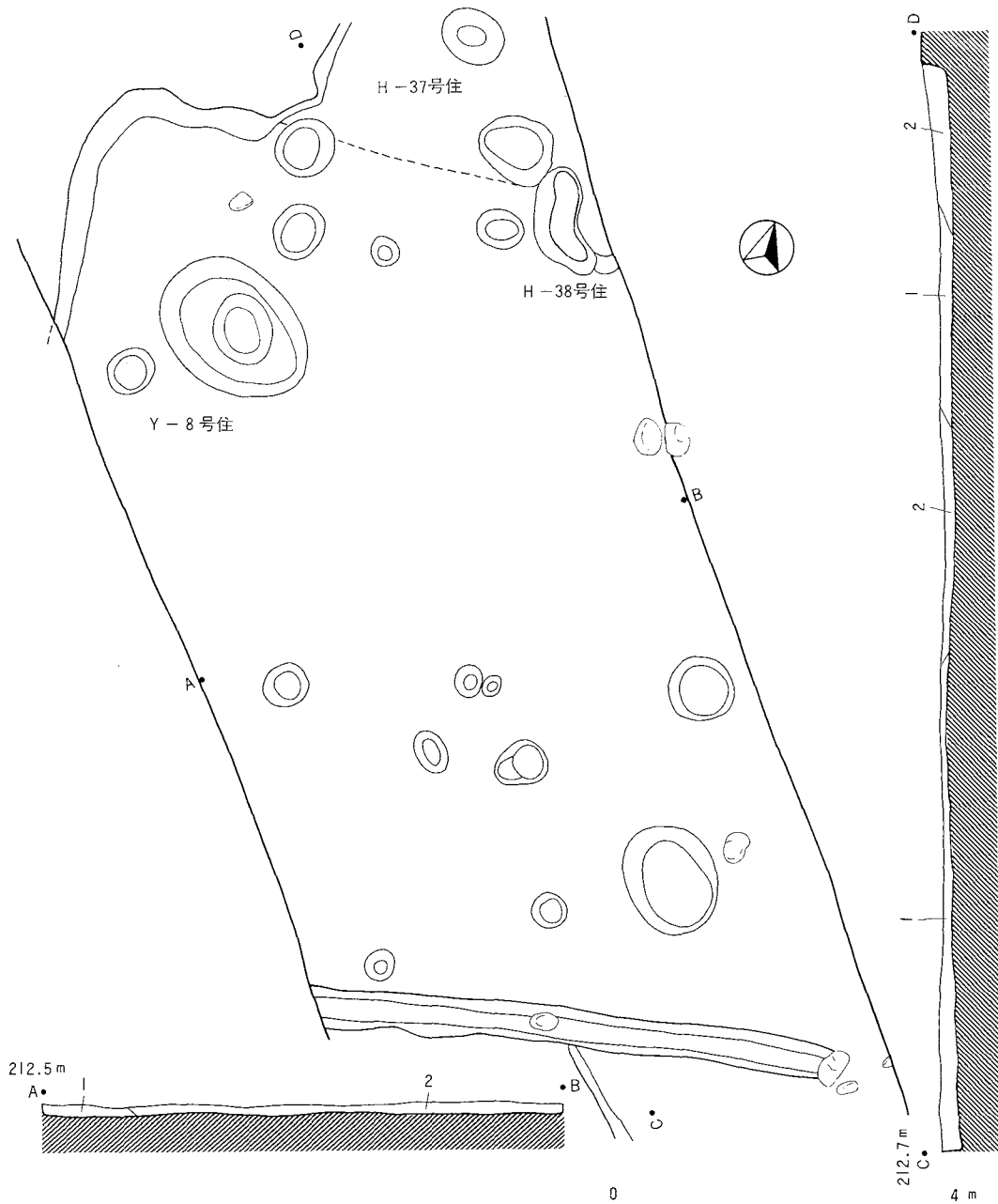
第117図 Y-6号住居址出土の遺物



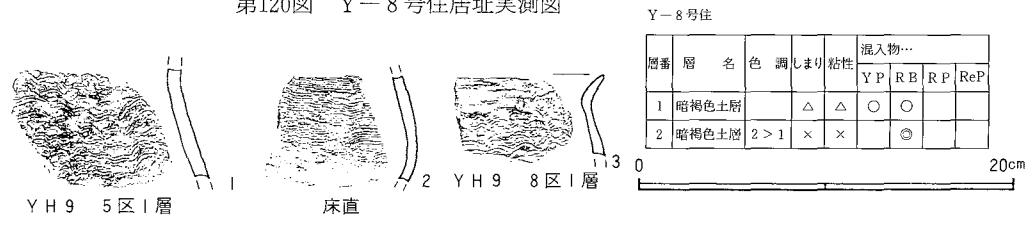
第118図 Y-7号住居址実測図



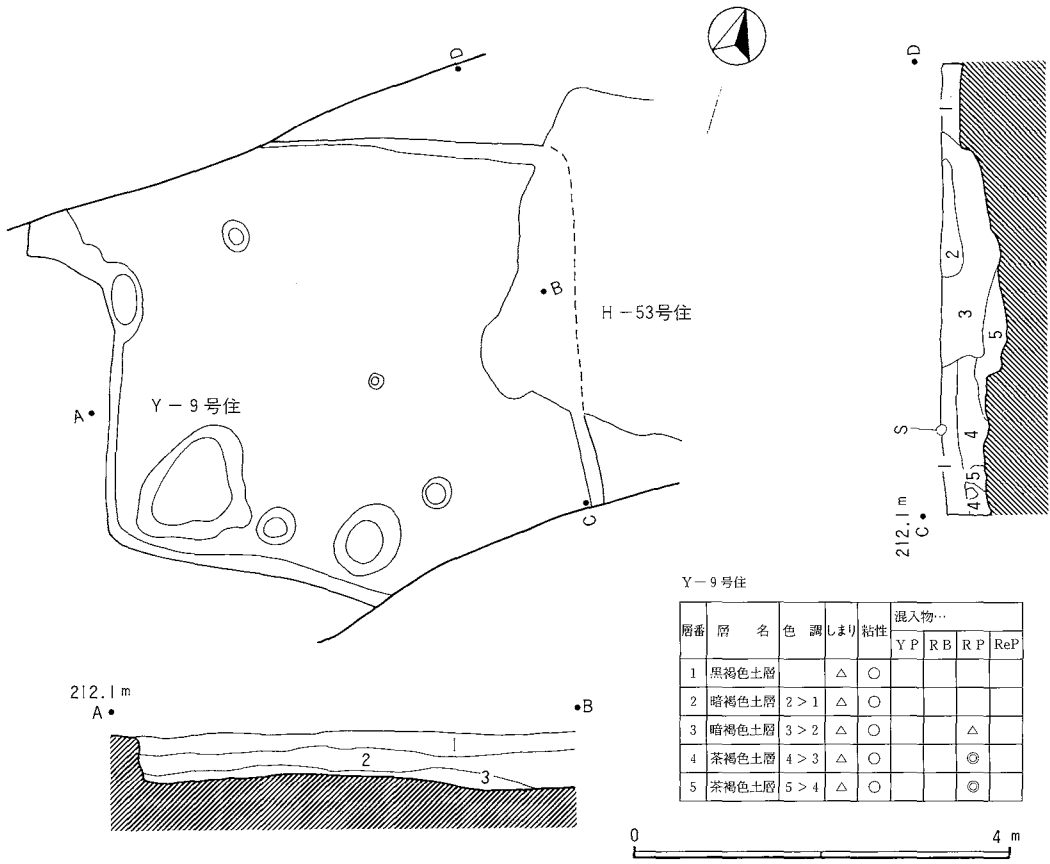
第119図 Y-7号住居址出土の遺物



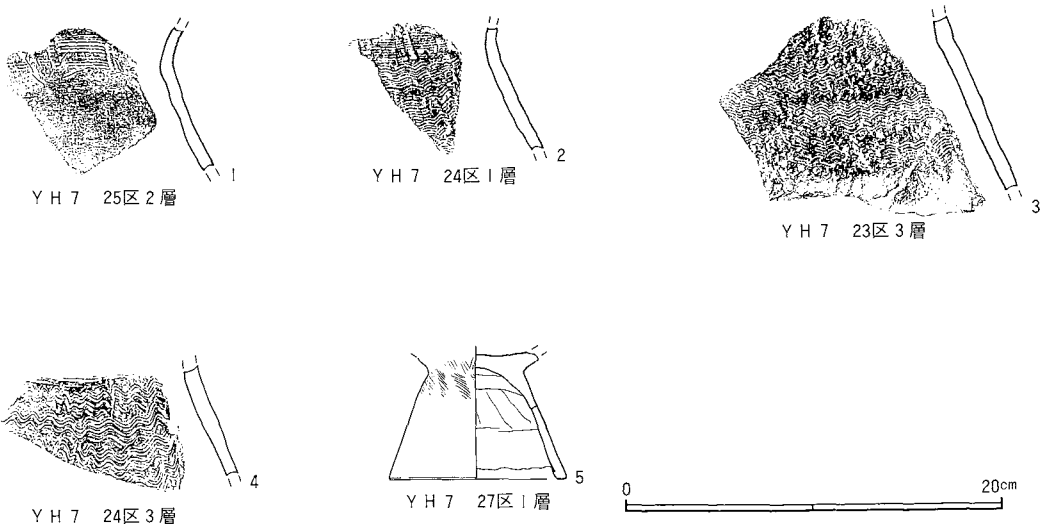
第120図 Y-8号住居址実測図



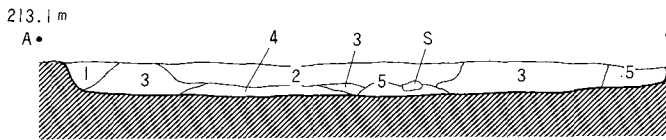
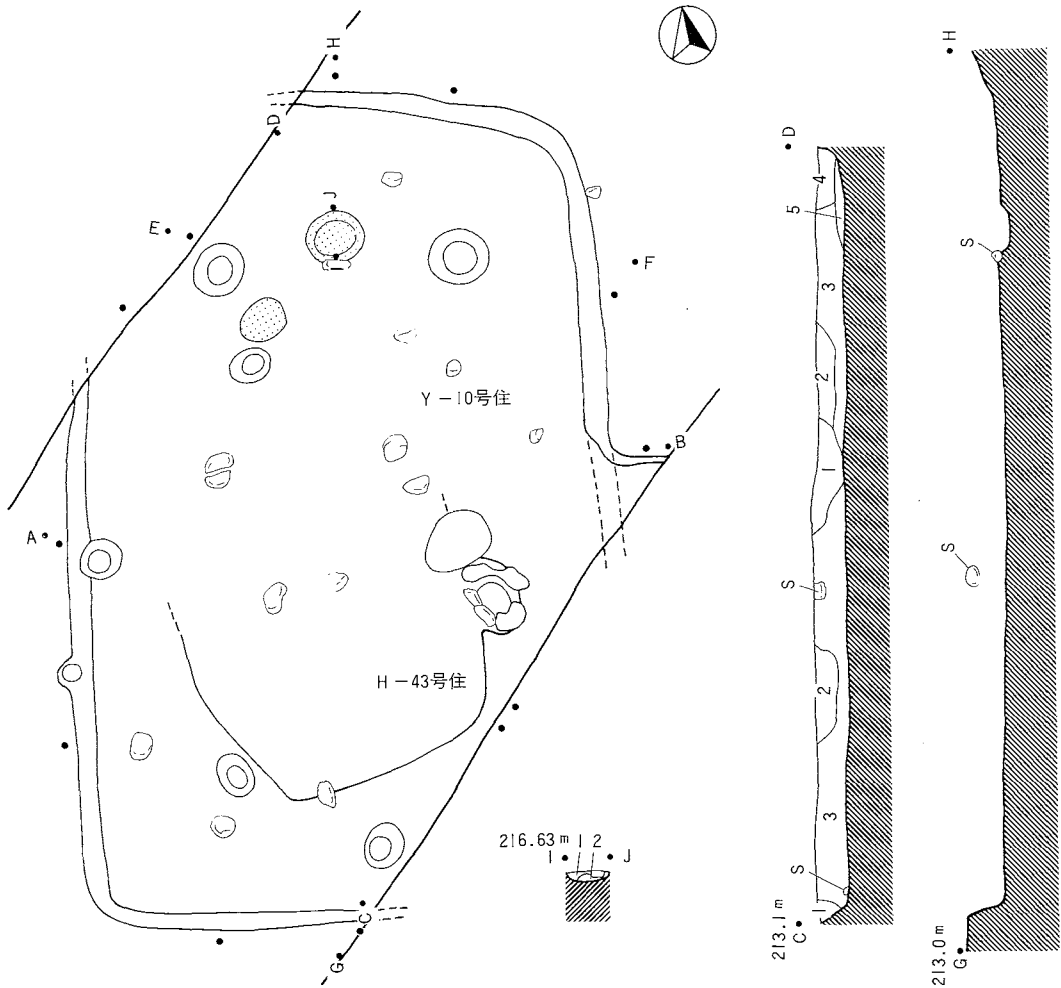
第121図 Y-8号住居址出土の遺物



第122図 Y-9号住居址実測図

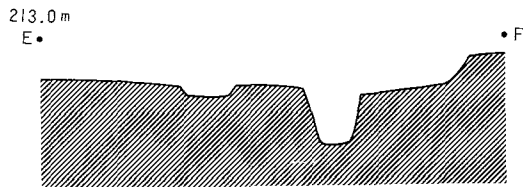


第123図 Y-9号住居址出土の遺物



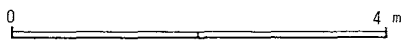
Y-10号住炉

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…		
					YP	RB	RP
1	赤褐色土層		*	*			◎
2	赤褐色土層		△	△	○		◎

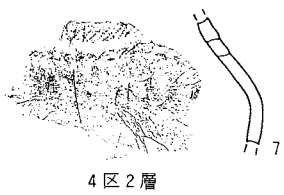
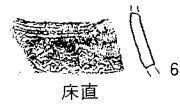
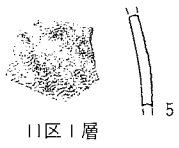
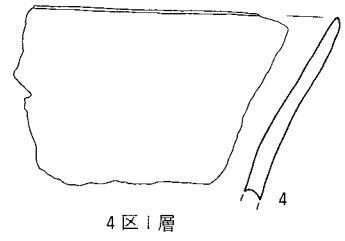
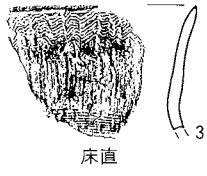
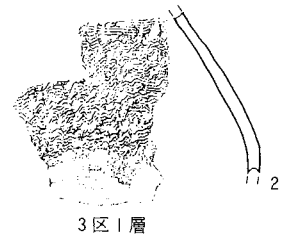
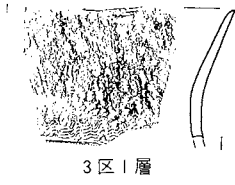


Y-10号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					
					YP	RB	RP	郷土	C	ReP
1	黒褐色土層		△	△			○			
2	黒褐色土層	1 < 2	△	△			◎			
3	暗褐色土層	2 < 3	△	△			◎			
4	暗褐色土層	3 > 4	△	△			○			
5	茶褐色土層	4 < 5	△	△			○			



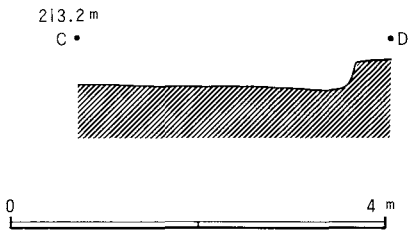
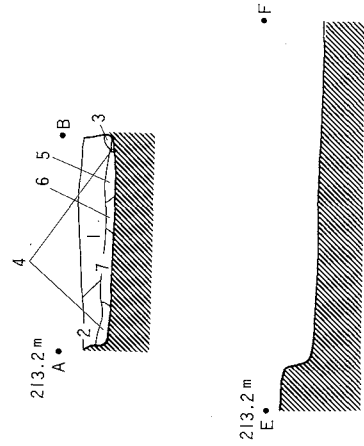
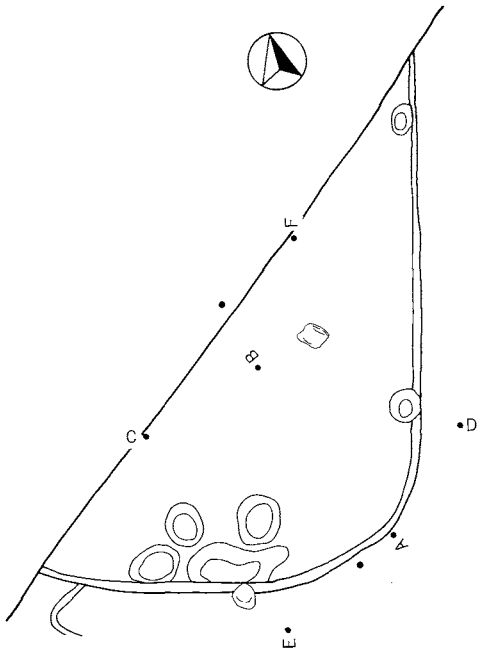
第124図 Y-10号住居址実測図



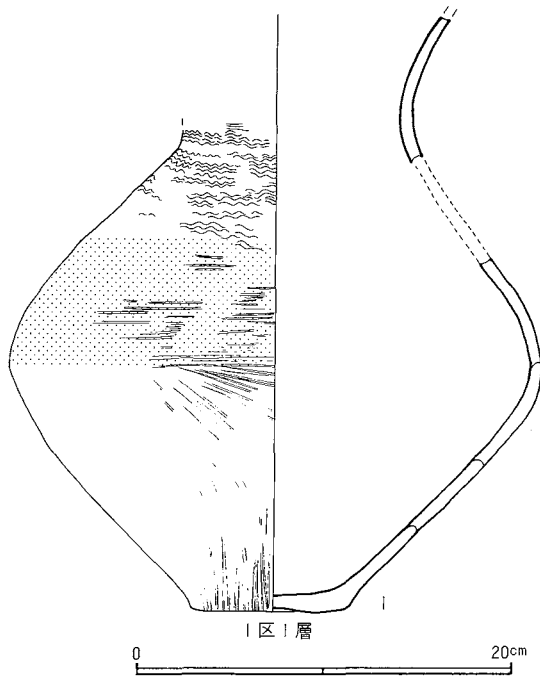
第125図 Y-10号住居址出土の遺物

Y-11号住 ヘルト

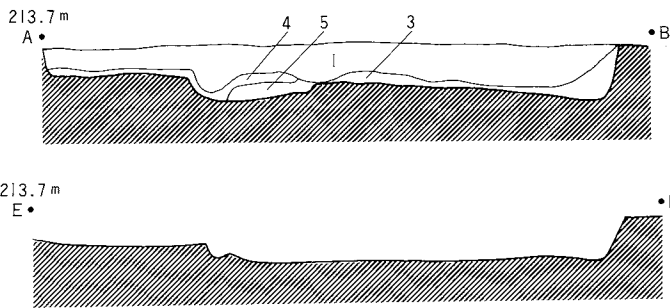
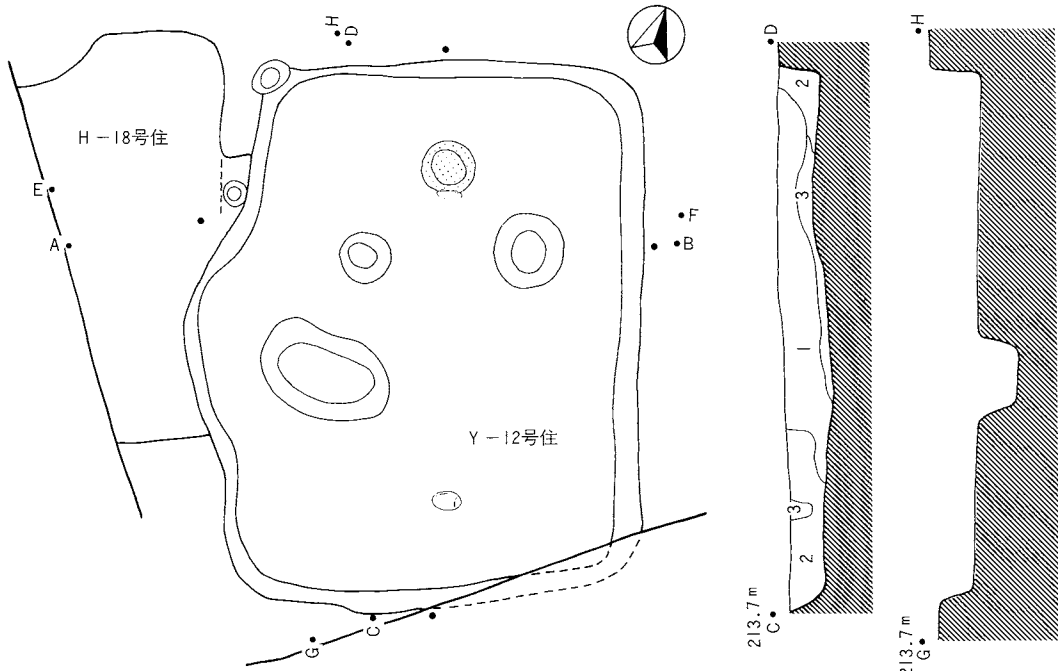
層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物...						備考
					YP	RB	BP	燧土	C	ReP	
1	茶褐色土層		△	△			◎				
2	暗褐色土層	1>2	△	△			○				
3	赤褐色土層	2>3	×	×						◎	
4	黒褐色土層	3>4	△						◎		
5	暗褐色土層	4<5	△	△			○				
6	赤褐色土層	5<6	△	△			◎				
7	暗褐色土層	6>7	△	△			◎				



第126図 Y-11号住居址実測図



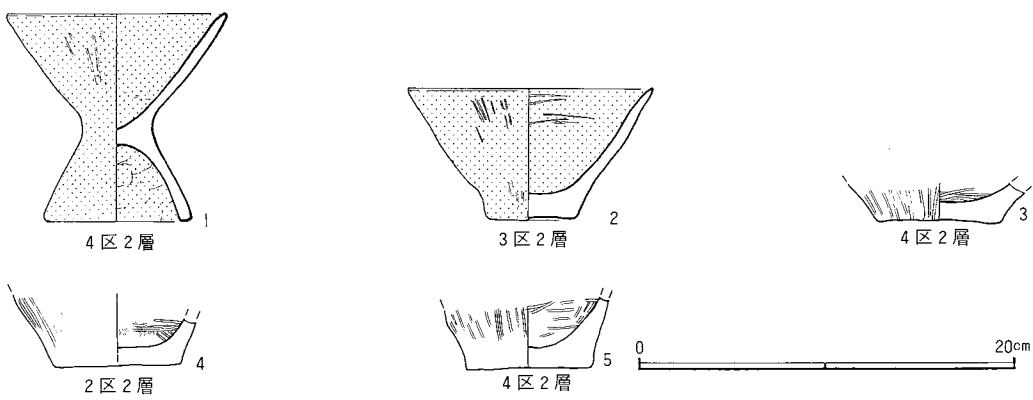
第127図 Y-11号住居址出土の遺物



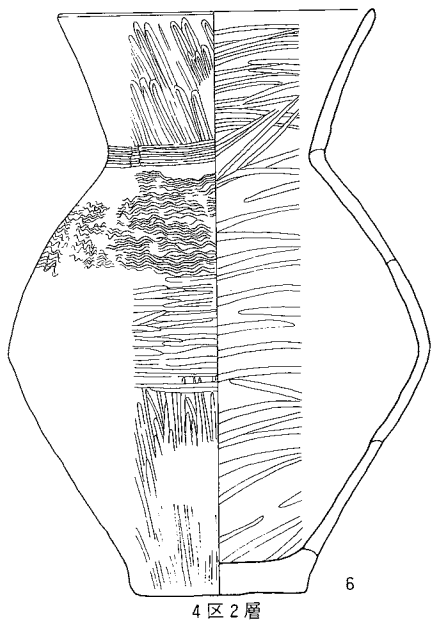
Y-12号住 ベルト3

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物…					
					YP	RB	RP	焼土	C	
1	暗褐色土層		△	△				◎		
2	暗褐色土層	1 < 2	△	△				◎		
3	暗褐色土層	2 < 3	△	△				◎		
4	茶褐色土層	3 < 4	×	×			◎			
5	暗褐色土層	4 > 5	△	△				○		

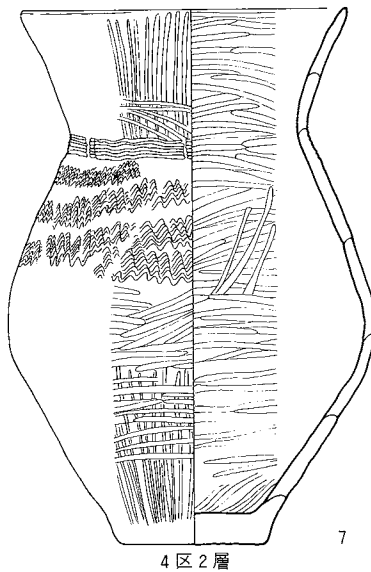
第128図 Y-12号住居址実測図 0 ————— 4 m



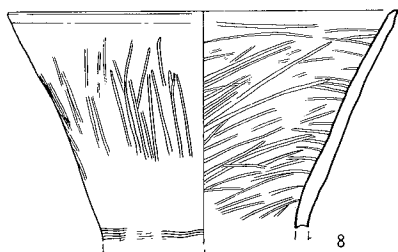
第129図 Y-12号住居址出土の遺物(1)



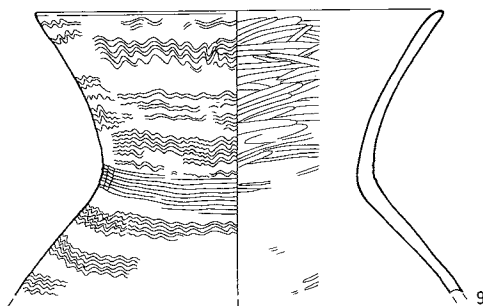
4区2層



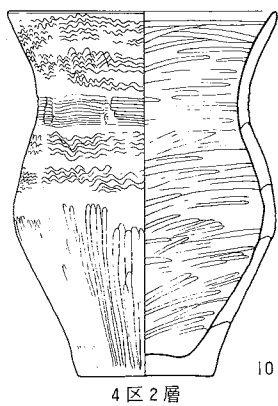
4区2層



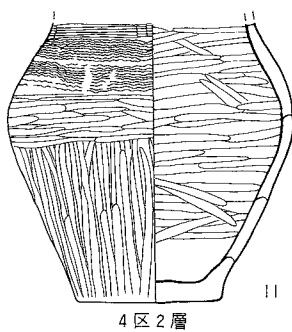
4区2層



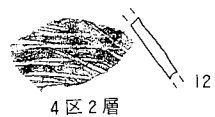
4区2層・床直



4区2層



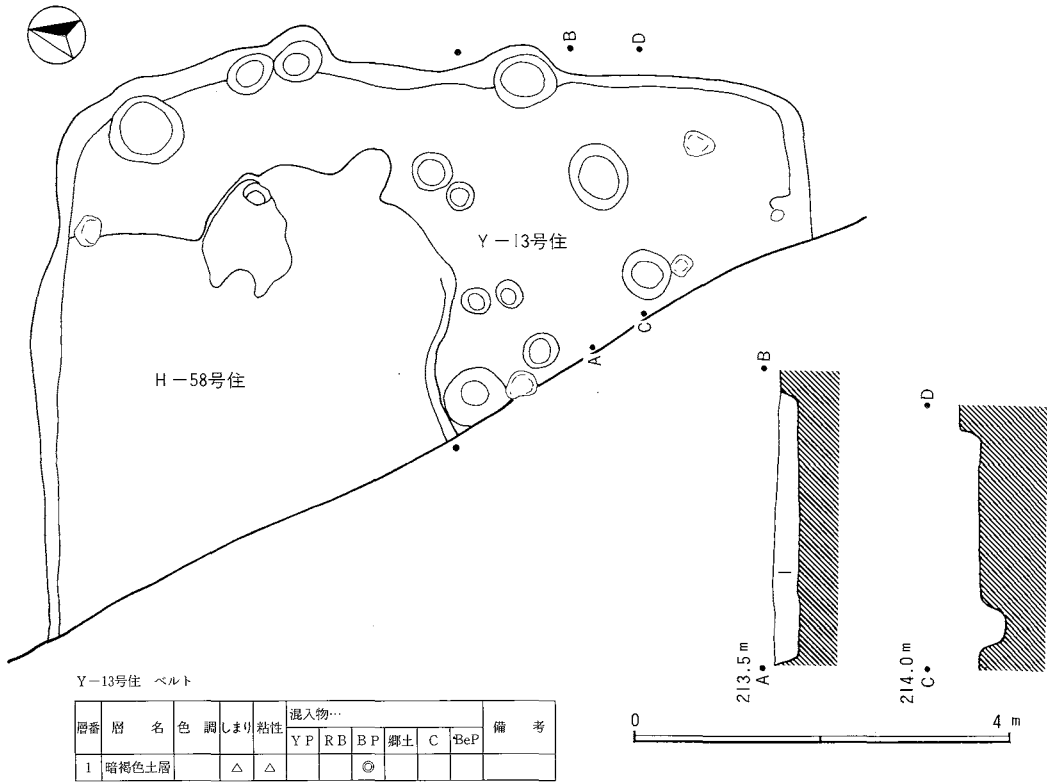
4区2層



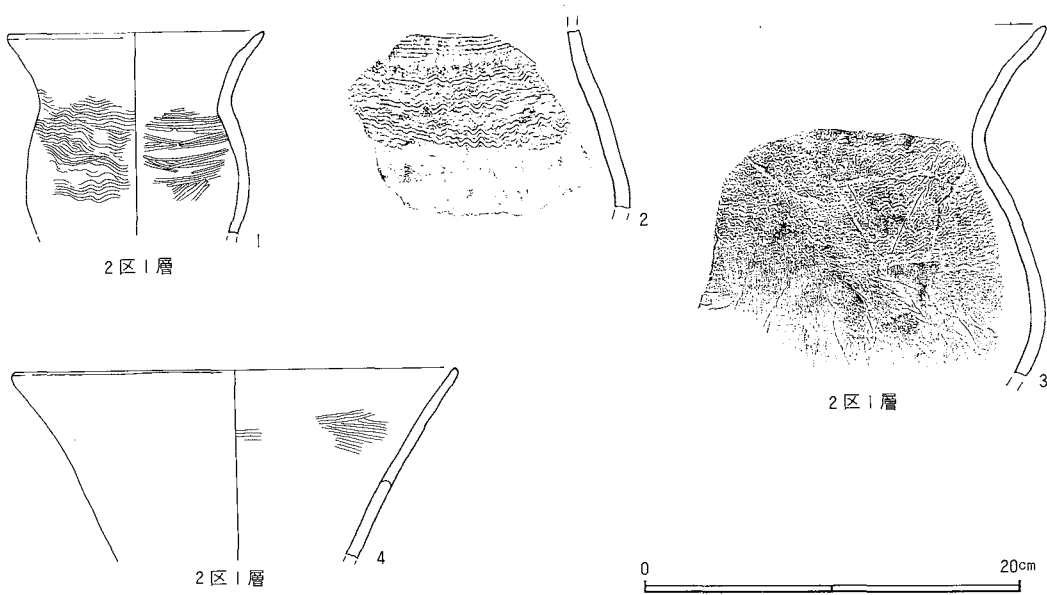
4区2層



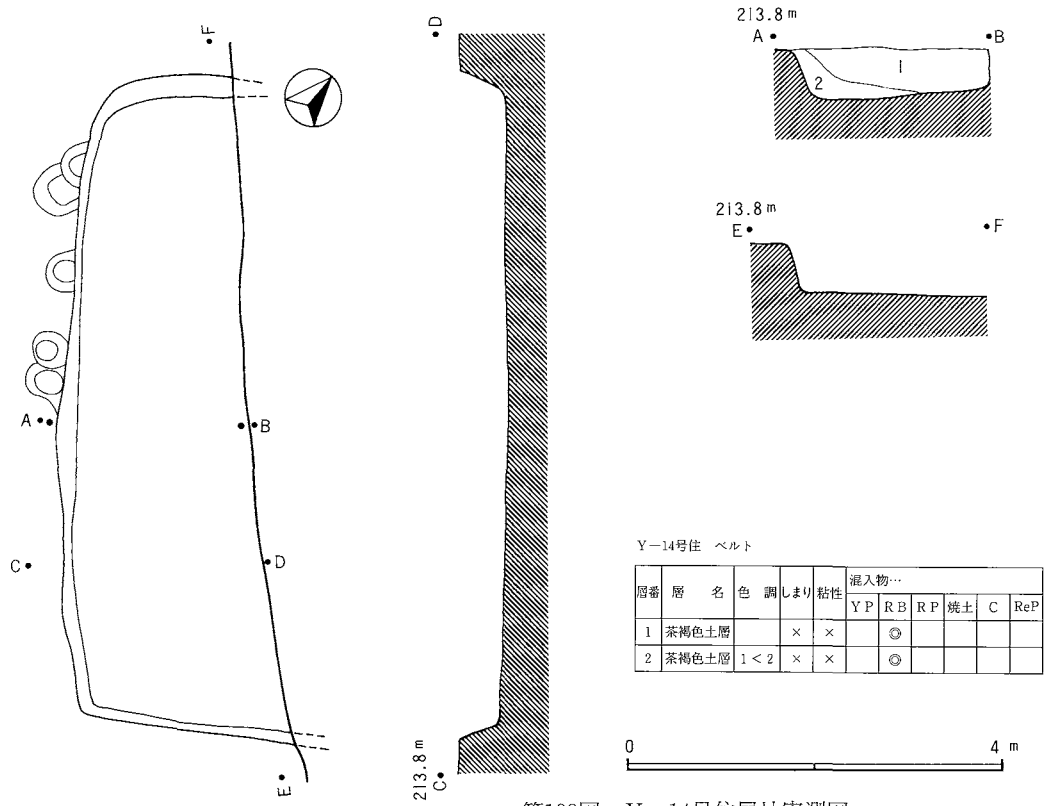
第130図 Y-12号住居址出土の遺物(2)



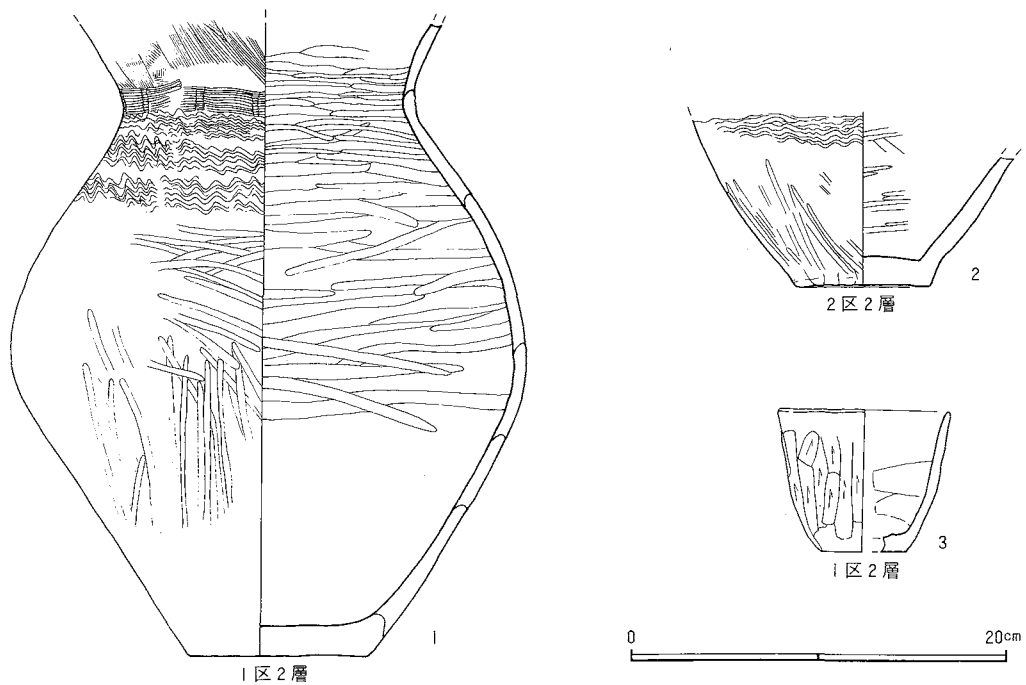
第131図 Y-13号住居址実測図



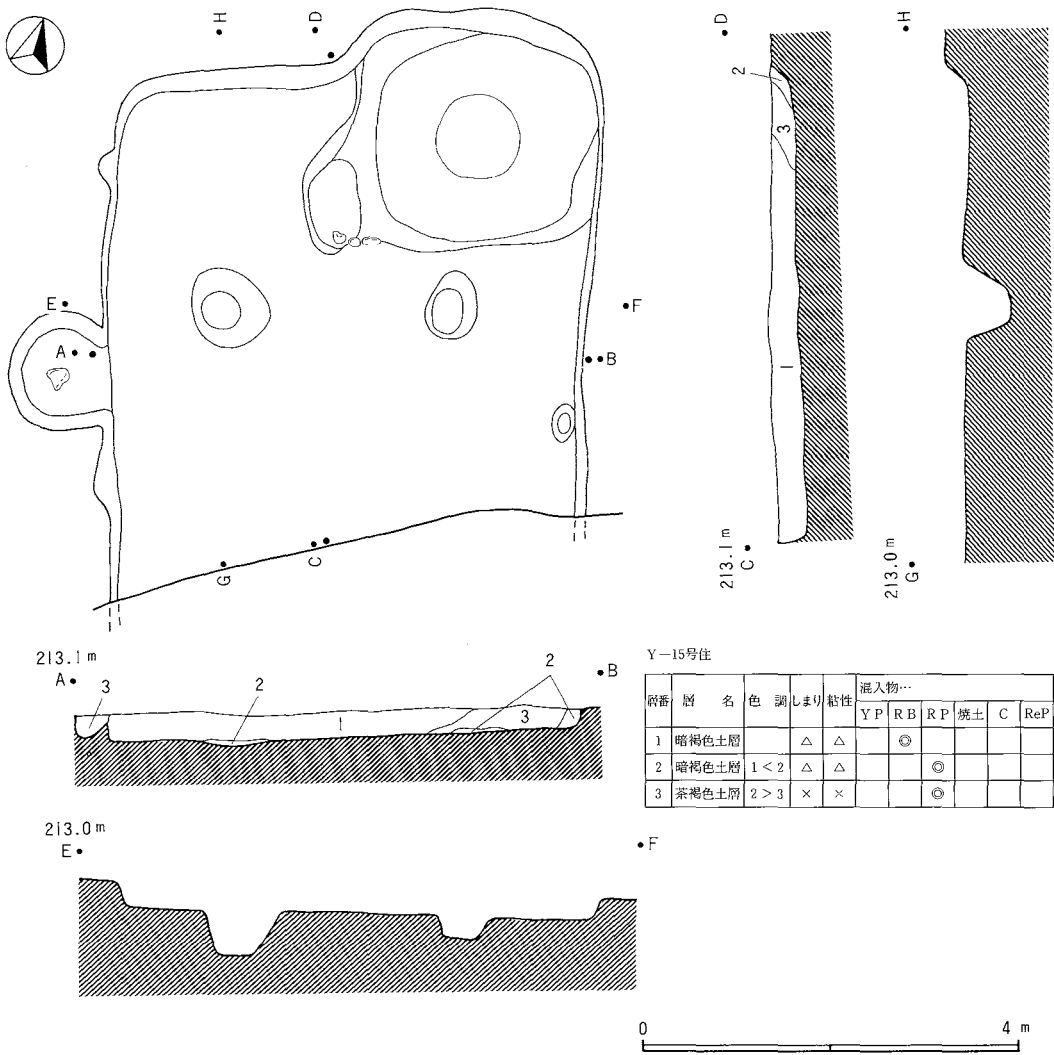
第132図 Y-13号住居址出土の遺物



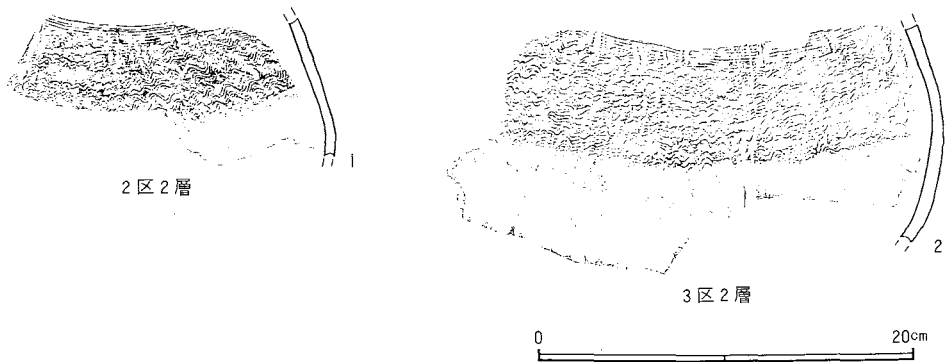
第133図 Y-14号住居址実測図



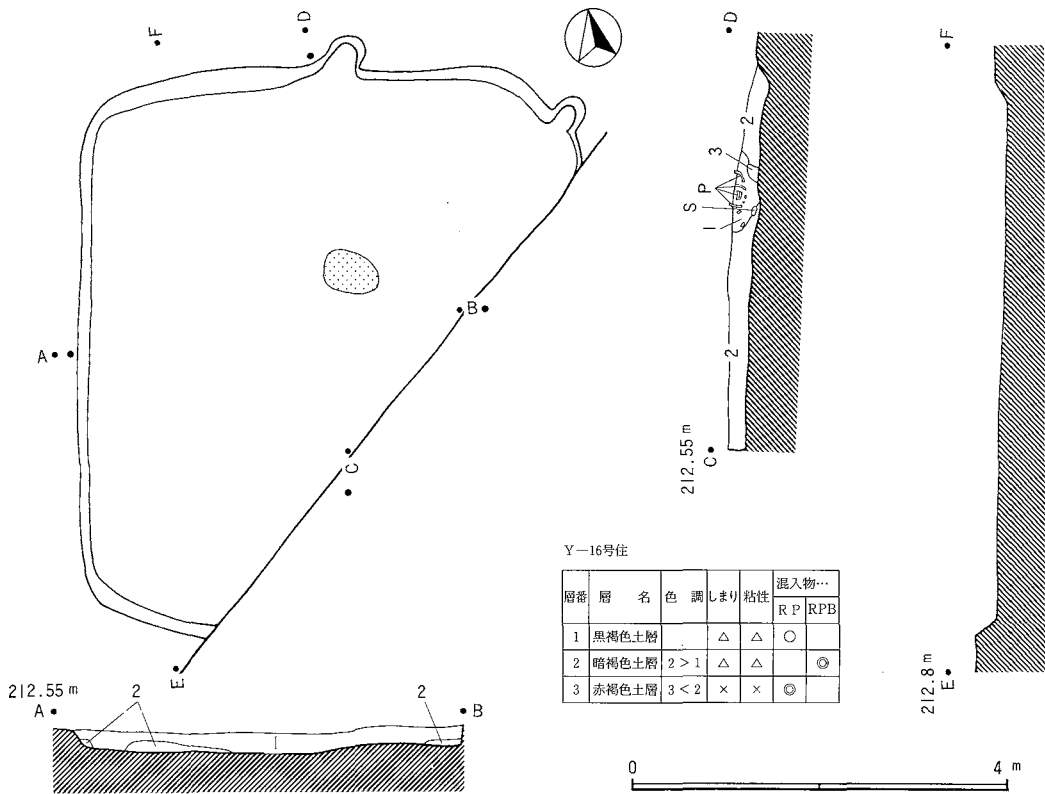
第134図 Y-14号住居址出土の遺物



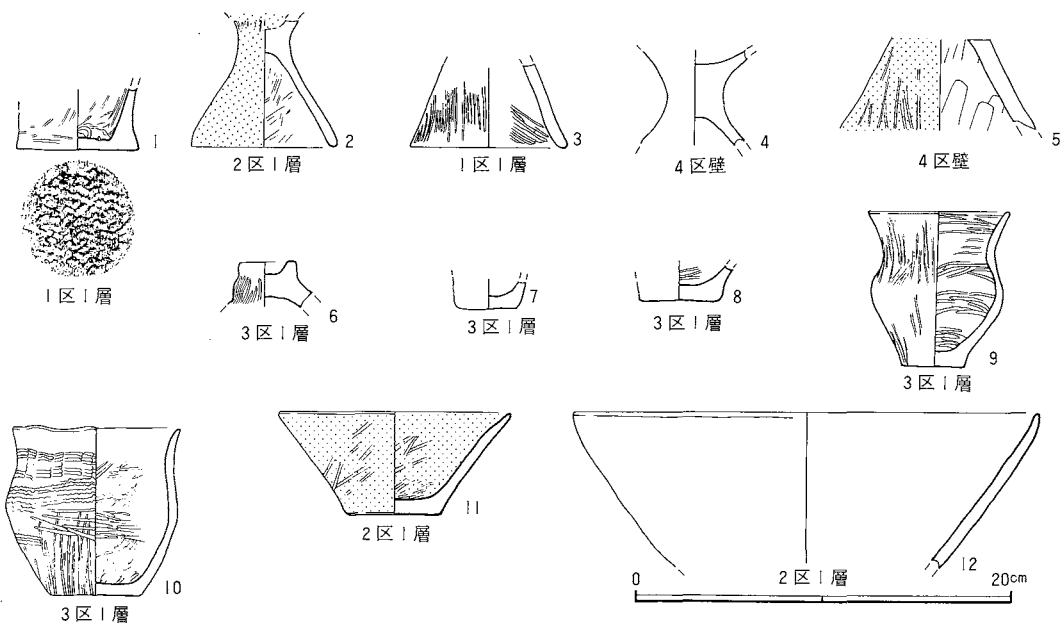
第135図 Y-15号住居址実測図



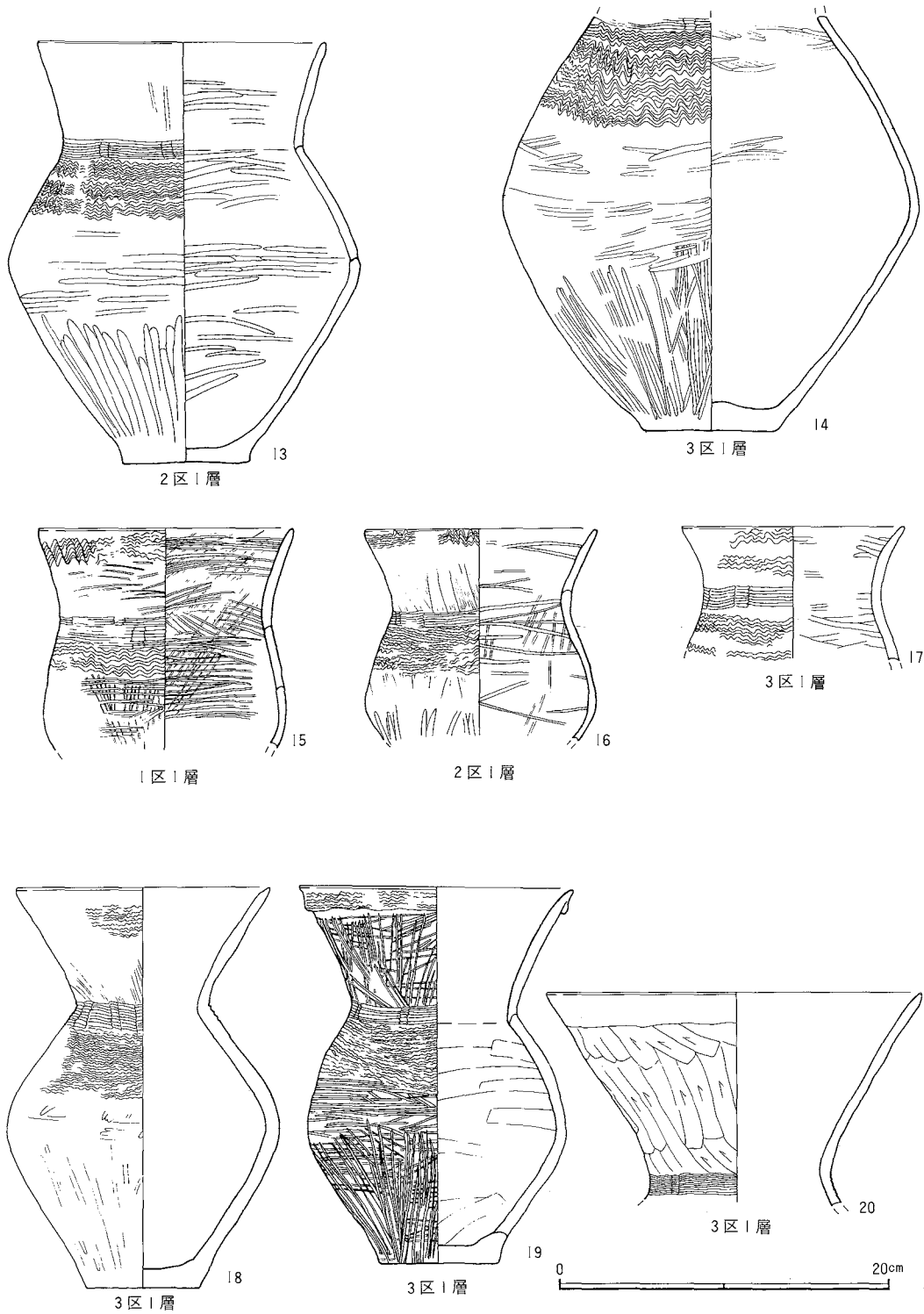
第136図 Y-15号住居址出土の遺物



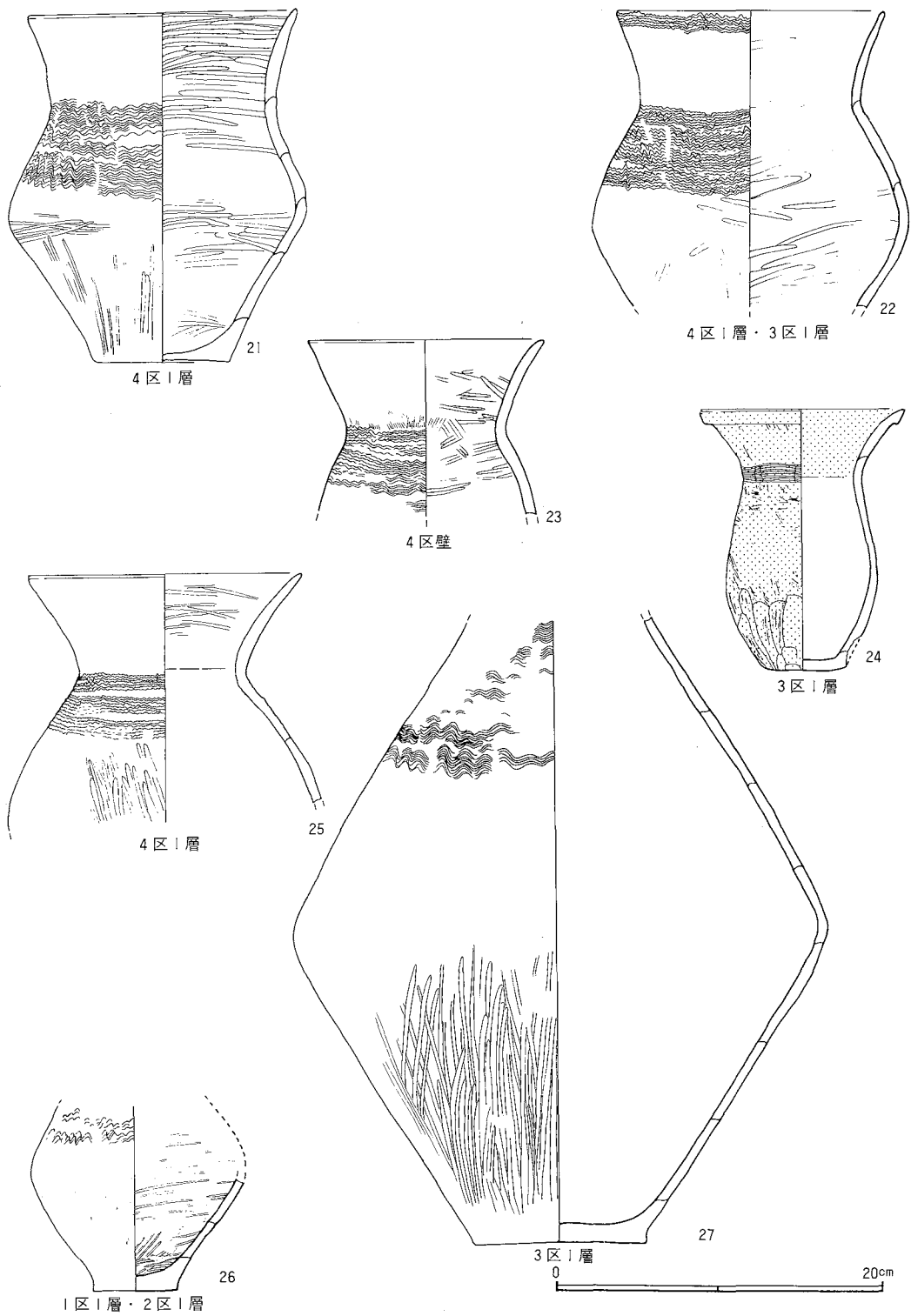
第137図 Y-16号住居址実測図



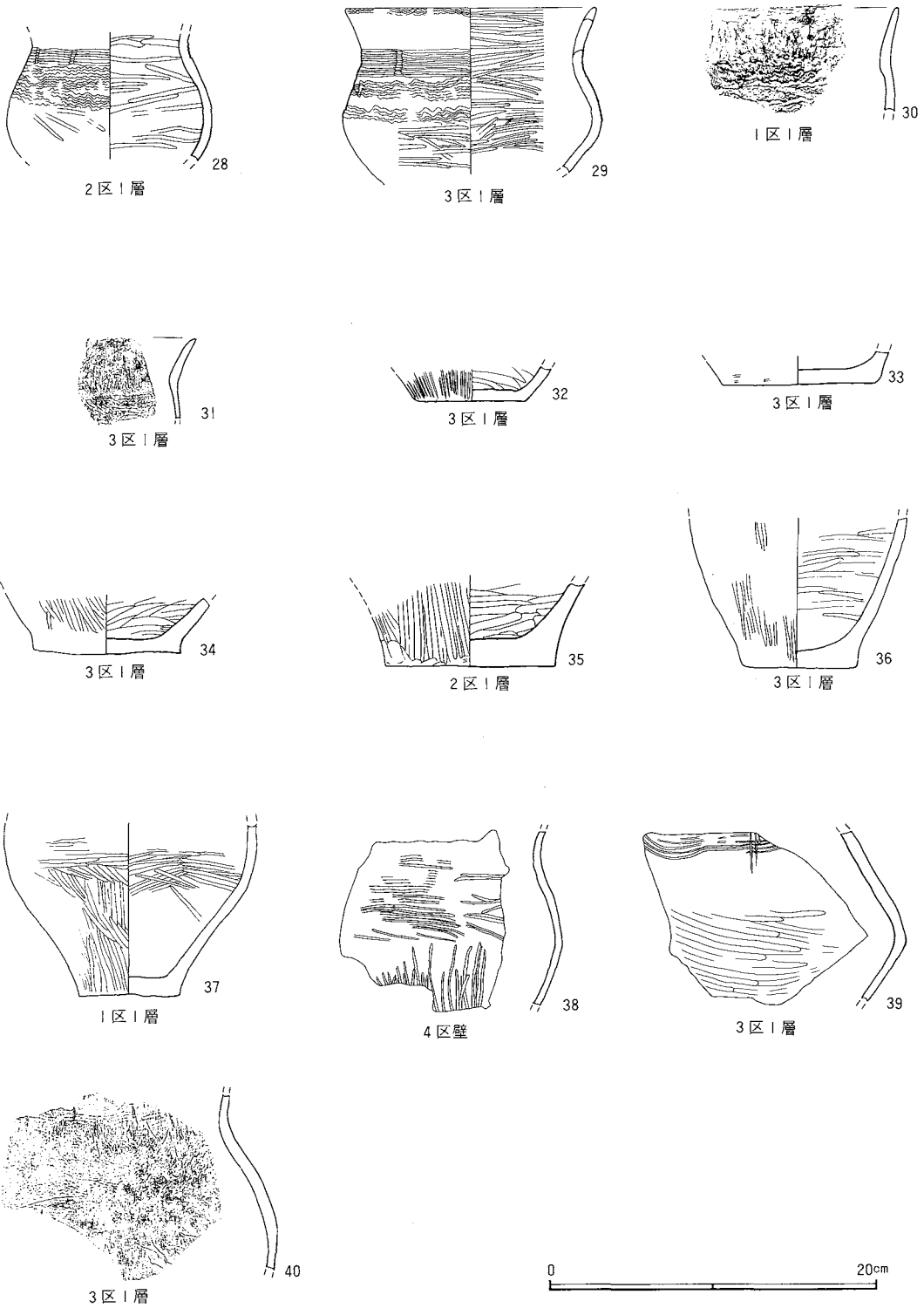
第138図 Y-16号住居址出土の遺物(1)



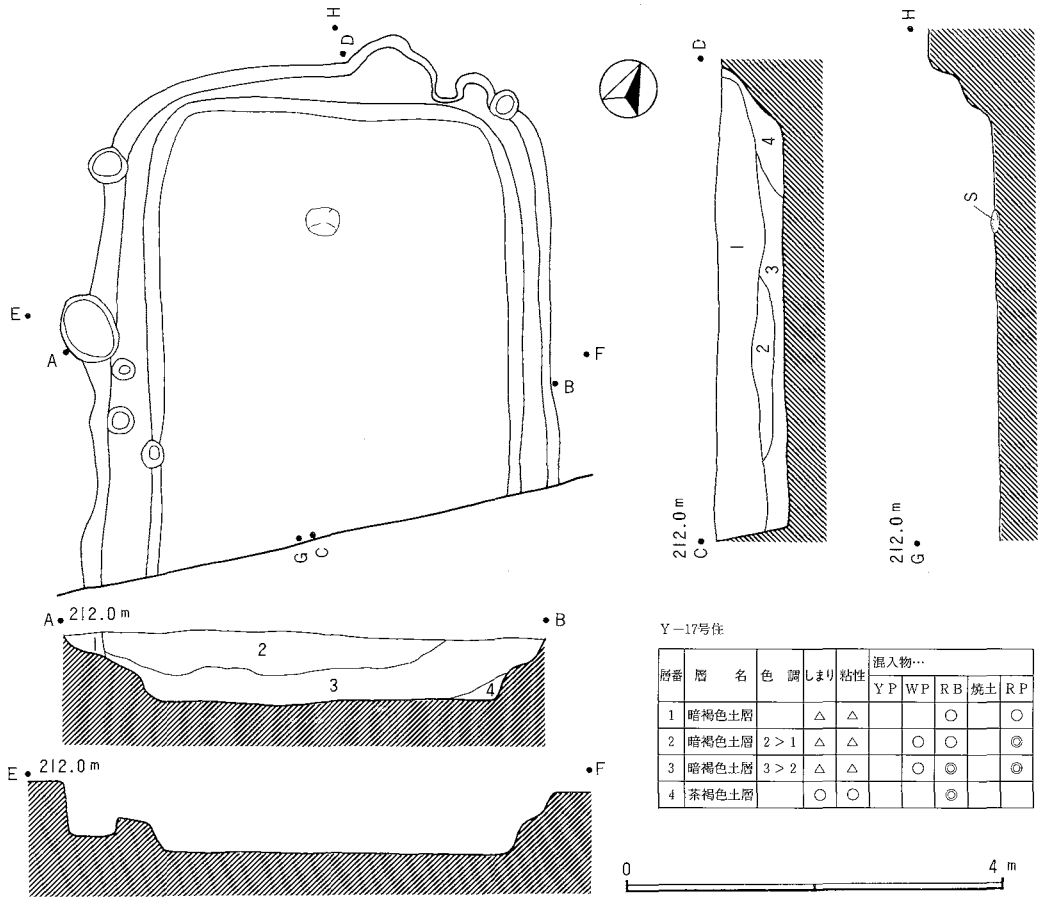
第139図 Y-16号住居址出土の遺物(2)



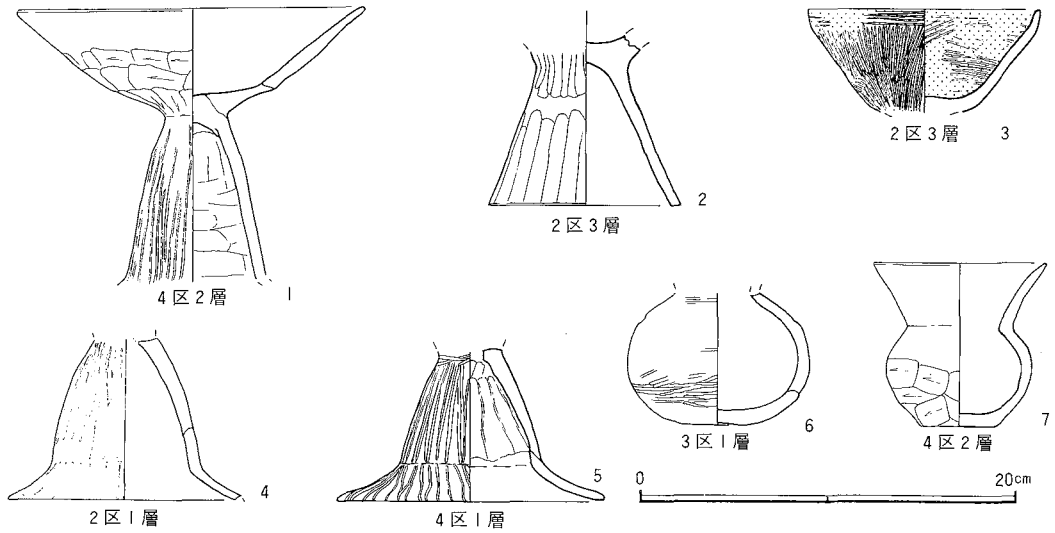
第140図 Y-16号住居址出土の遺物(3)



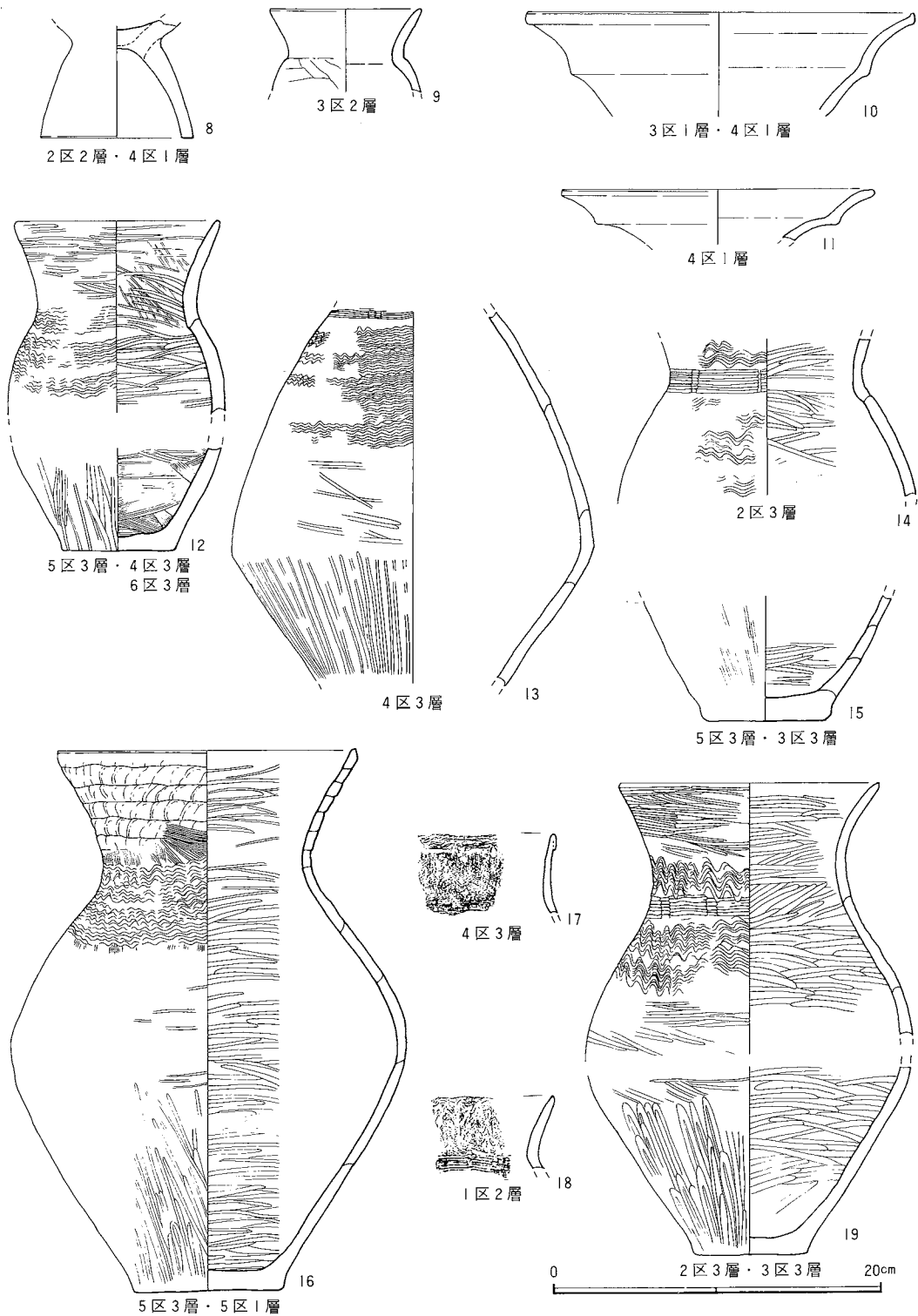
第141図 Y-16号住居址出土の遺物(4)



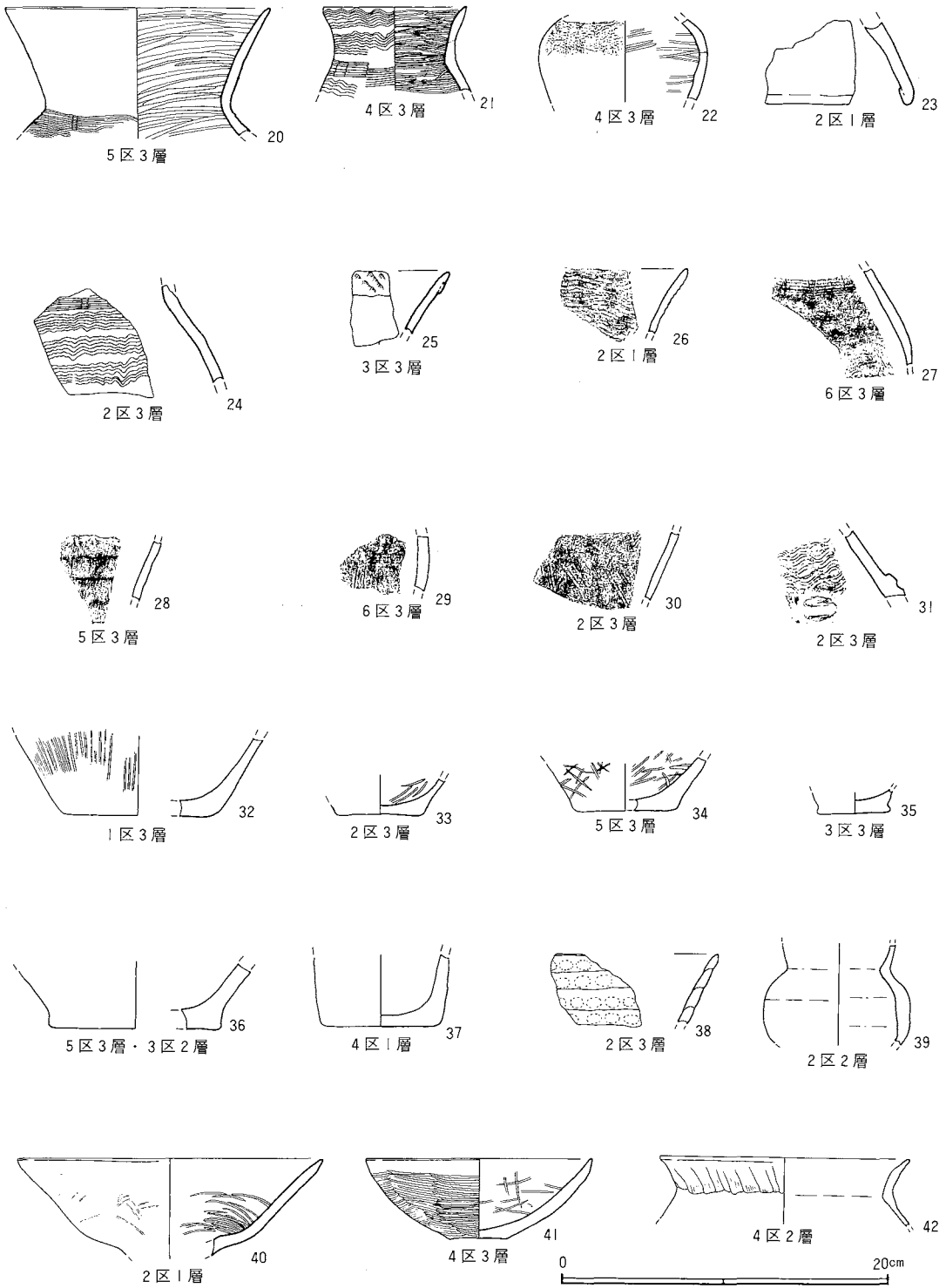
第142図 Y-17号住居址実測図



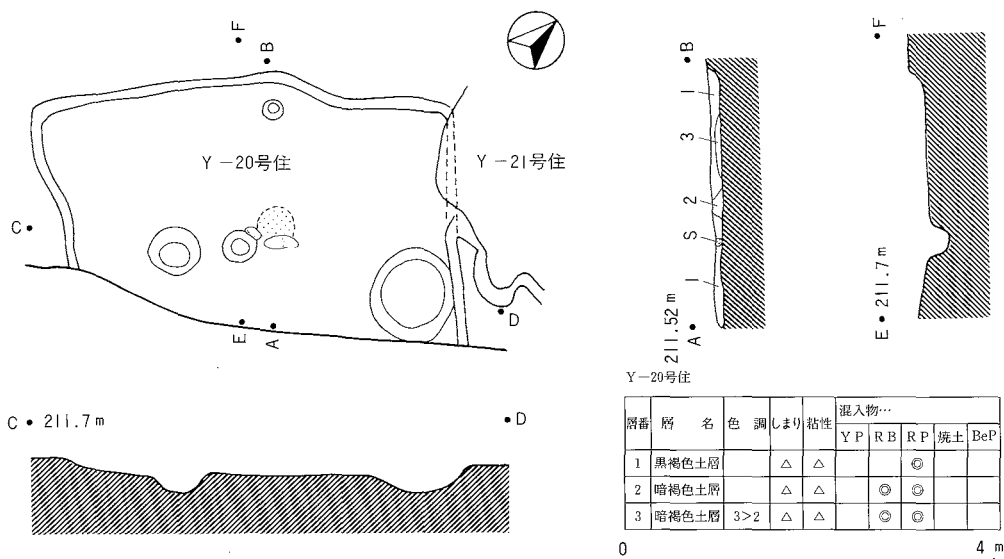
第143図 Y-17号住居址出土の遺物(1)



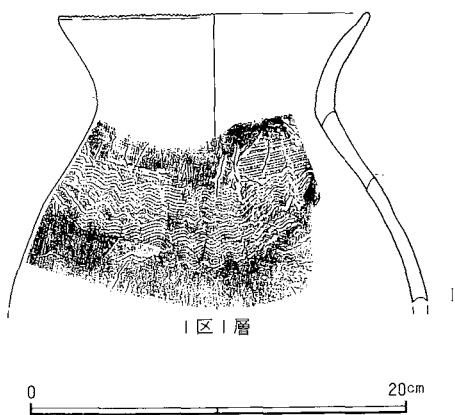
第144図 Y-17号住居址出土の遺物(2)



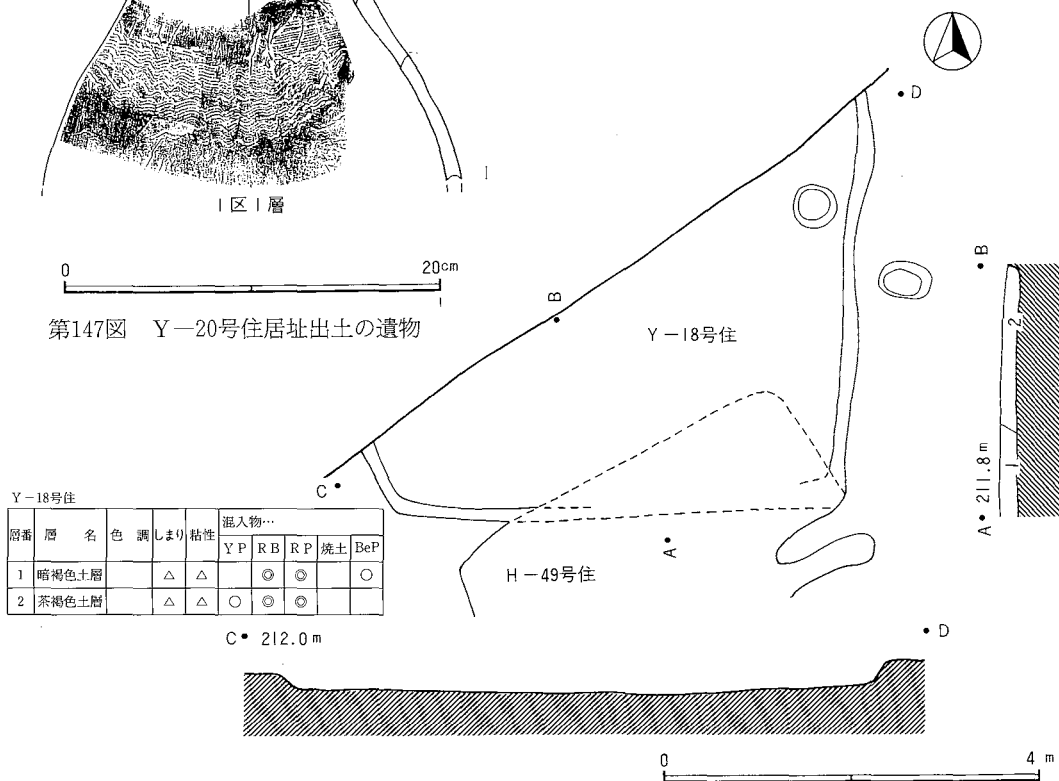
第145図 Y-17号住居址出土の遺物(3)



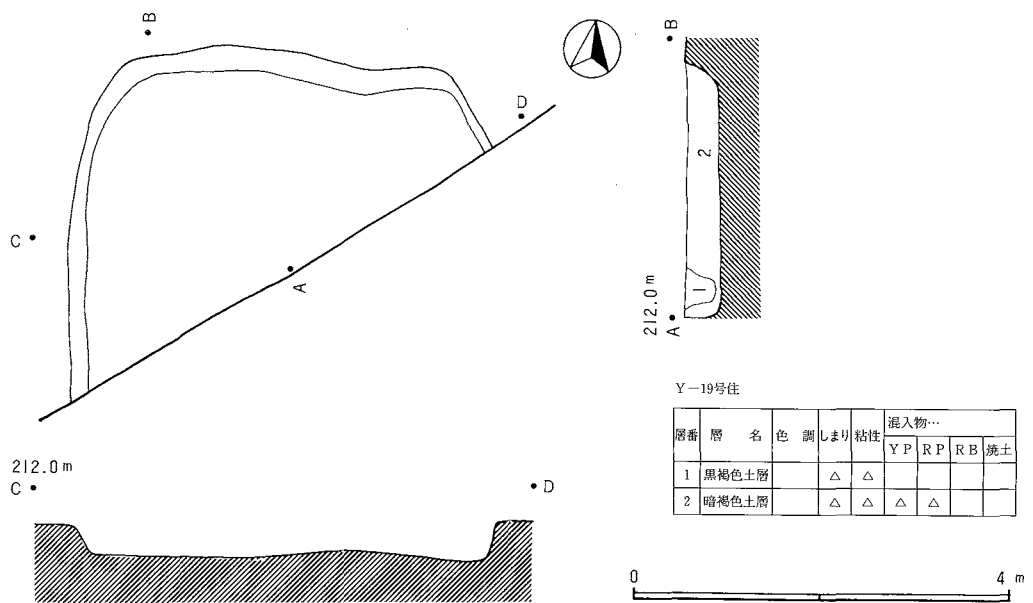
第146図 Y-20号住居址実測図



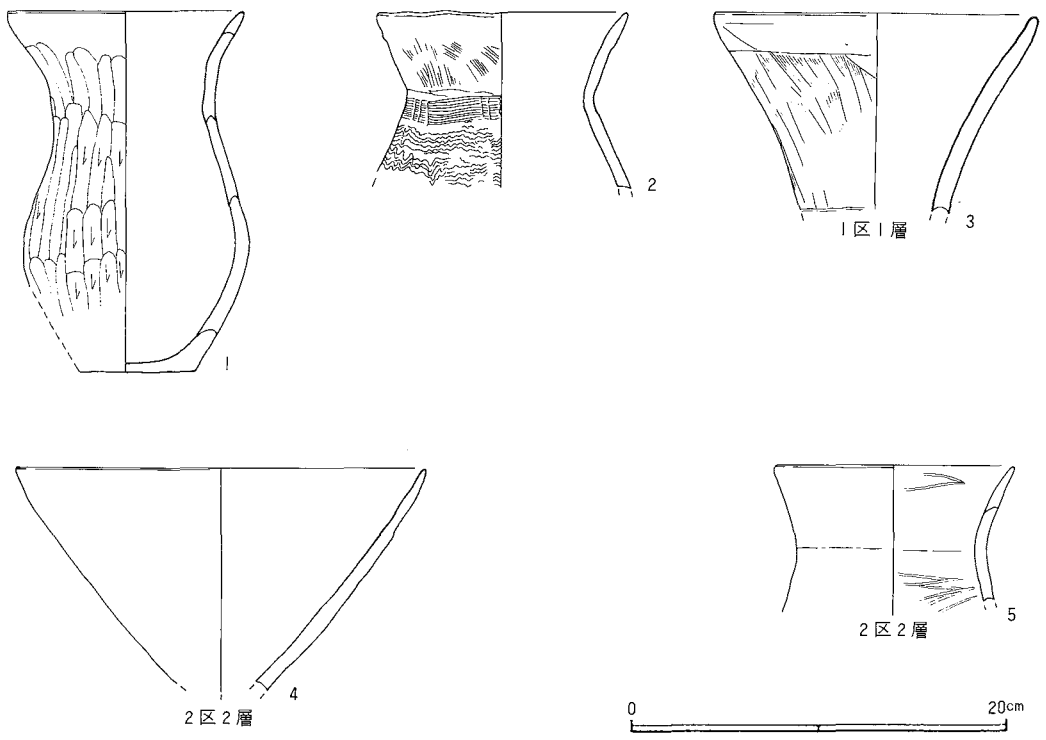
第147図 Y-20号住居址出土の遺物



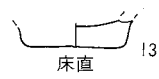
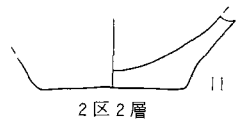
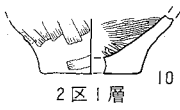
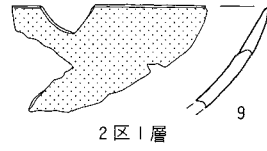
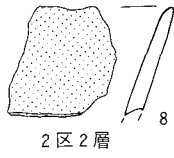
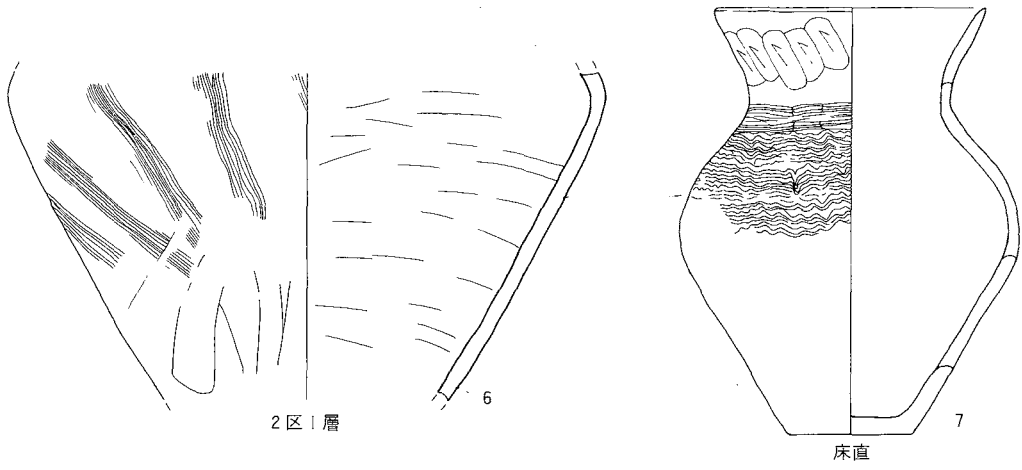
第148図 Y-18号住居址実測図



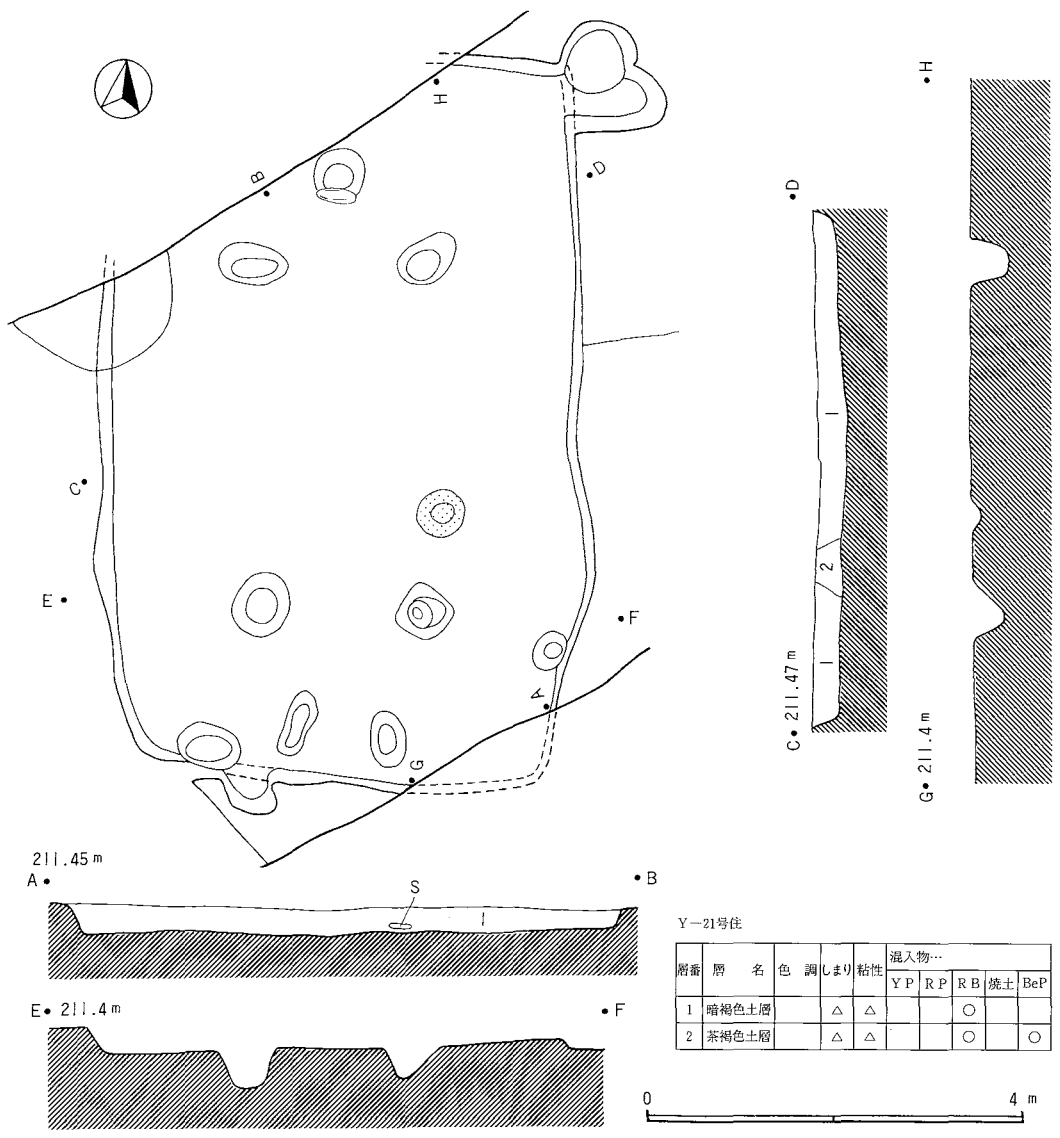
第149図 Y-19号住居址実測図



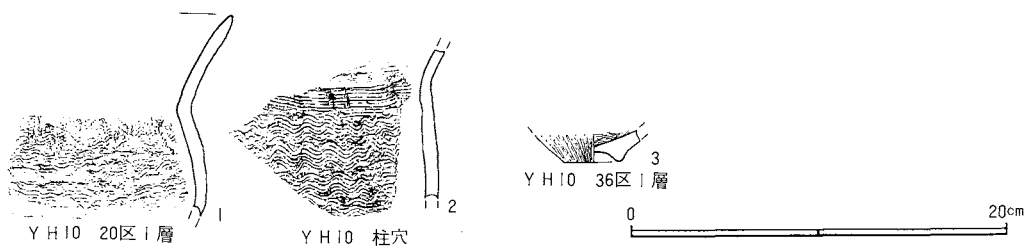
第150図 Y-19号住居址出土の遺物(1)



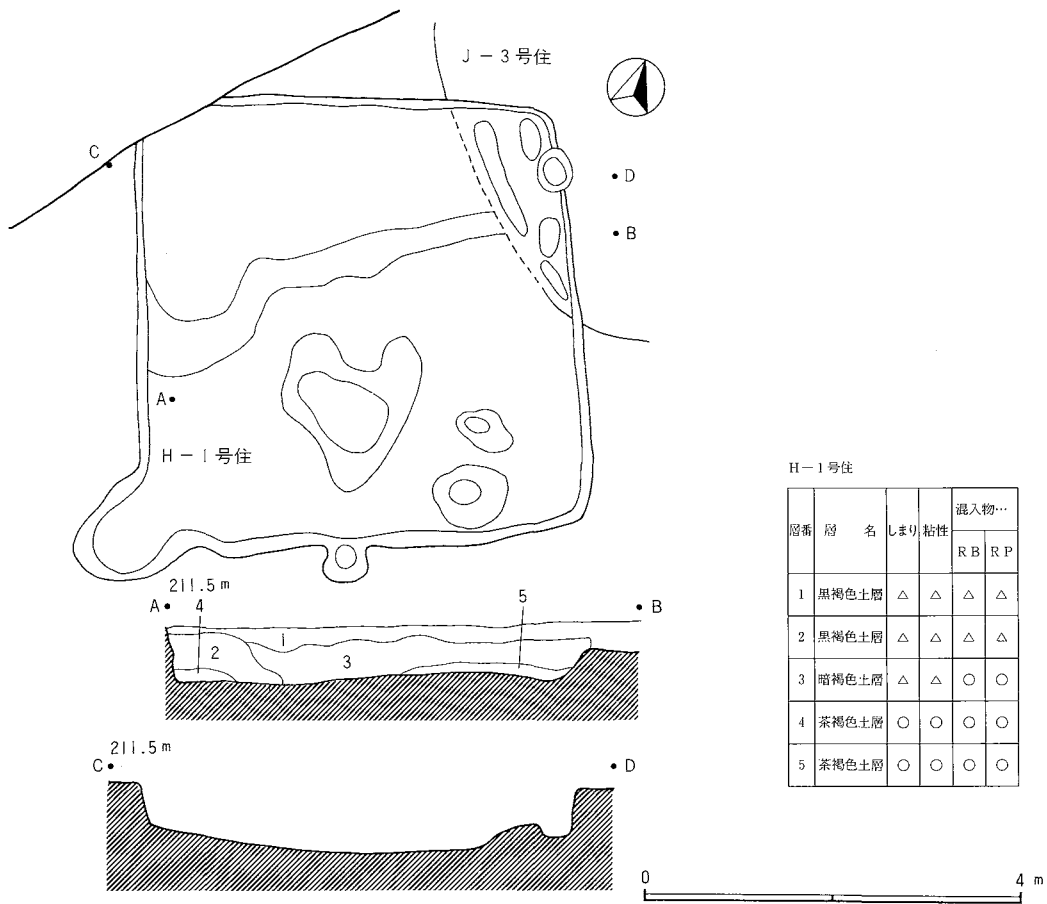
第151図 Y-19号住居址出土の遺物(2)



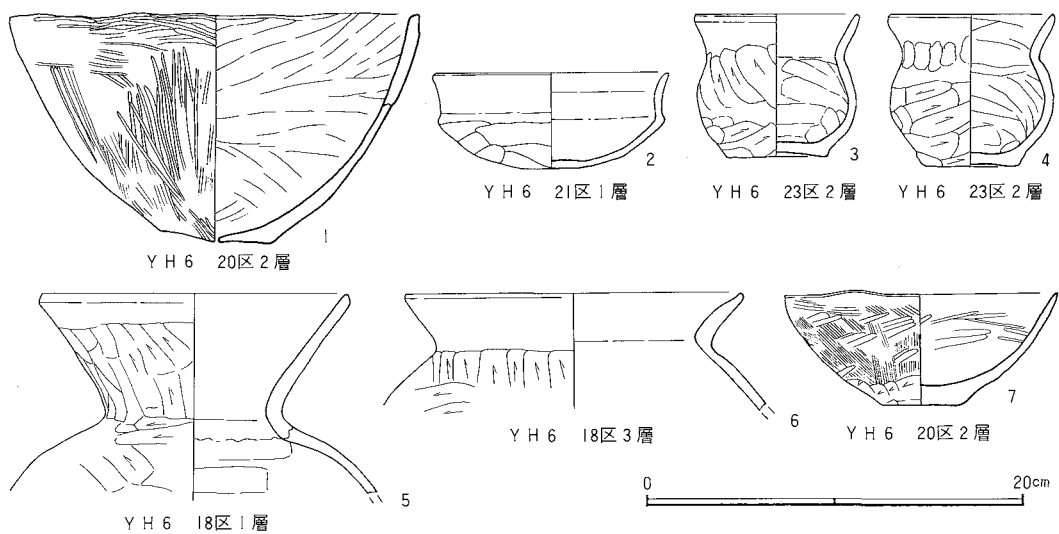
第152図 Y-21号住居址実測図



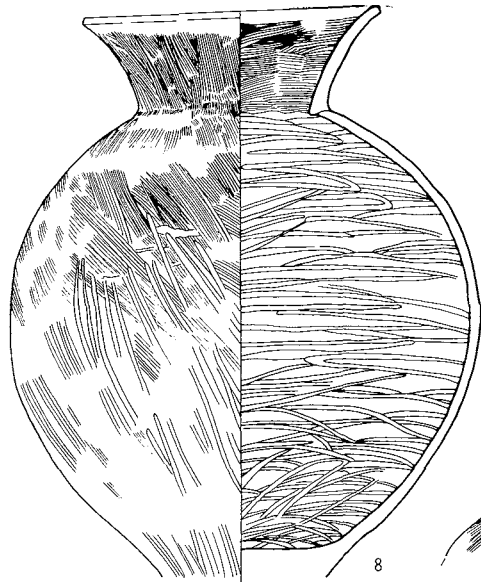
第153図 Y-21号住居址出土の遺物



第154図 H-1号住居址実測図



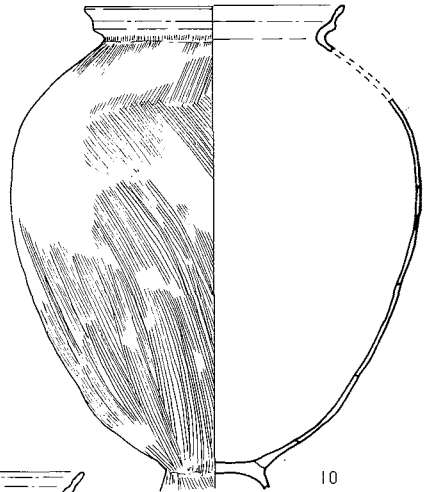
第155図 H-1号住居址出土の遺物(1)



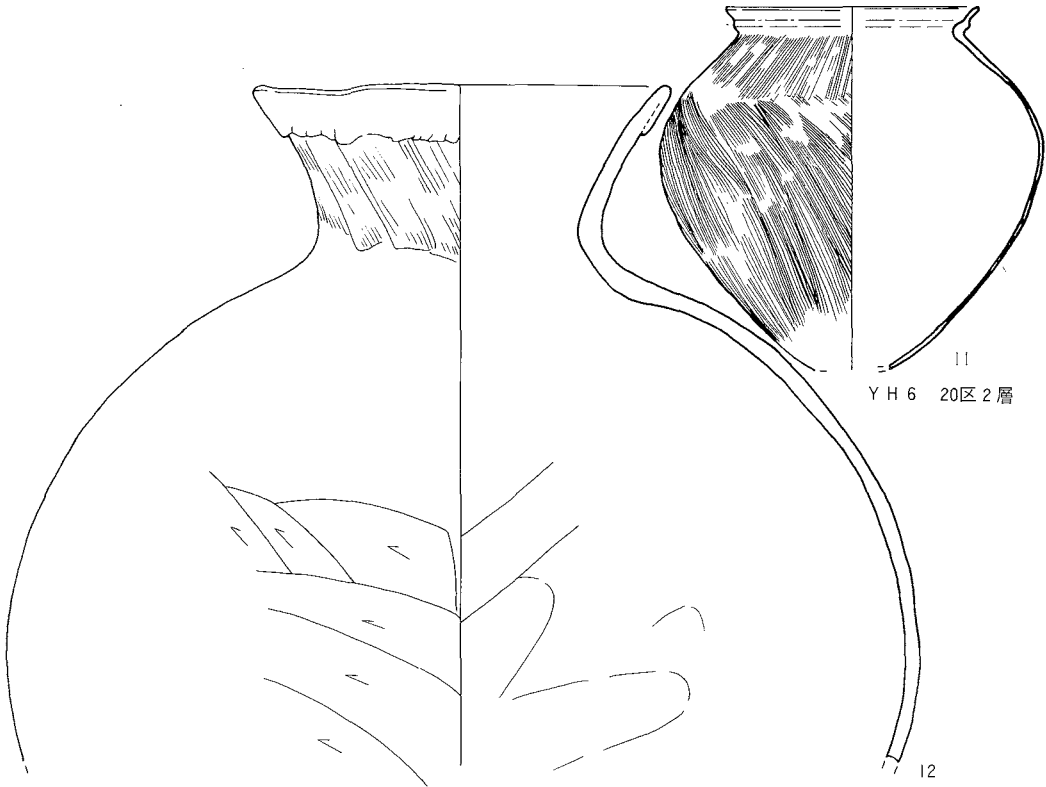
Y H 6 23区 2層



Y H 6 19区 2層



Y H 6 20区 2層
20区 1層

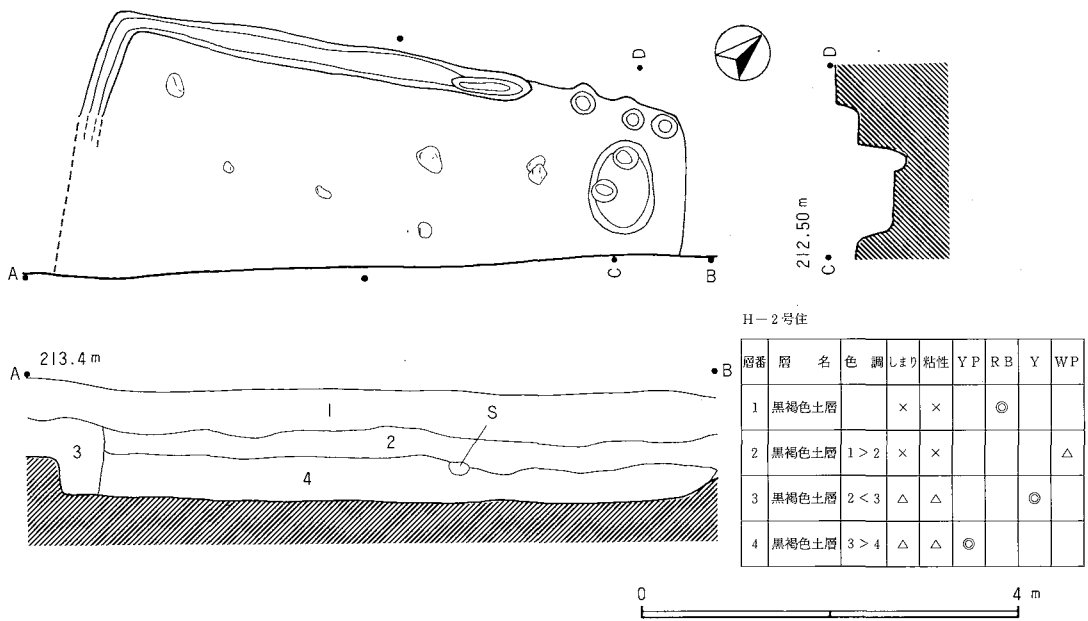


Y H 6 20区 2層

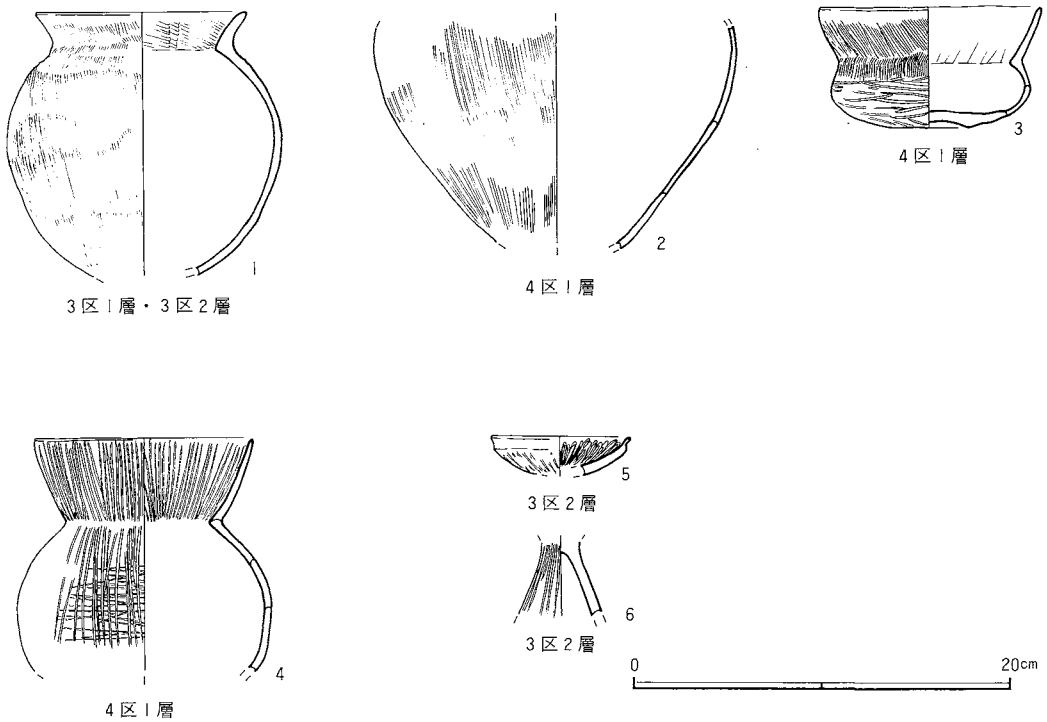
Y H 6 20区 2層



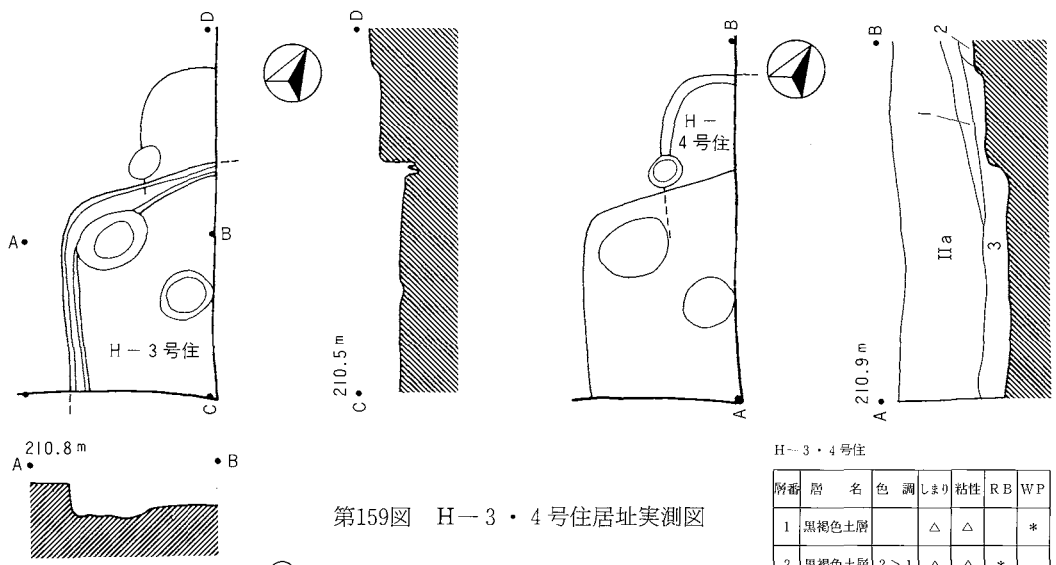
第156図 H-1号住居址出土の遺物(2)



第157図 H-2号住居址実測図



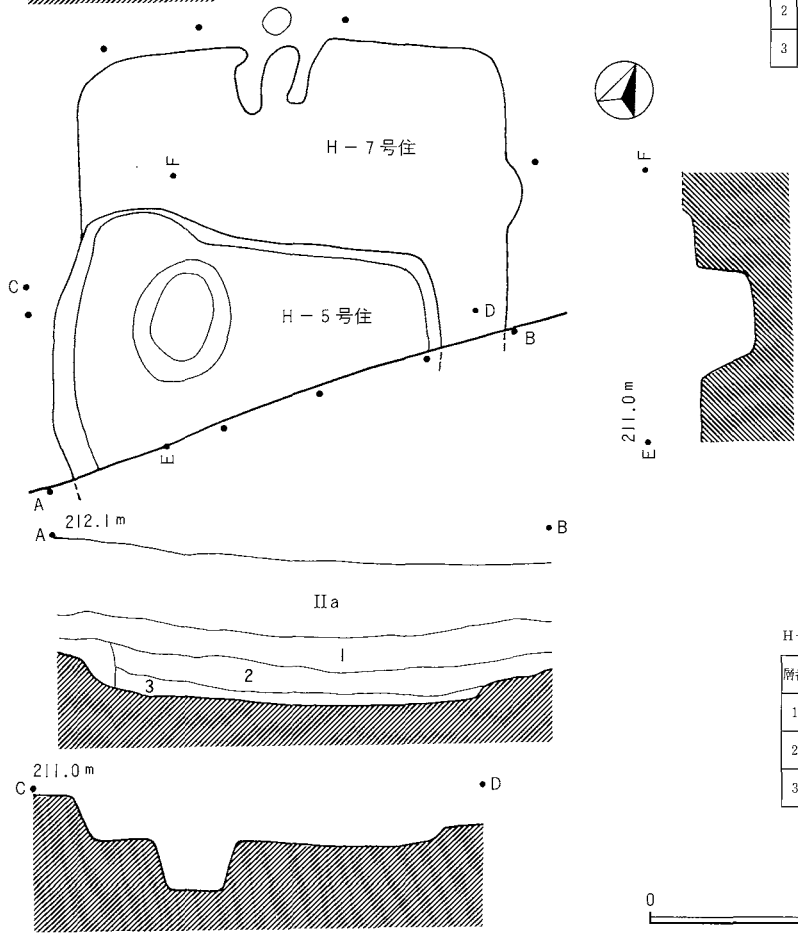
第158図 H-2号住居址出土の遺物



第159图 H-3・4号住居址实测图

H-3・4号住

层番	层名	色调	しまり	粘性	RB	WP
1	黑褐色土層		△	△		*
2	黑褐色土層	2 > 1	△	△	*	
3	黑褐色土層	3 > 2	○	○	○	

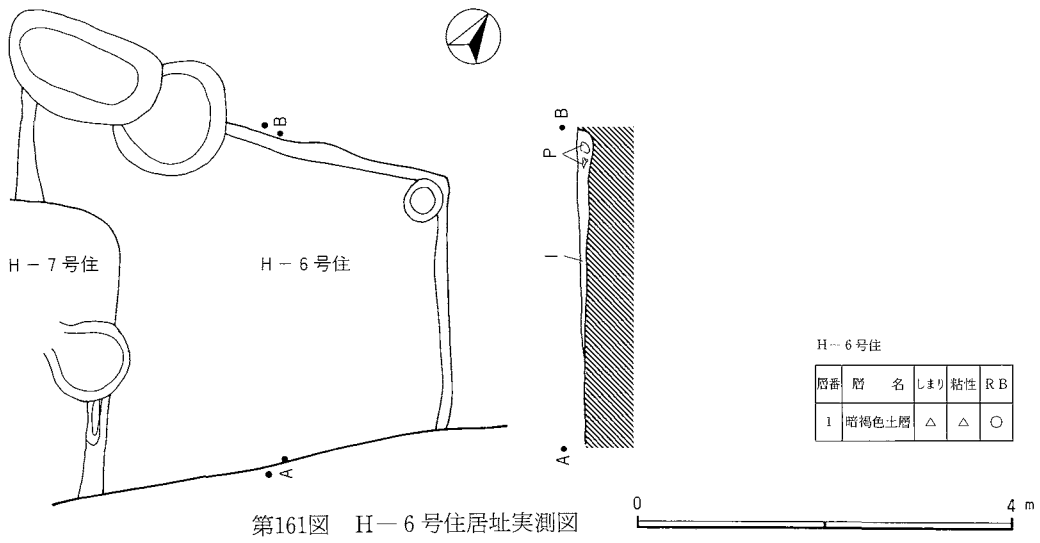


第160图 H-5号住居址实测图

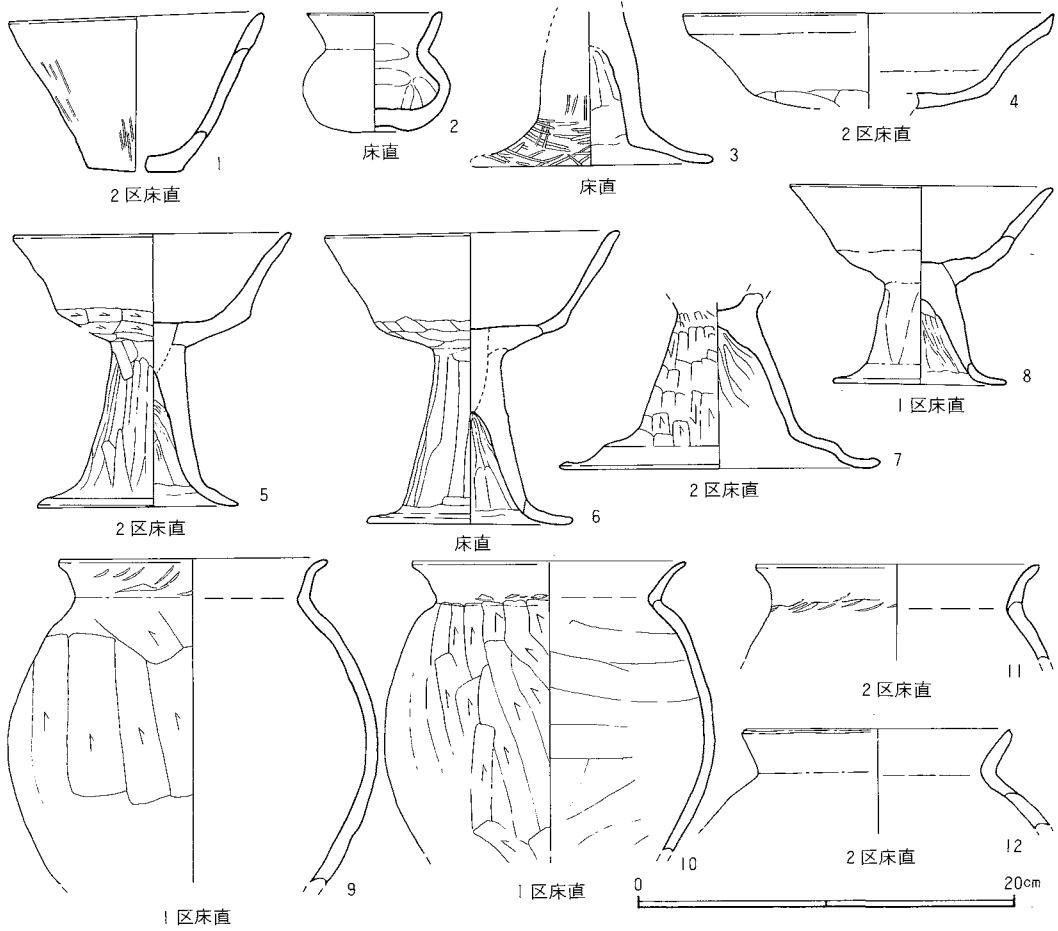
H-5号住

层番	层名	色调	しまり	粘性	RP
1	黑褐色土層		△	△	○
2	暗褐色土層	1 < 2	△	△	○
3	暗褐色土層	3 < 2	△	△	○

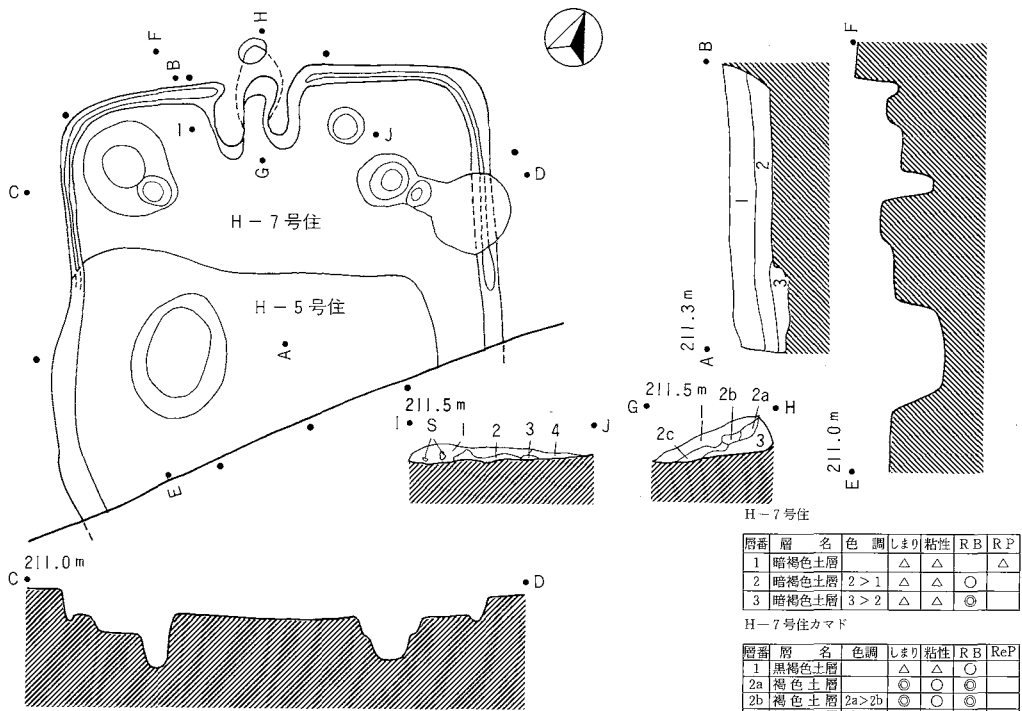




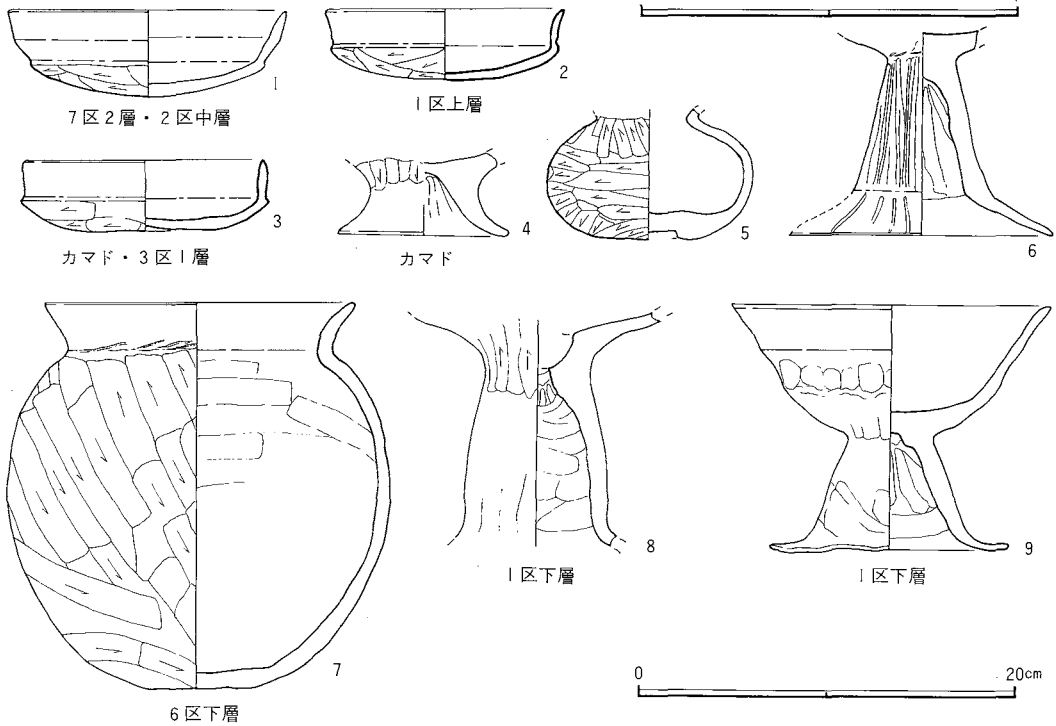
第161図 H-6号住居址実測図



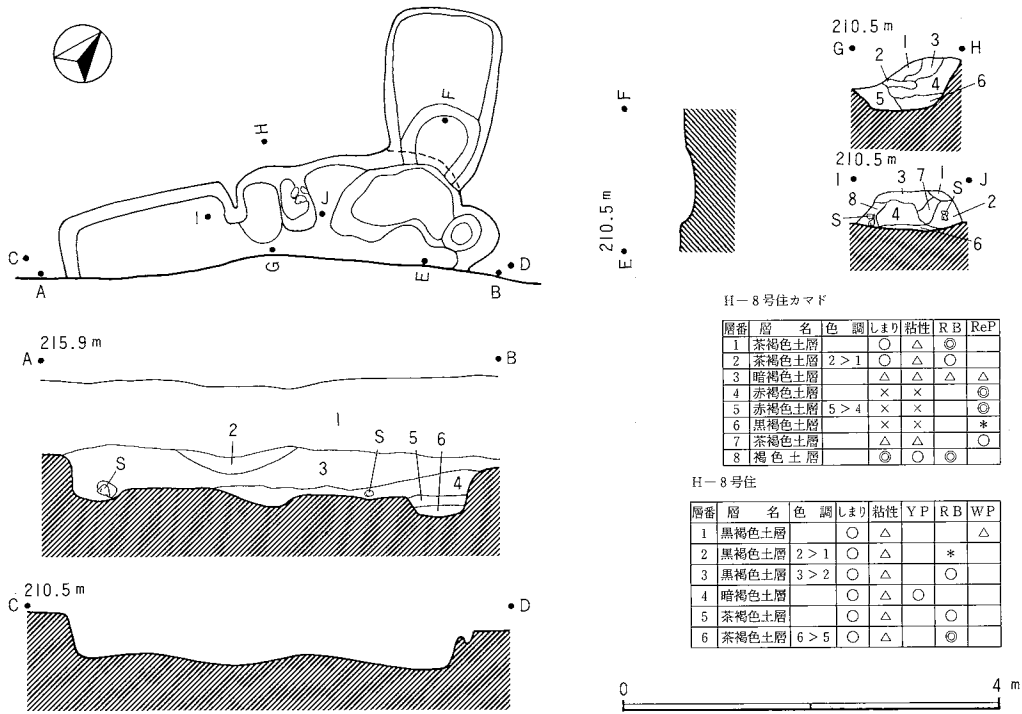
第162図 H-6号住居址出土の遺物



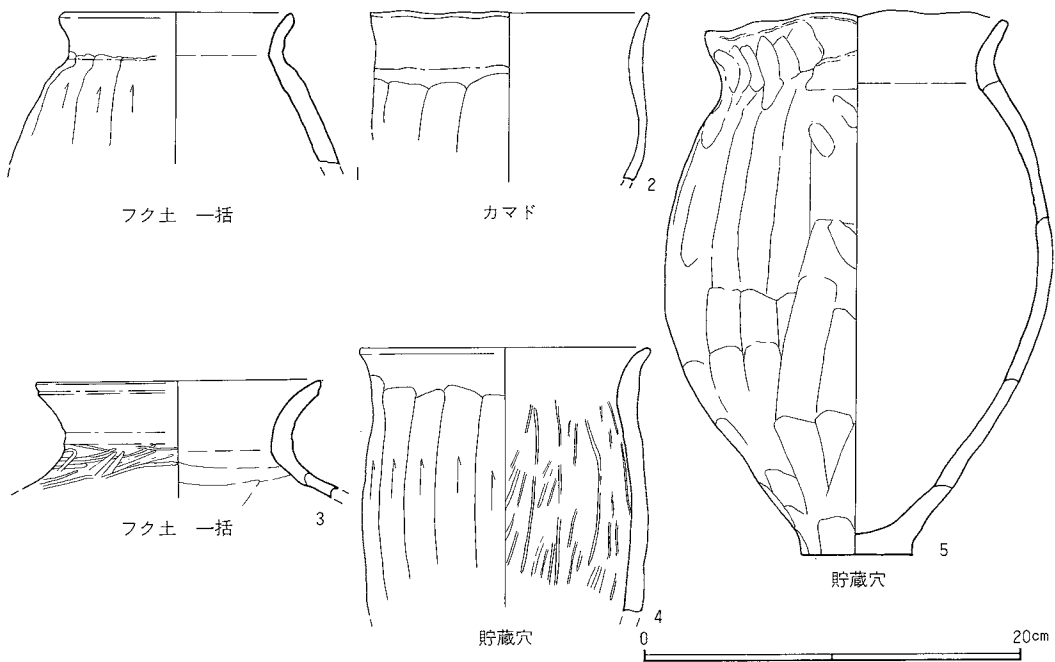
第163図 H-7号住居址実測図



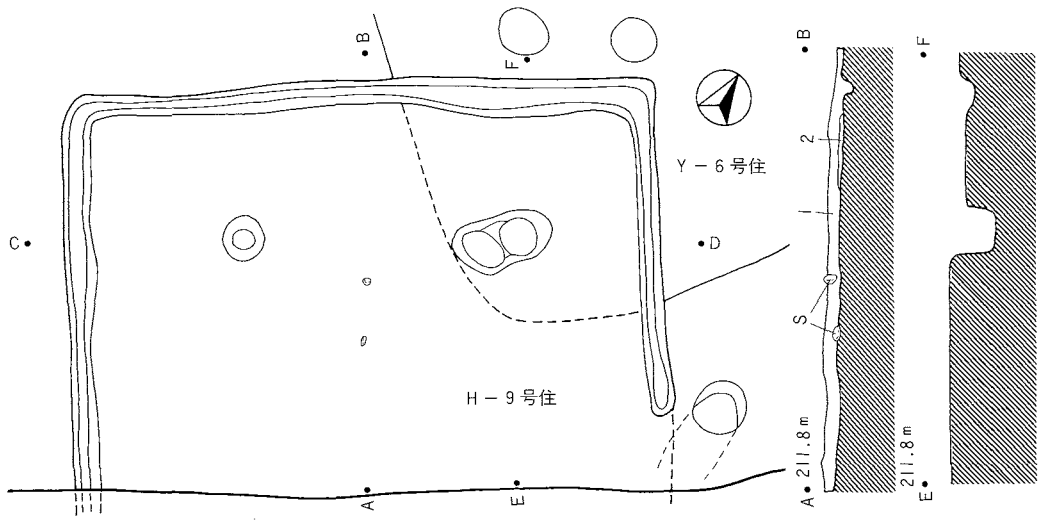
第164図 H-7号住居址出土の遺物



第165図 H-8号住居址実測図



第166図 H-8号住居址出土の遺物

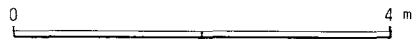


211.8m
C



H-9号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	RB	RP	WP
1	暗褐色土層		△	△			*
2	暗褐色土層	2 > 1	△	△	○	○	



第167図 H-9号住居址実測図



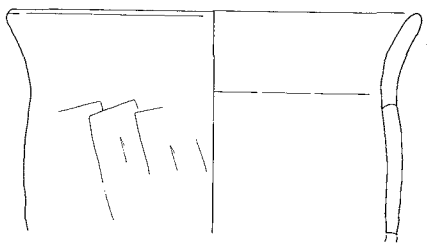
YH 3 20区 | 層
14区 | 層



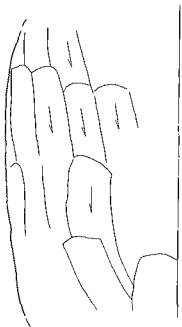
YH 3 21区 | 層



YH 3 33区 | 層



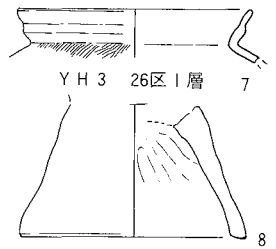
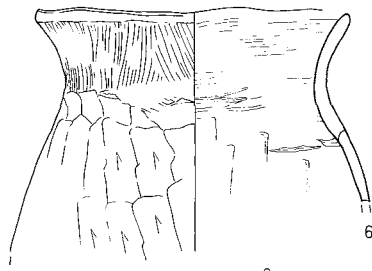
YH 3 15区 | 層



YH 3 8区 | 層



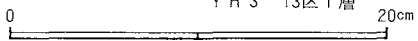
YH 3 39区 | 層



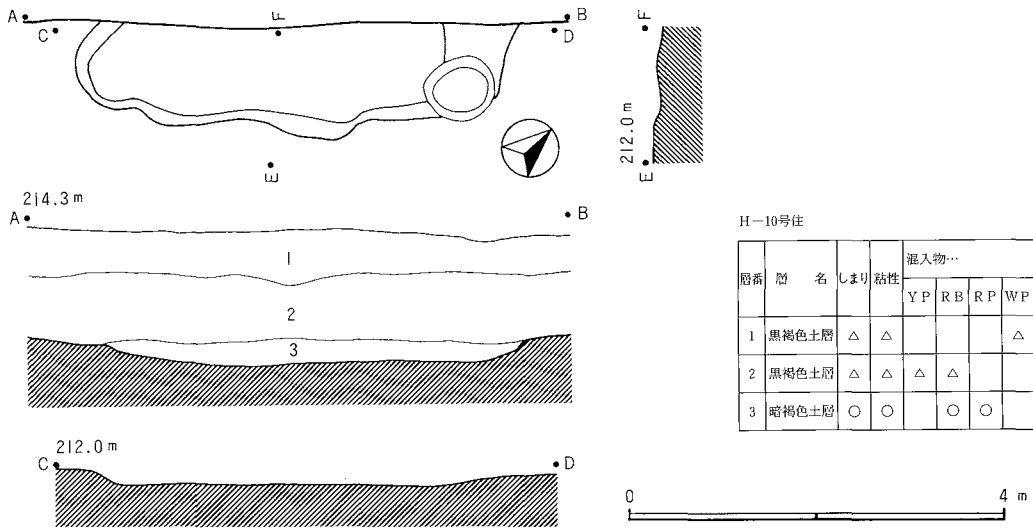
YH 3 26区 | 層



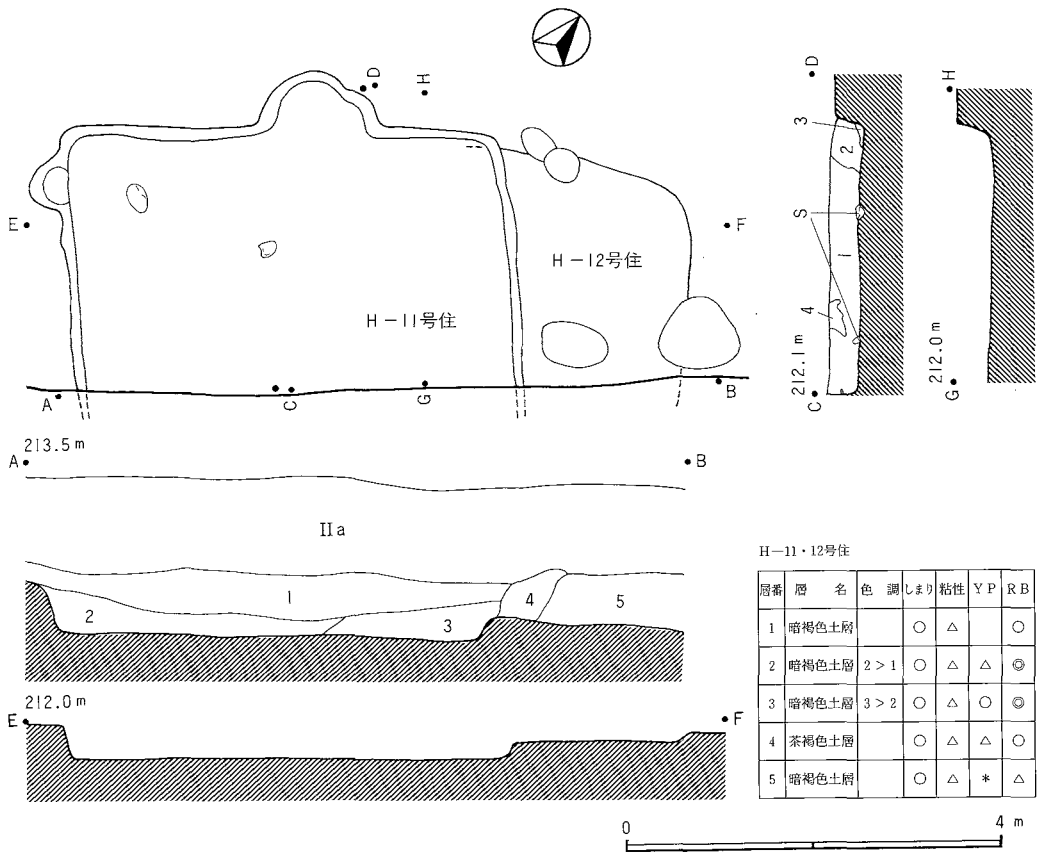
YH 3 13区 | 層



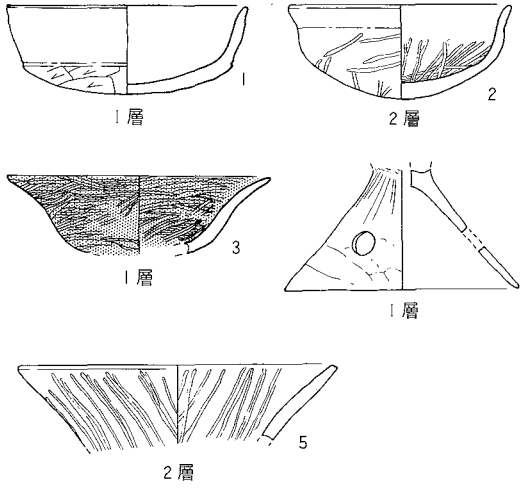
第168図 H-9号住居址出土の遺物



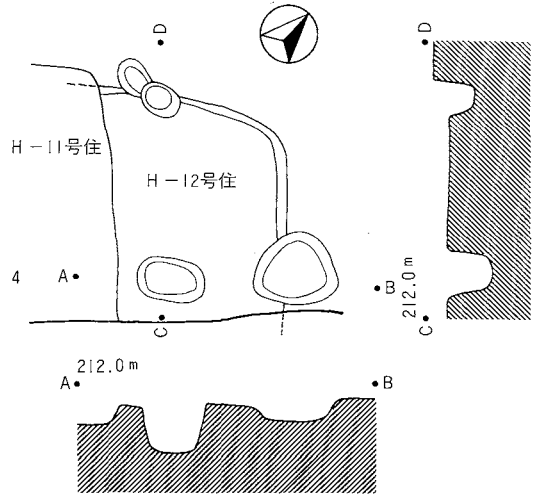
第169図 H-10号住居址実測図



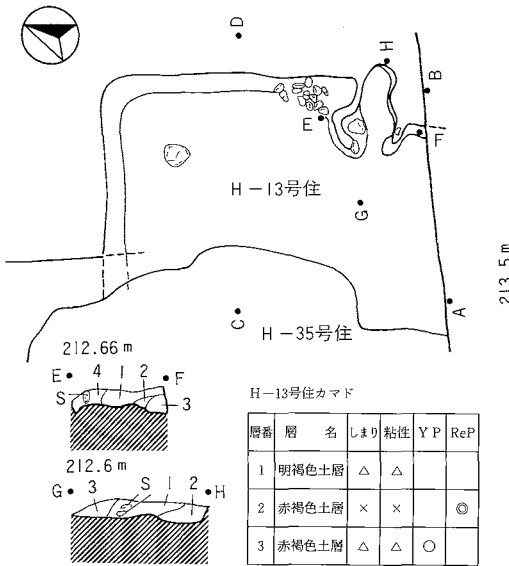
第170図 H-11号住居址実測図



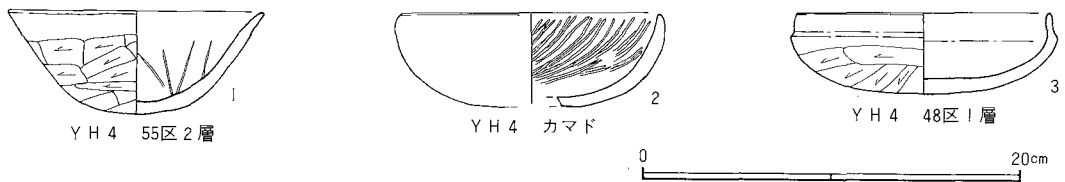
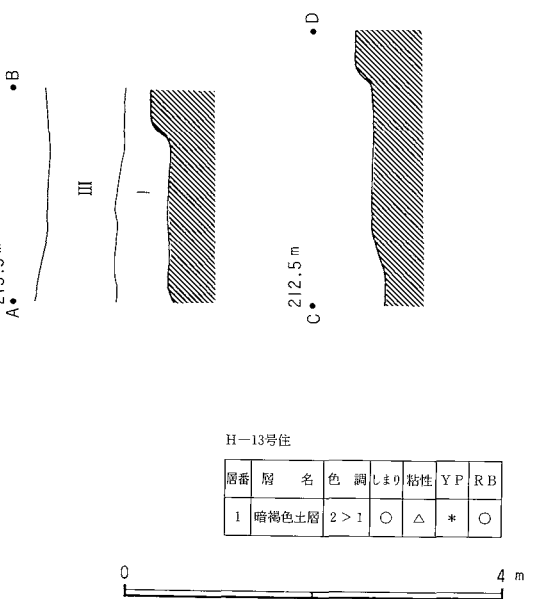
第171図 H-11号住居址出土の遺物



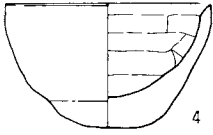
第172図 H-12号住居址実測図



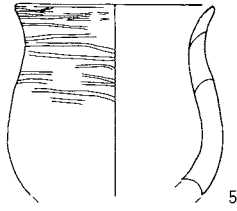
第173図 H-13号住居址実測図



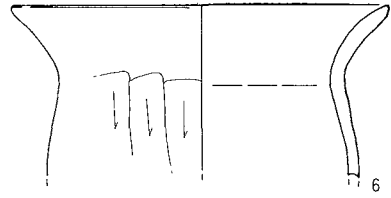
第174図 H-13号住居址出土の遺物(1)



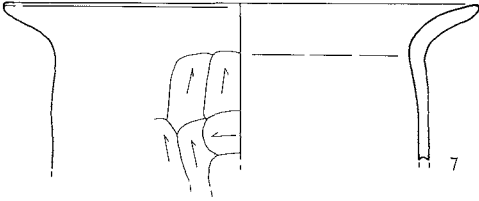
YH 4 カマド



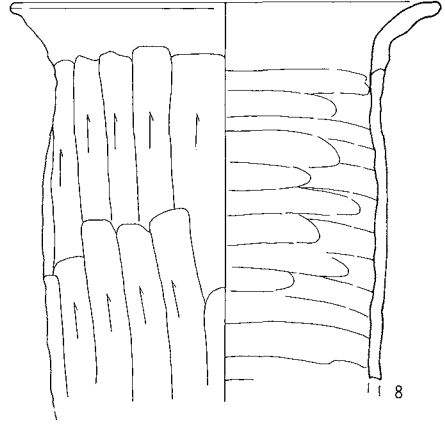
YH 4 カマド



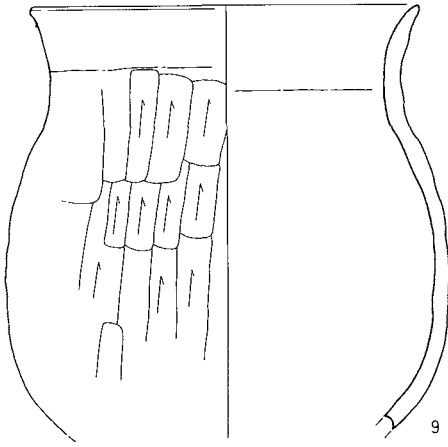
YH 4 7区3層



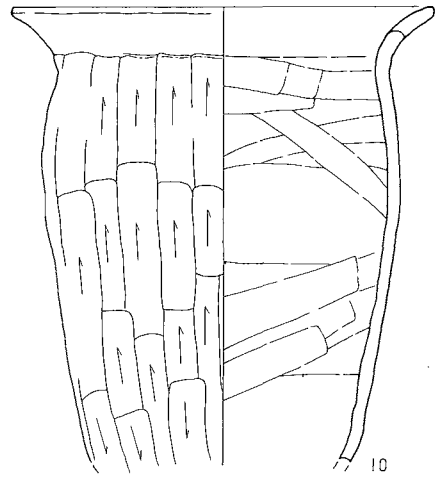
YH 4 カマド



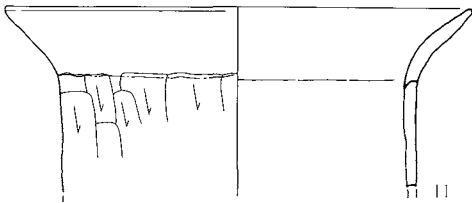
YH 4 カマド



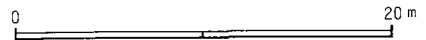
YH 4 カマド



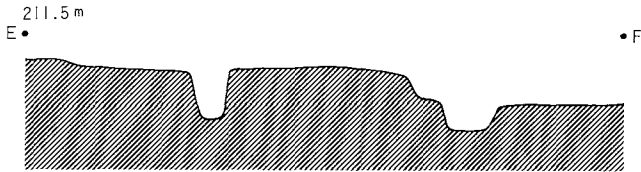
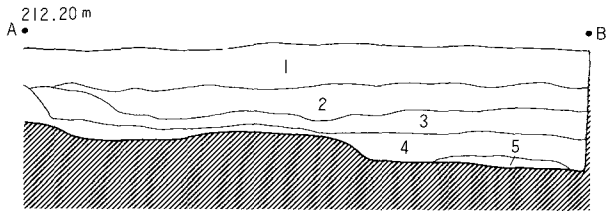
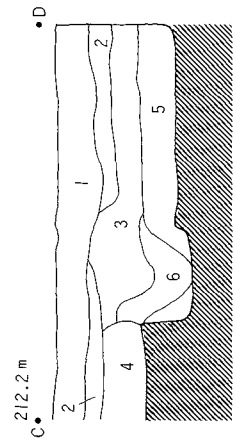
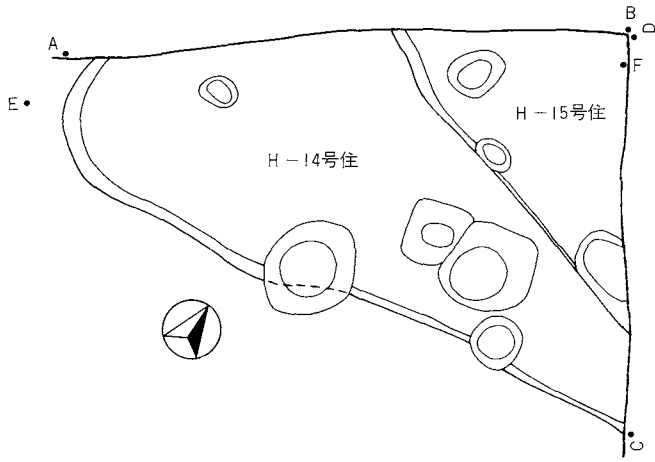
YH 4 カマド



YH 4 40区3層・カマド



第175図 H-13号住居址出土の遺物(2)

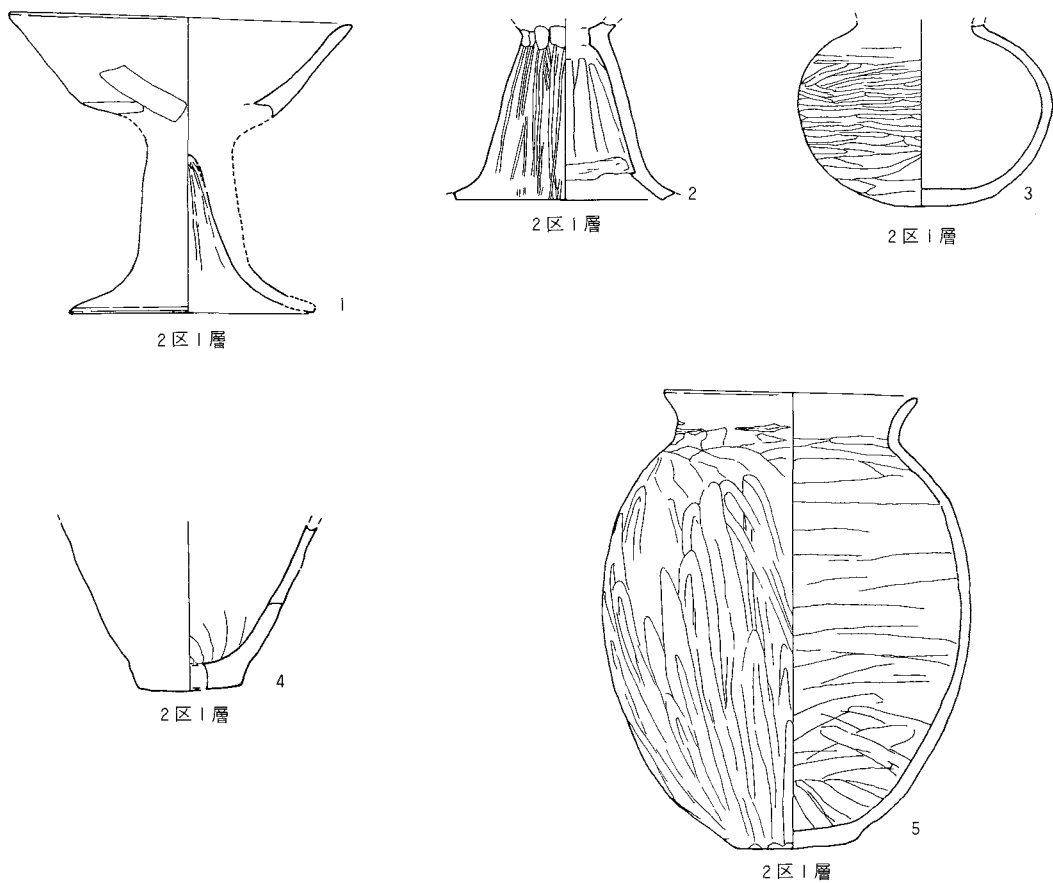


H-14・15号住

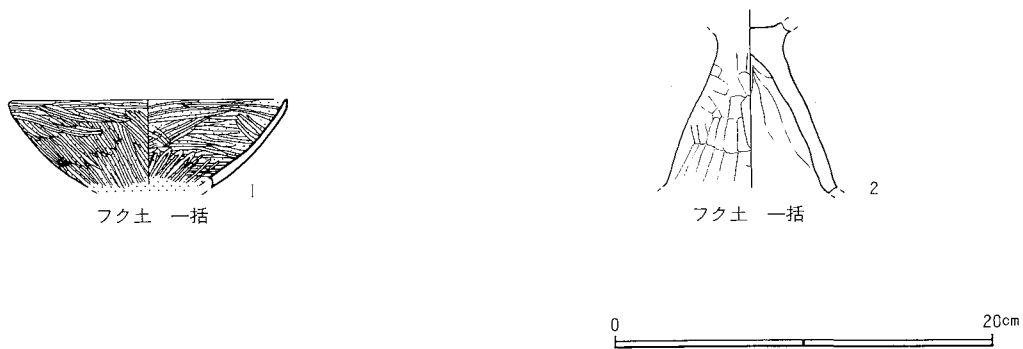
層番	層名	色調	しまり	粘性	YP	RB	RP	WP
1	黒褐色土層		△	△				△
2	黒褐色土層		△	△	△			
3	黒褐色土層		△	△	△			
4	茶褐色土層		△	△		△		
5	茶褐色土層		○	○		○	○	
6	茶褐色土層	6 > 5	○	○		○	○	



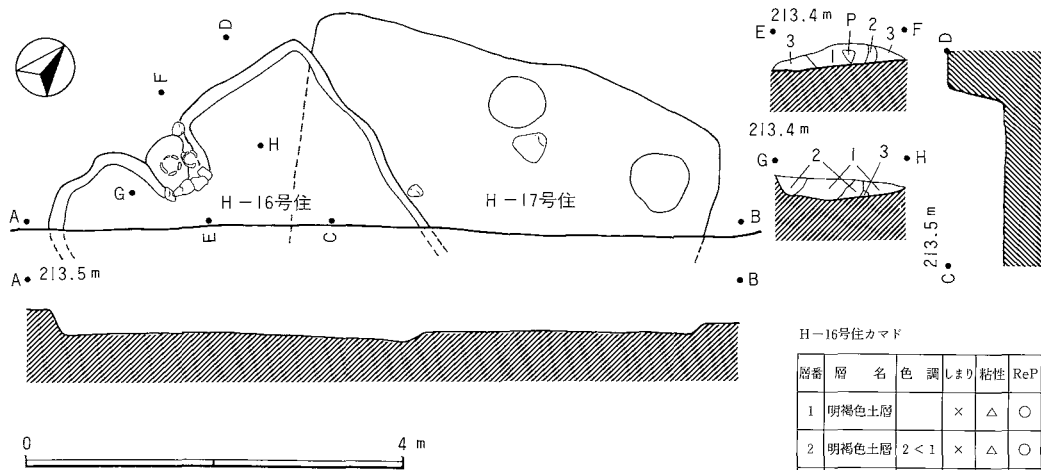
第176図 H-14・15号住居址実測図



第177図 H-14号住居址出土の遺物



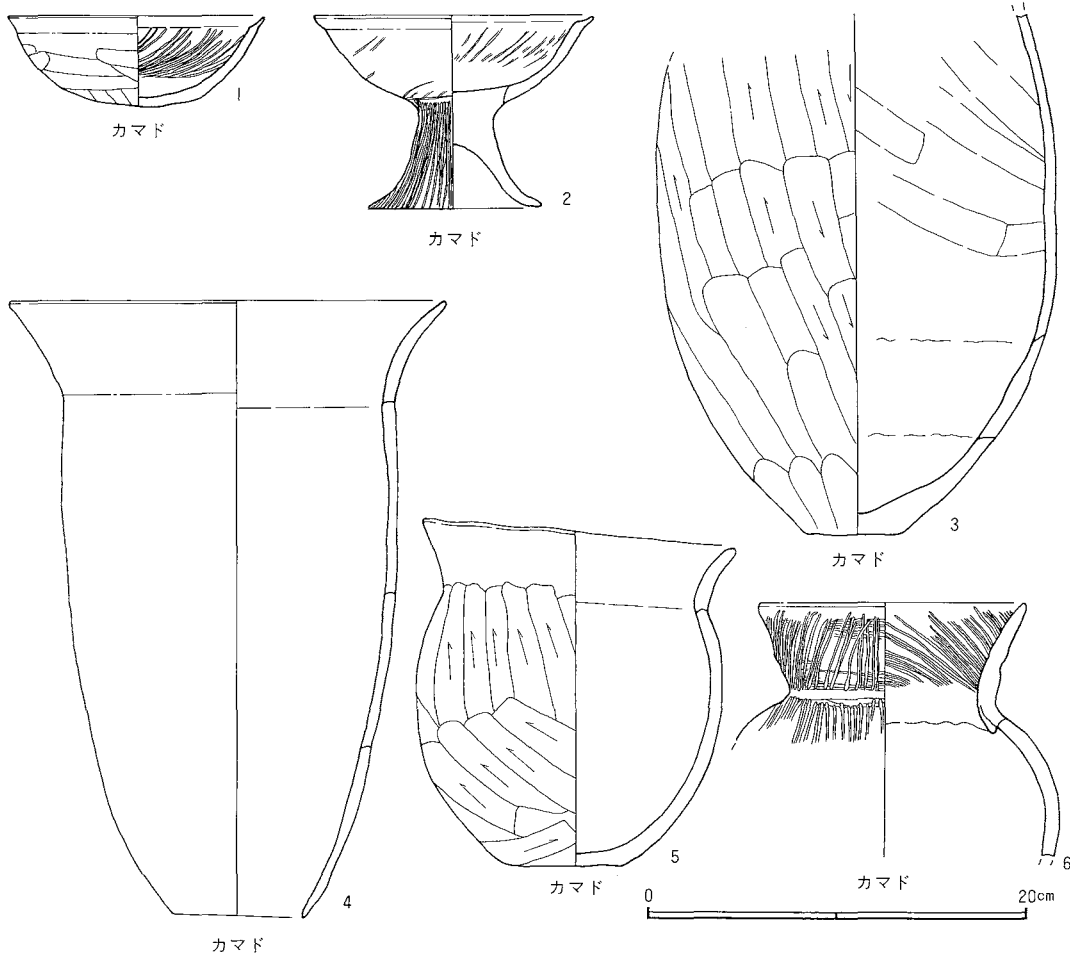
第178図 H-15号住居址出土の遺物



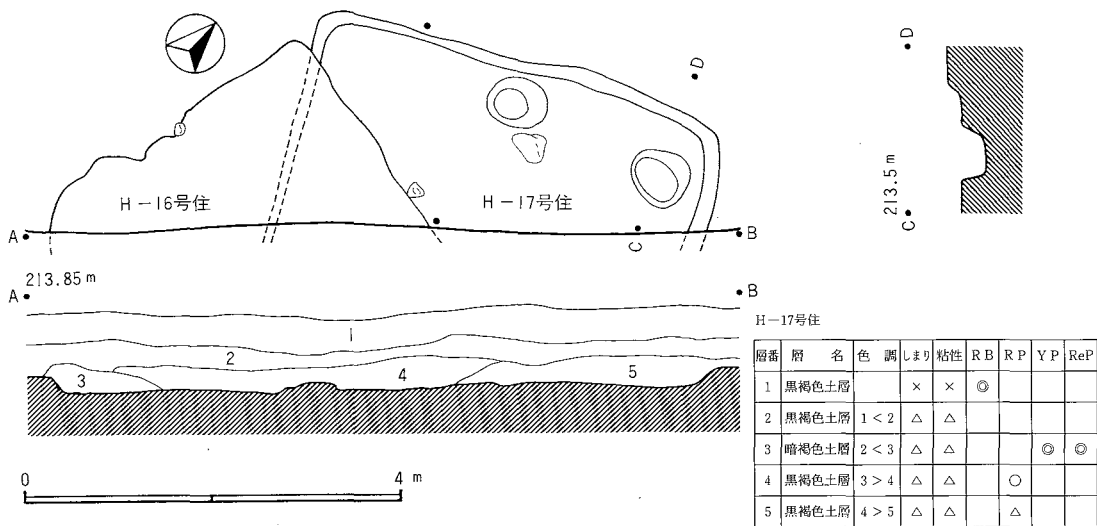
第179図 H-16号住居址実測図

H-16号住カマド

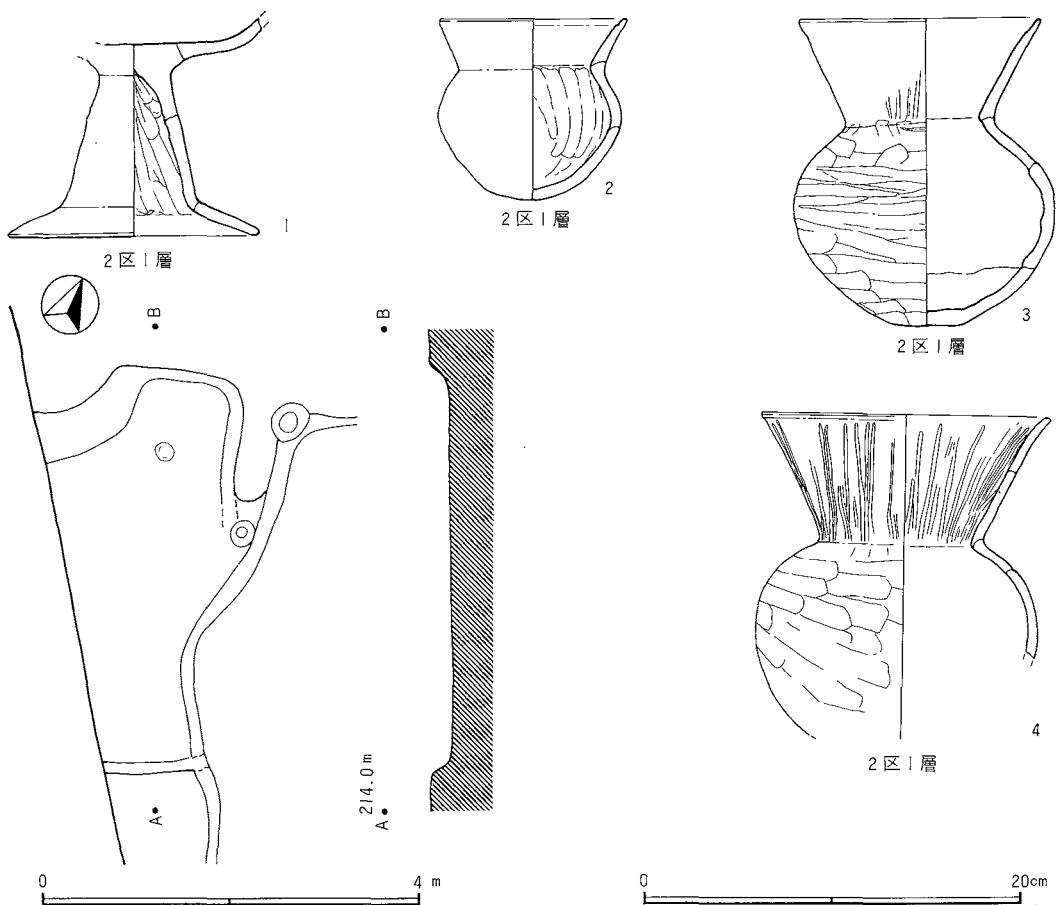
層番	層名	色調	しまり	粘性	ReP
1	明褐色土層		×	△	○
2	明褐色土層	2 < 1	×	△	○
3	暗褐色土層			○	△



第180図 H-16号住居址出土の遺物

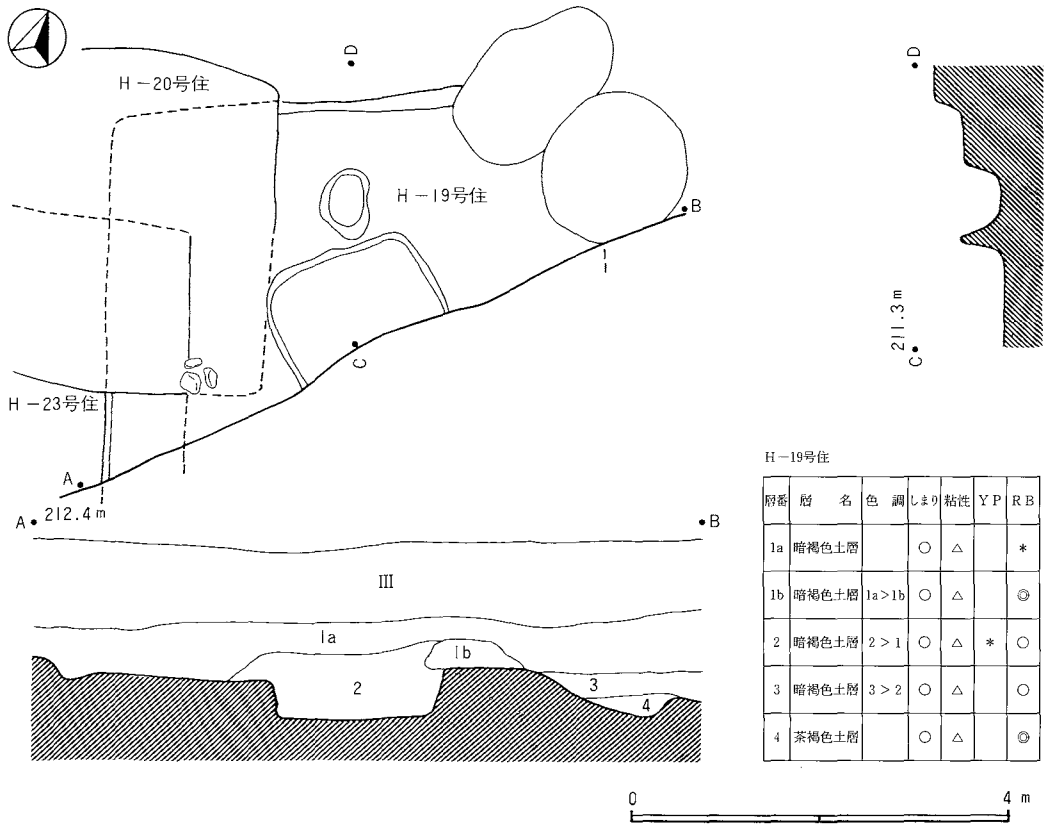


第181図 H-17号住居址実測図

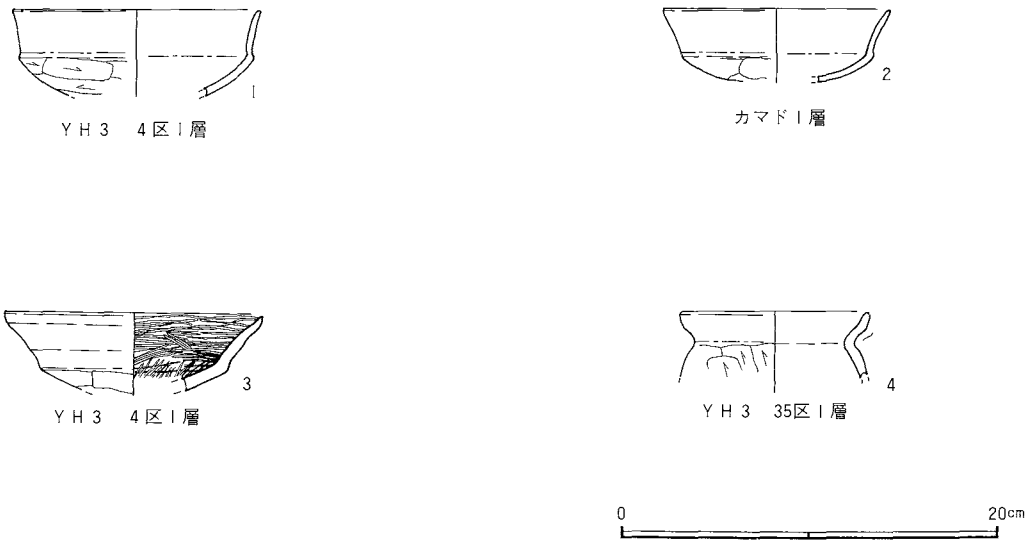


第182図 H-18号住居址実測図

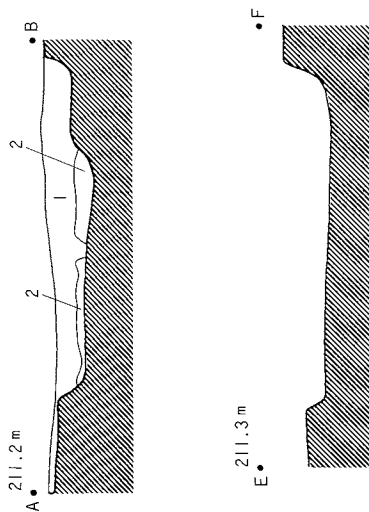
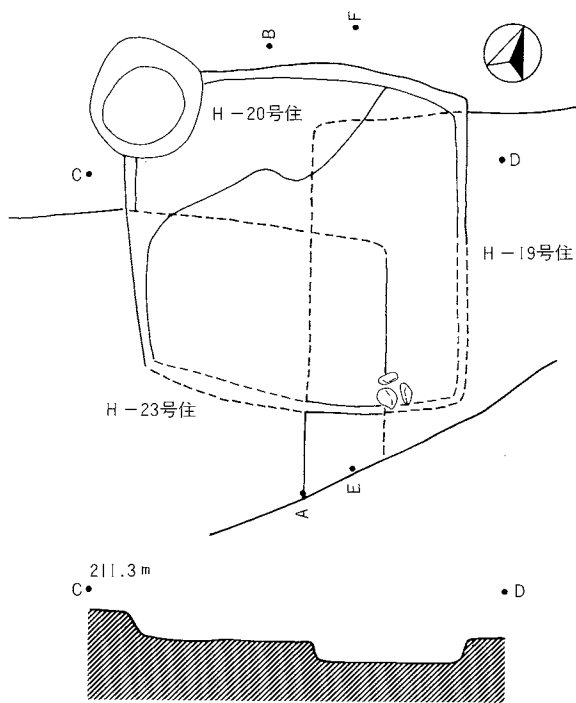
第183図 H-17号住居址出土の遺物



第184図 H-19号住居址実測図



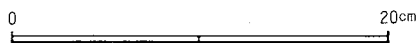
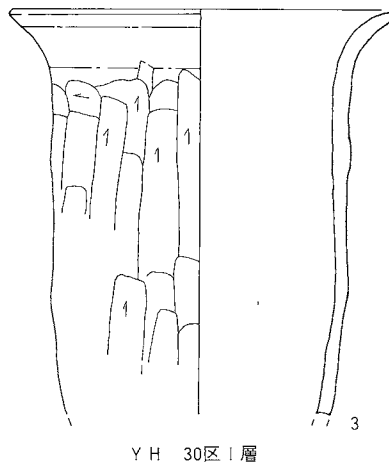
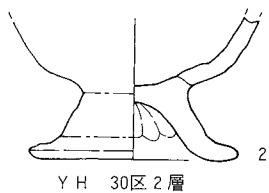
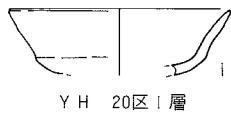
第185図 H-19号住居址出土の遺物



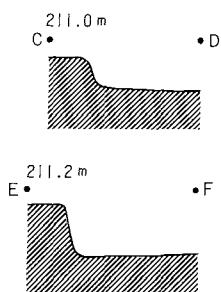
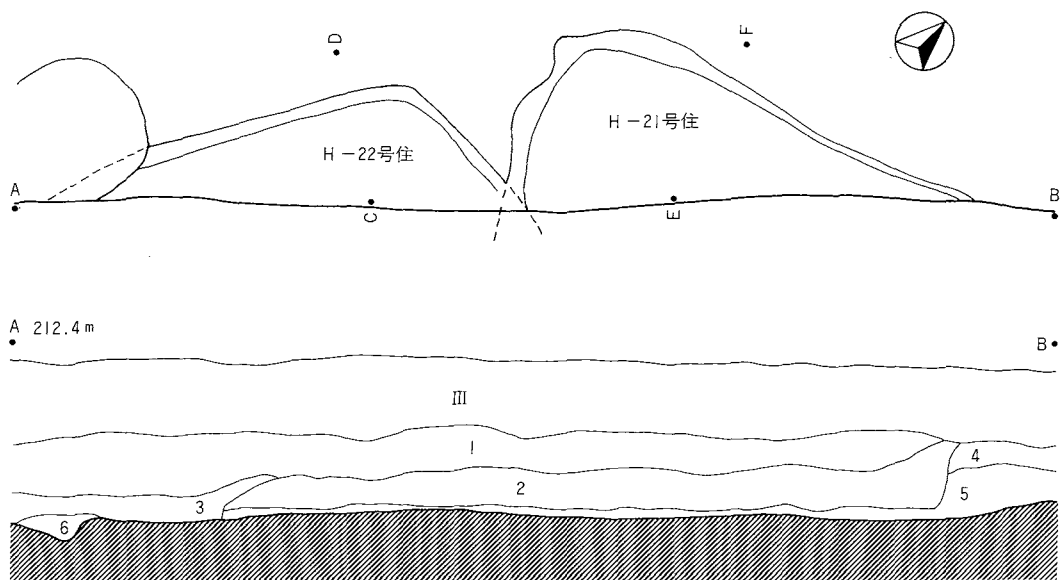
H-20号住

層番	層名	しまり	粘性	R	B
1	黒褐色土層	△	△	△	
2	暗褐色土層	○	△	○	

第186図 H-20号住居址実測図



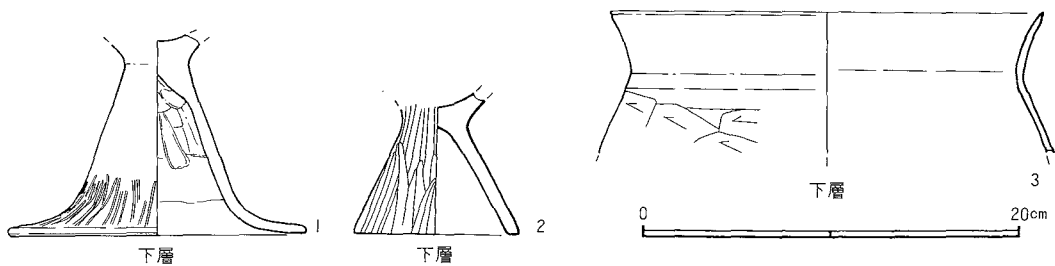
第187図 H-20号住居址出土の遺物



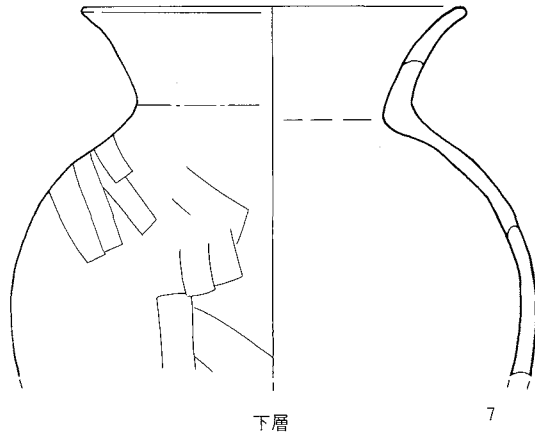
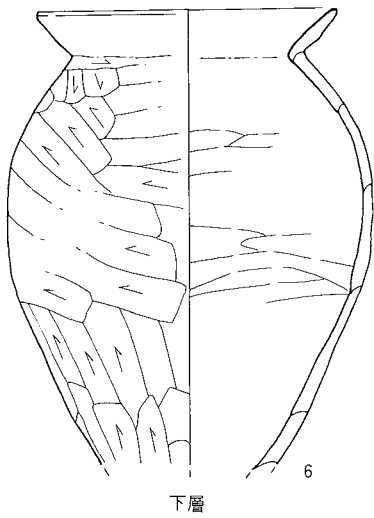
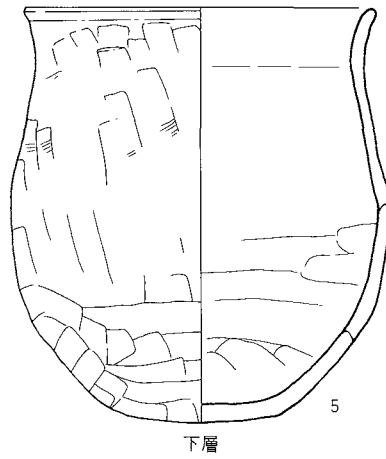
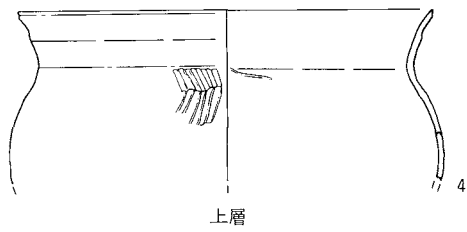
H-21・22号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	YP	RB
1	暗褐色土層		○	△		*
2	暗褐色土層	2 > 1	○	△	*	○
3	暗褐色土層	3 > 2	○	△	*	○
4	茶褐色土層		○	△		◎
5	明褐色土層		○	△		○
6	褐色土層		◎	○		

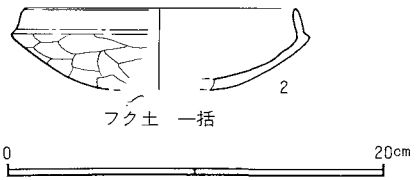
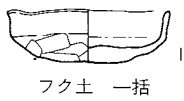
第188図 H-21・22号住居址実測図



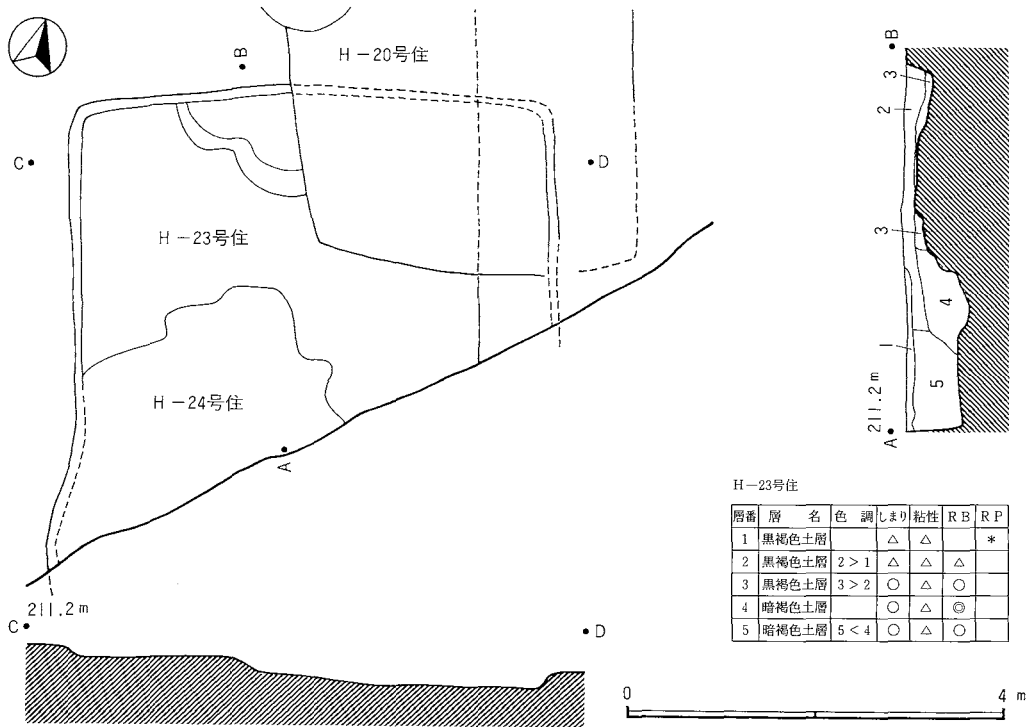
第189図 H-21号住居址出土の遺物(1)



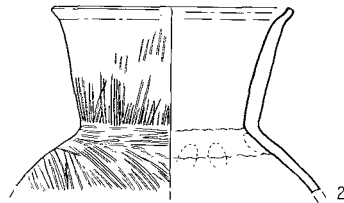
第190図 H-21号住居址出土の遺物(2)



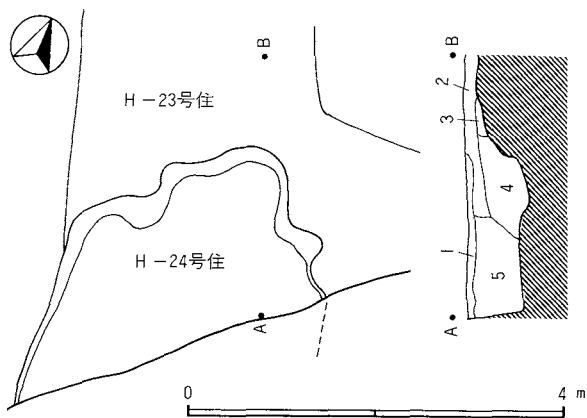
第191図 H-22号住居址出土の遺物



第192図 H-23号住居址実測図

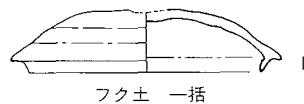


第193図 H-23号住居址出土の遺物



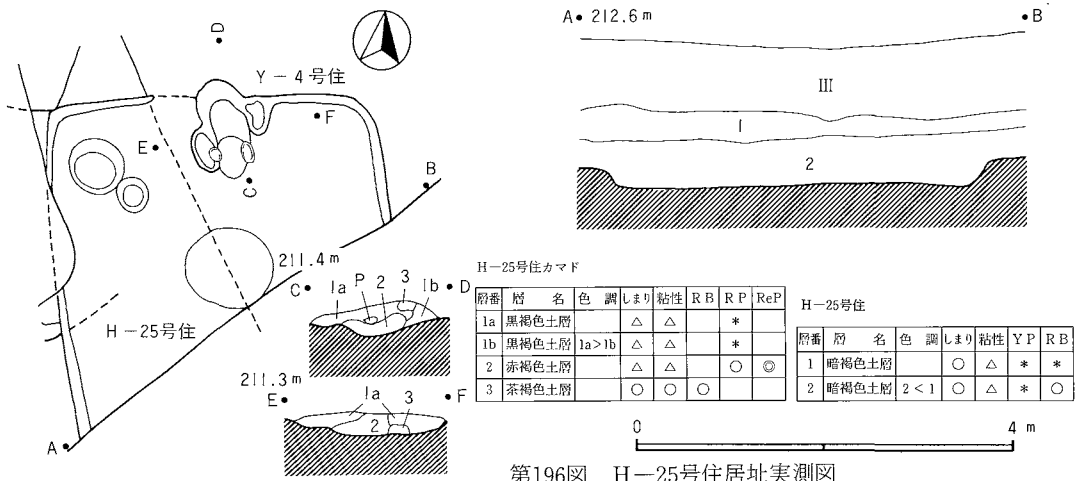
H-24号住

層番	層名	色	調	し	り	粘	R	B	R	P
1	黒褐色土層			△	△					*
2	黒褐色土層	2 > 1		△	△	△				
3	黒褐色土層	3 > 2		○	△	△				
4	暗褐色土層			○	△	△	◎			
5	暗褐色土層	5 < 4		○	△	△	○			

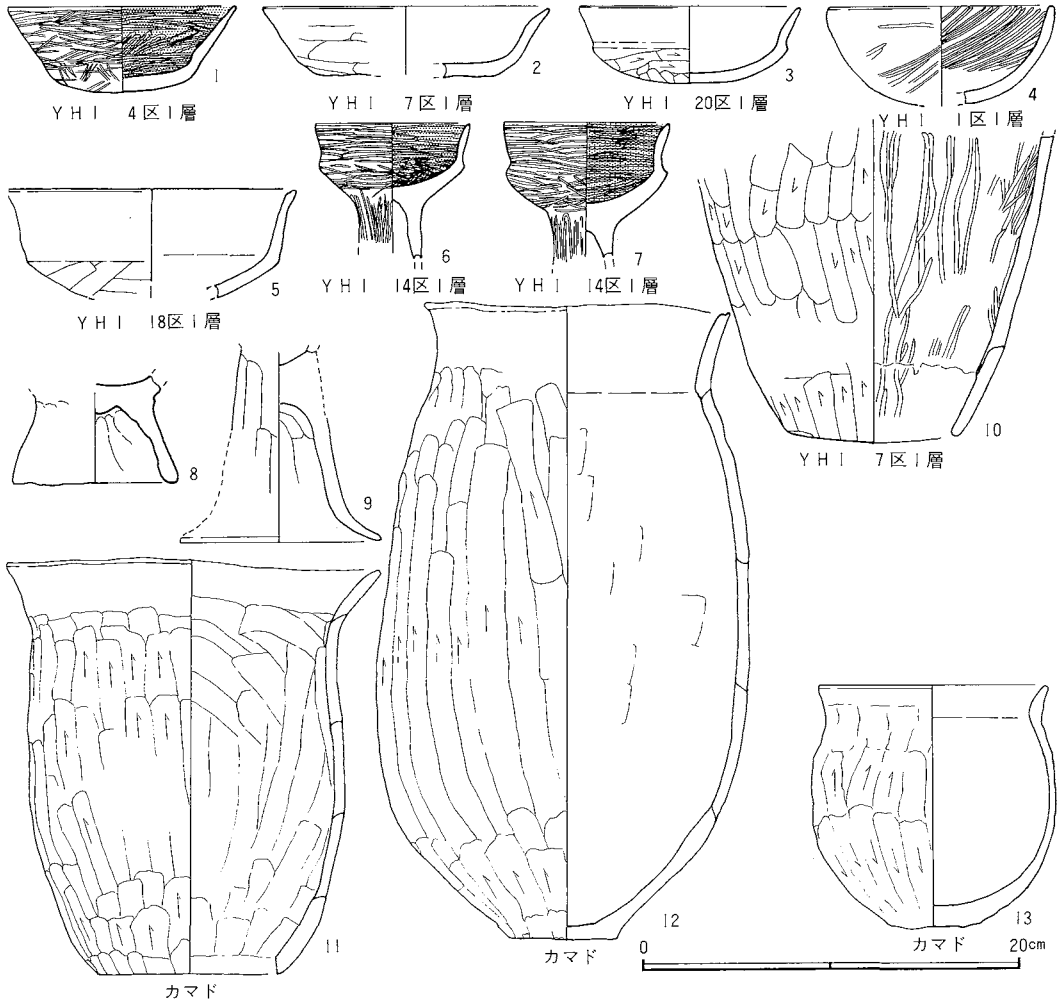


第194図 H-24号住居址実測図

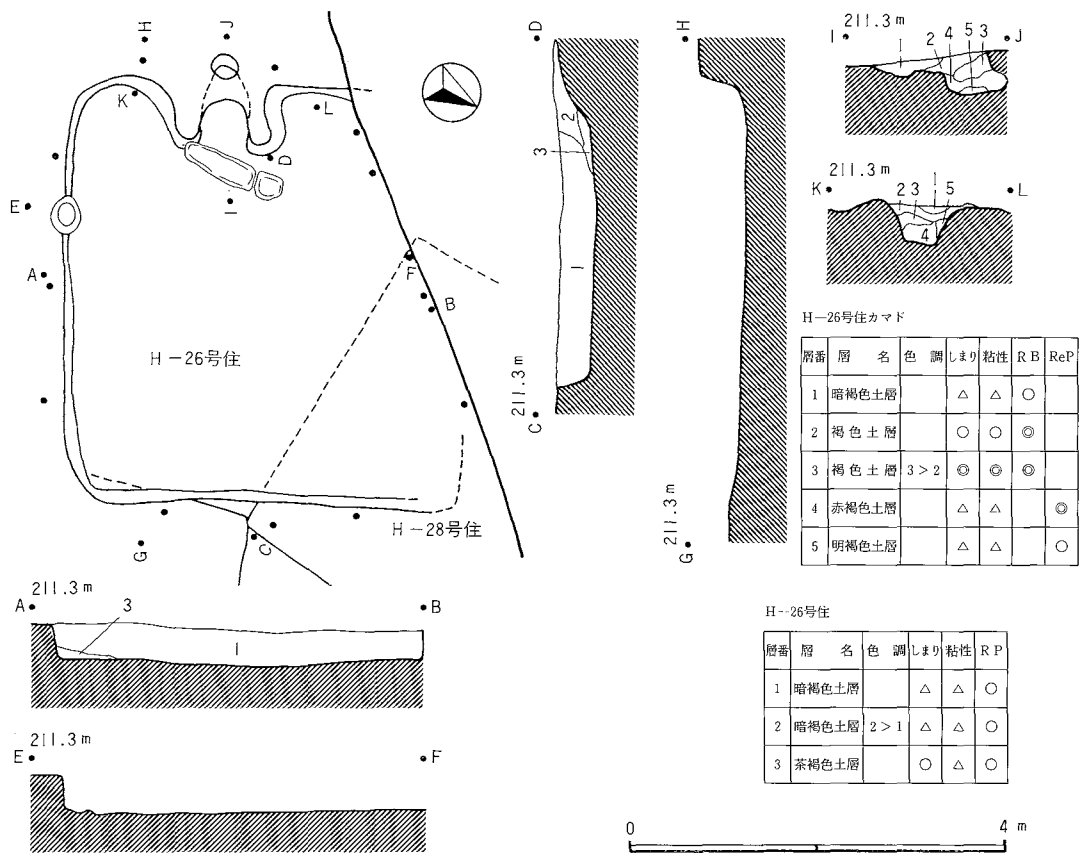
第195図 H-24号住居址出土の遺物



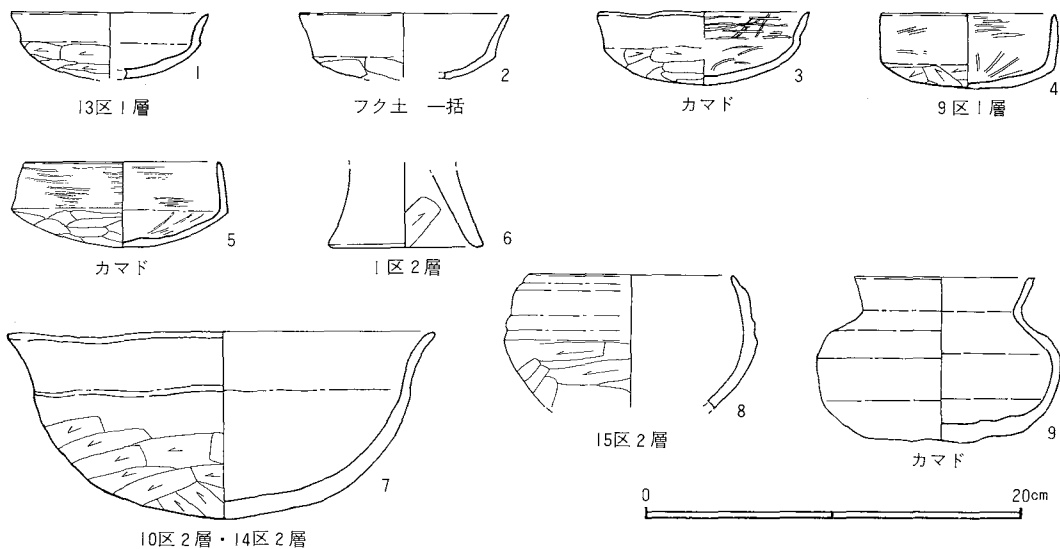
第196図 H-25号住居址実測図



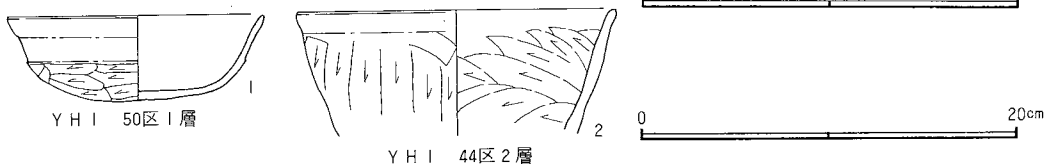
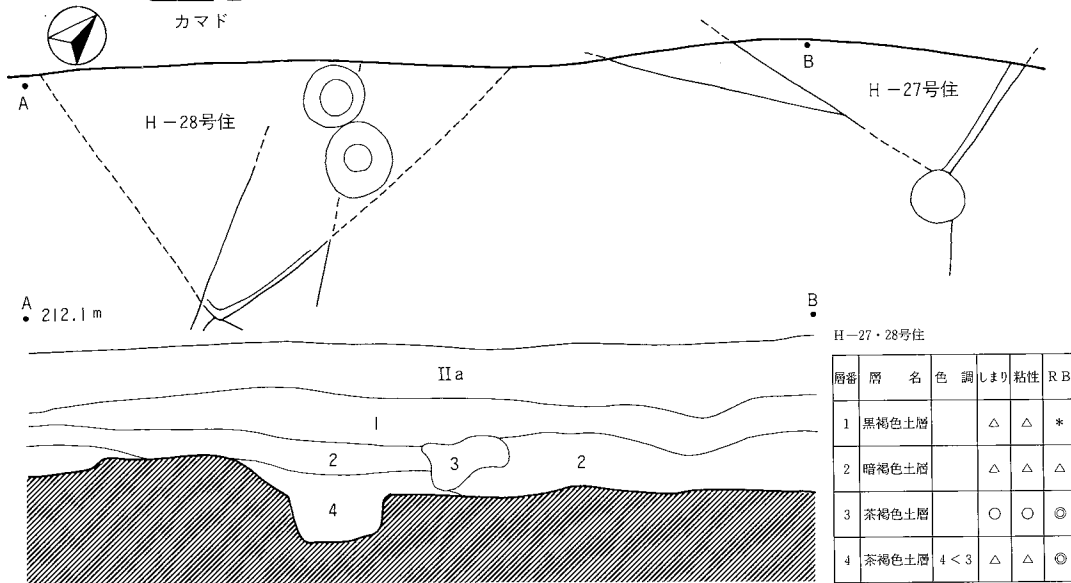
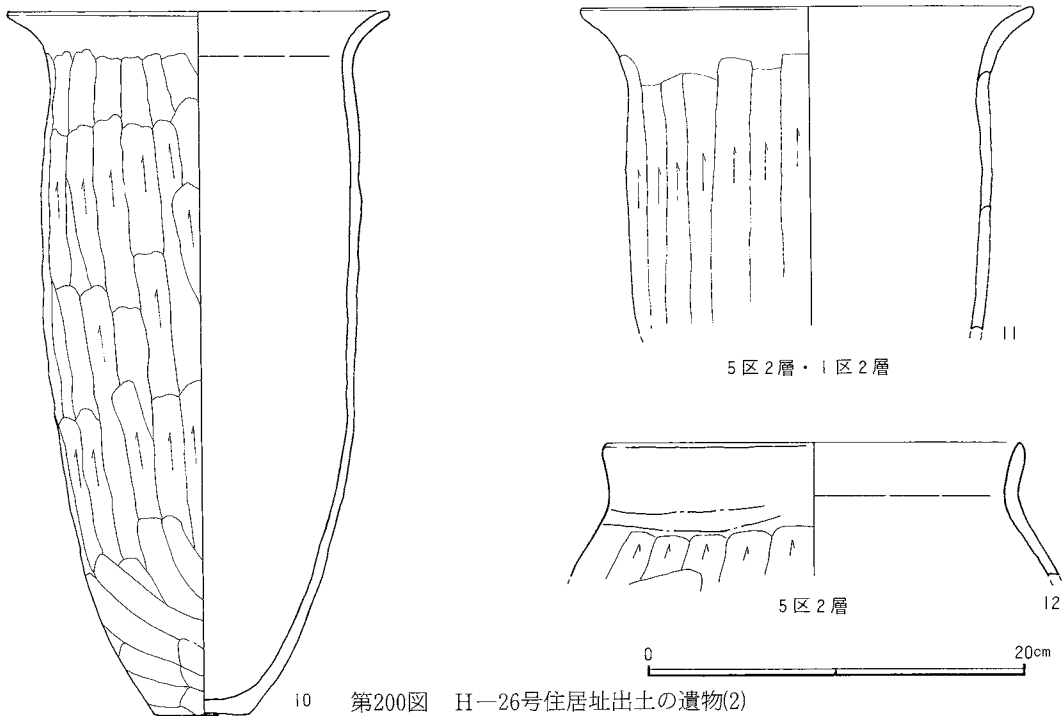
第197図 H-25号住居址出土の遺物



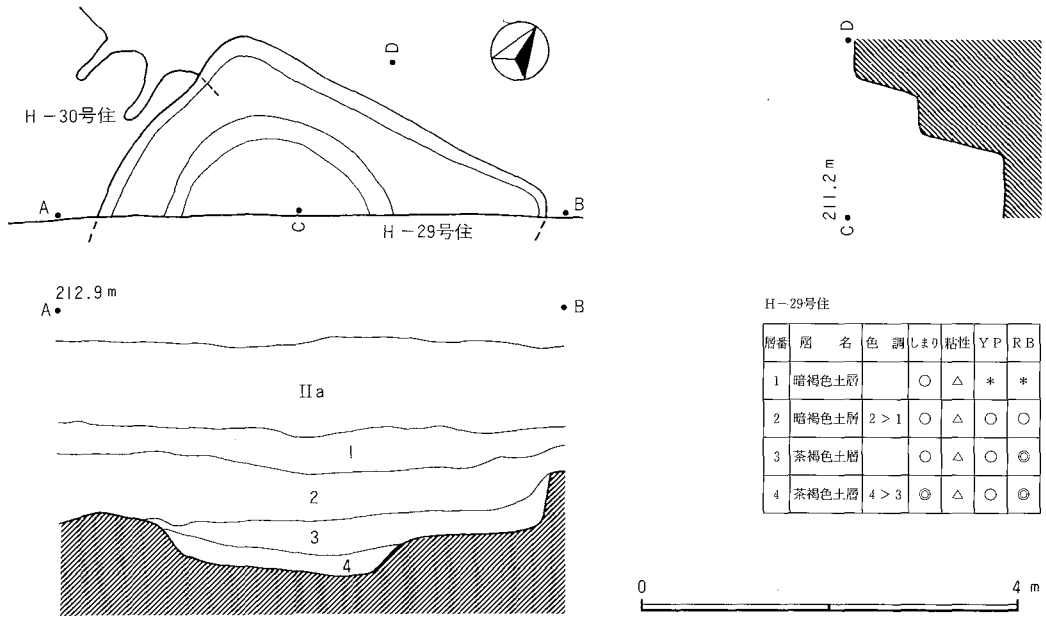
第198図 H-26号住居址実測図



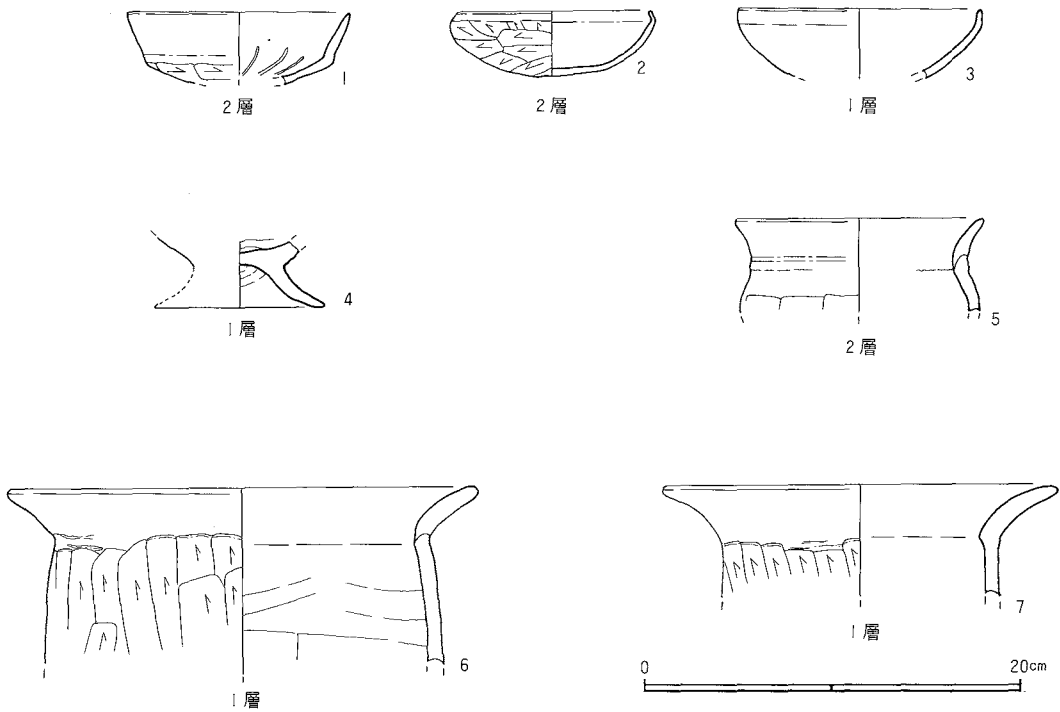
第199図 H-26号住居址出土の遺物(1)



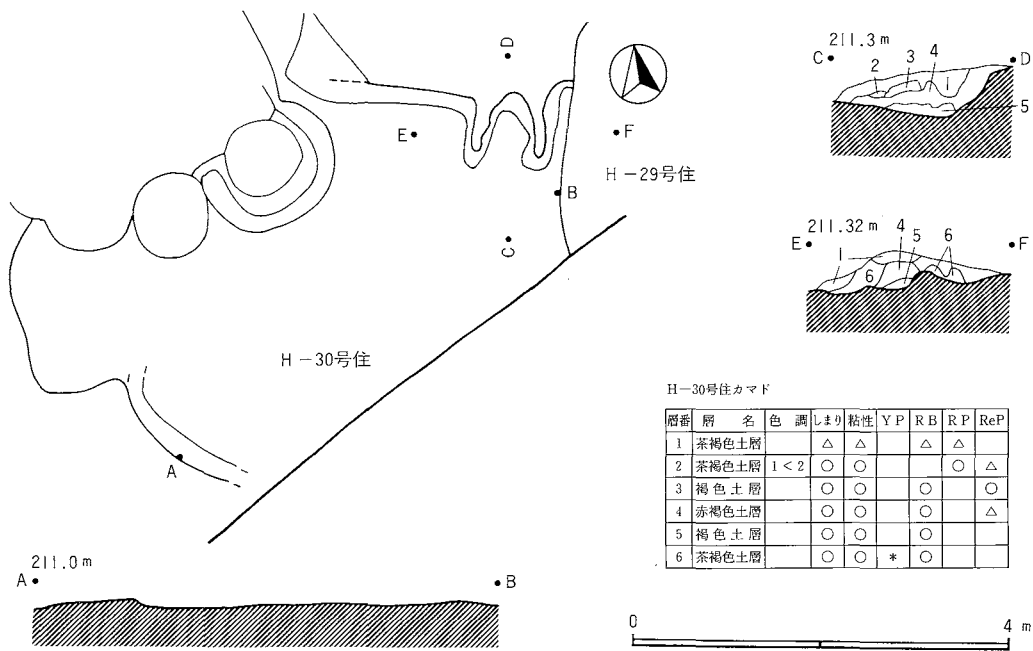
第202図 H-27号住居址出土の遺物



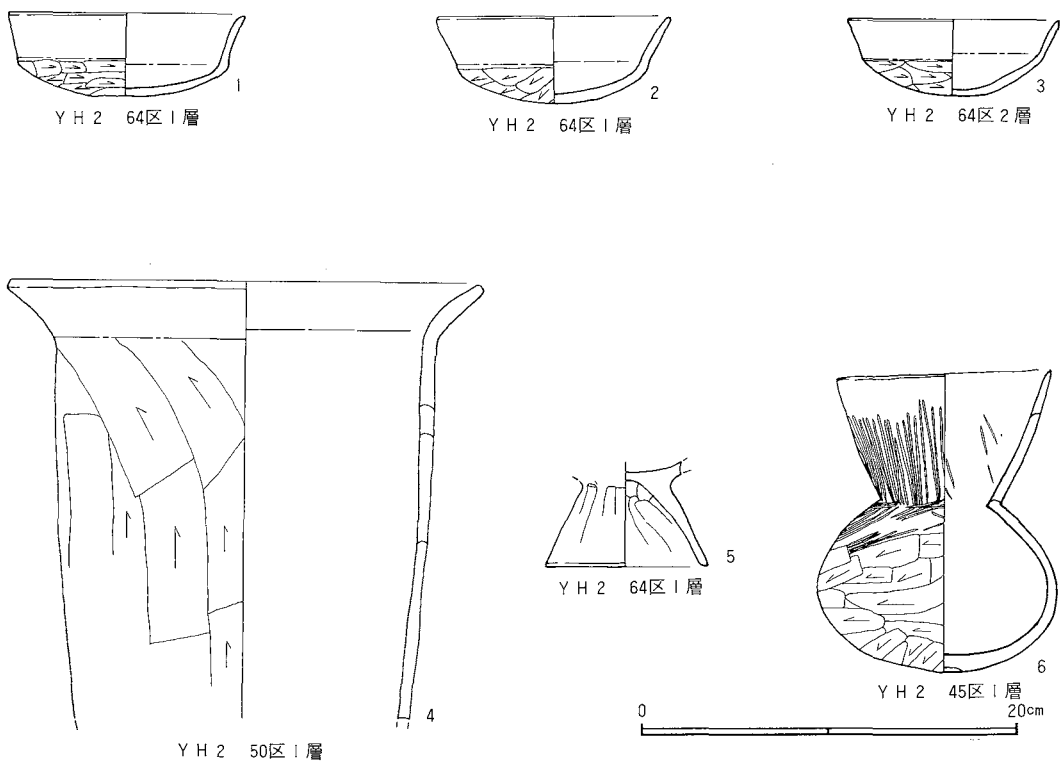
第203図 H-29号住居址実測図



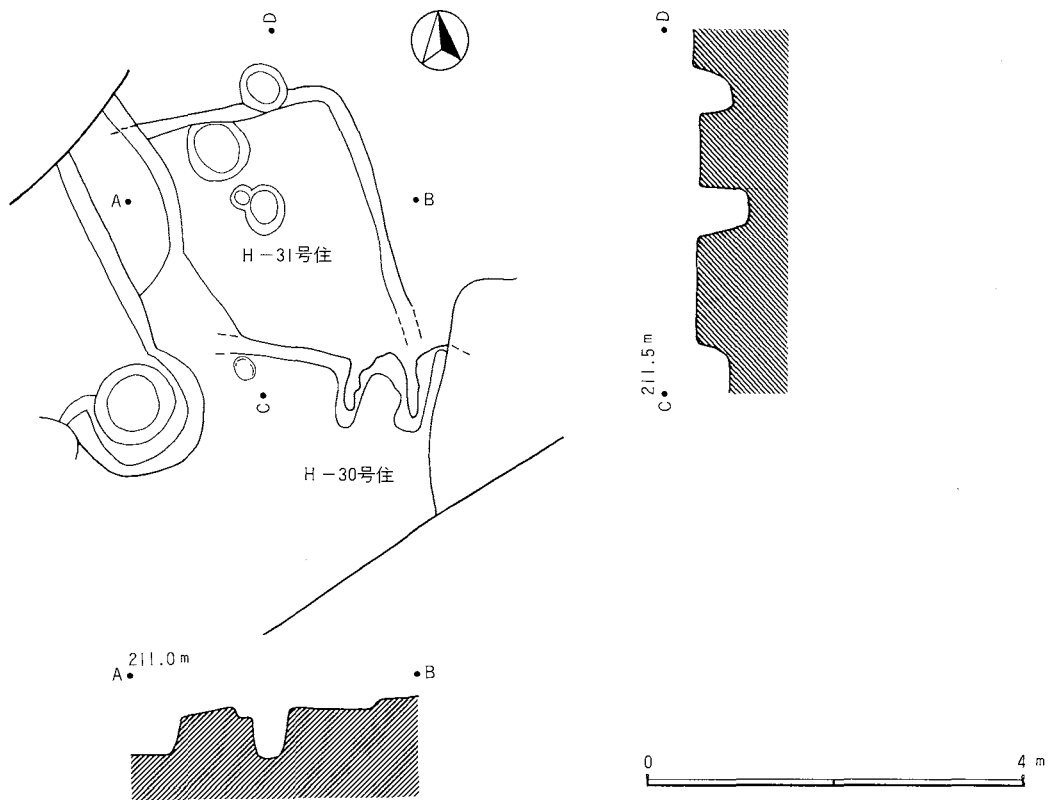
第204図 H-29号住居址出土の遺物



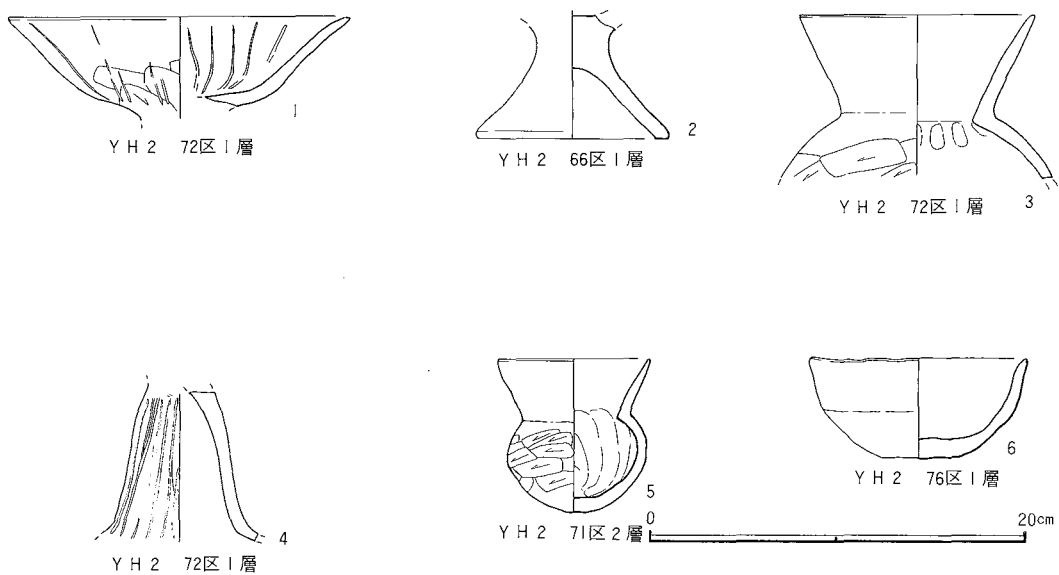
第205図 H-30号住居址実測図



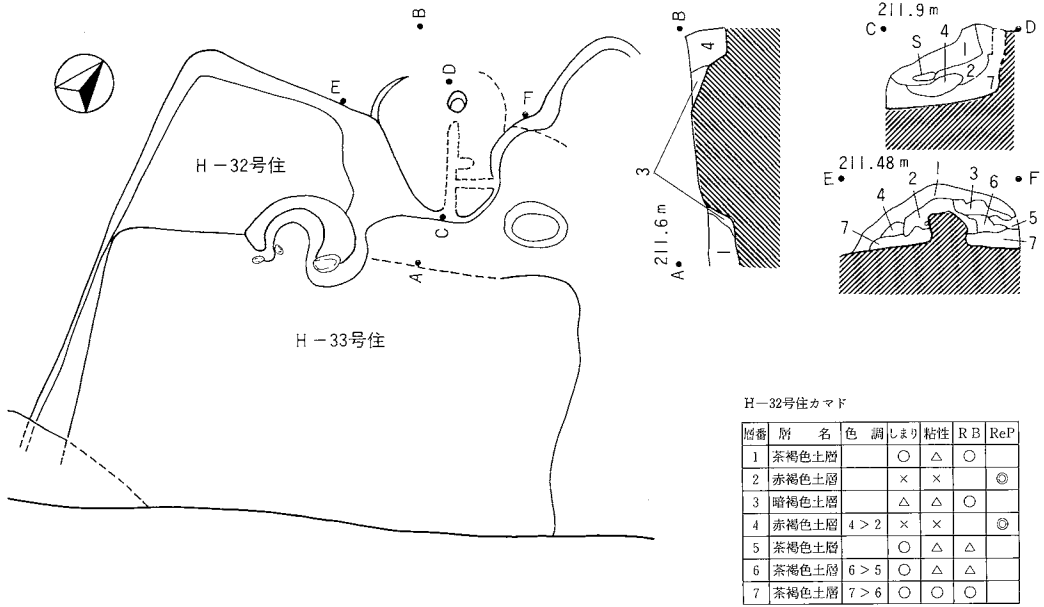
第206図 H-30号住居址出土の遺物



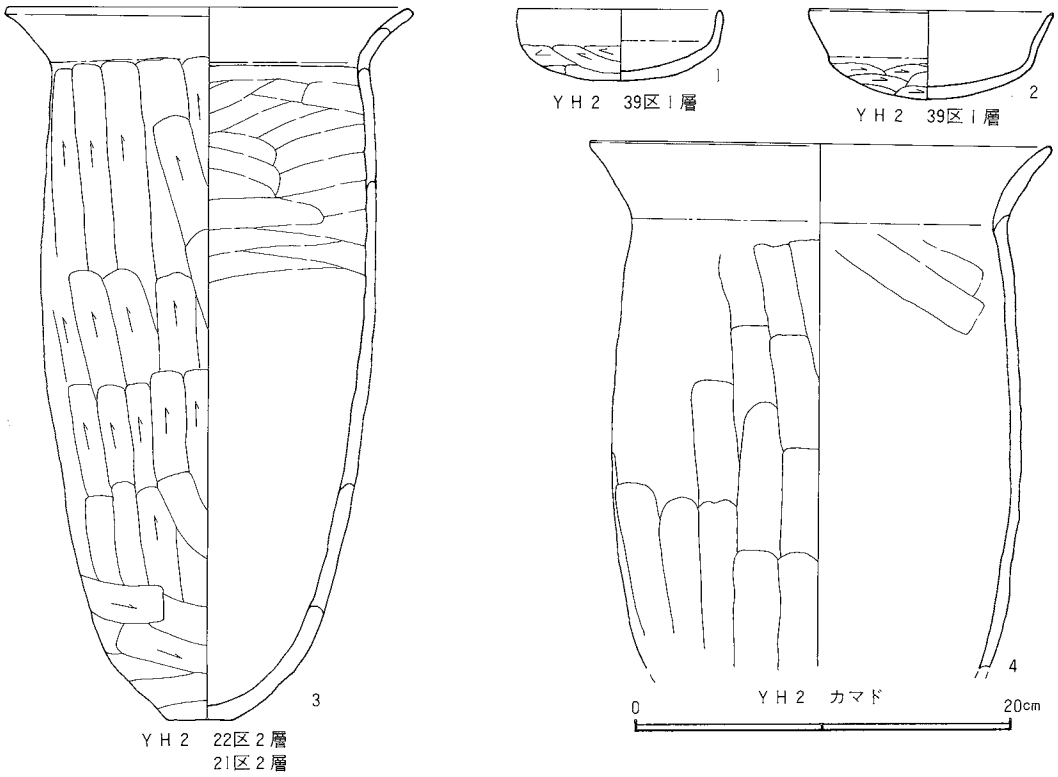
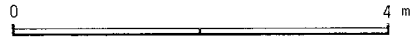
第207図 H-31号住居址実測図



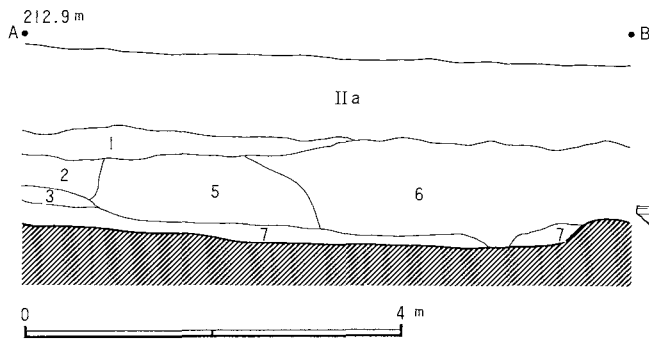
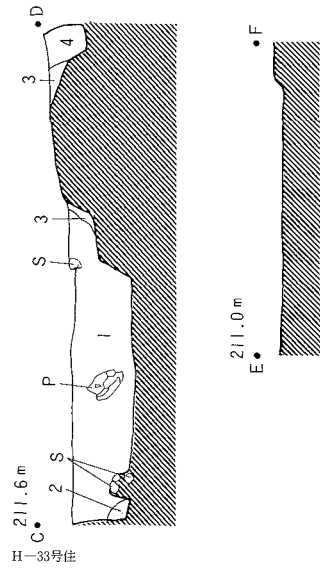
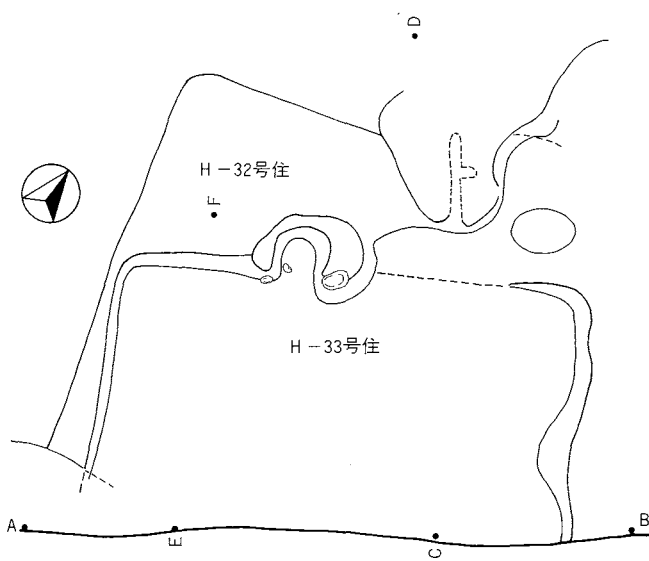
第208図 H-31号住居址出土の遺物



第209図 H-32号住居址実測図



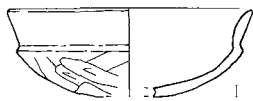
第210図 H-32号住居址出土の遺物



H-33号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	YP	RB	WP
1	暗褐色土層			○	△	*	*
2	暗褐色土層	2 > 1		○	△	*	○
3	暗褐色土層	3 > 2		○	△	○	○
4	茶褐色土層			◎	○	○	◎
5	暗褐色土層	5 > 2		○	△	*	*
6	暗褐色土層	6 > 5		○	△	○	◎
7	茶褐色土層	7 > 4		◎	○	◎	○

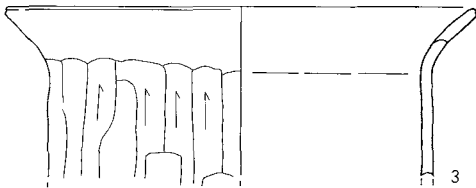
第211図 H-33号住居址実測図



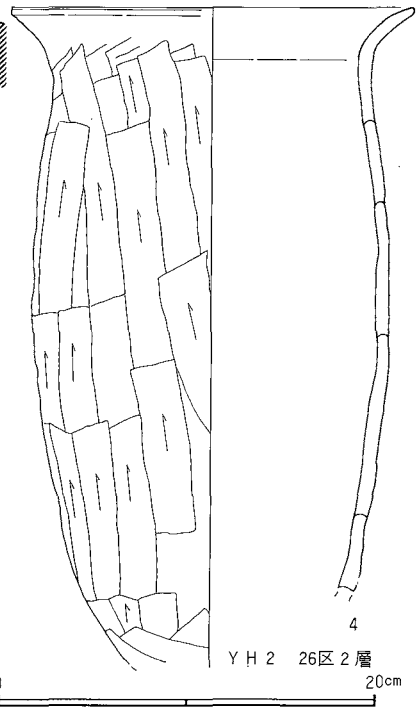
Y H 2 16区 3層



Y H 2 14区 1層

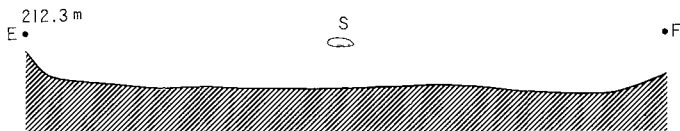
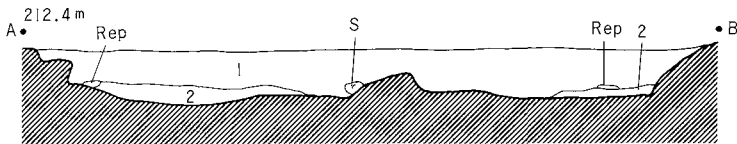
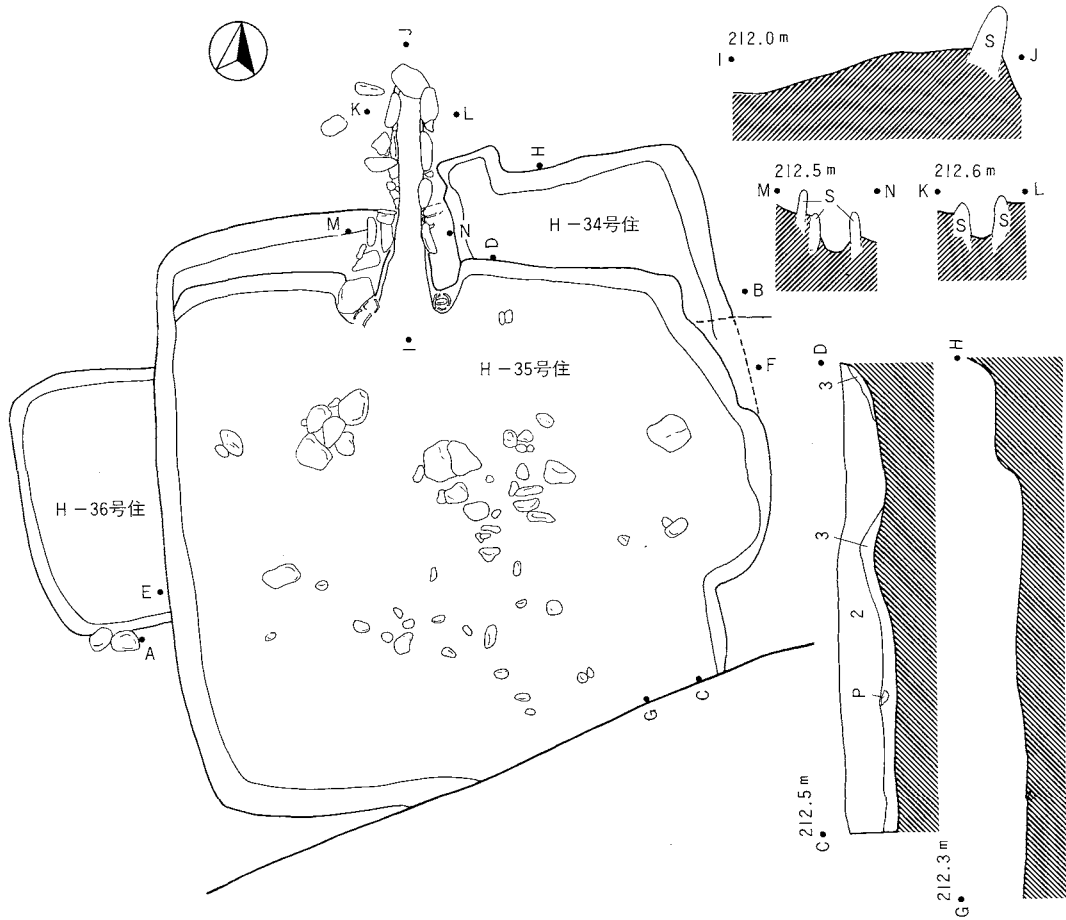


Y H 2 22区 2層



Y H 2 26区 2層

第212図 H-33号住居址出土の遺物

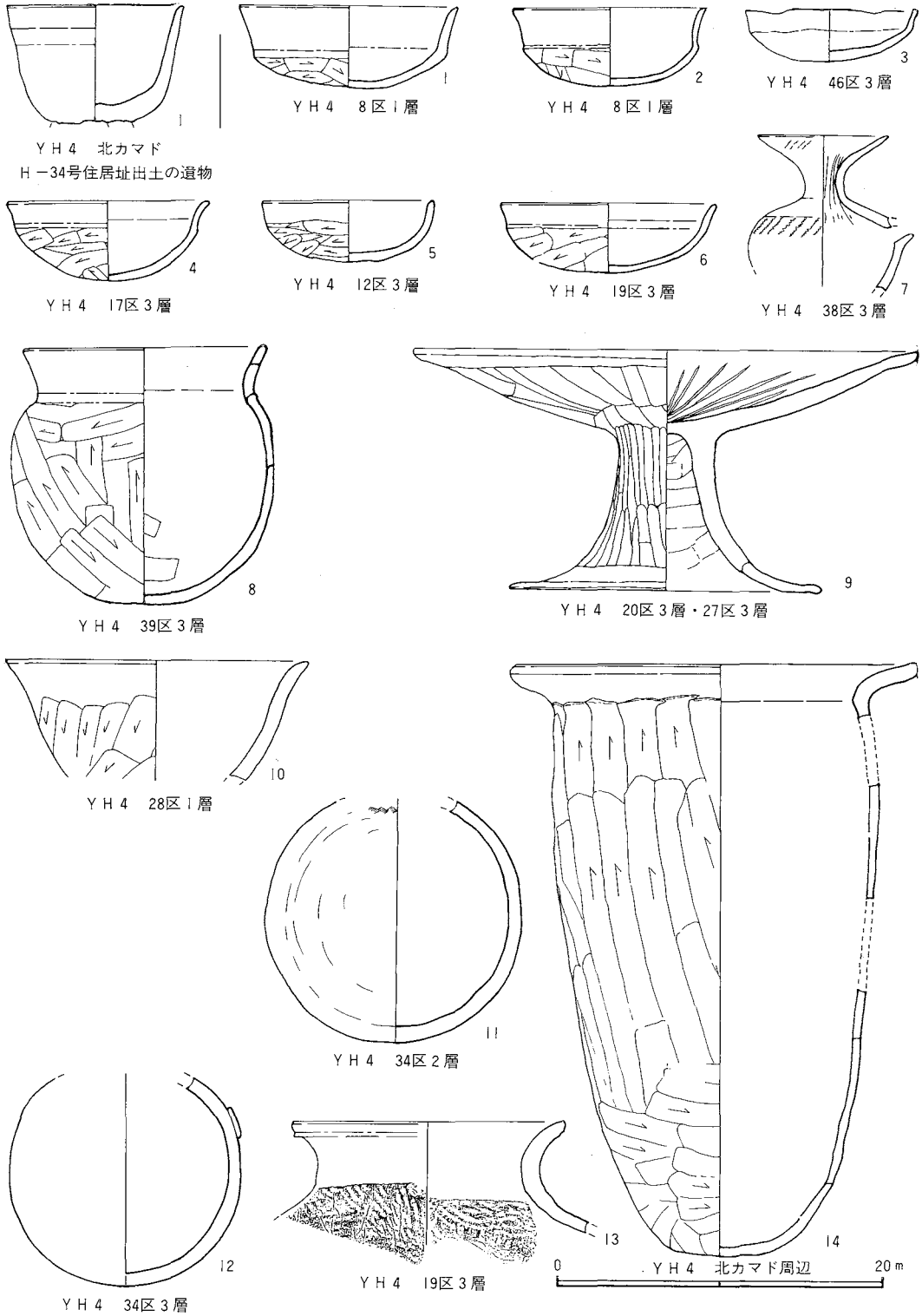


H-34・35・36号住

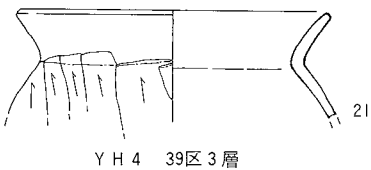
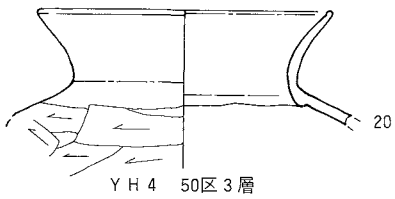
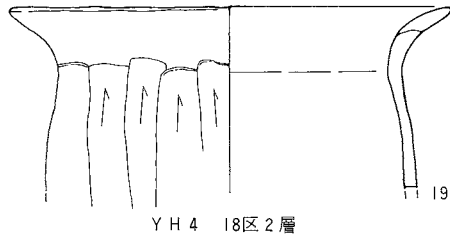
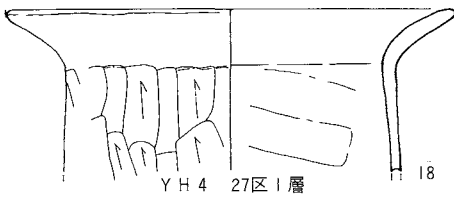
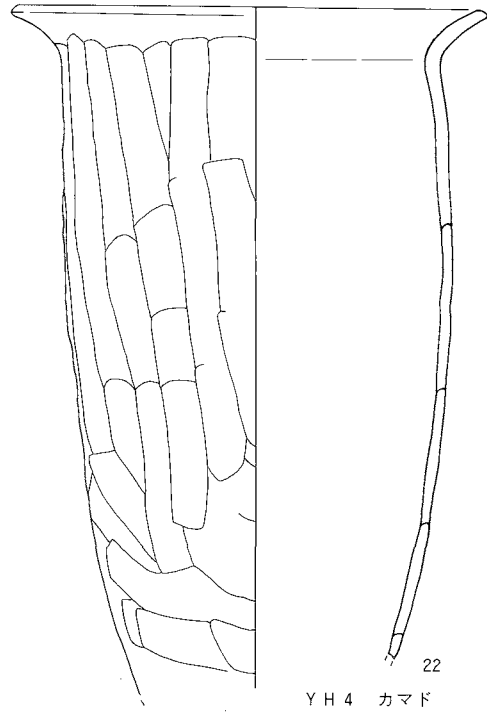
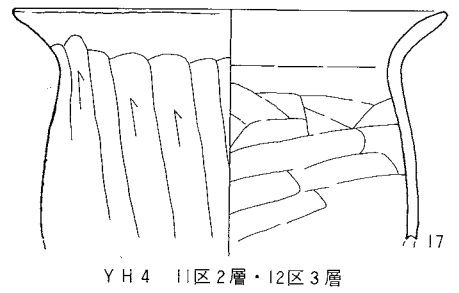
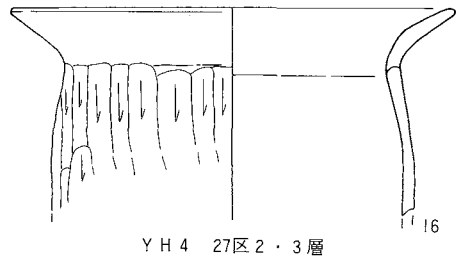
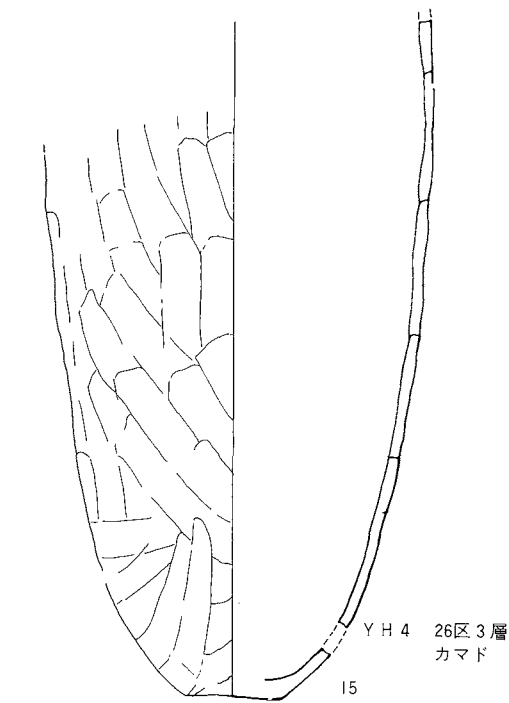
層番	層名	色調	しまり	粘性	Y	P	R	B
1	暗褐色土層		○	△				*
2	暗褐色土層	2 > 1	○	△	*			○
3	赤褐色土層		○	△	○			◎



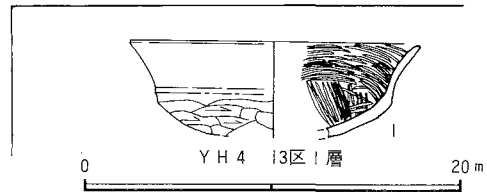
第213図 H-34・35・36号住居址実測図



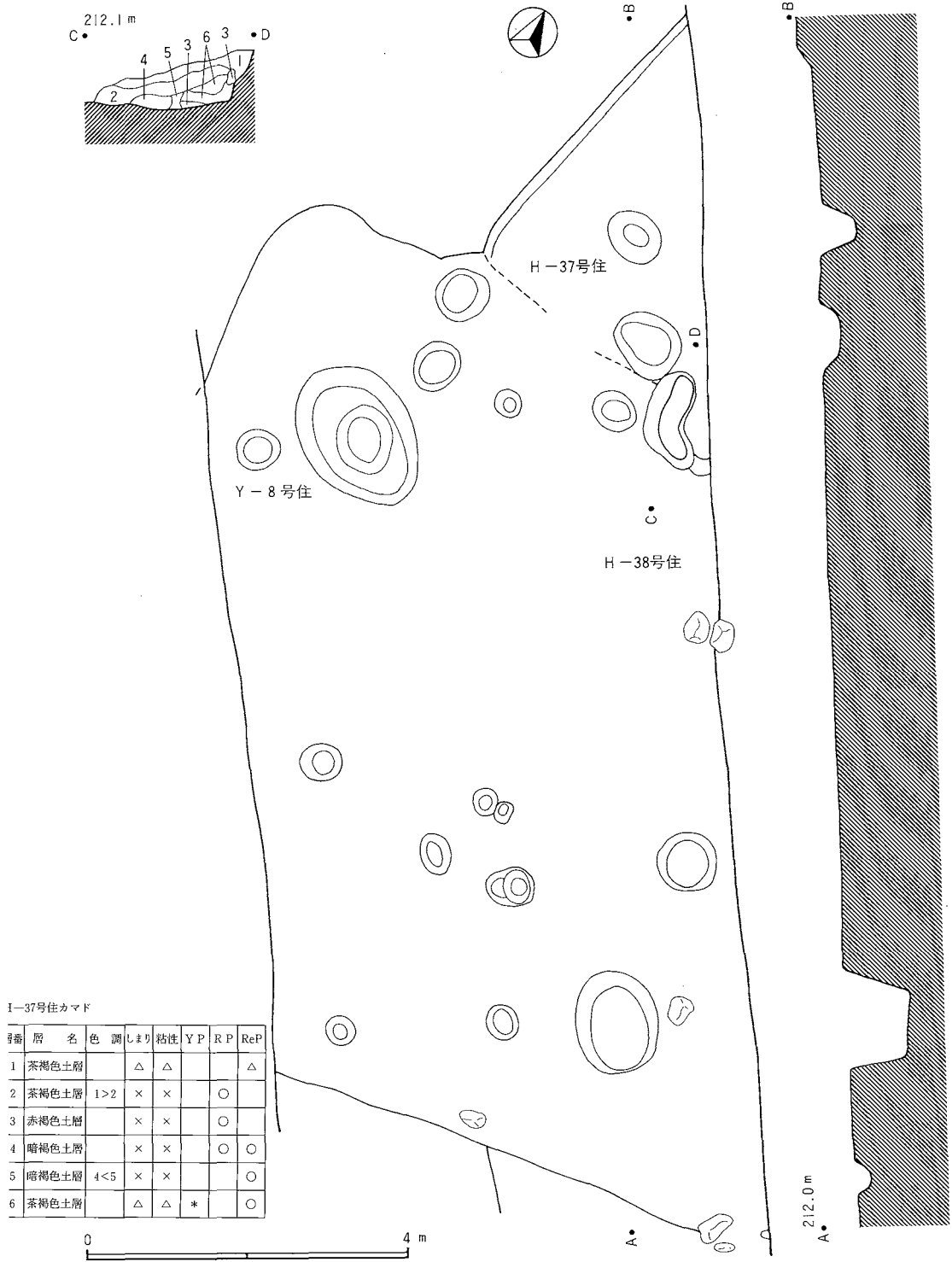
第214図 H-34・35号住居址出土の遺物



YH 4 39区3層
第215図 H-35号住居址出土の遺物



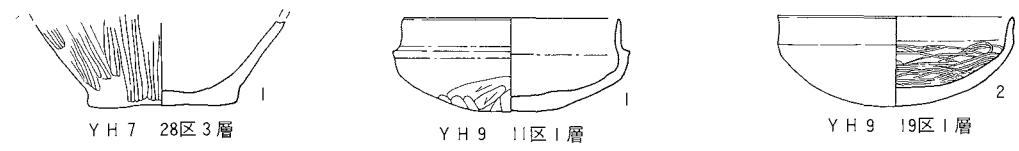
第216図 H-36号住居址出土の遺物



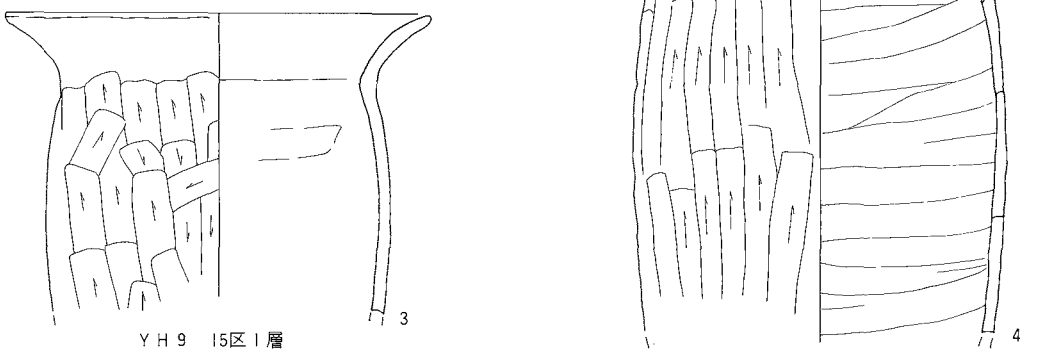
I-37号住カマド

番号	層名	色調	しまり	粘性	YP	RP	ReP
1	茶褐色土層		△	△			△
2	茶褐色土層	1>2	×	×		○	
3	赤褐色土層		×	×		○	
4	暗褐色土層		×	×		○	○
5	暗褐色土層	4<5	×	×			○
6	茶褐色土層		△	△	*		○

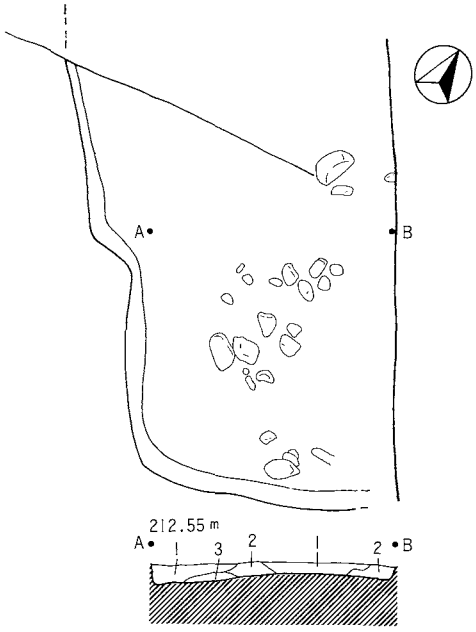
第217図 H-37・38号住居址実測図



第218図 H-37号住居址出土の遺物

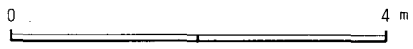


第219図 H-38号住居址出土の遺物 YH 9 15区1層

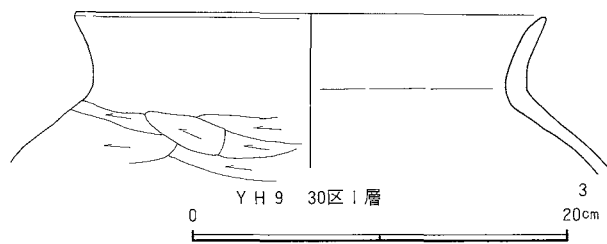
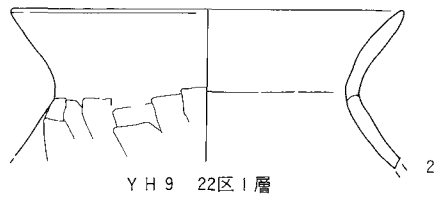
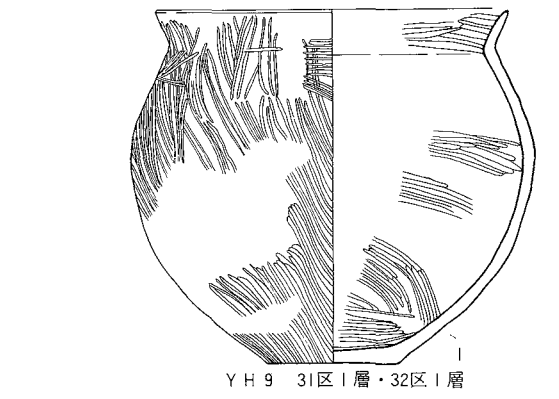


H-39号住

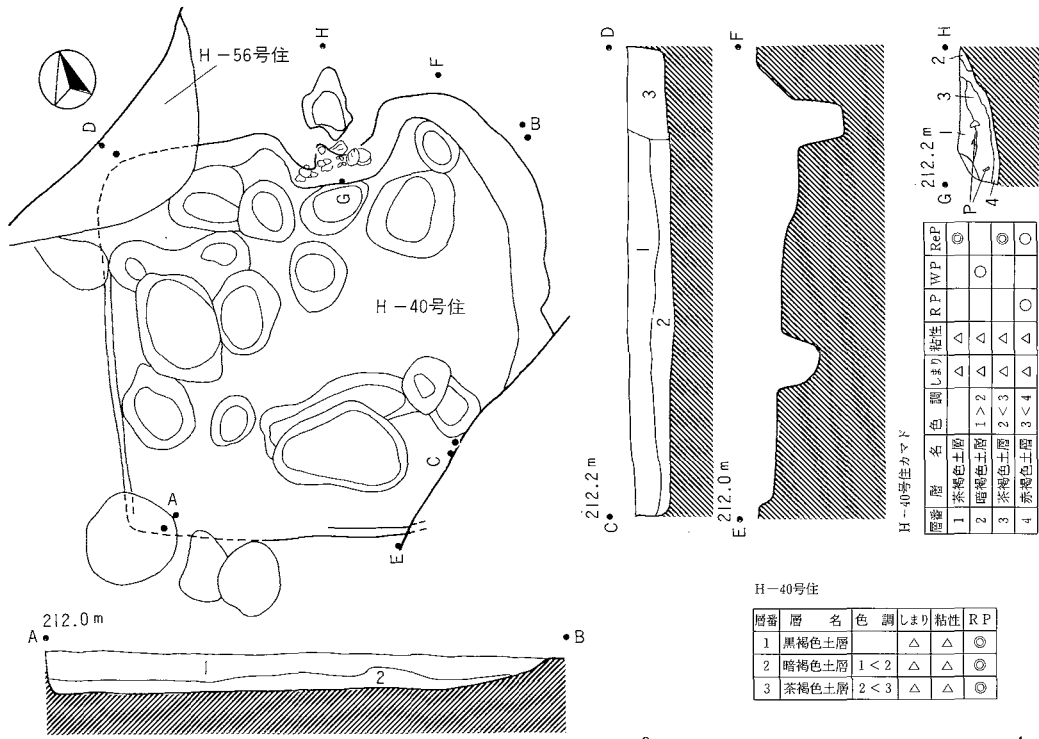
層番	層名	色調	しまり	粘性	RP
1	黒褐色土層	△	△	◎	
2	暗褐色土層	1 < 2	△	△	◎
3	暗褐色土層	2 < 3	△	△	◎



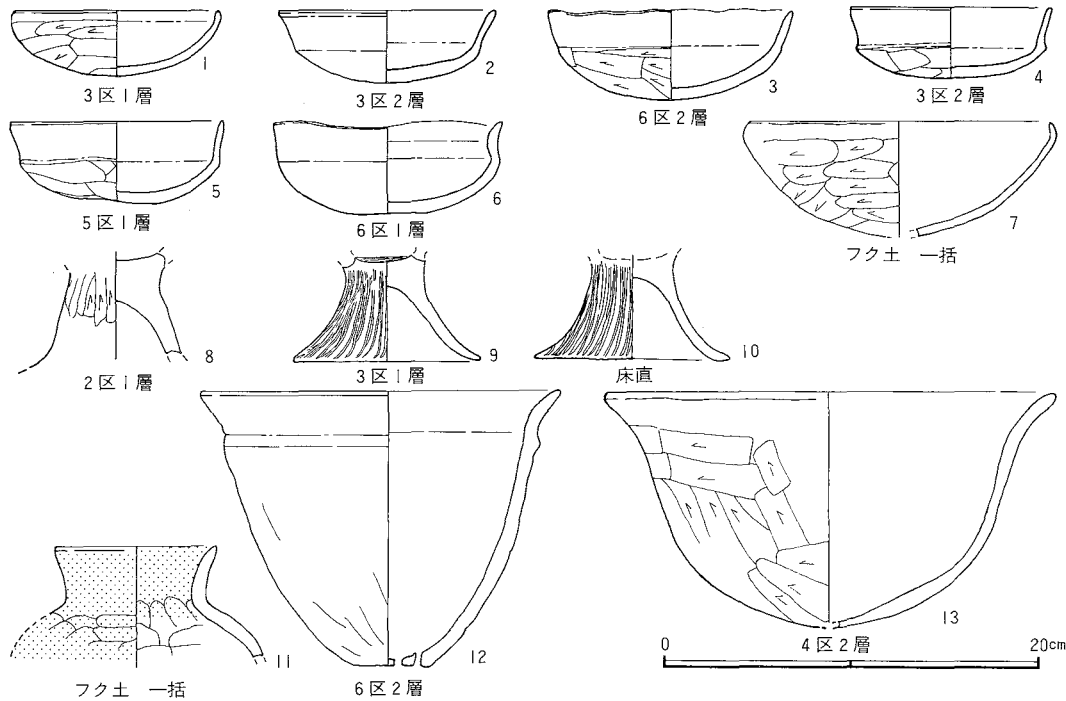
第220図 H-39号住居址実測図



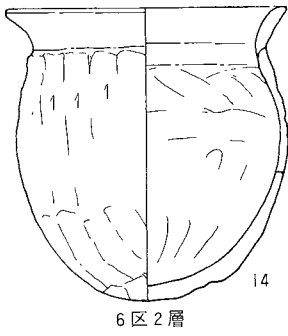
第221図 H-39号住居址出土の遺物



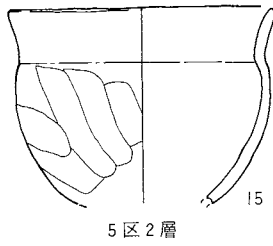
第222図 H-40号住居址実測図



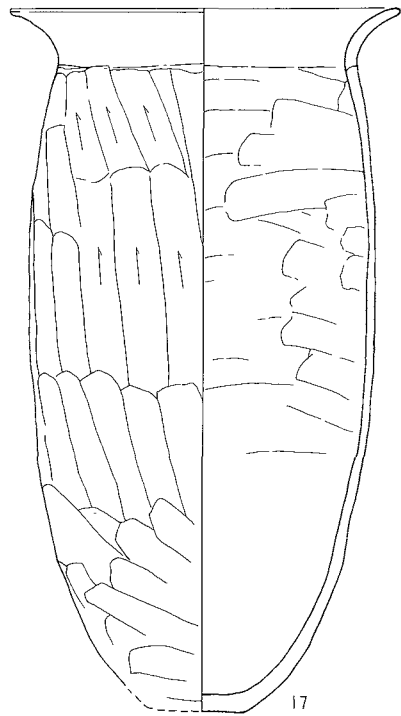
第223図 H-40号住居址出土の遺物(1)



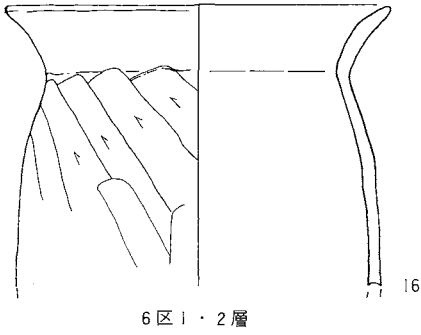
6区2層



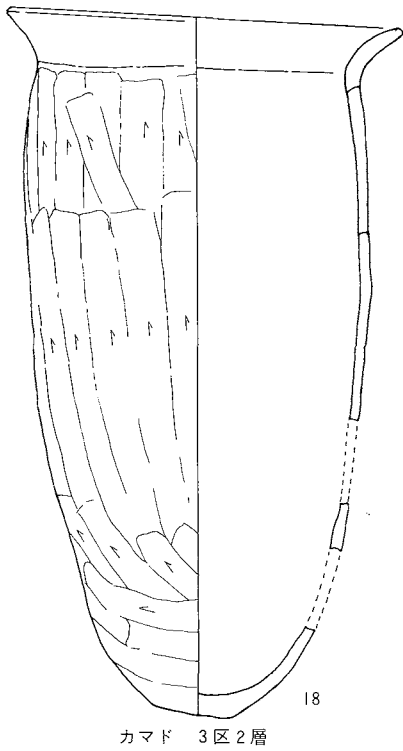
5区2層



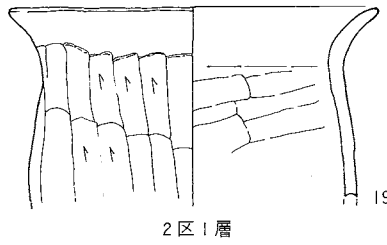
カマド



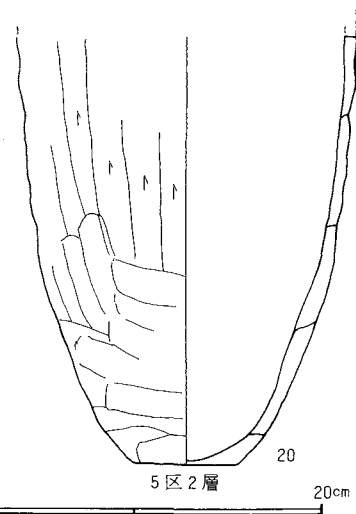
6区1・2層



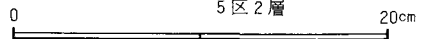
カマド 3区2層



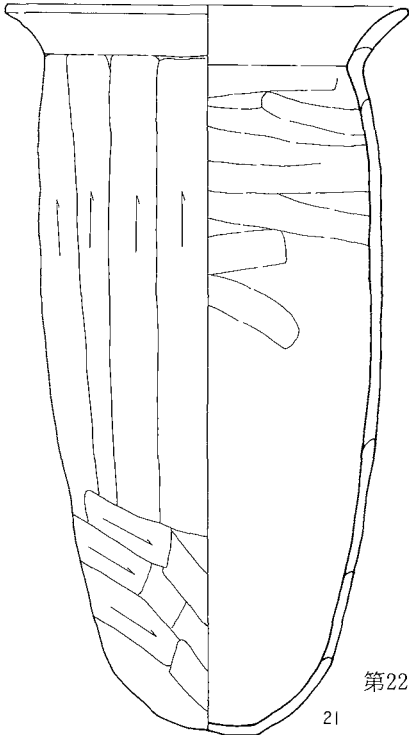
2区1層



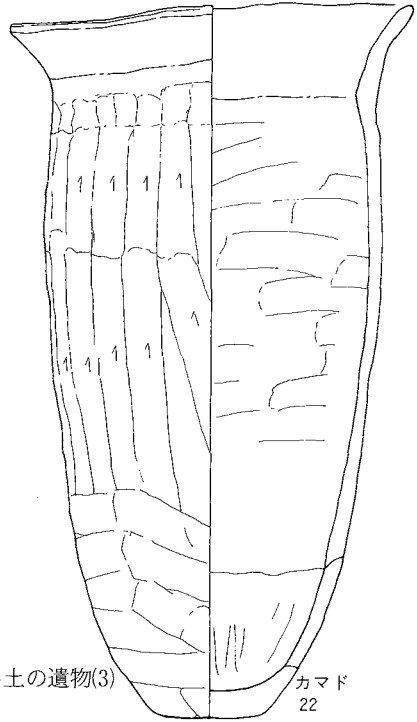
5区2層



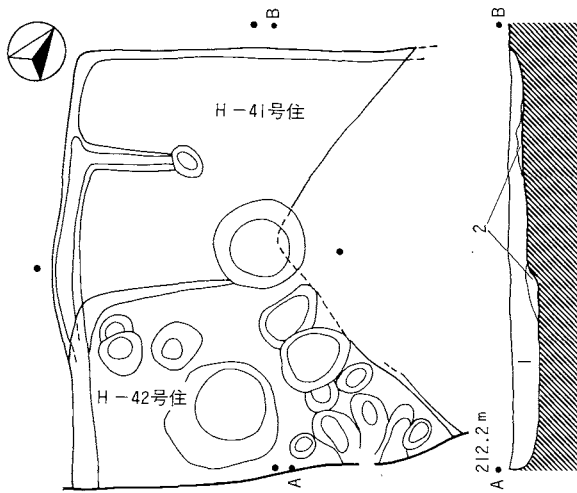
第224図 H-40号住居址出土の遺物(2)



第225図 H-40号住居址出土の遺物(3)



カマド
22

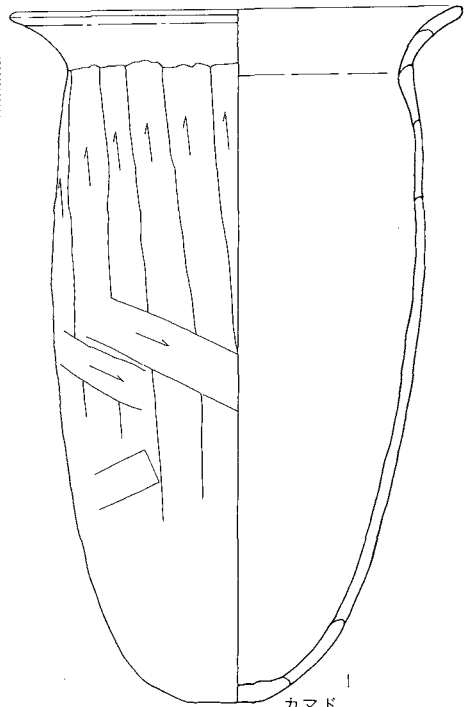


H-42号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	R	P
1	黒褐色土層		△	△	△	
2	暗褐色土層	1<2	△	△	◎	

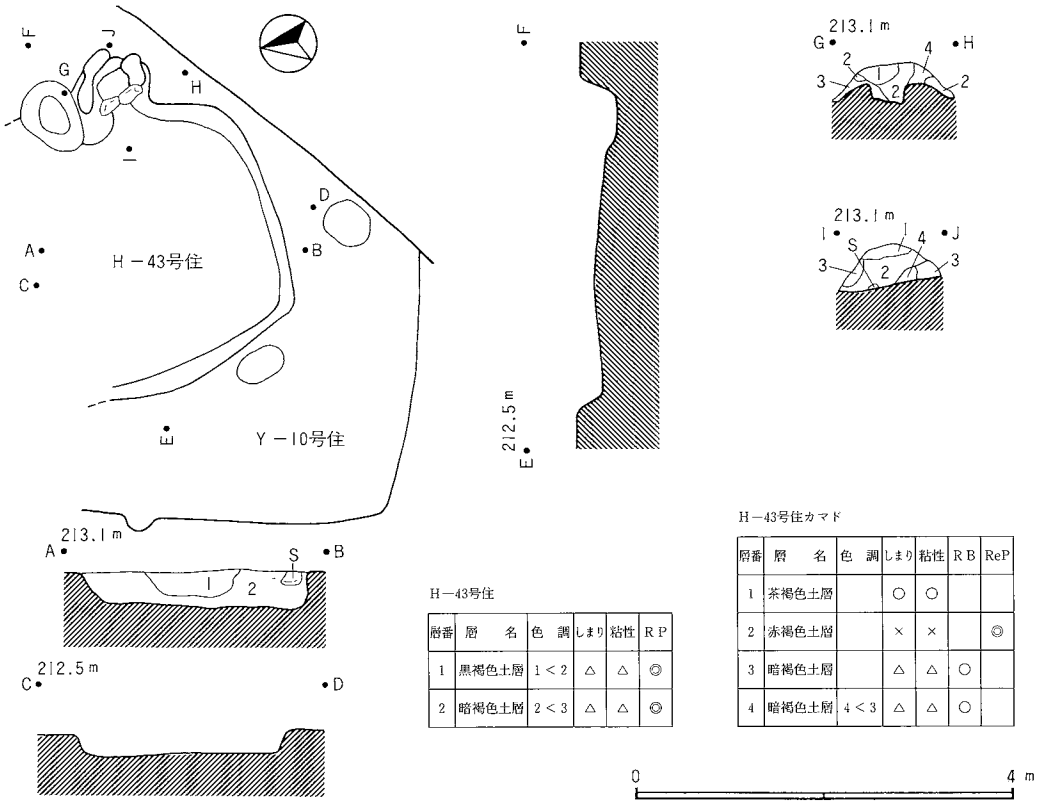
0 4 m

第226図 H-41・42号住居址実測図

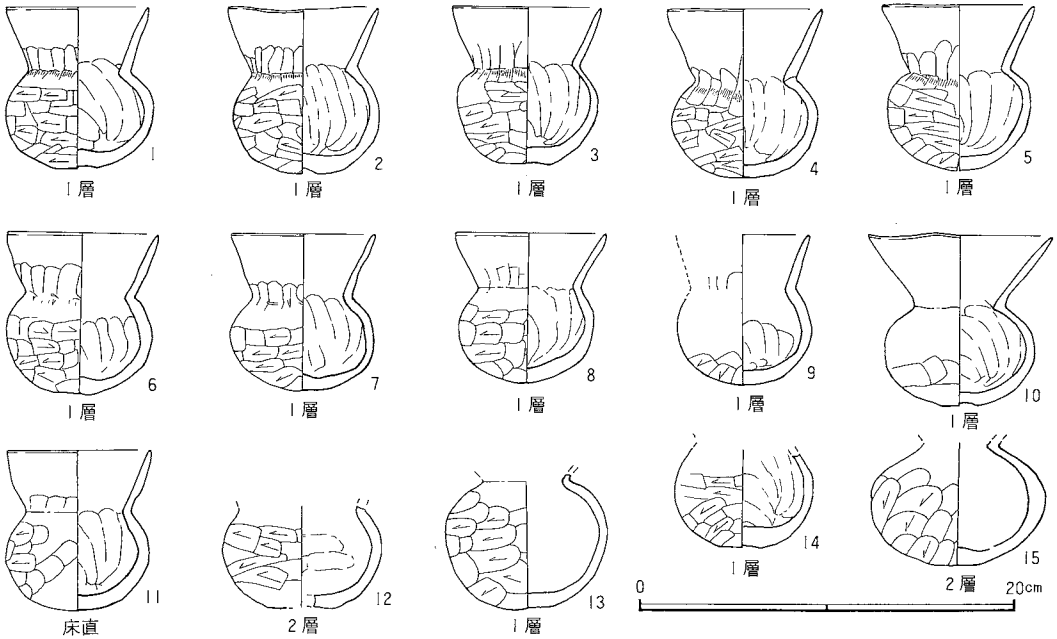


0 20cm

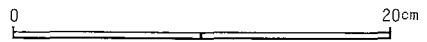
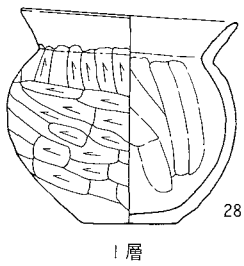
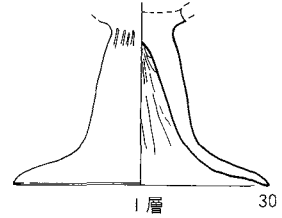
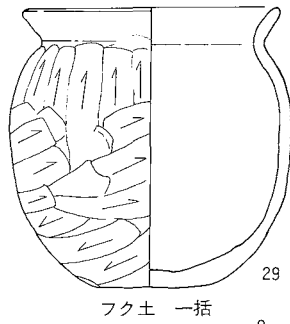
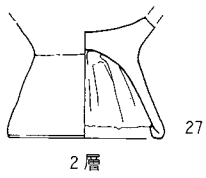
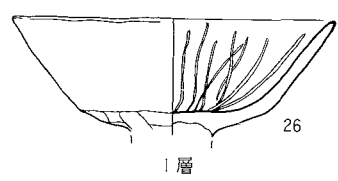
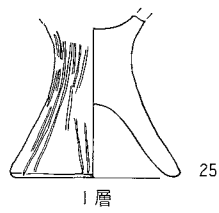
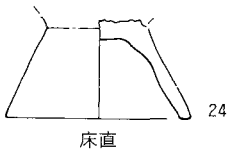
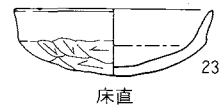
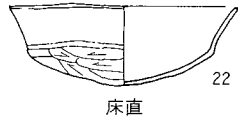
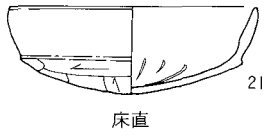
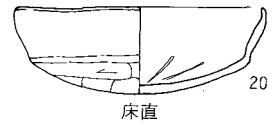
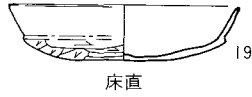
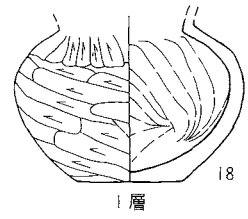
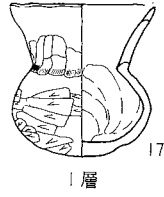
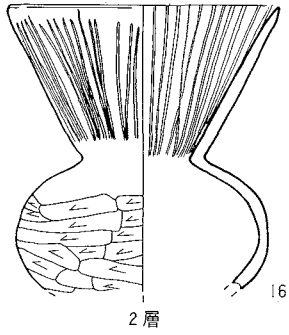
第227図 H-42号住居址出土の遺物



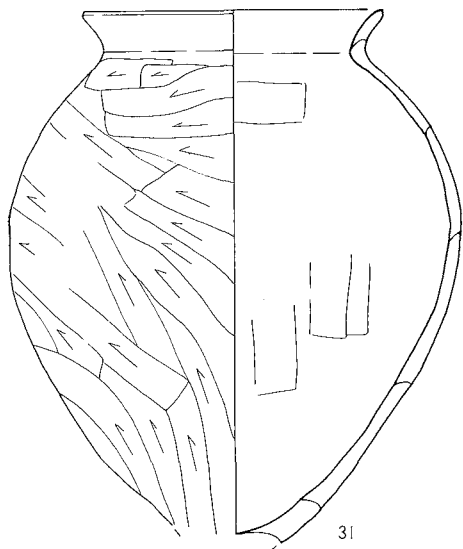
第228図 H-43号住居址実測図



第229図 H-43号住居址出土の遺物(1)

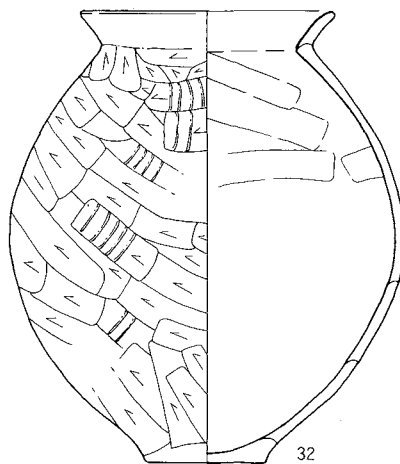


第230図 H-43号住居址出土の遺物(2)



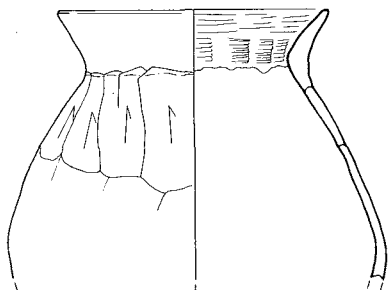
1層

31



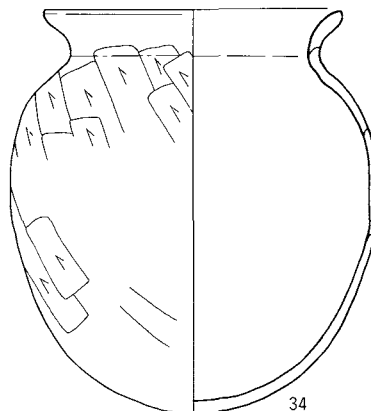
2層

32



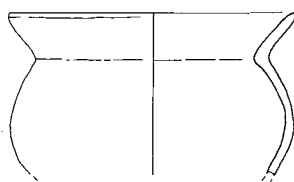
1層

33



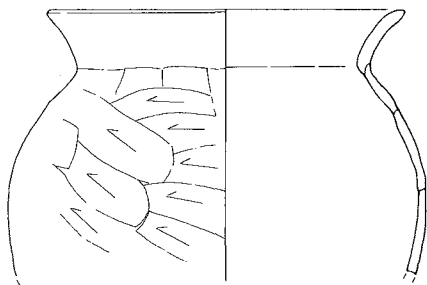
床直 2層

34



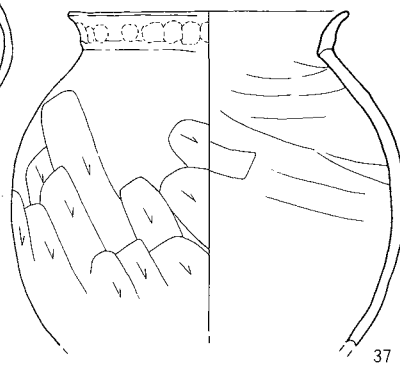
1層

35



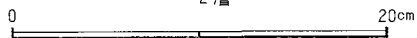
1層

36

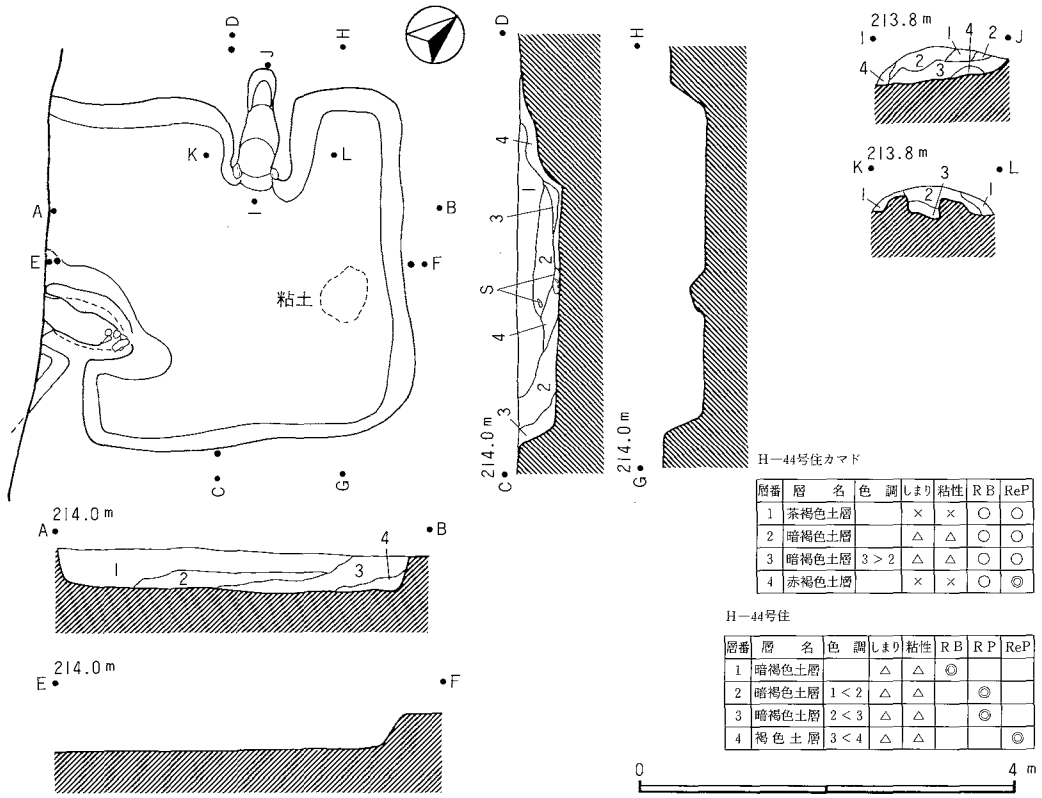


2層

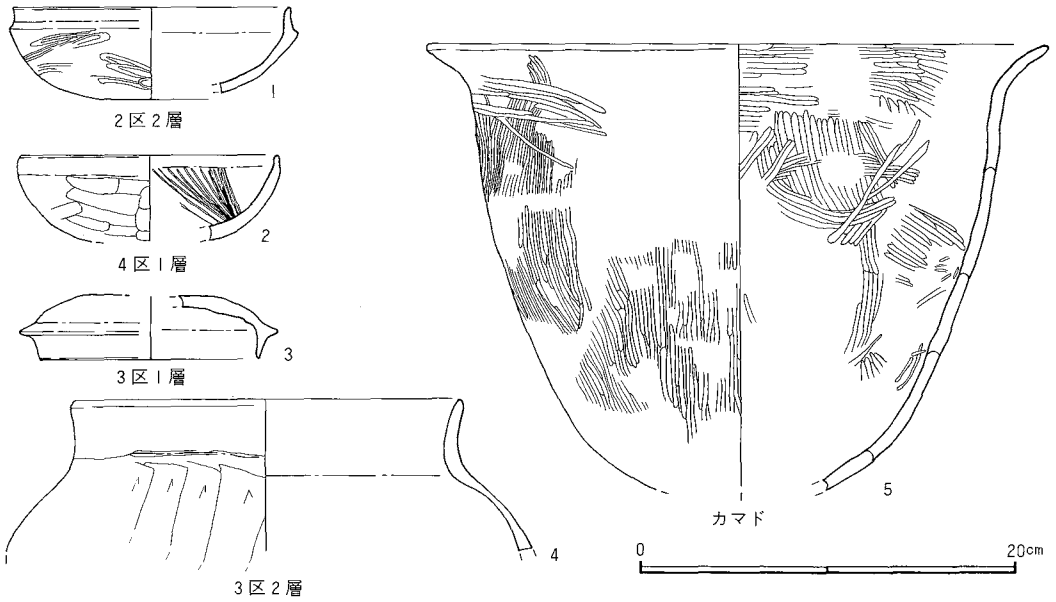
37



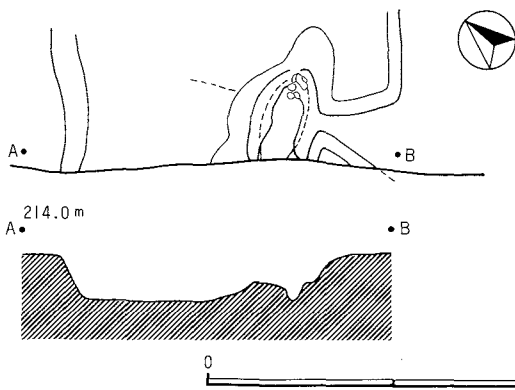
第231図 H-43号住居址出土の遺物(3)



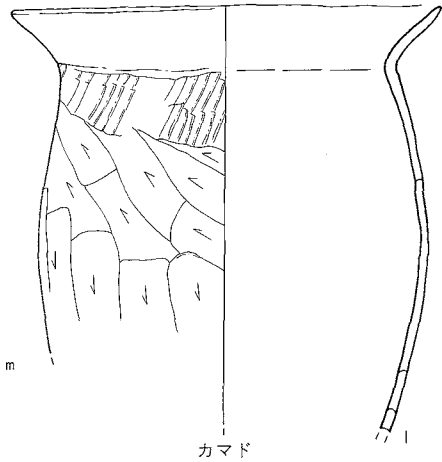
第232図 H-44号住居址実測図



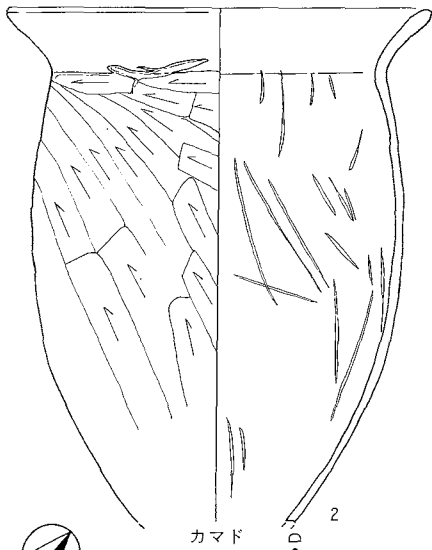
第233図 H-44号住居址出土の遺物



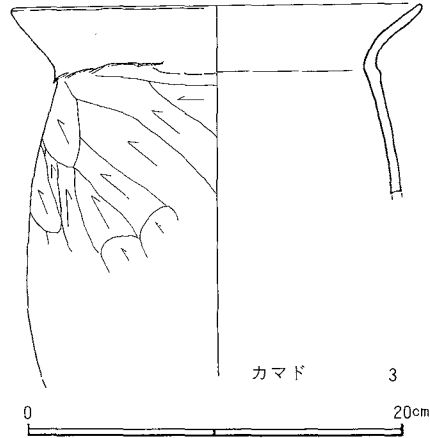
第234図 H-45号住居址実測図



カマド

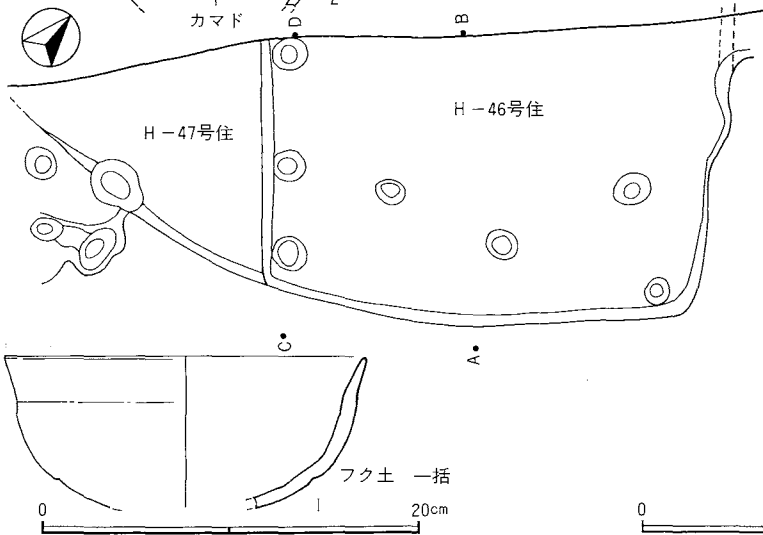


カマド

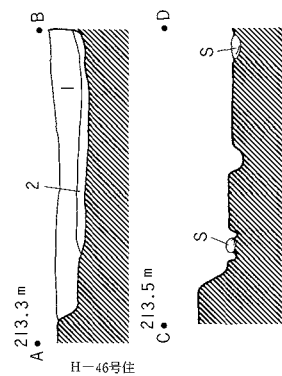


カマド

第235図 H-45号住居址出土の遺物



第236図 H-46号住居址出土の遺物

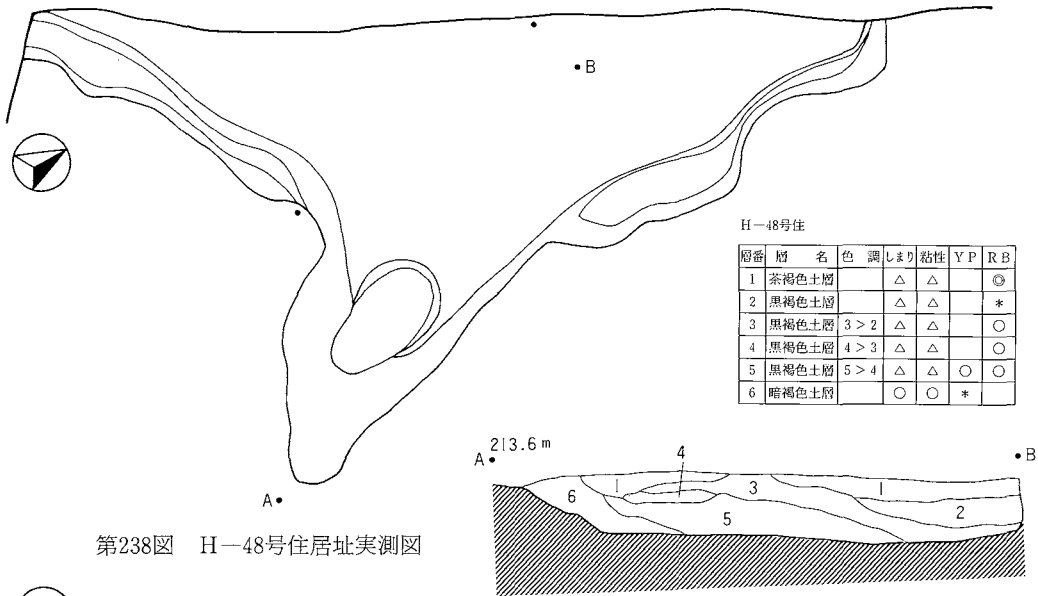


H-46号住

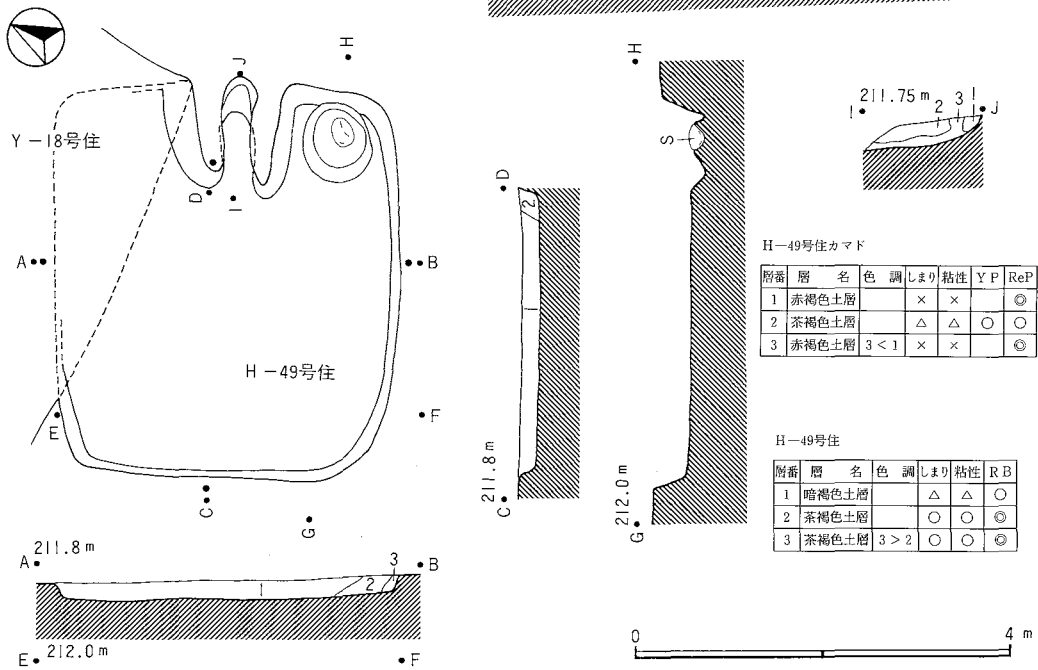
層番	層名	しまり	粘性	R	B
1	暗褐色土層	△	△	△	△
2	茶褐色土層	○	△	○	○



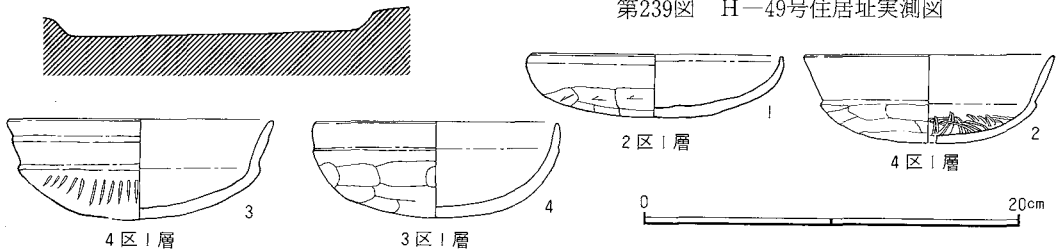
第237図 H-46・47号住居址実測図



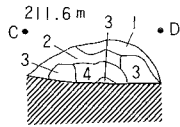
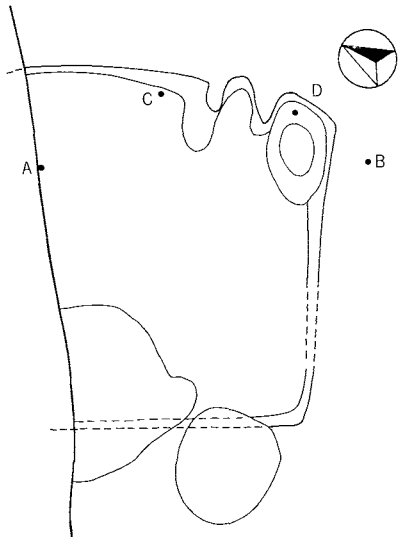
第238図 H-48号住居址実測図



第239図 H-49号住居址実測図



第240図 H-49号住居址出土の遺物



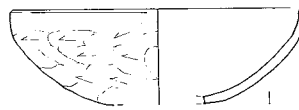
H-50号住カマド

層番	層名	しまり	粘性	RB	ReP
1	暗褐色土層	△	×		
2	茶褐色土層	○	△	○	
3	褐色土層	◎	○	◎	
4	赤褐色土層	×	×		◎

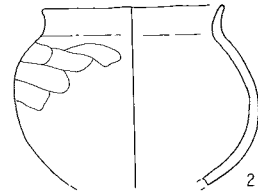
A • 211.5m



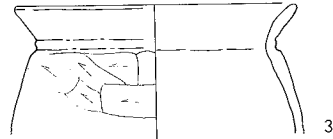
第241図 H-50号住居址実測図



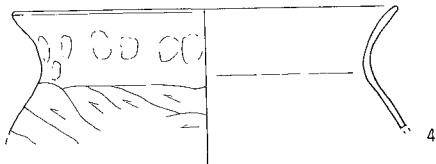
YH 6 33区 2層



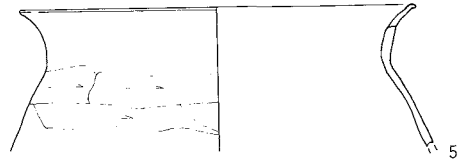
YH 6 カマド



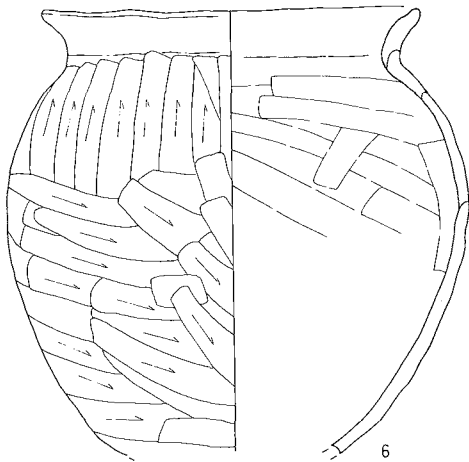
YH 6 カマド



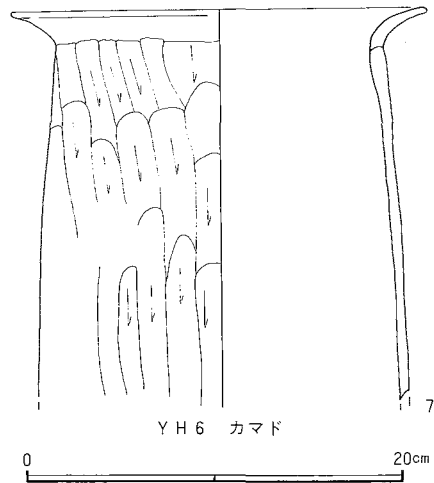
YH 6 カマド



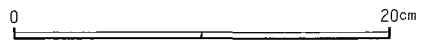
YH 6 カマド



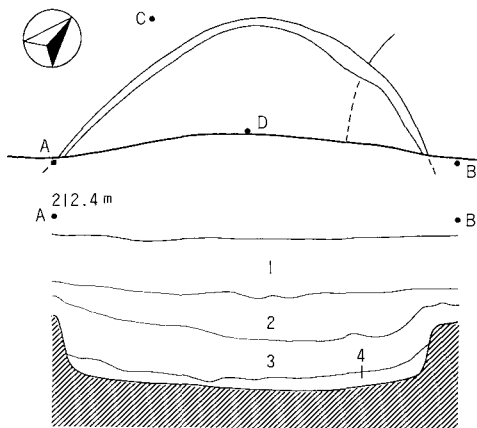
YH 6 29区 1・2層



YH 6 カマド



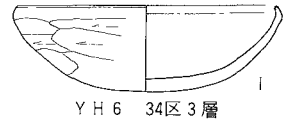
第242図 H-50号住居址出土の遺物



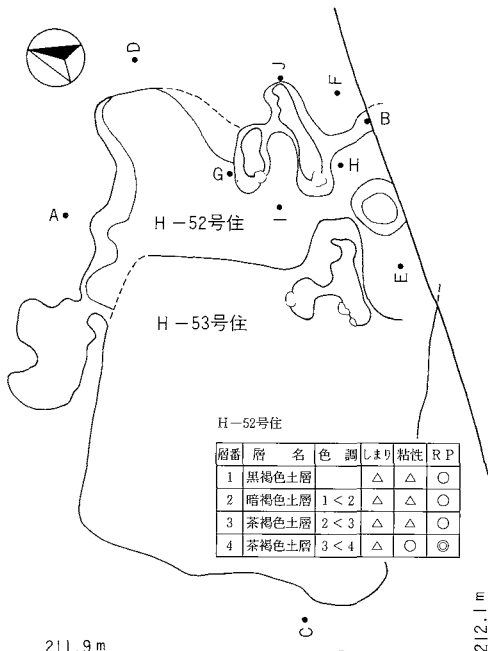
第243図 H-51号住居址実測図

H-51号住

層番	層名	しまり	粘性	RB	RP
1	褐色土層	○	○	◎	
2	黒褐色土層	△	△	*	*
3	暗褐色土層	○	○	○	○
4	黒褐色土層	△	△	△	△

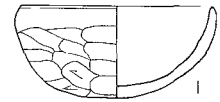
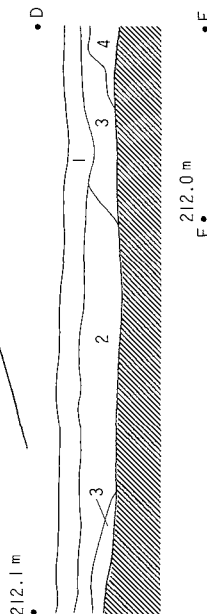


第244図 H-51号住居址出土の遺物

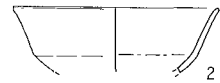


H-52号住

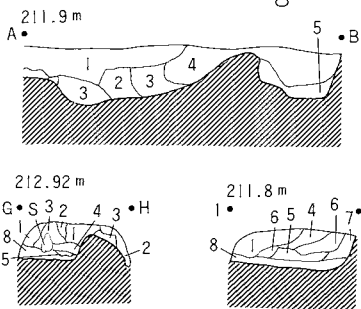
層番	層名	色調	しまり	粘性	RP
1	黒褐色土層	△	△	○	
2	暗褐色土層	1<2	△	△	○
3	茶褐色土層	2<3	△	△	○
4	茶褐色土層	3<4	△	○	◎



YH 7 6区 1層

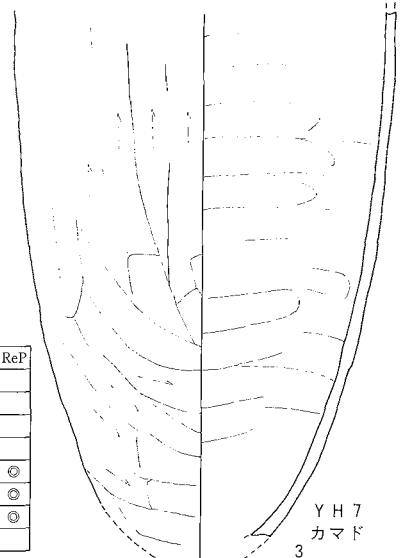


YH 7 17区 1層



H-52号住カマド

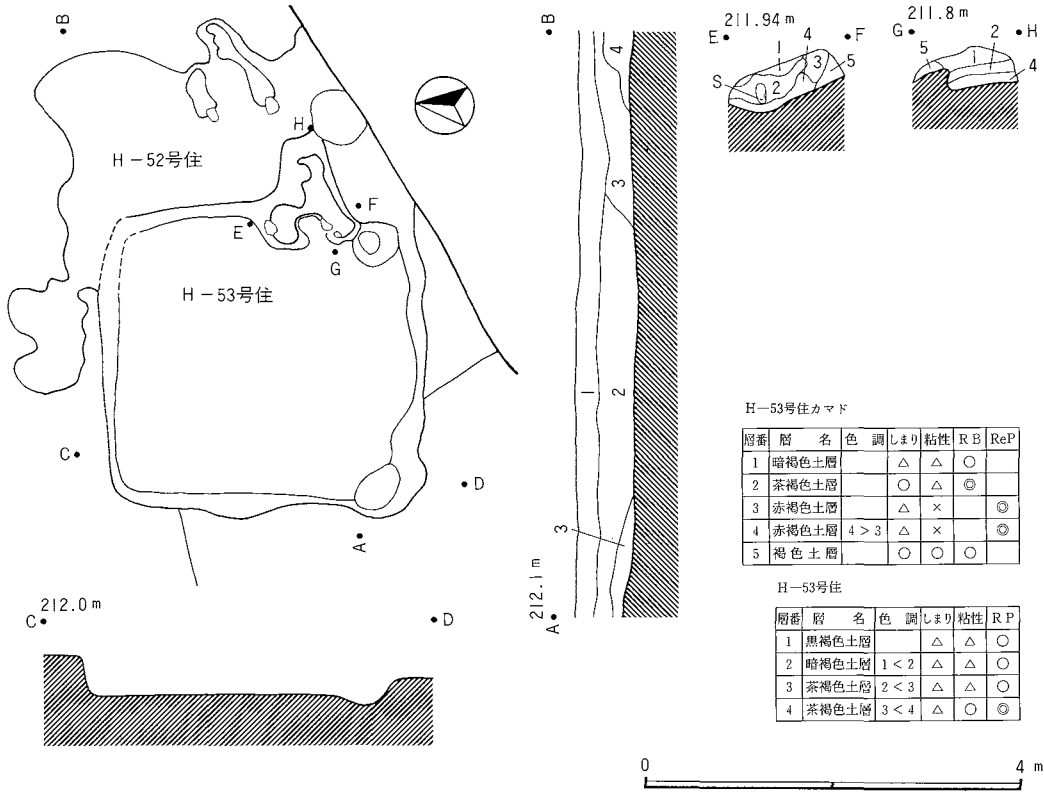
層番	層名	色調	しまり	粘性	RB	ReP
1	暗褐色土層	△	△	◎		
2	暗褐色土層	2>1	△	△	◎	
3	茶褐色土層	△	△	◎		
4	褐色土層	○	○	◎		
5	赤褐色土層	×	×	◎		
6	赤褐色土層	6<5	×	×	◎	
7	赤褐色土層	7<6	×	×	△	△
8	暗褐色土層	△	△	○		



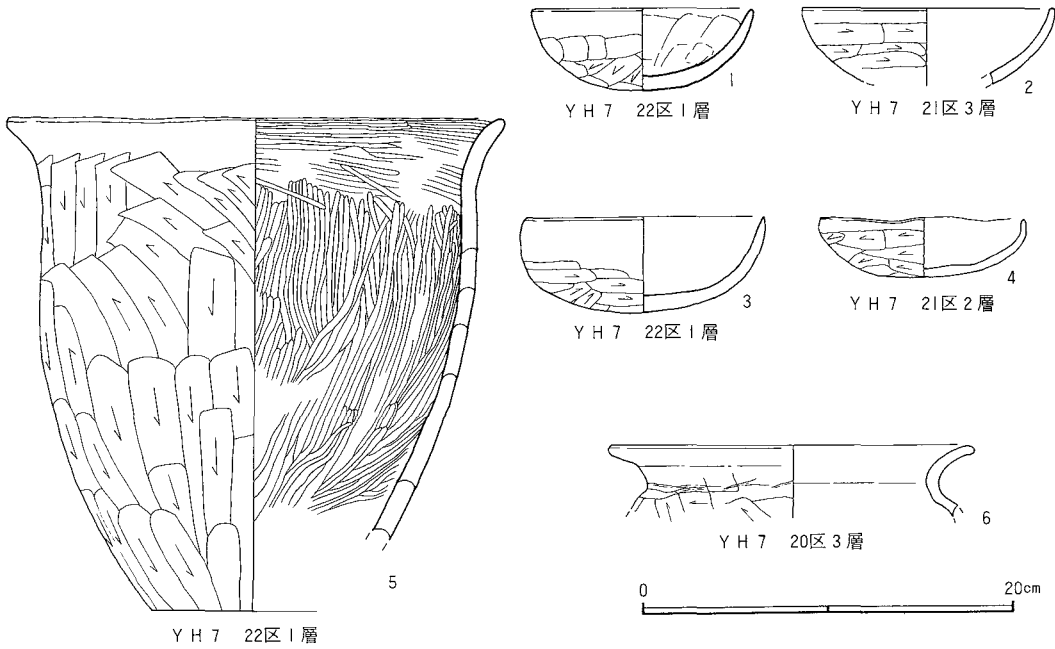
YH 7
カマド
3

第245図 H-52号住居址実測図

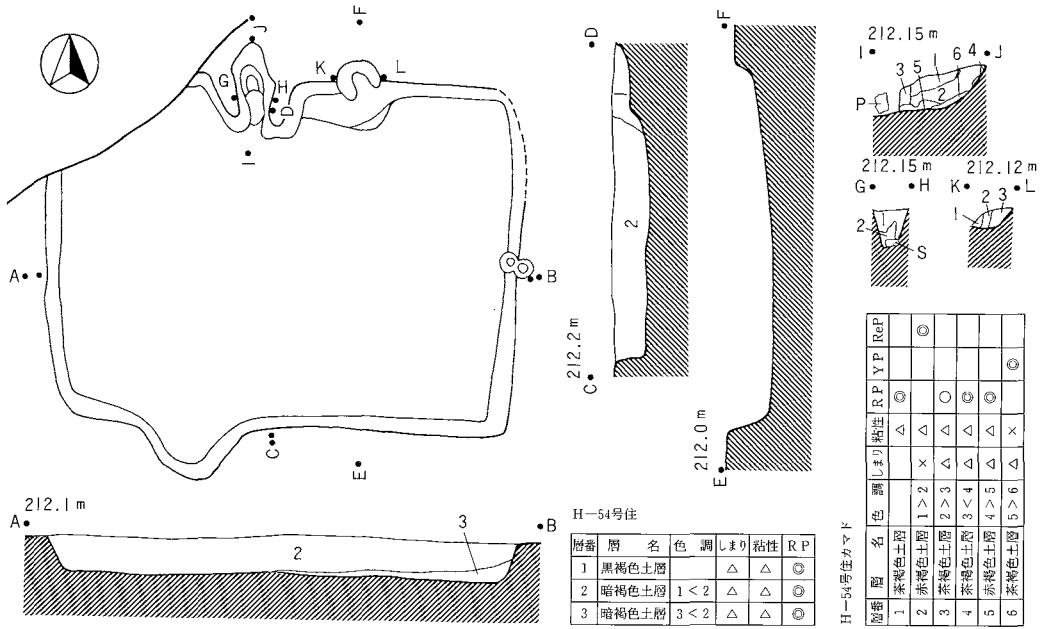
第246図 H-52号住居址出土の遺物



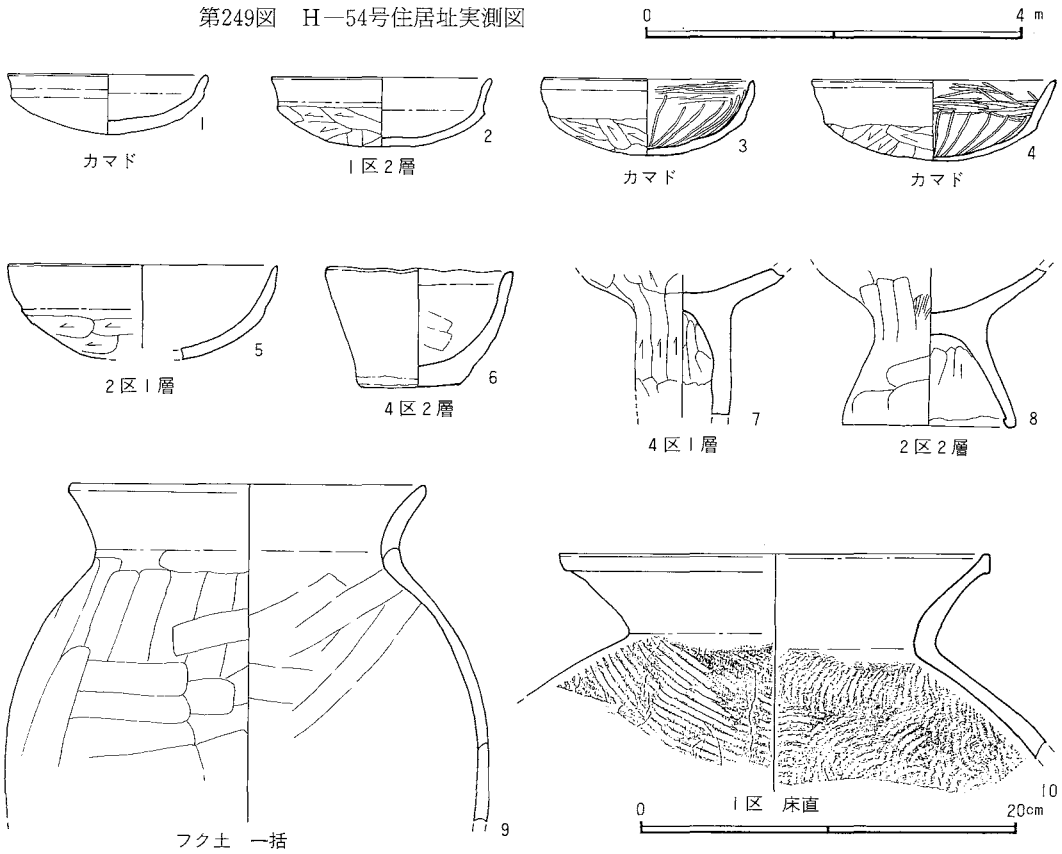
第247図 H-53号住居址実測図



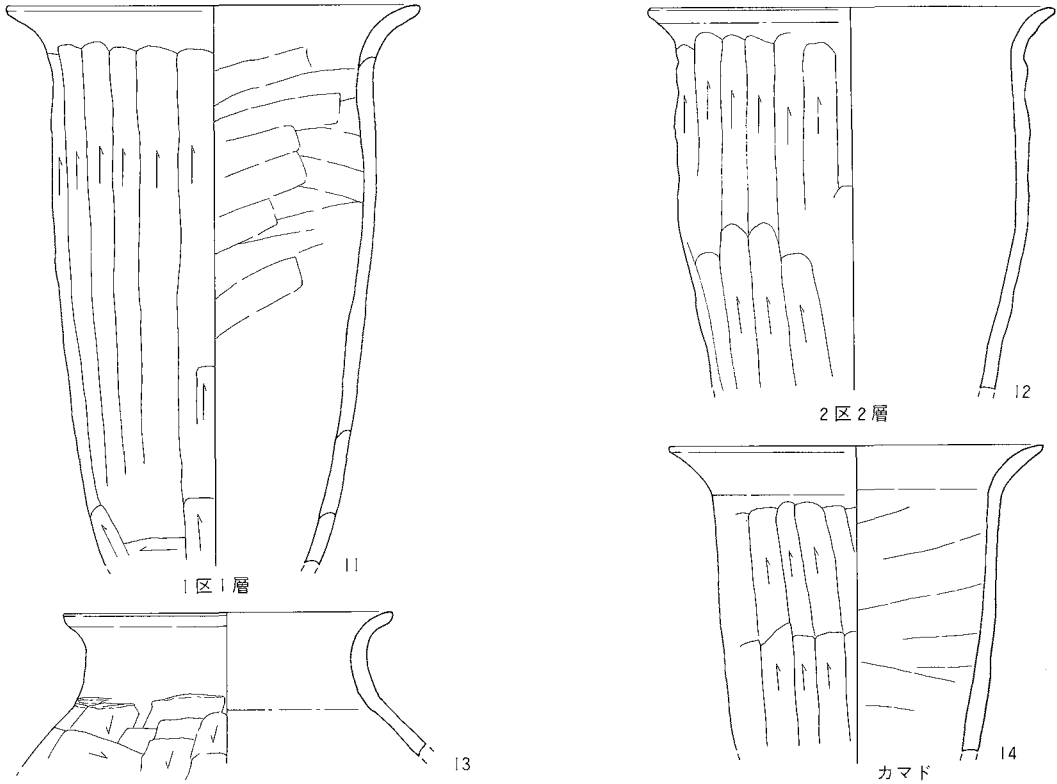
第248図 H-53号住居址出土の遺物



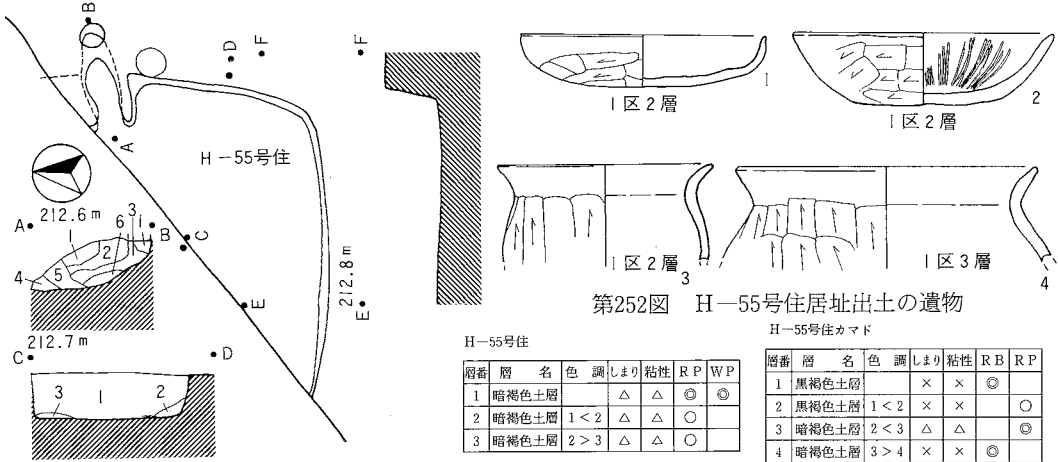
第249図 H-54号住居址実測図



第250図 H-54号住居址出土の遺物(1)



第251図 H-54号住居址出土の遺物(2)



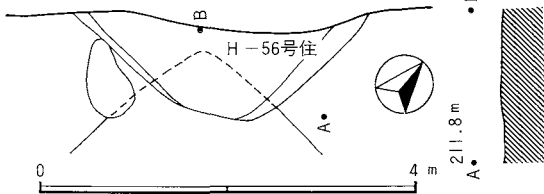
第252図 H-55号住居址出土の遺物

H-55号住

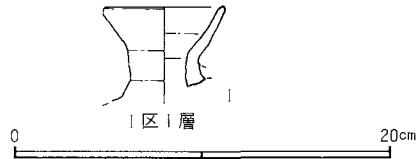
層番	層名	色調	しまり	粘性	RP	WP
1	暗褐色土層		△	△	◎	◎
2	暗褐色土層	1<2	△	△	○	
3	暗褐色土層	2>3	△	△	○	

H-55号住カマド

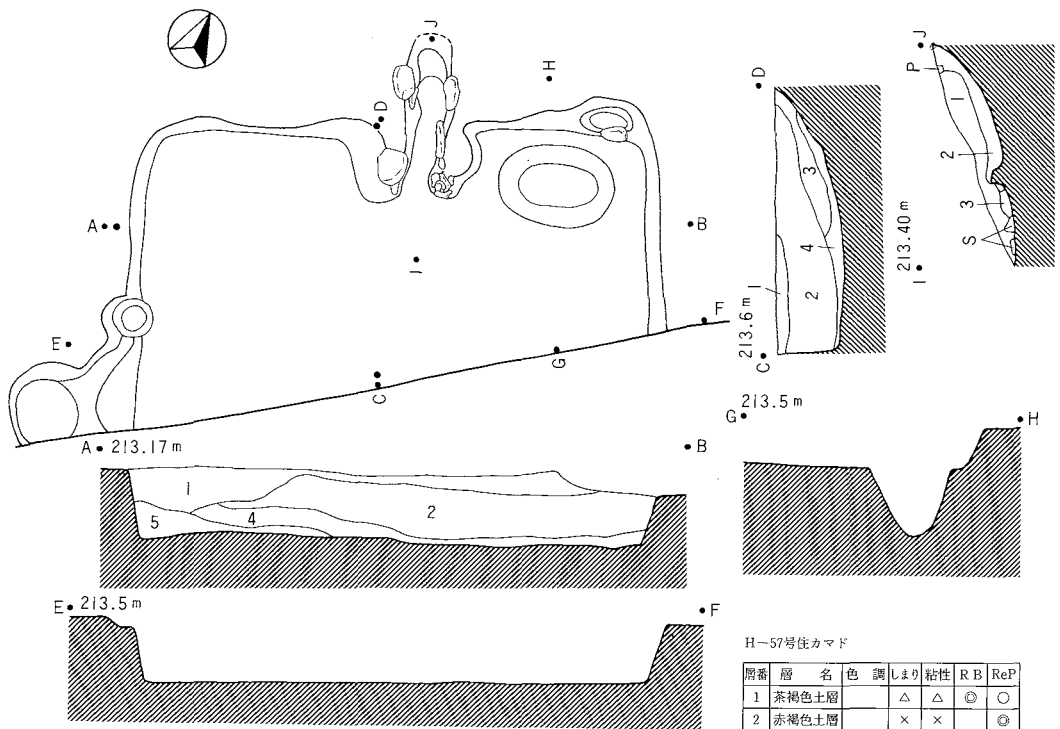
層番	層名	色調	しまり	粘性	RB	RP
1	黒褐色土層		×	×	◎	
2	黒褐色土層	1<2	×	×		○
3	暗褐色土層	2<3	△	△		◎
4	暗褐色土層	3>4	×	×	◎	
5	暗褐色土層	4<5	△	△		◎
6	茶褐色土層	5<6	△	△		◎



第253図 H-55・56号住居址実測図



第254図 H-56号住居址出土の遺物



H-57号住

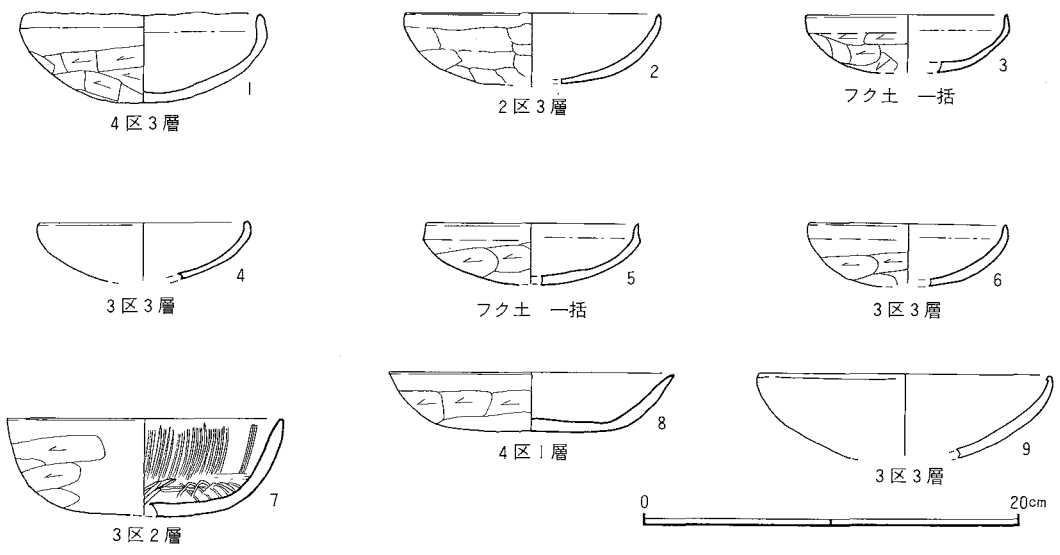
層番	層名	色	調	し	り	粘	性	R	P
1	暗褐色土層			△	△	△			
2	暗褐色土層	1 < 2		△	△	△			◎
3	暗褐色土層	2 < 3		△	△	△			◎
4	茶褐色土層	3 < 4		△	△	△			◎
5	茶褐色土層	4 < 5		△	△	△			◎

H-57号住カマド

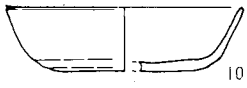
層番	層名	色	調	し	り	粘	性	R	B	Re	P
1	茶褐色土層			△	△	△				◎	○
2	赤褐色土層			x	x	x				◎	
3	茶褐色土層	3 < 1		△	△	△				◎	○



第255図 H-57号住居址実測図



第256図 H-57号住居址出土の遺物(1)

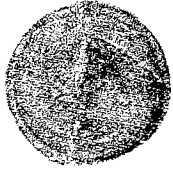


10



3区1層

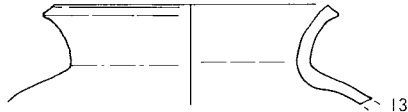
12



2区2層



4区2層



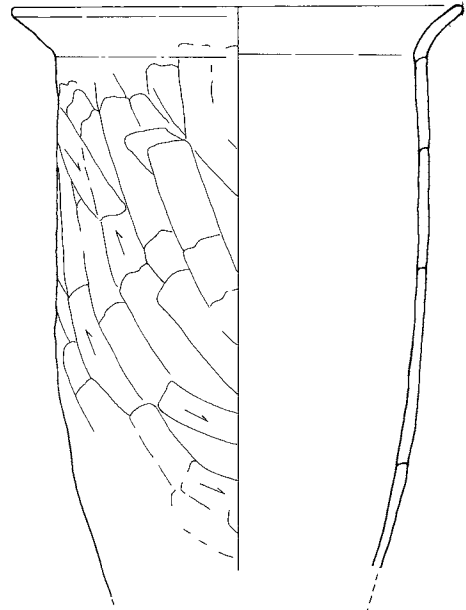
カマド

13



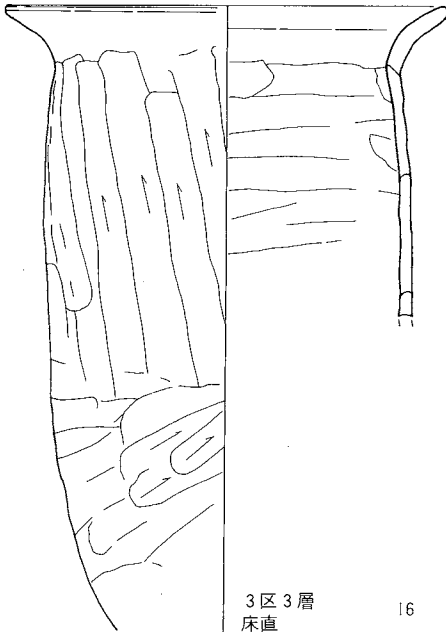
カマド

14



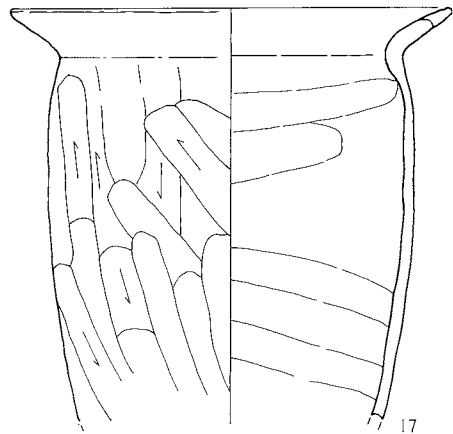
4区3層

15



3区3層
床直

16

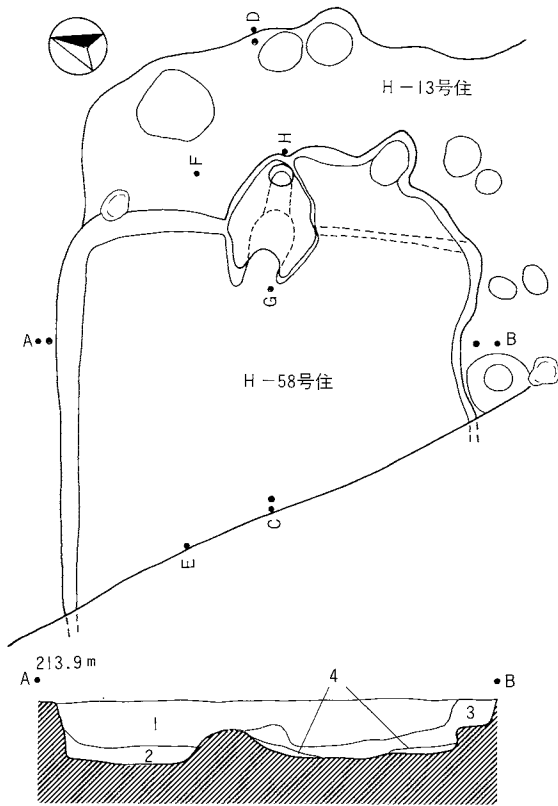


カマド

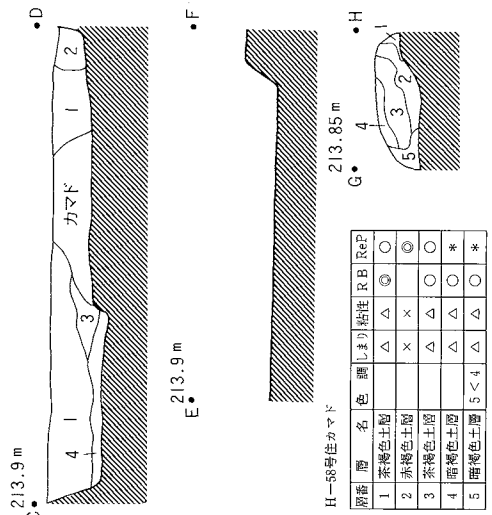
17



第257図 H-57号住居址出土の遺物(2)

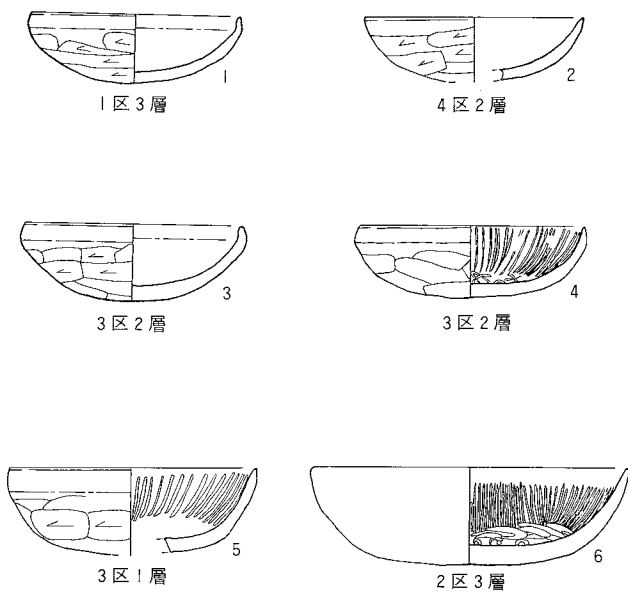


第258図 H-58号住居址実測図

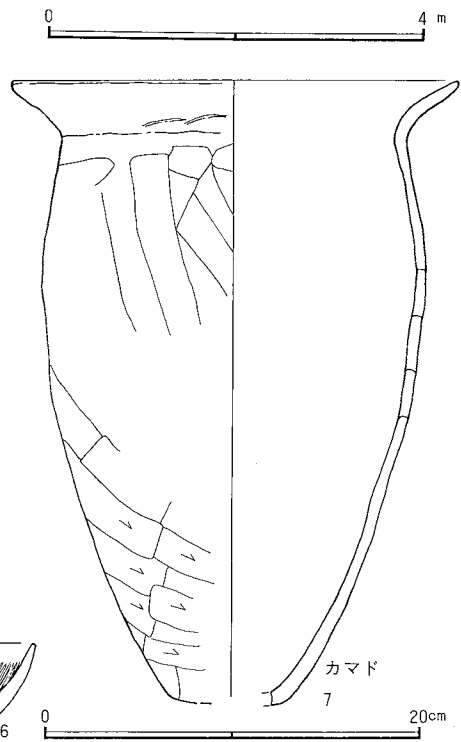


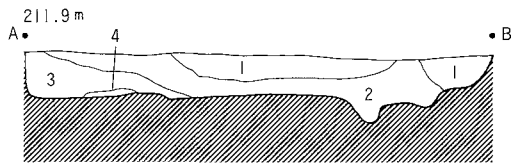
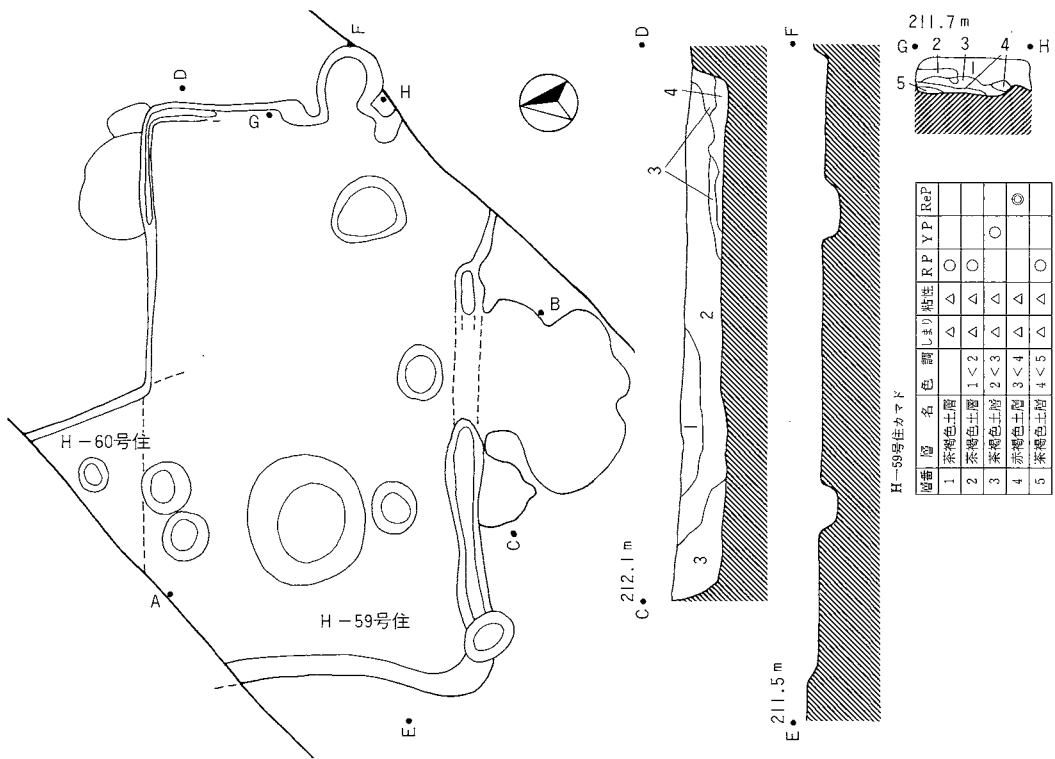
H-58号住

層	層名	色調	しまり	粘性	RB	RP
1	暗褐色土層	△	△			◎
2	暗褐色土層	1 > 2	△	△		◎
3	暗褐色土層	2 < 3	△	△		◎
4	茶褐色土層	3 < 4	×	×	◎	



第259図 H-58号住居址出土の遺物

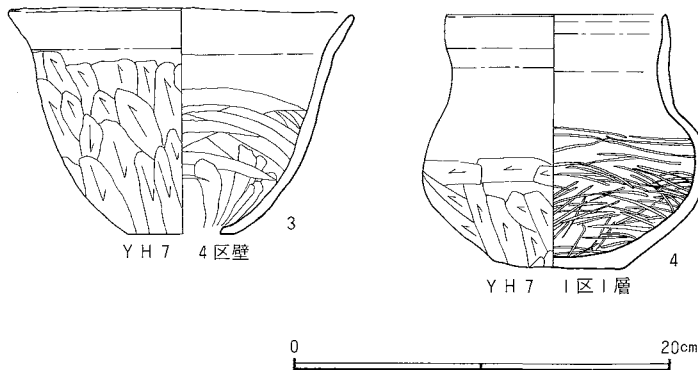
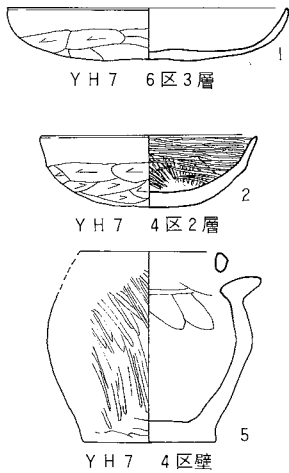
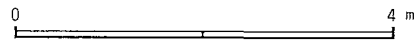




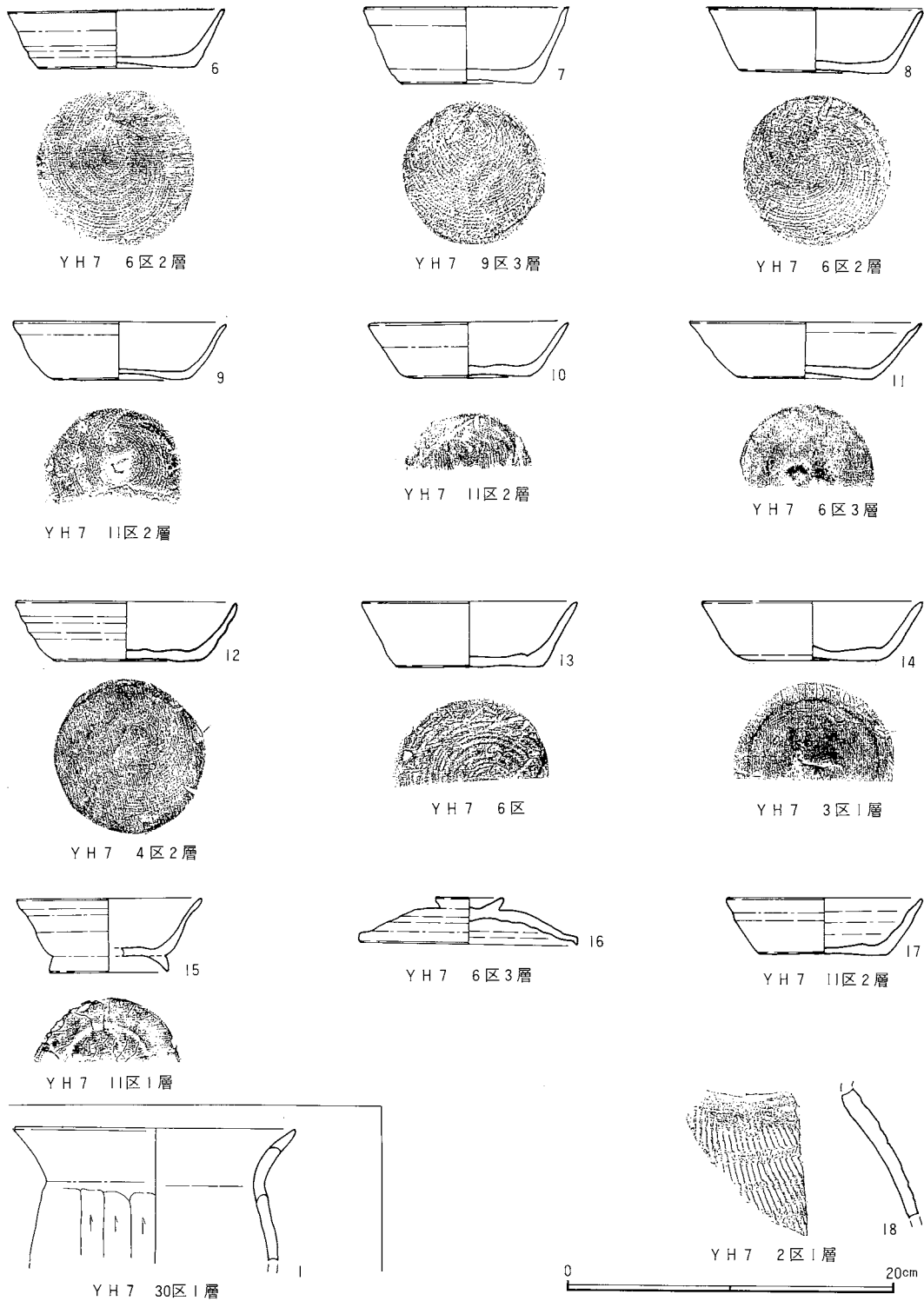
H-59・60号住

層番	層名	色	調	しまり	粘性	R	P
1	黒褐色土層		△	△			◎
2	暗褐色土層	1<2	△	△			◎
3	暗褐色土層	2<3	△	△			◎
4	茶褐色土層	3<4	○	○			◎

第260図 H-59・60号住居址実測図

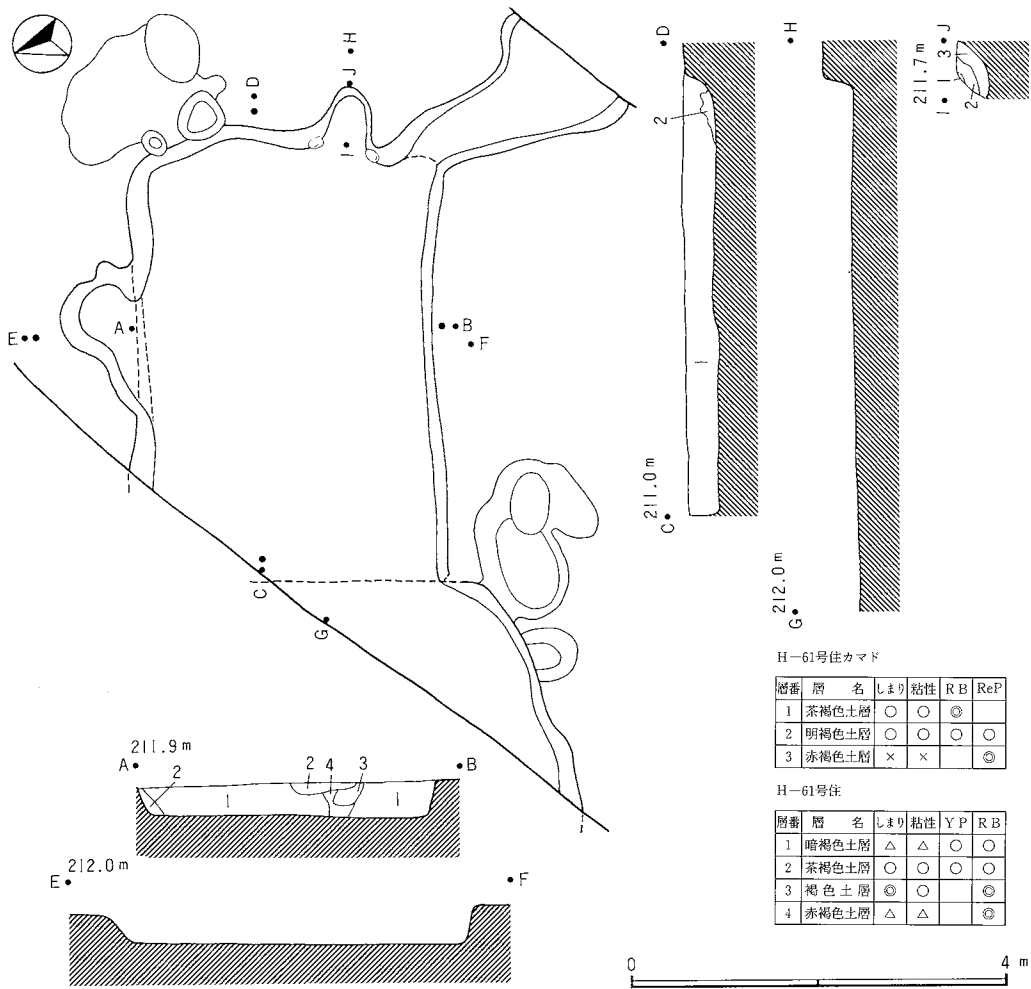


第261図 H-59号住居址出土の遺物(1)

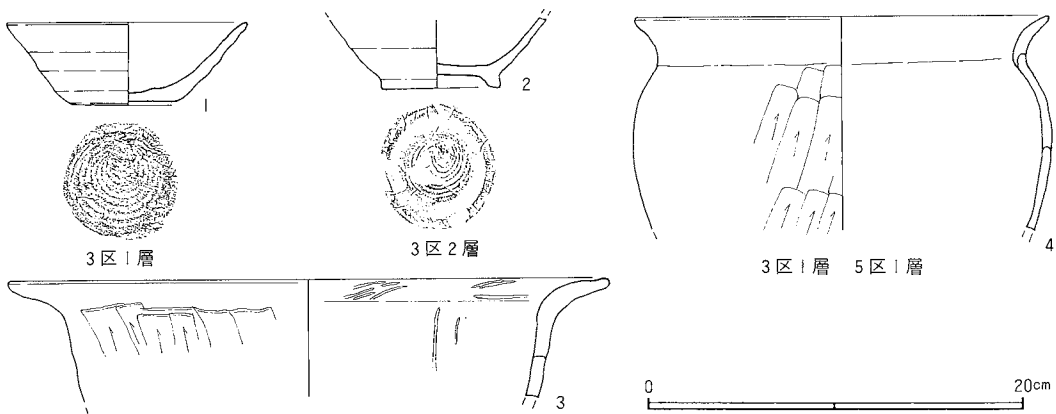


第263図 H-60号住居址出土の遺物

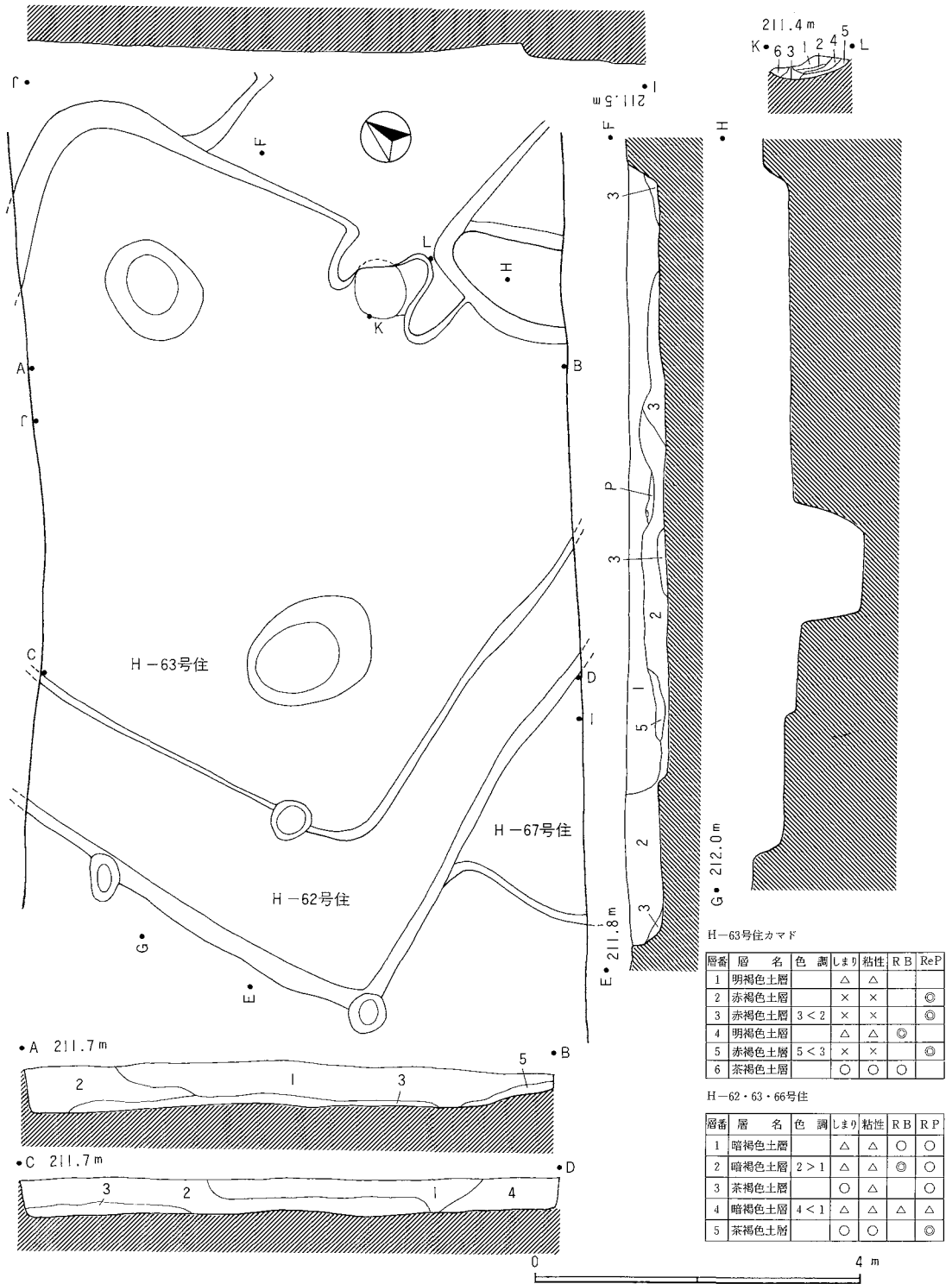
第262図 H-59号住居址出土の遺物(2)



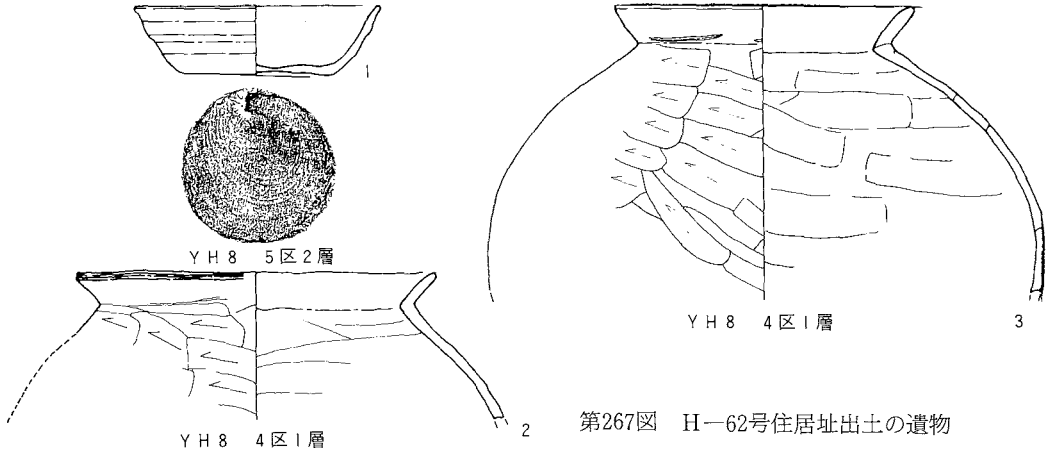
第264図 H-61号住居址実測図



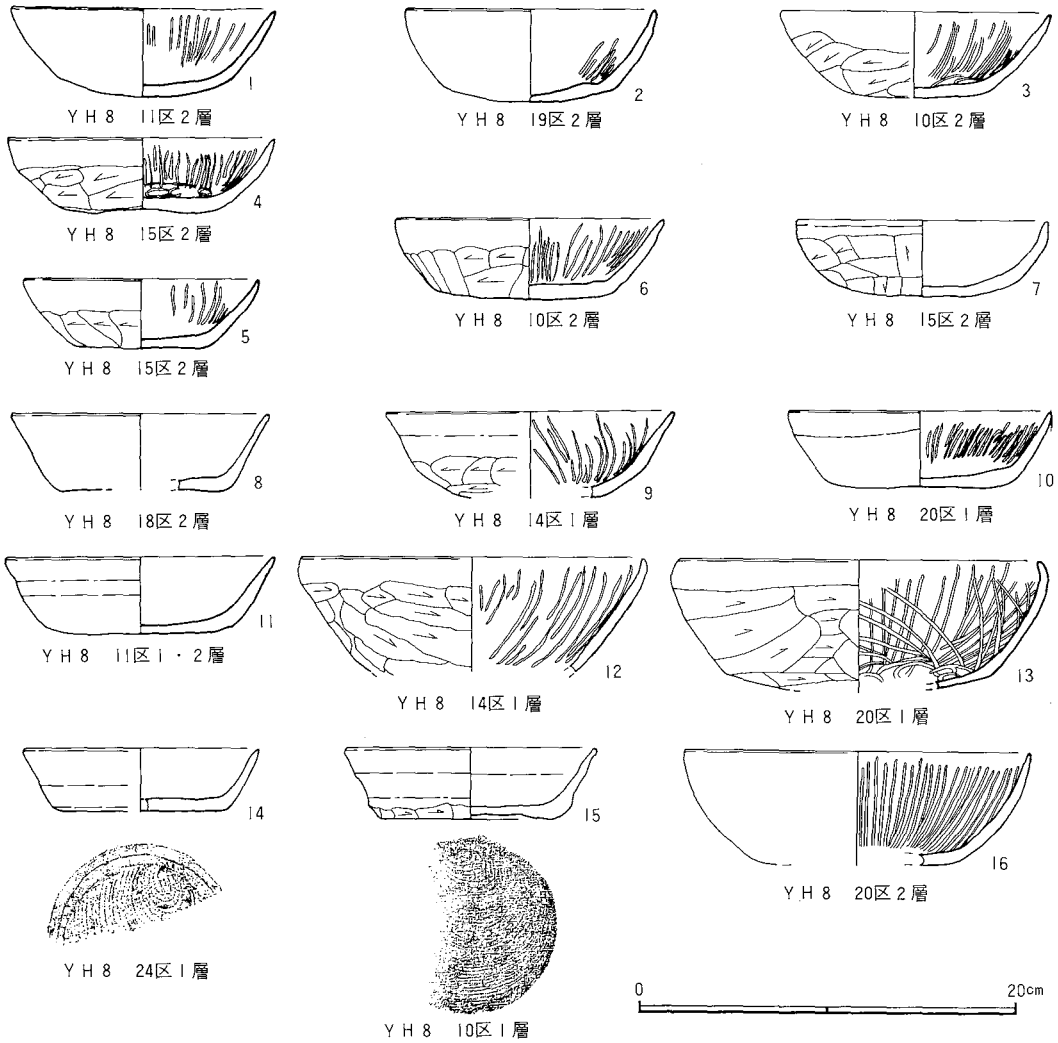
第265図 H-61号住居址出土の遺物



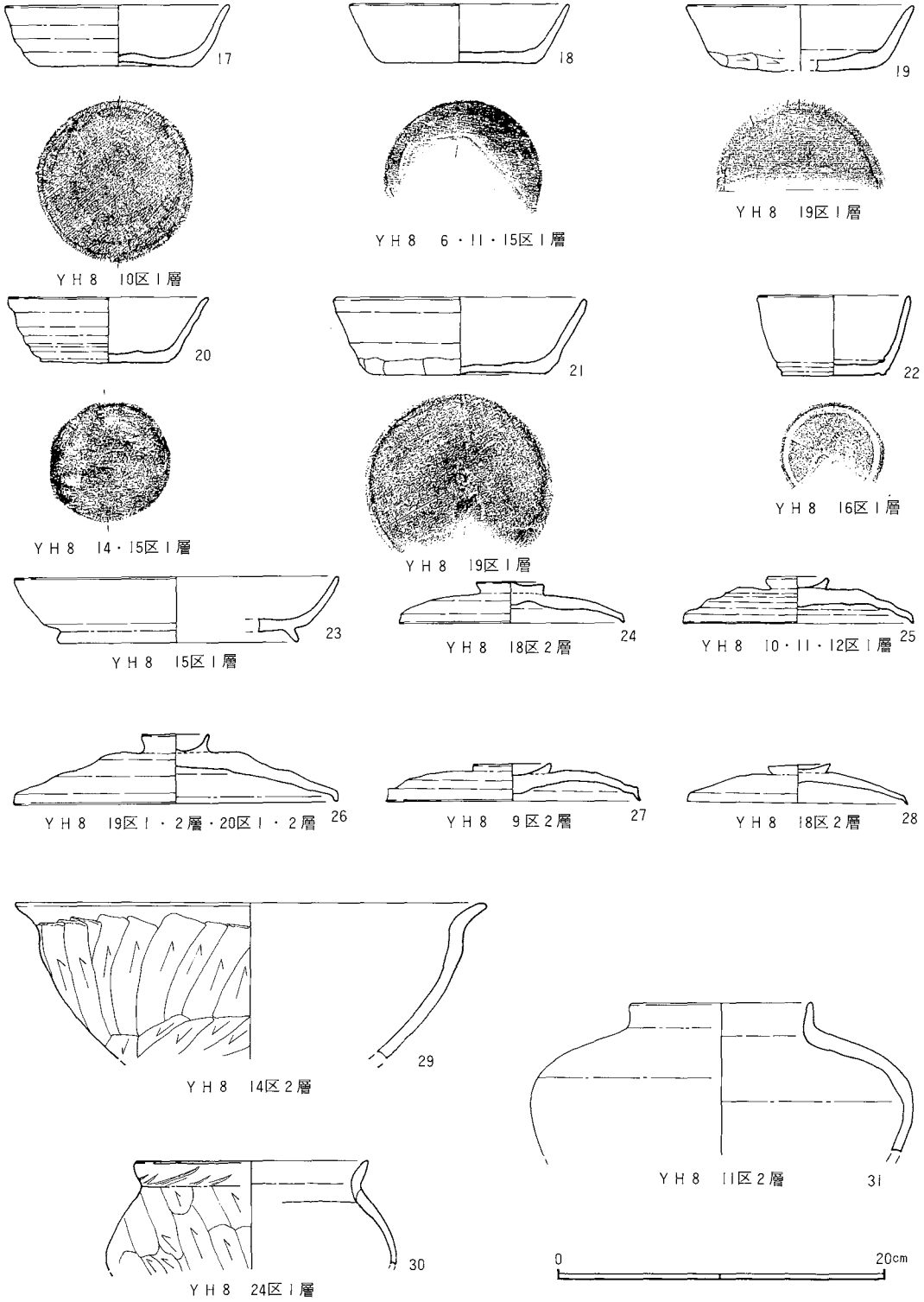
第266図 H-62・63・67号住居址実測図



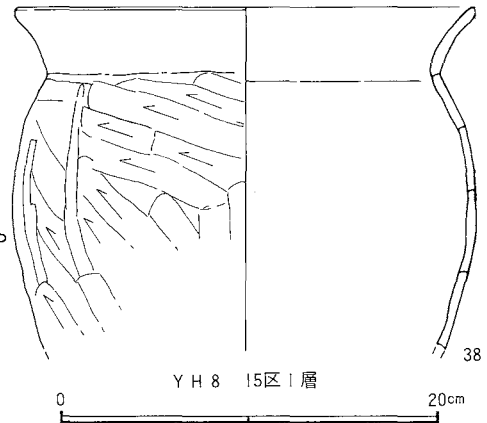
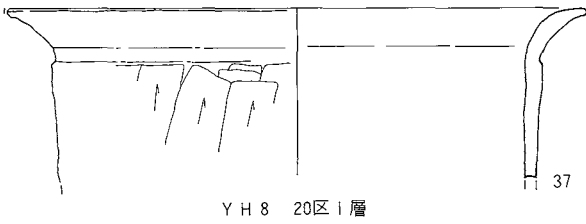
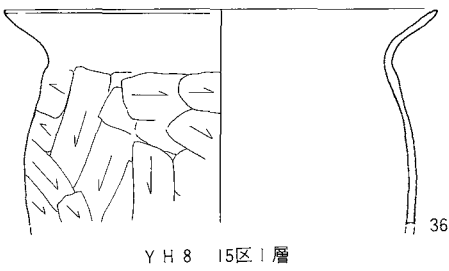
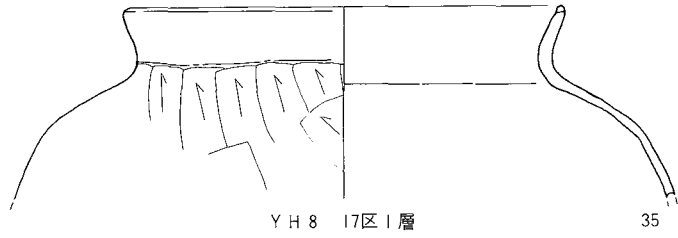
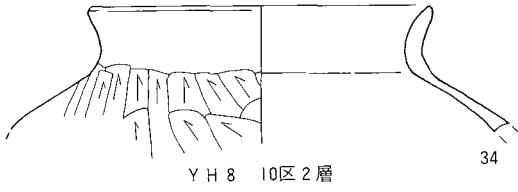
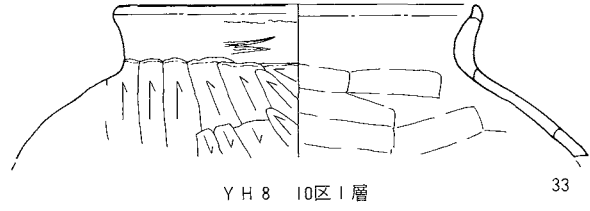
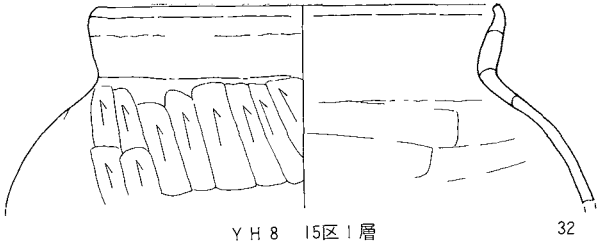
第267図 H-62号住居址出土の遺物



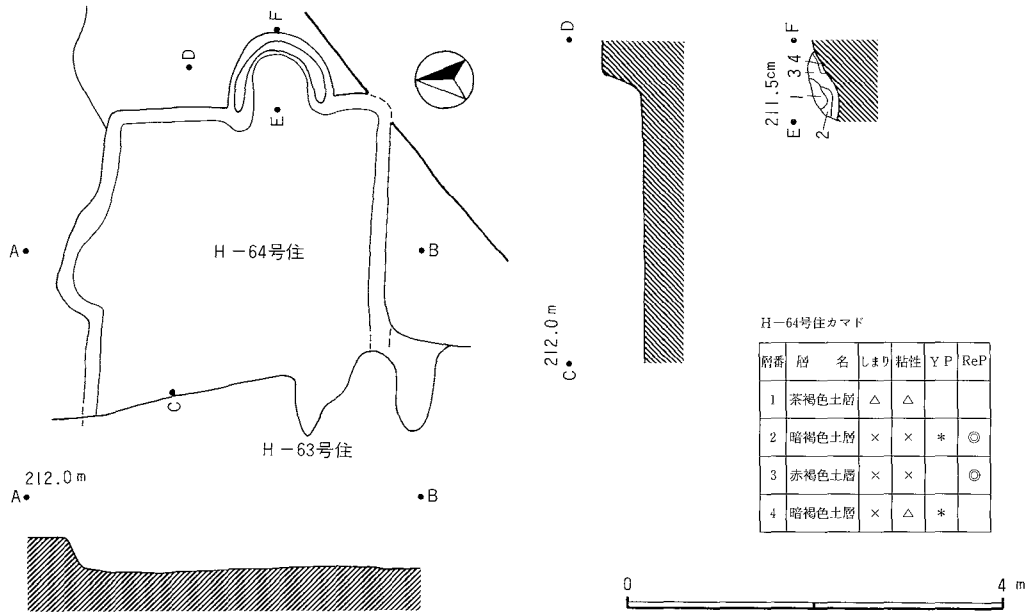
第268図 H-63号住居址出土の遺物(1)



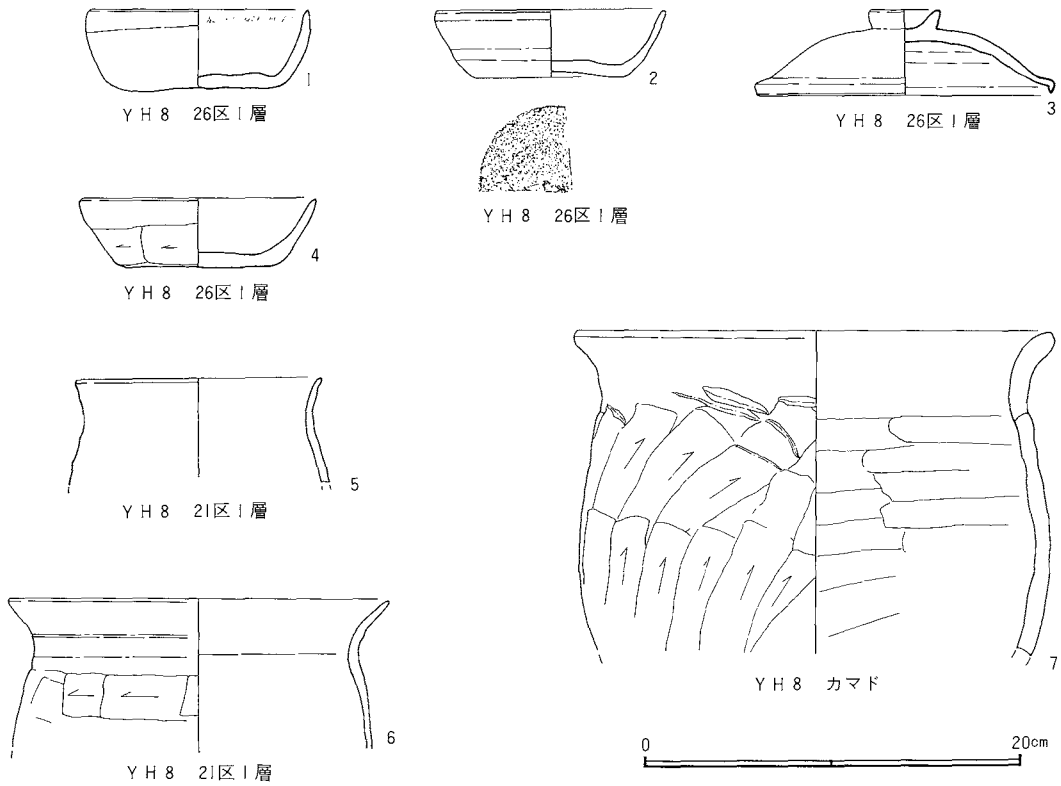
第269図 H-63号住居址出土の遺物(2)



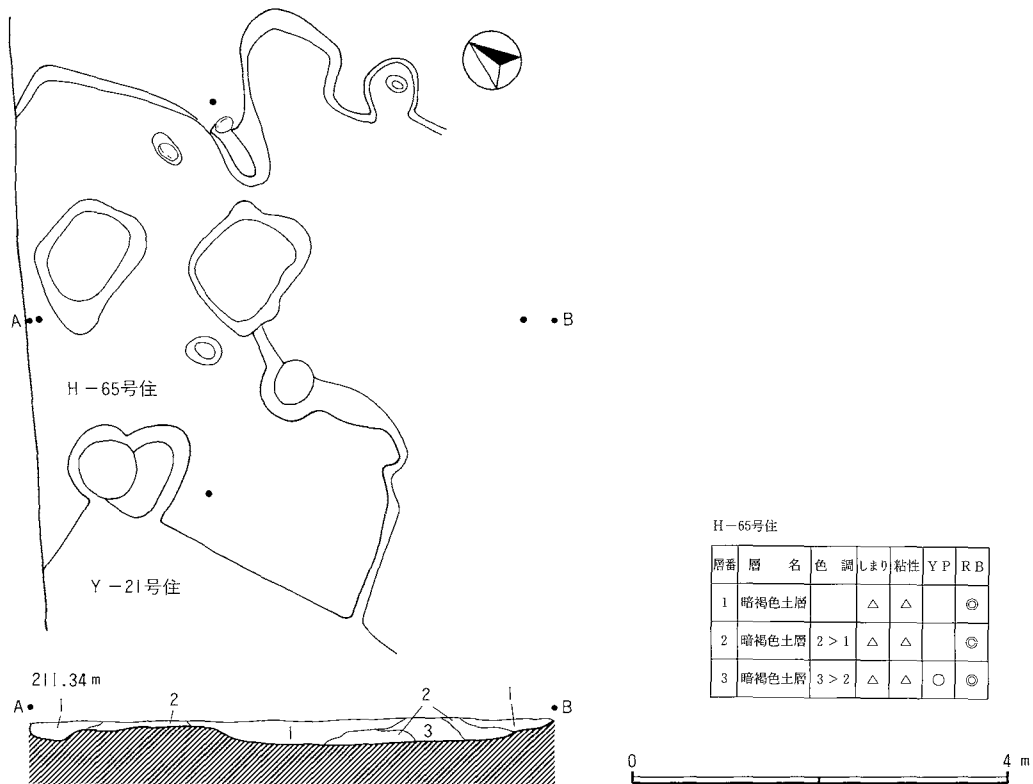
第270図 H-63号住居址出土の遺物(3)



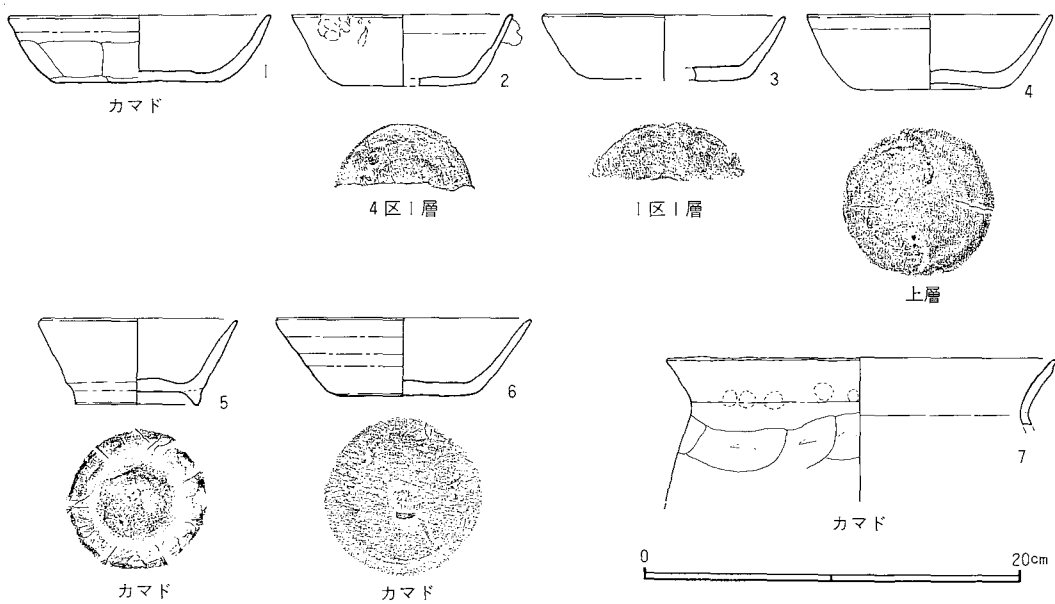
第271図 H-64号住居址実測図



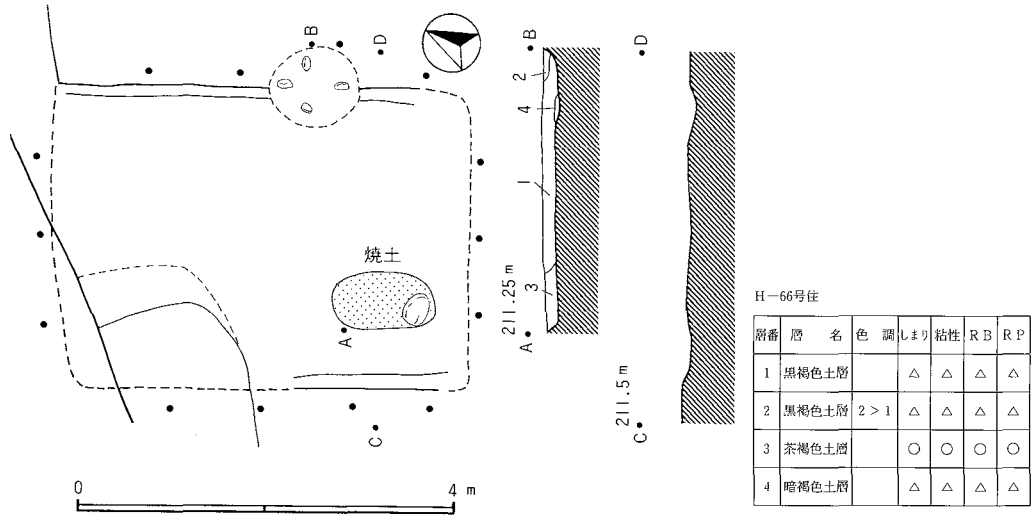
第272図 H-64号住居址出土の遺物



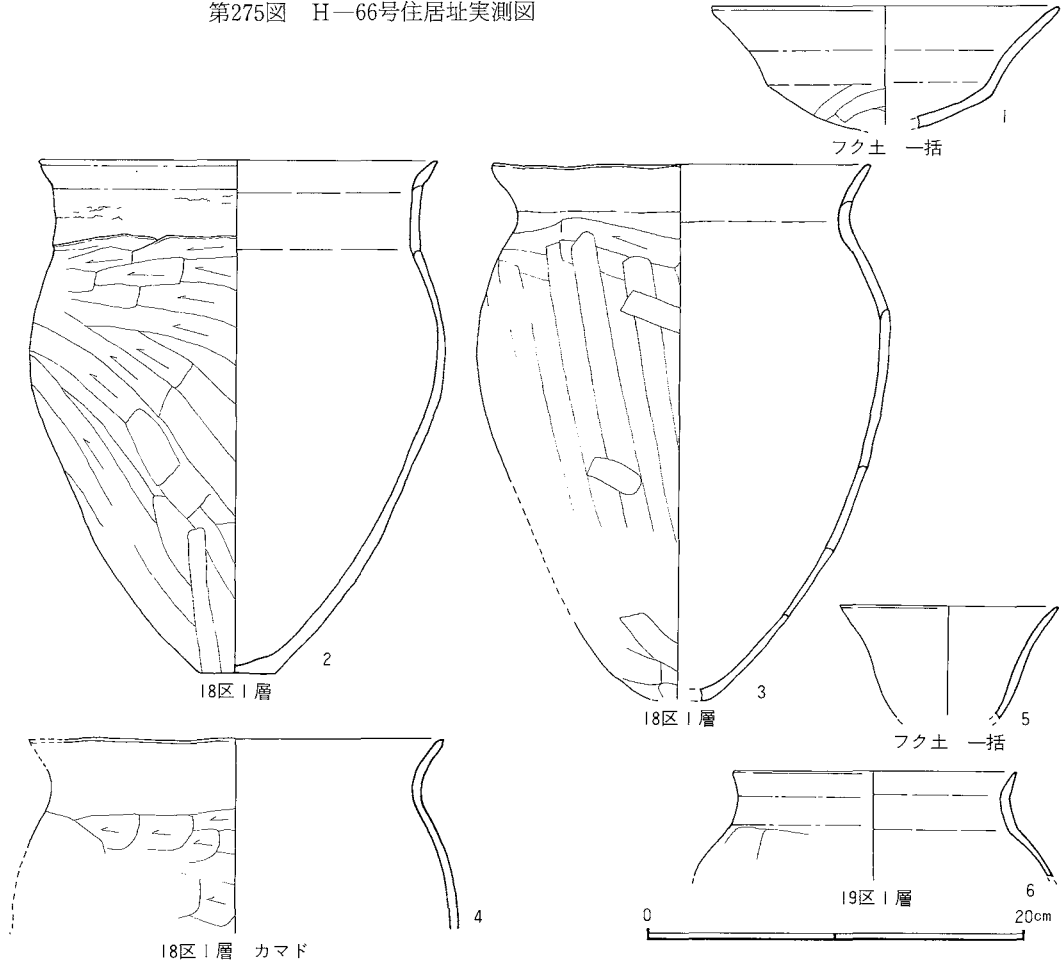
第273図 H-65号住居址実測図



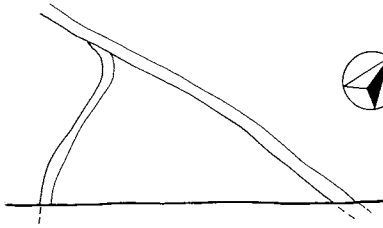
第274図 H-65号住居址出土の遺物



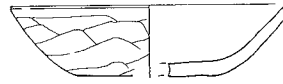
第275図 H-66号住居址実測図



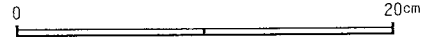
第276図 H-66号住居址出土の遺物



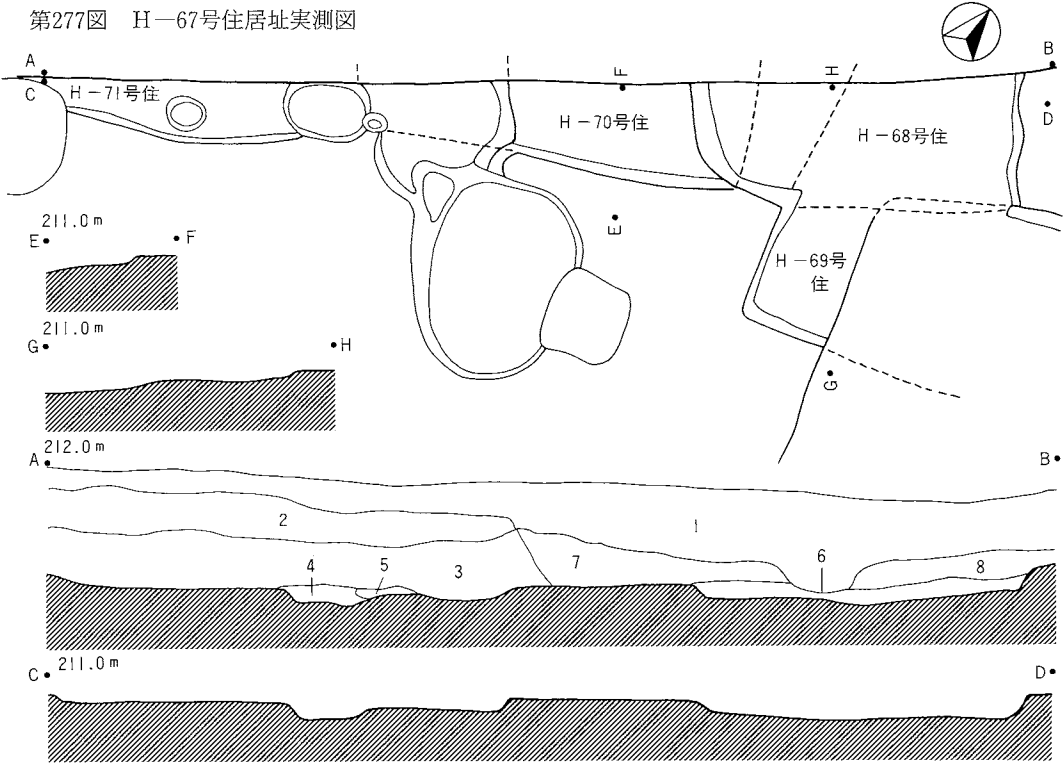
第277図 H-67号住居址実測図



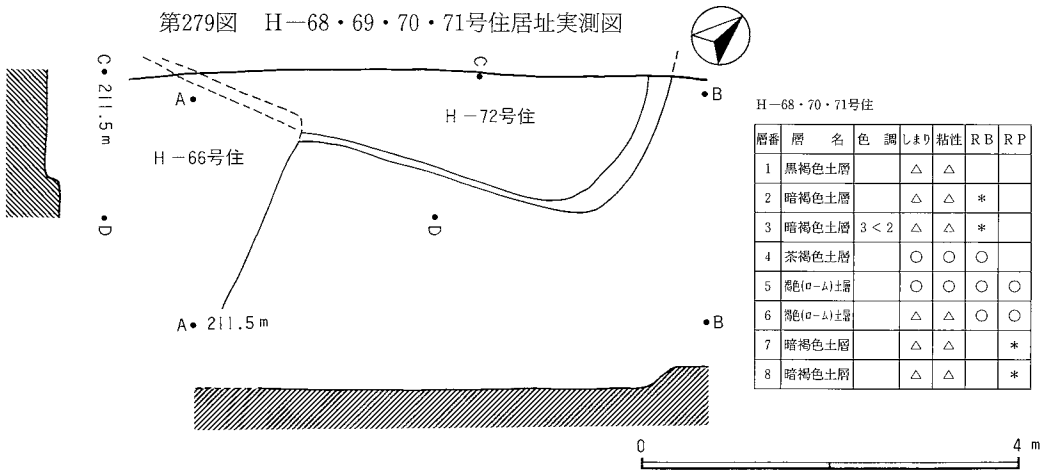
YH 8 I区2層



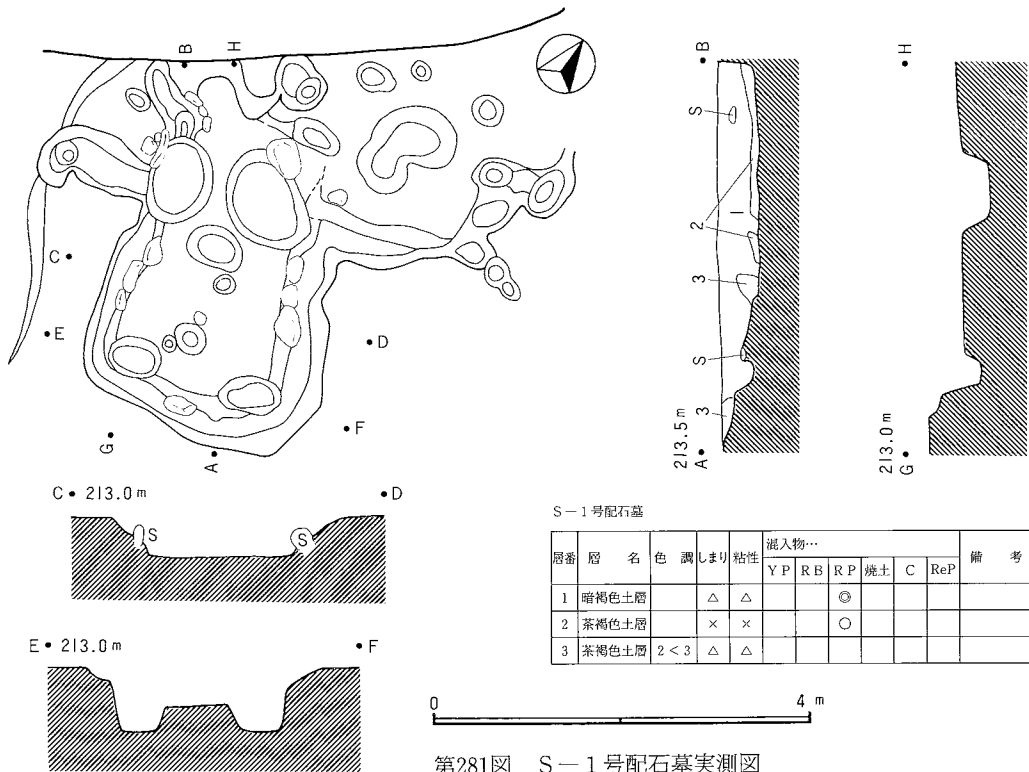
第278図 H-67号住居址出土の遺物



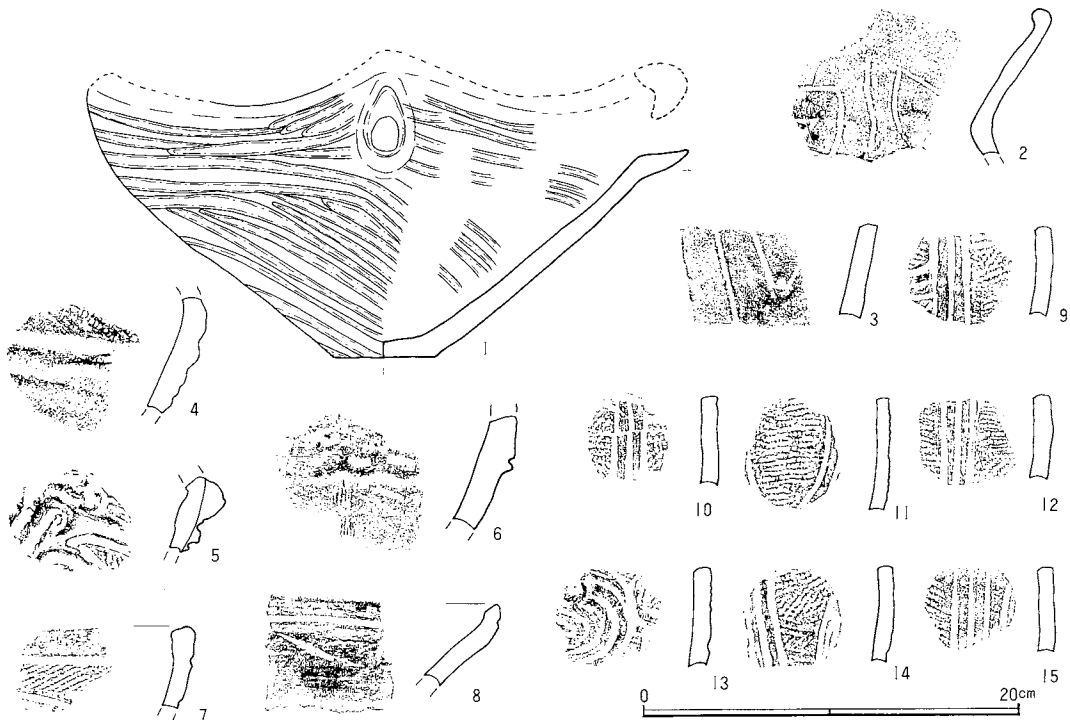
第279図 H-68・69・70・71号住居址実測図



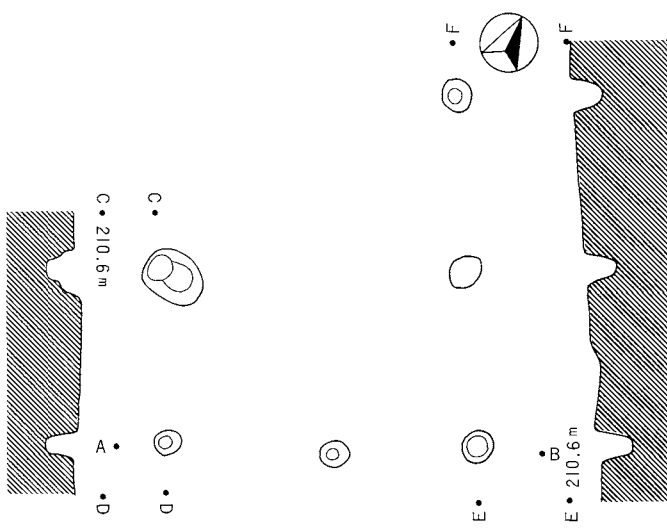
第280図 H-72号住居址実測図



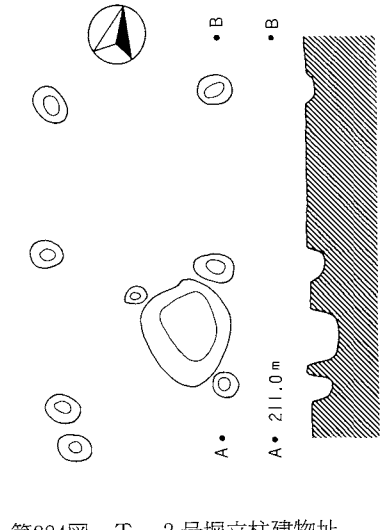
第281図 S-1号配石墓実測図



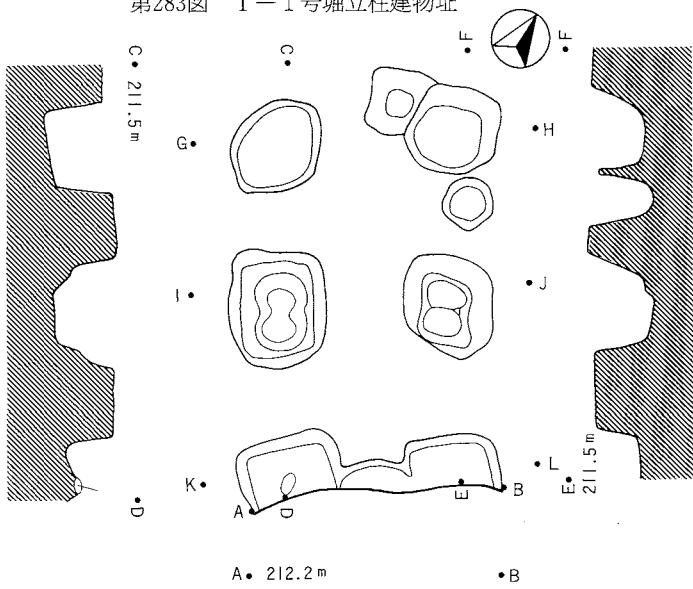
第282図 S-1号配石墓出土の遺物



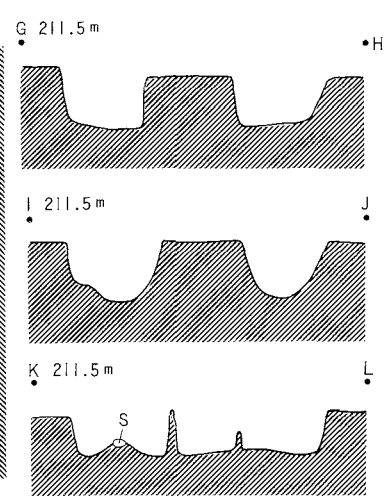
第283図 T-1号堀立柱建物址



第284図 T-2号堀立柱建物址



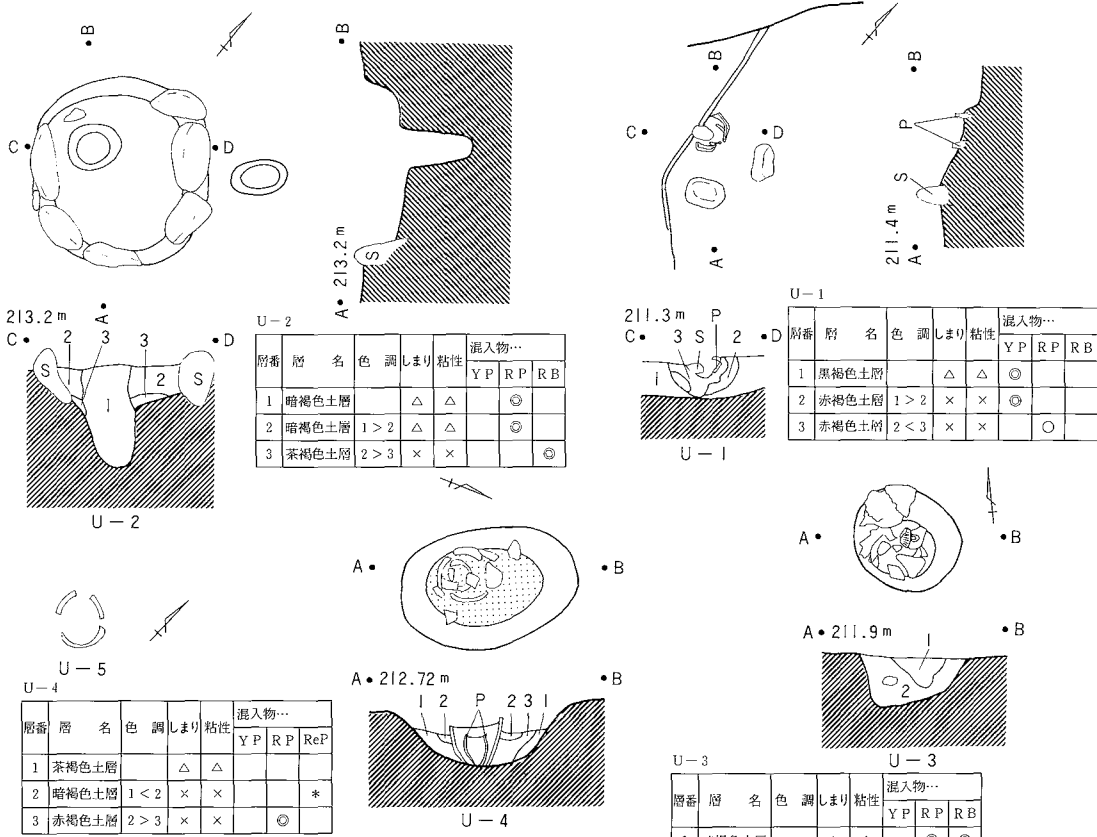
第285図 T-3号堀立柱建物址



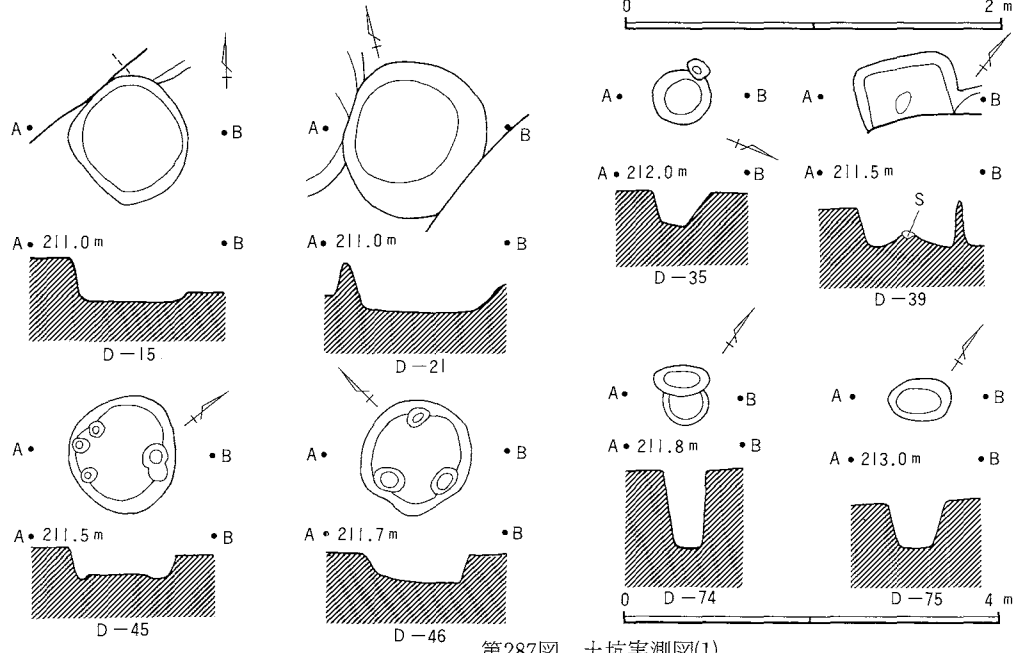
T-3号

層番	層名	色調	しり	粘性	混入物...			
					WP	RB	RP	
1	黒褐色土層		△	△	*			
2	黒褐色土層		△	△			*	
3	暗褐色土層		△	△			○	
4	暗褐色土層		△	△				△
5	茶褐色土層		○	○			○	○
6	茶褐色土層		○	○			○	○
7	暗褐色土層		△	△			*	
8	融石-土層		○	○			△	△

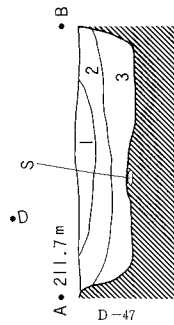
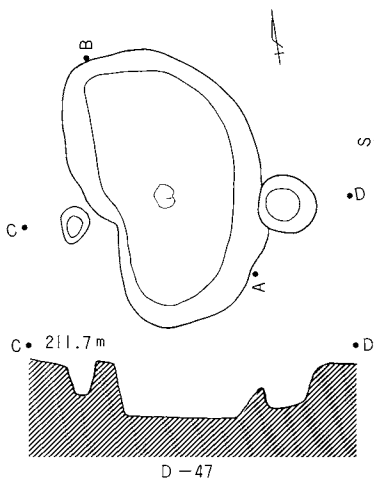
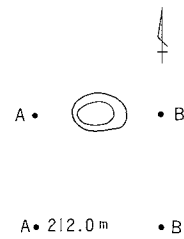
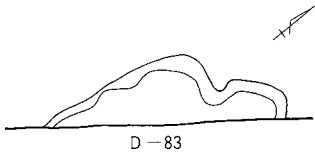
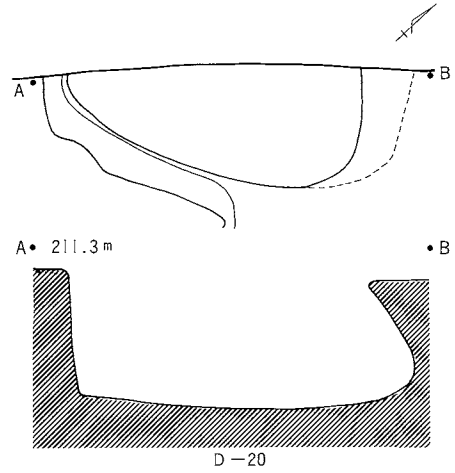
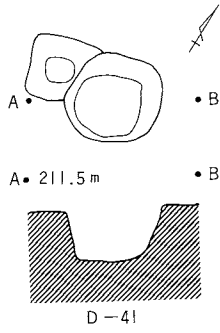
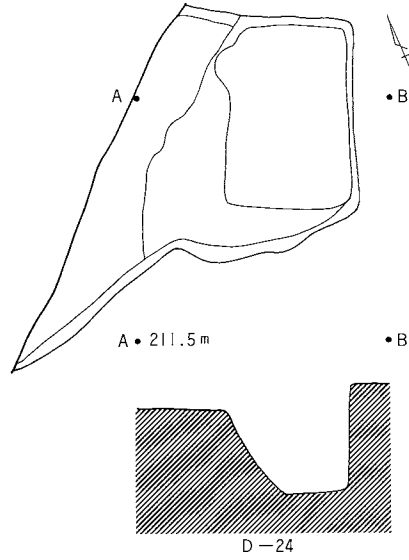
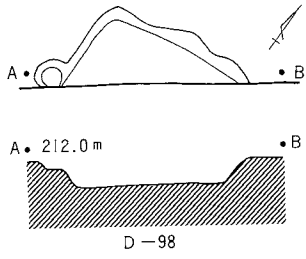
0 4 m



第286図 埋設土器実測図



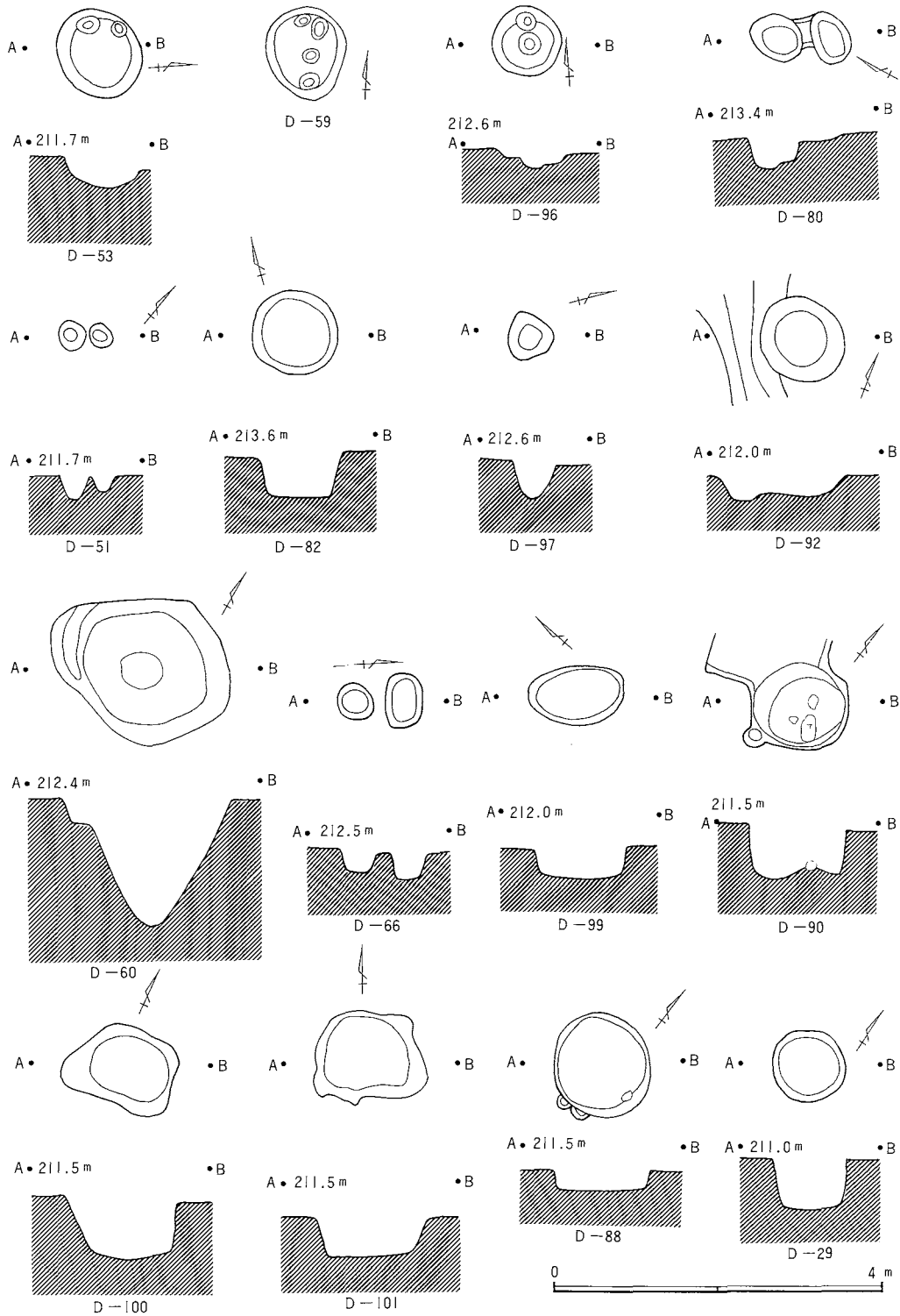
第287図 土坑実測図(1)



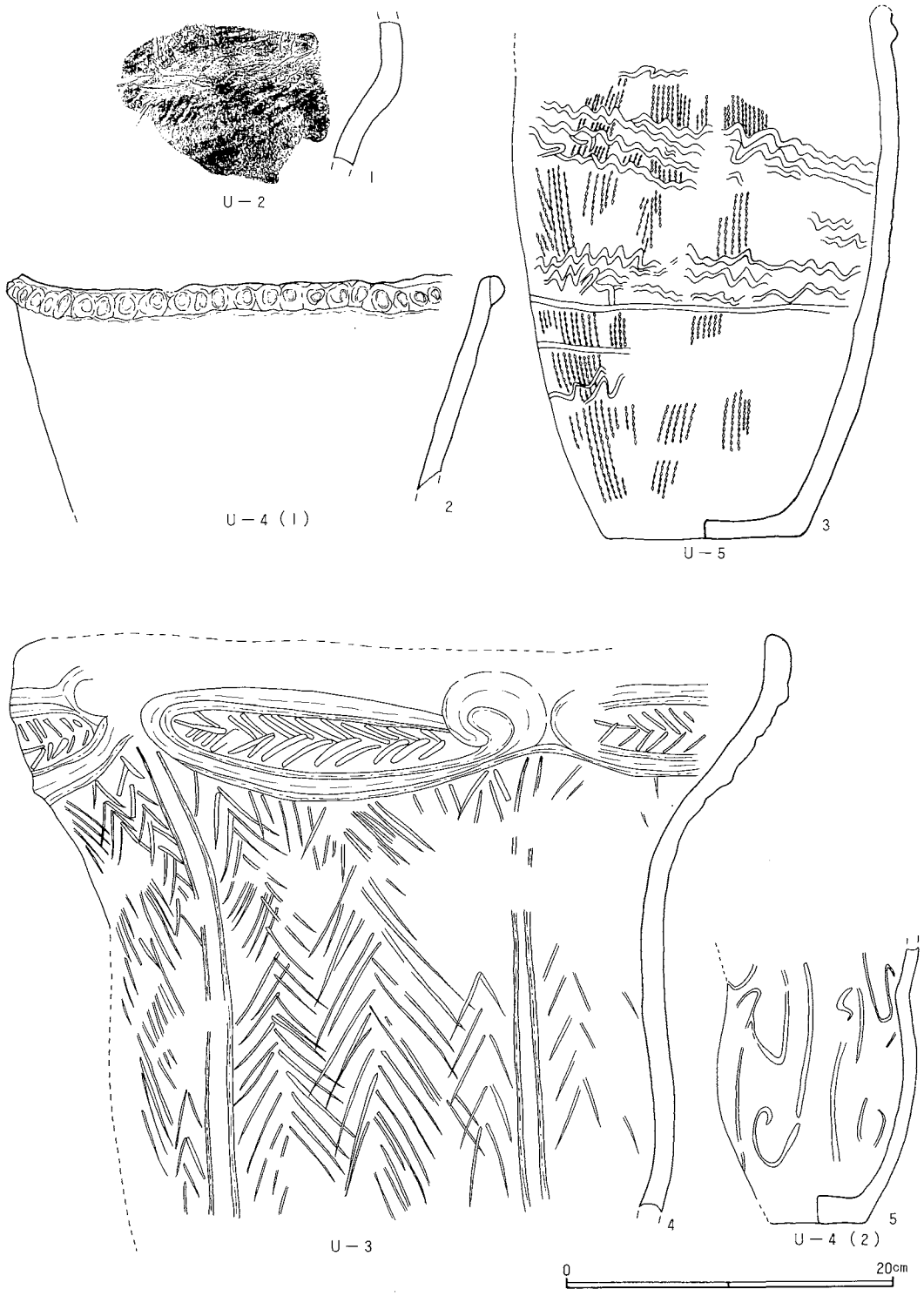
層番	層名	色調	しまり	粘性	湿入物…		
					Y	P	R
1	黒褐色土層		△	△			*
2	暗褐色土層		△	△			△
3	茶褐色土層		○	○			◎



第288図 土坑実測図(2)



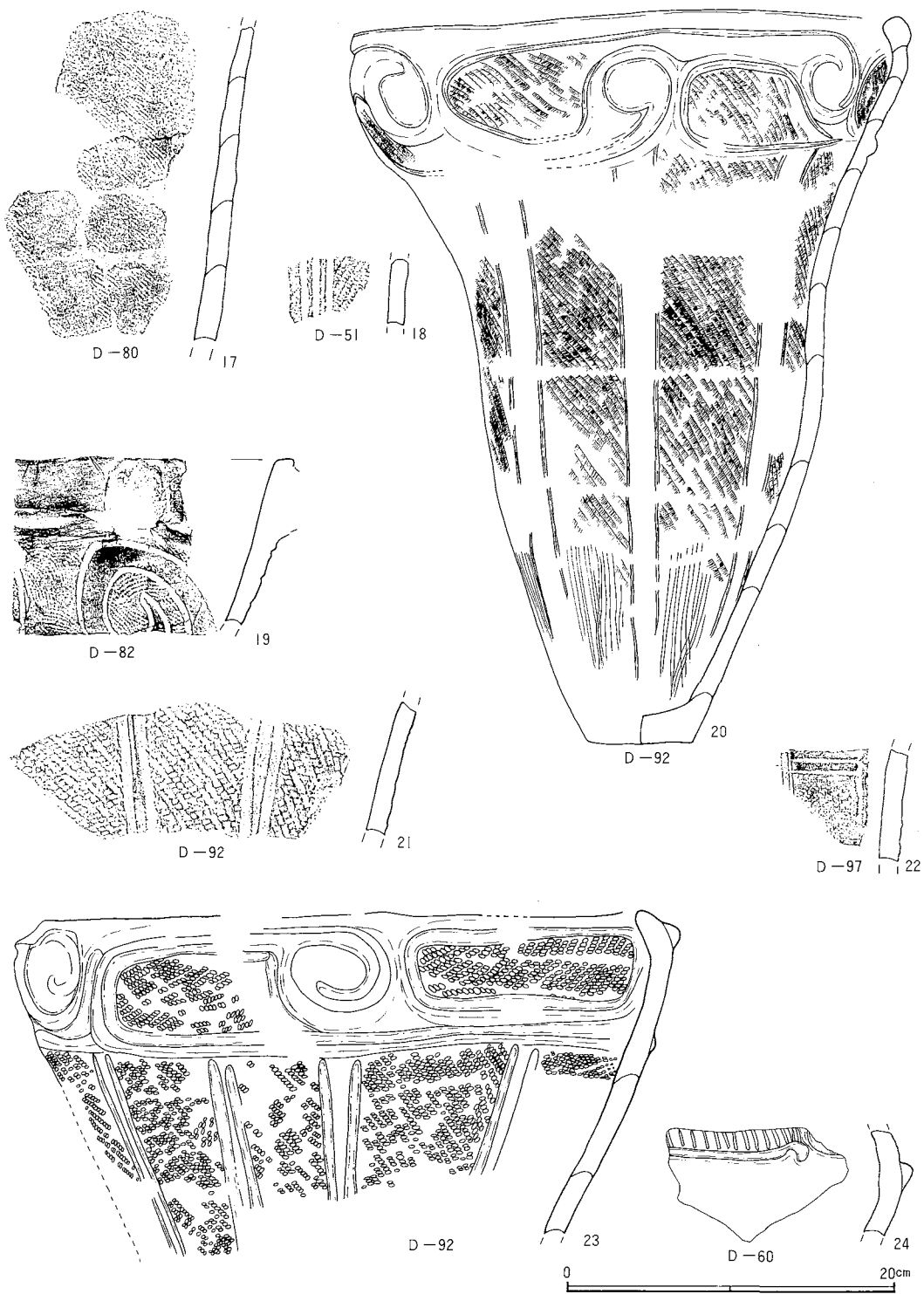
第289图 土坑实测图(3)



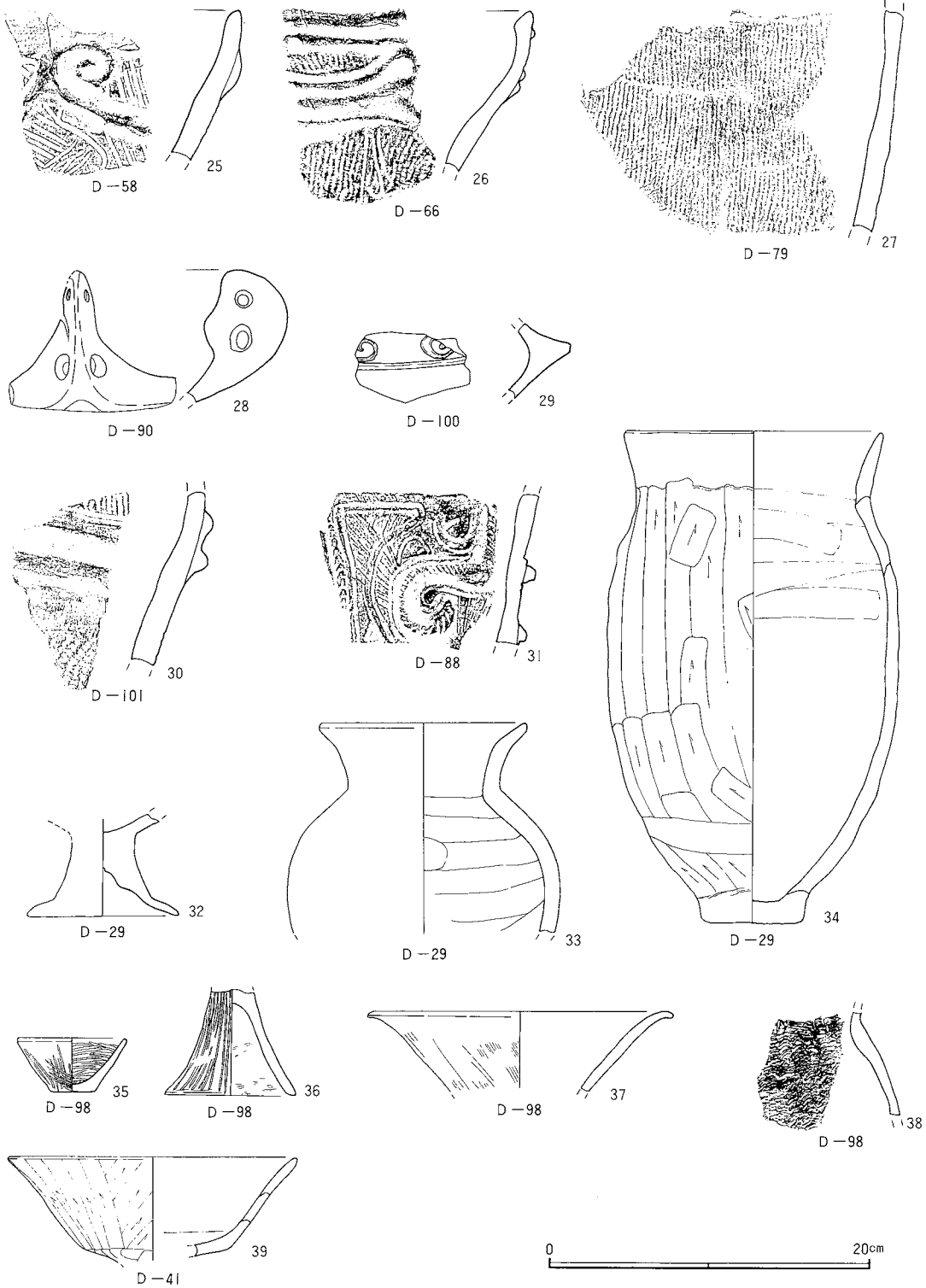
第290図 埋設土器



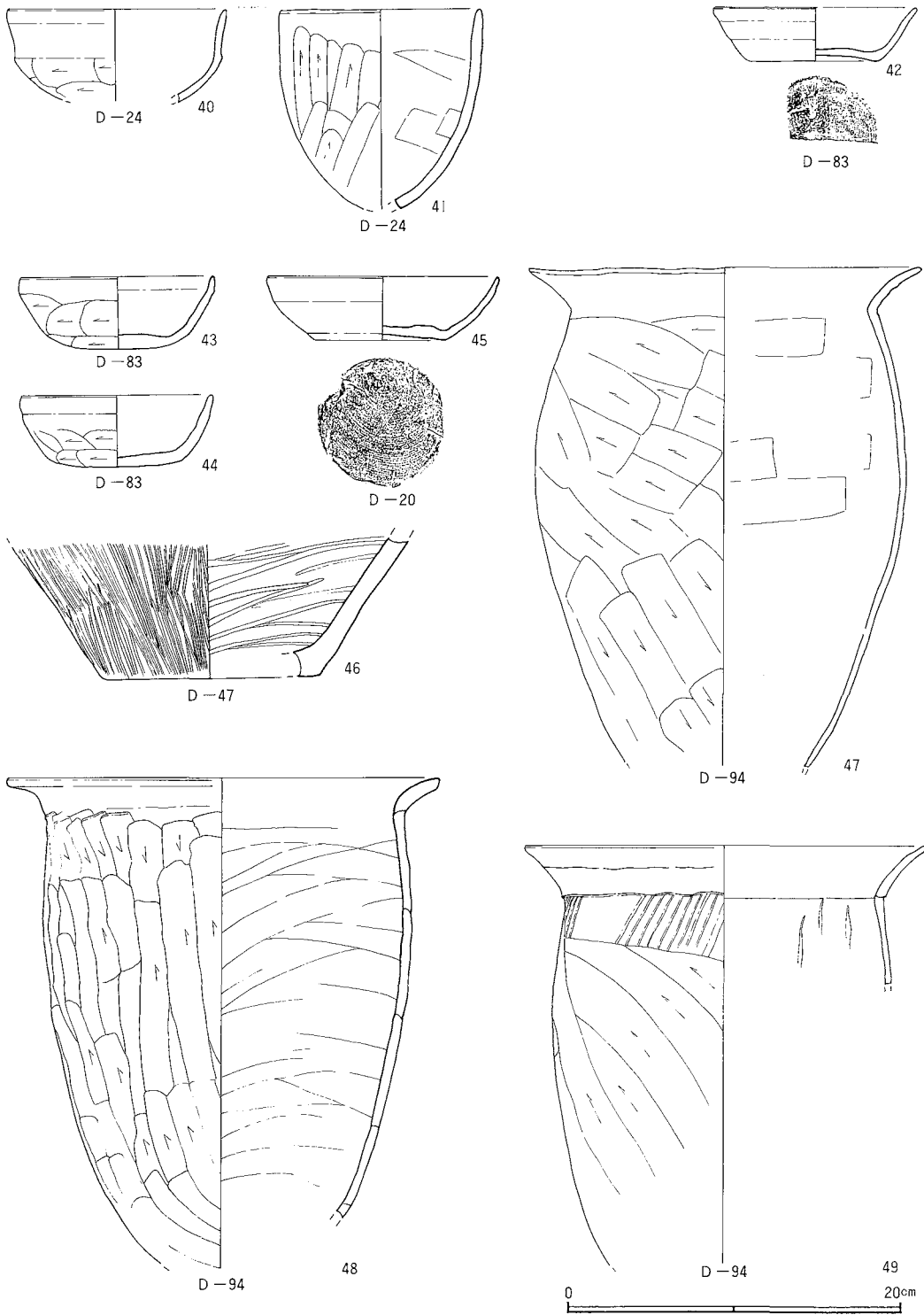
第291図 土坑出土の土器(1)



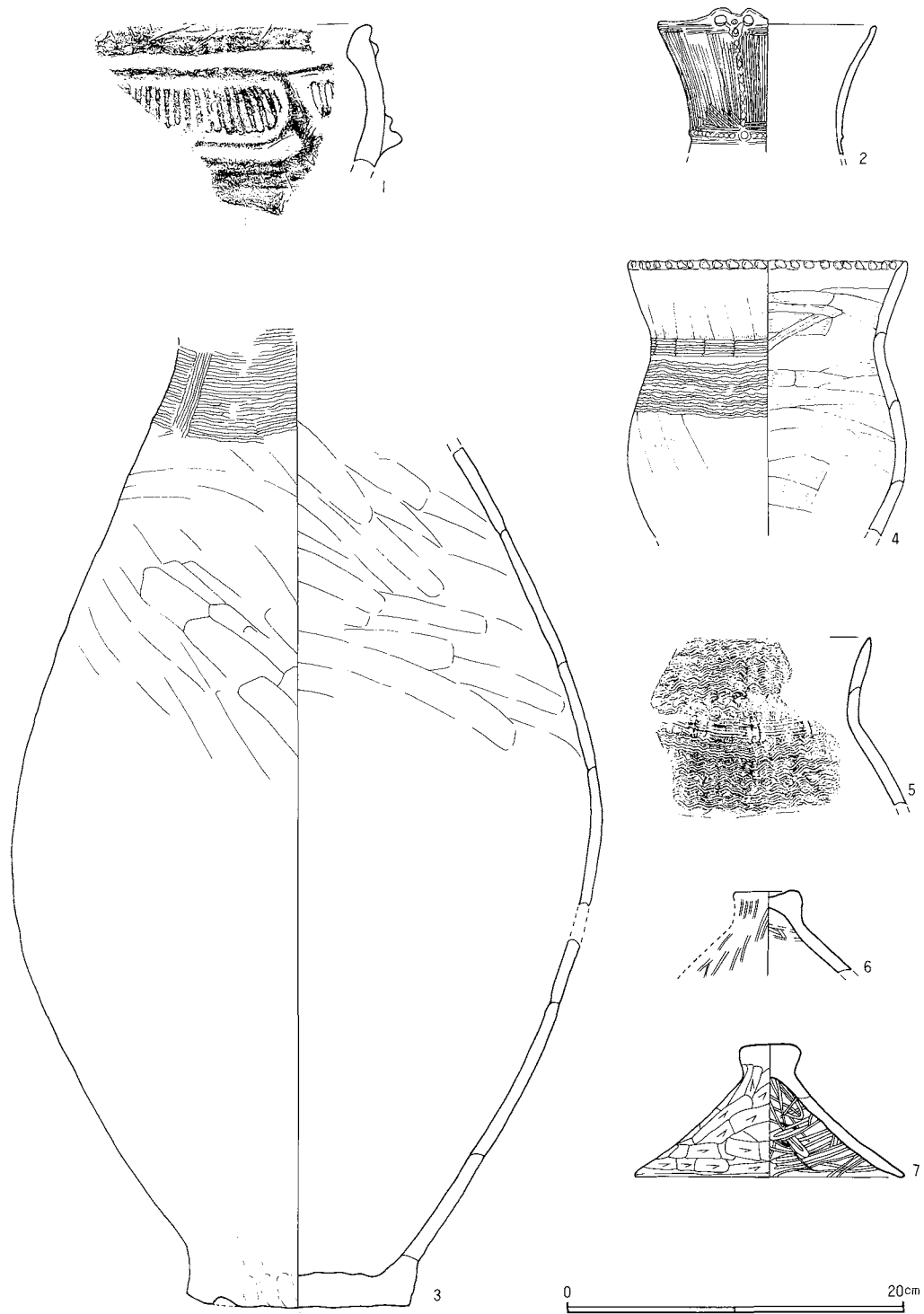
第292図 土坑出土の土器(2)



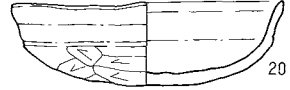
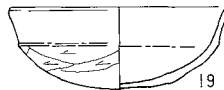
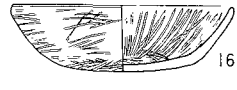
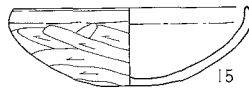
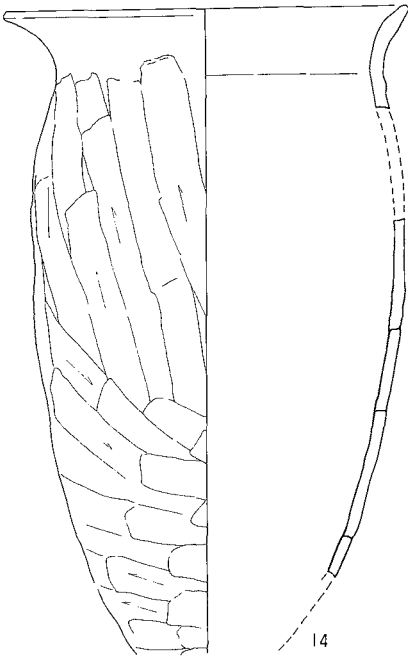
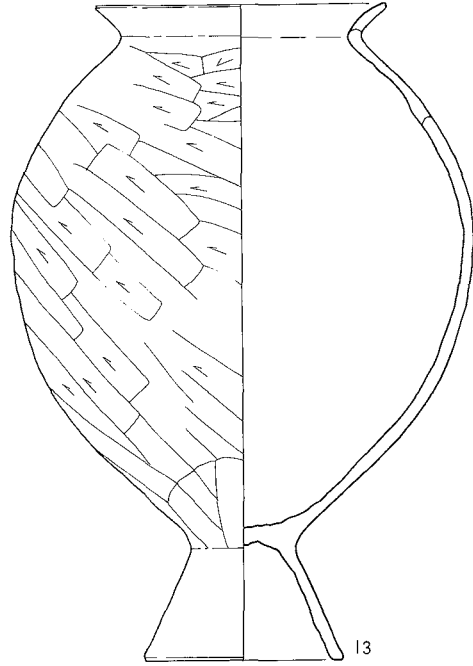
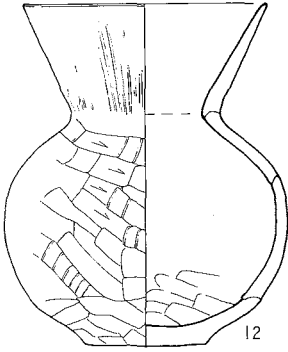
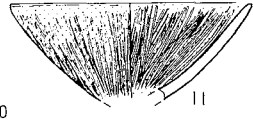
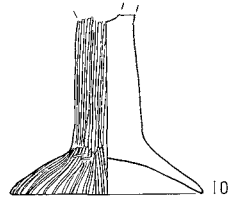
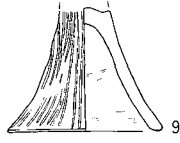
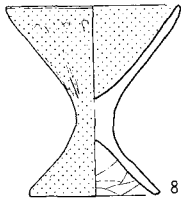
第293図 土坑出土の土器(3)



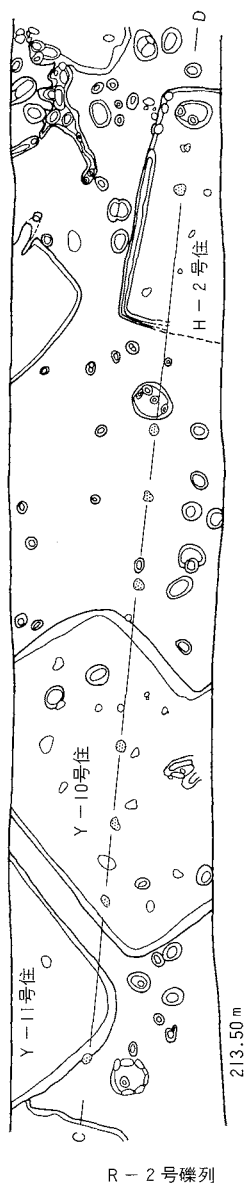
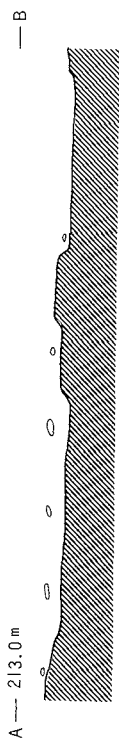
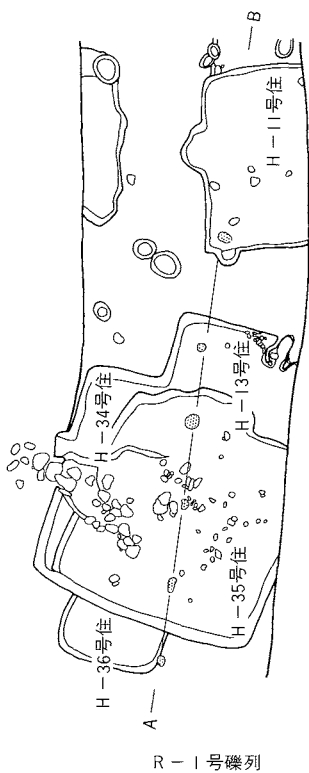
第294図 土坑出土の遺物(4)



第295図 グリッド出土の遺物(1)



第296図 グリッド出土の遺物(2)



第297图 礫列实测图

吹上遺跡住居址観察表

住居址名 (吹上)	平面形態	規 模		主 柱 穴	炉 址 形 態 (長×短×深さ)	主 軸	付 帯 施 設
		横×縦(m)	深さ(cm)				
J-1	円形	5.1×5.1	32	溝に沿って6基以上	ほぼ中央に設けられ5個の 石材で構築。 (70×70×20)	N-15°-W	壁下に周溝一部二 重に溝
J-2	円形	—	18	壁際に3基	—	—	壁下と住居内に二 重の溝
J-3	円形	—	28	20基以上	中央部分の掘り込みである と思われる。	—	
J-4	円形	—	20	—	—	—	
Y-1	長方形	5×6(推)	20	—	北西壁寄りに設けられてい る。(80×80焼土のみ)	N-7°-E	
Y-2	正方形	5.8×5.8	14	3基(推4)	—	N-3°-W	
Y-3	長方形	4.6×—	22	2基	中央北壁寄りに設けられ炉 の南側に数個の石材を検出 (70×45×30)	N-20°-W	
Y-4	—	6.6×—	22	複数	焼土2ヶ所 (45×45×—)	N-15°-W	
Y-5	—	—	56	—	—	—	
Y-6	—	6.7×—(推)	20	—	—	N-54°-W	
Y-7	長方形	4.8×—	38	—	—	N-50°-W	
Y-8	—	—	14	複数	—	N-5°-W	
Y-9	正方形	5.0×5.0	20	3基(推4)	—	N-17°-W	
Y-10	長方形	5.8×8.7	34	3基(推4)	中央北壁寄りに設けられ炉 南に棒状石材1個 (60×60×10) 炉付近に焼土(径40)	N-10°-E	
Y-11	—	—	38	—	—	N-14°-E	
Y-12	長方形	4.4×5.8	44	2基	中央北壁寄りに設けられ炉 の南側に石材が置かれてい る。(60×60×10)	N-19°-W	
Y-13	—	8.0×—	28	壁際4基住居内に複数	—	N-81°-E	
Y-14	—	—×7.0	50	西壁際に5基	—	N-37°-W	
Y-15	—	5.2×—	28	壁際3基住居内2基	北壁寄りの中央に設けられ 炉の南に石材配置。 (100×70×10)	N-18°-W	
Y-16	正方形	5.3×5.8	24	壁際2基	住居中央のやや北よりに設 けられている。(60×40×—) 焼土のみ	N-16°-E	
Y-17	長方形	4.7×—	78	壁際6基	—	N-24°-W	
Y-18	—	5.0×—	28	1基	—	N-5°-W	
Y-19	—	4.2×—	40	—	—	N-5°-W	
Y-20	—	4.3×—	16	2基	住居中央北寄りに設けられ 炉の南側に棒状石材2個を 配す。(40×40×5)	N-50°-W	
Y-21	—	5.2×—	30	壁際5基住居内4基	住居中央の北壁寄りに設け られ炉南に棒状石材を配 す。(55×55×7)	N-8°-W	

住居址名 (吹上)	平面形態	規 模		主 軸	主 柱 穴	電 構 造	付帯設備考
		横×縦(m)	深さ(cm)				
H-1	正方形	4.8×4.8	60	N-18°-W	—	—	
H-2	—	6.4×—	48	N-30°-W	—	—	北西壁下に溝
H-3	—	—	24	—	—	—	壁下に周溝 北西隅に貯蔵穴
H-4	—	—	28	—	—	—	
H-5	—	4.5×—	8	N-28°-W	—	—	
H-6	—	4.6×—	17	N-32°-W	—	—	
H-7	長方形	4.6×—	32	N-26°-W	2基	北壁ほぼ中央に設けられ依存状態は良好。ローム混じりの褐色土による構築。	壁下に周溝
H-8	—	4.3×—	42	N-51°-W	—	北壁中央に設けられ、ローム混じりの褐色土による構築。	竈右に貯蔵穴
H-9	—	6.4×—	14	N-30°-W	北側2基 (推4)	—	壁下に周溝
H-10	—	4.5×—	26	N-31°-W	—	—	
H-11	—	4.8×—	32	N-40°-W	—	北壁やや東寄りに設けられている。依存状態悪い。	
H-12	—	—	16	N-42°-W	—	—	
H-13	—	—	18	N-69°-E	—	東壁やや南寄りに設けられ褐色土による構築。両袖に石材を使用。	竈北に棒状礫14個 検出
H-14	—	—	18	N-8°-W	—	—	
H-15	—	—	38	N-18°-E	側壁に1基	—	
H-16	—	3.4×—	28	N-71°-W	—	西壁ほぼ中央に設けられ褐色土による構築。両袖に石材を配し板状の天井石を使用。	竈内に竈2個検出
H-17	—	4.5×—	12	N-30°-W	—	—	
H-18	—	—×4.2	22	N-24°-W	—	破壊されている。	
H-19	—	—	28	N-20°-W	—	—	
H-20	正方形	3.6×3.65	30	N-25°-W	—	—	
H-21	—	—	54	—	—	—	
H-22	—	—	32	—	—	—	
H-23	—	5.2×—	12	N-20°-W	—	—	
H-24	—	2.8×—	54	N-5°-W	—	—	
H-25	—	3.6×—	26	N-15°-W	1基	北壁ほぼ中央に設けられ両袖に石を配しローム混じりの褐色土で構築。	
H-26	—	(4.2)×4.4	37	N-113°-W	側壁に1基	西壁ほぼ中央に設けられローム混じりの褐色土で構築。袖石、支脚石及び板状石材を検出。	
H-27	—	—	19	N-7°-W	—	—	
H-28	—	—	19	N-13°-E	—	—	
H-29	—	4.4×—	68	N-5°-W	—	—	
H-30	—	—	33	N-14°-E	—	北壁に設けられローム混じりの褐色土で構築。	
H-31	—	—	10	N-8°-W	—	—	
H-32	—	—	31	N-12°-W	1基	北壁中央に設けられローム混じりの褐色土で構築。依存状態良。	
H-33	—	5.1×—	17	N-29°-W	—	北壁西寄りに設けられ右袖石1個検出。依存状態悪い。	
H-34	正方形	6.0×6.3	29	N-18°-W	—	北壁中央に設けられローム混じりの褐色土と多くの石材とにより構築されている。	住居内にも多くの 石材を検出

住居址名 (吹上)	平面形態	規 模		主 軸	主 柱 穴	電 構 造	付帯施設備考
		横×縦(m)	深さ(cm)				
H-35	正方形	5.8×5.7	31	N-8°-W	—	H-34号住と同一竈。袖部先端に長胴甕が1対。竈先端は長く住居外に突き出ている。	住居内にも多くの石材を検出
H-36	—	—×2.8	13	N-13°-W	—	—	—
H-37	—	—	22	N-14°-E	—	—	—
H-38	—	—	—	—	—	北壁に設けられローム混じりの褐色土で構築。片袖のみの検出。片側は調査区域外。	Y-8号住と重複
H-39	—	—	20	—	—	—	—
H-40	正方形	4.7×4.2	37	N-8°-E	4基	北壁に設けられ両袖に長胴甕を逆に置き天井にも長胴甕2個をつなぎ支脚石を置く。褐色土で構築。	Y-8号住と重複 竈内にも甕を検出
H-41	—	—	10	—	—	—	—
H-42	—	—	21	—	—	—	—
H-43	—	—×3.1	24	N-81°-E	—	東壁に設けられローム混じりの褐色土で構築。竈内に袖石と見られる石材検出。	—
H-44	正方形	3.5×3.7	41	N-50°-W	—	北壁中央に設けられ両袖に石を配しローム混じりの褐色土で構築。	—
H-45	—	—	44	N-74°-E	—	東壁に設けられローム混じりの褐色土で構築。竈内に長胴甕を検出。	—
H-46	—	4.8×—	29	—	7基?	—	—
H-47	—	—	—	—	—	—	—
H-48	—	—	62	—	—	—	—
H-49	長方形	3.5×4.1	43	N-63°-E	—	東壁に設けられ褐色土で構築右袖石を検出。	竈南側に貯蔵穴
H-50	正方形	—×3.5	35	N-66°-E	—	依存状態は悪い。東壁やや南よりに設けられローム混じりの褐色土で構築。	竈南側に貯蔵穴
H-51	—	—	58	—	—	—	—
H-52	短形	—	27	N-77°-E	—	東壁ほぼ中央に設けられ両袖に石材を配しローム多量に含む褐色土で構築。	竈南に貯蔵穴
H-53	正方形	3.4×3.3	47	N-85°-E	南壁際に2基	東壁南寄りに設けられ依存状態はやや良好である。両袖に石材を使用ローム混じりの褐色土で構築。	—
H-54	短形	5.3×3.6	46	N-4°-E	—	北壁西寄りに1基、東寄りに補助的なもの1基設けられ褐色土で構築。	—
H-55	—	—	60	N-90°-E	—	東壁に設けられローム混じりの褐色土で構築。	—
H-56	—	—	52	—	—	—	—
H-57	—	5.7×—	62	N-28°-W	西壁際に1基	北壁ほぼ中央に設けられ石材を多く使用。ローム混じりの褐色土で構築され先端は外部に突出している。	竈東に貯蔵穴
H-58	—	4.4×—	64	N-72°-E	—	東壁中央に設けられ左袖には芯となる石材検出。依存状態は良好。ローム混じりの褐色土で構築。	—
H-59	長方形	3.7×6.0	48	N-96°-E	3基	東壁やや南寄りに設けられ右袖に石材検出。褐色土で構築。依存状態きわめて悪い。	壁下に周溝 H-60号住と重複
H-60	—	—	36	—	—	—	—

住居址名 (吹上)	平面形態	規 模		主 軸	主 柱 穴	竈 構 造	付帯施設備考
		横×縦(m)	深さ(cm)				
H-61	長方形	3.2×4.8 (推)	39	N-106°-E	—	依存状態きわめて悪く東壁南寄りに設けられ両袖に石材を検出。ローム混じりの褐色土で構築。	
H-62	—	—	39	—	壁際に2基	—	H-63号住と重複
H-63	短形	8.1×6.8 (推)	52	N-87°-E	壁際に1基	東壁のほぼ中央に設けられローム混じりの褐色土で構築。右袖に石材検出。依存状態悪い。	H-62号住と重複
H-64	長方形	3.0×—	37	N-86°-E	—	東壁やや南寄りに設けられ褐色土で構築。依存状態悪い。	
H-65	—	—	18	N-69°-E	—	依存状態悪い。両袖に石材検出。	
H-66	長方形	—×3.2	16	N-23°-W	—	—	
H-67	—	—	18	—	—	—	
H-68	—	3.4×—	25	—	—	—	
H-69	—	—	8	—	—	—	
H-70	—	—	9	—	—	—	
H-71	—	—	8	—	—	—	
H-72	—	—	20	—	—	—	

吹上遺跡遺物観察表

J-1号住

No.	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
1	深鉢	口 — 底 — 高 (20)	口縁くびれ部分から胴上部にかけ隆帯による区画が施され、区画内に沈線文、三叉文が施文される	口縁部下～胴部
2	深鉢	口 — 底 7.6 高 (20.8)	胴部中央から上部にかけ隆帯による区画を施し、区画内に沈線文、三叉文を施文する	胴上部～底部
3	深鉢	口 — 底 — 高 (24)	全体に沈線による文様が施文される 口縁部下に取手を持つ	口縁～胴部破片
4	深鉢	口 21 底 — 高 (14)	横位の隆帯により胴部と口縁部が区画され、胴部には単節斜縄文が施文される 口縁部と胴部の境界に取手を持つ	口縁～胴上部
5	深鉢	口 — 底 — 高 —	沈線と隆帯により施文される	破片
6	深鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部に横位の隆帯により区画を施し、区画内に単節斜縄文を施文する	口縁部破片
7	深鉢	口 — 底 — 高 —	単節斜縄文を施文後沈線文を施す	破片
8	深鉢	口 — 底 — 高 —	単節斜縄文を施文後沈線と隆帯による横位区画の文様を施す	破片
9	深鉢	口 — 底 — 高 —	口唇部下に沈線による文様を施す	口縁部破片
10	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯による区画内に単節斜縄文を施す	破片
11	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯による区画内に単節斜縄文を施す	口縁部破片
12	深鉢	口 — 底 — 高 —	口唇部より沈線文を施す	口縁部破片
13	深鉢	口 — 底 — 高 —	口唇部より沈線と隆帯により区画を施し、区画内に単節斜縄文を施文する	口縁部破片
14	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯により区画され区画内に単節斜縄文を施文する	口縁部破片

No.	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
15	深鉢	口 — 底 — 高 —		口縁部破片
16	深鉢	口 — 底 — 高 —	単節斜縄文を施文後沈線文を施す	破片
17	深鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部は横位の隆帯により区画され区画内に沈線文を施す 胴部は矢羽状の沈線文と隆帯により施文される	口縁部から胴部
18	深鉢	口 — 底 — 高 —	横位の隆帯による区画下により糸文を施す	破片
19	深鉢	口 — 底 — 高 —	単節斜縄文を施文後隆帯による文様を施す	破片

J-2号住

No.	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
1	深鉢	口 — 底 — 高 —	胴部全体により糸文を施した後隆帯により胴部を区画する	破片
2	深鉢	口 — 底 — 高 —	より糸文を施文後隆帯を施す	破片
3	深鉢	口 40 底 11.2 高 50	口縁部は横位の隆帯により区画され区画内に沈線文を施す。胴部は口縁様帯から垂下する沈線により区画され区画内に矢羽状の沈線を施す	口縁～底部
4	深鉢	口 — 底 7 高 (10)	単節斜縄文を施す。磨滅が著しい	胴上部～底部 ミニチュア

J-3号住

No.	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
1	深鉢	口 — 底 — 高 —	沈線により渦巻き状の施文を施す	口縁部破片
2	深鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部は隆帯により施文され口縁部下は単節斜縄文が施される	口縁部破片
3	浅鉢	口 — 底 — 高 —	口唇部より沈線と隆帯により区画され区画内に単節斜縄文を施す 口縁様帯部分に赤色顔料が塗布される	口縁部破片

No	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
4	深鉢	口 — 底 — 高 —	胴上部と思われる部分に隆帯による横位の区画が施されそこから垂下する隆帯により区画される。胴部全体に無節斜縄文が施文される	胴部破片
5	深鉢	口 46 底 — 高 (36)	口縁部は横位の隆帯と沈線により区画され区画内は櫛状工具による沈線文が施される。胴部も同様の沈線文が施される	口縁部～胴部
6	深鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部は横位の隆帯により区画され区画内により糸文を施す。胴部文様帯にかけて無文帯を持ち胴部にもより糸文を施す	口縁部～胴部破片
7	深鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部と胴部のくびれ部分に隆帯を施し区画し胴部に単節斜縄文と隆帯を施文する	口縁部～胴部破片
8	深鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部に隆帯と沈線による横位の区画を施し区画内に単節斜縄文を施す	口縁部破片
9	深鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部に隆帯と沈線による横位の区画を施し区画内に沈線文を施す	口縁部破片
10	深鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部に隆帯と沈線による横位の区画を施し区画内に沈線文を施す	口縁部破片
11	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯と刺突文を施す	破片
12	深鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯による区画内により糸文を施す	破片
13	深鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部と胴部の境に沈線文を施し胴部に単節斜縄文を施す	口縁部破片

J-4号住

No	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
1	深鉢	口 — 底 — 高 —	沈線と隆帯により文様構成された取手	取手
2	深鉢	口 — 底 10 高 (11)	単節斜縄文が施される	底部 磨滅著しい
3	深鉢	口 — 底 — 高 —	単節斜縄文施文後隆帯を施す	破片

No	器種	法量(cm)	土 器 の 特 徴	依存状態・備考
4	深 鉢	口 — 底 — 高 —	単節斜縄文施文後隆帯と沈線を施す	破片
5	深 鉢	口 — 底 — 高 —	単節斜縄文施文後沈線を施す	破片
6	深 鉢	口 — 底 — 高 —	沈線を施す	破片

吹上遺跡石器観察表

J-1号住

No.	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
1	石鏃	黒曜石	1.5	1.7	0.3	0.8	
2	スクレイパー	黒曜石	1.8	1.2	0.4	0.9	
3	スクレイパー	黒曜石	2.6	1.1	0.6	1.5	
4	石錐	黒曜石	3.2	1.3	0.5	2.3	
5	ピエスエスキュ	黒曜石	1.9	1.6	0.5	0.8	
6	打製石斧	頁岩	8.6	3.5	1.8	54.0	
7	打製石斧	頁岩	8.0	4.7	2.0	95.0	
8	打製石斧	頁岩	10.4	4.2	1.5	81.0	
9	打製石斧	頁岩	16.4	5.3	1.9	250.0	
10	磨製石斧	蛇紋岩	9.5	5.4	2.9	280.0	
11	凹石	安山岩	10.6	10.4	4.2	530.0	
12	凹石	安山岩	8.7	7.4	5.3	415.0	
13	凹石	安山岩	11.3	7.8	5.5	680.0	
14	凹石	安山岩	13.1	5.3	4.6	420.0	
15	敲石	安山岩	10.2	8.1	5.1	600.0	
16	磨石	安山岩	14.6	6.7	6.7	1025.0	
17	磨石	安山岩	18.5	10.1	6.1	1560.0	
18	石皿	結晶片岩	(25.4)	(10.9)	6.1	2500.0	
19	石皿	結晶片岩	(19.7)	(17.5)	19.7	3000.0	

J-2号住

No.	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
1	石鏃	黒曜石	2.4	1.5	0.4	1.0	
2	打製石斧	頁岩	10.9	4.4	2.0	115.0	
3	打製石斧	頁岩	7.3	5.7	2.7	135.0	
4	打製石斧	安山岩	12.0	6.9	3.0	325.0	
5	凹石	安山岩	7.9	6.7	5.3	285.0	
6	凹石	安山岩	10.6	7.2	5.3	670.0	

J-3号住

No.	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
1	スクレイパー	黒曜石	2.4	1.4	0.5	1.2	
2	石錐	黒曜石	3.0	2.1	0.9	2.2	
3	打製石斧	頁岩	7.4	3.4	1.6	46.5	
4	打製石斧	砂質頁岩	9.7	3.5	1.7	70.0	
5	打製石斧	黒色頁岩	10.9	3.7	1.3	60.0	
6	打製石斧	頁岩	9.5	3.9	1.5	90.0	
7	打製石斧	頁岩	9.3	4.2	1.6	85.0	
8	石錘	安山岩	7.8	3.8	2.3	95.0	
9	磨石	安山岩	8.9	5.3	2.7	185.0	
10	凹石	安山岩	8.7	7.4	4.4	330.0	
11	凹石	安山岩	11.8	6.5	3.0	365.0	
12	磨石	安山岩	14.2	13.8	4.0	1180.0	

J-4号住

No.	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
1	打製石斧	頁岩	7.8	4.0	1.6	500.0	
2	打製石斧	頁岩	10.7	3.8	1.6	72.0	
3	磨石	安山岩	13.7	7.9	4.7	790.0	
4	凹石	安山岩	15.5	6.0	4.6	720.0	
5	凹石	安山岩	13.2	6.6	4.6	580.0	

土坑

No.	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
1	打製石斧	頁岩	6.8	3.8	1.1	55.0	
2	打製石斧	黒色頁岩	9.4	5.1	1.1	75.0	
3	打製石斧	頁岩	18.4	10.6	2.9	750.0	
4	打製石斧	黒色頁岩	5.2	5.1	1.4	75.0	
5	打製石斧	頁岩	12.0	6.9	3.4	325.0	
6	凹石	安山岩	23.0	21.4	7.5	5400.0	
7	敲石	安山岩	14.1	6.3	6.0	785.0	
8	凹石	安山岩	11.2	8.8	5.7	685.0	
9	凹石	安山岩	10.9	6.1	4.1	390.0	
10	凹石	安山岩	7.5	6.8	4.4	340.0	
11	凹石	安山岩	11.0	8.9	4.2	650.0	

グリッド

No.	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
1	石鏃	黒曜石	2.1	1.7	0.4	1.0	
2	石鏃	チャート	1.8	1.1	0.3	0.4	
3	石鏃	黒曜石	1.9	1.4	0.3	0.5	
4	石鏃	黒曜石	1.8	1.3	0.3	0.6	
5	スクレイパー	黒曜石	2.6	2.1	0.4	1.2	
6	スクレイパー	黒曜石	2.2	1.5	0.9	1.0	
7	石錐	黒曜石	2.6	1.6	0.6	1.3	
8	石錐	黒曜石	2.4	1.2	0.5	1.0	
9	ピエスエスキュ	黒曜石	1.5	1.1	0.6	0.8	
10	石匙	黒曜石	3.4	1.9	0.8	2.2	
11	スクレイパー	黒曜石	2.6	3.4	0.8	1.8	
12	スクレイパー	頁岩	5.5	5.2	1.8	42.0	
13	スクレイパー	頁岩	4.8	3.8	1.2	20.0	
14	石匙	チャート	3.8	2.0	0.5	15.0	
15	スクレイパー	頁岩	3.8	8.5	1.2	38.8	
16	スクレイパー	頁岩	4.2	9.2	1.9	45.0	
17	スクレイパー	頁岩	6.0	10.2	1.7	92.0	
18	スクレイパー	頁岩	7.2	6.9	0.9	60.0	
19	スクレイパー	黒色頁岩	6.8	3.2	0.8	15.0	
20	スクレイパー	頁岩	12.4	10.0	1.0	520.0	
21	打製石斧	頁岩	9.2	4.4	2.0	100.0	
22	打製石斧	頁岩	8.3	4.9	2.6	125.0	
23	打製石斧	頁岩	10.9	5.9	2.3	160.0	
24	打製石斧	安山岩	10.9	4.0	1.9	100.0	
25	打製石斧	硬質頁岩	10.8	3.8	1.7	80.0	
26	打製石斧	頁岩	10.5	6.8	2.0	130.0	
27	磨製石斧	蛇紋岩	7.7	3.1	1.4	65.0	
28	磨製石斧	蛇紋岩	5.1	3.6	1.6	55.0	
29	磨製石斧	緑色岩類	5.5	3.0	1.3	45.0	
30	磨製石斧	緑色岩類	10.6	2.9	1.6	100.0	
31	磨製石斧	緑色岩類	6.8	6.4	3.8	240.0	
32	磨製石斧	緑色岩類	12.7	5.1	4.9	350.0	

No.	器種	石材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
33	磨製石斧	綠色岩類	10.7	5.7	3.5	390.0	
34	磨製石斧	綠色岩類	8.6	4.2	2.2	130.0	
35	磨石	安山岩	4.7	4.2	3.7	90.0	
36	磨石	安山岩	5.3	5.0	4.5	150.0	
37	磨石	安山岩	6.6	4.0	2.9	80.0	線刻有
38	敲石	安山岩	10.8	5.5	4.9	400.0	
39	敲石	安山岩	13.4	5.5	4.8	605.0	
40	敲石	安山岩	13.6	6.2	4.6	610.0	
41	敲石	安山岩	12.5	7.4	4.2	606.0	
42	敲石	安山岩	13.9	5.6	4.5	615.0	
43	敲石	安山岩	14.0	4.4	3.3	400.0	
44	磨石	安山岩	13.7	6.3	3.2	612.0	
45	磨石	安山岩	12.5	6.5	3.5	604.0	
46	磨石	安山岩	12.4	11.0	4.1	840.0	
47	磨石	安山岩	5.1	8.5	3.1	380.0	
48	凹石	安山岩	14.6	6.9	4.4	645.0	
49	凹石	安山岩	9.5	9.7	5.8	500.0	
50	凹石	安山岩	10.2	7.9	5.2	550.0	
51	凹石	安山岩	17.0	7.7	4.2	875.0	
52	凹石	安山岩	9.5	6.8	3.8	450.0	
53	凹石	安山岩	11.8	4.2	9.4	560.0	
54	石皿	安山岩	(27.5)	(17.7)	11.1	4700.0	
55	石皿	安山岩	(18.0)	(16.4)	7.5	2500.0	
56	石皿	結晶片岩	(18.0)	(10.0)	4.5	2300.0	
57	石皿	安山岩	(12.0)	(19.2)	8.0	2200.0	
58	石皿	結晶片岩	(30.5)	(9.7)	6.6	2700.0	
59	石皿	結晶片岩	(35.5)	(18.5)	5.8	5180.0	
60	多孔棒状礫	結晶片岩	(48.0)	(12.5)	10.5	11000.0	

吹上遺跡石器組成表

J-1号住

	器 種	石 材	計
A類	石 鍬	ob	
	石 錐	1	1
	スクレイパー A	1	1
	R・F・A	3	3
	ピエス・エスキーユ	5	5
	小 計	1	1
		11	11
B類	打 製 石 斧	Sh	An
	スクレイパー B	7	2
	小 計	1	1
		8	3
		11	11
C類	凹 磨 石	An	Sc
	石 石	4	
	石 石	4	
	石 石	2	
	皿 計		2
		10	2
		12	12
D類	磨 製 石 斧	蛇紋岩	
	小 計	1	
		1	
	合 計	30	5
			35

J-2号住

	器 種	石 材	計
A類	石 鍬	ob	
	小 計	1	1
		1	1
B類	打 製 石 斧	Sh	An
	の 他	2	1
	小 計	1	
		3	1
		4	4
C類	凹 磨 石	An	
	小 計	2	
		2	2
	合 計	6	1
			7

J-3号住

	器 種	石 材	計
A類	石 錐	ob	
	ス タ レ イ パ ー A	1	1
	R ・ F ・ A	1	1
	小 計	3	3
B類	打 製 石 斧	Sh	Bsh
	そ の 他	4	1
	小 計	2	
		6	1
C類	凹 石	An	
	磨 石	2	
	小 計	2	
		4	
	合 計	13	1
			14

J-4号住

	器 種	石 材	計
B類	打 製 石 斧	Sh	
	そ の 他	2	
	小 計	1	
		3	
C類	凹 石	An	
	磨 石	2	
	小 計	1	
		3	
	合 計	6	
			6

土坑

	器 種	石 材	計
B類	打 製 石 斧	Sh	Bsh
	小 計	3	2
		3	2
C類	凹 石	An	
	磨 石	4	
	敲 石	1	
	小 計	1	
		6	
	合 計	9	2
			11

調査区

器 種		石 材				計
A類	石 錐	ob	ch			
	石 錐	5	2			7
	石 匙	3				3
	スクレイパー A	1	1			2
	R・F・A	10				10
	ピエス・エスキーユ	13				13
	小 計	1				1
		33	3			36
B類	打 製 石 斧	Sh	Hsc	Bsh	An	
	スクレイパー B	7	1		3	11
	そ の 他	9		2		11
	小 計	2			1	3
		18	1	2	4	25
C類	凹 石	An	Sc			
	磨 石	8				8
	敲 石	10				8
	石 皿	6				6
	小 計	6	3			6
		27	3			30
D類	多 孔 棒 状 礫	Sc				
	小 計	1				1
		1				1
	合 計	79	7	2	4	93

吹上遺跡遺物観察表

Y-3号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	高坏	口 — 底 — 高 —	外面：ヘラミガキ 内面：坏部横ミガキ、底部ヘラケズリ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	破片 3区下層
2	底部	口 — 底 6.0 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部完形 14区下層 *外面スス付着
3	底部	口 — 底 — 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 —	底部のみ 上層 *内外面スス付着
4	底部	口 — 底 6.5 高 (3.0)	内外面共に磨滅著しく不明瞭	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	底部のみ 6区下層
5	底部	口 — 底 6.0 高 (1.5)	外面：縦ナデ 内面：ヘラナデ	胎 細砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部のみ 上層
6	底部	口 — 底 (7.2) 高 (2.2)	内外面共ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 におい橙色 焼 やや不良	破片 上層
7	底部	口 — 底 (11.0) 高 (8.0)	内外面共に磨滅著しい	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 不良	底部の破片 10区下層
8	壺	口 — 底 7.8 高 (12.8)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	胴中部より下2/3 *内面スス付着 10区1層
9	破片	口 — 底 — 高 —	外面：口唇部きざみ有り 体部横ナデ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 黄土色 焼 やや不良	破片 床直
10	高坏	口 (15.6) 底 — 高 (5.9)	外面：口縁部V字切り込み飾り、体底部不定 方向ヘラミガキ、内外面赤色塗彩 内面：坏部不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 赤色 焼 良	坏部1/2 10区1層
11	小型甕	口 — 底 6.0 高 (10.1)	外面：頸部簾状紋、胴上部波状紋 内面：磨滅著しく不明瞭	胎 砂粒を含む 色 におい褐色 焼 やや不良	1/3 *内外面にスス付着 10区1層
12	小型甕	口 13.7 底 7.0 高 16.0	外面：口縁部横ナデ、口縁部～頸部単止簾状 紋 胴上部波状紋 内面：口縁部横ナデ、以下斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 不良	3/5 15区1層
13	甕	口 (20.0) 底 — 高 (18.6)	外面：口縁部横ナデ、口辺部斜ナデ、頸部二 連止簾状紋、胴上部波状紋、胴上半部 横ナデ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴上半部2/ 3 *外面スス付着、磨 滅著しい
14	壺	口 — 底 — 高 —	外面：頸部簾状紋、胴上部波状紋、胴上半部 縦方向波状紋 内面：横方向ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	破片 10区1層
15	壺	口 21.4 底 — 高 (10.5)	外面：口縁部横ハケ目、口辺部縦ハケ目、頸 部単止簾状紋 内面：口縁部横ナデ、口辺部斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい黄褐色 焼 良	口縁部～頸部のみ *内外面スス付着 3区下層

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
16	壺	口 — 底 19.5 高 (32.5)	外面：頸部単止簾状紋、胴上部波状紋、胴中央部横ヘラミガキ、下半部斜ヘラケズリ、胴一部赤色塗彩 内面：頸部斜ハケ目、胴上部横ヘラナデ、胴下部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～頸部欠損 *外面スス付着 6区下層

Y-4号住

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	S字甕	口 (14.0) 底 — 高 (3.2)	外面：口辺部横ナデ、頸部～胴上部斜ハケ目 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 におい橙色 焼 良	口辺部～胴上部破片 16区1層
2	小型甕	口 14.8 底 6.0 高 17.3	外面：口縁部横ハケ目、キザミ模様頸部縦ハケ目後櫛描波状紋 中胴部～下部斜方向ハケナデ 内面：口縁部横ナデ、頸部以下斜ハケ目	胎 細砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	完形 *上半部スス付着 10区1層
3	高坏	口 (19.2) 底 — 高 (3.5)	内外面共坏部放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	坏部の破片 15区1層
4	小型甕	口 (10.0) 底 — 高 8.7	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、不定方向ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい黄橙色 焼 良	1/3 *内外面にスス付着
5	器台	口 (8.8) 底 — 高 (2.3)	内外面共に坏部放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	坏部1/4 45区1層
6	台付甕	口 — 底 — 高 (4.0)	外面：台部斜ハケ目 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	台の一部分 23区1層
7	坏	口 (14.0) 底 — 高 (1.9)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	1/3 38区1層

Y-5号住

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	壺	口 20.0 底 — 高 (10.5)	外面：口縁部波状紋、頸部櫛描T字紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を多量に含む 色 におい橙色 焼 不良	口辺部～頸部のみ *内外面共に磨滅著しい
2	台付甕	口 — 底 (8.7) 高 (4.5)	外面：脚上部斜ハケ目状ナデ 内面：裾部折り返し	胎 砂粒を少量含む 色 におい橙色 焼 良	脚部破片
3	底部	口 — 底 (8.9) 高 (5.8)	外面：ハケ目状ナデ 内面：縦ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部のみ

Y-6号住

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	破片	口 — 底 — 高 (12.8)	外面：頸部四連止簾状紋、胴上半部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい褐色 焼 良	1/5 *外面スス付着 46区1層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
2	甕	口 — 底 — 高 (6.8)	外面：胴上半部波状紋 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	胴上半部一部 46区1層
3	甕	口 — 底 — 高 (4.0)	外面：波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい黄橙色 焼 良	一部 35区1層
4	甕	口 — 底 — 高 (4.5)	外面：波状紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい黄橙色 焼 良	一部 23区1層
5	甕	口 — 底 — 高 (3.1)	外面：口辺部波状紋、頸部籬状紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 黒褐色 焼 良	口縁部～頸部一部 4区1層
6	甕	口 — 底 — 高 (7.2)	外面：上部波状紋、横ナデ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	一部 30区1層
7	壺	口 — 底 — 高 (6.3)	外面：波状紋、胴中央部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 黒褐色 焼 良	胴上半部一部 29区1層
8	底部	口 — 底 (10.3) 高 (2.6)	内外面共にヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	底部2/5 一部スス付着 46区1層
9	高坏	口 — 底 8.6 高 (6.5)	外面：ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	脚部のみ 39区1層

Y-7号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	埴	口 15.0 底 — 高 (5.0)	外面：口辺部不定方向ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	口辺部一部 *磨減著しく不明瞭 内外面共に赤色 21区1層
2	高坏	口 — 底 7.5 高 6.2	外面：脚部縦方向ヘラケズリ、裾部横ナデ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	脚部～坏底部のみ *内外面スス付着
3	高坏	口 16.0 底 — 高 (6.0)	外面：口縁部横ナデ、体底部縦方向ヘラケズリ 内面：斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	坏部のみ 2区2層
4	壺	口 (13.8) 底 — 高 17.7	外面：口縁部横ナデ、口辺部ハケ目状ナデ、 頸部～胴上部波状紋、胴下部ヘラミガキ 内面：口辺部横ナデ、胴下部ヘラミガキ	胎 細砂粒を含む 色 におい赤褐色 焼 良	口縁部～胴上部1/3 4区1層 3区2層
5	底部	口 — 底 7.9 高 (4.6)	外面：胴下半部縦ヘラケズリ 内面：斜ハケ目状ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい赤褐色 焼 やや不良	胴下半部～底部のみ 1区2層
6	壺	口 (24.4) 底 — 高 20.0	外面：口辺部横ナデ、頸部～胴上部籬描紋、 胴上部円形浮紋有り 内面：口辺部横ナデ、頸部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	口縁部～胴中部1/2 4区1層

Y-8号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	壺	口 ー 底 ー 高 (5.9)	外面：胴上部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を多量に含 む 色 におい褐色 焼 良	破片 5区1層
2	甕	口 ー 底 ー 高 (5.6)	外面：頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	胴上部の破片
3	甕	口 ー 底 ー 高 (4.3)	外面：胴上部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 細砂粒を含む 色 灰褐色 焼 良	口縁部～胴上部破片 8区1層

Y-9号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	壺	口 ー 底 ー 高 (7.5)	外面：頸部二連止簾状紋 内面：磨減	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	破片 25区2層
2	壺	口 ー 底 ー 高 (6.5)	外面：頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋 内面：磨減	胎 砂粒を含む 色 におい黄橙色 焼 良	破片 24区1層
3	壺	口 ー 底 ー 高 (9.3)	外面：胴上部波状紋 内面：磨減	胎 砂粒を多量に含 む 色 におい黄褐色 焼 やや不良	破片 *外面スス付着 28区3層
4	壺	口 ー 底 ー 高 (5.5)	外面：頸部簾状紋、胴上部波状紋 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	破片 24区3層
5	台付甕	口 ー 底 9.5 高 (7.4)	外面：甕受部斜ハケ目 内面：斜ないし横ナデ、裾部折返し	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 良	脚台部のみ 27区1層

Y-10号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	甕	口 ー 底 ー 高 (7.0)	外面：口唇部キザミ、口縁部波状紋、口辺部ハケ目 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	破片 3区1層
2	壺	口 ー 底 ー 高 (9.3)	外面：頸部二連止簾状紋、胴上半部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい赤褐色 焼 良	破片 *スス付着 13区1層
3	甕	口 ー 底 ー 高 (6.5)	外面：口唇部キザミ、口縁部波状紋、口辺部ハケ目、頸部簾状紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい黄褐色 焼 やや不良	破片 *外面スス付着 床直
4	壺	口 ー 底 ー 高 ー	内外面共にヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	破片 4区1層
5	甕	口 ー 底 ー 高 ー	外面：波状紋 内面：ヘラナデ	胎 細砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	破片 11区ベルト1層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
6	甕	口 — 底 — 高 —	外面：頸部簾状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	破片 床直
7	壺	口 — 底 — 高 —	外面：口辺に巻き上げ痕 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	破片 4区2層
8	甕	口 — 底 — 高 —	外面：波状紋 内面：磨滅	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	破片 12区2層

Y-11号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	壺	口 — 底 8.5 高 (31.2)	外面：頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋、胴中央～下半部縦及び斜ヘラケズリ後ヘラミガキ、胴部波状紋下赤色塗彩 内面：磨滅著しく不明瞭	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	1/2 1区1層

Y-12号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	高坏	口 11.6 底 7.7 高 11.0	内外面共に磨滅著しいがヘラミガキ有り 底部内面を除く全面に赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 やや不良	口縁部のみ欠損 4区2層
2	鉢	口 13.0 底 4.8 高 7.0	外面：縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ 底面を除く全面に赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 やや不良	3/4 3区ベルト2層
3	底部	口 — 底 6.6 高 (2.0)	外面：縦ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 黄褐色 焼 やや不良	底部の破片
4	底部	口 — 底 6.8 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	底部のみ完形 *内外面共にスス付着 2区2層
5	底部	口 — 底 6.6 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	底部完形 *外面スス付着 4区2層
6	壺	口 16.8 底 9.2 高 30.7	外面：口縁部横ナデ、口縁部～頸部縦ヘラミガキ、頸部二連止簾状紋、胴部縦方向ヘラケズリ後上部波状紋、中部横方向ヘラミガキ、下半部縦方向ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	4/5 *外面に多量のスス付着 4区2層
7	壺	口 17.2 底 7.6 高 28.2	外面：口辺部縦ないし斜ヘラミガキ、頸部二連止め簾状紋、胴上部波状紋、胴中部横ヘラミガキ、下半部縦ヘラミガキ後横ヘラミガキ 内面：口辺部横ないし斜ヘラミガキ、胴部横ないし斜ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	9/10 *口縁部1.5cm位僅かな膨らみを持ち 胴中央で横に張り出す *外面スス付着 4区2層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
8	壺	口 21.0 底 — 高 (18.0)	外面：口縁部横ナデ、頸部縦ヘラミガキ二連止簾状紋 内面：頸部斜及び横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	口縁部～頸部のみ 4区2層
9	壺	口 21.9 底 — 高 (15.5)	外面：口縁部～頸部波状紋、頸部二連止簾状紋及び波状紋 内面：口縁部～頸部ヘラミガキ 胴上半部磨滅の為不明瞭	胎 砂粒を含む 色 におい黄橙色 焼 良	口縁部～胴上半部1/2 4区2層・床直
10	小型甕	口 (14.5) 底 7.2 高 19.5	外面：口縁部～胴上部櫛描波状紋、頸部二連止簾状紋、胴下半部縦方向ヘラミガキ 内面：横一部斜方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	3/4 *内外面にスス付着 4区2層
11	甕	口 — 底 7.6 高 (14.9)	外面：頸部簾状紋、胴上部波状紋、胴中部横方向ヘラミガキ、下部縦方向ヘラミガキ 内面：斜横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 におい黄橙色 焼 良	頸部以下 4区2層
12	壺	口 — 底 — 高 —	外面：櫛描紋 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	破片 4区2層

Y-13号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	甕	口 (13.7) 底 — 高 (10.7)	外面：口辺部横ナデ、頸部～胴中央部波状紋 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい褐色 焼 不良	口縁部～胴中央部1/3 *内外面一部スス付着
2	甕	口 — 底 — 高 (9.6)	外面：頸部二連止簾状紋、胴上半部波状紋、中央部ハケ目 内面：横ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 灰褐色 焼 良	破片 1区1層
3	甕	口 — 底 — 高 (18.5)	外面：口辺部横ナデ、頸部～胴上半部波状紋、胴中央部ミガキ、磨滅著しい 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい赤褐色 焼 やや不良	口縁部～胴中央部 1/6 2区1層
4	壺	口 23.7 底 — 高 (10.2)	外面：横ナデ 内面：横ナデ後横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 不良	口辺部3/4 *内外面共著しく磨滅 2区1層

Y-14号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	壺	口 — 底 9.7 高 (33.5)	外面：口辺部ハケ目、頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋、斜横方向ヘラミガキ、胴中部～下部縦方向ヘラミガキ 内面：口縁部横ナデ、口辺部～胴下部横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	9/10 *外面スス付着 1区2層
2	壺	口 — 底 7.0 高 (9.0)	外面：胴中央部波状紋、胴下半部ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 不良	底部のみ *内外面スス付着 2区2層
3	ミニチュア	口 (9.1) 底 (4.4) 高 8.5	外面：縦方向ヘラケズリ 内面：横方向ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい黄橙色	1/3 *内外面共に粗雑 1区2層

Y-15号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	甕	口 — 底 — 高 (7.4)	外面：頸部二連止簾状紋、胴上半部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい黄褐色 焼 やや不良	胴上半部1/5 *外面少量スス附着 2区2層
2	甕	口 — 底 — 高 (11.5)	外面：頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋、以下ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい赤褐色 焼 良	胴上部2/5 *外面多量のスス附着 3区1層 3区2層

Y-16号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	底部	口 — 底 6.4 高 (3.4)	外面：ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい赤褐色 焼 やや不良	底部のみ *内外面スス附着外面磨滅著しい 底部網代痕有り 1区1層
2	高坏	口 — 底 (7.8) 高 (6.7)	外面：ヘラミガキ 内面：ヘラナデ 内外面共に磨滅著しい、赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 不良	脚部1/2 2区1層
3	高坏	口 — 底 8.3 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：斜方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	脚部のみ1/2 *外面スス附着 1区1層
4	高坏	口 — 底 — 高 (5.0)	外面：縦方向ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	脚部のみ 4区壁
5	高坏	口 — 底 — 高 (4.8)	外面：ヘラミガキ、赤色塗彩 内面：ヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	脚部1/2 4区壁
6	蓋	口 — つまみ径 3.0 高 —	外面：縦ヘラミガキ 内面：磨滅	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	上部のみ 3区1層
7	ミニチュアの底部	口 — 底 3.0 高 —	内外面共に磨滅著しい	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	底部のみほぼ完形 *内外面共にスス附着 3区1層
8	底部	口 — 底 4.2 高 —	外面：不定方向ヘラケズリ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色	破片(底部のみ) 3区1層
9	小型甕	口 7.5 底 3.4 高 8.1	外面：口縁部横ナデ、頸部、胴部縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい赤褐色 焼 やや不良	9/10 *内外面にスス附着 3区1層
10	小型甕	口 9.0 底 4.6 高 9.0	外面：口縁部横ナデ、胴上半部波状紋、頸部二連止簾状紋、胴中央部～下半部ヘラミガキ 内面：頸部～底部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい黄褐色 焼 やや不良	完形 *内面一部スス附着 3区1層

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
11	鉢	口 (12.2) 底 4.9 高 5.5	内外面共に磨滅しており不明瞭 内外面に赤色塗彩	胎 細砂粒を含む 色 赤褐色 焼 不良	1/4 2区1層
12	鉢	口 24.8 底 — 高 8.0	外面：口縁部横ナデ 内面：口縁部ハケナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色	*内外面にスス附着 3区1層
13	甕	口 17.4 底 7.4 高 25.4	外面：口辺部ヘラミガキ、頸部二連止簾状紋、 胴上部波状紋、胴中央横ヘラミガキ、 胴下部縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 淡い橙色 焼 やや不良	8/10 *外面にスス附着 1区1層 2区1層
14	甕	口 — 底 8.0 高 (24.8)	外面：頸部二連止簾状紋、胴上半部波状紋、 胴下半部縦ヘラミガキ後中央部横ヘラ ミガキ 内面：微かにヘラミガキ跡有るが、磨滅著し い	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	2/3 *一部スス附着 2区1層
15	小型甕	口 15.5 底 — 高 (13.3)	外面：口縁部波状紋、頸部二連止簾状紋、胴 上部波状紋、胴中位及口辺部にヘラミ ガキ 内面：口辺部～胴部斜横位ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	2/5 1区1層
16	小型甕	口 14.1 底 — 高 (12.7)	外面：口縁部～胴上部波状紋、口辺部縦、斜 ハケナデ、頸部二連止簾状紋、下部ヘ ラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい褐色 焼 良	口縁部～胴中部2/5 *外面スス附着 2区1層
17	小型甕	口 13.6 底 — 高 (8.0)	外面：口辺部波状紋、頸部二連止簾状紋及び 波状紋、胴上部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～頸部のみ 3区1層
18	小型壺	口 15.4 底 6.9 高 24.2	外面：口縁部横ナデ、口辺部波状紋、頸部簾 状紋、胴上半部波状紋、胴上半部～底 部ヘラミガキ 内面：口辺部横ヘラミガキ、体部斜ヘラミガ キ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄褐色 焼 不良	5/6 *全体に磨滅著しい 3区1層
19	小型壺	口 16.7 底 7.3 高 22.5	外面：口縁部折り返し波状紋、口辺部不定方 向ヘラミガキ、頸部二連止簾状紋、胴 上部波状紋、胴中～下半部横ヘラミガ キ後縦ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい黄褐色 焼 不良	9/10 3区1層
20	壺	口 22.7 底 — 高 (12.7)	外面：口縁部横ナデ、口辺部縦ヘラケズリ、 頸部二連止簾状紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～頸部のみ *内面にスス附着 3区1層
21	甕	口 16.4 底 8.2 高 21.2	外面：頸部～胴上部櫛描波状紋、胴中央横ヘ ラミガキ、胴下半部縦ヘラミガキ 内面：全体に横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	3/4 *内外面にスス附着 内面磨滅著しい
22	甕	口 16.4 底 — 高 (18.0)	外面：口縁部～胴上部波状紋、胴中部横方向 ヘラミガキ、下部縦方向ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	色 にぶい橙色 焼 不良	口縁部～胴部2/5 1区1層 3区1層
23	壺	口 14.3 底 — 高 (10.7)	外面：口辺部横ナデ、頸部～胴上部波状紋 内面：口縁部横ナデ、頸部～胴上部不定方向 ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄褐色 焼 不良	口辺部～頸部のみ *スス附着 4区壁

No	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
24	小型壺	口 12.4 底 5.0 高 15.8	外面：口縁部折り返し、頸部二連止簾状紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	9/10 3区1層
25	壺	口 16.6 底 — 高 (15.2)	外面：口辺部磨滅著しく不明瞭、胴上部斜ナ デ後波状紋有り、胴中央部縦ヘラミガ キ 内面：磨滅著しい	胎 砂粒を含む 色 淡い橙色 焼 良	口縁部～胴上部のみ *内外面にスス附着 ベルト4区
26	小型甕	口 — 底 5.2 高 (11.3)	外面：胴上部波状紋、胴中央部横ヘラミガキ、 胴下半部縦ヘラミガキ 内面：胴中部横ヘラミガキ、胴下半部不定方 向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい褐色 焼 良	1/2 *外面にスス附着 1区1層 2区1層
27	壺	口 — 底 10.8 高 (37.5)	外面：胴上部波状紋、胴下半部縦ヘラミガキ 内面：横ないし斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/2 3区1層
28	甕	口 — 底 — 高 (7.0)	外面：頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋、中 部ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 細砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	頸部～胴中部2/5 ベルト2区
29	甕	口 15.3 底 — 高 (10.0)	外面：口縁部波状紋、頸部二連止簾状紋、胴 上部波状紋、胴中部～下部ヘラミガキ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	2/3 *外面全体に磨滅 内面部分的に磨滅 内外面にスス附着 3区1層
30	甕	口 — 底 — 高 —	外面：胴上部波状紋 内面：ヘラナデ	色 橙色	破片 *内外面スス附着 1区1層
31	甕	口 — 底 — 高 —	外面：頸部簾状紋 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 淡橙色	破片 3区1層
32	底部	口 — 底 6.6 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	2/3 *内外面共にスス付 着
33	底部	口 — 底 9.3 高 —	内外面共に磨滅著しい	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	底部のみ3/4 3区1層
34	底部	口 — 底 10.3 高 (5.0)	内外面共にヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 不良	底部3/4 *内面スス附着 ベルト2区
35	底部	口 — 底 9.1 高 (3.5)	外面：下半部縦ヘラミガキ 内面：斜ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	下半部～底部のみ 3区1層
36	底部	口 — 底 7.0 高 (9.0)	外面：下半部縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 不良	1/3 *内外面共に磨滅著 しい
37	小型甕	口 — 底 6.2 高 (10.4)	外面：胴中央横ヘラミガキ、胴下半部斜及び 縦ヘラミガキ 内面：胴下半部横ナデ後一部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	1区1層

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
38	甕	口 — 底 — 高 —	外面：ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	胴部の破片 *内外面共にスス付着 4区壁
39	壺	口 — 底 — 高 —	外面：胴上部櫛描紋 縦直線+横直線のT文字 内面：斜ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	胴中央部の破片 3区1層
40	甕	口 — 底 — 高 —	外面：頸部簾状紋 胴上部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色	破片 *外面スス付着 3区1層

Y-17号住

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	高坏	口 18.6 底 — 高 (13.2)	外面：口縁部横ナデ、体底部横ないし斜ヘラケズリ、脚部縦ヘラミガキ 内面：坏部横ナデ、脚部縦ナデ後横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	2/3坏部欠損 4区2層
2	高坏	口 10.2 底 — 高 (9.0)	外面：縦ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を多量に含 む 色 橙色 焼 良	脚部のみ 2区3層
3	高坏	口 12.4 底 — 高 (5.5)	外面：口縁部横ヘラミガキ、体部縦ヘラミガキ、内外面に赤色塗彩 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 やや不良	坏部2/3 2区3層
4	高坏	口 — 底 — 高 (8.5)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 におい橙色 焼 良	1/2脚部のみ 2区1層
5	高坏	口 — 底 (14.4) 高 (8.0)	外面：縦ヘラミガキ、坏受部横ヘラミガキ 内面：縦ヘラナデ、裾部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい黄橙色 焼 良	1/2脚部のみ 4区1層
6	埴	口 — 底 — 高 (7.2)	外面：磨滅著しいが、一部横ヘラミガキ有り、赤色塗彩 内面：不明瞭	胎 砂粒を少量含む 色 赤色 焼 不良	2/3胴部のみ 3区1層
7	埴	口 (9.2) 底 4.1 高 8.6	外面：口辺部横ナデ、胴部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	2/5 *内外面にスス付着 4区2層
8	台付甕	口 — 底 — 高 (6.8)	外面：ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい黄橙色 焼 やや不良	4/5台部のみ 2区2層 4区1層
9	小型甕	口 9.2 底 — 高 (5.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部斜ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～胴上部2/3 3区2層 2区1層
10	パレス壺	口 (23.6) 底 — 高 (6.3)	内外面共に横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/4坏部のみ 3区1層 4区1層
11	パレス壺	口 (19.0) 底 — 高 3.0	内外面共に口辺部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	1/3 口辺部のみ 4区1層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
12	甕	口 12.4 底 7.0 高 (21.0)	外面：口縁部～頸部横、縦ハケ目後横ヘラミ ガキ、胴上部波状紋、胴下部縦ヘラミ ガキ 内面：口縁部～頸部斜ハケ目後ヘラミガキ、 胴上部横ヘラミガキ、胴下半部斜ハケ 目後ヘラミガキ	胎 細砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	3/5 *外面胴下部磨滅、 内外面にスス附着 5区3層 6区3層
13	甕	口 — 底 — 高 (22.5)	外面：頸部三連止簾状紋、胴上部波状紋、胴 中部～下部ヘラミガキ 内面：磨滅	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 不良	1/3 4区3層
14	甕	口 — 底 — 高 (9.5)	外面：口辺部波状紋、頸部二連止簾状紋、胴 上部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい赤褐色 焼 良	1/3 胴上部のみ 2区3層
15	甕	口 — 底 8.0 高 7.6	外面：縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 不良	胴下半部～底部のみ
16	壺	口 18.2 底 9.2 高 32.8	外面：口縁部縄文様、口縁部～頸部径1cm程 の紐7本の輪積み痕有り、頸部～胴上 部縦ハケ目後波状紋、胴中下部ヘラミ ガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	9/10 *外面胴下部にスス 附着 5区3層、1層
17	甕	口 — 底 — 高 —	外面：口縁部折り返し、口辺部波状紋、頸部 簾状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 不良	口辺部一部 *内面スス附着 4区3層
18	甕	口 — 底 — 高 —	外面：口辺部波状紋、頸部三連止簾状紋 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	口辺部一部 1区2層
19	甕	口 16.0 底 7.1 高 28.5	外面：口縁部～体部ヘラミガキ、頸部二連止 簾状紋、頸部～胴上部櫛描波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	*外面磨滅著しくス ス附着 5区3層
20	壺	口 16.0 底 — 高 (7.6)	外面 頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋 内面 横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	
21	小型甕	口 (8.6) 底 — 高 (5.3)	外面：上部櫛描波状紋 中部簾状紋 底部櫛描波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口辺部1/3 4区3層
22	小型甕	口 — 底 — 高 —	外面：頸部簾状紋 胴上部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	破片 4区3層
23	高坏	口 — 底 — 高 6.3	外面：磨滅している 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色	口辺部の1/5 2区1層
24	甕	口 — 底 — 高 —	外面：上部二連止簾状紋 中～底部櫛描波状紋	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	破片 2区3層
25	壺	口 — 底 — 高 —	外面：巻き上げ痕有り 内面：一部スス附着	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	破片 *内面一部スス附着 3区3層

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
26	甕	口 — 底 — 高 —	外面：櫛描紋 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色	破片 2区1層
27	甕	口 — 底 — 高 —	外面：頸部簾状紋、斜ヘラケズリ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	6区3層 *外面スス一部付着
28	甕	口 — 底 — 高 —	外面：巻き上げ痕 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色	破片 5区3層
29	甕	口 — 底 — 高 —	外面：櫛描紋 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色	破片 6区3層
30	甕	口 — 底 — 高 —	外面：ハケ目 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色	破片 2区3層
31	壺	口 — 底 — 高 —	外面：櫛描、波状紋 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色	破片 2区3層
32	底部	口 — 底 (8.8) 高 (4.8)	外面：縦ヘラミガキ、磨滅している 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色	1/5 1区3層
33	底部	口 — 底 5.0 高 —	外面：縦方向ヘラケズリ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色	底部のみ 2区3層
34	底部	口 — 底 5.8 高 2.9	内外面共ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色	底部の約1/2 *内外面スス付着 5区3層
35	底部	口 — 底 4.0 高 1.3	内外面共磨滅している	胎 砂粒を含む 色 におい橙色	底部のみ 3区3層
36	底部	口 — 底 (10.2) 高 (4.1)	外面：ヘラミガキ 内面：横ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	2/5底部のみ 5区3層 3区2層
37	底部	口 — 底 6.6 高 4.4	内外面共磨滅している	胎 砂粒を含む 色 におい橙色	底部の1/4 4区1層
38	甕	口 — 底 — 高 —	外面：巻き上げ痕、指圧痕有り 内面：不定方向ヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	破片 *内面一部スス付着 2区3層
39	小型甕	口 — 底 — 高 —	外面：横ナデ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	破片 2区2層
40	高坏	口 (19.5) 底 — 高 (5.7)	外面：口辺部横ナデ、体部不定方向ヘラミガキ 内面：口辺部～体部横ナデ 底部回転ヘラミガキ	胎 砂粒を多量に含 む 色 赤褐色 焼 良	1/3 *内外面にスス付着 2区1層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
41	鉢	口 13.8 底 3.4 高 4.8	内外面共に不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	2/3 *外面にスス付着 4区2層
42	甕	口 (15.2) 底 — 高 (4.2)	外面：口唇部線刻有り 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部1/4 4区2層

Y-19号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	小型壺	口 12.5 底 (6.2) 高 19.0	外面：口縁部横ナデ、口辺部～底部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、口辺部～底部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	3/4
2	甕	口 13.4 底 — 高 (9.2)	外面：口縁部横ナデ、口辺部不定方向ハケナデ、頸部三連止簾状紋、胴上半部波状紋 内面：横ナデ（一部スス付着、磨滅著しい）	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～胴上半部 7/8
3	壺	口 (13.2) 底 — 高 (10.5)	外面：口縁部横ハケ目、口辺部斜ハケ目 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口辺部の一部
4	高坏	口 21.7 底 — 高 (11.9)	内外面共磨滅著しい	胎 砂粒を少量含む 色 におい橙色 焼 やや不良	坏部のみ2/3
5	小型甕	口 (12.6) 底 — 高 —	外面：磨滅著しい 内面：横及び斜ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 暗赤褐色 焼 良	口辺部～胴上部1/2
6	壺	口 — 底 — 高 (17.3)	外面：胴中央部横ナデ後、縦方向櫛描紋、底部縦方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	胴中央部～胴底部 1/3
7	甕	口 14.3 底 6.8 高 22.5	外面：口唇部～頸部指ナデ、頸部二連止簾状紋、胴上部波状紋 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	3/5 *内外面磨滅
8	破片	口 — 底 — 高 (5.8)	内外面共に横ナデ、赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	
9	破片	口 — 底 — 高 (5.8)	外面：縦方向ヘラミガキ、赤色塗彩 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 赤色 焼 良	
10	底部	口 — 底 (6.0) 高 —	外面：ヘラケズリ 内面：ヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	*スス付着
11	底部	口 — 底 (5.4) 高 —	内外面磨滅著しく不明瞭	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	*底部スス付着
12	底部	口 — 底 (8.0) 高 —	内外面磨滅著しく不明瞭	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	*底部スス付着
13	底部	口 — 底 (5.2) 高 (6.0)	外面：ハケ目 内面：斜ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	

Y-20号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	甕	口 — 底 — 高 (15.3)	外面：口辺部横ナデ、頸部簾状紋、胴上部波状紋 内面：横ナデ、斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 黄橙色 焼 良	頸部～胴中央部の一部 *外面スス付着 1区1層

Y-21号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	甕	口 — 底 — 高 (10.6)	外面：口縁部横ナデ、胴上部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴上部破片 *内外面スス付着 20区1層
2	甕	口 — 底 — 高 (7.4)	外面：頸部簾状紋、胴上部波状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄橙色 焼 良	破片 柱穴
3	坏	口 — 底 (3.1) 高 (1.5)	内外面共にヘラミガキ、赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	底部のみ 36区1層

H-1号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	有孔鉢	口 21.8 底 5.8 高 12.0	外面：口縁部横ヘラミガキ、胴下部斜ないし縦ヘラミガキ 内面：ゆるい斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	9/10 *外面スス付着 20区2層
2	坏	口 12.5 底 — 高 5.0	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	3/5 *外面スス付着 21区1層
3	埴	口 8.6 底 5.4 高 7.5	外面：口縁部横ナデ、胴中央部～頸部斜ヘラケズリ、胴部下位斜ヘラケズリ 内面：斜ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	9/10 *底部スス付着 23区2層
4	埴	口 8.5 底 5.0 高 8.0	外面：口縁部横ナデ、胴部斜方向ヘラケズリ 内面：斜方向指ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 23区2層
5	壺	口 (16.2) 底 — 高 (10.5)	外面：口縁部横ナデ、口辺部縦ヘラケズリ、胴上部斜ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を多量に含む 色 にぶい黄橙色 焼 良	口縁部～胴上部一部 *内外面スス付着 18区1層、3層
6	甕	口 (17.8) 底 — 高 (6.3)	外面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口縁部～胴上部1/3 *内面スス付着 18区3層
7	鉢	口 14.8 底 4.1 高 5.8	外面：口縁部横ナデ、胴部ハケ目後横ヘラミガキ、底部ヘラミガキ 内面：丁寧な横ナデ後ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄橙色 焼 良	完形 *内面一部スス付着 20区2層
8	壺	口 15.5 底 8.5 高 30.0	外面：口縁部横ナデ、頸部縦方向ハケ目、胴中下部斜ハケ後ヘラミガキ 内面：口縁部～頸部ハケ目、以下胴部横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	ほぼ完形 *内外面スス付着 23区2層
9	S字台付甕	口 (11.8) 底 — 高 (4.0)	外面：口縁部横ナデ、胴上部ハケ目 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄橙色 焼 良	口縁部～胴上部一部 *内外面スス付着 19区2層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
10	S字台付 甕	口 13.8 底 — 高 (25.5)	外面：口縁部横ナデ、胴部斜ハケ目 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰褐色 焼 良	1/3 *内外面スス付着 20区1層
11	S字台付 甕	口 13.4 底 5.1 高 (19.1)	外面：口縁部横ナデ、頸部～肩部斜ハケ目、 肩部～胴下部斜ハケ目 内面：口縁部横ナデ、胴部横ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 灰褐色 焼 やや不良	4/5 *内外面スス付着 20区2層
12	壺	口 (22.0) 底 — 高 (35.8)	外面：口縁部折り返し、口辺部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を多量に含 む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴中央部 1/2 *外面一部スス付着 20区2層 14区1層

H-2号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 甕	口 11.2 底 — 高 (14.0)	外面：斜、縦ハケ目 内面：口辺部斜ハケ、体部横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	1/2 3区1層 3区2層 4区2層
2	土師器 台付甕	口 — 底 — 高 11.5	外面：斜ハケ目 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	甕下半部1/3 4区1層
3	土師器 埴	口 11.7 底 4.0 高 6.4	外面：口縁部横ナデ、口辺部～胴上部ハケ目、 胴中部～底部ヘラミガキ 内面：口辺部～胴上部横ナデ、胴中下部ヘラ ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	1/2 *スス付着 4区1層
4	土師器 埴	口 11.6 底 — 高 (12.3)	外面：口辺部縦方向ヘラミガキ 胴上部縦方向ヘラミガキ 胴中部横方向ヘラミガキ 下部不明 内面：口辺部縦方向ヘラミガキ 胴部ヘラナデ	胎 細砂粒を含む 色 明褐色 焼 良	1/3 4区1層
5	土師器 器台	口 (7.4) 底 — 高 (2.0)	外面：ハケ目後ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	坏部2/5 3区2層
6	土師器 高坏	口 — 底 — 高 (4.0)	外面：ハケ目後ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	台部2/5 3区2層

H-6号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 単孔鉢	口 13.5 底 5.2 高 8.2	外面：口縁部横ナデ、体部縦ヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	3/4 *ハの字状に開き底 部に一孔 外面にスス付着 2区床直
2	土師器 埴	口 7.1 底 — 高 6.3	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、体底部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい黄橙色 焼 良	ほぼ完形 *外面スス付着 床直

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
3	土師器 高坏	口 — 底 (12.7) 高 (8.0)	外面：脚部縦方向ヘラミガキ 裾部不定方向ヘラミガキ 内面：脚部指ナデ、裾部横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰黄褐色 焼 良	*内外面スス付着 床直
4	土師器 高坏	口 (19.5) 底 — 高 (5.0)	外面：口縁部～体部横ナデ 坏底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	坏部のみ1/3 2区床直
5	土師器 高坏	口 (14.6) 底 10.7 高 14.4	外面：口縁部横ナデ、底部ヘラケズリ、脚部 縦位ヘラケズリ、裾部横ナデ 内面：口縁部横ナデ、脚部縦位ヘラナデ、裾 部横ナデ、脚部縦位つきおし	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	2/3 *外面スス付着 内面磨滅 2区床直
6	土師器 高坏	口 15.6 底 10.9 高 15.3	外面：口縁部～坏中部まで横ナデ、坏底部斜 ヘラケズリ、脚部縦ヘラケズリ、裾部 横ナデ 内面：坏部横ナデ、脚部縦つきおし、裾部横 ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい黄褐色 焼 やや不良	9/10 *内面磨滅 床直
7	土師器 高坏	口 — 底 (17.0) 高 (9.5)	外面：細かいヘラケズリ、裾部横ナデ 内面：中心部縦ナデ、裾部横ナデ、脚部縦つ きおし	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/2 2区床直
8	土師器 高坏	口 14.0 底 9.2 高 10.5	外面：口縁部横ナデ、坏部指調整後横ナデ、 脚部縦ナデ、裾部横ナデ 内面：横ナデ、磨滅	胎 砂粒を含む 色 におい黄褐色 焼 やや不良	2/3 *全体に粗雑 内外面スス付着 1区床直
9	土師器 甕	口 (14.2) 底 — 高 (17.0)	外面：口縁部横ナデ、頸部～胴中央部にかけ て不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 暗褐色 焼 やや不良	口縁部～胴中央部に かけて1/2 *スス付着 1区床直
10	土師器 甕	口 (14.6) 底 — 高 (15.3)	外面：口縁部横ナデ、胴部縦ヘラケズリ 内面：横ないし斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい黄褐色 焼 良	1/5 *外面スス付着 1区床直
11	土師器 甕	口 (15.0) 底 — 高 (5.0)	外面：口縁部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～頸部にか けて1/3 *磨滅著しい
12	土師器 甕	口 (14.4) 底 — 高 (5.0)	外面：口辺部～胴上部横ナデ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口辺部～胴上部にか けて1/3 *内面スス付着 2区床直

H-7号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (14.6) 底 — 高 4.5	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	3/5 7区2層
2	土師器 坏	口 (12.6) 底 — 高 3.7	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 におい橙色 焼 やや不良	1/5 *内外面共にスス付 着 1区上層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
3	土師器 坏	口 (12.7) 底 — 高 3.7	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 色 におい黄褐色 焼 やや不良	1/5 カマド
4	土師器 高坏	口 — 底 9.1 高 (4.4)	外面：脚部ヘラケズリ、裾部横ナデ 内面：中心部ヘラナデ、裾部横ナデ、坏底部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 色 におい橙色 焼 良	脚部のみ カマド
5	土師器 埴	口 — 底 — 高 6.8	外面：体底部不定方向ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	
6	土師器 高坏	口 — 底 (13.9) 高 (10.8)	外面：縦方向ヘラミガキ、裾部放射状ヘラミガキ 内面：指ナデ、裾部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 色 におい橙色 焼 良	坏底部一部、脚部 2/3
7	土師器 甕	口 (16.4) 底 — 高 (20.4)	外面：口縁部横ナデ、体部斜位ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、体部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 やや不良	1/2 6区下層
8	土師器 高坏	口 — 底 — 高 (12.0)	外面：杯底部ヘラケズリ、脚部不定方向ナデ 内面：脚部上部縦ナデ、下部裾部横ナデ 螺旋状巻き上げ痕有り	胎 砂粒を含む 色 色 におい橙色 焼 良	脚部(裾部なし) *一部スス付着 下層
9	土師器 高坏	口 (17.0) 底 12.5 高 12.8	外面：口縁部横ナデ、杯底部～脚部ヘラケズリ、裾部横ナデ、坏中央部指圧痕有り 内面：坏部横ナデ、脚部上部指ナデ、裾部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 色 におい橙色 焼 やや不良	1/2 下層

H-8号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 甕	口 (12.2) 底 — 高 (8.0)	外面：口縁部横ナデ、胴上部縦ヘラケズリ 内面：横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 色 におい褐色 焼 不良	口縁部～胴上部の 1/5
2	土師器 甕	口 14.7 底 — 高 (8.9)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 色 におい褐色 焼 不良	口縁部～胴上半部の み *磨滅著しい カマド
3	土師器 甕	口 (15.0) 底 — 高 (5.7)	外面：口辺部横ナデ、胴上部不定方向ヘラミガキ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 色 におい褐色 焼 良	口縁部～胴上部2/5 *内面スス付着
4	土師器 甕	口 (15.3) 底 — 高 (14.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ一部ヘラミガキ	胎 中砂粒を多量に 含む 色 色 におい褐色 焼 不良	1/4 *外面スス付着
5	土師器 甕	口 16.2 底 6.0 高 20.0	外面：口縁部横ナデ後、斜ヘラナデ、胴部縦ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を多量に含 む 色 色 におい褐色 焼 不良	9/10 *内外面共にスス付 着

H-9号住

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 10.1 底 — 高 5.6	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、体底部斜方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	ほぼ完形 20区1層 14区1層
2	土師器 坏	口 (13.9) 底 (11.3) 高 3.7	外面：口辺部横ナデ、底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 良	1/5 21区1層
3	土師器 高坏	口 — 底 (15.8) 高 (4.0)	外面：縦ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	脚部1/4 33区1層
4	土師器 甕	口 (22.0) 底 — 高 (11.7)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部1/2 15区1層
5	土師器 甕	口 — 底 — 高 (15.0)	外面：縦方向ヘラケズリ、一部不定方向ナデ 有り 内面：横ナデ	胎 中砂粒を含む 色 橙色 焼 良	胴中央部1/2 *外面スス付着 *整形不良粗雑 8区1層
6	土師器 甕	口 16.8 底 — 高 (12.5)	外面：口縁部横ナデ、口辺部縦ハケ目、頸部 ～胴上部縦ヘラケズリ 内面：口縁部横ハケナデ、頸部ハケ目、胴上 部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴上部のみ *内面粗雑 39区1層 15区1層 32区1層 31区1層
7	土師器 S字甕	口 (12.3) 底 — 高 (2.5)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ハケ目 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部～胴上部破片 26区1層
8	土師器 台付甕	口 — 底 (12.0) 高 (7.0)	外面：ヘラケズリ、指調整 内面：上部指ナデ、下部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	脚部のみ2/5 *粗雑 13区1層

H-11号住

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (12.8) 底 — 高 (4.6)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、体底部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	3/5 1層
2	土師器 坏	口 (11.8) 底 — 高 4.8	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラミガキ（磨 滅） 内面：口辺部横ナデ、体底部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/3 *外面スス付着 2層
3	土師器 坏	口 (14.0) 底 — 高 (4.0)	内外面共に横ないし斜ヘラミガキ、黒色処理	胎 砂粒を少量含む 色 黒色 焼 良	1/4 1層
4	土師器 器台	口 (12.5) 底 — 高 (6.3)	外面：ヘラケズリ、下部ナデ 内面：不定方向ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	脚部の1/4 *脚部孔3つ有り 1層
5	土師器 甕	口 (17.0) 底 — 高 (4.0)	外面：口辺部縦方向ヘラミガキ 内面：口辺部縦方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺の一部 2層

H-13号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (13.5) 底 — 高 (5.5)	外面：口縁部横ナデ、体底部へラケズリ（ス ス附着） 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/2 55区2層
2	土師器 坏	口 (13.2) 底 — 高 (5.0)	外面：口縁部横ナデ、体底部へラケズリ（磨 減） 内面：放射状へラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/4 カマド
3	土師器 坏	口 (13.3) 底 — 高 (4.3)	外面：口縁部横ナデ、体底部へラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	2/5 48区1層
4	手づくね 土器	口 10.8 底 — 高 6.6	外面：指ナデ 内面：指ナデ（粗雑）	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	ほぼ完形 カマド
5	土師器 小型甕	口 (10.4) 底 — 高 (10.0)	外面：磨減 内面：口辺部横ナデ、胴部へラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～胴中部2/5 カマド
6	土師器 長胴甕	口 (20.0) 底 — 高 (11.4)	外面：口辺部横ナデ、胴上部へラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部へラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 やや不良	1/6 7区3層 カマド
7	土師器 長胴甕	口 (25.2) 底 — 高 (8.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部へラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部へラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	口辺部～胴上部一部 カマド
8	土師器 長胴甕	口 22.5 底 — 高 (21.0)	外面：口縁部横ナデ、胴部縦へラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部横へラナデ	胎 中砂粒を少量含 む 色 赤褐色 焼 やや不良	口縁部～胴部1/2 カマド
9	土師器 甕	口 20.8 底 — 高 (22.5)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向へラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部へラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部～胴部1/4 カマド
10	土師器 甕	口 (22.2) 底 — 高 (24.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部～中位縦方向へ ラケズリ、胴下位斜位へラケズリ（ス ス附着） 内面：口辺部横ナデ、胴部へラナデ	胎 中砂粒を多量に 含む 色 におい橙色 焼 やや不良	1/3 カマド
11	土師器 長胴甕	口 24.7 底 — 高 (9.5)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦へラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部へラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～胴上部4/5 40区3層 カマド周辺

H-14号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 高坏	口 18.2 底 (13.0) 高 15.6	外面：口縁部横ナデ、坏部不定方向へラケズ リ、脚部へラケズリ、裾部横ナデ 内面：へラナデ、裾部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 不良	3/4 *作りが粗雑 2区1層
2	土師器 高坏	口 — 底 — 高 (9.7)	外面：縦へラミガキ 内面：へラナデ、裾部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	*脚部3/5 2区1層
3	土師器 埴	口 — 底 — 高 (9.5)	外面：全体的に横方向へラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～頸部にかけ て欠損、胴部完形 *内外面スス附着 2区1層

No	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
4	土師器 有孔鉢	口 — 底 (8.3) 高 5.4	外面：不定方向ヘラケズリ、粗雑 内面：斜ないし横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	1/5 *内外面スス付着 2区1層
5	土師器 甕	口 13.4 底 6.5 高 24.0	外面：口縁部横ナデ、胴上部斜ヘラケズリ、 胴中部斜ヘラケズリの後縦ヘラミガキ 内面：横ナデ、底部斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	完形 *外面に多量のスス 付着 2区1層

H-15号住

No	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 高坏	口 (14.8) 底 — 高 5.6	外面：不定方向ヘラミガキ 内面：不定方向ヘラミガキ 内外面に赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	坏部の1/3
2	土師器 高坏	口 — 底 — 高 (9.1)	外面：不定方向ヘラケズリ 内面：つきおし	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 やや不良	脚部の1/2

H-16号住

No	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 13.5 底 — 高 4.8	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケ ズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 明赤褐色 焼 良	9/10 *内外面にスス付着 カマド
2	土師器 高坏	口 14.7 底 10.2 高 9.2	外面：口縁部横ナデ、体部ヘラミガキ(磨滅)、 脚部縦方向ヘラミガキ 内面：口縁部横ナデ、体部放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	4/5 カマド
3	土師器 長胴甕	口 — 底 5.2 高 (27.5)	外面：斜縦位ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	口縁部～胴上部欠損 *外面スス付着 カマド
4	土師器 甕	口 23.0 底 — 高 32.3	内外面共磨滅著しく調整不明瞭	胎 砂粒を含む 色 淡い橙色 焼 不良一部焼キム ラ有り	9/10 カマド
5	土師器 小型甕	口 (17.0) 底 6.4 高 18.5	外面：口縁部横ナデ、胴上部～中部縦方向ヘ ラケズリ、胴下半部斜位ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を多く含 む 色 にぶい黄橙色 焼 やや不良	9/10 *外面にスス付着 カマド
6	土師器 壺	口 14.0 底 — 高 (13.4)	外面：口辺部横ナデ、横ヘラミガキ後縦ヘラ ミガキ、頸部横方向ヘラミガキ、胴部 ヘラケズリ後縦ヘラミガキ 内面：口辺部横ナデ後放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴中位3/5 カマド

H-17号住

No	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 高坏	口 — 底 13.4 高 (19.5)	外面：坏部底面粗雑、脚部縦ヘラケズリ、裾 部横ナデ 内面：坏部横ナデ、裾部横ナデ、脚部縦指ナ デ後、上部中央しぼり	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄橙色 焼 良	坏部ほとんど欠損 2区1層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
2	土師器 埴	口 9.9 底 — 高 9.5	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、体底部ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 不良	9/10 2区1層
3	土師器 埴	口 12.8 底 4.0 高 16.2	外面：口辺部横ナデ、頸部横ナデ後縦ヘラミ ガキ、胴部横方向ヘラミガキ 内面：口縁部～頸部横ナデ、胴部雑な斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 淡い橙色 焼 良	ほぼ完形 *外面にスス附着 2区1層
4	土師器 埴	口 15.4 底 — 高 (17.0)	外面：口縁部～頸部縦ヘラミガキ、胴部横な いし斜方向ヘラケズリ 内面：口縁部～頸部横ナデ後縦ヘラミガキ、 胴部不定方向ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	3/5 2区1層

H-19号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (13.0) 底 — 高 (4.5)	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケ ズリ 内面：横ナデ	胎 細砂粒を少量含 む 色 橙色 焼 良	1/6 4区1層
2	土師器 坏	口 (12.0) 底 — 高 (3.8)	外面：横ナデ 内面：口辺部横ナデ、体底部ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	1/5 カマド1層
3	土師器 高坏	口 (13.5) 底 — 高 (4.0)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：ヘラミガキ	胎 細砂粒を少量含 む 色 赤褐色 焼 良	坏部のみ1/4 4区1層
4	土師器 小型甕	口 (10.0) 底 — 高 (3.5)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	口辺部～胴上部一部 35区1層

H-20号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (11.6) 底 — 高 (3.5)	外面：口辺部横ナデ、体部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	1/8 1層
2	土師器 高坏	口 — 底 (11.0) 高 (7.5)	内外面共に磨減著しく不明瞭	胎 中砂粒を多量に 含む 色 赤褐色 焼 不良	1/2 *内外面にスス附着 30区2層
3	土師器 長胴甕	口 20.5 底 — 高 (21.5)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 中砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	口辺部～胴中部2/3 *外面一部スス附着 30区1層

H-21号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 高坏	口 — 底 (15.8) 高 (10.5)	外面：脚裾部横ナデ後縦ヘラミガキ、脚部縦 ヘラケズリ 内面：脚裾部横ナデ、脚部縦指ないしヘラケ ズリ後横方向ヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	脚部2/3のみ 下層

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
2	土師器 高坏	口 — 底 8.7 高 —	外面：縦ヘラミガキ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 良	脚部9/10 *内面スス付着
3	土師器 甕	口 (23.0) 底 — 高 (7.4)	外面：口辺部横ナデ、胴上部斜ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口辺部～胴上部一部 下層
4	土師器 甕	口 (21.8) 底 — 高 —	外面：口辺部横ナデ、胴上半部横ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	口辺部1/5 上層
5	土師器 甕	口 (18.6) 底 8.0 高 21.9	外面：口縁部横ナデ、胴上部～中部縦ヘラケズリ、胴下半部横ないし斜ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/3 *外面スス付着 下層
6	土師器 甕	口 (16.0) 底 — 高 (23.7)	外面：口縁部横ナデ、胴上部斜ヘラケズリ、 胴下半部縦ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部横ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/5 *外面スス付着 下層
7	土師器 壺	口 20.0 高 —	外面：口縁部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 焼 良	口縁部～胴中部 *外面スス付着 下層

H-22号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 8.5 底 — 高 2.7	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	4/5
2	土師器 坏	口 (14.4) 底 — 高 (4.3)	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	1/5 *内外面にスス付着

H-23号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (11.4) 底 — 高 (3.6)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/10 4区1層
2	土師器 壺	口 12.8 底 — 高 (9.6)	外面：口辺部横ヘラミガキ後縦ヘラミガキ、 胴上部横ないし斜ヘラミガキ 内面：頸部～胴上部指圧痕有り	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口辺部～胴上部のみ 14区2層

H-24号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	須恵器 蓋	口 (12.4) つまみ径 — 高 (3.2)	外面：回転横ナデ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	1/5

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 16.2 底 — 高 4.5	外面：口辺部横ヘラミガキ、底部不定方向ヘラミガキ 内面：口辺部横ないし斜ヘラミガキ、底部不定方向ヘラミガキ、黒色処理	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	完形 4区1層
2	土師器 坏	口 (15.2) 底 — 高 (3.7)	外面：横ナデ 内面：口縁部横ナデ、体底部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/6 7区1層
3	土師器 坏	口 (11.6) 底 — 高 (4.0)	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	1/3 *外面スス付着 20区1層
4	土師器 坏	口 (11.8) 底 — 高 (5.3)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ後ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	1/4 1区1層
5	土師器 坏	口 (15.2) 底 — 高 (5.7)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	1/5 18区1層
6	土師器 高坏	口 8.2 底 — 高 (7.1)	外面：坏部横ヘラミガキ、脚部縦ヘラミガキ 内面：口辺部横ヘラミガキ、底部不定方向ヘラミガキ、坏部黒色処理	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	坏部～脚部一部 14区1層
7	土師器 高坏	口 8.8 底 — 高 (7.5)	外面：口辺部横ヘラミガキ、体部不定方向ヘラミガキ、脚部縦ヘラミガキ 内面：口辺部横ヘラミガキ、底部不定方向ヘラミガキ、坏部黒色処理	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	坏部～脚部一部 14区1層
8	土師器 台付甕	口 — 底 8.2 高 (5.5)	外面：ヘラケズリ 内面：指ナデ、坏底部ヘラケズリ後横ナデ	胎 中砂粒を含む 色 にぶい黄橙色 焼 不良	坏底部～脚部4/5 *内外面共粗雑で磨滅著しい
9	土師器 高坏	口 — 底 (10.7) 高 (10.0)	外面：縦方向ヘラケズリ、裾部横ナデ 内面：ヘラナデ、裾部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	1/3 脚部のみ
10	土師器 甕	口 — 底 9.0 高 (17.0)	外面：縦方向ヘラケズリ 内面：横ナデ後ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色	3/5 *外面スス付着 7区1層
11	土師器 甕	口 19.8 底 9.7 高 21.8	外面：口縁部横ナデ、胴部縦ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部斜及び縦ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	9/10 *粗雑 外面スス付着 カマド
12	土師器 長胴甕	口 16.2 底 6.0 高 33.4	外面：口縁部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部横方向ヘラナデ	胎 中砂粒を多量に 含む 色 淡い橙色 焼 やや不良	ほぼ完形 *内外面一部スス付着 カマド
13	土師器 小型甕	口 12.0 底 5.0 高 12.8	外面：口縁部横ナデ、胴部縦ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 中砂粒を多量に 含む 色 橙色 焼 不良	9/10 *内面スス付着 カマド

H-26号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (10.4) 底 — 高 (3.5)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/4 13区1層
2	土師器 坏	口 (11.2) 底 — 高 (3.4)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/7
3	土師器 坏	口 11.4 底 — 高 3.8	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	3/5 *スス付着 カマド
4	土師器 坏	口 9.3 底 — 高 4.0	外面：口辺部横ヘラミガキ、体底部不定方向 ヘラケズリ 内面：口辺部横ヘラミガキ、放射状ヘラミガ キ（磨滅）	胎 細砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 不良	3/4 9区1層
5	土師器 坏	口 10.2 底 — 高 4.5	外面：口辺部横ヘラミガキ、体底部不定方向 ヘラケズリ 内面：ヘラミガキ（磨滅）	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	9/10 カマド
6	土師器 台付甕	口 — 底 8.5 高 (4.5)	外面：斜ヘラケズリ 内面：ヘラナデ、裾部折り返し	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	脚部のみ 1区2層
7	土師器 坏	口 (22.6) 底 — 高 (9.8)	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケ ズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/2 *内面スス付着 10区2層 14区2層
8	土師器 坏	口 (10.8) 底 — 高 (7.0)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/5 15区2層
9	須恵器 壺	口 9.7 底 — 高 8.7	外面：胴部回転横ナデ、底部不定方向ヘラケ ズリ 内面：回転横ナデ	胎 細砂粒を含む 色 灰色 焼 良	口縁部一部欠損 カマド
10	土師器 長胴甕	口 20.2 底 5.0 高 37.0	外面：口縁部横ナデ、胴部縦ヘラケズリ、下 部斜ヘラケズリ 内面：横ナデ、胴下部斜ナデ	胎 中砂粒を多量に 含む 色 にぶい橙色 焼 良	ほぼ完形 *外面スス付着 カマド
11	土師器 長胴甕	口 (24.0) 底 — 高 (17.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部横方向ヘラナデ	胎 中砂粒を多量に 含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴中部1/5 5区2層 1区2層
12	土師器 甕	口 (22.0) 底 — 高 (7.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口辺部～胴上部一部 5区2層

H-27号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 13.5 底 — 高 4.4	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ、口 辺部にミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	2/3 50区1層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
2	土師器 鉢	口 16.8 底 — 高 (6.5)	外面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：横ナデ後、斜ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい赤褐色 焼 不良	胴上部2/3 *内外面にスス付着

H-29号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (11.8) 底 — 高 (3.7)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ、放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 灰褐色 焼 良	1/4 *内外面にスス付着 2層
2	土師器 坏	口 11.0 底 — 高 3.4	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 良	7/8 73区2層
3	土師器 坏	口 (12.8) 底 — 高 3.6	外面：口辺部横ナデ、体部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	1/6 1層
4	土師器 高坏	口 — 底 (8.9) 高 (3.8)	外面：底部粗雑なヘラケズリ、裾部ヘラケズリ 内面：底部指ナデ、裾部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい褐色 焼 やや不良	坏底部～裾部1/4 1層
5	土師器 小型甕	口 (13.0) 底 — 高 (5.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい褐色 焼 良	口縁部～胴上部1/5 2層
6	土師器 長胴甕	口 24.8 底 — 高 9.6	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 におい橙色	口縁部～胴上部1/4 1層
7	土師器 長胴甕	口 (20.6) 底 — 高 (5.5)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口辺部～胴上部一部 1層

H-30号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 12.5 底 — 高 4.4	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	完形 64区1層
2	土師器 坏	口 12.5 底 — 高 4.6	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 やや不良	4/5 64区1層
3	土師器 坏	口 (11.2) 底 — 高 3.9	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	1/2 64区2層
4	土師器 長胴甕	口 (24.8) 底 — 高 (23.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部斜及び縦ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 赤褐色 焼 不良	口辺部～胴中央部 1/3 *外面スス付着 50区1層
5	土師器 高坏	口 — 底 8.7 高 (5.4)	外面：脚部ヘラケズリ、裾部横ナデ 内面：縦ナデ、坏部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 不良	脚部の2/3 64区1層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
6	土師器 埴	口 11.5 底 2.0 高 15.8	外面：口縁部横ナデ、口辺部縦方向ヘラミガキ、胴部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 45区1層

H-31号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 高坏	口 18.4 底 — 高 —	外面：口縁部横ナデ、坏部ヘラケズリ、放射状ヘラミガキ 内面：横ナデ、放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	2/3坏部のみ *内外面一部スス付着 72区1層
2	土師器 高坏	口 — 底 — 高 (6.4)	内外面共に磨滅、赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 不良	1/2脚部のみ 66区1層
3	土師器 壺	口 12.4 底 — 高 (8.5)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ、胴上部に指圧痕有り	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	口縁部～胴上部のみ 72区1層
4	土師器 高坏	口 — 底 — 高 —	外面：ヘラミガキ 内面：脚部縦ナデ、裾部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	脚部のみ
5	土師器 埴	口 7.9 底 — 高 8.1	外面：口辺部横ナデ、胴部横ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 淡い橙色 焼 やや不良	9/10 71区2層
6	土師器 坏	口 (11.3) 底 — 高 5.3	内外面共に指成形	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 不良	1/2 *粗雑 76区1層

H-32号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (10.8) 底 — 高 (4.0)	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	1/4 39区1層
2	土師器 坏	口 13.1 底 — 高 4.6	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	ほぼ完形 *内外面スス付着 39区1層
3	土師器 長胴甕	口 21.4 底 3.4 高 37.5	外面：口辺部横ナデ、胴中～上位縦方向ヘラケズリ、胴下位横方向ヘラケズリ（スス付着） 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂礫を含む 色 褐色 焼 不良	4/5 22区2層 21区2層
4	土師器 長胴甕	口 24.5 底 — 高 (28.0)	外面：口縁部横ナデ、胴部縦位ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂礫を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	1/2 *内外面にスス付着

H-33号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 13.0 底 — 高 (4.6)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ（スス付着） 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3 16区3層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
2	土師器 坏	口 (13.0) 底 — 高 (3.5)	外面：口辺部横ナデ、底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部～体部1/8 14区1層
3	土師器 長胴甕	口 (25.0) 底 — 高 (9.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴上部1/4 22区2層
4	土師器 長胴甕	口 21.5 底 — 高 (34.7)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦ないし斜方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を多量に含む 色 赤褐色 焼 不良	6/7 *内外面にスス付着 26区2層

H-34号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	須恵器 高台付埴	口 10.8 底 — 高 7.0	内外面共回転横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	坏部の4/5 カマド

H-35号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 13.3 底 — 高 5.0	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ（スス付着） 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	4/5 8区1層
2	土師器 坏	口 11.8 底 — 高 4.8	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 不良	4/5 8区1層
3	土師器 坏	口 10.4 底 — 高 3.2	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 46区3層
4	土師器 坏	口 12.2 底 — 高 4.8	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 不良	ほぼ完形 *内外面にスス付着 17区3層
5	土師器 坏	口 10.4 底 — 高 3.7	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 不良	完形 *外面にスス付着 12区3層
6	土師器 坏	口 13.2 底 — 高 4.2	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	3/4 *内外面にスス付着 19区3層
7	須恵器 甗	口 (8.0) 底 — 高 (9.4)	内外面共に回転横ナデ	胎 細砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	3/5 *外面、口縁部及び 胴上部櫛歯一ツ紋 注口有り 38区3層
8	土師器 球胴甕	口 15.0 底 — 高 15.5	外面：口辺部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ、その他斜縦位ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を多量に含む 色 褐色 焼 やや不良	9/10 *外面はスス付着 39区3層

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
9	土師器 高坏	口 (31.0) 底 (19.0) 高 (14.6)	外面：口縁部横ナデ、体部ヘラケズリ、脚部縦方向ヘラケズリ 内面：坏部放射状ヘラミガキ 脚部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/2 20区3層 27区3層 20区2層
10	土師器 鉢	口 (18.5) 底 — 高 (7.3)	外面：口辺部横ナデ、胴部斜方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部～胴上部の一部 28区1層
11	須恵器 瓶	口 (5.2) 底 — 高 15.0	内外面共に回転横ナデ	胎 細砂粒を含む 色 灰色 焼 良	体部の一部 34区2層
12	須恵器 瓶	口 — 底 — 高 (12.8)	内外面共に回転横ナデ	胎 細砂粒を含む 色 暗灰色 焼 良	1/2 *円形付紋が添付 34区3層
13	須恵器 甕	口 16.6 底 — 高 (6.2)	外面：口辺部横ナデ、胴上部斜位平行叩き 内面：口辺部横ナデ、胴上部あて具痕有り	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	口辺部～胴上部にかけて 19区3層
14	土師器 長胴甕	口 25.0 底 6.4 高 35.8	外面：口辺部横ナデ、胴上部～中部縦方向ヘラケズリ、下半部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部横方向ヘラナデ	胎 砂礫を含む 色 明赤褐色 焼 不良	9/10 *外面スス附着 カマド周辺 40区3層 34区3層
15	土師器 長胴甕	口 — 底 5.0 高 (35.5)	外面：胴中、上半部縦ないし斜ヘラケズリ、胴下部横ないし斜ヘラケズリ 内面：横ヘラナデ	胎 中砂粒を多量に含む 色 褐色 焼 やや不良	口縁部～胴上部欠損 *外面スス附着 カマド、27区3層 26区3層
16	土師器 長胴甕	口 (23.5) 底 — 高 (17.4)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 褐色 焼 やや不良	口縁部～胴上部2/3 27区2層
17	土師器 長胴甕	口 (23.0) 底 — 高 (12.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部横方向ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴上部1/4 11区2層 12区3層
18	土師器 長胴甕	口 (24.0) 底 — 高 (8.5)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 暗褐色 焼 良	口辺部～胴上部1/4 *内外面にスス附着 27区2層
19	土師器 長胴甕	口 (23.4) 底 — 高 (9.3)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 不良	口辺部～胴上部1/2 *外面スス附着 18区2層
20	土師器 球胴甕	口 15.5 底 — 高 (8.3)	外面：口辺部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 不良	口縁部～胴上部4/5 *内外面共にスス附着 50区3層
21	土師器 甕	口 16.2 底 — 高 (8.2)	外面：口辺部横ナデ、胴上部斜縦位ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～胴上部3/5 39区3層
22	土師器 長胴甕	口 24.8 底 — 高 (36.0)	外面：口縁部横ナデ、胴部縦ヘラケズリ、下部斜ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部横ナデ	胎 中砂粒を多量に含む 色 褐色 焼 不良	4/5 *外面スス附着 カマド

H-36号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (15.5) 底 — 高 (4.9)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口辺部横ヘラミガキ、体底部不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	1/6 *内外面にスス付着 13区1層

H-37号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 底部	口 8.0 底 — 高 (4.3)	外面：縦ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰黄褐色 焼 不良	底部のみ *内外面共にスス付着

H-38号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	須恵器 坏	口 (11.5) 底 — 高 4.9	外面：口縁部～体部横ナデ、底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 暗灰色 焼 良	1/2 11区1層
2	土師器 坏	口 12.6 底 — 高 4.2	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口縁部横ハケナデ、体底部ヘラミガキ	胎 砂粒を多量に含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	2/3 *外面磨減著しい 内面全体に多量のスス付着 19区1層
3	土師器 長胴甕	口 (22.2) 底 — 高 (16.0)	外面：口縁部横ナデ、胴上部斜縦ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 中砂粒を多量に含む 色 赤褐色 焼 やや不良	口縁部～胴中部1/3 15区1層
4	土師器 長胴甕	口 (23.4) 底 — 高 (21.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 中砂粒を多量に含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～胴中部1/4 15区1層

H-39号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 球胴甕	口 18.6 底 7.0 高 18.6	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ後斜ヘラミガキ 内面：口辺部横ナデ、胴、底部ヘラナデ後横ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい黄橙色 焼 不良	3/5 *内外面に多量のスス付着 31区1層
2	土師器 甕	口 (20.0) 底 — 高 (7.8)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口縁部～頸部の一部 22区1層
3	土師器 甕	口 (24.9) 底 — 高 (8.0)	外面：口縁部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴上部横方向ヘラナデ	胎 砂粒を多量に含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴上部1/3 30区1層

H-40号住

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 10.8 底 — 高 3.5	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	3/4 3区1層
2	土師器 坏	口 11.5 底 — 高 3.3	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	4/5 3区2層
3	土師器 坏	口 13.0 底 — 高 4.7	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 やや不良	ほぼ完形 6区2層
4	土師器 坏	口 (10.8) 底 — 高 3.7	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/2 3区2層
5	土師器 坏	口 (11.2) 底 — 高 4.4	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/2 5区1層
6	土師器 坏	口 12.1 底 — 高 4.9	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	4/5 6区1層
7	土師器 坏	口 (16.0) 底 — 高 (6.1)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/3
8	土師器 高坏	口 — 底 — 高 (6.0)	外面：脚部縦方向ヘラケズリ、裾部横ナデ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	脚部の3/4 2区1層
9	土師器 高坏	口 — 底 10.0 高 (5.8)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：坏部ヘラミガキ、脚部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	坏底部～脚部7/8 3区1層
10	土師器 高坏	口 — 底 (10.4) 高 (5.2)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	脚部3/5 床直
11	土師器 小型壺	口 8.6 底 — 高 (5.9)	外面：口縁部、頸部横ナデ、胴上部ヘラケズリ、赤色塗彩 内面：口辺部横ナデ、頸部～胴上部指ナデ、ヘラナデ 口辺部～頸部赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	口縁部～胴上半部 4/5
12	土師器 多孔鉢	口 14.2 底 4.0 高 14.4	外面：口縁部～頸部横ナデ、胴上部～下半部縦及び斜ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂礫を多く含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	ほぼ完形 *内外面にスス附着、底部に9～10個の孔、粗雑
13	土師器 鉢	口 (23.8) 底 — 高 (12.4)	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、体底部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/5 *内面スス附着 4区2層
14	土師器 小型甕	口 14.8 底 — 高 15.5	外面：口縁部横ナデ、胴上中部縦ヘラケズリ、胴下部斜ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、体部不定方向ヘラナデ	胎 砂礫を多く含む 色 明赤褐色 焼 やや不良	ほぼ完形 *外面にスス附着 6区2層

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
15	土師器 小型甕	口 (14.0) 底 — 高 (13.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい褐色 焼 良	3/5 5区2層
16	土師器 長胴甕	口 (20.6) 底 — 高 (14.5)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口縁部～胴上部1/4 6区1層、2層
17	土師器 長胴甕	口 20.6 底 5.0 高 37.0	外面：口縁部横ナデ、胴上中部縦ヘラケズリ、 下部斜ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂礫を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	ほぼ完形 *外面にスス付着 カマド左袖
18	土師器 長胴甕	口 21.0 底 4.2 高 37.0	外面：口縁部横ナデ、胴上中部縦ヘラケズリ、 胴下部斜ないし横ヘラケズリ 内面：横ナデ、底部不定方向ナデ	胎 中砂粒を含む 色 橙色 焼 良	9/10 *外面にスス付着 3区2層 カマド
19	土師器 長胴甕	口 (19.8) 底 — 高 (10.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 やや不良	口縁部～胴上部1/3 2区1層
20	土師器 長胴甕	口 — 底 — 高 (22.5)	外面：胴中部縦ヘラケズリ、胴下半部斜ヘラ ケズリ 内面：横ナデ	胎 中砂粒を含む 色 褐色 焼 やや不良	胴部の1/5 5区2層
21	土師器 長胴甕	口 21.2 底 — 高 38.5	外面：口縁部横ナデ、胴上部縦方向ヘラケズリ、 胴下部ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂礫を含む 色 にぶい橙色 焼 良	3/4 *内外面にスス付着 カマド
22	土師器 長胴甕	口 21.5 底 5.5 高 37.3	外面：口縁部～頸部横ナデ、胴上半部～中部 縦ヘラケズリ、下半部横及び斜方向ヘ ラケズリ 内面：口縁部～胴下半部横ナデ、下部縦ヘラ ナデ	胎 砂礫を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	完形 カマド

H-42号住

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 長胴甕	口 24.0 底 (3.8) 高 36.2	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦方向ヘラケズリ、 胴中位斜方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部横方向ヘラナデ	胎 中砂粒を多量に 含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	9/10 *外面スス付着 カマド

H-43号住

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 埴	口 7.6 底 — 高 8.5	外面：口縁部横ナデ、頸部縦方向ヘラケズリ、 胴部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	9/10 *外面スス付着 16区1層
2	土師器 埴	口 8.0 底 — 高 8.2	外面：口縁部横ナデ、頸部縦方向ヘラケズリ、 胴部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部縦方向指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄橙色 焼 良	4/5 6区1層
3	土師器 埴	口 7.9 底 2.6 高 8.3	外面：口辺部横ナデ、頸部縦方向ヘラケズリ、 胴部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい褐色 焼 良	完形 *外面スス付着
4	土師器 埴	口 8.1 底 — 高 8.8	外面：口辺部横ナデ、頸部縦方向ヘラケズリ、 胴部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい褐色 焼 良	9/10 *内外面にスス付着 10区1層

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
5	土師器 埴	口 8.1 底 — 高 8.7	外面：口辺部横ナデ、頸部縦方向ヘラケズリ、 胴部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	4/5 *内外面にスス付着 10区1層
6	土師器 埴	口 8.0 底 — 高 8.5	外面：口辺部横ナデ、頸部縦ヘラケズリ、胴 部横ヘラケズリ 内面：指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄橙色 焼 良	ほぼ完形 *外面スス付着 6区1層
7	土師器 埴	口 7.6 底 — 高 8.2	外面：口辺部横ナデ、頸部縦ヘラケズリ、胴 部横ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄橙色 焼 やや不良	ほぼ完形 5区1層
8	土師器 埴	口 7.5 底 — 高 7.9	外面：口辺部横ナデ、頸部、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰白色 焼 良	4/5 *内外面共にスス付 着 6区1層
9	土師器 埴	口 (7.1) 底 — 高 7.9	外面：口縁部横ナデ、頸部縦方向ヘラケズリ、 胴部ヘラケズリ 内面：指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	3/4 *外面スス付着 磨滅
10	土師器 埴	口 9.8 底 — 高 9.0	外面：口縁部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 不良	9/10 *表面剥離 磨滅 6区1層
11	土師器 埴	口 (7.7) 底 — 高 8.5	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰白色 焼 やや不良	3/4 *外面スス付着 床直
12	土師器 埴	口 — 底 — 高 (5.3)	外面：横方向ヘラケズリ 内面：指ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	頸部～底部4/5 7区2層
13	土師器 埴	口 — 底 — 高 (7.0)	外面：胴部、底部ヘラケズリ 内面：指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	3/5 *外面スス付着 10区1層
14	土師器 埴	口 — 底 — 高 (5.0)	外面：胴部横方向、斜方向ヘラケズリ 内面：指ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 不良	頸部より下完形 *外面スス付着 10区1層
15	土師器 埴	口 — 底 — 高 (6.5)	外面：胴部、底部ヘラケズリ 内面：指ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	胴部のみ *外面スス付着 6区2層
16	土師器 埴	口 (14.4) 底 — 高 (15.0)	外面：口辺部縦方向ヘラミガキ、胴上部横ナ デ、胴中底部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部縦方向ヘラミガキ、胴部ヘラナ デ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	1/2 10区2層
17	土師器 埴	口 (7.6) 底 — 高 (8.0)	外面：口縁部横ナデ、頸部縦方向ヘラケズリ、 胴部横方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部指ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	完形 5区1層
18	土師器 埴	口 — 底 5.8 高 (8.5)	外面：胴上部縦方向ヘラケズリ、中部～底部 斜方向ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい褐色 焼 良	胴部～底部1/2 *内面スス付着 7区1層
19	土師器 坏	口 12.3 底 — 高 2.9	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケ ズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄橙色 焼 良	7/8 床直

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
20	土師器 坏	口 13.4 底 — 高 4.6	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ、放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	7/8 床直
21	土師器 坏	口 13.4 底 — 高 4.5	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ、放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	ほぼ完形 床直
22	土師器 坏	口 12.3 底 — 高 4.2	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 カマド
23	土師器 坏	口 10.8 底 — 高 3.5	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	完形 床直
24	土師器 台付甕	口 — 脚部底径 9.8 高 (5.3)	外面：脚部縦及び横ナデ 内面：斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 不良	脚部1/2 *外面スス付着 床直
25	土師器 高坏	口 — 脚部底径 (9.0) 高 (8.5)	外面：脚部縦ヘラミガキ 内面：不明瞭	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	脚部1/2 *外面スス付着 10区1層
26	土師器 高坏	口 (17.2) 底 — 高 (5.5)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：底部中心より放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	坏部1/3 7区1層
27	土師器 台付甕	口 — 脚部底径 8.3 高 (6.5)	外面：磨滅にて不明瞭 内面：脚部縦ヘラナデ、裾部折り返し	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	脚部のみ 11区2層
28	土師器 小型甕	口 11.3 底 5.0 高 11.0	外面：口縁部横ナデ、胴上部縦方向ヘラケズリ、中底部斜位ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部斜方向ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 黄褐色 焼 良	完形 *外面スス付着 6区1層
29	土師器 小型甕	口 13.4 底 5.5 高 14.8	外面：口縁部横ナデ、胴上部縦ナデ、胴中下部斜ナデ 内面：横ナデ	胎 中砂粒を多量に含む 色 にぶい橙色 焼 良	完形 *内外面にスス付着
30	土師器 高坏	口 — 底 (13.7) 高 (9.4)	外面：一部ヘラミガキ有り、裾部横ナデ、磨滅著しく不明瞭 内面：ヘラナデ、中心部絞リ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	脚部1/3 10区1層
31	土師器 甕	口 (15.8) 底 — 高 (28.0)	外面：口縁部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ、胴中部斜方向ヘラケズリ、胴下部縦方向ヘラケズリ 内面：上部横位ヘラナデ、下部縦方向ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	3/5 *外面スス付着 6区1層
32	土師器 甕	口 13.3 底 6.2 高 23.7	外面：口縁部横ナデ、頸部縦方向ヘラケズリ、胴中部斜位ヘラケズリ、下部縦方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	2/3 8区2層 15区2層 8区1層

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
33	土師器 甕	口 14.4 底 — 高 (16.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/4 *外面スス付着、粗 雑 7区1層
34	土師器 甕	口 15.8 底 19.5 高 21.2	外面：口縁部横ナデ、胴部斜縦位ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を多量に含 む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	4/5 *外面スス付着 15区2層 床直
35	土師器 小型甕	口 (15.2) 底 — 高 (8.5)	外面：口縁部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～胴中部2/5 *外面スス付着 7区1層
36	土師器 甕	口 (19.0) 底 — 高 (14.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部斜ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 中砂粒を多量に 含む 色 にぶい橙色 焼 良	口辺部～胴上部1/4 7区1層
37	土師器 甕	口 14.8 底 — 高 (18.4)	外面：口辺部横ナデ(指圧痕有り)、胴部ヘラ ケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 暗褐色 焼 良	口縁部～胴中央部3/ 5 *内外面に多量のス ス付着

H-44号住

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 14.7 底 — 高 4.9	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	1/2 *内外面にスス付着 2区2層
2	土師器 坏	口 (13.7) 底 — 高 (4.5)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ、放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	1/5 4区1層
3	須恵器 蓋	口 (11.6) つまみ径 — 高 (3.4)	内外面共回転横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	1/5 3区1層
4	土師器 球胴甕	口 (20.4) 底 — 高 (7.9)	外面：口辺部横ナデ、胴上部斜位ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい褐色 焼 良	口縁部～胴上部1/3 3区2層
5	土師器 鉢	口 (32.6) 底 — 高 (23.5)	外面：口辺部横ナデ、頸部横ヘラミガキ、胴 部縦ヘラミガキ 内面：口辺部横ナデ後横ヘラミガキ、胴部不 定方向ヘラミガキ	胎 砂礫を含む 色 にぶい橙色 焼 良	2/5 *内外面にスス付着 カマド

H-45号住

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 長胴甕	口 22.8 底 — 高 (22.5)	外面：口辺部横ナデ、胴部斜ないし縦ヘラケ ズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 やや不良	口縁部～胴部4/5 カマド
2	土師器 長胴甕	口 22.3 底 — 高 —	外面：口辺部横ナデ、胴上部横位ヘラケズリ、 胴中部斜縦位ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部斜縦位ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/2 *内外面にスス付着 カマド

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
3	土師器 長胴甕	口 21.8 底 — 高 (19.4)	外面：口辺部横ナデ、胴部斜ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	2/3

H-46号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 鉢	口 19.2 底 — 高 (8.0)	内外面共に磨滅著しい	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 不良	1/3 *内面スス附着

H-49号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 13.6 底 — 高 3.2	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	2/3 2区1層
2	土師器 坏	口 (13.2) 底 — 高 (4.6)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ後、底部にヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	1/4 *内外面に多量のスス附着 4区1層
3	土師器 坏	口 14.0 底 — 高 5.2	外面：口辺部横ナデ、体底部にタタキ痕有り、 底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	完形 4区1層
4	土師器 坏	口 12.8 底 — 高 5.0	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	9/10 *外面スス附着 3区1層

H-50号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 15.4 底 — 高 5.0	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 良	3/4 33区2層
2	土師器 壺	口 9.5 底 — 高 (9.5)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	3/5 *内外面共に磨滅著しい 外面スス附着 カマド
3	土師器 甕	口 (15.0) 底 — 高 (7.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口辺部～胴上部1/2 カマド
4	土師器 甕	口 (20.4) 底 — 高 (8.8)	外面：口辺部横ナデ(指圧痕有り)、胴上部横 方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～胴上部1/6 カマド
5	土師器 甕	口 (20.9) 底 — 高 (7.6)	外面：口縁部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～胴上部1/2 カマド

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
6	土師器 甕	口 20.0 底 — 高 (23.5)	外面：口辺部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	4/5 *内外面共多量のス ス付着 29区1層 2区2層 29区2層
7	土師器 長胴甕	口 22.0 底 — 高 (21.5)	外面：口縁部横ヘラナデ、胴部縦ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 赤褐色 焼 不良	1/3 カマド

H-51号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 13.8 底 — 高 4.5	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	完形 34区3層

H-52号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 10.4 底 — 高 4.8	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	4/5 *外面にスス付着 6区1層
2	土師器 坏	口 (10.9) 底 — 高 (3.4)	外面：口辺部横ナデ、底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 細砂粒を少量含 む 色 明赤褐色 焼 良	1/8 17区1層
3	土師器 長胴甕	口 — 底 — 高 (27.5)	外面：胴中央部縦ヘラケズリ、胴下半部斜ヘラケズリ 内面：横ヘラナデ	胎 中砂粒を少量含 む 色 におい褐色 焼 やや不良	胴中央部～下半部1/ 3 カマド

H-53号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 11.8 底 — 高 4.2	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：縦ヘラナデ	胎 砂粒を多量に含 む 色 におい橙色 焼 やや不良	ほぼ完形 22区1層
2	土師器 坏	口 13.5 底 — 高 (4.1)	外面：口縁部横ナデ、体底部横方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	1/6 21区3層
3	土師器 坏	口 13.0 底 — 高 4.9	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 *内面スス付着 22区1層
4	土師器 坏	口 10.8 底 — 高 3.1	外面：口縁部横ナデ、体底部横方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 細砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形(歪み有り) 21区2層
5	土師器 甕	口 26.2 底 (9.5) 高 26.0	外面：口辺部横ナデ、胴部斜ないし縦ヘラケズリ 内面：口辺部横ヘラミガキ 胴部縦方向ヘラミガキ	胎 中砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	4/5 *外面スス付着 22区1層

No	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
6	土師器 甕	口 19.4 底 — 高 (3.8)	外面：口縁部横ナデ、胴上部縦ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口辺部～頸部にかけ て *内外面共にスス付 着 20区3層

H-54号住

No	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 11.5 底 — 高 3.2	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 やや不良	9/10 磨滅 カマド
2	土師器 坏	口 11.7 底 — 高 3.6	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 1区2層
3	土師器 坏	口 (11.1) 底 — 高 4.1	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口辺部横ヘラミガキ、体底部放射状ミ ガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	1/3 *外面スス附着 カマド
4	土師器 坏	口 12.8 底 — 高 4.3	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケ ズリ 内面：口辺部横ヘラミガキ、体底部放射状ヘ ラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	完形 *内外面にスス附着 カマド
5	土師器 坏	口 14.2 底 — 高 (5.0)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラナデ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	1/5 *外面スス附着 2区1層
6	土師器 手づくね	口 9.8 底 5.2 高 6.2	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケ ズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 におい黄橙色 焼 やや不良	完形 *内外面にスス付 着、粗雑 4区2層
7	土師器 高坏	口 — 底 — 高 (7.7)	外面：ヘラケズリ 内面：ヘラナデ、坏部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	坏底部～脚部にかけ ての一部 *外面スス附着 4区1層
8	土師器 高坏	口 — 底 (9.2) 高 (8.6)	外面：不定方向ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	坏底部～脚部1/2 2区2層
9	土師器 甕	口 (18.6) 底 — 高 (17.7)	外面：口辺部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズ リ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口縁部～胴中部 1/3
10	須恵器 甕	口 23.0 底 — 高 (10.0)	外面：口辺部回転横ナデ、胴上部斜位平行叩 き 内面：口辺部回転横ナデ、胴上部あて具痕	胎 細砂粒を含む 色 灰色 焼 良	口縁部～胴上部のみ 床直
11	土師器 長胴甕	口 (22.0) 底 — 高 (29.5)	外面：口縁部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ、 胴部下位不定方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部横方向ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	2/5 1区1層 カマド
12	土師器 長胴甕	口 (21.2) 底 — 高 —	外面：口縁部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	口縁部～胴中部1/4 2区2層

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
13	土師器 甕	口 17.5 底 — 高 (8.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦ヘラケズリ及び横ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴上部のみ
14	土師器 長胴甕	口 (20.0) 底 — 高 (16.8)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を多量に 含む 色 にぶい褐色 焼 やや不良	1/12 カマド

H-55号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 13.0 底 — 高 2.7	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/2 1区2層
2	土師器 坏	口 (13.8) 底 — 高 (3.8)	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/5 1区2層
3	土師器 小型甕	口 (11.4) 底 — 高 (5.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口辺部～胴上部1/4 1区2層
4	土師器 甕	口 (15.6) 底 — 高 (5.4)	外面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	口縁部～胴上部1/4 1区3層

H-56号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	須恵器 瓶	口 6.5 底 — 高 (5.0)	内外面共横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	口のみ 1区1層

H-57号住

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 12.6 底 — 高 4.6	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 明赤褐色 焼 やや不良	4/5 *外面スス付着 4区3層
2	土師器 坏	口 (13.5) 底 — 高 (3.7)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/4 2区3層
3	土師器 坏	口 10.8 底 — 高 2.8	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	1/3
4	土師器 坏	口 11.3 底 — 高 3.0	外面：磨滅 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/5
5	土師器 坏	口 11.2 底 — 高 3.2	外面：横ナデ 内面：口縁部横ナデ、体底部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
6	土師器 坏	口 10.6 底 — 高 3.2	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/5 3区3層
7	土師器 坏	口 14.6 底 — 高 5.1	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/4 *外面磨減有り 3区2層
8	土師器 坏	口 15.2 底 — 高 3.1	外面：ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/3 4区1層
9	土師器 坏	口 (15.4) 底 — 高 (4.5)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 不良	1/4 *外面著しく磨減 3区3層
10	須恵器 坏	口 12.5 底 7.6 高 3.4	外面：体部回転横ナデ、体底部回転ヘラ切り 内面：回転横ナデ	胎 細砂粒を少量含 む 色 オリーブ灰色 焼 良	2/3 2区2層
11	須恵器 蓋	口 (16.4) つまみ径 6.2 高 3.1	外面：回転横ナデ 内面：回転横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	2/5 4区2層
12	須恵器 蓋	口 (27.0) つまみ径 — 高 (2.8)	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰白色 焼 良	1/5 3区1層
13	須恵器 甕	口 (14.6) 底 — 高 (5.0)	内外面共横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰白色 焼 良	口縁部～胴上部1/5 カマド
14	土師器 長胴甕	口 (21.4) 底 — 高 (7.0)	外面：口縁部横ナデ、胴部縦ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	口辺部～胴上部1/5 *外面スス付着 カマド
15	土師器 長胴甕	口 23.8 底 — 高 (31.0)	外面：口辺部横ナデ、頸部～胴部縦及び斜ヘ ラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部横ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 褐色 焼 やや不良	2/3 *外面にスス付着 4区3層
16	土師器 長胴甕	口 23.2 底 — 高 (33.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部縦ヘラケズリ、 胴下半部斜ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂礫を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	2/3 *外面スス付着 3区3層 床直
17	土師器 長胴甕	口 23.6 底 — 高 (22.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部斜、縦ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	口縁部～胴下部1/2 *外面スス付着

H-58号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 11.2 底 — 高 3.6	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	9/10 *外面スス付着 1区3層
2	土師器 坏	口 (11.6) 底 — 高 (3.4)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	1/4 4区2層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
3	土師器 坏	口 11.6 底 — 高 4.0	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	4/5 3区2層
4	土師器 坏	口 (12.2) 底 — 高 (3.8)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：体部放射状ヘラミガキ、底部螺旋状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/2 3区2層
5	土師器 坏	口 (13.1) 底 — 高 (4.6)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：体部放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3 3区1層
6	土師器 坏	口 (17.0) 底 — 高 5.1	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ（著しく磨滅） 内面：体部放射状ヘラミガキ、底部螺旋状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3 2区3層
7	土師器 長胴甕	口 23.8 底 — 高 32.3	外面：口辺部横ナデ、胴上半部横方向ヘラケズリ、胴中央部縦ヘラケズリ、胴下半部斜ヘラケズリ 内面：横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	2/3 *底部スス付着 カマド

H-59号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (15.0) 底 — 高 (2.7)	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3 6区3層
2	土師器 坏	口 11.4 底 — 高 3.8	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ後不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 不良	4/5 *内外面にスス付着 4区2層
3	土師器 有孔鉢	口 18.2 底 5.8 高 11.8	外面：口辺部横ナデ、胴部縦ヘラケズリ、底部ヘラケズリ 内面：口辺部～胴上半部横ナデ、胴中央部斜ナデ、胴下半部縦ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	ほぼ完形 *外面にスス付着 4区壁
4	土師器 壺	口 11.7 底 6.8 高 13.4	外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラミガキ	胎 細砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	3/4 *内外面にスス付着 1区1層
5	土師器 注口土器	口 (7.5) 底 7.1 高 —	外面：口縁部横ナデ、胴部斜ヘラミガキ 内面：口縁部横ナデ、体部不定方向ナデ	胎 砂粒を含む 色 暗赤色 焼 やや不良	7/8 *内外面に多量のスス付着 *磨滅著しい
6	須恵器 坏	口 (13.2) 底 9.8 高 3.5	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 砂粒を少量含む 色 灰黄色 焼 良	3/4 9区2層
7	須恵器 坏	口 12.6 底 8.2 高 4.6	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 やや不良	ほぼ完形 *ゆがみ有り *自然灰釉有り 9区3層
8	須恵器 坏	口 13.1 底 9.0 高 3.8	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	9/10 9区2層

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
9	須恵器 坏	口 13.0 底 8.0 高 3.5	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 細砂粒を含む 色 灰色 焼 良	1/2 11区2層
10	須恵器 坏	口 12.3 底 7.8 高 3.3	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 細砂粒を少量含 む 色 灰白色 焼 良	1/2 11区2層
11	須恵器 坏	口 (14.2) 底 8.2 高 3.4	内外面共に回転横ナデ、底部回転ヘラ切り	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 不良	1/3 6区3層
12	須恵器 坏	口 13.6 底 8.8 高 3.6	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 砂粒を少量含む 色 灰白色 焼 良	1/2 4区2層
13	須恵器 坏	口 13.2 底 9.0 高 4.0	内外面共に回転横ナデ、底部糸切り	胎 細砂粒を含む 色 灰色 焼 良	1/2 6区
14	須恵器 坏	口 (13.4) 底 7.8 高 3.6	内外面共に回転横ナデ、体底部回転ヘラ切り	胎 砂粒を少量含む 色 灰白色 焼 良	1/2 3区1層
15	須恵器 高台付坏	口 (11.6) 底 (7.4) 高 4.5	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り後付高台	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	1/3 11区1層
16	須恵器 蓋	口 13.6 つまみ径 4.0 高 2.8	内外面共に回転横ナデ	胎 細砂粒を含む 色 灰黄色 焼 良	3/4 6区3層
17	土師器 坏	口 (12.0) 底 (8.2) 高 3.4	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3 11区2層
18	須恵器 甕	口 — 底 — 高 —	外面：平行条線タタキ目 内面：タタキ	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	2区1層

H-60号住

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 甕	口 (17.0) 底 — 高 (8.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 やや不良	口縁部～胴上部1/8 30区1層

H-61号住

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	須恵器 坏	口 12.8 底 5.7 高 4.3	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り未調整	胎 砂粒を多量に含 む 色 灰白色 焼 やや不良	ほぼ完形 3区1層
2	須恵器 高台付坏	口 6.4 底 — 高 (3.7)	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り後付高台	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	底部のみ 3区2層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
3	土師器 甕	口 (31.7) 底 — 高 (6.3)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：横ナデ、ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～胴上半部 1/10
4	土師器 甕	口 (22.0) 底 — 高 (11.5)	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	口縁部～胴上部 1/8

H—62号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	須恵器 坏	口 13.0 底 7.9 高 3.6	内外面共回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 細砂粒を含む 色 灰色 焼 良	9/10 5区2層
2	土師器 球胴甕	口 (18.8) 底 — 高 (7.7)	外面：口辺部横ナデ、胴部斜方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	1/6 4区1層
3	土師器 球胴甕	口 (15.8) 底 — 高 (15.9)	外面：口辺部横ナデ、胴部斜方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～胴中央部1/ 4 4区1層

H—63号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 14.0 底 — 高 4.6	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい黄褐色 焼 良	ほぼ完形
2	土師器 坏	口 13.2 底 — 高 3.0	外面：体底部ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3
3	土師器 坏	口 (14.4) 底 — 高 (4.5)	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：体部放射状ヘラミガキ、底部螺旋状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3 *外面スス付着
4	土師器 坏	口 14.0 底 9.0 高 3.7	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ 底部螺旋状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	1/2 15区2層
5	土師器 坏	口 (12.4) 底 6.8 高 3.6	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	2/5 *内外面共に磨減著しい 15区2層
6	土師器 坏	口 14.2 底 8.9 高 4.2	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 やや不良	4/5 10区2層
7	土師器 坏	口 (13.0) 底 — 高 (3.8)	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	9/10 *外面スス付着 15区2層
8	須恵器 坏	口 (13.8) 底 — 高 4.2	内外面共に回転横ナデ、底部回転ヘラ切り	胎 細砂粒を含む 色 灰色 焼 不良	1/3 18区2層

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
9	土師器 坏	口 15.2 底 — 高 4.0	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	1/5 20区1層
10	土師器 坏	口 13.8 底 8.4 高 4.0	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	2/5 *内外面共に磨滅著 しい 11区1層
11	土師器 坏	口 14.2 底 9.9 高 4.0	外面：体底部ヘラケズリ（磨滅著しい） 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 不良	ほぼ完形 11区1層 11区2層
12	土師器 坏	口 (18.2) 底 — 高 (6.1)	外面：口縁部横ナデ、体部ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 明赤褐色 焼 良	1/7 14区1層
13	土師器 坏	口 (19.0) 底 — 高 (6.8)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、体底部ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 不良	1/4 20区1層
14	須恵器 坏	口 (12.4) 底 (8.3) 高 3.3	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り後外 周ヘラケズリ	胎 細砂粒を含む 色 灰色 焼 良	1/3 24区1層
15	須恵器 坏	口 13.4 底 8.9 高 3.6	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り後外 周ヘラケズリ	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	3/5 10区1層
16	土師器 坏	口 (18.4) 底 (8.0) 高 6.0	外面：口縁部横ナデ、体部ヘラケズリ 内面：放射状ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/3 20区2層
17	須恵器 坏	口 13.8 底 9.4 高 3.7	内外面共に回転横ナデ、底部回転ヘラ切り	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	9/10 10区1層
18	須恵器 坏	口 (13.4) 底 (9.4) 高 3.6	内外面共に回転横ナデ、底部回転ヘラ切り	胎 細砂粒を少量含 む 色 灰色 焼 良	1/3 6区1層 11区1層 15区1層
19	須恵器 坏	口 (13.8) 底 — 高 (4.0)	外面：回転横ナデ後体部下位にヘラケズリ、 底部回転ヘラ切り 内面：回転横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰白色 焼 良	1/3 19区1層
20	須恵器 坏	口 12.4 底 7.7 高 4.0	内外面共に回転横ナデ、底部回転ヘラ切り	胎 細砂粒を少量含 む 色 灰色 焼 良	1/2 14区1層 15区1層 19区1層
21	須恵器 坏	口 15.5 底 10.8 高 4.7	内外面共に回転横ナデ、底部回転ヘラ切り後 体部下位にヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	2/3 19区1層
22	須恵器 坏	口 9.5 底 6.4 高 4.9	内外面共に回転横ナデ、底部回転ヘラ切り、 削り出し高台を付す	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	1/2 16区1層
23	須恵器 高台付坏	口 (19.8) 底 (14.8) 高 4.0	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り後付 高台	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 やや不良	一部 15区1層

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
24	須恵器 蓋	口 13.7 つまみ径 4.1 高 2.5	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	4/5 18区2層
25	須恵器 蓋	口 14.0 つまみ径 3.6 高 2.8	内外面共に回転横ナデ（外面に自然灰釉）	胎 砂粒を含む 色 黄灰色 焼 良	完形 10区1層 11区1層 12区2層
26	須恵器 蓋	口 19.8 つまみ径 4.0 高 4.3	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 やや不良	1/2 19区1層 19区2層 20区1層 20区2層
27	須恵器 蓋	口 15.6 つまみ径 4.8 高 2.3	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	4/5 9区2層
28	須恵器 蓋	口 13.6 つまみ径 3.8 高 2.1	内外面共に回転横ナデ（外面焼きムラ有り、自然灰釉）	胎 砂粒を含む 色 黒灰色 焼 良	3/4 18区2層
29	土師器 鉢	口 (29.0) 底 — 高 (9.7)	外面：口縁部横ナデ、胴上半部斜位ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴上部1/3 *外面スス付着 10区 14区2層
30	土師器 小型甕	口 (14.4) 底 — 高 (6.5)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 暗褐色 焼 良	口辺部～胴上部1/5 24区1層
31	須恵器 短頸壺	口 (11.0) 底 — 高 (9.0)	内外面共に横ナデ、ロクロ調整	胎 細砂粒を含む 色 灰色 焼 良	口縁部～胴上部 1/3 11区2層
32	土師器 球胴甕	口 21.4 底 — 高 (10.5)	外面：口縁部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口縁部～胴上部のみ 15区1層
33	土師器 球胴甕	口 (19.0) 底 — 高 (7.5)	外面：口縁部横ナデ、胴上半部斜位ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい黄橙色 焼 やや不良	口縁部～胴上部1/3 *外面スス付着 10区1層
34	土師器 球胴甕	口 (18.0) 底 — 高 (7.2)	外面：口辺部横ナデ、胴上部斜位ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	口縁部～胴上部1/3 10区2層
35	土師器 球胴甕	口 (22.8) 底 — 高 (10.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口縁部～胴上部1/3 17区1層
36	土師器 甕	口 (23.0) 底 — 高 (11.3)	外面：口辺部横ナデ、胴上部不定方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい褐色 焼 やや不良	口縁部～胴上部 1/6 15区1層
37	土師器 長胴甕	口 (30.6) 底 — 高 —	外面：口辺部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口縁部～胴上半部 1/8 20区1層

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
38	土師器 甕	口 24.3 底 — 高 (18.0)	外面：口縁部横ナデ、胴部斜ヘラケズリ、一部縦ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 暗褐色 焼 良	口縁部～胴上部1/3 15区1層

H-64号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 12.0 底 9.4 高 4.4	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	2/3 *磨滅著しい
2	須恵器 坏	口 (12.2) 底 — 高 3.5	内外面共に回転横ナデ、底部回転ヘラ切り	胎 砂粒を含む 色 灰色 焼 良	1/4
3	須恵器 蓋	口 16.0 つまみ径 3.8 高 4.5	内外面共に回転横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	ほぼ完形 25区1層
4	土師器 坏	口 12.6 底 8.8 高 3.6	外面：口縁部横ナデ、体部横ヘラケズリ、底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	4/5 26区1層
5	土師器 甕	口 (13.5) 底 — 高 (5.5)	内外面共に横ナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口縁部～胴上部1/3 21区1層
6	土師器 甕	口 (20.1) 底 — 高 (8.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～胴上部3/5 21区1層
7	土師器 甕	口 (25.2) 底 — 高 (13.0)	外面：口縁部横ナデ、胴上部斜ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 中砂粒を含む 色 赤褐色 焼 やや不良	口縁部～胴上部1/3 カマド

H-65号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 14.0 底 9.4 高 3.5	外面：口縁部横ナデ、体部横方向ヘラケズリ、底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 にぶい橙色 焼 良	2/3 *外面にスス付着 カマド
2	須恵器 坏	口 11.7 底 — 高 3.8	外面：回転横ナデ、底部回転ヘラ切り 内面：回転横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	1/4 *外面に自然灰粘付着 4区1層
3	須恵器 坏	口 (13.0) 底 — 高 (3.4)	内外面共回転横ナデ、底部回転ヘラ切り後ナデ	胎 砂粒を含む 色 灰白色 焼 良	1/4 1区1層
4	須恵器 坏	口 (13.1) 底 7.8 高 3.9	外面：回転横ナデ、底部回転ヘラ切り 内面：回転横ナデ	胎 細砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	1/2 *外面に自然灰少量付着 上層
5	須恵器 高台付坏	口 (10.4) 底 6.5 高 4.5	内外面共回転横ナデ、底部回転ヘラ切り後付高台	胎 砂粒を含む 色 灰白色 焼 良	2/3 カマド

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
6	須恵器 坏	口 13.6 底 8.0 高 4.1	外面：回転横ナデ、底部回転ヘラ切り 内面：回転横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 灰白色 焼 良	2/3 カマド
7	土師器 甕	口 20.5 底 — 高 (7.5)	外面：口縁部横ナデ、口辺部～胴上部ヘラケズリ、頸部指頭痕 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～胴上半部2/5 *内外面共磨滅著しい

H-66号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 高坏	口 18.4 底 — 高 (6.4)	外面：口辺部横ナデ、底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 やや不良	坏部のみ4/5 *内外面スス付着
2	土師器 甕	口 21.0 底 (4.0) 高 27.0	外面：口縁部横ナデ、胴上部横方向ヘラケズリ、胴中下部斜方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい赤褐色 焼 やや不良	3/5 16区1層 カマド 13区1層
3	土師器 甕	口 20.1 底 — 高 28.2	外面：口縁部横ナデ、胴上部横ヘラケズリ、以下斜ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 不良	3/5 18区1層
4	土師器 甕	口 (22.0) 底 — 高 (10.0)	外面：口辺部横ナデ、胴上部ヘラケズリ 内面：横ナデ、胴上部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 褐色 焼 良	口縁部～頸部1/3 18区1層
5	土師器 小型鉢	口 11.5 底 — 高 (5.8)	内外面共に横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	1/3 *外面スス付着
6	土師器 甕	口 (15.0) 底 — 高 (5.5)	外面：口辺部横ナデ、胴上部横ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色	口辺部の一部 19区1層

H-67号住

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
1	土師器 坏	口 (14.8) 底 — 高 (3.7)	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/4 1区2層

土坑出土遺物

No.	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土色調焼成	依存状態・備考
32	土師器 高坏	口 — 底 9.4 高 (6.3)	外面：横ナデ 内面：横ナデ、坏部ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	坏底部～脚部 D-29
33	土師器 壺	口 (12.8) 底 — 高 (13.0)	外面：口辺部横ナデ、胴部不明瞭 内面：口辺部横ナデ、胴部横方向ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 灰黄褐色 焼 良	1/3 *内外面スス付着 D-29
34	土師器 甕	口 (16.9) 底 (6.5) 高 30.4	外面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部不定方向ナデ	胎 砂礫を含む 色 にぶい橙色 焼 良	2/3 *粗雑 D-29

No	器種	法 量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
35	土師器 坏	口 6.8 底 2.8 高 3.4	外面：斜縦位ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ、赤色塗彩	胎 細砂粒を含む 色 赤色 焼 良	ほぼ完形 D-98
36	土師器 高坏	口 — 底 8.3 高 (6.6)	外面：縦ヘラミガキ、脚部のみ赤色塗彩 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	D-98
37	土師器 壺	口 (19.2) 底 — 高 (5.1)	外面：口縁部横ナデ、頸部ハケ目 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	口辺部の1/2 D-98
38	甕	口 — 底 — 高 —	外面：頸部二連止簾状紋 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	D-98
39	土師器 高坏	口 17.9 底 — 高 (6.5)	外面：口縁部横ナデ後体部ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	坏部のための2/3 *内面にスス附着 D-41
40	土師器 坏	口 (13.1) 底 — 高 (5.5)	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色 焼 良	1/5 D-24
41	土師器 鉢	口 (12.0) 底 — 高 12.0	外面：口縁部横ナデ、体部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	1/2 D-24
42	須恵器 坏	口 (12.2) 底 (7.4) 高 3.2	内外面共回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 砂粒を少量含む 色 灰色 焼 良	1/3 D-83
43	土師器 坏	口 (11.7) 底 — 高 4.3	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	1/2 D-83
44	土師器 坏	口 (11.6) 底 — 高 4.3	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	2/3 D-83
45	須恵器 坏	口 13.8 底 8.0 高 3.8	内外面共回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 砂粒を少量含む 色 灰白色 焼 良	3/4 D-20
46	甕	口 — 底 (13.0) 高 (8.0)	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 黄橙色 焼 良	胴下位1/2 D-47
47	土師器 長胴甕	口 23.4 底 — 高 (29.7)	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	9/10 D-94
48	土師器 長胴甕	口 26.0 底 — 高 (30.0)	外面：口縁部横ナデ、胴部縦方向ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部斜ハケ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	4/5 D-94
49	土師器 長胴甕	口 24.0 底 — 高 (27.7)	外面：口辺部横ナデ、胴上部タタキ、ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	口辺～胴部2/3 D-94

グリッド出土遺物

No.	器種	法 量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
2	小型壺	口 12.9 底 — 高 8.6	外面：口縁部縦ヘラミガキ後横ヘラミガキ、 口辺部縦ヘラミガキ 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 暗赤褐色 焼 良	
3	壺	口 — 底 — 高 (57.5)	外面：頸部櫛描紋、胴部斜ハケ 内面：斜ハケナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	* 外面にスス付着
4	甕	口 (16.4) 底 — 高 (16.0)	外面：口唇部きざみ、口辺部縦ハケ目、頸部 簾状紋(単止)、胴上部波状紋、胴中位 縦ハケ目 内面：横方向ハケ目、口唇部きざみ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	* 外面にスス付着
5	甕	口 — 底 — 高 —	外面：口辺部、胴部に波状紋、頸部二連止簾 状紋 内面：横ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	破片 * 外面にスス付着
6	蓋	口 — つまみ径 (3.9) 高 (4.7)	外面：ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 灰黄色 焼 良	* 内面にスス付着
7	蓋	口 (15.9) つまみ径 — 高 (7.8)	外面：不定方向ヘラケズリ 内面：不定方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	
8	高坏	口 9.2 底 7.0 高 10.0	外面：縦方向ヘラミガキ後、赤色塗彩 内面：ヘラミガキ後赤色塗彩	胎 砂粒を含む 色 底部内面を除く 全面に赤色 焼 良	* 底部内面にスス付着
9	高坏	口 8.3 底 — 高 (6.6)	外面：縦ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	
10	高坏	口 — 底 10.2 高 (9.5)	外面：ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤色 焼 良	* 一部スス付着
11	高坏	口 12.8 底 — 高 (5.0)	内外面共に縦方向ヘラミガキ 全面赤色塗彩	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	* 外面にスス付着
12	土師器 罎	口 13.0 底 18.0 高 6.5	外面：口縁部～頸部にかけて縦ヘラミガキ、 胴部横ないし斜ヘラケズリ 内面：口縁部～頸部横ナデ 胴底部斜ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	
13	台付甕	口 15.6 底 10.4 高 34.5	外面：ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	* 外面少量スス付着
14	長胴甕	口 21.3 底 — 高 35.3	外面：口縁部横ナデ、胴上半部～中部にかけ て縦ヘラケズリ、下半部斜ないし横ヘ ラケズリ 内面：口縁～体部横ナデ	胎 砂礫粒を含む 色 赤褐色 焼 良	* 外面にスス付着
15	土師器 坏	口 (12.5) 底 — 高 4.1	外面：口縁部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	

No.	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
16	土師器 坏	口 11.8 底 — 高 3.6	外面：ヘラミガキ 内面：ヘラミガキ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 焼 良	*内外面共磨減
17	土師器 坏	口 11.0 底 — 高 3.5	外面：口辺部横ナデ、体底部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、体底部ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	
18	土師器 坏	口 12.2 底 — 高 4.0	外面：口辺部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	
19	土師器 坏	口 11.2 底 — 高 4.3	外面：口縁部横ナデ、体底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色 焼 良	
20	土師器 坏	口 14.5 底 — 高 4.4	外面：口辺部横ナデ 体底部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	

埋設

No.	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
1	深 鉢	口 — 底 — 高 —	磨減が著しい	破片 口縁部
2	鉢	口 31 底 — 高 (15)	口唇部に隆帯がめぐられ隆帯上に円形の刺突が施される	口縁部～胴部
3	深 鉢	口 — 底 12 高 (32)	磨減が著しい 胴部全体により糸文が施され3条の沈線が横位に波状に施文される。	胴部～底部
4	深 鉢	口 47.8 底 — 高 (35.2)	口縁部は横位の沈線により楕円区画され胴部はそこから垂下する2条の沈線により区画され区画内に矢羽状の沈線文を施す	口縁部～胴部
5	深 鉢	口 — 底 6 高 (17)	沈線によるJ字状文が施される	口縁部～底部

土坑

No.	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
1	深 鉢	口 39.6 底 — 高 (20)	口縁部は隆帯と沈線による渦巻状の文様が施され胴部は全体により糸文が施される	口縁部～胴部
2	深 鉢	口 — 底 — 高 —	沈線による横位の区画が施され区画内に単節斜縄文が施文される	破片 口縁部
3	深 鉢	口 — 底 — 高 —	沈線による横位の区画が施され区画内に単節斜縄文が施文される	破片 口縁部

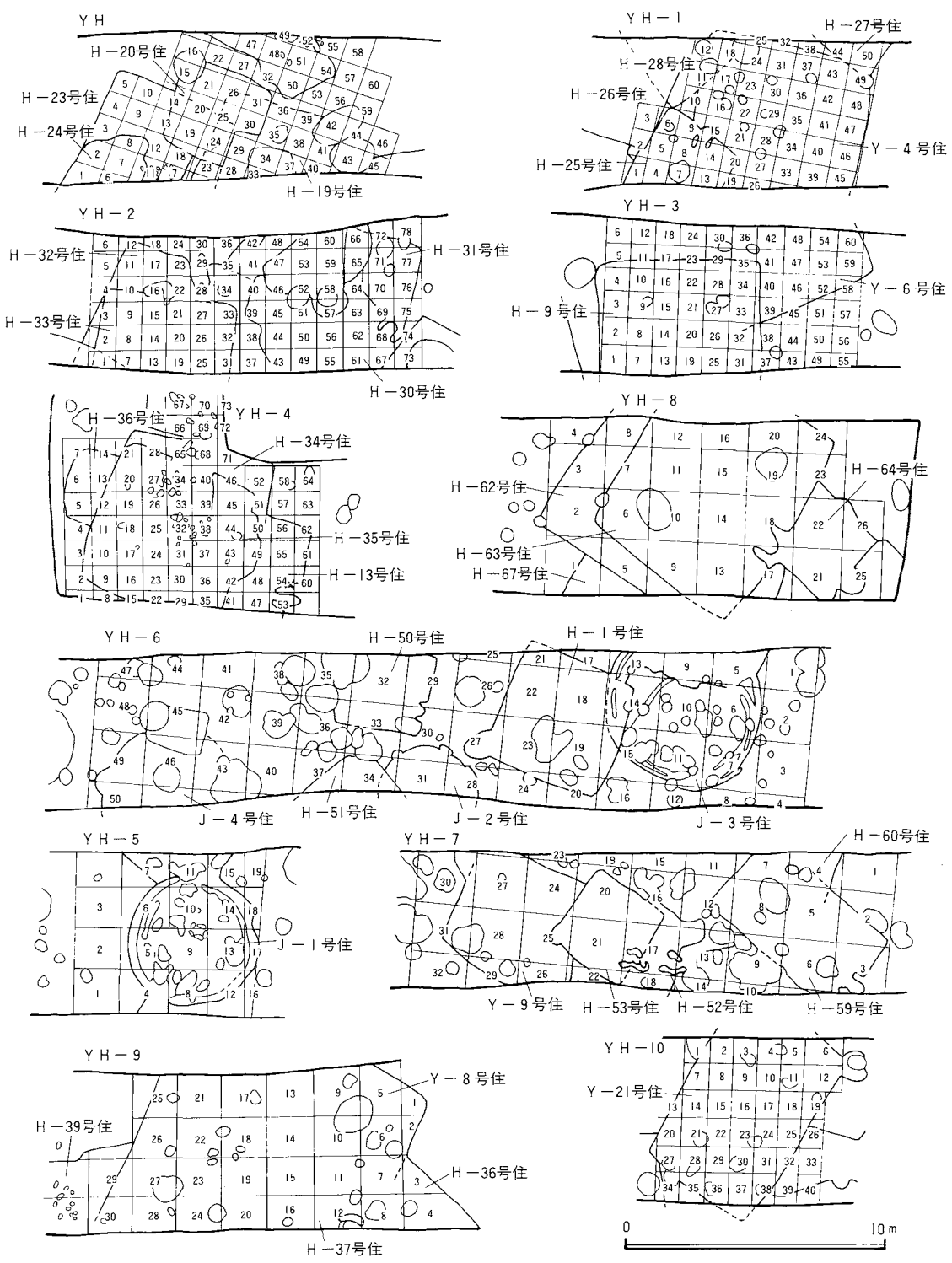
No.	器種	法量(cm)	土器の特徴	依存状態・備考
4	深鉢	口底高 — — —	沈線による横位の区画が施され区画内に単節斜縄文が施文される	破片 口縁部
5	深鉢	口底高 — — —	口縁部に横位の隆帯が施される	破片 口縁部
6	深鉢	口底高 — — —	単節斜縄文が施される	破片
7	深鉢	口底高 — — —	口唇部上に渦巻状の隆帯が付される	破片 口縁部
8	深鉢	口底高 — — —	口唇部断面形は台形	破片 口縁部
9	深鉢	口底高 — — —	口縁部を隆帯により区画され区画内に単節斜縄文を施す	破片 口縁部
10	深鉢	口底高 — — —	隆帯による区画内に縦位の沈線を施す	破片
11	深鉢	口底高 — — —	隆帯と沈線により渦巻状に区画され区画内に沈線が縦横に施される	破片 口縁部
12	深鉢	口底高 — — —	口縁部を隆帯と沈線により楕円区画され区画内に縦位の沈線を施す	破片 口縁部
13	深鉢	口底高 — — —	隆帯による渦巻状の文様が施される	破片 口縁部
14	深鉢	口底高 — — —	太めの沈線により楕円区画され区画内に単節の斜縄文を施す	破片 口縁部
15	深鉢	口底高 40 — (16)	口縁部に隆帯と沈線により楕円状の区画をし区画内に単節斜縄文を施す	口縁部～胴部
16	深鉢	口底高 — — —	口唇部直下に沈線が回り口縁部に単節斜縄文が羽状に施文される	破片 口縁部
17	深鉢	口底高 — — —	磨滅が著しい 全体に単節斜縄文が施される	破片

No	器種	法量 (cm)	土 器 の 特 徴	依存状態・備考
18	深 鉢	口 — 底 — 高 —	沈線と単節斜縄文が施される	破片
19	深 鉢	口 — 底 — 高 —	口唇下部に沈線が回り口縁部は沈線により渦巻状に区画され区画内に単節斜縄文を施す	破片 口縁部
20	深 鉢	口 34 底 6.4 高 44.2	口縁部は横位の楕円状区画がされ胴部は口縁から垂下する2条の沈線により区画され区画内に無節斜縄文が施文される	口縁部～底部
21	深 鉢	口 — 底 — 高 —	単節斜縄文が全体に施文され垂下する2条の沈線が施される	破片
22	深 鉢	口 — 底 — 高 —	沈線による区画内に単節斜縄文を施す	破片
23	深 鉢	口 36.2 底 — 高 (19)	口縁部は隆帯と沈線により横位の楕円区画をされ胴部は垂下する2条の沈線により区画され区画内に単節斜縄文を施す	口縁部～胴部
24	深 鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯による区画内に縦位の沈線を施す	破片 口縁部
25	深 鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯と沈線により楕円状に区画され区画内に縦位の沈線を施す	破片 口縁部
26	深 鉢	口 — 底 — 高 —	口縁部を隆帯と沈線により横位の区画をし区画内に単節斜縄文を施す	破片 口縁部
27	深 鉢	口 — 底 — 高 —	全体に単節斜縄文を施す	破片
29	浅 鉢	口 — 底 — 高 —	沈線により文様を施される	破片 口縁部
30	深 鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯を境に上部に縦位の沈線下部に単節斜縄文を施す	破片
31	深 鉢	口 — 底 — 高 —	隆帯と沈線で渦巻状の文様を施す。隆帯上には矢羽状の刻みが施される	破片

No	器種	法量 (cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
32	土師器 高坏脚部	口 — 底 9.4 高 —	外面：横ナデ 内面：ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色	破片

No	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
33	土師器 甕	口 12.8 底 — 高 (13)	外面：横ナデ 内面：ヘラケズリ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色	口縁部～胴部
34	土師器 甕	口 16 底 6 高 30	外面：口辺部横ナデ、胴部ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 赤褐色 良	口縁部～底部
35	土師器 塊	口 7 底 2.8 高 3	内外面共ヘラミガキ	胎 砂粒を含む	口縁部～底部
36	土師器 高 坏	口 — 底 8.2 高 —	外面：脚部縦方向ヘラミガキ 内面：脚部横ナデ	胎 砂粒を含む 色 橙色	脚部のみ
37	弥生 壺	口 19.4 底 — 高 —	外面：口縁横ヘラミガキ、口辺部斜ヘラミガキ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色	破片 口縁部
38	弥生 甕	口 — 底 — 高 —	外面波状紋	胎 細砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	破片
39	土師器 高 坏	口 18.2 底 — 高 —	外面：口縁部縦位ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 細砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	口縁部
40	土師器 坏	口 14 底 — 高 5	外面：口辺部横ナデ、底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色	3/4
41	土師器 小型甕	口 12 底 — 高 12	外面：縦位ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 赤褐色 焼 良	口縁部～底部
42	須恵器 坏	口 12 底 8 高 3	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 砂粒を含む 色 灰色	4/5
43	土師器 坏	口 12 底 6 高 4.4	外面：口辺部横ナデ、底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色	3/5
44	須恵器 坏	口 14 底 8	内外面共に回転横ナデ、底部回転糸切り	胎 砂粒を含む 色 灰色	ほぼ完形
45	土師器 坏	高 4 口 11.4 底 8 高 4.4	外面：口辺部横ナデ、底部不定方向ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色	9/10
46	底部 破片	口 — 底 13 高 —	外面：縦方向ヘラミガキ 内面：横方向ヘラミガキ	胎 砂粒を含む 色 にぶい橙色 焼 良	底部破片

No	器種	法量(cm)	器形・技法等の特徴	胎土・色調・焼成	依存状態・備考
47	土師器 甕	口 24 底 — 高 (30)	外面：口縁部横ナデ、胴部縦方向斜ヘラケズリ 内面：口縁部横ナデ、胴部横ヘラナデ	胎 砂粒を含む 色 におい橙色 焼 良	口縁部～胴部
48	土師器 長胴甕	口 26 底 — 高 (29)	外面：口辺部横ナデ、胴部及び底部ヘラケズリ 内面：口辺部横ナデ、胴部ヘラナデ	胎 荒砂粒を含む 色 赤褐色	口縁部～胴下部
49	土師器 甕	口 24 底 — 高 (25)	外面：口辺部横ナデ、胴部横ヘラケズリ 内面：横ナデ	胎 砂粒を少量含む 色 橙色	口縁部～胴下部



第298図 遺構分割図

VII ま と め

1 古墳時代～奈良・平安時代の土器群の変遷について

本遺跡における古墳時代～平安時代の土器群の変遷について観てみたい。

住居の重複関係、住居址一括遺物、特に覆土の下層、床直、カマド出土遺物を中心に、これまでいくつか提示されている群馬県内の当期の土器群編年試案をふまえて検討したい。なお実年代の推定については、坂口一氏らの古墳時代後期から奈良・平安時代の土器の編年（坂口1986・坂口・三浦1986）などと対比しながら想定してみたい。

本遺跡は道路幅の中の調査のため、ほとんどの住居が一部調査区外に出ている状態で、なおかつ非常に複雑な重複関係であったが、その中で比較的良好的な重複関係を有する住居は以下のとおりである。

荒神平遺跡

H-5号住→H-4号住

H-6号住→H-7号住

H-12号住→H-13号住

H-17号住→H-18号住

H-20号住→H-26号住

H-22号住→H-19号住

H-24号住→H-27号住

H-28号住→H-25号住

吹上遺跡

H-6号住→H-7号住

H-12号住→H-11号住

H-13号住→H-35号住

H-15号住→H-14号住

H-17号住→H-16号住

H-25号住→H-26号住

H-30号住→H-29号住

H-32号住→H-33号住

H-36号住→H-35号住

H-40号住→H-42号住

H-44号住→H-45号住

H-62号住→H-63号住

このうち遺物出土量がある程度有り比較的良好な土器組成を有し、なおかつ重複関係にある住居は、荒神平遺跡H-12号住→H-13号住、H-17号住→H-18号住、吹上遺跡H-6号住→H-7号住、H-17号住→H-16号住、H-25号住→H-26号住、H-30号住→H-29号住、H-32号住→H-33号住などがある。

第Ⅰ段階

この段階は吹上遺跡H-1、H-2号住出土の遺物を指標とした。住居址からは、坏、甕、埴、「S」字状口縁の台付甕、壺などが出土している。

「S」字状口縁の台付甕は、口縁部の「S」字や体部にハケ目を持つが肩部に横位のハケ目は持たない。壺は、直線的に外反する口縁を持つもの、折り返し口縁を持つものがある。埴は、球体形でやや内湾しながら広がる大きな口縁部を持つ。

第Ⅰ段階は古墳時代前期末から中期初頭に位置付け、4世紀末から5世紀初頭と考える。

第Ⅱ段階

この段階は吹上遺跡H-6、H-7、H-8、H-9、H-16、H-17号住出土の遺物を指標とした。住居址からは、坏、高坏、埴、甕などが出土している。

坏は、半球形のもの内稜をもち口縁部が外折するものがあり、内面に放射状のヘラミガキを施している。高坏は、内稜をもち口縁部が外折、坏に脚を付けたもの、体部下端の屈曲が明瞭で体部～口縁部は直線的に広がるものがある。埴は、球体形で直線的に広がる大きな口縁部を持つもの、その小型化したものがある。甕は、胴部中央に最大径を持ち口縁部はやや外反気味に湾曲しながら立ち上がる。

第Ⅱ段階は、5世紀後半と考える。

第Ⅲ段階

この段階は吹上遺跡H-25、H-33、H-43号住出土の遺物を指標とした。住居址からは、高坏、埴、甕、甗などが出土した。

坏は、体部と口縁部を画する部分に稜線をもち、口縁部は外傾しながら立ち上がる。高坏は、体部と口縁部を画する部分に稜線をもち、口縁部は外傾しながら立ち上がる坏に脚を付けたものがある。埴は、球体形で直線的に広がる大きな口縁部を持つもの、その小型化したものがある。

小型のものはH-43号住から16点が一括して出土している。甕は、胴部下位に最大径を持つもの、胴部中央に最大径を持つものがあり、口縁部は直線的に立ち上がるもの、やや外反気味に湾曲しながら立ち上がるものがある。甗は、胴部に膨らみのない大型で、口縁部は外側に開きながら直線的に立ち上がる。

第III段階は、6世紀前半と考える。

第IV段階

この段階は吹上遺跡H-30、H-32、H-40号住出土の遺物を指標とした。住居址からは坏、鉢、甕などが出土した。

坏は、浅い体部から体部と口縁部を画する稜線を経て、口縁部が外傾しながら立ち上がるもの、直立気味に立ち上がるものがある。体部と口縁部を画する稜線が前段階の坏に比べ明瞭さに欠ける。甕は、胴中央部から下位部分にかけて僅かな膨らみを持ち、湾曲する口縁部に至るものがある。

第IV段階は、6世紀後半と考える。

第V段階

この段階は吹上遺跡H-57、H-35号住出土の遺物を指標とした。住居址からは坏、甕などが出土した。

坏は、体部と口縁部を画する弱い稜線から、垂直気味に軽く立ち上がり口縁部に至るもの、湾曲する体部か直立気味の口縁部に至るものがある。

甕は、胴中央部に僅かな膨らみを持ち、湾曲する口縁部に至るものがある。

第V段階は、7世紀前半と考える。

第VI段階

この段階は吹上遺跡H-45、H-53、H-58号住出土の遺物を指標とした。住居址からは坏、甕などが出土した。

坏は、体部と口縁との境に弱い稜線を持つもの、湾曲する体部から僅かに内傾する口縁部に至るもの、湾曲する体部から直立気味の口縁部に至るものがある。甕は、膨らみのない胴部から湾曲する口縁部に至るもの、胴中央部に膨らみを持ち湾曲する口縁部に至るものがある。

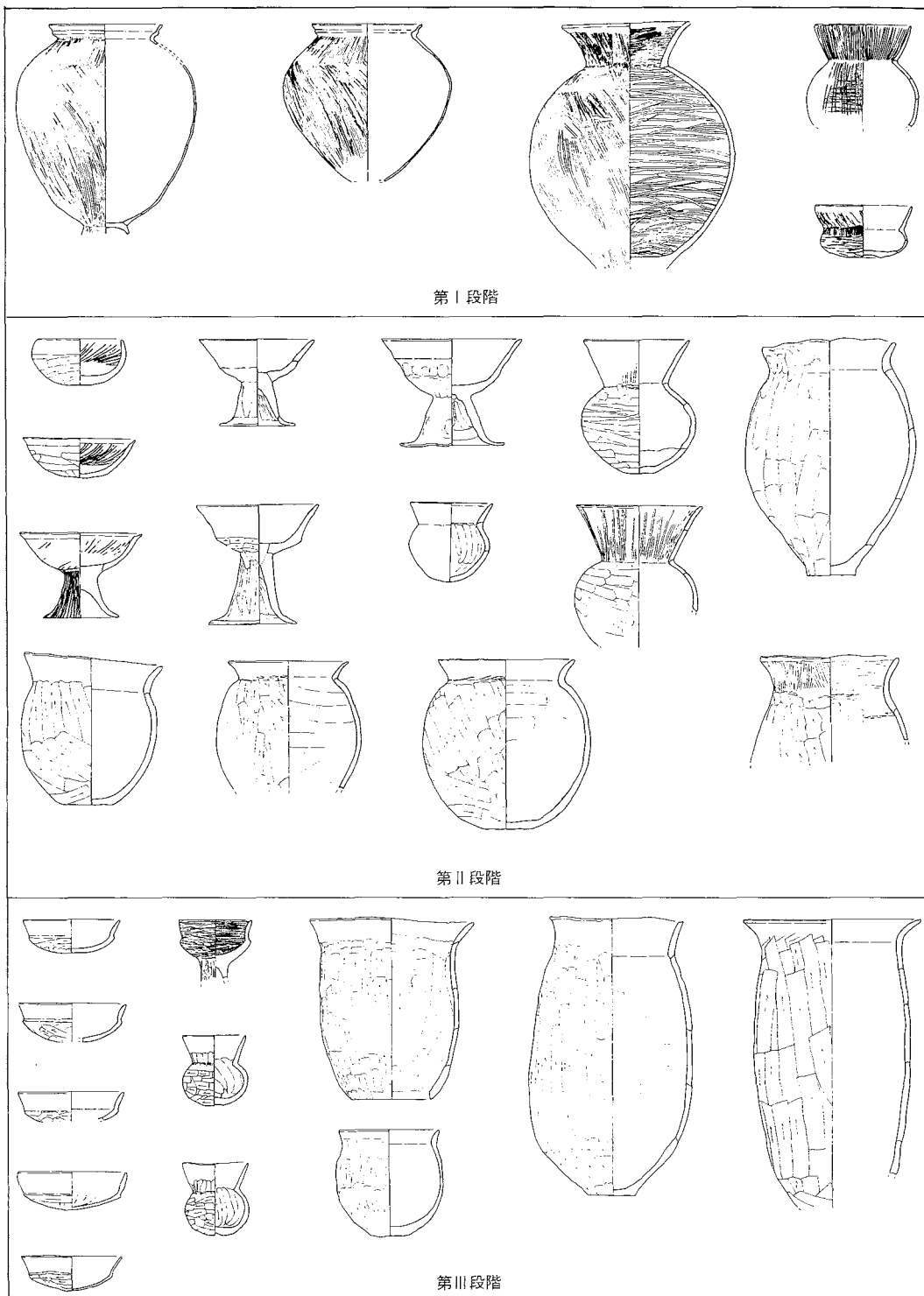
第VI段階は、7世紀後半と考える。

第Ⅶ段階

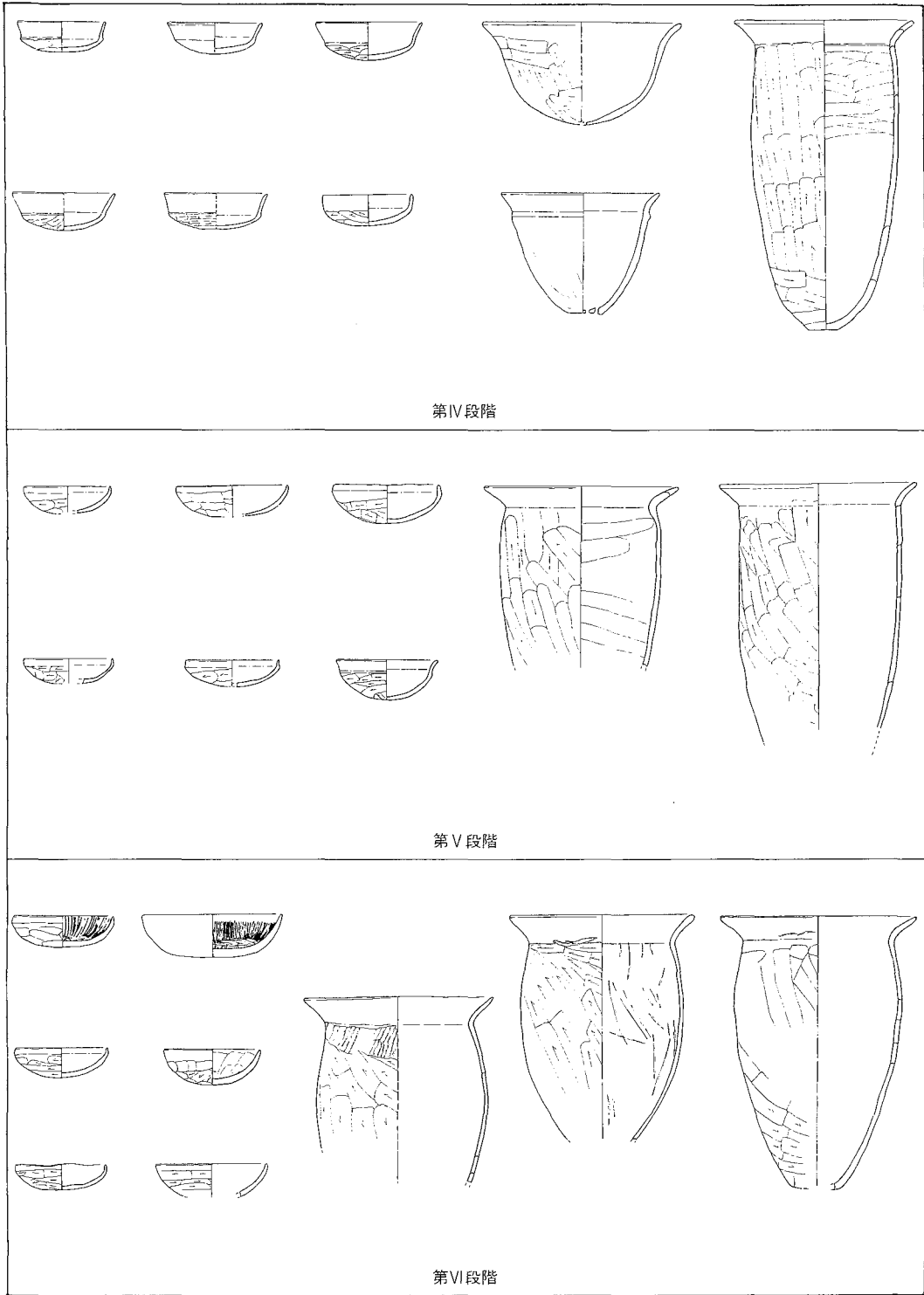
この段階は吹上遺跡H-59、H-63、荒神平遺跡H-12、H-18号住出土の遺物を指標とした。住居址からは坏、須恵器坏、須恵器高台付坏、須恵器蓋、甕などが出土した。

坏は、湾曲する体部から直立気味の口縁部に至るもの、僅かに外反する口縁部に至るものがある。須恵器坏は、底部から直線的に体部に至るものと、上げ底気味の底部で直線的に体部に至るものがある。須恵器高台付坏は、平底から直線的に外反し、断面三角形の高台を付す。須恵器蓋は、水平な天井部から緩やかに湾曲する口縁部にいたり、口縁部より僅かに返りに付くもの、口縁部が垂直気味に折れて返りのないものがある。甕は、胴中央部に膨らみを持ち湾曲する口縁部に至るもの、胴上部に最大径を持ち口縁部が軽く外反するもの、球状の胴部から軽く外反する口縁部に至るものがある。

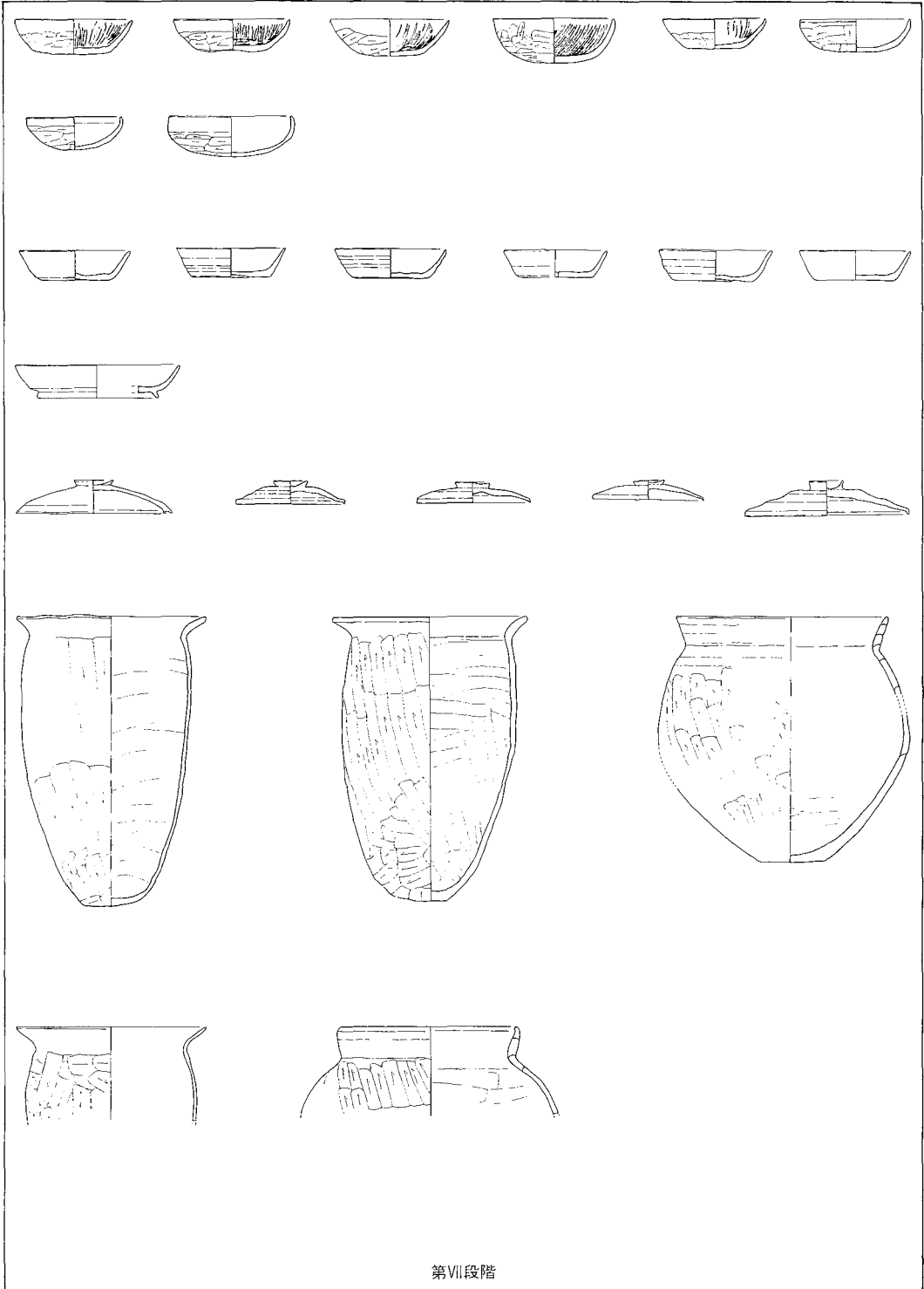
第Ⅶ段階は、8世紀と考える。



第299图 荒神平・吹上遺跡出土土器変遷図(1)



第300図 荒神平・吹上遺跡出土土器変遷図(2)



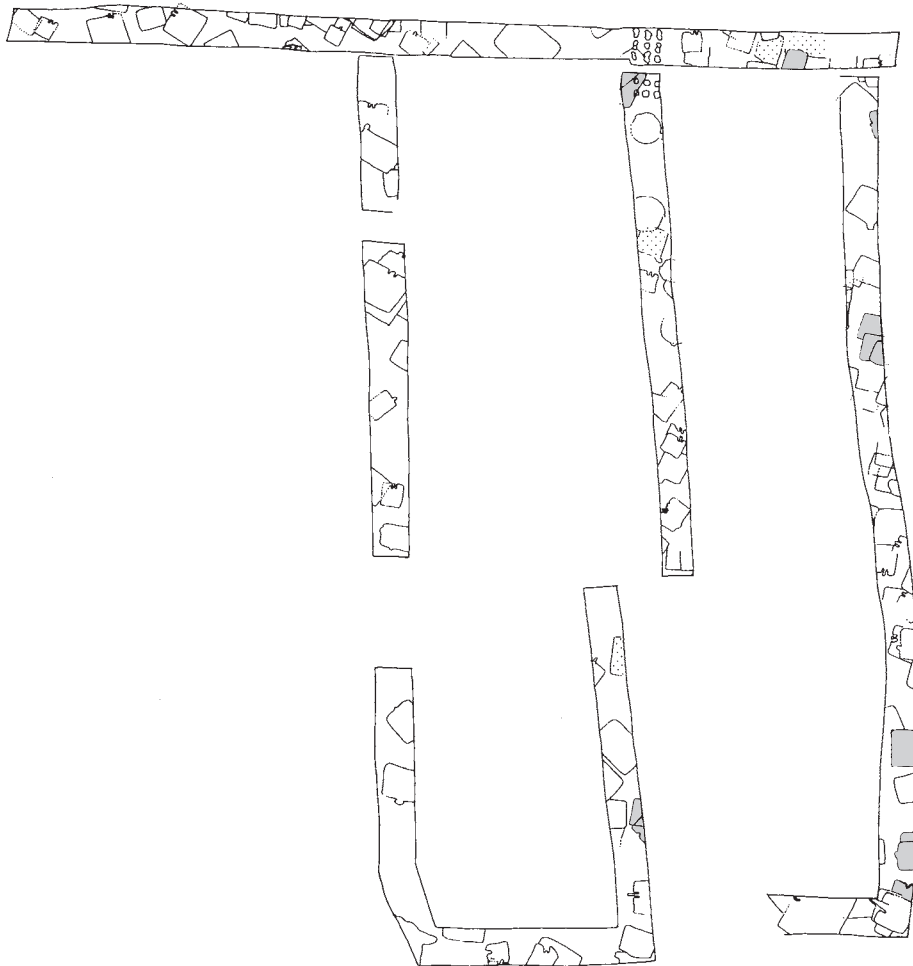
第VII段階

第301図 荒神平・吹上遺跡出土土器変遷図(3)



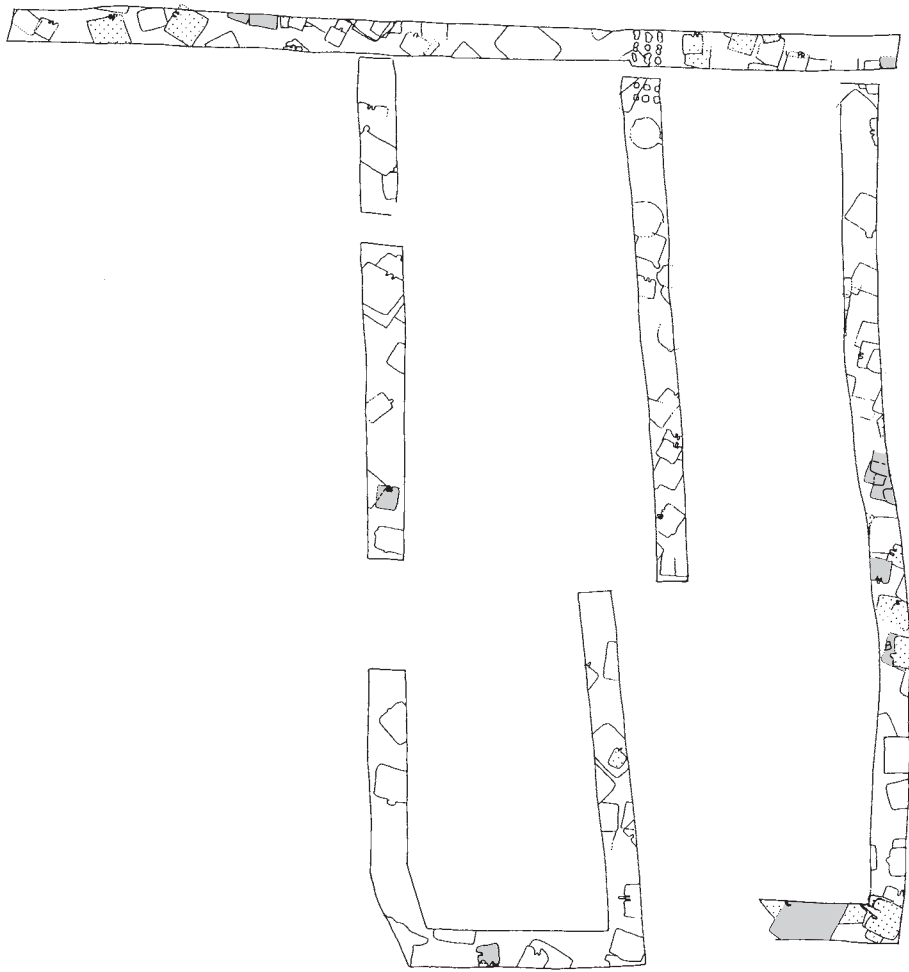
■ 縄文
● 彌生

第302図 荒神平・吹上遺跡時期別集落変遷図(1)



- ▨ 第Ⅰ段階
- 第Ⅱ段階

第303図 荒神平・吹上遺跡時期別集落変遷図(2)



- 第III段階
- 第IV段階

第304図 荒神平・吹上遺跡時期別集落変遷図(3)



- 第V段階
- 第VI段階
- 第VII段階

第305図 荒神平・吹上遺跡時期別集落変遷図(4)

2 堀立柱建物址について

荒神平遺跡に続く形で吹上遺跡においても堀立柱建物址を検出した。(第306図) 吹上遺跡においてはこのほかにも礎石を思わせる礫列が確認されておりこれらについて考えてみたいと思う。

荒神平遺跡HT-1号堀立柱建物址 (第76図)

HT-1号堀立柱建物址は、土層堆積状態から3回の建て替えが行われていることが確認された。3回目の建て替え時には礎石を持つ構造であったようで、柱穴10カ所から礎石と思われる礫を確認している。

これらの礫は第76図にスクリーンで示したように、礫表面に変色部分を持っていて柱などの構造物が乗っている状況を十分推測させる。各礫間は芯々で2mから2.4mを計る。覆土の状態を観ると、古墳時代終末から奈良時代にかけて建て替えが行われている様子が読みとれる。

またこのHT-1号堀立柱建物址の確認された2F・2Bグリットから刀子が出土している。

吹上遺跡堀立柱建物址 (第285図)

吹上遺跡からは、荒神平遺跡から続く状態でT-3号堀立柱建物址が検出された。

荒神平遺跡HT-1号堀立柱建物址のように礎石と考えられるような礫は確認できなかった。また土層堆積状態も、建て替えの回数を読みとれるような良好な状態ではなかったが、掘方の状態から数回の建て替えはあったものと思われる。そして覆土の状態及び平面のプランを見る限り、荒神平遺跡HT-1号堀立柱建物址と同一の建物址と考えることができる。

吹上遺跡礫列 (第297図)

吹上遺跡では2ヶ所から礫列を確認した。いずれも礎石を思わせる礫で、R-1号礫列は約2m間隔で、R-2号礫列は4m、2m、2m、4mの間隔で確認された。住居址との切り合い関係を見ると、7世紀前半と考えられるH-35号住の覆土上面に位置することから、それ以降のものと考えられる。

小 結

まず堀立柱建物址の全体の規模について考えてみたい。

荒神平遺跡において堀立柱建物址は、2間×3間の広がりで確認されている。南北方向に長い調査区での確認のため、この方向への広がりには3間で押さえることができる。東西方向に関しては、西は吹上遺跡に続くことが確認できたが、東への広がりについては確認することはできない。

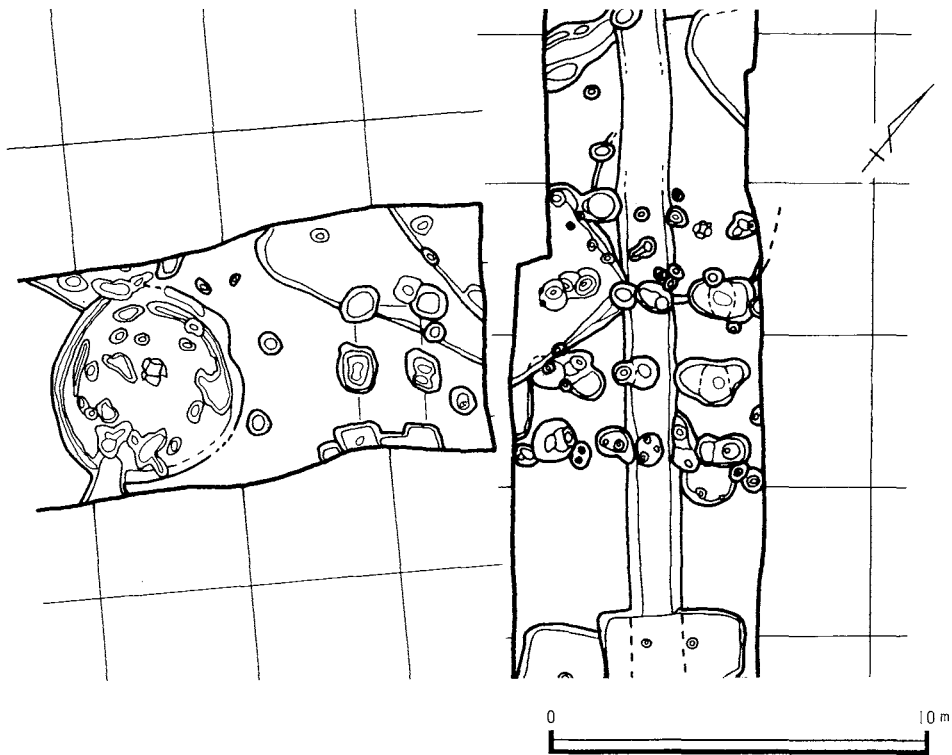
吹上遺跡において掘立柱建物址は、1間×2間の広がりで確認されている。東方向は荒神平遺跡から続き、西はこの1間で終わっている。

荒神平遺跡と吹上遺跡を合わせてみると、その間には1間分柱穴が入る間隔があるため、それを考えに入れると東西方向5間、南北方向3間の建物址とすることができる。しかし先に述べたように、荒神平遺跡の東方向に伸びる可能性もある。また荒神平遺跡の北側の1間については、軸方向に多少のズレが生じていること、吹上遺跡側にそれと対応するような明確な柱穴が確認されていないことから、建造物の中心を成すのは南北2間の幅を持った建物と考えられる。

次に掘立柱建物址の周辺に目をやると、遺構が確認された位置から南方向に咲前神社が存在している(第3図)。神社の北約2町(1町=108m)の位置にこの掘立柱建物址がある。またこの位置は現在の字境にあたり、吹上・荒神平・宮の3つの字の分岐点になっている。咲前神社境内北側には吹上稲荷が存在しており、この掘立柱建物址の所に咲前神社との関係を持った建造物が存在していた可能性を十分に考える事ができる。

咲前神社は^{みつぬしのみこと}経津主命・^{おおくにぬしのみこと}大國主命・^{うけもちのみこと}保食命・^{うかのみたまのみこと}倉稻魂命が祭神で、伝説では^{みつぬしのみこと}経津主命が^{たけみなかたのみこと}建御名方命を追って上州国境の荒船山に出陣の時に、ここに御宿陣され、この地に下総国香取神宮の^{みつぬしのみこと}経津主命を磯部郷に遷座奉幣したといわれ、その後天武天皇の御宇、白鳳元年壬申三月(672年)に鎮座、大祭を行ったという事である。

遺構の年代は、前記したように掘立柱建物址が古墳時代終末から奈良時代、礫列が7世紀前半以降とすることを考えると、咲前神社がこの地に鎮座、大祭を行った672年に今回検出された遺構に伴う建造物が存在していたと推測することは可能であろう。これらのことから、もともとの咲前神社は今回の遺構の位置に存在し、その後の遷宮によって南に2町離れた現在の位置に移ったと飛躍的な推測はできないが、咲前神社と深いつながりを持っている遺構であるということは確かである。



第306図 掘立柱建物址平面図

引用・参考文献

- 坂口 一 1986 「古墳時代後期の土器編年」『群馬文化』208
 坂口 一・三浦京子 1986 「奈良・平安時代の土器編年」『群馬県史研究』24
 坂口 一・赤山容造 1982 『伊勢崎・東流通団地遺跡』群馬県企業局
 千田茂雄 1991 『嶺・下原遺跡』安中市教育委員会
 千田茂雄・大工原豊 1990 『榎木畑遺跡』安中市教育委員会
 大工原豊・千田茂雄 1991 『新寺地区遺跡群』安中市教育委員会
 斉藤利昭他 1994 『善慶寺早道場遺跡』(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

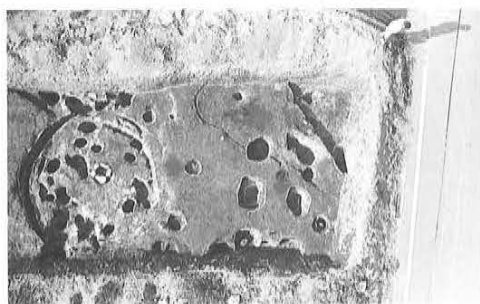
発掘調査報告書抄録

ふりがな	こうじんだいら ふきあげいせき
書名	荒神平・吹上遺跡
副書名	市道東491号線建設事業・さざんかタウン鷺宮住宅団地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	千田茂雄
編集機関	安中市教育委員会
編集機関所在地	379-01 群馬県安中市安中1丁目 23-13
発行年	西暦1995年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コ ー ド		北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
こうじんだいらいせき 荒神平遺跡	あんなかしきぎのみや 安中市鷺宮 あぎこうじんだいら 字荒神平	102113	G13			19900716 ～ 19900910	1,200㎡	市道建設
ふきあげいせき 吹上遺跡	あんなかしきぎのみや 安中市鷺宮 あぎふきあげ 字吹上		G22			1992121 ～ 19930228	3,000㎡	住宅団地造成

所収遺跡名	種 別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項
荒神平遺跡	集 落	縄文時代中期 弥生時代後期 古墳時代 奈良・平安時代	住居跡	2	土器・石器・礫 壺・甕・石庖丁 坏・甕 坏・甕・刀子	
			住居址	11		
			住居址	20		
			住居址	7		
			掘立柱建物址	1		
吹上遺跡	集 落	縄文時代中期 弥生時代後期 古墳時代 奈良・平安時代	住居址	4	土器・石器・礫 壺・甕・石庖丁 坏・甕 坏・甕	
			配石遺構	1		
			埋設土器	5		
			住居址	21		
			住居址	48		
			住居址	10		
			掘立柱建物址	3		
			礫列	2		

写 真 图 版



J-1・H-14・15号住居址



J-1号住居址 全景



J-1号住居址炉



J-1号住居址遺物出土状況



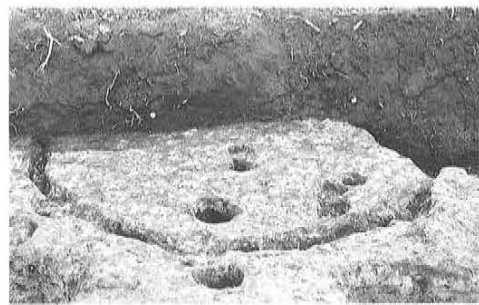
J-3号住居址遺物出土状況



J-3号住居址 全景



J-3号住居址 全景



J-2号住居址 全景

図版－2



J-4号住居址 全景



Y-2号住居址 掘り方



Y-3号住居址 全景



Y-3号住居址遺物出土状況



Y-4号住居址遺物出土状況



Y-4号住居址 全景



Y-4・H-25号住居址 全景



Y-5号住居址 全景



Y-6号住居址 全景



Y-9号住居址 全景



Y-7号住居址 全景



Y-7·H-9号住居址 全景



H-55·2·43·Y-10号住居址 全景



Y-10·H-43号住居址 全景



H-43号住居址遺物出土狀況



Y-11号住居址 全景

图版— 4



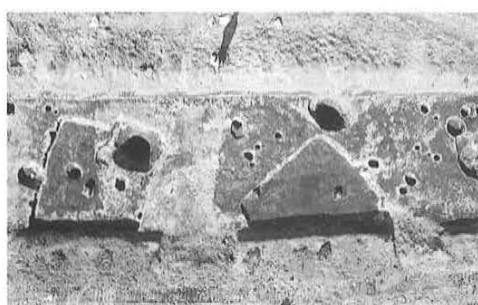
Y-12号住居址遺物出土状况



Y-14号住居址 全景



Y-14号住居址遺物出土状况



Y-15・16号住居址 全景



Y-13・H-44・45・58号住居址 全景



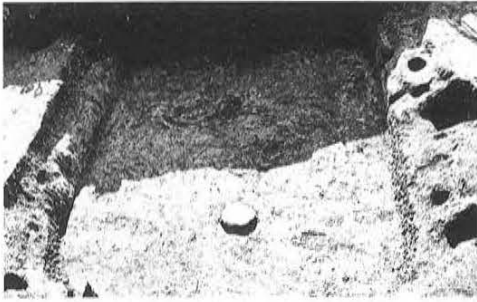
Y-15号住居址 全景



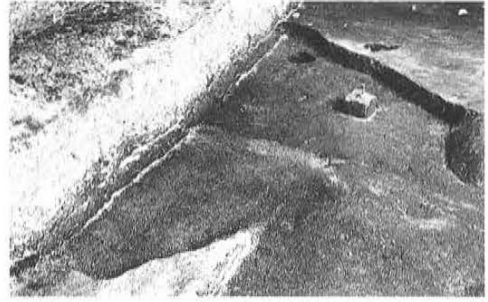
Y-16号住居址遺物出土状况



Y-16号住居址 全景



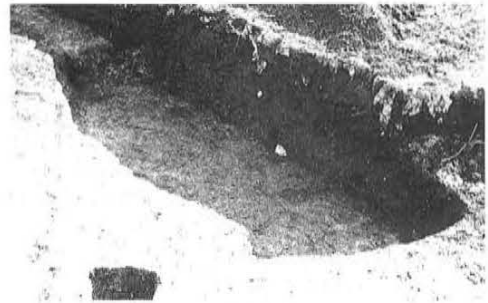
Y-17号住居址 全景



Y-18号住居址 全景



Y-13・H-58号住居址 全景



Y-19号住居址 全景



H-1号住居址 全景



H-2号住居址 全景

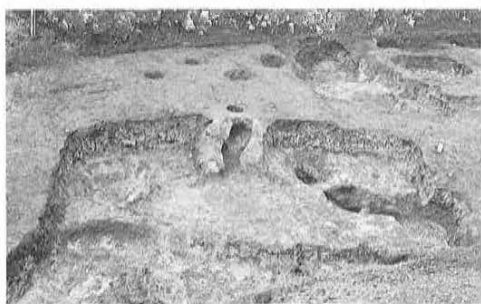


H-3・4号住居址 掘り方



H-6号住居址遺物出土状況

図版—6



H-7号住居址 全景



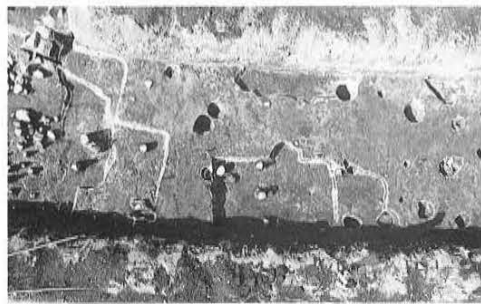
H-8号住居址 全景



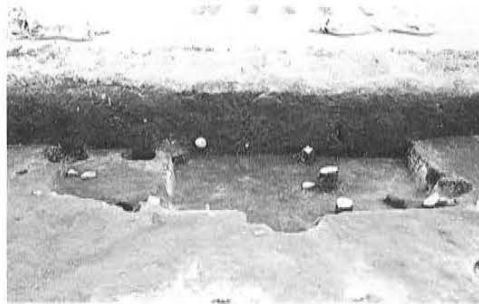
Y-6・H-9号住居址 全景



H-9号住居址 全景



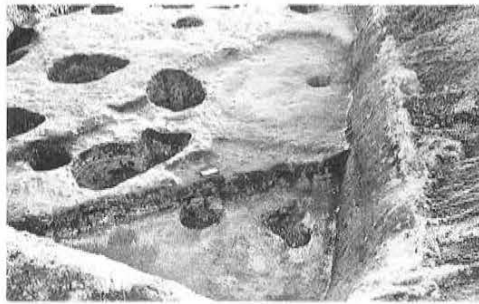
H-10・11・12・13号住居址 全景



H-11・12号住居址 全景



H-13号住居址 全景



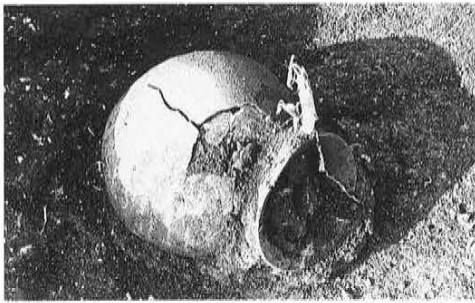
H-14・15号住居址 全景



H-16·17号住居址 全景



H-16·17·46·47号住居址 全景



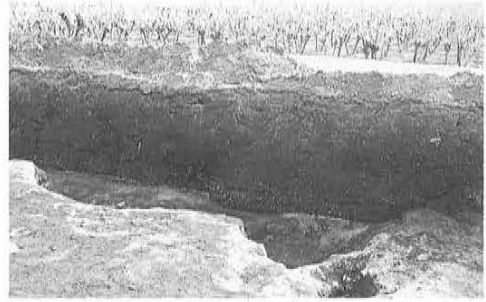
H-17号住居址遺物出土狀況



H-18号住居址 全景



H-19·20号住居址 全景



H-21·22号住居址 全景



H-21号住居址 全景



H-22号住居址 全景

図版一 8



H-22・23号住居址 全景



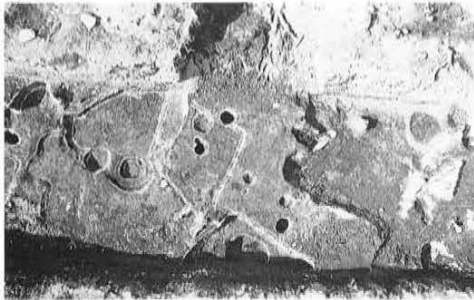
H-25号住居址 全景



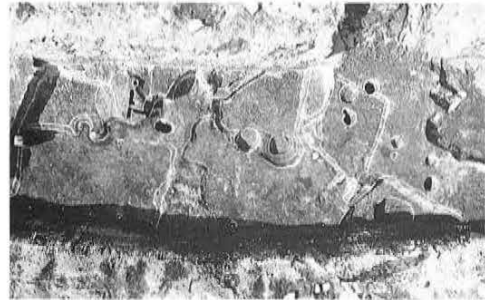
H-26号住居址 全景



H-26号住居址遺物出土状況



H-26・29・30号住居址 全景



H-31・32・33・30号住居址 全景



H-13・34・35・36号住居址 全景



H-34・35号住居址 全景



H-35号住居址 竈



H-35号住居址 竈



H-35号住居址遺物出土状況



H-40号住居址 全景



H-40号住居址 竈



H-41・42号住居址 全景



H-44・45号住居址 全景

图版—10



H-44·45号住居址 全景



H-44号住居址 全景



H-46号住居址 全景



H-46·47号住居址 全景



H-48号住居址 全景



H-49号住居址 全景



H-50号住居址 全景



H-50·51号住居址 全景



H-59·60·52·53号住居址 全景



H-52·53号住居址 全景



H-54·40·56号住居址 全景



H-54号住居址 全景



H-55号住居址 全景



H-57号住居址 全景

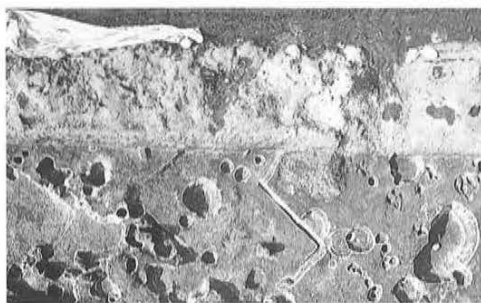


H-57号住居址 全景



H-58号住居址 全景

图版-12



H-59·60号住居址 全景



H-60号住居址 全景



H-39号住居址 全景



H-67·62·63·64号住居址 全景



H-72号住居址 全景



S-1号 配石墓



U-2



U-3



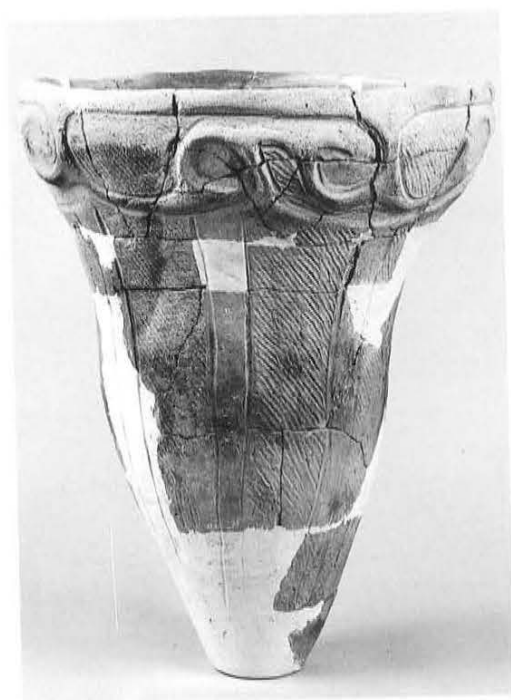
J-1号住 深鉢



S-1号配石墓 鉢



J-2号住 深鉢



D-92 深鉢

図版-14



グリッド 壺



Y-3号住 小型甕



Y-3号住 小型甕



Y-3号住 鉢



Y-3号住 壺



Y-4号住 甕



Y-3号住 甕



Y-5号住 壺



Y-6号住 台付甕脚部



Y-7号住 壺



Y-7号住 高坏



Y-7号住 台付甕脚部



グリッド 坏



Y-12号住 小型甗



Y-12号住 高坏



Y-7号住 甗



Y-12号住 甗



Y-12号住 壺



Y-11号住 壺



Y-16号住 甗



Y-14号住 壺



Y-16号住 甗



Y-16号住 小型甗



Y-16号住 壺

图版—16



Y-16号住 壺



Y-16号住 小型壺



Y-16号住 甗



Y-16号住 壺



Y-16号住 壺



Y-16号住 甗



Y-17号住 坩



Y-17号住 坩



Y-16号住 甗



Y-17号住 高坏



Y-17号住 甗



Y-17号住 甕



Y-19号住 鉢



Y-17号住 壺



Y-19号住 壺



H-1号住 台付甕



Y-19号住 甕



H-1号住 小型甕



H-1号住 台付甕



H-1号住 壺



H-1号住 小型甕



H-1号住 鉢

図版—18



H-1号住 壺



H-1号住 壺



H-2号住 埴



H-2号住 壺



H-6号住 多孔鉢



H-2号住 台付甕



H-6号住 高坏



H-6号住 高坏



H-7号住 高坏



H-7号住 坏



H-54号住 坏



H-54号住 坏



H-6号住 高坏



H-6号住 埴



H-8号住 甕



H-7号住 甕



H-9号住 甕



H-35号住 甕



H-9号住 坏



H-13号住 坏



H-14号住 高坏



H-14号住 壺



H-14号住 甕



H-16号住 高坏



H-16号住 甕



H-16号住 甕

图版—20



H-17号住 壺



H-17号住 壺



H-21号住 甗



H-25住 坏



H-21号住 高坏



H-21号住 甗



H-25号住 高坏



H-25号住 高坏



H-23号住 壺



H-26号住 壺



H-25号住 甗



H-25号住 甗



H-30号住 坏



H-30号住 坏



H-26号住 甗



H-30号住 壺



H-32号住 甗



H-32号住 甗



H-32号住 坏



H-35号住 坏



H-35号住 坏



H-33号住 甗



H-35号住 高坏



H-35号住 甗

图版-22



H-35号住 球胴甕



H-39号住 甕



H-38号住 坏



H-40号住 坏



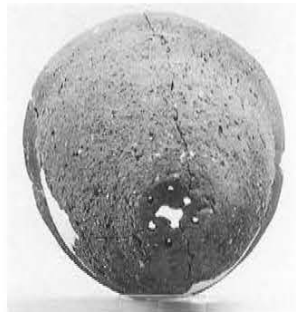
H-40号住 坏



H-40号住 坏



H-40号住 多孔鉢



H-40号住 多孔鉢底部



H-40号住 甕



H-35号住 甕



H-40号住 甕



H-42号住 甕



グリッド出土 坏



グリッド出土 坏



H-43号住 坏



H-43号住 坏



グリッド出土 甕



H-43号住 坏



H-43号住 坏



H-43号住 甕



H-43号住 罎



H-43号住 小型甕



H-43号住 小型甕



H-43号住 甕



H-43号住 甕



H-43号住 冢



H-44号住 坏



H-49号住 坏



H-45号住 甗



H-49号住 坏



H-50号住 坏



H-45号住 甗



H-50号住 甗



H-50号住 甗



H-50号住 壺



H-51号住 坏



H-53号住 坏



H-53号住 甑



H-53号住 坏



H-57号住 坏



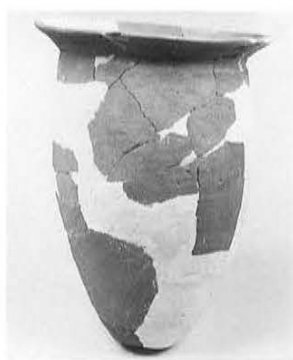
H-57号住 甑



H-58号住 坏



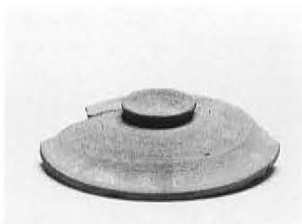
H-58号住 坏



H-58号住 甑



H-59号住 坏



H-59号住 盖



H-59号住 壶



H-59号住 片口



H-59号住 有孔钵

図版-26



H-63号住 坏



H-63号住 坏



H-63号住 坏



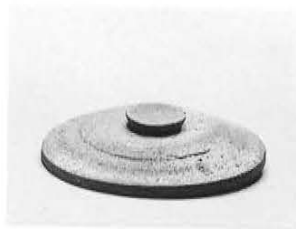
H-63号住 坏



H-63号住 坏



H-63号住 甕



H-63号住 蓋



H-63号住 蓋



H-63号住 蓋



H-64号住 坏



H-65号住 坏



H-65号住 坏



グリッド出土 甕



H-66号住 甕



H-66号住 甕



J-2・H-16号住居址 全景



J-1号住居址遺物出土状況



Y-1・H-2号住居址 全景



Y-2号住居址 全景



Y-2号住居址遺物出土状況



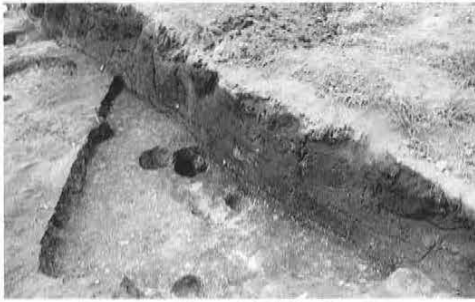
Y-3号住居址 全景



Y-4号住居址 全景



Y-5・H-8号住居址 全景



Y-6·H-9号住居址 全景



Y-8号住居址 全景



Y-8号住居址遺物出土狀況



Y-8号住居址遺物出土狀況



H-1号住居址 全景



H-3号住居址 全景



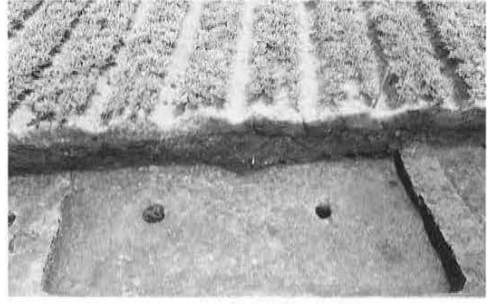
H-3号住居址遺物出土狀況



H-4号住居址 全景



H-4号住居址 全景



H-5号住居址 全景



H-9号住居址 全景



H-9号住居址窠 全景



H-11号住居址 全景



H-12号住居址 全景



H-15号住居址 全景



H-12·13·Y-9号住居址 全景



H-17・18号住居址 全景



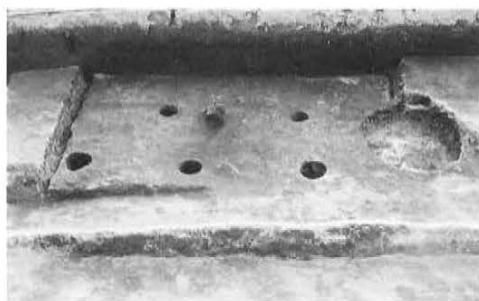
H-18号住居址竈出土状況



H-20・21・26号住居址 全景



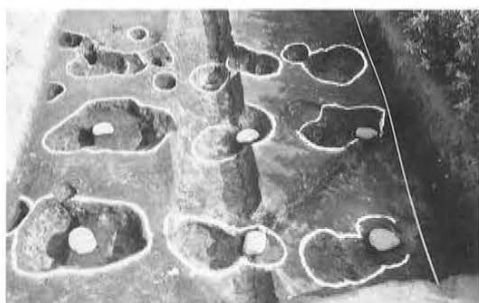
H-25号住居址 全景



H-23号住居址 全景



H-24・29号住居址 全景



HT-1 全景



トレンチ掘削状況



J-1号住 深鉢



Y-2号住 壺



Y-2号住 甕



Y-1号住 高坏



Y-2号住 高坏



Y-2号住 小型甕



Y-2号住 高坏



Y-2号住 甕

图版-32



Y-7号住 壺



Y-7号住 鉢



Y-10号住 壺



Y-11号住 甗



H-1号住 坏



Y-8号住 甗



Y-8号住 甗



H-1号住 壺



H-1号住 坏



Y-8号住 壺



Y-8号住 甗



H-1号住 高坏



H-1号住 高坏



H-3号住 坏



H-3号住 坏



H-3号住 甕



H-3号住 高坏



H-3号住 甕



H-9号住 坏



H-9号住 小型甕



H-9号住 甕



H-12号住 坏



H-12号住 甕



H-12号住 台付甕



H-12号住 坏



H-18号住 甕



H-18号住 甕



H-18号住 鉢



H-18号住 坏



H-18号住 坏



H-18号住 小型甕



H-18号住 甕



H-18号住 甕



H-18号住 甕



H-19号住 甕



H-19号住 高坏



H-20号住 高坏



H-20号住 パレス壺



H-25号住 小型甕



H-25号住 小型甕



H-28号住 有孔鉢



H-27号住 小型甕



H-28号住 台付甕



H-27号住 甕

荒神平・吹上遺跡

——市道東491号線建設事業・さざんかタウン鷺宮
住宅団地造成事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書——

発行日 平成7年3月31日

編集・発行 安中市教育委員会
群馬県安中市安中1丁目23-13

印刷 朝日印刷工業株式会社